

---

# 新しい福島市総合計画の策定に向けた 市民アンケート調査報告書

---

平成30年12月

福島市



# 目次

[1] 調査概要	2
[2] 調査結果	4
1. 回答者の属性	5
2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」	5 2
3. 結婚や子育て	2 2 1
4. 暮らし	3 0 3
5. まちづくり	3 4 8
6. 自由記述	4 1 5
[3] 参考資料 市民アンケート調査票	4 3 6

---

## [ 1 ] 調査概要

---

## 1. アンケートの概要

- (1) 目的：新しい福島市総合計画（第6次福島市総合計画）の策定にあたり、本市がこれまで行ってきた施策に対する市民の評価及びニーズ等を的確に把握し、本市が今後目指すべき将来の姿やまちづくりの方向性等を検討するうえでの基礎資料とします。
- (2) 調査地域：福島市全域
- (3) 調査対象：福島市に居住する満15歳以上の男女
- (4) 標本数：3,000名
- (5) 実施方法：郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間：平成30年7月17日（火）～平成30年8月7日（火）

## 2. アンケートの回収状況

- (1) 標本数：3,000名
- (2) 回収数：1,422名
- (3) 回収率：47.4%
- (4) 有効回収数：1,420名
- (5) 有効回収率：47.3%

## 3. 報告書の見方

- (1) 集計結果の「不明」の件数は、お願いした回答を記入していなかった件数及び、回答数の上限を超えて回答していた件数の合計値です。
- (2) 複数回答をお願いしている設問は、全体（回答者数）を100.0%として選択肢ごとの回答件数の割合を示しています。そのため、各選択肢の構成比（%）の合計は100.0%になりません。
- (3) 各設問の構成比（%）は百分率で表し、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表記しています。そのため、合計が100.0%にならない場合があります。
- (4) クロス集計の図表については、表側（縦軸）となる設問に「不明」がある場合、これを表示していません。ただし、全体の件数には含めているため、各分析項目の件数の合計が全体と一致しないことがあります。
- (5) 帯グラフ中のNは、構成比を表す際の母数を示します。

---

## [2] 調査結果

---

# 1. 回答者の属性

## 1-1 性別

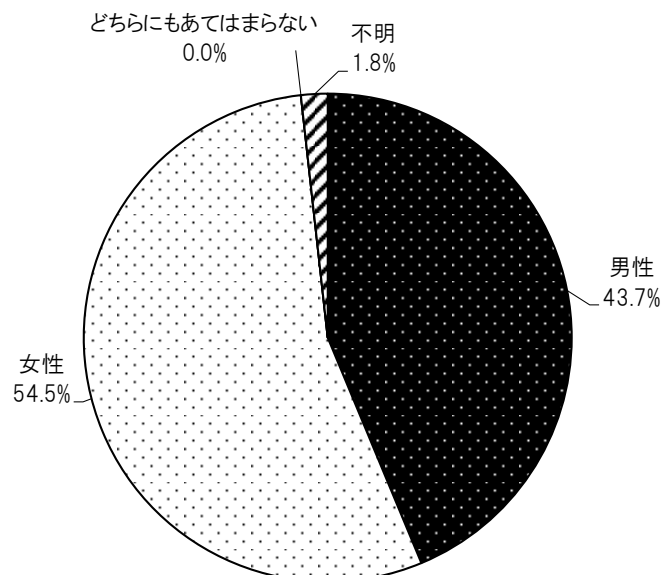
問. あなたの性別は、どちらですか。

### 【全体（単純集計）】

「女性（54.5%）」が最も割合が高く、次いで「男性（43.7%）」が続いています。

### 【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
男性	621	43.7
女性	774	54.5
どちらにもあてはまらない	0	0.0
不明	25	1.8



## 1-2 年齢

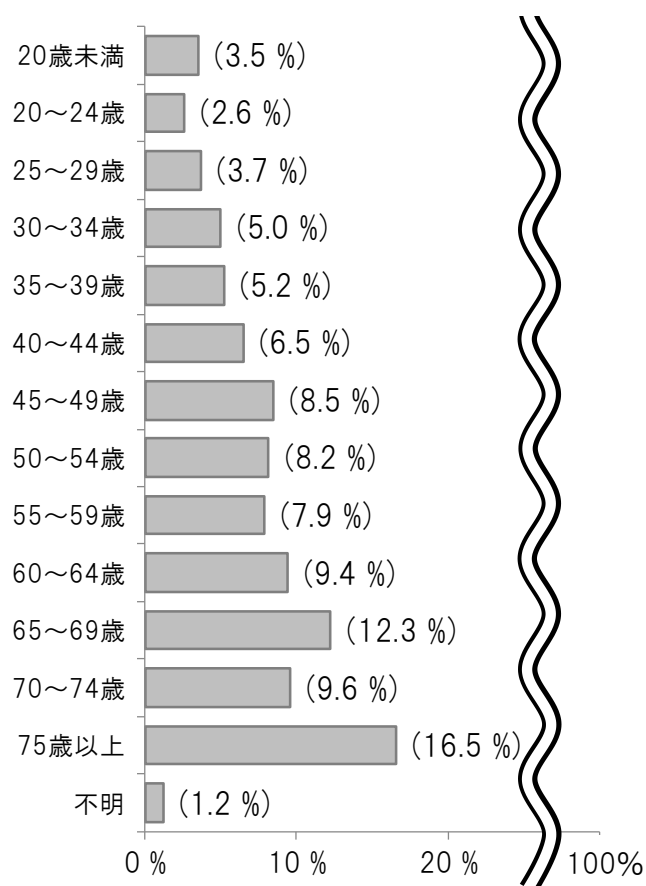
問. あなたの年齢は、何歳ですか。

### 【全体（単純集計）】

「75歳以上（16.5%）」が最も割合が高く、次いで「65～69歳（12.3%）」が続いています。

### 【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
20歳未満	50	3.5
20～24歳	37	2.6
25～29歳	52	3.7
30～34歳	71	5.0
35～39歳	74	5.2
40～44歳	92	6.5
45～49歳	120	8.5
50～54歳	116	8.2
55～59歳	112	7.9
60～64歳	134	9.4
65～69歳	174	12.3
70～74歳	136	9.6
75歳以上	235	16.5
不明	17	1.2





## 1-3 居住地区

問. あなたのお住まいの地区は、どちらですか。

### 【全体（単純集計）】

「清水地区（13.0%）」が最も割合が多く、次いで「中央地区（本庁）（12.8%）」、「北信地区（10.6%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「女性」が最も割合が高く、特に「吾妻地区（62.6%）」、「東部地区（60.7%）」などで高い割合を示しています。

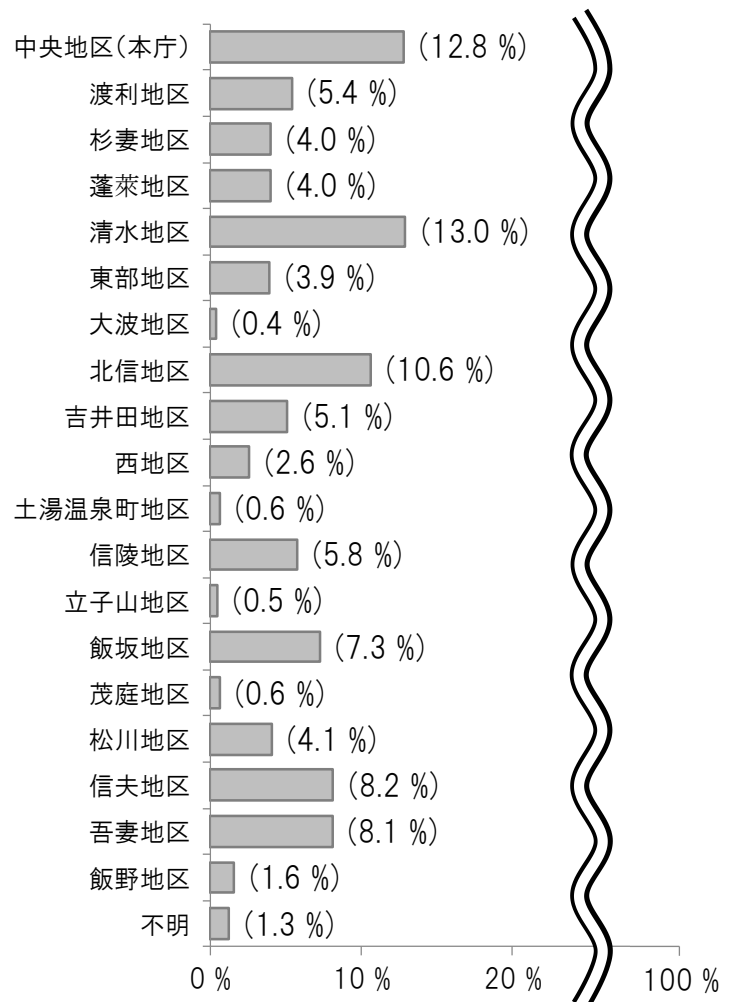
一方で、「杉妻地区（49.1%）」、「松川地区（46.6%）」などについては、「女性」が低い割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「75歳以上」が最も割合が高く、特に「蓬萊地区（22.8%）」、「松川地区（20.7%）」、「中央地区（本庁）（19.8%）」などで高い割合を示しています。

### 【全体（単純集計）】

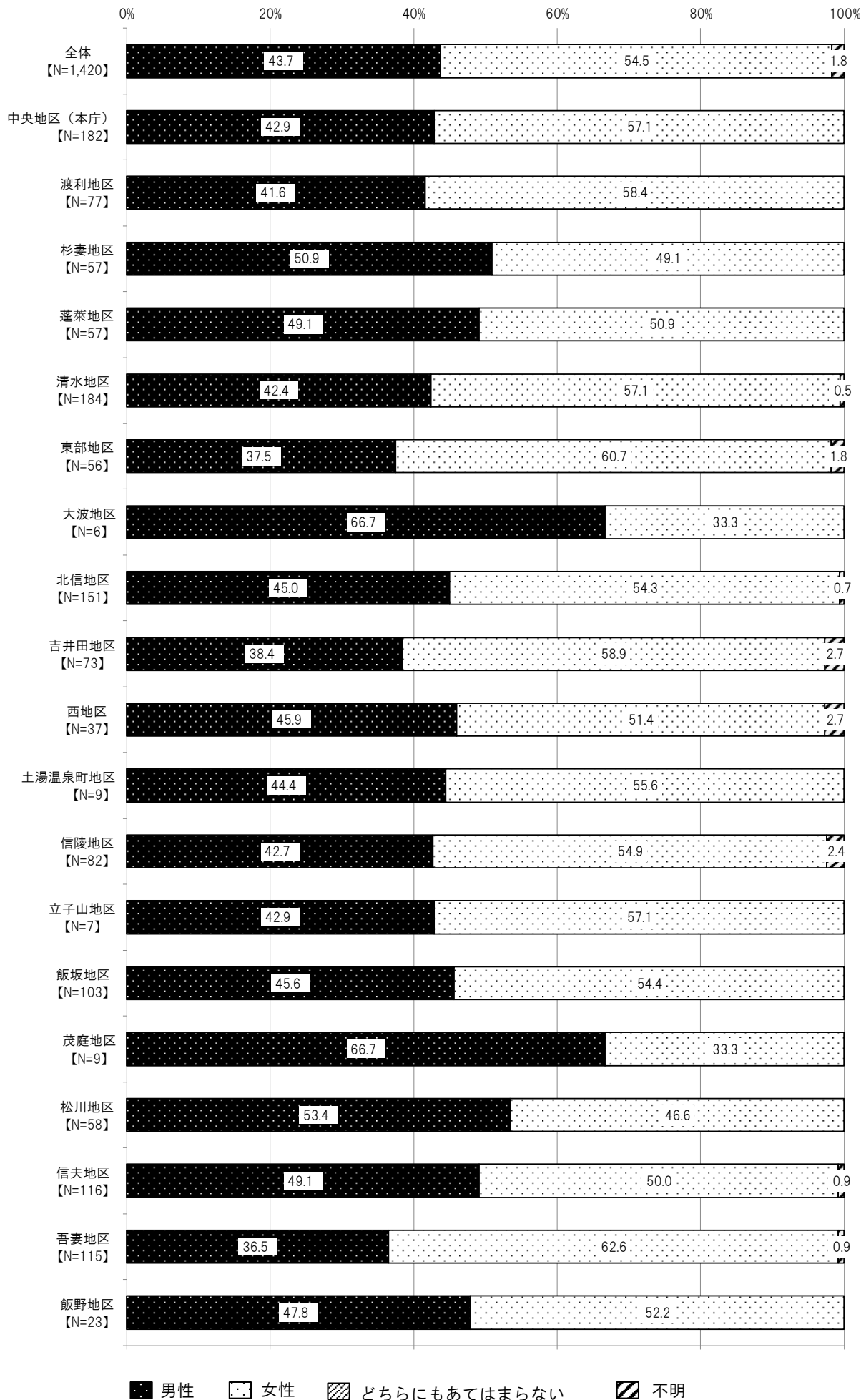
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
中央地区（本庁）	182	12.8
渡利地区	77	5.4
杉妻地区	57	4.0
蓬萊地区	57	4.0
清水地区	184	13.0
東部地区	56	3.9
大波地区	6	0.4
北信地区	151	10.6
吉井田地区	73	5.1
西地区	37	2.6
土湯温泉町地区	9	0.6
信陵地区	82	5.8
立子山地区	7	0.5
飯坂地区	103	7.3
茂庭地区	9	0.6
松川地区	58	4.1
信夫地区	116	8.2
吾妻地区	115	8.1
飯野地区	23	1.6
不明	18	1.3



【居住地区×性別 クロス集計】

1位 2位

		性別				
		合計	男性	女性	どちらにもあてはまらない	不明
居住地区	全体	1,420	621	774	0	25
		100.0%	43.7%	54.5%	0.0%	1.8%
	中央地区 (本庁)	182	78	104	0	0
		100.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%
	渡利地区	77	32	45	0	0
		100.0%	41.6%	58.4%	0.0%	0.0%
	杉妻地区	57	29	28	0	0
		100.0%	50.9%	49.1%	0.0%	0.0%
	蓬萊地区	57	28	29	0	0
		100.0%	49.1%	50.9%	0.0%	0.0%
	清水地区	184	78	105	0	1
		100.0%	42.4%	57.1%	0.0%	0.5%
	東部地区	56	21	34	0	1
		100.0%	37.5%	60.7%	0.0%	1.8%
	大波地区	6	4	2	0	0
		100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	北信地区	151	68	82	0	1
		100.0%	45.0%	54.3%	0.0%	0.7%
	吉井田地区	73	28	43	0	2
		100.0%	38.4%	58.9%	0.0%	2.7%
西地区	37	17	19	0	1	
	100.0%	45.9%	51.4%	0.0%	2.7%	
土湯温泉町地区	9	4	5	0	0	
	100.0%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	
信陵地区	82	35	45	0	2	
	100.0%	42.7%	54.9%	0.0%	2.4%	
立子山地区	7	3	4	0	0	
	100.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	
飯坂地区	103	47	56	0	0	
	100.0%	45.6%	54.4%	0.0%	0.0%	
茂庭地区	9	6	3	0	0	
	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
松川地区	58	31	27	0	0	
	100.0%	53.4%	46.6%	0.0%	0.0%	
信夫地区	116	57	58	0	1	
	100.0%	49.1%	50.0%	0.0%	0.9%	
吾妻地区	115	42	72	0	1	
	100.0%	36.5%	62.6%	0.0%	0.9%	
飯野地区	23	11	12	0	0	
	100.0%	47.8%	52.2%	0.0%	0.0%	



【居住地区×年齢 クロス集計】

		年						
		合計	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
居住地区	全体	1,420	50	37	52	71	74	92
		100.0%	3.5%	2.6%	3.7%	5.0%	5.2%	6.5%
	中央地区 (本庁)	182	12	2	4	7	12	14
		100.0%	6.6%	1.1%	2.2%	3.8%	6.6%	7.7%
	渡利地区	77	2	1	4	1	4	5
		100.0%	2.6%	1.3%	5.2%	1.3%	5.2%	6.5%
	杉妻地区	57	3	1	2	<b>7</b>	1	<b>7</b>
		100.0%	5.3%	1.8%	3.5%	<b>12.3%</b>	1.8%	<b>12.3%</b>
	蓬萊地区	57	0	1	1	2	0	1
		100.0%	0.0%	1.8%	1.8%	3.5%	0.0%	1.8%
	清水地区	184	10	5	8	10	9	13
		100.0%	5.4%	2.7%	4.3%	5.4%	4.9%	7.1%
	東部地区	56	1	2	3	3	3	2
		100.0%	1.8%	3.6%	5.4%	5.4%	5.4%	3.6%
	大波地区	6	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	北信地区	151	6	4	5	12	13	10
		100.0%	4.0%	2.6%	3.3%	7.9%	8.6%	6.6%
	吉井田 地区	73	1	5	<b>6</b>	4	5	<b>9</b>
		100.0%	1.4%	6.8%	<b>8.2%</b>	5.5%	6.8%	<b>12.3%</b>
西地区	37	2	1	1	0	2	<b>3</b>	
	100.0%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	5.4%	<b>8.1%</b>	
土湯温泉町 地区	9	<b>1</b>	0	0	0	0	<b>2</b>	
	100.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>22.2%</b>	
信陵地区	82	1	4	2	5	<b>7</b>	3	
	100.0%	1.2%	4.9%	2.4%	6.1%	<b>8.5%</b>	3.7%	
立子山 地区	7	<b>1</b>	0	0	0	0	<b>1</b>	
	100.0%	<b>14.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>14.3%</b>	
飯坂地区	103	2	1	1	6	5	5	
	100.0%	1.9%	1.0%	1.0%	5.8%	4.9%	4.9%	
茂庭地区	9	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0	0	
	100.0%	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	0.0%	
松川地区	58	3	0	2	1	1	4	
	100.0%	5.2%	0.0%	3.4%	1.7%	1.7%	6.9%	
信夫地区	116	1	5	7	6	6	6	
	100.0%	0.9%	4.3%	6.0%	5.2%	5.2%	5.2%	
吾妻地区	115	3	3	4	6	5	6	
	100.0%	2.6%	2.6%	3.5%	5.2%	4.3%	5.2%	
飯野地区	23	1	1	<b>2</b>	0	0	1	
	100.0%	4.3%	4.3%	<b>8.7%</b>	0.0%	0.0%	4.3%	

齡							
45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳以上	不明
<b>120</b>	116	112	<b>134</b>	<b>174</b>	<b>136</b>	<b>235</b>	17
<b>8.5%</b>	8.2%	7.9%	<b>9.4%</b>	<b>12.3%</b>	<b>9.6%</b>	<b>16.5%</b>	1.2%
<b>17</b>	<b>20</b>	<b>16</b>	12	13	<b>17</b>	<b>36</b>	0
<b>9.3%</b>	<b>11.0%</b>	<b>8.8%</b>	6.6%	7.1%	<b>9.3%</b>	<b>19.8%</b>	0.0%
6	6	<b>11</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>13</b>	1
7.8%	7.8%	<b>14.3%</b>	<b>10.4%</b>	<b>10.4%</b>	<b>9.1%</b>	<b>16.9%</b>	1.3%
<b>5</b>	<b>5</b>	4	<b>5</b>	4	4	<b>9</b>	0
<b>8.8%</b>	<b>8.8%</b>	7.0%	<b>8.8%</b>	7.0%	7.0%	<b>15.8%</b>	0.0%
<b>6</b>	2	5	<b>7</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>13</b>	0
<b>10.5%</b>	3.5%	8.8%	<b>12.3%</b>	<b>17.5%</b>	<b>15.8%</b>	<b>22.8%</b>	0.0%
<b>15</b>	<b>18</b>	<b>15</b>	10	<b>21</b>	<b>15</b>	<b>34</b>	1
<b>8.2%</b>	<b>9.8%</b>	<b>8.2%</b>	5.4%	<b>11.4%</b>	<b>8.2%</b>	<b>18.5%</b>	0.5%
3	4	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>11</b>	0
5.4%	7.1%	<b>10.7%</b>	<b>12.5%</b>	<b>8.9%</b>	<b>10.7%</b>	<b>19.6%</b>	0.0%
0	0	<b>2</b>	0	0	<b>1</b>	<b>3</b>	0
0.0%	0.0%	<b>33.3%</b>	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>	<b>50.0%</b>	0.0%
12	<b>14</b>	5	<b>17</b>	<b>19</b>	<b>15</b>	<b>19</b>	0
7.9%	<b>9.3%</b>	3.3%	<b>11.3%</b>	<b>12.6%</b>	<b>9.9%</b>	<b>12.6%</b>	0.0%
5	3	5	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>9</b>	0
6.8%	4.1%	6.8%	<b>8.2%</b>	<b>12.3%</b>	<b>8.2%</b>	<b>12.3%</b>	0.0%
<b>3</b>	2	2	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	0
<b>8.1%</b>	5.4%	5.4%	<b>16.2%</b>	<b>16.2%</b>	<b>8.1%</b>	<b>16.2%</b>	0.0%
0	0	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	0	<b>1</b>	0
0.0%	0.0%	<b>11.1%</b>	<b>22.2%</b>	<b>22.2%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%
<b>7</b>	6	3	<b>8</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>16</b>	0
<b>8.5%</b>	7.3%	3.7%	<b>9.8%</b>	<b>12.2%</b>	<b>12.2%</b>	<b>19.5%</b>	0.0%
0	0	<b>2</b>	<b>1</b>	0	<b>1</b>	<b>1</b>	0
0.0%	0.0%	<b>28.6%</b>	<b>14.3%</b>	0.0%	<b>14.3%</b>	<b>14.3%</b>	0.0%
<b>14</b>	<b>11</b>	8	<b>10</b>	<b>16</b>	9	<b>15</b>	0
<b>13.6%</b>	<b>10.7%</b>	7.8%	<b>9.7%</b>	<b>15.5%</b>	8.7%	<b>14.6%</b>	0.0%
0	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	0
0.0%	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	<b>33.3%</b>	0.0%
<b>6</b>	3	4	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>12</b>	0
<b>10.3%</b>	5.2%	6.9%	<b>15.5%</b>	<b>10.3%</b>	<b>12.1%</b>	<b>20.7%</b>	0.0%
8	<b>10</b>	<b>12</b>	<b>9</b>	<b>20</b>	8	<b>18</b>	0
6.9%	<b>8.6%</b>	<b>10.3%</b>	<b>7.8%</b>	<b>17.2%</b>	6.9%	<b>15.5%</b>	0.0%
<b>11</b>	10	8	<b>13</b>	<b>20</b>	<b>14</b>	<b>12</b>	0
<b>9.6%</b>	8.7%	7.0%	<b>11.3%</b>	<b>17.4%</b>	<b>12.2%</b>	<b>10.4%</b>	0.0%
<b>2</b>	1	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	0
<b>8.7%</b>	4.3%	<b>8.7%</b>	<b>13.0%</b>	<b>13.0%</b>	<b>13.0%</b>	<b>17.4%</b>	0.0%

## 1-4 家族構成

問. あなたの家族構成は、次のどれですか。

### 【全体（単純集計）】

「二世世代世帯（夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦）（34.7%）」が最も割合が高く、次いで「一世代世帯（夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど）（30.4%）」、「三世世代世帯（祖父母と親子）（12.7%）」が続いています。

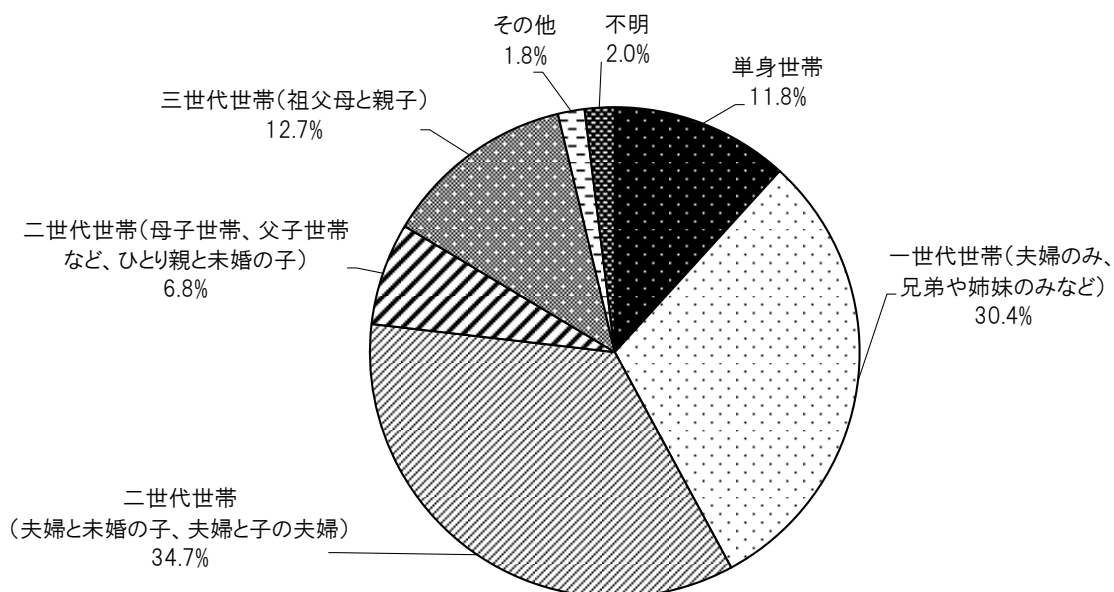
また、その他として、「四世代世帯」などの意見がありました。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「二世世代世帯（夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦）」が最も割合が高く、特に「松川地区（44.8%）」、「北信地区（41.7%）」などで高い割合を示しています。

### 【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
単身世帯	167	11.8
一世代世帯（夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど）	431	30.4
二世世代世帯（夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦）	493	34.7
二世世代世帯（母子世帯、父子世帯など、ひとり親と未婚の子）	96	6.8
三世世代世帯（祖父母と親子）	180	12.7
その他	25	1.8
不明	28	2.0



## 【家族構成×居住地区 クロス集計】

1位

2位

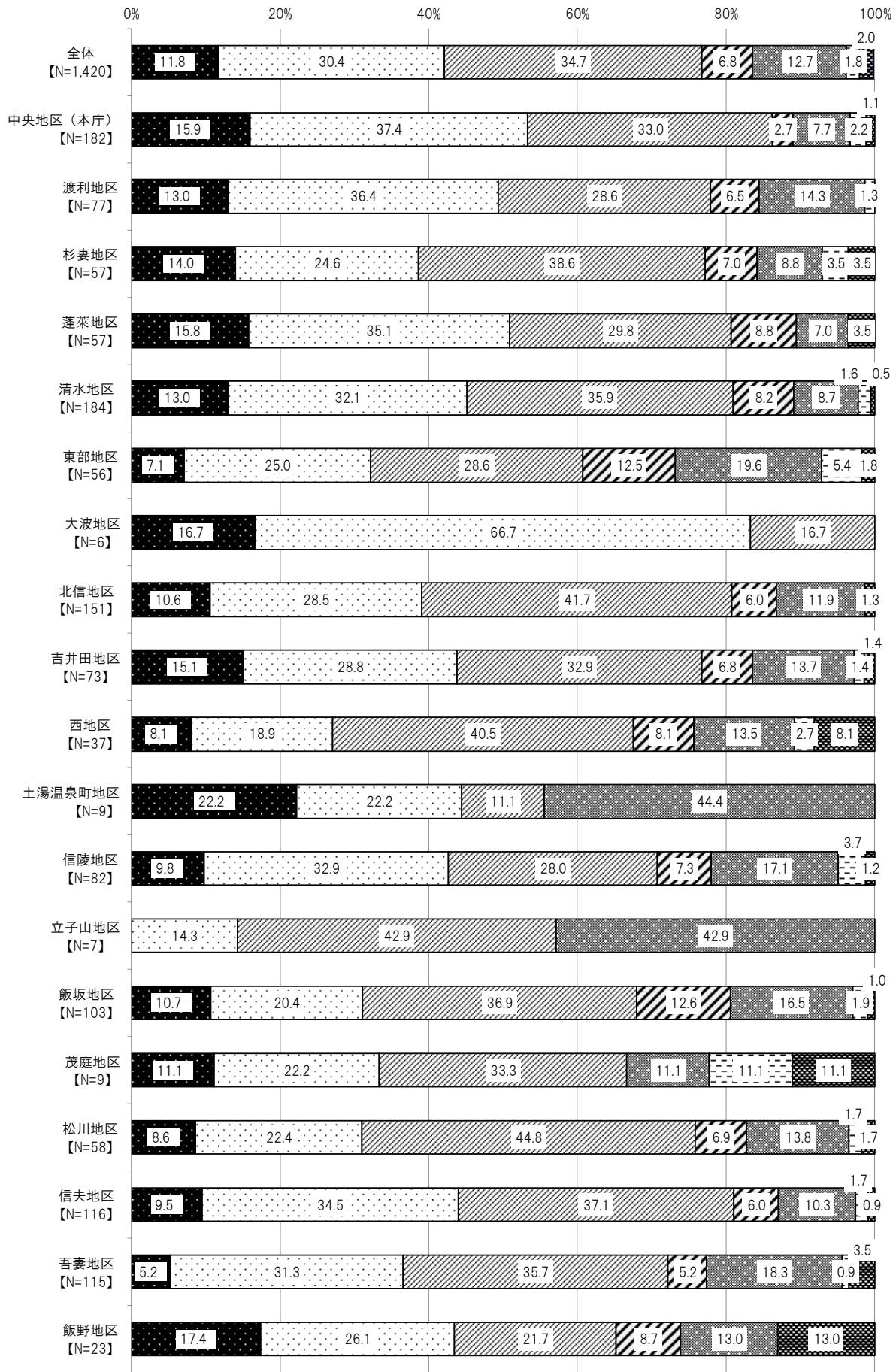
3位

4位

5位

6位～

		家族構成								
		合計	単身世帯	一世代世帯 (夫婦のみ、兄弟 や姉妹のみなど)	二世代会世帯 (夫婦と未婚の子、 夫婦と子の夫婦)	二世代会世帯 (母子世帯、父子 世帯など、ひとり 親と未婚の子)	三世代会世帯 (祖父母と親子)	その他	不明	
居住地区	全体	1,420 100.0%	167 11.8%	431 30.4%	493 34.7%	96 6.8%	180 12.7%	25 1.8%	28 2.0%	
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	29 15.9%	68 37.4%	60 33.0%	5 2.7%	14 7.7%	4 2.2%	2 1.1%	
	渡利地区	77 100.0%	10 13.0%	28 36.4%	22 28.6%	5 6.5%	11 14.3%	1 1.3%	0 0.0%	
	杉妻地区	57 100.0%	8 14.0%	14 24.6%	22 38.6%	4 7.0%	5 8.8%	2 3.5%	2 3.5%	
	蓬萊地区	57 100.0%	9 15.8%	20 35.1%	17 29.8%	5 8.8%	4 7.0%	0 0.0%	2 3.5%	
	清水地区	184 100.0%	24 13.0%	59 32.1%	66 35.9%	15 8.2%	16 8.7%	3 1.6%	1 0.5%	
	東部地区	56 100.0%	4 7.1%	14 25.0%	16 28.6%	7 12.5%	11 19.6%	3 5.4%	1 1.8%	
	大波地区	6 100.0%	1 16.7%	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
	北信地区	151 100.0%	16 10.6%	43 28.5%	63 41.7%	9 6.0%	18 11.9%	0 0.0%	2 1.3%	
	吉井田 地区	73 100.0%	11 15.1%	21 28.8%	24 32.9%	5 6.8%	10 13.7%	1 1.4%	1 1.4%	
	西地区	37 100.0%	3 8.1%	7 18.9%	15 40.5%	3 8.1%	5 13.5%	1 2.7%	3 8.1%	
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	
	信陵地区	82 100.0%	8 9.8%	27 32.9%	23 28.0%	6 7.3%	14 17.1%	3 3.7%	1 1.2%	
	立子山 地区	7 100.0%	0 0.0%	1 14.3%	3 42.9%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	
	飯坂地区	103 100.0%	11 10.7%	21 20.4%	38 36.9%	13 12.6%	17 16.5%	2 1.9%	1 1.0%	
	茂庭地区	9 100.0%	1 11.1%	2 22.2%	3 33.3%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	
	松川地区	58 100.0%	5 8.6%	13 22.4%	26 44.8%	4 6.9%	8 13.8%	1 1.7%	1 1.7%	
	信夫地区	116 100.0%	11 9.5%	40 34.5%	43 37.1%	7 6.0%	12 10.3%	2 1.7%	1 0.9%	
	吾妻地区	115 100.0%	6 5.2%	36 31.3%	41 35.7%	6 5.2%	21 18.3%	1 0.9%	4 3.5%	
	飯野地区	23 100.0%	4 17.4%	6 26.1%	5 21.7%	2 8.7%	3 13.0%	0 0.0%	3 13.0%	



- 単身世帯      □ 一世帯世帯 (夫婦のみ、兄弟や姉妹のみなど)
- ▨ 二世帯世帯 (夫婦と未婚の子、夫婦と子の夫婦)
- ▧ 二世帯世帯 (母子世帯、父子世帯など、ひとり親と未婚の子)
- ▩ 三世帯世帯 (祖父母と親子)      □ その他      ■ 不明



## 1-5 主な勤め状況

問. あなたの主なお勤めの状況は、何ですか。

### 【全体（単純集計）】

「無職（28.2%）」が最も割合が高く、次いで「正規の職員（27.2%）」、「専業主婦・主夫（13.0%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、「男性」は「正規の職員（36.9%）」が最も割合が高く、次いで「無職（31.2%）」が続いています。「女性」は「無職（25.3%）」が最も割合が高く、次いで「専業主婦・主夫（23.6%）」、「正規の職員（19.5%）」が続いています。

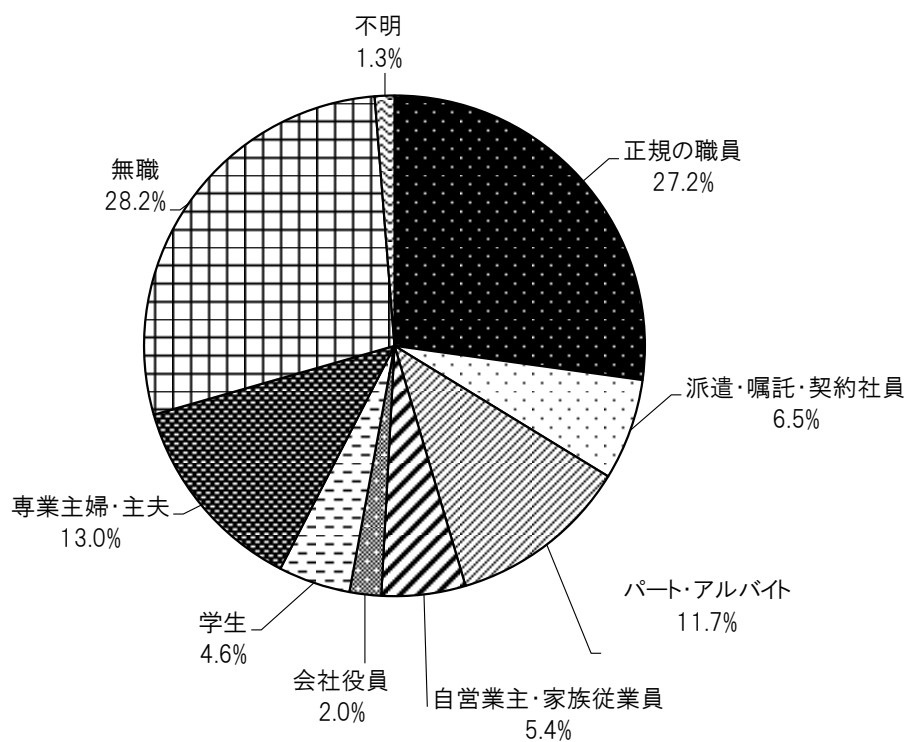
### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「無職」が最も割合が高く、特に「蓬莱地区（40.4%）」、「西地区（37.8%）」などで高い割合を示しています。

一方で、「東部地区（35.7%）」、「杉妻地区（35.1%）」などについては、「正規の職員」が最も高い割合を示しています。

【全体（単純集計）】

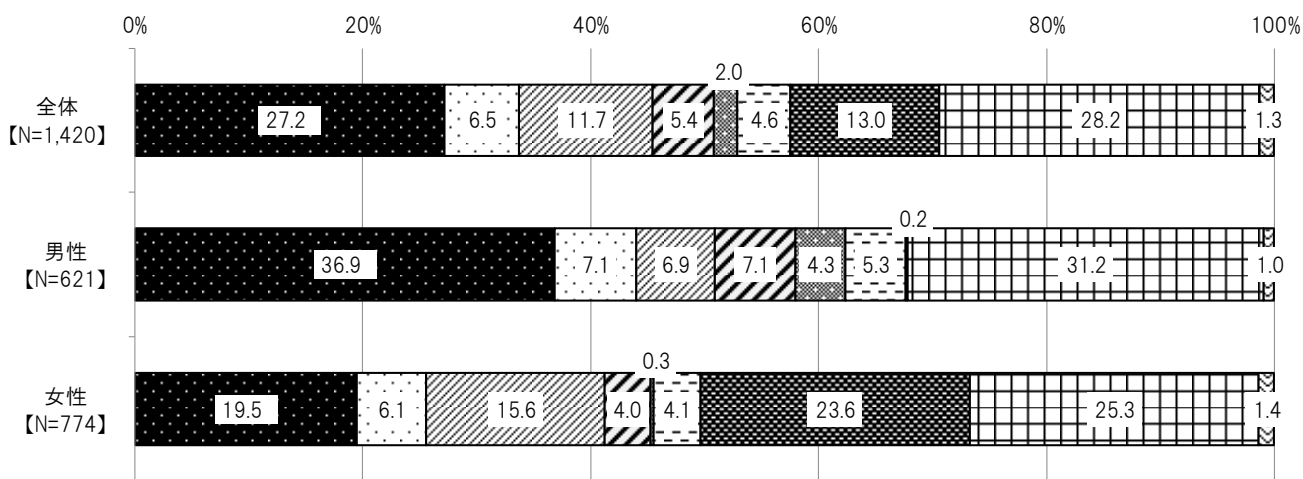
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
正規の職員	386	27.2
派遣・嘱託・契約社員	93	6.5
パート・アルバイト	166	11.7
自営業主・家族従業員	77	5.4
会社役員	29	2.0
学生	66	4.6
専業主婦・主夫	185	13.0
無職	400	28.2
不明	18	1.3



【勤め状況×性別 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		勤め状況									
		合計	正規の職員	派遣・嘱託・契約社員	パート・アルバイト	自営業主・家族従業員	会社役員	学生	専業主婦・主夫	無職	不明
性別	全体	1,420	<b>386</b>	<b>93</b>	<b>166</b>	77	29	66	<b>185</b>	<b>400</b>	18
		100.0%	<b>27.2%</b>	<b>6.5%</b>	<b>11.7%</b>	5.4%	2.0%	4.6%	<b>13.0%</b>	<b>28.2%</b>	1.3%
	男性	621	<b>229</b>	<b>44</b>	<b>43</b>	<b>44</b>	27	33	1	<b>194</b>	6
		100.0%	<b>36.9%</b>	<b>7.1%</b>	<b>6.9%</b>	<b>7.1%</b>	4.3%	5.3%	0.2%	<b>31.2%</b>	1.0%
	女性	774	<b>151</b>	<b>47</b>	<b>121</b>	31	2	32	<b>183</b>	<b>196</b>	11
		100.0%	<b>19.5%</b>	<b>6.1%</b>	<b>15.6%</b>	4.0%	0.3%	4.1%	<b>23.6%</b>	<b>25.3%</b>	1.4%



- 正規の職員
- 派遣・嘱託・契約社員
- パート・アルバイト
- 自営業主・家族従業員
- 会社役員
- 学生
- 専業主婦・主夫
- 無職
- 不明

## 【勤め状況×居住地区 クロス集計】

1位

2位

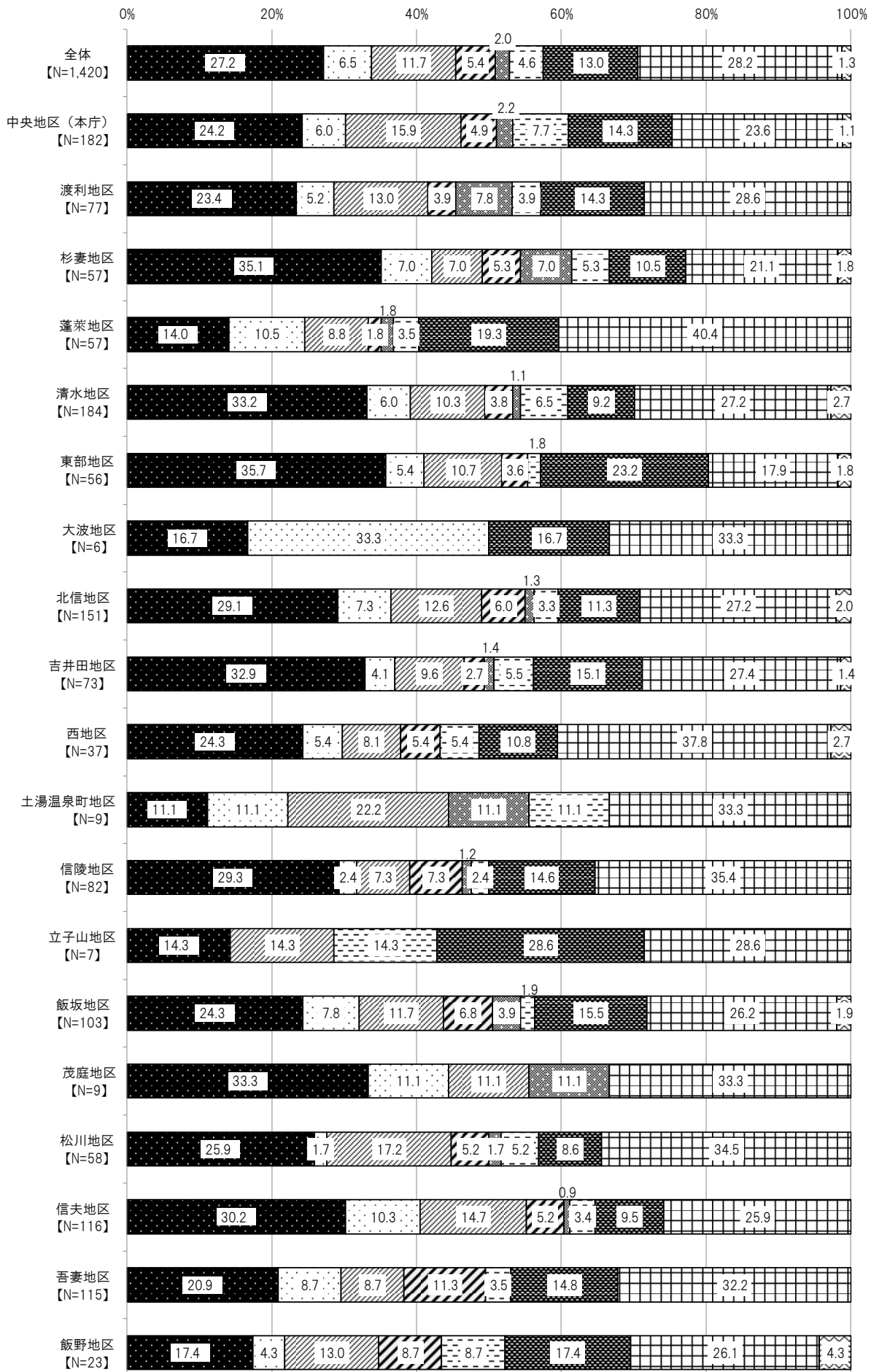
3位

4位

5位

6位～

		勤め状況									
		合計	正規の 職員	派遣・ 嘱託・ 契約社員	パート・ アルバイト	自営業主・ 家族従業員	会社 役員	学生	専業 主婦・主夫	無職	不明
居住 地区	全体	1,420	<b>386</b>	<b>93</b>	<b>166</b>	77	29	66	<b>185</b>	<b>400</b>	18
		100.0%	<b>27.2%</b>	<b>6.5%</b>	<b>11.7%</b>	5.4%	2.0%	4.6%	<b>13.0%</b>	<b>28.2%</b>	1.3%
	中央地区 (本庁)	182	<b>44</b>	11	<b>29</b>	9	4	<b>14</b>	<b>26</b>	<b>43</b>	2
		100.0%	<b>24.2%</b>	6.0%	<b>15.9%</b>	4.9%	2.2%	<b>7.7%</b>	<b>14.3%</b>	<b>23.6%</b>	1.1%
	渡利地区	77	<b>18</b>	4	<b>10</b>	3	<b>6</b>	3	<b>11</b>	<b>22</b>	0
		100.0%	<b>23.4%</b>	5.2%	<b>13.0%</b>	3.9%	<b>7.8%</b>	3.9%	<b>14.3%</b>	<b>28.6%</b>	0.0%
	杉妻地区	57	<b>20</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	3	<b>4</b>	3	<b>6</b>	<b>12</b>	1
		100.0%	<b>35.1%</b>	<b>7.0%</b>	<b>7.0%</b>	5.3%	<b>7.0%</b>	5.3%	<b>10.5%</b>	<b>21.1%</b>	1.8%
	蓬萊地区	57	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	1	1	2	<b>11</b>	<b>23</b>	0
		100.0%	<b>14.0%</b>	<b>10.5%</b>	<b>8.8%</b>	1.8%	1.8%	3.5%	<b>19.3%</b>	<b>40.4%</b>	0.0%
	清水地区	184	<b>61</b>	11	<b>19</b>	7	2	<b>12</b>	<b>17</b>	<b>50</b>	5
		100.0%	<b>33.2%</b>	6.0%	<b>10.3%</b>	3.8%	1.1%	<b>6.5%</b>	<b>9.2%</b>	<b>27.2%</b>	2.7%
	東部地区	56	<b>20</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	2	0	1	<b>13</b>	<b>10</b>	1
		100.0%	<b>35.7%</b>	<b>5.4%</b>	<b>10.7%</b>	3.6%	0.0%	1.8%	<b>23.2%</b>	<b>17.9%</b>	1.8%
	大波地区	6	<b>1</b>	<b>2</b>	0	0	0	0	<b>1</b>	<b>2</b>	0
		100.0%	<b>16.7%</b>	<b>33.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>	<b>33.3%</b>	0.0%
	北信地区	151	<b>44</b>	<b>11</b>	<b>19</b>	9	2	5	<b>17</b>	<b>41</b>	3
		100.0%	<b>29.1%</b>	<b>7.3%</b>	<b>12.6%</b>	6.0%	1.3%	3.3%	<b>11.3%</b>	<b>27.2%</b>	2.0%
	吉井田 地区	73	<b>24</b>	3	<b>7</b>	2	1	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>20</b>	1
		100.0%	<b>32.9%</b>	4.1%	<b>9.6%</b>	2.7%	1.4%	<b>5.5%</b>	<b>15.1%</b>	<b>27.4%</b>	1.4%
西地区	37	<b>9</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	0	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>14</b>	1	
	100.0%	<b>24.3%</b>	<b>5.4%</b>	<b>8.1%</b>	<b>5.4%</b>	0.0%	<b>5.4%</b>	<b>10.8%</b>	<b>37.8%</b>	2.7%	
土湯温泉町 地区	9	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	0	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>3</b>	0	
	100.0%	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	<b>22.2%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>33.3%</b>	0.0%	
信陵地区	82	<b>24</b>	2	<b>6</b>	<b>6</b>	1	2	<b>12</b>	<b>29</b>	0	
	100.0%	<b>29.3%</b>	2.4%	<b>7.3%</b>	<b>7.3%</b>	1.2%	2.4%	<b>14.6%</b>	<b>35.4%</b>	0.0%	
立子山 地区	7	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0	0	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	0	
	100.0%	<b>14.3%</b>	0.0%	<b>14.3%</b>	0.0%	0.0%	<b>14.3%</b>	<b>28.6%</b>	<b>28.6%</b>	0.0%	
飯坂地区	103	<b>25</b>	<b>8</b>	<b>12</b>	7	4	2	<b>16</b>	<b>27</b>	2	
	100.0%	<b>24.3%</b>	<b>7.8%</b>	<b>11.7%</b>	6.8%	3.9%	1.9%	<b>15.5%</b>	<b>26.2%</b>	1.9%	
茂庭地区	9	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0	0	<b>3</b>	0	
	100.0%	<b>33.3%</b>	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	0.0%	<b>33.3%</b>	0.0%	
松川地区	58	<b>15</b>	1	<b>10</b>	<b>3</b>	1	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>20</b>	0	
	100.0%	<b>25.9%</b>	1.7%	<b>17.2%</b>	<b>5.2%</b>	1.7%	<b>5.2%</b>	<b>8.6%</b>	<b>34.5%</b>	0.0%	
信夫地区	116	<b>35</b>	<b>12</b>	<b>17</b>	6	1	4	<b>11</b>	<b>30</b>	0	
	100.0%	<b>30.2%</b>	<b>10.3%</b>	<b>14.7%</b>	5.2%	0.9%	3.4%	<b>9.5%</b>	<b>25.9%</b>	0.0%	
吾妻地区	115	<b>24</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>13</b>	0	4	<b>17</b>	<b>37</b>	0	
	100.0%	<b>20.9%</b>	<b>8.7%</b>	<b>8.7%</b>	<b>11.3%</b>	0.0%	3.5%	<b>14.8%</b>	<b>32.2%</b>	0.0%	
飯野地区	23	<b>4</b>	1	<b>3</b>	<b>2</b>	0	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	1	
	100.0%	<b>17.4%</b>	4.3%	<b>13.0%</b>	<b>8.7%</b>	0.0%	<b>8.7%</b>	<b>17.4%</b>	<b>26.1%</b>	4.3%	



正規の職員
  派遣・嘱託・契約社員
  パート・アルバイト
  自営業主・家族従業員

会社役員
  学生
  専業主婦・主夫
  無職

不明

## 1-6 職業

問. あなたのご職業は、何ですか。兼業の方は、主な職業のみお答えください。

(「1-5 主な勤め状況」で、「正規の職員」、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「自営業主・家族従業員」、「会社役員」と回答した方に対する設問)

### 【全体（単純集計）】

「商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業（25.6%）」が最も割合が高く、次いで「製造業、建設業、運輸業、郵便業（22.6%）」、「公務員、団体職員（15.7%）」、「医療、介護、福祉業（13.7%）」が続いています。

また、その他として、「記者（フリーランス）」や「画家」などの意見がありました。

### 【居住地区別】

居住地区別では、多くの地区で全体の傾向と同様に「商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業」が最も割合が高く、特に「松川地区（43.3%）」、「飯野地区（40.0%）」、「信夫地区（33.8%）」などで高い割合を示しています。

一方で、「飯野地区（40.0%）」、「西地区（37.5%）」、「飯坂地区（35.7%）」、「東部地区（32.3%）」、「北信地区（28.2%）」などについては、「製造業、建設業、運輸業、郵便業」が最も高い割合を示しており、また、「中央地区（本庁）（23.7%）」、「渡利地区（22.0%）（同率）」については、「公務員、団体職員」が最も高い割合を示しています。

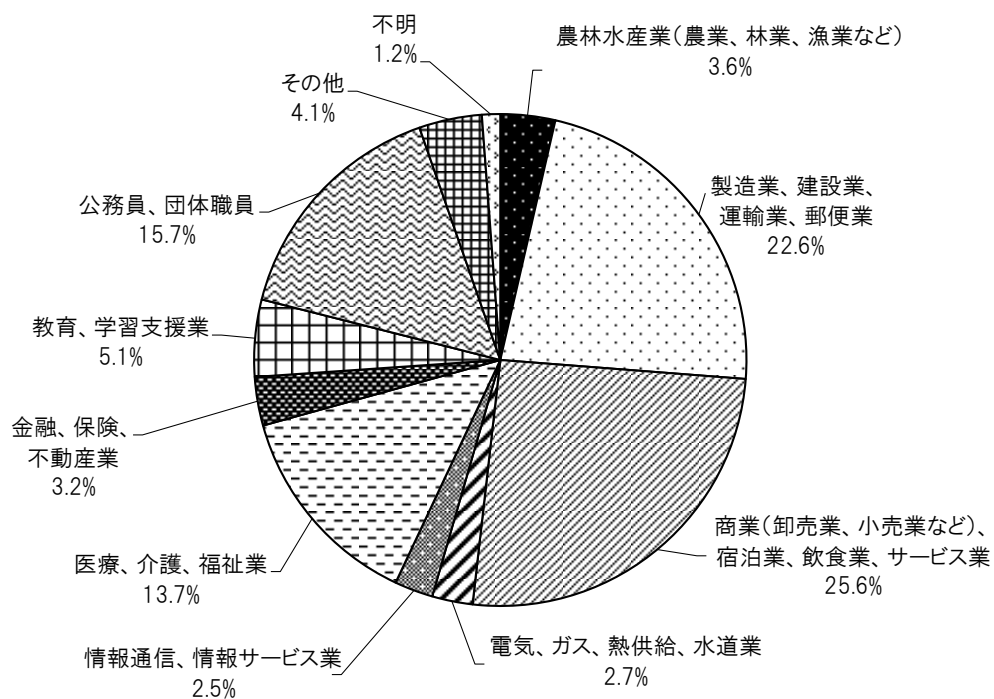
### 【勤め状況別】

勤め状況別では、ほとんどの職業で「正規の職員」が最も割合が高く、特に「公務員、団体職員（74.6%）」、「製造業、建設業、運輸業、郵便業（64.7%）」、「医療、介護、福祉業（61.2%）」などで高い割合を示しています。

一方で、「商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業」については、「パート、アルバイト（38.5%）」が最も高い割合を示しており、また、「農林水産業（農業、林業、漁業など）」については、「自営業主・家族従業員（70.4%）」が最も高い割合を示しています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	751	100.0
農林水産業（農業、林業、漁業など）	27	3.6
製造業、建設業、運輸業、郵便業	170	22.6
商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業	192	25.6
電気、ガス、熱供給、水道業	20	2.7
情報通信、情報サービス業	19	2.5
医療、介護、福祉業	103	13.7
金融、保険、不動産業	24	3.2
教育、学習支援業	38	5.1
公務員、団体職員	118	15.7
その他	31	4.1
不明	9	1.2

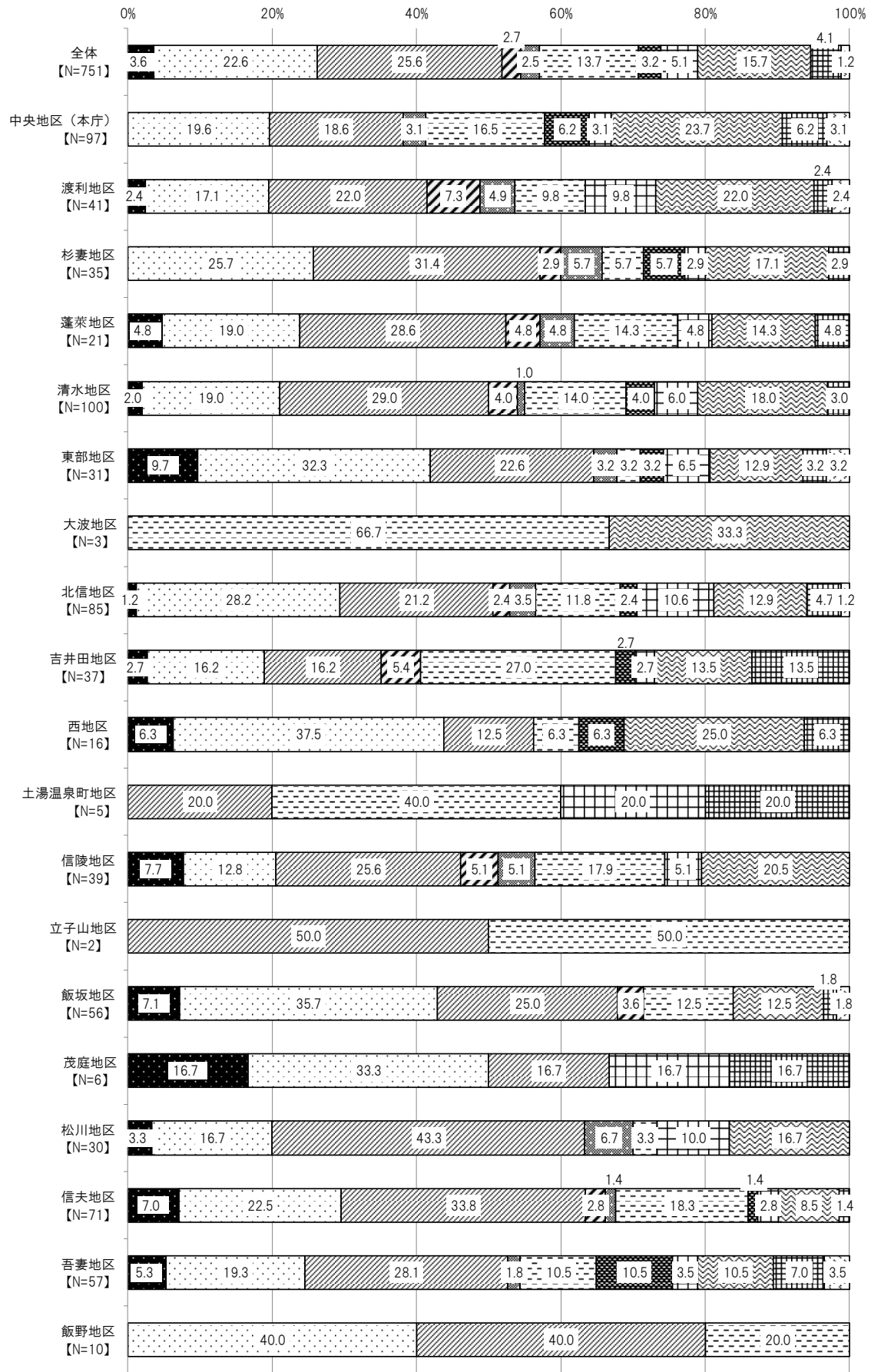


【職業×居住地区 クロス集計】

		職				
		合計	農林水産業 (農業、林業、 漁業など)	製造業、建設業、 運輸業、郵便業	商業(卸売業、 小売業など)、 宿泊業、飲食業、 サービス業	電気、ガス、 熱供給、水道業
居 住 地 区	全体	751 100.0%	27 3.6%	170 22.6%	192 25.6%	20 2.7%
	中央地区 (本庁)	97 100.0%	0 0.0%	19 19.6%	18 18.6%	0 0.0%
	渡利地区	41 100.0%	1 2.4%	7 17.1%	9 22.0%	3 7.3%
	杉妻地区	35 100.0%	0 0.0%	9 25.7%	11 31.4%	1 2.9%
	蓬萊地区	21 100.0%	1 4.8%	4 19.0%	6 28.6%	1 4.8%
	清水地区	100 100.0%	2 2.0%	19 19.0%	29 29.0%	4 4.0%
	東部地区	31 100.0%	3 9.7%	10 32.3%	7 22.6%	0 0.0%
	大波地区	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	85 100.0%	1 1.2%	24 28.2%	18 21.2%	2 2.4%
	吉井田 地区	37 100.0%	1 2.7%	6 16.2%	6 16.2%	2 5.4%
	西地区	16 100.0%	1 6.3%	6 37.5%	2 12.5%	0 0.0%
	土湯温泉町 地区	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%
	信陵地区	39 100.0%	3 7.7%	5 12.8%	10 25.6%	2 5.1%
	立子山 地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	飯坂地区	56 100.0%	4 7.1%	20 35.7%	14 25.0%	2 3.6%
	茂庭地区	6 100.0%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%
	松川地区	30 100.0%	1 3.3%	5 16.7%	13 43.3%	0 0.0%
	信夫地区	71 100.0%	5 7.0%	16 22.5%	24 33.8%	2 2.8%
	吾妻地区	57 100.0%	3 5.3%	11 19.3%	16 28.1%	0 0.0%
	飯野地区	10 100.0%	0 0.0%	4 40.0%	4 40.0%	0 0.0%



業						
情報通信、 情報サービス業	医療、介護、 福祉業	金融、保険、 不動産業	教育、 学習支援業	公務員、 団体職員	その他	不明
19	<b>103</b>	24	<b>38</b>	<b>118</b>	31	9
2.5%	<b>13.7%</b>	3.2%	<b>5.1%</b>	<b>15.7%</b>	4.1%	1.2%
3	<b>16</b>	<b>6</b>	3	<b>23</b>	<b>6</b>	3
3.1%	<b>16.5%</b>	<b>6.2%</b>	3.1%	<b>23.7%</b>	<b>6.2%</b>	3.1%
2	<b>4</b>	0	<b>4</b>	<b>9</b>	1	1
4.9%	<b>9.8%</b>	0.0%	<b>9.8%</b>	<b>22.0%</b>	2.4%	2.4%
<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	1	<b>6</b>	1	0
<b>5.7%</b>	<b>5.7%</b>	<b>5.7%</b>	2.9%	<b>17.1%</b>	2.9%	0.0%
<b>1</b>	<b>3</b>	0	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	0
<b>4.8%</b>	<b>14.3%</b>	0.0%	<b>4.8%</b>	<b>14.3%</b>	<b>4.8%</b>	0.0%
1	<b>14</b>	4	<b>6</b>	<b>18</b>	3	0
1.0%	<b>14.0%</b>	4.0%	<b>6.0%</b>	<b>18.0%</b>	3.0%	0.0%
1	1	1	<b>2</b>	<b>4</b>	1	1
3.2%	3.2%	3.2%	<b>6.5%</b>	<b>12.9%</b>	3.2%	3.2%
0	<b>2</b>	0	0	<b>1</b>	0	0
0.0%	<b>66.7%</b>	0.0%	0.0%	<b>33.3%</b>	0.0%	0.0%
3	<b>10</b>	2	<b>9</b>	<b>11</b>	4	1
3.5%	<b>11.8%</b>	2.4%	<b>10.6%</b>	<b>12.9%</b>	4.7%	1.2%
0	<b>10</b>	1	1	<b>5</b>	<b>5</b>	0
0.0%	<b>27.0%</b>	2.7%	2.7%	<b>13.5%</b>	<b>13.5%</b>	0.0%
0	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>4</b>	<b>1</b>	0
0.0%	<b>6.3%</b>	<b>6.3%</b>	0.0%	<b>25.0%</b>	<b>6.3%</b>	0.0%
0	<b>2</b>	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0
0.0%	<b>40.0%</b>	0.0%	<b>20.0%</b>	0.0%	<b>20.0%</b>	0.0%
2	<b>7</b>	0	2	<b>8</b>	0	0
5.1%	<b>17.9%</b>	0.0%	5.1%	<b>20.5%</b>	0.0%	0.0%
0	<b>1</b>	0	0	0	0	0
0.0%	<b>50.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	<b>7</b>	0	0	<b>7</b>	1	1
0.0%	<b>12.5%</b>	0.0%	0.0%	<b>12.5%</b>	1.8%	1.8%
0	0	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0
0.0%	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>	0.0%	<b>16.7%</b>	0.0%
<b>2</b>	1	0	<b>3</b>	<b>5</b>	0	0
<b>6.7%</b>	3.3%	0.0%	<b>10.0%</b>	<b>16.7%</b>	0.0%	0.0%
1	<b>13</b>	1	2	<b>6</b>	1	0
1.4%	<b>18.3%</b>	1.4%	2.8%	<b>8.5%</b>	1.4%	0.0%
1	<b>6</b>	<b>6</b>	2	<b>6</b>	4	2
1.8%	<b>10.5%</b>	<b>10.5%</b>	3.5%	<b>10.5%</b>	7.0%	3.5%
0	<b>2</b>	0	0	0	0	0
0.0%	<b>20.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

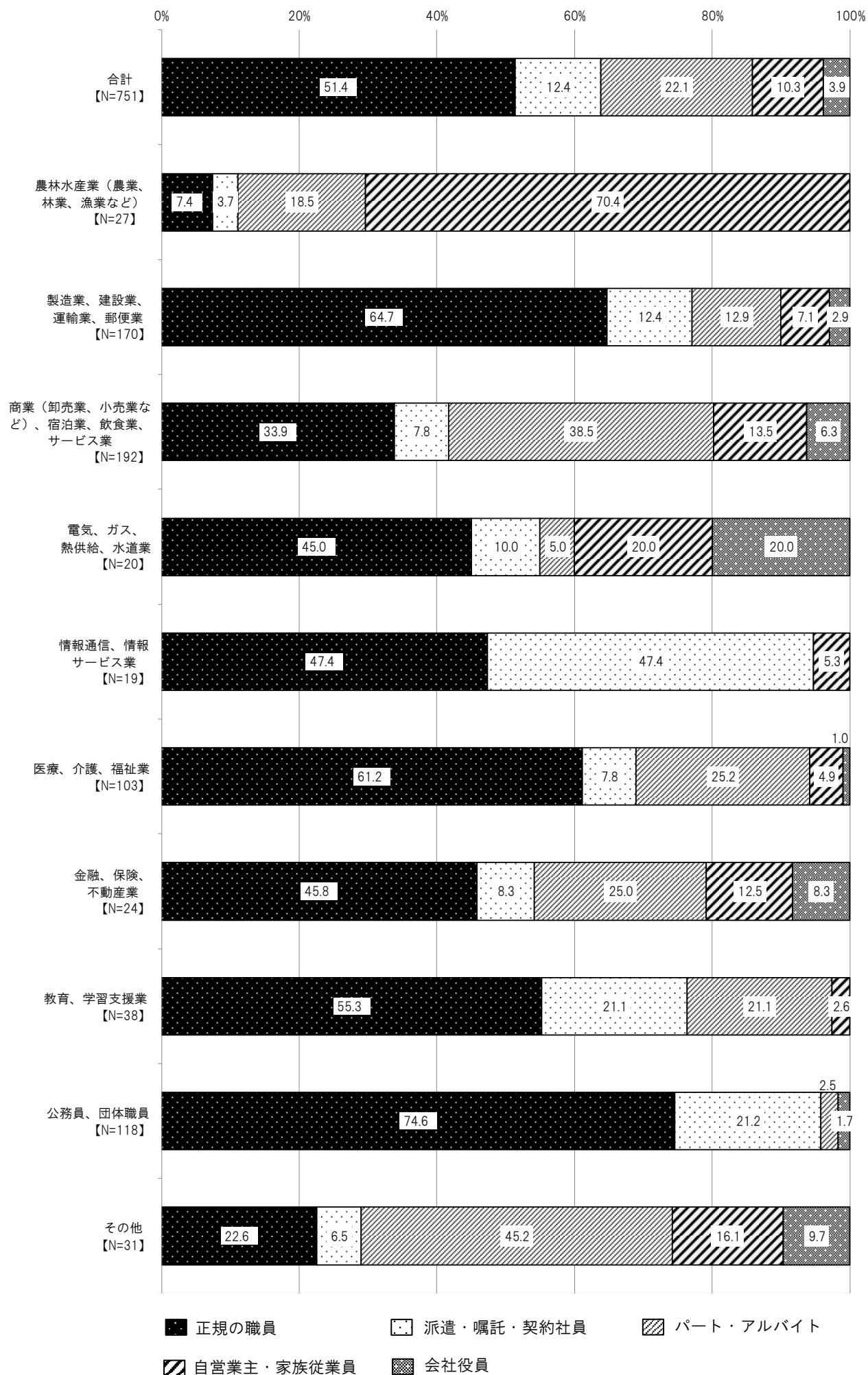


- 農林水産業
- 製造業、建設業、運輸業、郵便業
- 商業、宿泊業、飲食業、サービス業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信、情報サービス業
- 医療、介護、福祉業
- 金融、保険、不動産業
- 教育、学習支援業
- 公務員、団体職員
- その他
- 不明

【職業×勤め状況 クロス集計】

**1位** **2位** **3位** **4位** **5位**

		勤め状況					
		合計	正規の職員	派遣・ 嘱託・ 契約社員	パート・ アルバイト	自営業主・ 家族従業員	会社役員
職業	全体	751 100.0%	<b>386</b> <b>51.4%</b>	<b>93</b> <b>12.4%</b>	<b>166</b> <b>22.1%</b>	<b>77</b> <b>10.3%</b>	<b>29</b> <b>3.9%</b>
	農林水産業 (農業、林業、漁業など)	27 100.0%	<b>2</b> <b>7.4%</b>	<b>1</b> <b>3.7%</b>	<b>5</b> <b>18.5%</b>	<b>19</b> <b>70.4%</b>	0 0.0%
	製造業、建設業、 運輸業、郵便業	170 100.0%	<b>110</b> <b>64.7%</b>	<b>21</b> <b>12.4%</b>	<b>22</b> <b>12.9%</b>	<b>12</b> <b>7.1%</b>	<b>5</b> <b>2.9%</b>
	商業（卸売業、 小売業など）、 宿泊業、飲食業、 サービス業	192 100.0%	<b>65</b> <b>33.9%</b>	<b>15</b> <b>7.8%</b>	<b>74</b> <b>38.5%</b>	<b>26</b> <b>13.5%</b>	<b>12</b> <b>6.3%</b>
	電気、ガス、 熱供給、水道業	20 100.0%	<b>9</b> <b>45.0%</b>	<b>2</b> <b>10.0%</b>	<b>1</b> <b>5.0%</b>	<b>4</b> <b>20.0%</b>	<b>4</b> <b>20.0%</b>
	情報通信、 情報サービス業	19 100.0%	<b>9</b> <b>47.4%</b>	<b>9</b> <b>47.4%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>5.3%</b>	0 0.0%
	医療、介護、 福祉業	103 100.0%	<b>63</b> <b>61.2%</b>	<b>8</b> <b>7.8%</b>	<b>26</b> <b>25.2%</b>	<b>5</b> <b>4.9%</b>	<b>1</b> <b>1.0%</b>
	金融、保険、 不動産業	24 100.0%	<b>11</b> <b>45.8%</b>	<b>2</b> <b>8.3%</b>	<b>6</b> <b>25.0%</b>	<b>3</b> <b>12.5%</b>	<b>2</b> <b>8.3%</b>
	教育、 学習支援業	38 100.0%	<b>21</b> <b>55.3%</b>	<b>8</b> <b>21.1%</b>	<b>8</b> <b>21.1%</b>	<b>1</b> <b>2.6%</b>	0 0.0%
	公務員、 団体職員	118 100.0%	<b>88</b> <b>74.6%</b>	<b>25</b> <b>21.2%</b>	<b>3</b> <b>2.5%</b>	0 0.0%	<b>2</b> <b>1.7%</b>
	その他	31 100.0%	<b>7</b> <b>22.6%</b>	<b>2</b> <b>6.5%</b>	<b>14</b> <b>45.2%</b>	<b>5</b> <b>16.1%</b>	<b>3</b> <b>9.7%</b>



## 1-7 勤務地・学校の所在地

問. あなたの勤務地、学校の所在地は、どこですか。

(「1-5 主な勤め状況」で、「正規の職員」、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「自営業主・家族従業員」、「会社役員」、「学生」と回答した方に対する設問)

### 【全体（単純集計）】

「福島市（82.4%）」が最も割合が高く、次いで「伊達市・伊達郡（桑折町・国見町・川俣町）（5.6%）」が続いています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、全ての地区で全体の傾向と同様に「福島市」が最も高い割合を示しています。

一方で、「飯野地区（16.7%）」、「東部地区（15.6%）」、「飯坂地区（13.8%）」、「北信地区（12.2%）」などについては、「伊達市・伊達郡（桑折町・国見町・川俣町）」が比較的高い割合を示しています。

### 【勤め状況別】

勤め状況別では、全ての勤め状況で全体の傾向と同様に「福島市」が最も高い割合を示しています。

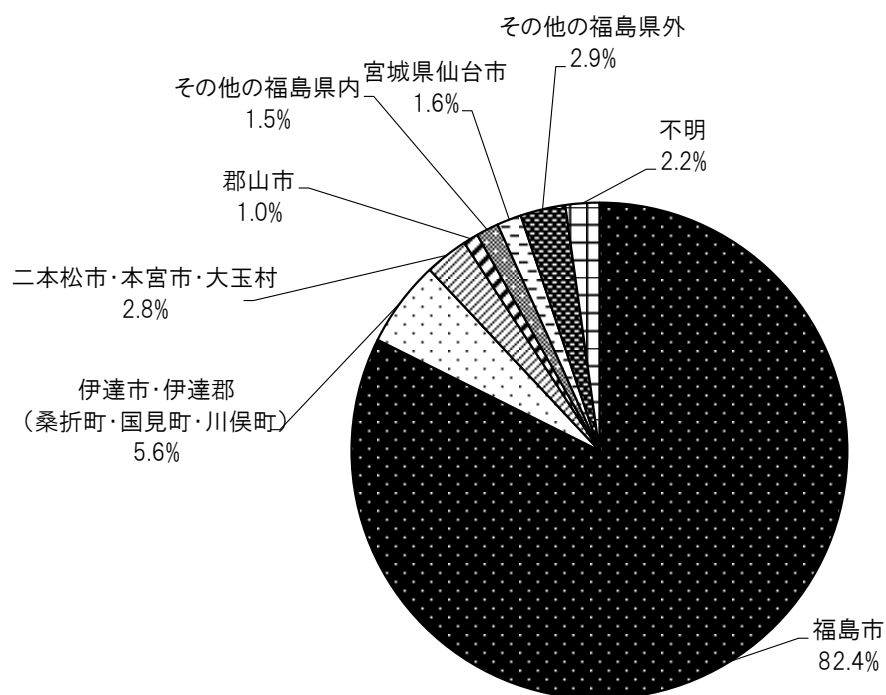
一方で、「学生（19.7%）」については、「その他福島県外」が比較的高い割合を示しています。

### 【職業別】

職業別では、全ての職業で全体の傾向と同様に「福島市」が最も割合が高く、特に「電気、ガス、熱供給、水道業（95.0%）」、「商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業（92.2%）」などで高い割合を示しています。

【全体（単純集計）】

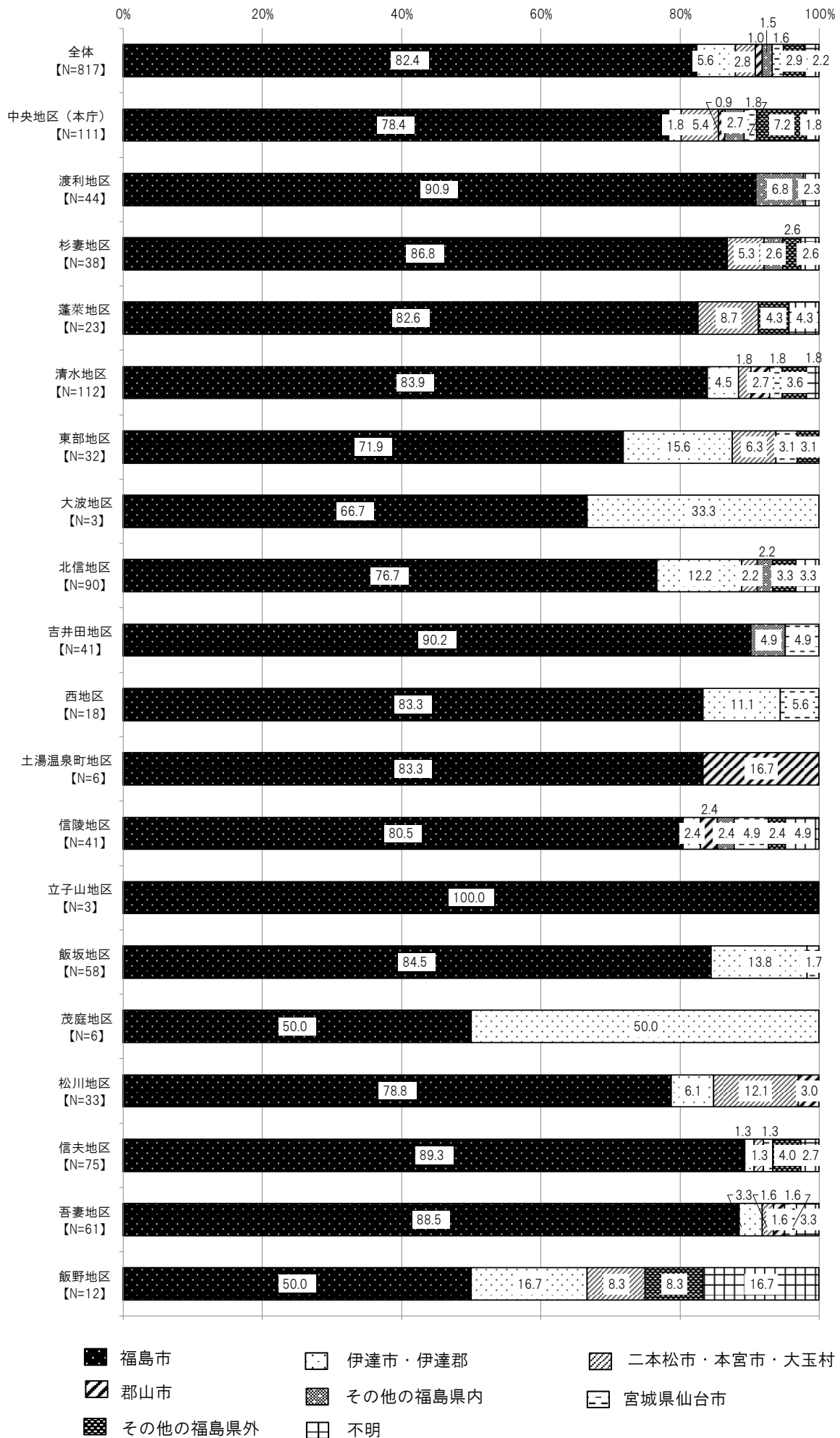
項目	件数	構成比（％）
全体	817	100.0
福島市	673	82.4
伊達市・伊達郡（桑折町・国見町・川俣町）	46	5.6
二本松市・本宮市・大玉村	23	2.8
郡山市	8	1.0
その他の福島県内	12	1.5
宮城県仙台市	13	1.6
その他の福島県外	24	2.9
不明	18	2.2



【勤務地、学校の所在地×居住地区 クロス集計】

**1位** **2位** **3位** **4位** **5位** 6位～

		勤務地、学校の所在地								
		合計	福島市	伊達市・伊達郡 (桑折町・国見町・川俣町)	二本松市・本宮市・大玉村	郡山市	その他の福島県内	宮城県仙台市	その他の福島県外	不明
居住地区	全体	817 100.0%	<b>673</b> <b>82.4%</b>	<b>46</b> <b>5.6%</b>	<b>23</b> <b>2.8%</b>	8 1.0%	12 1.5%	<b>13</b> <b>1.6%</b>	<b>24</b> <b>2.9%</b>	18 2.2%
	中央地区 (本庁)	111 100.0%	<b>87</b> <b>78.4%</b>	<b>2</b> <b>1.8%</b>	<b>6</b> <b>5.4%</b>	1 0.9%	<b>3</b> <b>2.7%</b>	<b>2</b> <b>1.8%</b>	<b>8</b> <b>7.2%</b>	2 1.8%
	渡利地区	44 100.0%	<b>40</b> <b>90.9%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>3</b> <b>6.8%</b>	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%
	杉妻地区	38 100.0%	<b>33</b> <b>86.8%</b>	0 0.0%	<b>2</b> <b>5.3%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>2.6%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>2.6%</b>	1 2.6%
	蓬萊地区	23 100.0%	<b>19</b> <b>82.6%</b>	0 0.0%	<b>2</b> <b>8.7%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>4.3%</b>	1 4.3%
	清水地区	112 100.0%	<b>94</b> <b>83.9%</b>	<b>5</b> <b>4.5%</b>	<b>2</b> <b>1.8%</b>	<b>3</b> <b>2.7%</b>	0 0.0%	<b>2</b> <b>1.8%</b>	<b>4</b> <b>3.6%</b>	2 1.8%
	東部地区	32 100.0%	<b>23</b> <b>71.9%</b>	<b>5</b> <b>15.6%</b>	<b>2</b> <b>6.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>3.1%</b>	<b>1</b> <b>3.1%</b>	0 0.0%
	大波地区	3 100.0%	<b>2</b> <b>66.7%</b>	<b>1</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	90 100.0%	<b>69</b> <b>76.7%</b>	<b>11</b> <b>12.2%</b>	<b>2</b> <b>2.2%</b>	0 0.0%	<b>2</b> <b>2.2%</b>	0 0.0%	<b>3</b> <b>3.3%</b>	3 3.3%
	吉井田地区	41 100.0%	<b>37</b> <b>90.2%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>4.9%</b>	<b>2</b> <b>4.9%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	西地区	18 100.0%	<b>15</b> <b>83.3%</b>	<b>2</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>5.6%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	土湯温泉町地区	6 100.0%	<b>5</b> <b>83.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>16.7%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	41 100.0%	<b>33</b> <b>80.5%</b>	<b>1</b> <b>2.4%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>2.4%</b>	<b>1</b> <b>2.4%</b>	<b>2</b> <b>4.9%</b>	<b>1</b> <b>2.4%</b>	2 4.9%
	立子山地区	3 100.0%	<b>3</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯坂地区	58 100.0%	<b>49</b> <b>84.5%</b>	<b>8</b> <b>13.8%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>1.7%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	茂庭地区	6 100.0%	<b>3</b> <b>50.0%</b>	<b>3</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	33 100.0%	<b>26</b> <b>78.8%</b>	<b>2</b> <b>6.1%</b>	<b>4</b> <b>12.1%</b>	<b>1</b> <b>3.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信夫地区	75 100.0%	<b>67</b> <b>89.3%</b>	<b>1</b> <b>1.3%</b>	<b>1</b> <b>1.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>1.3%</b>	<b>3</b> <b>4.0%</b>	2 2.7%
	吾妻地区	61 100.0%	<b>54</b> <b>88.5%</b>	<b>2</b> <b>3.3%</b>	<b>1</b> <b>1.6%</b>	<b>1</b> <b>1.6%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>1.6%</b>	0 0.0%	2 3.3%
	飯野地区	12 100.0%	<b>6</b> <b>50.0%</b>	<b>2</b> <b>16.7%</b>	<b>1</b> <b>8.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>8.3%</b>	2 16.7%

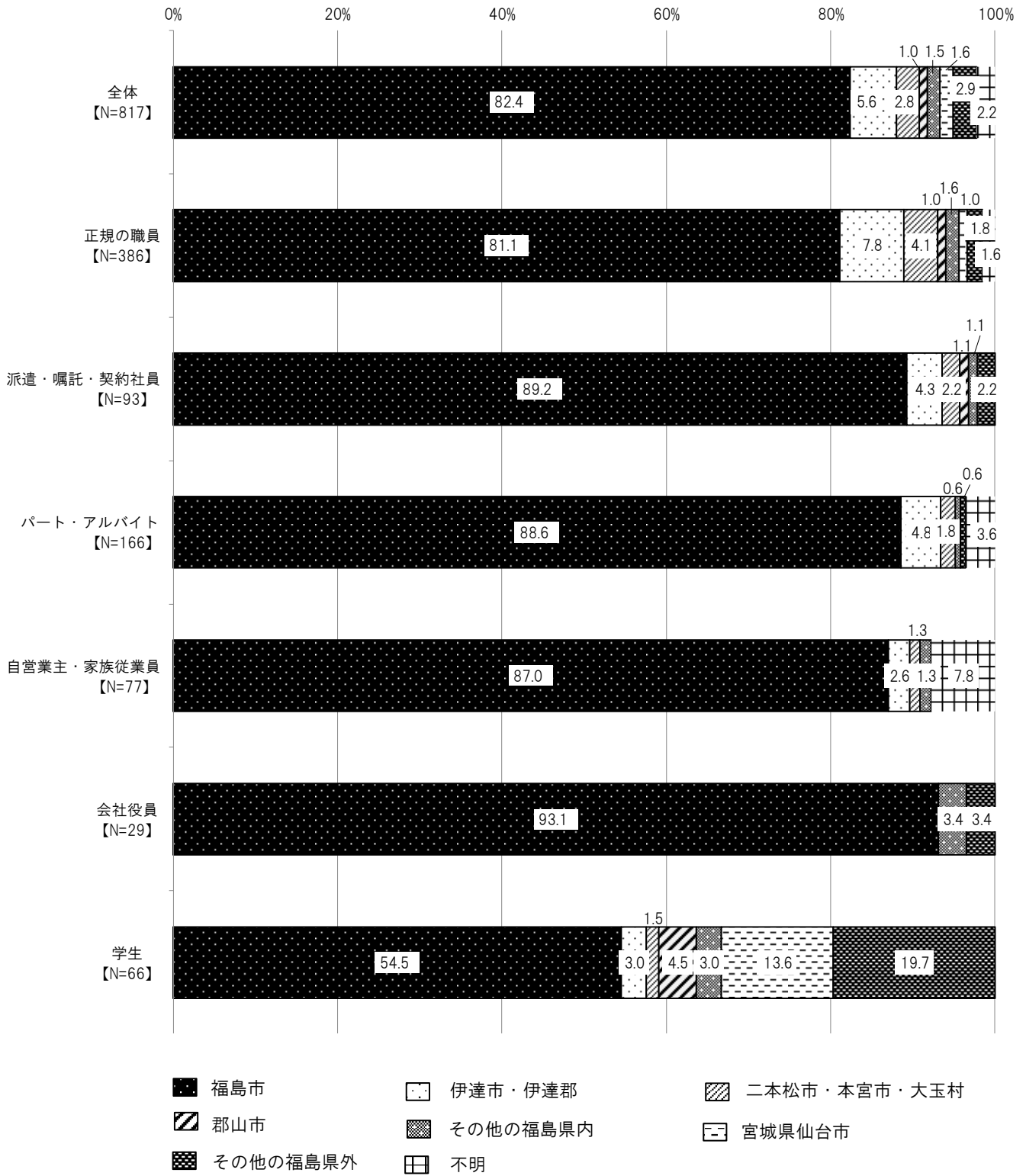




【勤務地、学校の所在地×勤め状況 クロス集計】

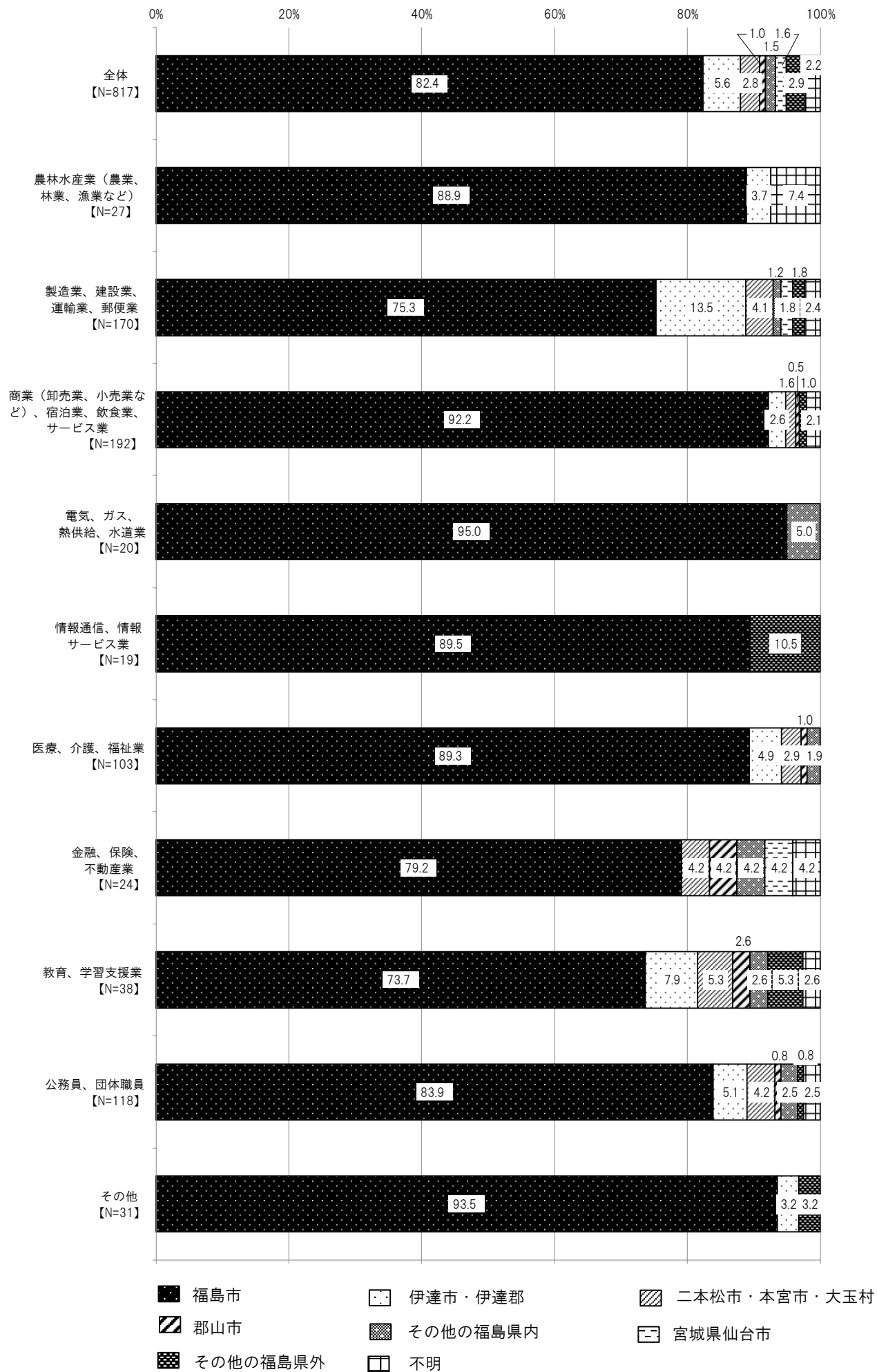
1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		勤務地、学校の所在地								
		合計	福島市	伊達市・伊達郡 (桑折町・国見町・川根町)	二本松市・本宮市・大玉村	郡山市	その他の福島県内	宮城県仙台市	その他の福島県外	不明
勤め状況	全体	817	<b>673</b>	<b>46</b>	<b>23</b>	8	12	<b>13</b>	<b>24</b>	18
		100.0%	<b>82.4%</b>	<b>5.6%</b>	<b>2.8%</b>	1.0%	1.5%	<b>1.6%</b>	<b>2.9%</b>	2.2%
	正規の職員	386	<b>313</b>	<b>30</b>	<b>16</b>	4	<b>6</b>	4	<b>7</b>	6
		100.0%	<b>81.1%</b>	<b>7.8%</b>	<b>4.1%</b>	1.0%	<b>1.6%</b>	1.0%	<b>1.8%</b>	1.6%
	派遣・嘱託・契約社員	93	<b>83</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>2</b>	0
		100.0%	<b>89.2%</b>	<b>4.3%</b>	<b>2.2%</b>	<b>1.1%</b>	<b>1.1%</b>	0.0%	<b>2.2%</b>	0.0%
	パート・アルバイト	166	<b>147</b>	<b>8</b>	<b>3</b>	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	6
		100.0%	<b>88.6%</b>	<b>4.8%</b>	<b>1.8%</b>	0.0%	<b>0.6%</b>	0.0%	<b>0.6%</b>	3.6%
	自営業主・家族従業員	77	<b>67</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0	0	6
		100.0%	<b>87.0%</b>	<b>2.6%</b>	<b>1.3%</b>	0.0%	<b>1.3%</b>	0.0%	0.0%	7.8%
	会社役員	29	<b>27</b>	0	0	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0
		100.0%	<b>93.1%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>3.4%</b>	0.0%	<b>3.4%</b>	0.0%
	学生	66	<b>36</b>	<b>2</b>	1	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>9</b>	<b>13</b>	0
		100.0%	<b>54.5%</b>	<b>3.0%</b>	1.5%	<b>4.5%</b>	<b>3.0%</b>	<b>13.6%</b>	<b>19.7%</b>	0.0%



【勤務地、学校の所在地×職業 クロス集計】 **1位** **2位** **3位** **4位** **5位** 6位～

		勤務地、学校の所在地								
		合計	福島市	伊達市・伊達郡 (桑折町・国見町・川俣町)	二本松市・本宮市・大玉村	郡山市	その他の福島県内	宮城県仙台市	その他の福島県外	不明
職業	全体	817	<b>673</b>	<b>46</b>	<b>23</b>	8	12	<b>13</b>	<b>24</b>	18
		100.0%	<b>82.4%</b>	<b>5.6%</b>	<b>2.8%</b>	1.0%	1.5%	<b>1.6%</b>	<b>2.9%</b>	2.2%
	農林水産業 (農 林 漁 業)	27	<b>24</b>	<b>1</b>	0	0	0	0	0	2
		100.0%	<b>88.9%</b>	<b>3.7%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%
	製造業、建設業、 運輸業、郵便業	170	<b>128</b>	<b>23</b>	<b>7</b>	0	2	<b>3</b>	<b>3</b>	4
		100.0%	<b>75.3%</b>	<b>13.5%</b>	<b>4.1%</b>	0.0%	1.2%	<b>1.8%</b>	<b>1.8%</b>	2.4%
	商業(卸売業、小売業など)、 宿泊業、飲食業、サービス業	192	<b>177</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	0	0	<b>2</b>	4
		100.0%	<b>92.2%</b>	<b>2.6%</b>	<b>1.6%</b>	<b>0.5%</b>	0.0%	0.0%	<b>1.0%</b>	2.1%
	電気、ガス、熱供給、水道業	20	<b>19</b>	0	0	0	<b>1</b>	0	0	0
		100.0%	<b>95.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>5.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%
	情報通信、情報サービス業	19	<b>17</b>	0	0	0	0	0	<b>2</b>	0
		100.0%	<b>89.5%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>10.5%</b>	0.0%
	医療、介護、福祉業	103	<b>92</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	0	0	0
		100.0%	<b>89.3%</b>	<b>4.9%</b>	<b>2.9%</b>	<b>1.0%</b>	<b>1.9%</b>	0.0%	0.0%	0.0%
金融、保険、不動産業	24	<b>19</b>	0	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	1	
	100.0%	<b>79.2%</b>	0.0%	<b>4.2%</b>	<b>4.2%</b>	<b>4.2%</b>	<b>4.2%</b>	0.0%	4.2%	
教育、学習支援業	38	<b>28</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>2</b>	1	
	100.0%	<b>73.7%</b>	<b>7.9%</b>	<b>5.3%</b>	<b>2.6%</b>	<b>2.6%</b>	0.0%	<b>5.3%</b>	2.6%	
公務員、団体職員	118	<b>99</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	0	<b>1</b>	3	
	100.0%	<b>83.9%</b>	<b>5.1%</b>	<b>4.2%</b>	<b>0.8%</b>	<b>2.5%</b>	0.0%	<b>0.8%</b>	2.5%	
その他	31	<b>29</b>	<b>1</b>	0	0	0	0	<b>1</b>	0	
	100.0%	<b>93.5%</b>	<b>3.2%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>3.2%</b>	0.0%	



## 1-8 将来の就職希望職業

問. あなたが将来就きたいと思う職業は、どれですか。あてはまるものすべてを選択してください。  
 (「1-5 主な勤め状況」で、「学生」と回答した方に対する設問)

### 【全体（単純集計）】

「公務員、団体職員（36.4%）」が最も割合が高く、次いで「商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業（22.7%）」、「医療、介護、福祉業（22.7%）」が同率で続いています。

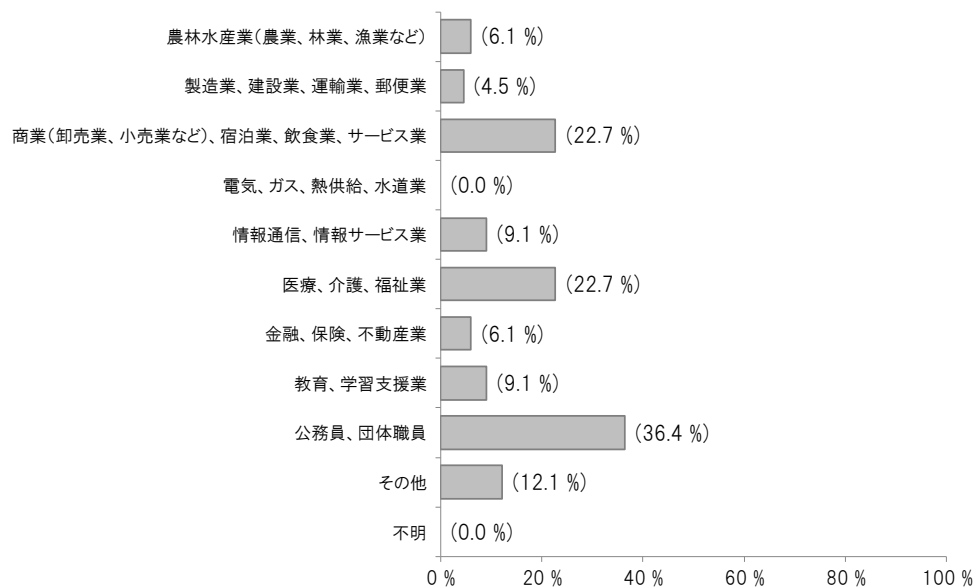
また、その他として、「美術製作系」や「デザイナー」などの意見がありました。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	66	100.0
農林水産業（農業、林業、漁業など）	4	6.1
製造業、建設業、運輸業、郵便業	3	4.5
商業（卸売業、小売業など）、宿泊業、飲食業、サービス業	15	22.7
電気、ガス、熱供給、水道業	0	0.0
情報通信、情報サービス業	6	9.1
医療、介護、福祉業	15	22.7
金融、保険、不動産業	4	6.1
教育、学習支援業	6	9.1
公務員、団体職員	24	36.4
その他	8	12.1
不明	0	0.0



【将来の就職希望職業×居住地区別 クロス集計】

		将来の就職				
		合計	農林水産業 (農業、林業、 漁業など)	製造業、建設業、 運輸業、郵便業	商業(卸売業、 小売業など)、 宿泊業、飲食業、 サービス業	電気、ガス、 熱供給、水道業
居住地区	全体	66 100.0%	4 6.1%	3 4.5%	15 22.7%	0 0.0%
	中央地区 (本庁)	14 100.0%	3 21.4%	1 7.1%	3 21.4%	0 0.0%
	渡利地区	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	杉妻地区	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	蓬萊地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	清水地区	12 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%
	東部地区	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
	大波地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%
	吉井田 地区	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
	西地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	土湯温泉町 地区	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	立子山 地区	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯坂地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	茂庭地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%
	信夫地区	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	吾妻地区	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯野地区	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%

希望職業						
情報通信、 情報サービス業	医療、介護、 福祉業	金融、保険、 不動産業	教育、 学習支援業	公務員、 団体職員	その他	不明
6	15	4	6	24	8	0
9.1%	22.7%	6.1%	9.1%	36.4%	12.1%	0.0%
3	3	1	2	7	1	0
21.4%	21.4%	7.1%	14.3%	50.0%	7.1%	0.0%
0	1	1	0	1	0	0
0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
0	1	0	0	2	1	0
0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
0	1	0	0	1	0	0
0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
1	2	1	1	4	1	0
8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	33.3%	8.3%	0.0%
0	0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1	1	0	1	1	0	0
20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	2	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
0	1	0	0	0	1	0
0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
0	1	0	1	0	0	0
0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
0	0	0	0	1	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
0	1	0	0	0	0	0
0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	2	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
0	1	0	0	2	1	0
0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%
1	1	1	1	1	0	0
25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

## 1-9 将来の就職希望地域

問. あなたは、将来主にどの地域での就職を希望しますか。  
(「1-5 主な勤め状況」で、「学生」と回答した方に対する設問)

### 【全体（単純集計）】

「福島県内（25.8%）」が最も割合が高く、次いで「東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）（21.2%）」、「特にこだわらない（21.2%）」が同率で続いています。

### 【性別】

性別では、「男性」は「福島県内（30.3%）」が最も割合が高く、次いで「特にこだわらない（27.3%）」が続いています。「女性」は「福島市内（25.0%）」が最も割合が高く、次いで「福島県内（21.9%）」、「東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）（21.9%）」が同率で続いています。

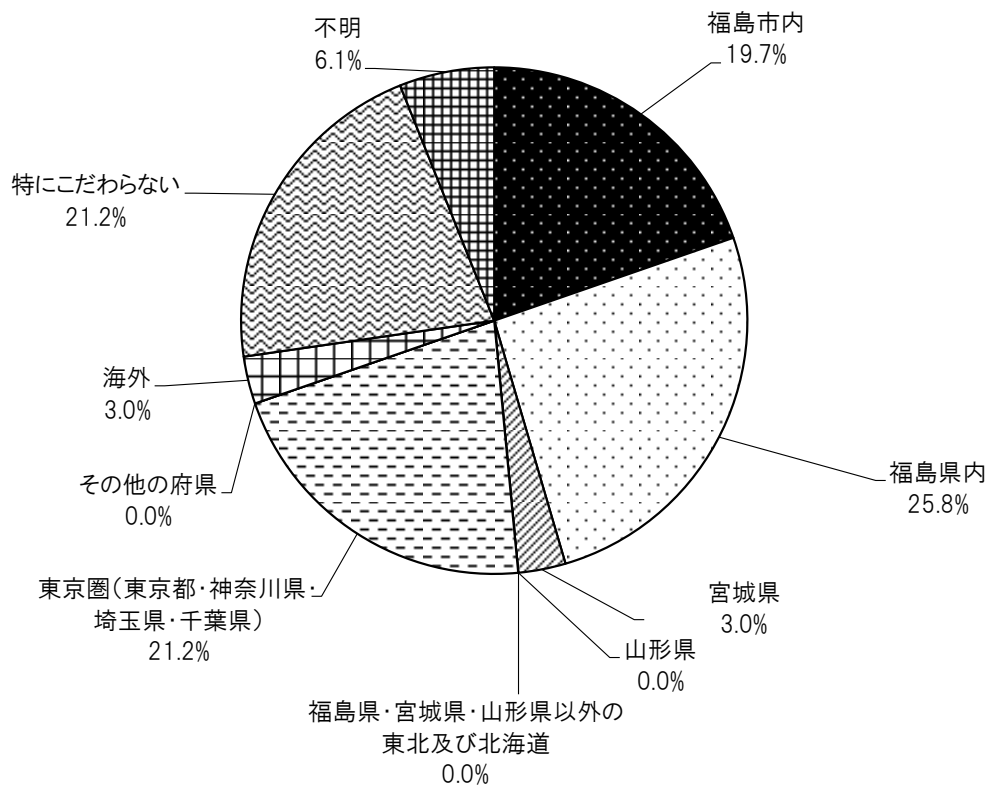
### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様の割合を示しています。



【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比（％）
全体	66	100.0
福島市内	13	19.7
福島県内	17	25.8
宮城県	2	3.0
山形県	0	0.0
福島県・宮城県・山形県以外の東北及び北海道	0	0.0
東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）	14	21.2
その他の府県	0	0.0
海外	2	3.0
特にこだわらない	14	21.2
不明	4	6.1



【将来の就職希望地域×性別 クロス集計】

		将来の就職				
		合計	福島市内	福島県内	宮城県	山形県
性別	全体	66	<b>13</b>	<b>17</b>	<b>2</b>	0
		100.0%	<b>19.7%</b>	<b>25.8%</b>	<b>3.0%</b>	0.0%
	男性	33	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	0
		100.0%	<b>15.2%</b>	<b>30.3%</b>	<b>3.0%</b>	0.0%
	女性	32	<b>8</b>	<b>7</b>	1	0
		100.0%	<b>25.0%</b>	<b>21.9%</b>	3.1%	0.0%

**1位**   **2位**   **3位**   **4位**   **5位**   6位～

希望地域					
福島県・ 宮城県・ 山形県以外 の東北及び 北海道	東京圏 (東京都・ 神奈川県・ 埼玉県・ 千葉県)	その他の 府県	海外	特にこだ わらない	不明
0	<b>14</b>	0	<b>2</b>	<b>14</b>	4
0.0%	<b>21.2%</b>	0.0%	<b>3.0%</b>	<b>21.2%</b>	6.1%
0	<b>6</b>	0	0	<b>9</b>	2
0.0%	<b>18.2%</b>	0.0%	0.0%	<b>27.3%</b>	6.1%
0	<b>7</b>	0	<b>2</b>	<b>5</b>	2
0.0%	<b>21.9%</b>	0.0%	<b>6.3%</b>	<b>15.6%</b>	6.3%

【将来の就職希望地域×居住地区 クロス集計】

		将来の就職				
		合計	福島市内	福島県内	宮城県	山形県
居住地区	全体	66 100.0%	<b>13</b> <b>19.7%</b>	<b>17</b> <b>25.8%</b>	<b>2</b> <b>3.0%</b>	0 0.0%
	中央地区 (本庁)	14 100.0%	<b>4</b> <b>28.6%</b>	<b>3</b> <b>21.4%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	渡利地区	3 100.0%	<b>1</b> <b>33.3%</b>	<b>1</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	杉妻地区	3 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	蓬萊地区	2 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>50.0%</b>	<b>1</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%
	清水地区	12 100.0%	<b>2</b> <b>16.7%</b>	<b>2</b> <b>16.7%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	東部地区	1 100.0%	<b>1</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	大波地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	5 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>20.0%</b>	<b>1</b> <b>20.0%</b>	0 0.0%
	吉井田地区	4 100.0%	<b>1</b> <b>25.0%</b>	<b>2</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	西地区	2 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	土湯温泉町地区	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	立子山地区	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯坂地区	2 100.0%	<b>2</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	茂庭地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	3 100.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>66.7%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	信夫地区	4 100.0%	<b>2</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	吾妻地区	4 100.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	飯野地区	2 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%

<b>1位</b>	<b>2位</b>	<b>3位</b>	<b>4位</b>	<b>5位</b>	6位～
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----

希望地域					
福島県・宮城県・山形県以外の東北及び北海道	東京圏 (東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)	その他の府県	海外	特にこだわらない	不明
0	14	0	2	14	4
0.0%	21.2%	0.0%	3.0%	21.2%	6.1%
0	5	0	1	1	0
0.0%	35.7%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%
0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
0	1	0	0	1	0
0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	2	0	1	2	3
0.0%	16.7%	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%
0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	3	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%
0	1	0	0	0	0
0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
0	1	0	0	1	0
0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	0	0	0	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
0	1	0	0	0	1
0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
0	1	0	0	1	0
0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
0	1	0	0	0	0
0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## 1-10 主な交通手段

問. あなたが通勤・通学、買い物などの日常生活の中で、主に使う交通手段は何ですか。

### 【全体（単純集計）】

「自動車（65.4%）」が最も割合が高く、次いで「自転車（8.5%）」、「徒歩（5.4%）」が続いています。  
また、その他として、「タクシー」や「宅配を利用」、「知人を買ってきてもらう」などの意見がありました。

### 【年齢別】

年齢別では、「20歳未満」を除く各年代で全体の傾向と同様に「自動車」が最も割合が高く、特に「50～54歳（77.6%）」、「40～44歳（77.2%）」などで高い割合を示しています。

一方で、「20歳未満」については、「自転車（38.0%）」が最も高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、全ての地区で全体の傾向と同様に「自動車」が最も高い割合を示しています。

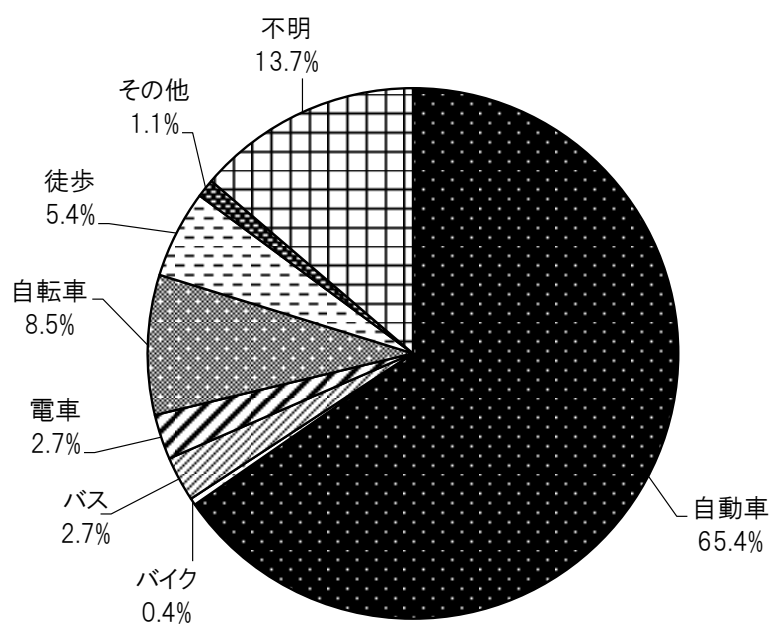
一方で、「中央地区（本庁）」については、「自転車（17.6%）」、「徒歩（11.0%）」が比較的高い割合を示しています。

### 【勤務地、学校の所在地別】

勤務地、学校の所在地別では、ほとんどの所在地で全体の傾向と同様に「自動車」が最も割合が高く、特に「伊達市・伊達郡（桑折町・国見町・川俣町）（91.3%）」、「二本松市・本宮市・大玉村（82.6%）」、「福島市（74.1%）」などが高い割合を示しています。

【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
自動車	928	65.4
バイク	6	0.4
バス	39	2.7
電車	39	2.7
自転車	121	8.5
徒歩	76	5.4
その他	16	1.1
不明	195	13.7

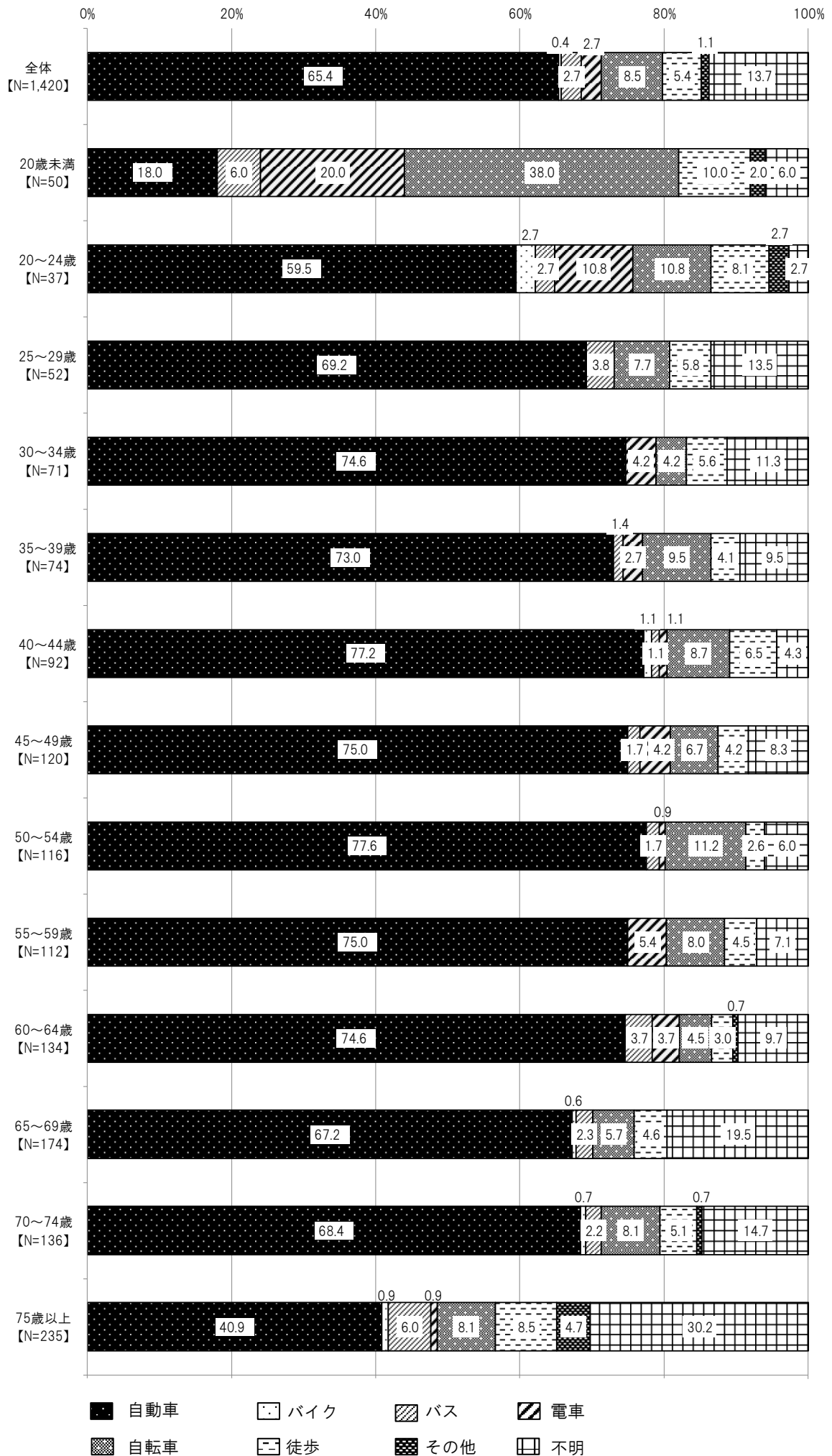


【主な交通手段×年齢 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		主な交通手段								
		合計	自動車	バイク	バス	電車	自転車	徒歩	その他	不明
年齢	全体	1,420	<b>928</b>	6	<b>39</b>	<b>39</b>	<b>121</b>	<b>76</b>	16	195
		100.0%	<b>65.4%</b>	0.4%	<b>2.7%</b>	<b>2.7%</b>	<b>8.5%</b>	<b>5.4%</b>	1.1%	13.7%
	20歳未満	50	<b>9</b>	0	<b>3</b>	<b>10</b>	<b>19</b>	<b>5</b>	1	3
		100.0%	<b>18.0%</b>	0.0%	<b>6.0%</b>	<b>20.0%</b>	<b>38.0%</b>	<b>10.0%</b>	2.0%	6.0%
	20～24歳	37	<b>22</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	1
		100.0%	<b>59.5%</b>	<b>2.7%</b>	<b>2.7%</b>	<b>10.8%</b>	<b>10.8%</b>	<b>8.1%</b>	<b>2.7%</b>	2.7%
	25～29歳	52	<b>36</b>	0	<b>2</b>	0	<b>4</b>	<b>3</b>	0	7
		100.0%	<b>69.2%</b>	0.0%	<b>3.8%</b>	0.0%	<b>7.7%</b>	<b>5.8%</b>	0.0%	13.5%
	30～34歳	71	<b>53</b>	0	0	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	0	8
		100.0%	<b>74.6%</b>	0.0%	0.0%	<b>4.2%</b>	<b>4.2%</b>	<b>5.6%</b>	0.0%	11.3%
	35～39歳	74	<b>54</b>	0	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	0	7
		100.0%	<b>73.0%</b>	0.0%	<b>1.4%</b>	<b>2.7%</b>	<b>9.5%</b>	<b>4.1%</b>	0.0%	9.5%
	40～44歳	92	<b>71</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	0	4
		100.0%	<b>77.2%</b>	<b>1.1%</b>	<b>1.1%</b>	<b>1.1%</b>	<b>8.7%</b>	<b>6.5%</b>	0.0%	4.3%
	45～49歳	120	<b>90</b>	0	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>5</b>	0	10
		100.0%	<b>75.0%</b>	0.0%	<b>1.7%</b>	<b>4.2%</b>	<b>6.7%</b>	<b>4.2%</b>	0.0%	8.3%
50～54歳	116	<b>90</b>	0	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>13</b>	<b>3</b>	0	7	
	100.0%	<b>77.6%</b>	0.0%	<b>1.7%</b>	<b>0.9%</b>	<b>11.2%</b>	<b>2.6%</b>	0.0%	6.0%	
55～59歳	112	<b>84</b>	0	0	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>5</b>	0	8	
	100.0%	<b>75.0%</b>	0.0%	0.0%	<b>5.4%</b>	<b>8.0%</b>	<b>4.5%</b>	0.0%	7.1%	
60～64歳	134	<b>100</b>	0	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	1	13	
	100.0%	<b>74.6%</b>	0.0%	<b>3.7%</b>	<b>3.7%</b>	<b>4.5%</b>	<b>3.0%</b>	0.7%	9.7%	
65～69歳	174	<b>117</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	0	<b>10</b>	<b>8</b>	0	34	
	100.0%	<b>67.2%</b>	<b>0.6%</b>	<b>2.3%</b>	0.0%	<b>5.7%</b>	<b>4.6%</b>	0.0%	19.5%	
70～74歳	136	<b>93</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	0	<b>11</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	20	
	100.0%	<b>68.4%</b>	<b>0.7%</b>	<b>2.2%</b>	0.0%	<b>8.1%</b>	<b>5.1%</b>	<b>0.7%</b>	14.7%	
75歳以上	235	<b>96</b>	2	<b>14</b>	2	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>11</b>	71	
	100.0%	<b>40.9%</b>	0.9%	<b>6.0%</b>	0.9%	<b>8.1%</b>	<b>8.5%</b>	<b>4.7%</b>	30.2%	

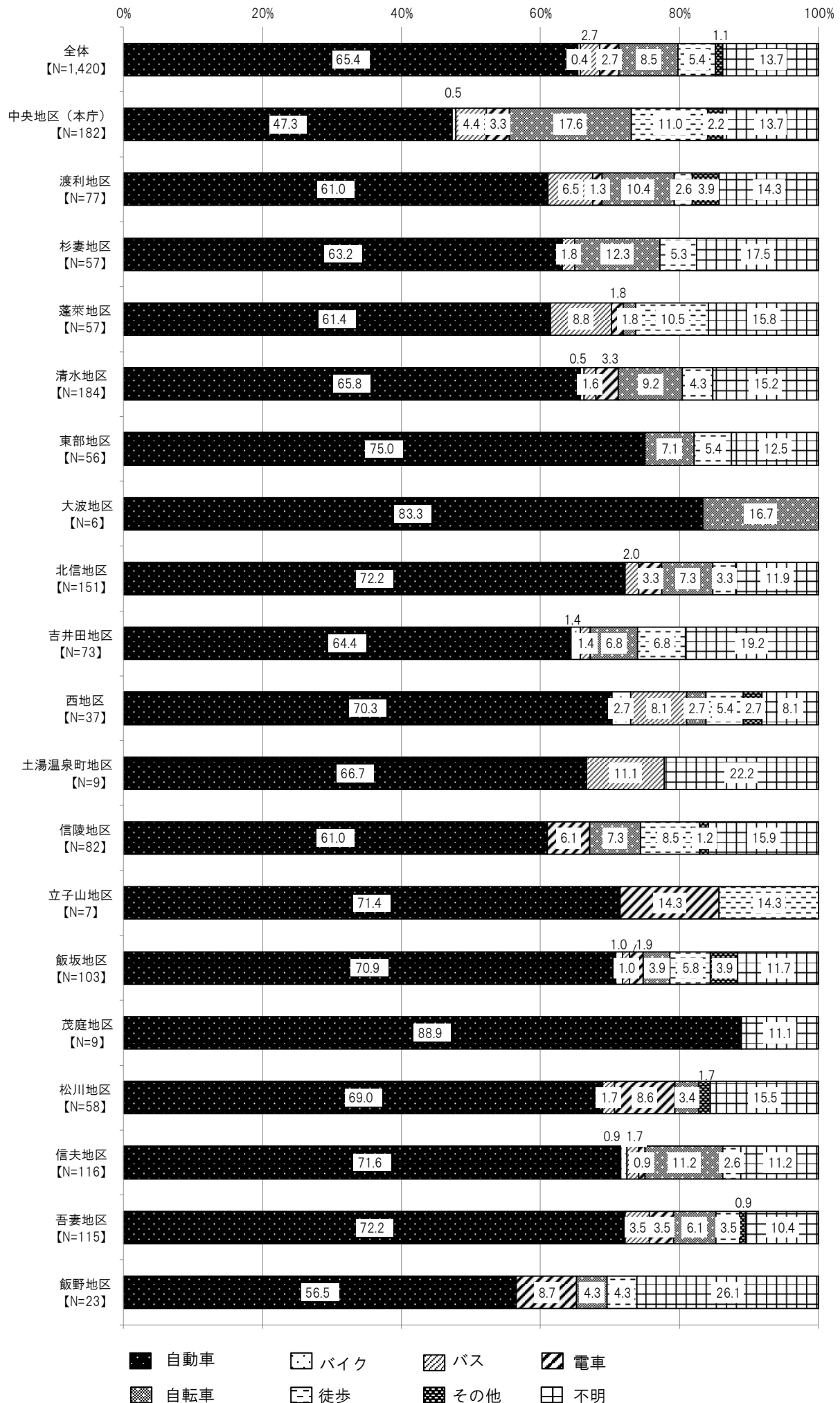




## 【主な交通手段×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

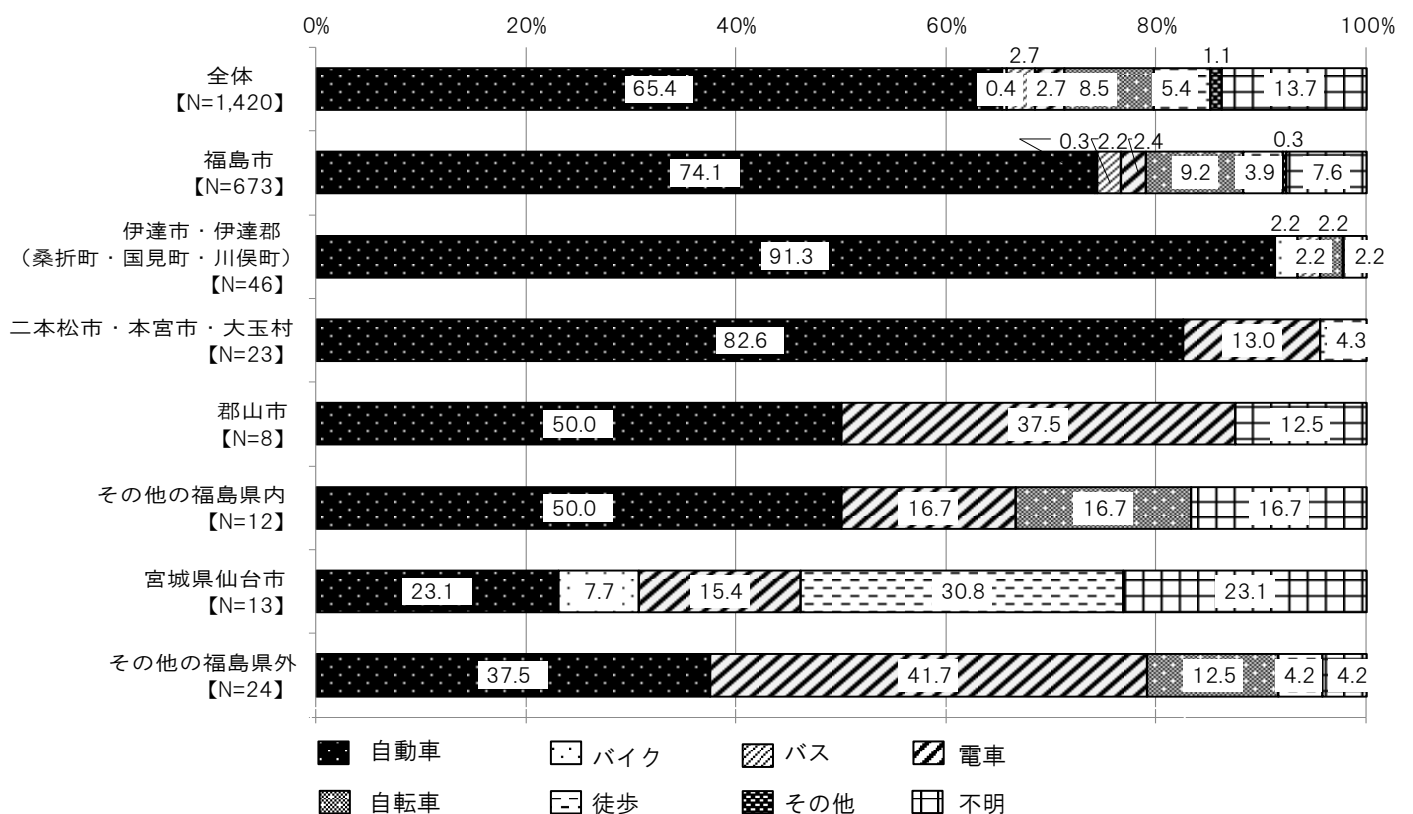
		主な交通手段								
		合計	自動車	バイク	バス	電車	自転車	徒歩	その他	不明
居住地区	全体	1,420	<b>928</b>	6	<b>39</b>	<b>39</b>	<b>121</b>	<b>76</b>	16	195
		100.0%	<b>65.4%</b>	0.4%	<b>2.7%</b>	<b>2.7%</b>	<b>8.5%</b>	<b>5.4%</b>	1.1%	13.7%
	中央地区 (本庁)	182	<b>86</b>	1	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>32</b>	<b>20</b>	4	25
		100.0%	<b>47.3%</b>	0.5%	<b>4.4%</b>	<b>3.3%</b>	<b>17.6%</b>	<b>11.0%</b>	2.2%	13.7%
	渡利地区	77	<b>47</b>	0	<b>5</b>	1	<b>8</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	11
		100.0%	<b>61.0%</b>	0.0%	<b>6.5%</b>	1.3%	<b>10.4%</b>	<b>2.6%</b>	<b>3.9%</b>	14.3%
	杉妻地区	57	<b>36</b>	0	<b>1</b>	0	<b>7</b>	<b>3</b>	0	10
		100.0%	<b>63.2%</b>	0.0%	<b>1.8%</b>	0.0%	<b>12.3%</b>	<b>5.3%</b>	0.0%	17.5%
	蓬萊地区	57	<b>35</b>	0	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	0	9
		100.0%	<b>61.4%</b>	0.0%	<b>8.8%</b>	<b>1.8%</b>	<b>1.8%</b>	<b>10.5%</b>	0.0%	15.8%
	清水地区	184	<b>121</b>	1	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>17</b>	<b>8</b>	0	28
		100.0%	<b>65.8%</b>	0.5%	<b>1.6%</b>	<b>3.3%</b>	<b>9.2%</b>	<b>4.3%</b>	0.0%	15.2%
	東部地区	56	<b>42</b>	0	0	0	<b>4</b>	<b>3</b>	0	7
		100.0%	<b>75.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>7.1%</b>	<b>5.4%</b>	0.0%	12.5%
	大波地区	6	<b>5</b>	0	0	0	<b>1</b>	0	0	0
		100.0%	<b>83.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>	0.0%	0.0%	0.0%
	北信地区	151	<b>109</b>	0	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	0	18
		100.0%	<b>72.2%</b>	0.0%	<b>2.0%</b>	<b>3.3%</b>	<b>7.3%</b>	<b>3.3%</b>	0.0%	11.9%
	吉井田 地区	73	<b>47</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	<b>5</b>	<b>5</b>	0	14
		100.0%	<b>64.4%</b>	<b>1.4%</b>	<b>1.4%</b>	0.0%	<b>6.8%</b>	<b>6.8%</b>	0.0%	19.2%
西地区	37	<b>26</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	0	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	3	
	100.0%	<b>70.3%</b>	<b>2.7%</b>	<b>8.1%</b>	0.0%	<b>2.7%</b>	<b>5.4%</b>	<b>2.7%</b>	8.1%	
土湯温泉町 地区	9	<b>6</b>	0	<b>1</b>	0	0	0	0	2	
	100.0%	<b>66.7%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	
信陵地区	82	<b>50</b>	0	0	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	13	
	100.0%	<b>61.0%</b>	0.0%	0.0%	<b>6.1%</b>	<b>7.3%</b>	<b>8.5%</b>	<b>1.2%</b>	15.9%	
立子山 地区	7	<b>5</b>	0	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0	0	
	100.0%	<b>71.4%</b>	0.0%	0.0%	<b>14.3%</b>	0.0%	<b>14.3%</b>	0.0%	0.0%	
飯坂地区	103	<b>73</b>	1	1	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	12	
	100.0%	<b>70.9%</b>	1.0%	1.0%	<b>1.9%</b>	<b>3.9%</b>	<b>5.8%</b>	<b>3.9%</b>	11.7%	
茂庭地区	9	<b>8</b>	0	0	0	0	0	0	1	
	100.0%	<b>88.9%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	
松川地区	58	<b>40</b>	0	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	0	<b>1</b>	9	
	100.0%	<b>69.0%</b>	0.0%	<b>1.7%</b>	<b>8.6%</b>	<b>3.4%</b>	0.0%	<b>1.7%</b>	15.5%	
信夫地区	116	<b>83</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>13</b>	<b>3</b>	0	13	
	100.0%	<b>71.6%</b>	<b>0.9%</b>	<b>1.7%</b>	<b>0.9%</b>	<b>11.2%</b>	<b>2.6%</b>	0.0%	11.2%	
吾妻地区	115	<b>83</b>	0	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	1	12	
	100.0%	<b>72.2%</b>	0.0%	<b>3.5%</b>	<b>3.5%</b>	<b>6.1%</b>	<b>3.5%</b>	0.9%	10.4%	
飯野地区	23	<b>13</b>	0	0	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	6	
	100.0%	<b>56.5%</b>	0.0%	0.0%	<b>8.7%</b>	<b>4.3%</b>	<b>4.3%</b>	0.0%	26.1%	



【主な交通手段×勤務地、学校の所在地 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		主な交通手段								
		合計	自動車	バイク	バス	電車	自転車	徒歩	その他	不明
勤務地、学校の所在地	全体	1,420	928	6	39	39	121	76	16	195
		100.0%	65.4%	0.4%	2.7%	2.7%	8.5%	5.4%	1.1%	13.7%
	福島市	673	499	2	15	16	62	26	2	51
		100.0%	74.1%	0.3%	2.2%	2.4%	9.2%	3.9%	0.3%	7.6%
	伊達市・伊達郡(桑折町・国見町・川俣町)	46	42	1	1	0	1	0	0	1
		100.0%	91.3%	2.2%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%
	二本松市・本宮市・大玉村	23	19	0	0	3	0	1	0	0
		100.0%	82.6%	0.0%	0.0%	13.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	郡山市	8	4	0	0	3	0	0	0	1
		100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
その他の福島県内	12	6	0	0	2	2	0	0	2	
	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	
宮城県仙台市	13	3	1	0	2	0	4	0	3	
	100.0%	23.1%	7.7%	0.0%	15.4%	0.0%	30.8%	0.0%	23.1%	
その他の福島県外	24	9	0	0	10	3	1	0	1	
	100.0%	37.5%	0.0%	0.0%	41.7%	12.5%	4.2%	0.0%	4.2%	





## 2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」

### (1) 調査方法

本市の主な施策について、福島市総合計画後期基本計画の施策を示し、それぞれの施策に対して、どの程度満足しているか、今後どの程度優先すべきかを尋ねました。

回答は、満足度については、「非常に満足」「満足」「どちらでもない」「不満」「非常に不満」「わからない」から、優先度については、「特に優先すべき」「優先すべき」「どちらでもない」「あまり優先しなくてよい」「優先しなくてよい」「わからない」から、それぞれ1つずつ選択してもらった方法としました。

福島市総合計画 後期基本計画に基づく施策

章	施策	枝番
第1章 いのちを大切にすまち	1. 安心できる生活環境の向上（放射線対策）	1-1
	2. 安全な生活の確保	1-2
	3. 生涯健康と保健医療の充実	1-3
	4. 地域福祉と障がい者福祉の充実	1-4
	5. 人権尊重の推進	1-5
	6. 避難者支援の充実	1-6
第2章 女性が活躍できるまち	1. 女性の就労支援の充実（子育て支援）	2-1
	2. 男女共同参画社会の推進	2-2
第3章 子どもと高齢者を大切にすまち	1. 子育て支援の充実	3-1
	2. 学校教育の充実	3-2
	3. 高齢者施策の充実	3-3
第4章 活力あふれるまち	1. 農林業の振興	4-1
	2. 工業の振興	4-2
	3. 商業の振興	4-3
	4. 観光の振興	4-4
	5. 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上	4-5
	6. 総合交通網の整備	4-6
	7. 中心市街地の活性化	4-7
	8. 交流・定住の促進	4-8
	9. 市民文化の振興	4-9
	10. スポーツ・レクリエーションの振興	4-10
第5章 「次世代の環境」の住みよいまち	1. 再生可能エネルギーの推進	5-1
	2. 住みよい環境の形成	5-2
	3. 地球環境への負荷の低減	5-3
	4. 環境衛生の向上	5-4
	5. 情報通信技術の活用	5-5
	6. 安定的な水道水の供給	5-6
	7. 生涯を通じた学びの推進	5-7
	8. 地域における国際化の促進	5-8
地域経営の推進		6-1
効率的な行財政運営の推進		6-2
近隣自治体との連携の推進		6-3

## (2) 分析方法

各施策の満足度と優先度の相対比較と相関分析を行うため、各施策の満足度と優先度を指数化しました。指数は、各選択肢の指数の基数に回答者数を乗じ、その加重平均を求めることによって算出しました。

### ① 各選択肢の指数の基数

基数	5	4	3	2	1
満足度	非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満
優先度	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい

### ② 各施策の指数の算出方法

#### 【満足度の場合】

$$\begin{aligned} & [ 5 \times (\text{「非常に満足」と答えた人数}) + 4 \times (\text{「満足」と答えた人数}) + \\ & 3 \times (\text{「どちらでもない」と答えた人数}) + 2 \times (\text{「不満」と答えた人数}) + \\ & 1 \times (\text{「非常に不満」と答えた人数}) ] \div [ (\text{回答者総数}) - (\text{「わからない」と答えた人数}) ] \end{aligned}$$

### (3) 分析結果

#### ① 満足度

◆各施策（項目）の満足度の指数は、次のグラフのとおりとなります（指数の高い順に表示）。

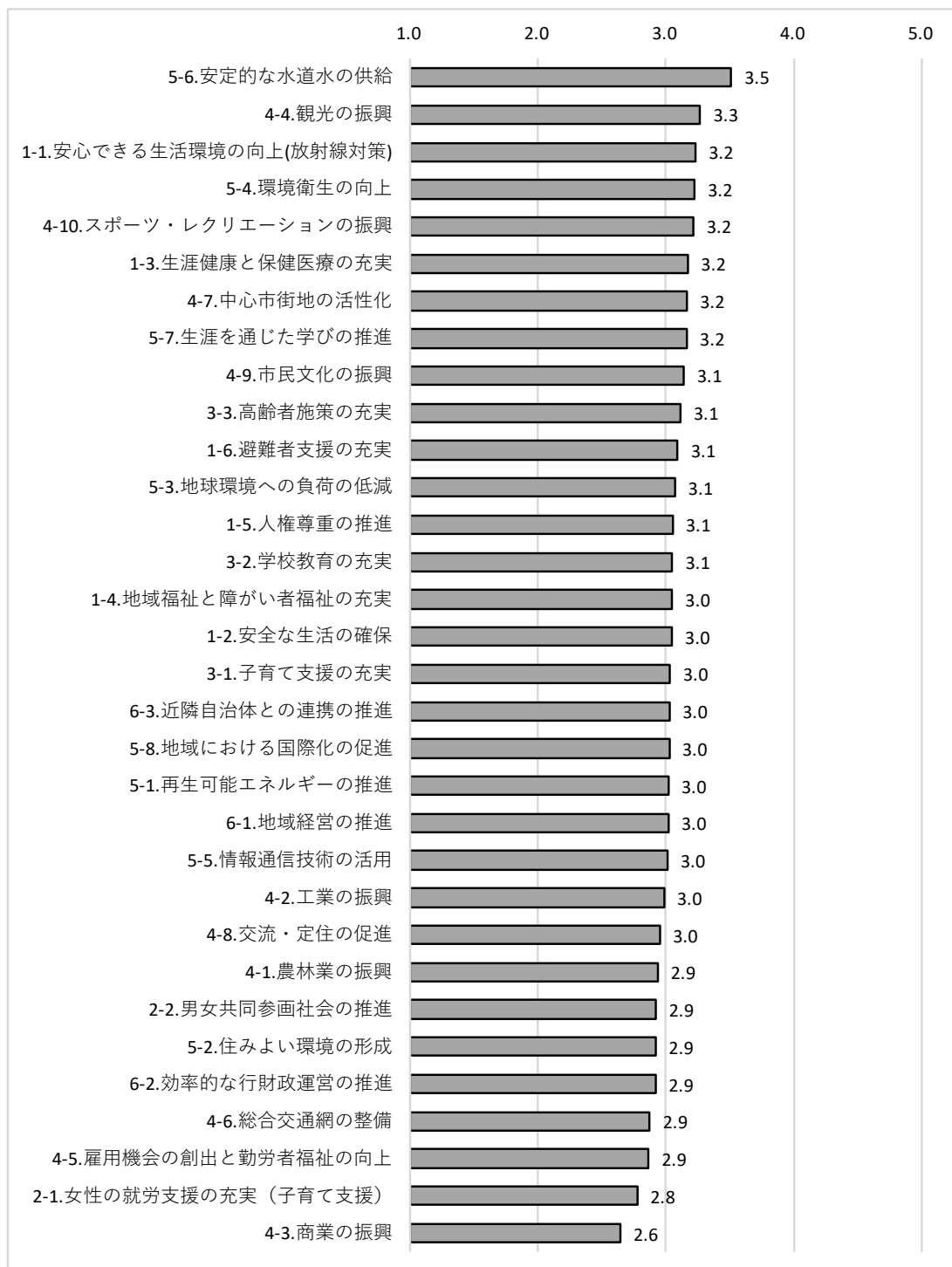
全体の指数の平均値は、基数の中間値と同じ「3.0」でした。

全 32 項目のうち 24 項目が中間値・平均値以上となりました。

◆満足度が平均値（3.0）以上の施策の割合は 75%となり、平成 20 年度に実施した市民アンケートの 60% から 15 ポイント上昇しています。

「安定的な水道水の供給」、「観光の振興」、「安心できる生活環境の向上（放射線対策）」、「環境衛生の向上」、「スポーツ・レクリエーションの振興」などが上位にあり、東日本大震災（原発事故）からの復旧・復興や体育施設の整備などに関する施策が満足度の高い傾向にあります。

◆項目ごとの満足度（※順位は、小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。）





② 優先度

◆各施策（項目）の優先度の指数は、次のグラフのとおりとなります（指数の高い順に表示）。

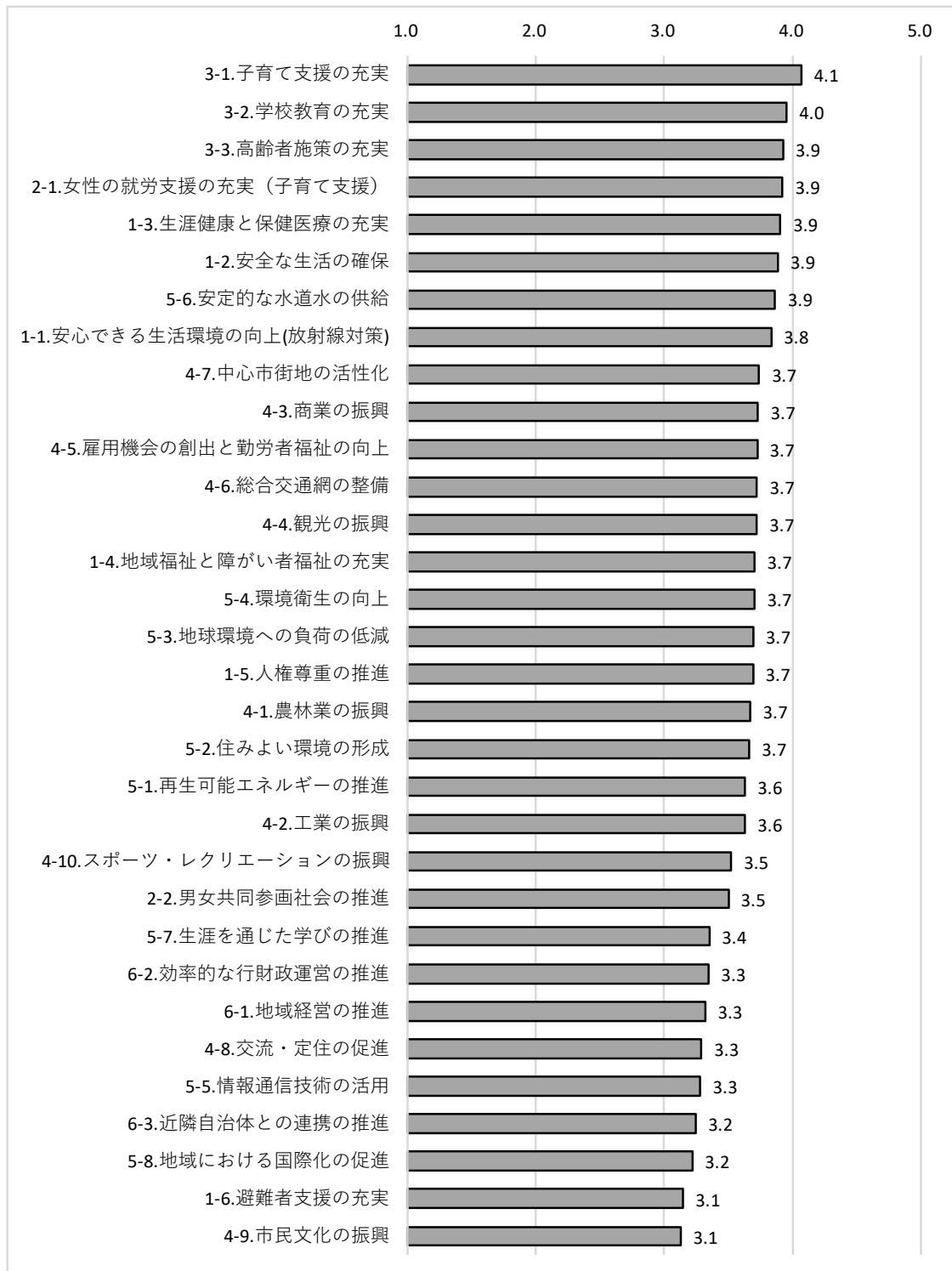
全体の指数の平均値は、「3.6」でした。

全 32 項目のうち全ての項目が中間値（3.0）以上で、21 項目で平均値以上となりました。

◆優先度が平均値（3.6）以上の施策の割合は 66%となり、平成 20 年度に実施した市民アンケートの 63%から 3 ポイント上昇しています。

「子育て支援の充実」、「学校教育の充実」、「高齢者施策の充実」、「女性の就労支援の充実（子育て支援）」、「生涯健康と保健医療の充実」などが上位にあり、市民生活に密着している施策について、優先的な推進が望まれる傾向にあります。

◆項目ごとの優先度（※順位は、小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。）



③ 満足度と優先度の相関関係

◆相関図（※座標は、小数点第二位以下の数値を踏まえて位置付けしています。）

図中の横軸は満足度、縦軸は優先度をあらわし、共に数値が高いほど満足度や優先度が高いことを示しています。

座標の右側に位置するほど満足度が高く、上に位置するほど優先度が高い施策であることを示しています。

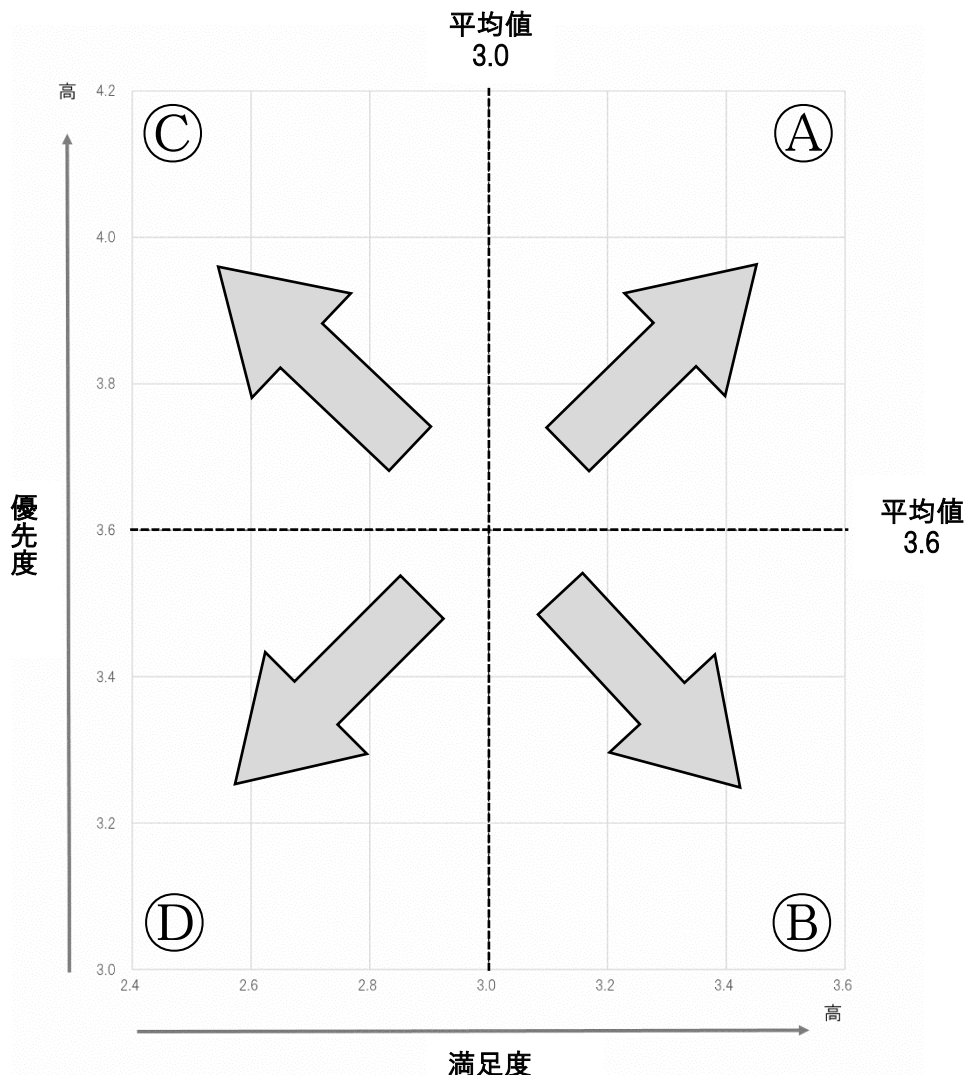
◆満足度が平均値より低い施策で、かつ優先度が平均値より高い施策の割合は 22% となり、平成 20 年度に実施した市民アンケートの 30% から 8 ポイント改善しています。

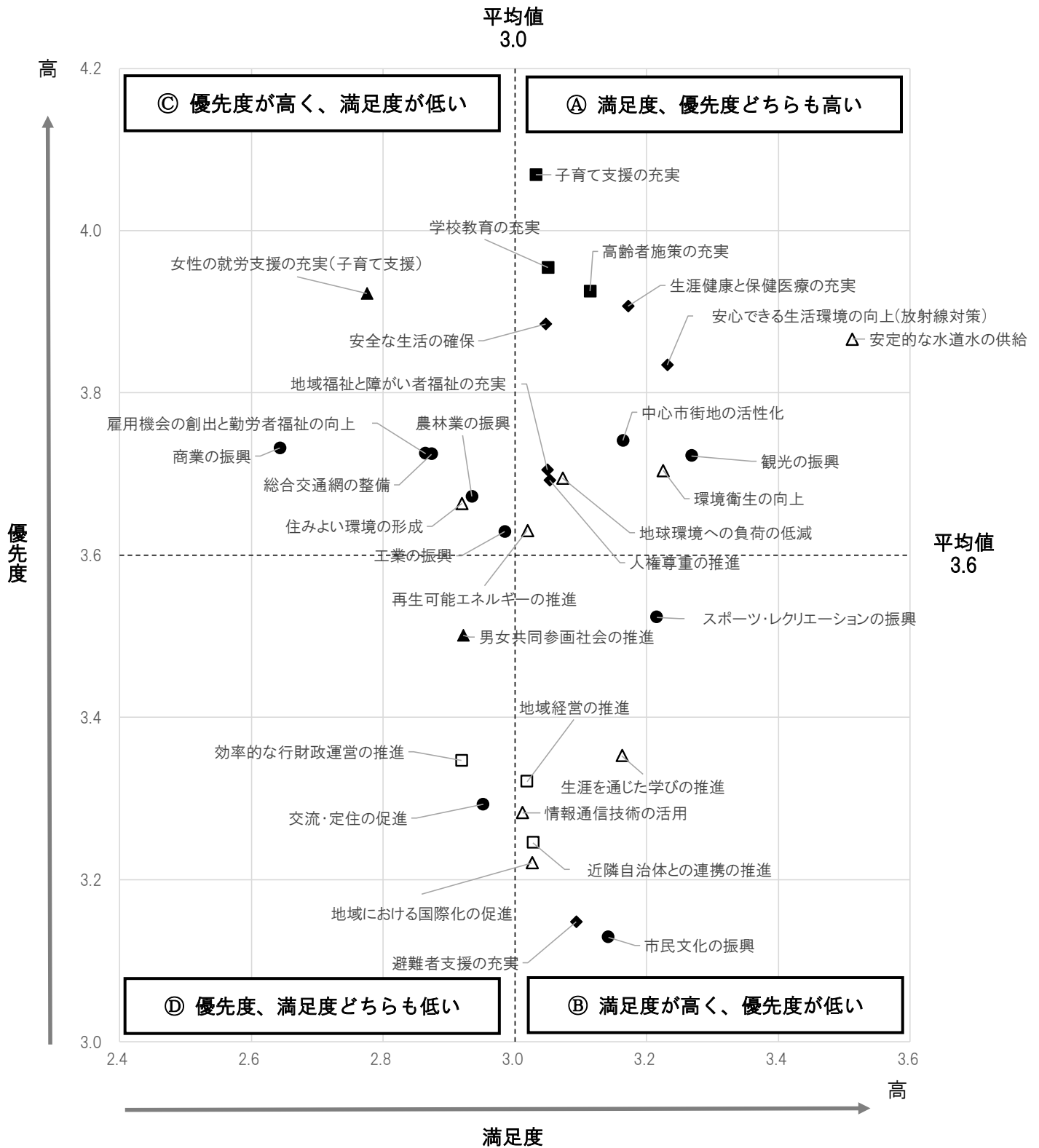
市民ニーズや社会情勢などを反映した取り組みが着実に進められている一方で、「女性の就労支援の充実（子育て支援）」、「商業の振興」、「雇用機会の創出と勤労者福祉の向上」、「総合交通網の整備」、「農林業の振興」、「住みよい環境の形成」、「工業の振興」が、この「優先度が高く、満足度が低い」に該当しており、地域経済の活性化や雇用などに関する施策が優先的かつ重要度の高い傾向にあります。

◆相関図の見方

各施策は、座標の位置関係により、概ね次のような傾向にあるといえます。

- ①中心（平均値）から右上に離れるほど、これまでの施策に相対的に高い満足度を感じつつ、今後も優先的な推進が望まれている傾向
- ②中心（平均値）から右下に離れるほど、これまでの施策に相対的に高い満足度を感じつつ、今後は着実な推進が望まれている傾向
- ③中心（平均値）から左上に離れるほど、これまでの施策の満足度は相対的に低く、今後、優先的な推進が望まれている傾向
- ④中心（平均値）から左下に離れるほど、これまでの施策の満足度は相対的に低く、今後、着実な推進が望まれている傾向





- ◆ 第1章 いのちを大切にするまち
- ▲ 第2章 女性が活躍できるまち
- 第3章 こどもと高齢者を大切にするまち
- 第4章 活力あふれるまち
- △ 第5章 「次世代の環境」の住みよいまち
- 地域経営の推進、効率的な行財政運営、近隣自治体との連携の推進

④ 総括表（※順位は、小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。）

福島市総合計画後期基本計画の施策ごとに、満足度と優先度の指数と順位を示しました。

なお、「前回順位」については、平成 20 年度に実施した市民アンケートにおける福島市総合計画「ふくしまヒューマンプラン 21」後期基本計画（計画期間：平成 18 年度～平成 22 年度）における施策の「満足度・優先度」の順位であり、現在の福島市総合計画後期基本計画の施策と関連付けて比較したものです。

章	施策（項目）	満足度				優先度			
		指数	順位	前回順位	比較	指数	順位	前回順位	比較
第 1 章 いのちを大切に するまち	1.安心できる生活環境の向上(放射線対策)	3.2	3位	—	—	3.8	8位	—	—
	2.安全な生活の確保	3.0	16位	7位	↓	3.9	6位	6位	→
	3.生涯健康と保健医療の充実	3.2	6位	10位	↑	3.9	5位	1位	↓
	4.地域福祉と障がい者福祉の充実	3.0	15位	20位	↑	3.7	14位	13位	↓
	5.人権尊重の推進	3.1	13位	18位	↑	3.7	17位	26位	↑
	6.避難者支援の充実	3.1	11位	—	—	3.1	31位	—	—
第 2 章 女性が活躍 できるまち	1.女性の就労支援の充実（子育て支援）	2.8	31位	18位	↓	3.9	4位	26位	↑
	2.男女共同参画社会の推進	2.9	26位	18位	↓	3.5	23位	26位	↑
第 3 章 子どもと 高齢者を 大切にする まち	1.子育て支援の充実	3.0	17位	14位	↓	4.1	1位	3位	↑
	2.学校教育の充実	3.1	14位	11位	↓	4.0	2位	4位	↑
	3.高齢者施策の充実	3.1	10位	15位	↑	3.9	3位	7位	↑
第 4 章 活力 あふれる まち	1.農林業の振興	2.9	25位	28位	↑	3.7	18位	15位	↓
	2.工業の振興	3.0	23位	27位	↑	3.6	21位	19位	↓
	3.商業の振興	2.6	32位	29位	↓	3.7	10位	16位	↑
	4.観光の振興	3.3	2位	24位	↑	3.7	13位	18位	↑
	5.雇用機会の創出と勤労者福祉の向上	2.9	30位	30位	→	3.7	11位	2位	↓
	6.総合交通網の整備	2.9	29位	8位	↓	3.7	12位	11位	↓
	7.中心市街地の活性化	3.2	7位	23位	↑	3.7	9位	17位	↑
	8.交流・定住の促進	3.0	24位	17位	↓	3.3	27位	30位	↑
	9.市民文化の振興	3.1	9位	5位	↓	3.1	32位	28位	↓
	10.スポーツ・レクリエーションの振興	3.2	5位	3位	↓	3.5	22位	20位	↓
第 5 章 「次世代の 環境」の 住みよい まち	1.再生可能エネルギーの推進	3.0	20位	—	—	3.6	20位	—	—
	2.住みよい環境の形成	2.9	27位	6位	↓	3.7	19位	12位	↓
	3.地球環境への負荷の低減	3.1	12位	22位	↑	3.7	16位	8位	↓
	4.環境衛生の向上	3.2	4位	4位	→	3.7	15位	5位	↓
	5.情報通信技術の活用	3.0	22位	12位	↓	3.3	28位	29位	↑
	6.安定的な水道水の供給	3.5	1位	1位	→	3.9	7位	9位	↑
	7.生涯を通じた学びの推進	3.2	8位	2位	↓	3.4	24位	21位	↓
	8.地域における国際化の促進	3.0	19位	16位	↓	3.2	30位	25位	↓
地域経営の推進	3.0	21位	—	—	3.3	26位	—	—	
効率的な行財政運営の推進	2.9	28位	—	—	3.3	25位	—	—	
近隣自治体との連携の推進	3.0	18位	—	—	3.2	29位	—	—	

1位～10位

11位～20位

21位～

## (4) 各施策の分析結果

### 【第1章 いのちを大切にすまち】

- これまでの各施策の取り組みに対して相対的に概ね満足しており、今後も優先的な施策の推進が望まれます。
- 「安心できる生活環境の向上（放射線対策）（満足度 3 位）」、「生涯健康と保健医療の充実（満足度 6 位）」については、特に高い満足度を示しています。
- 「生涯健康と保健医療の充実（優先度 5 位）」、「安全な生活の確保（優先度 6 位）」については、特に高い優先度を示しています。

### 【第2章 女性が活躍できるまち】

- これまでの各施策の取り組みに対して相対的に満足度が低く、今後は、優先的な施策の推進が望まれます。
- 「女性の就労支援の充実（子育て支援）（満足度 31 位）（優先度 4 位）」については、特に低い満足度と高い優先度を示しています。

### 【第3章 こどもと高齢者を大切にすまち】

- これまでの各施策の取り組みに対して相対的に概ね満足しており、今後、最も優先的な施策の推進が望まれています。
- 本章の施策「子育て支援の充実（優先度 1 位）」、「学校教育の充実（優先度 2 位）」、「高齢者施策の充実（優先度 3 位）」については、全てで高い優先度を示しています。

### 【第4章 活力あふれるまち】

- 「観光の振興（満足度 2 位）（優先度 13 位）」、「中心市街地の活性化（満足度 7 位）（優先度 9 位）」については、これまでの取り組みに対する満足度は高く、今後も優先的な施策の推進が望まれています。  
「スポーツ・レクリエーションの振興（満足度 5 位）（優先度 22 位）」、「市民文化の振興（満足度 9 位）（優先度 32 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後も着実な施策の推進が望まれています。
- 一方で、「交流・定住の促進（満足度 24 位）（優先度 27 位）」については、これまでの取り組みに対する満足度はやや低く、今後、着実な施策の推進が望まれています。  
「商業の振興（満足度 32 位）（優先度 10 位）」、「雇用機会の創出と勤労者福祉の向上（満足度 30 位）（優先度 11 位）」、「総合交通網の整備（満足度 29 位）（優先度 12 位）」、「農林業の振興（満足度 25 位）（優先度 18 位）」、「工業の振興（満足度 23 位）（優先度 21 位）」については、これまでの取り組みに対する満足度は低く、今後、優先的な施策の推進が望まれています。

## 【第5章 「次世代の環境」の住みよいまち】

○「安定的な水道水の供給（満足度 1 位）（優先度 7 位）」の取り組みに対する満足度は非常に高く、今後も優先的な施策の推進が望まれています。

「環境衛生の向上（満足度 4 位）（優先度 15 位）」、「地球環境への負荷の低減（満足度 12 位）（優先度 16 位）」、「再生可能エネルギーの推進（満足度 20 位）（優先度 20 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後も優先的な施策の推進が望まれています。

○一方で、「生涯を通じた学びの推進（満足度 8 位）（優先度 24 位）」、「地域における国際化の促進（満足度 19 位）（優先度 30 位）」、「情報通信技術の活用（満足度 22 位）（優先度 28 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後、着実な施策の推進が望まれています。

「住みよい環境の形成（満足度 27 位）（優先度 19 位）」の取り組みに対する満足度は低く、今後、優先的な施策の推進が望まれています。

## 【地域経営の推進、効率的な行財政運営の推進、近隣自治体との連携の推進】

○「近隣自治体との連携の推進（満足度 18 位）（優先度 29 位）」、「地域経営の推進（満足度 21 位）（優先度 26 位）」については、これまでの取り組みに対して概ね満足しており、今後、着実な施策の推進が望まれています。

○一方で、「効率的な行財政運営の推進（満足度 28 位）（優先度 25 位）」の取り組みに対する満足度は低く、今後、着実な施策の推進が望まれています。

## 【第1章 いのちを大切にすまち】

### 1-1 安心できる生活環境の向上（放射線対策）

放射線から市民の心と健康を守る対策を進め、正確な情報を発信し、全ての市民が安心して住める施策を進めています。

（例）①住宅や道路、農地などの除染

②食品や農産物、施設などの放射線量測定

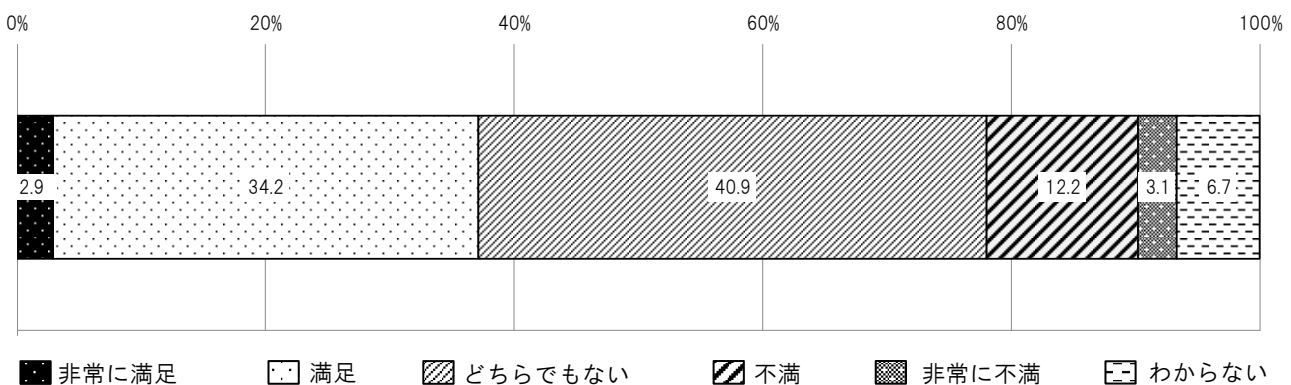
③健康管理のための内部・外部被ばく検査

④小・中学校における放射線教育の推進

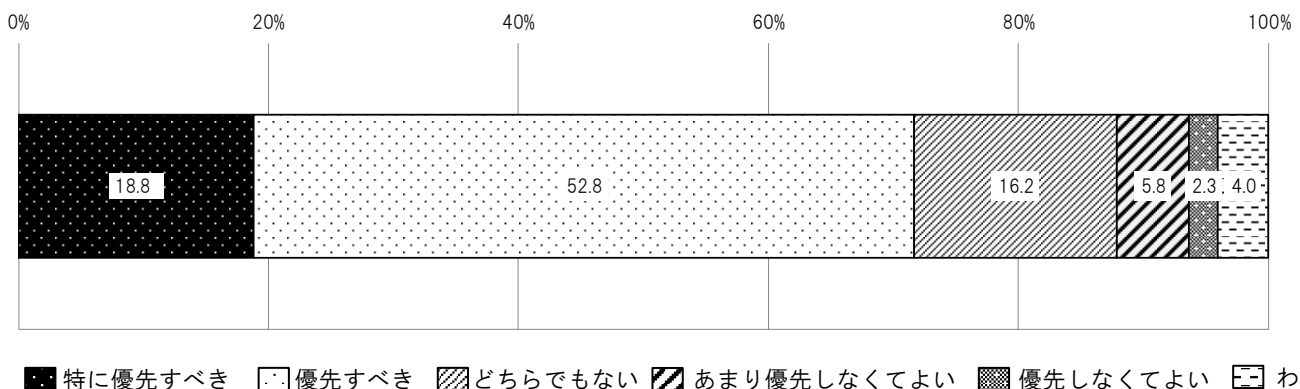
⑤スクールカウンセラーによる子どもや保護者の心のケア

⑥正確な情報の発信による風評対策

#### 満足度 指数3.2（3位）



#### 優先度 指数3.8（8位）

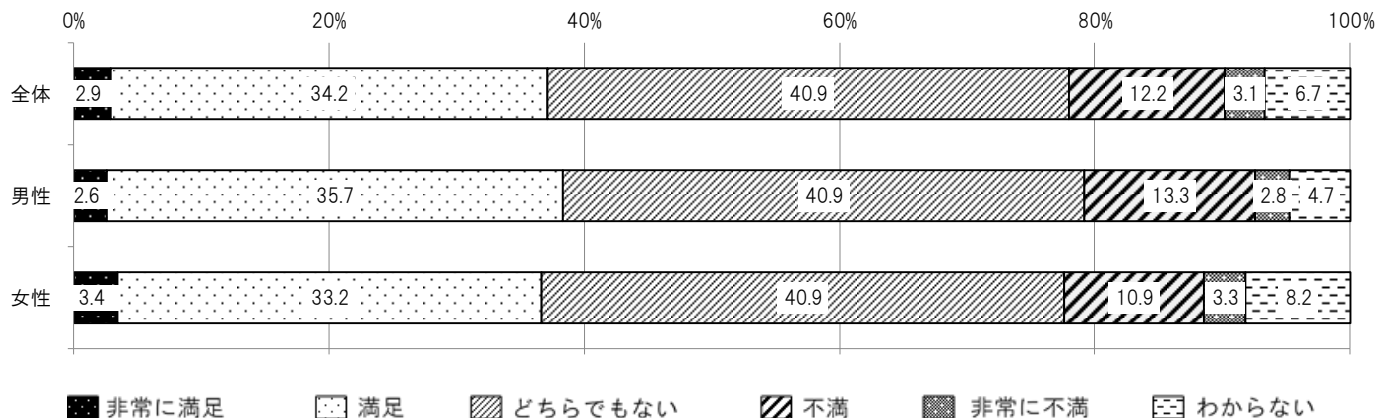


#### 【満足度と優先度の構成比】

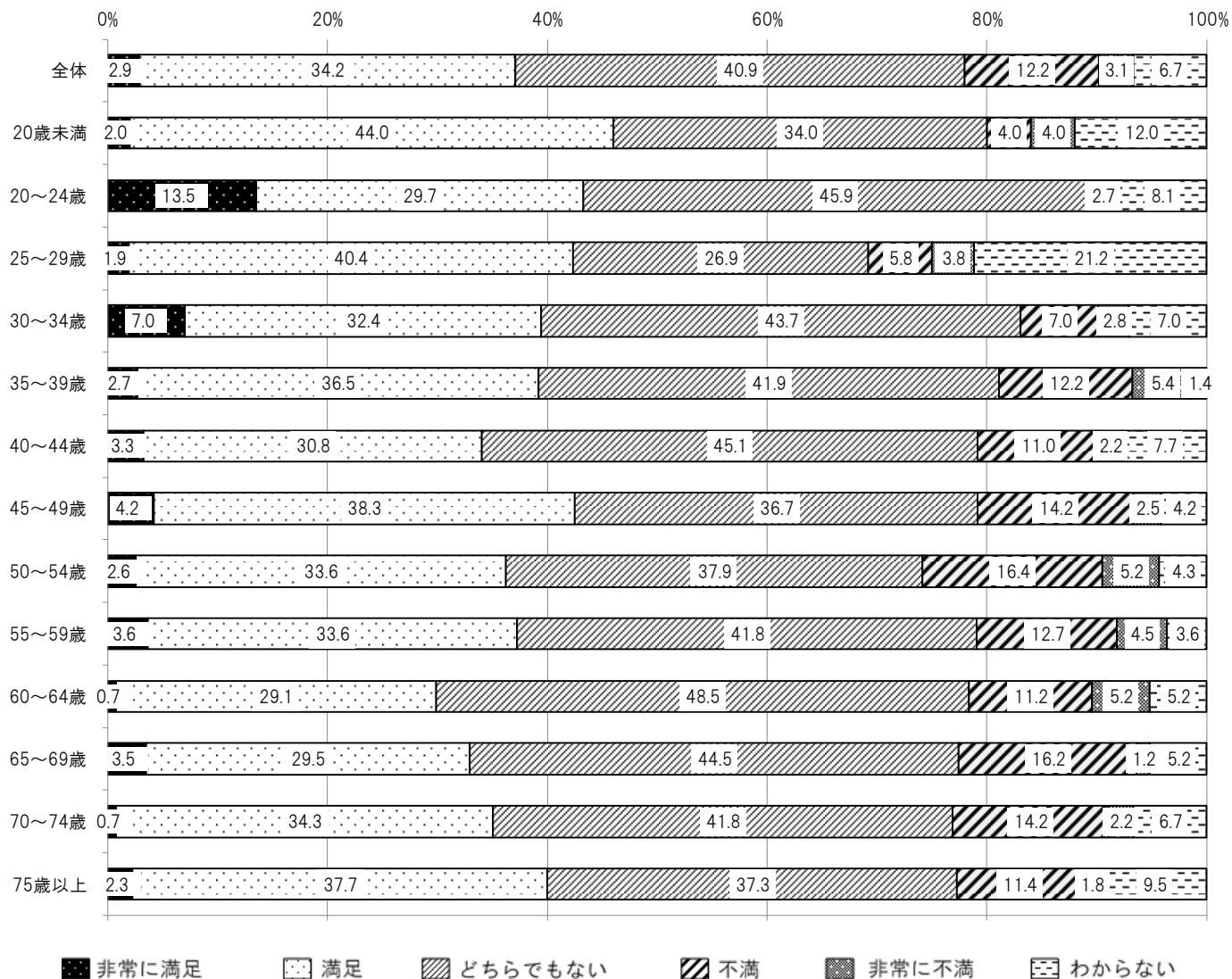
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	18.8	52.8	16.2	5.8	2.3	4.0
非常に満足	2.9	1.0	0.9	0.2	0.5	0.2	0.0
満足	34.2	5.3	21.6	3.3	2.6	0.9	0.4
どちらでもない	40.9	6.6	19.3	11.1	2.4	0.6	0.9
不満	12.2	3.2	7.6	0.9	0.1	0.2	0.2
非常に不満	3.1	1.7	1.0	0.2	0.0	0.1	0.1
わからない	6.7	1.1	2.2	0.5	0.2	0.1	2.5

# ① 満足度

## 【安心できる生活環境の向上（放射線対策）×性別 クロス集計】

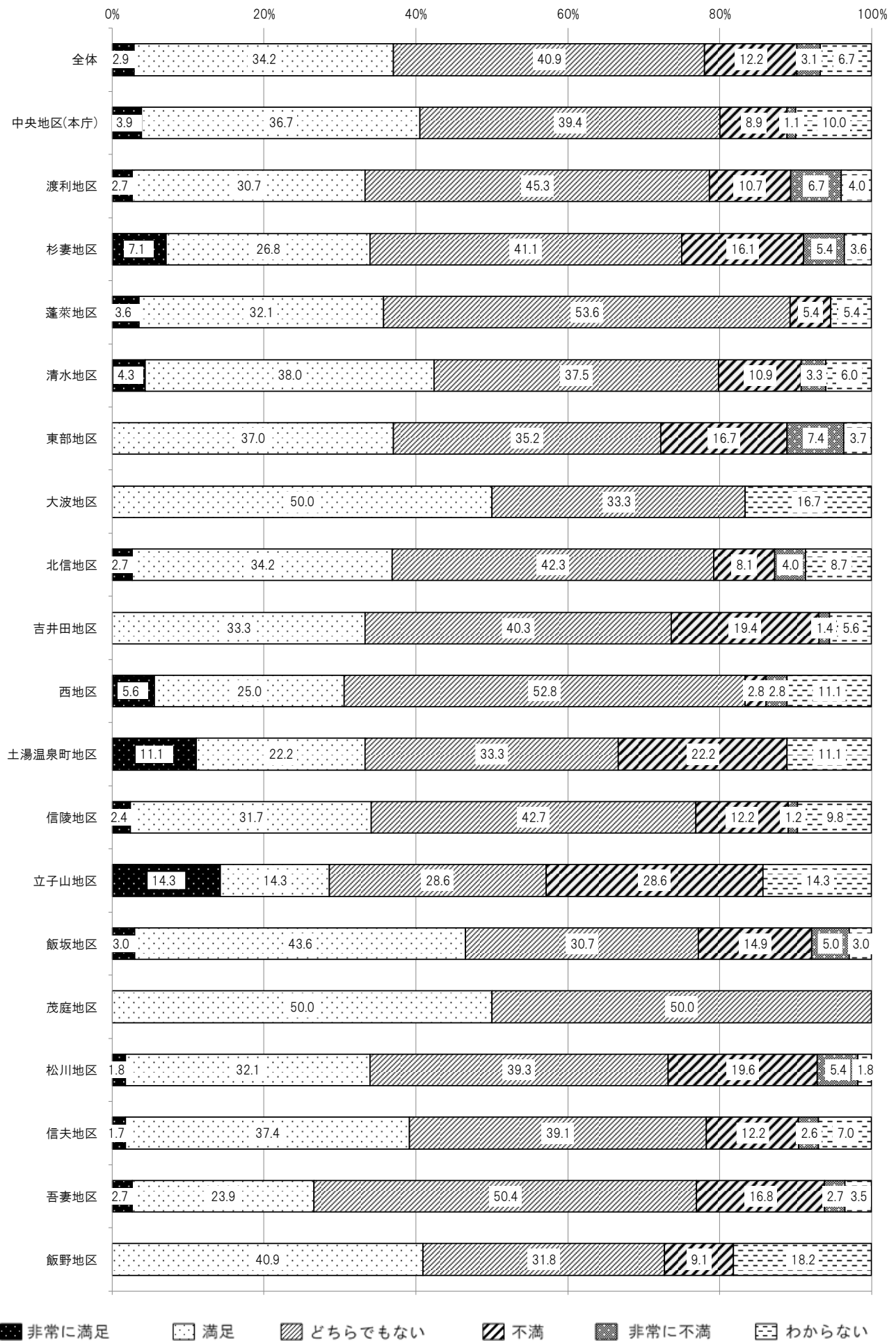


## 【安心できる生活環境の向上（放射線対策）×年齢 クロス集計】



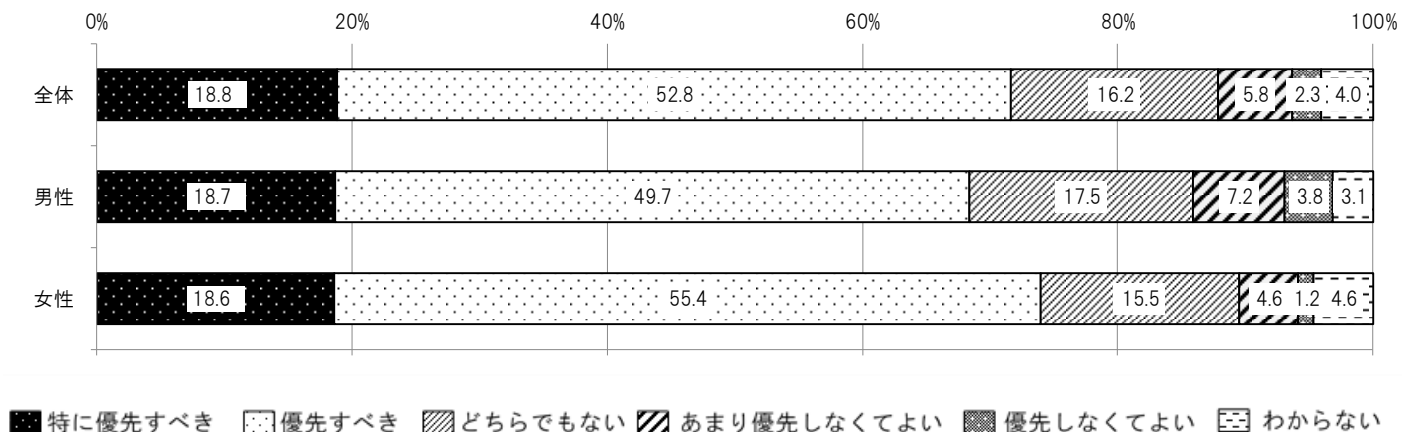


【安心できる生活環境の向上（放射線対策）×居住地区 クロス集計】

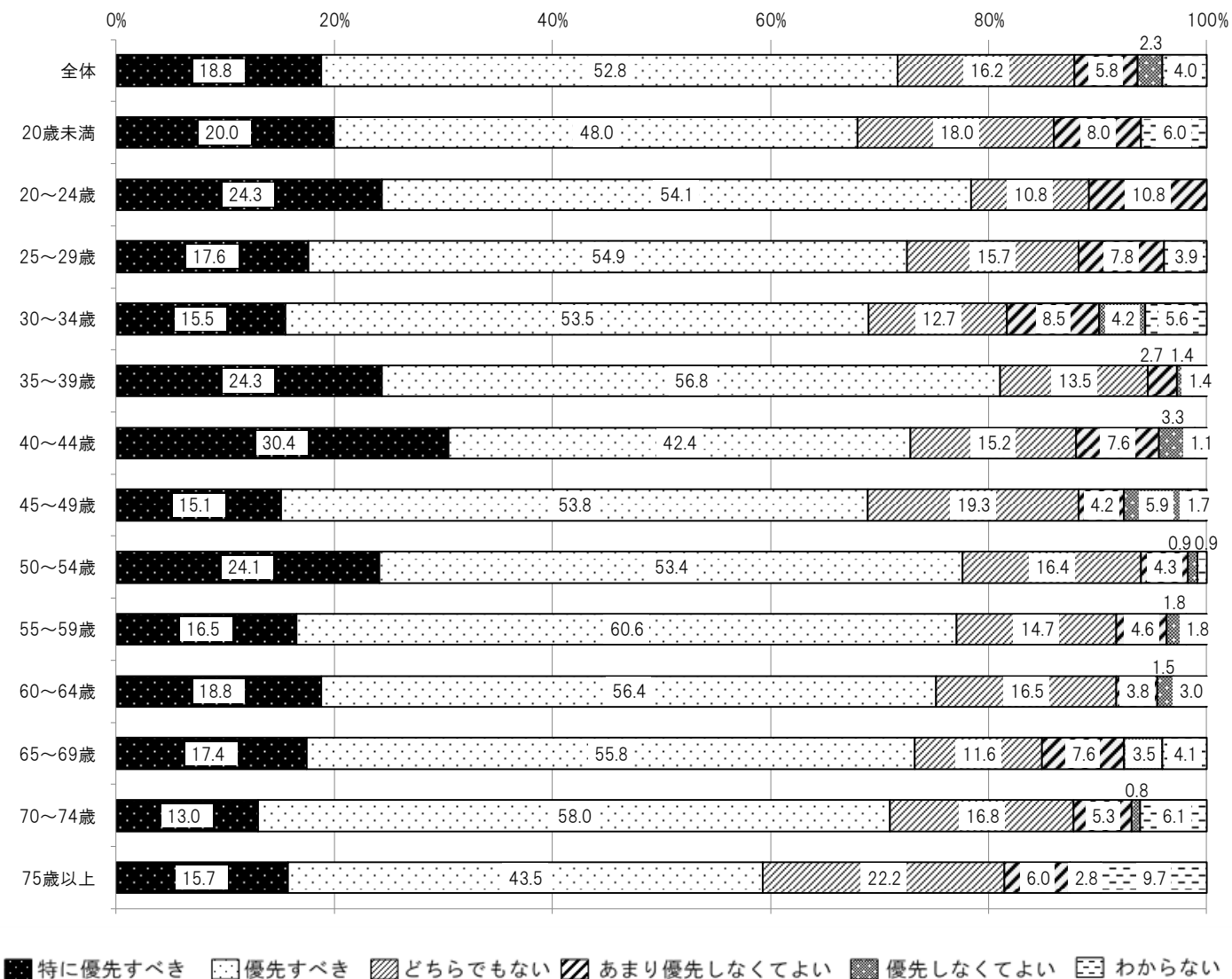


## ② 優先度

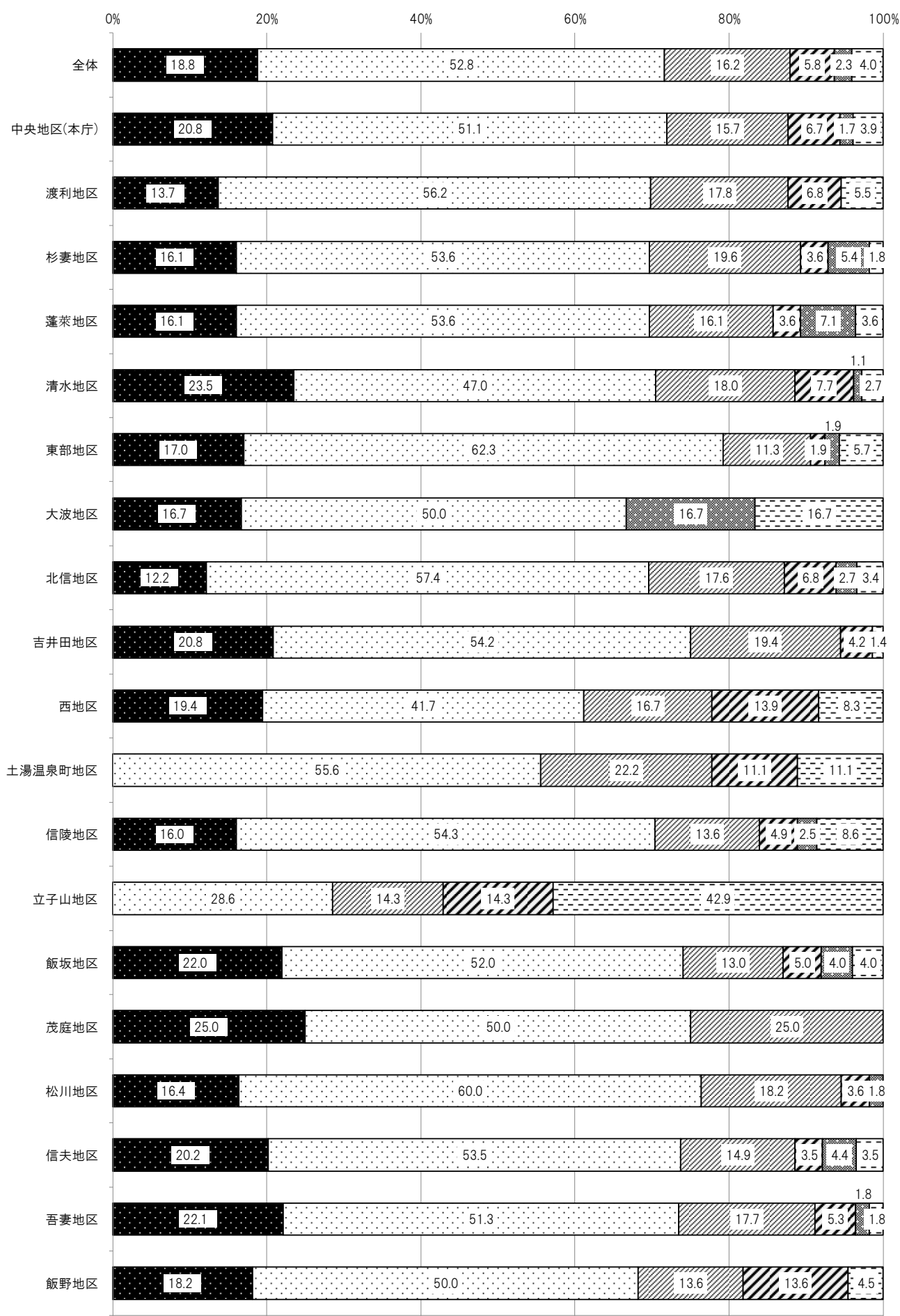
### 【安心できる生活環境の向上（放射線対策）×性別 クロス集計】



### 【安心できる生活環境の向上（放射線対策）×年齢 クロス集計】



# 【安心できる生活環境の向上（放射線対策）×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 1-2 安全な生活の確保

防災対策や防犯対策、消費生活の安定向上により、全ての市民が安全に生活できるまちづくりを進めています。

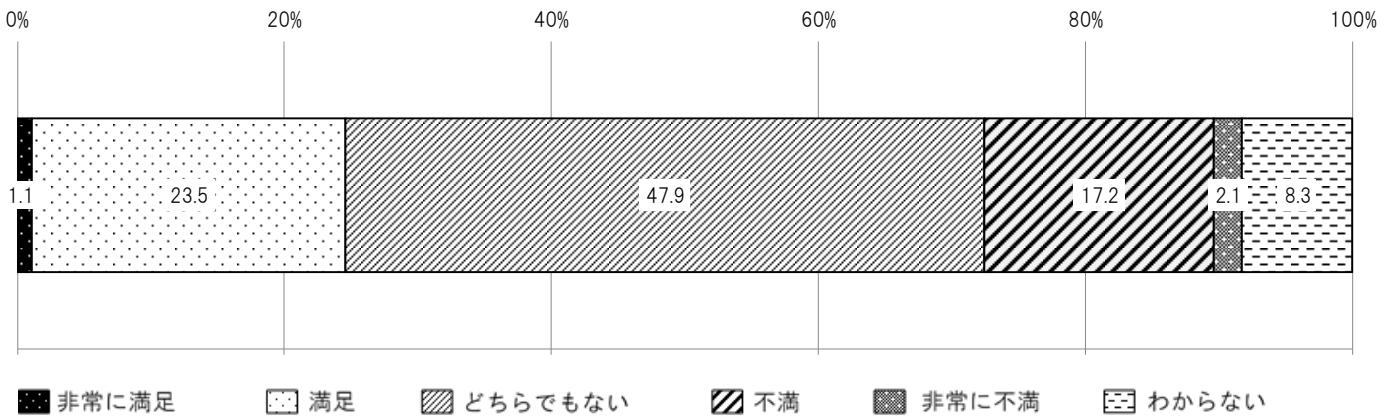
(例) ①各避難所への誘導標識などの設置

②自主防災組織の育成や支援などによる活性化

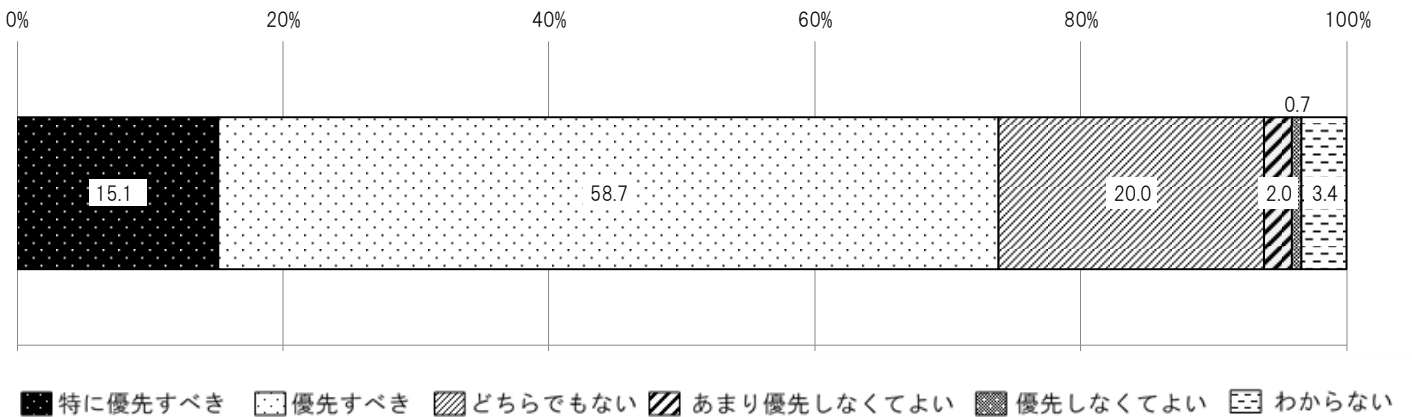
③中・高校生向けの自転車安全利用の啓発活動

④なりすまし詐欺や悪徳商法などの未然防止のための講座や広報

### 満足度 指数3.0 (16位)



### 優先度 指数3.9 (6位)

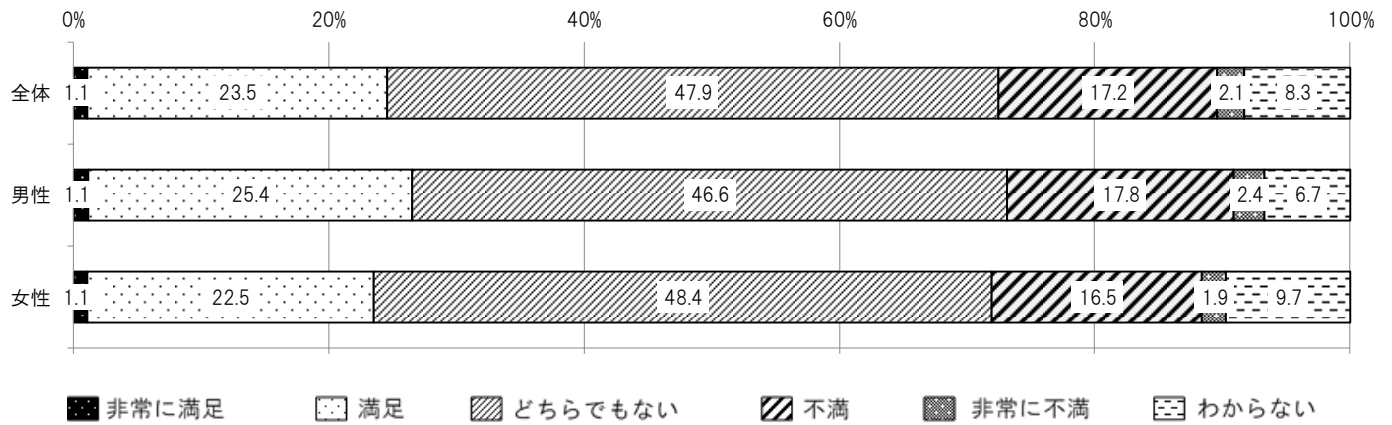


#### 【満足度と優先度の構成比】

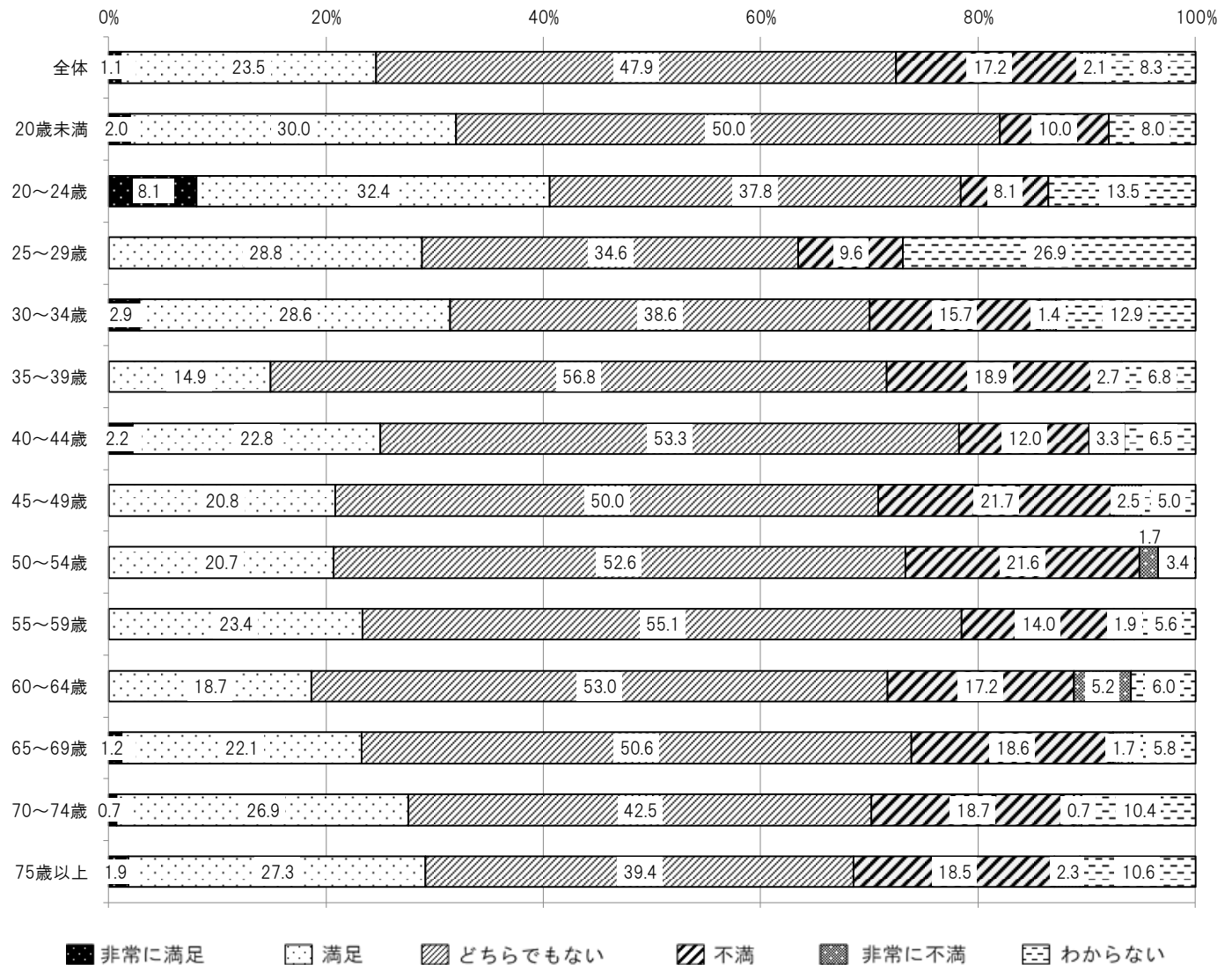
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	15.1	58.7	20.0	2.0	0.7	3.4
非常に満足	1.1	0.2	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	23.5	4.2	16.3	2.2	0.7	0.1	0.0
どちらでもない	47.9	5.3	24.8	16.1	0.9	0.2	0.5
不満	17.2	3.4	12.1	0.9	0.3	0.1	0.2
非常に不満	2.1	1.2	0.8	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	8.3	0.8	3.9	0.6	0.1	0.2	2.7

# ① 満足度

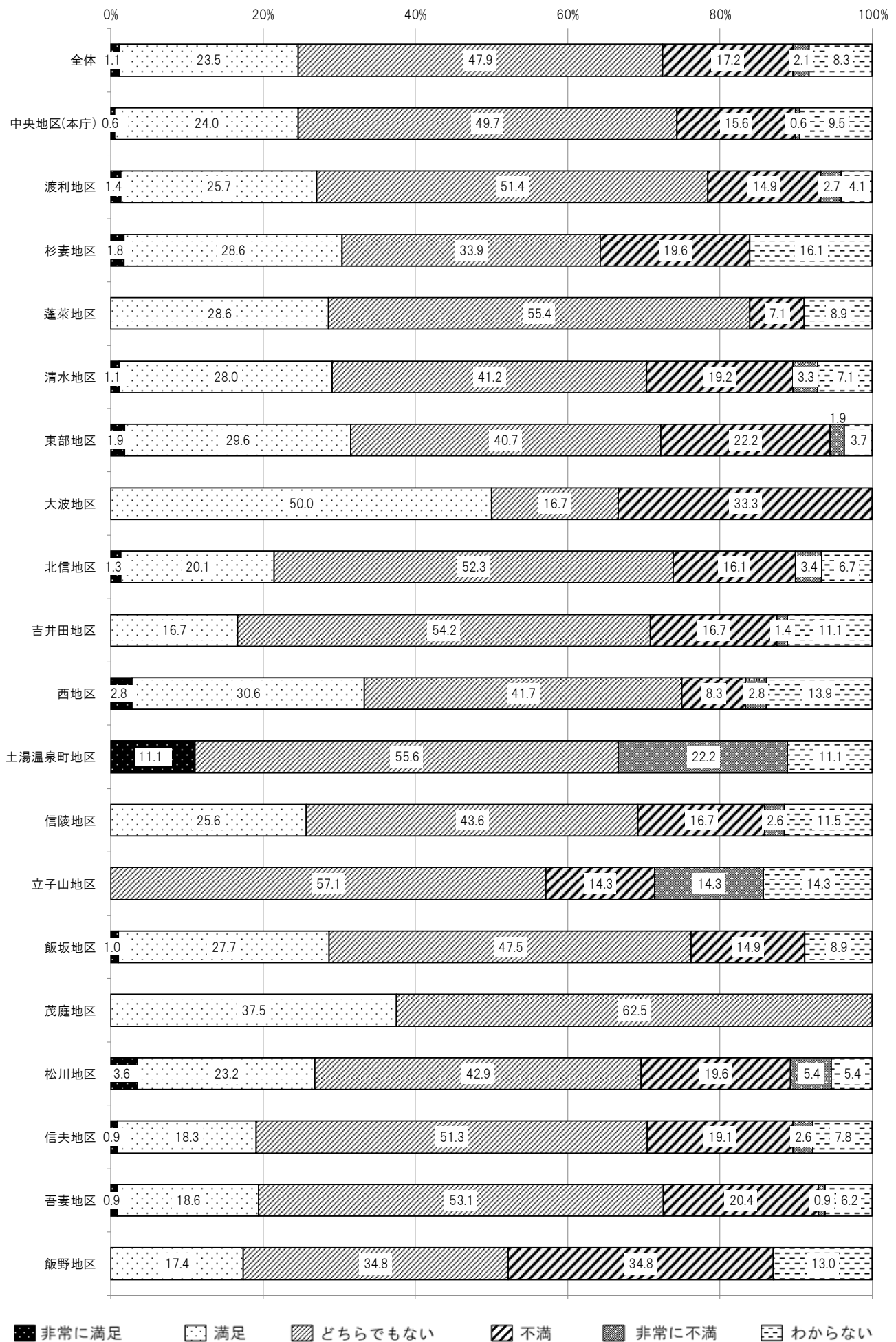
## 【安全な生活の確保×性別 クロス集計】



## 【安全な生活の確保×年齢 クロス集計】

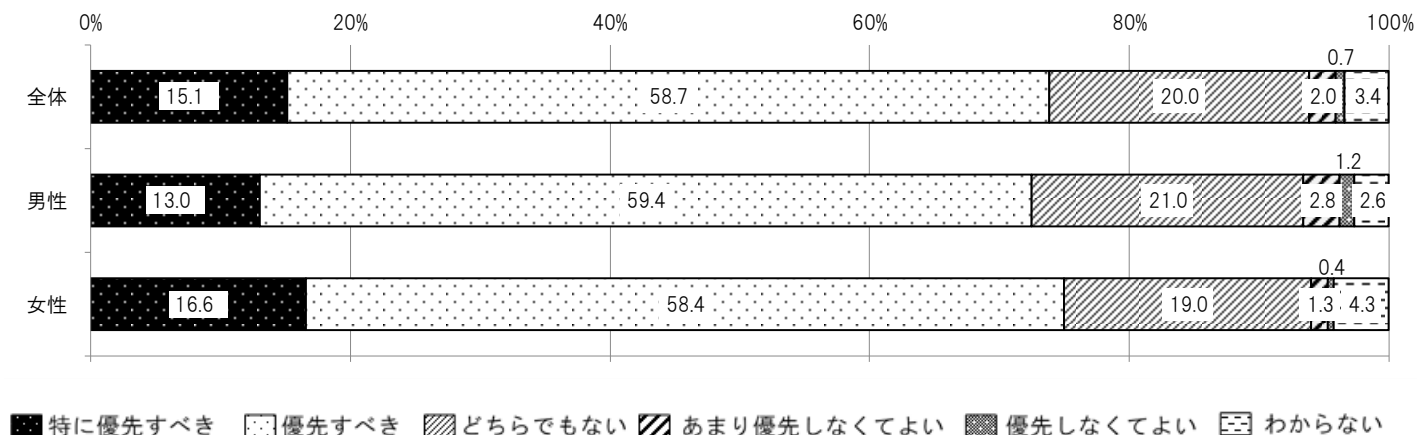


# 【安全な生活の確保×居住地区 クロス集計】

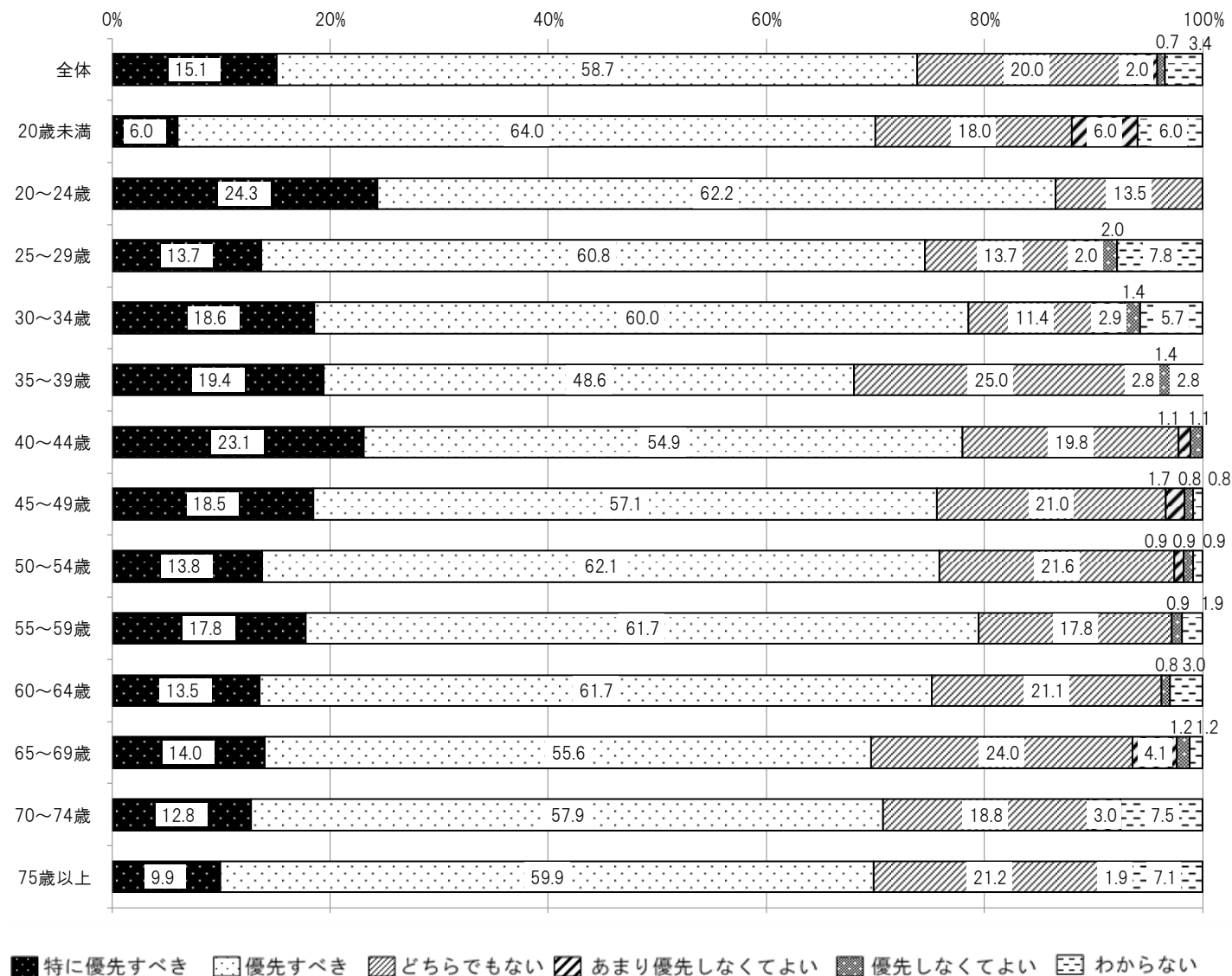


## ② 優先度

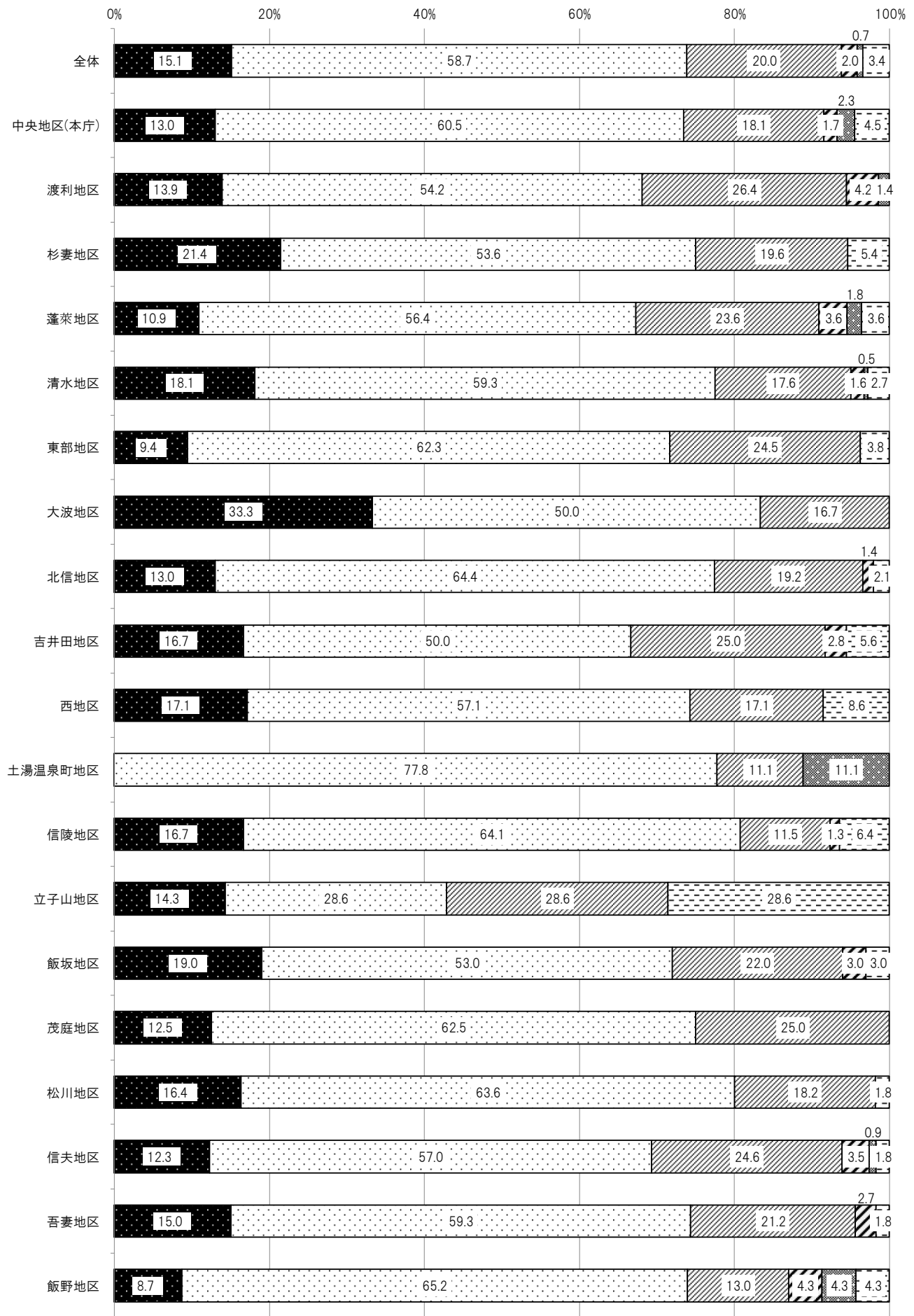
### 【安全な生活の確保×性別 クロス集計】



### 【安全な生活の確保×年齢 クロス集計】



# 【安全な生活の確保×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない



### 1-3 生涯健康と保健医療の充実

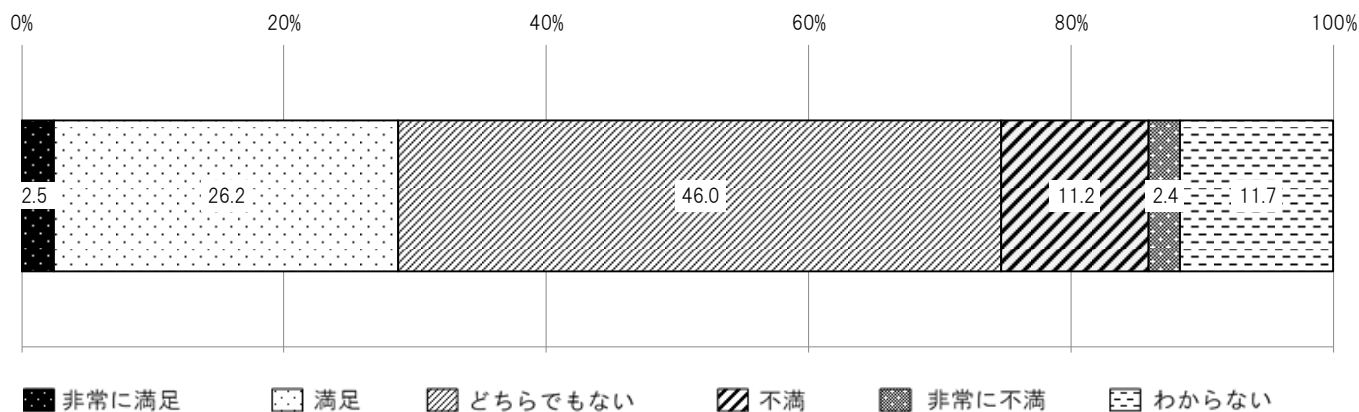
生涯にわたって健康で安心して暮らすため、健康づくりに取り組む意識の醸成や社会全体で支援する環境整備、救急医療の確保などによる地域医療体制の充実に努めています。

(例) ①健康づくりに関するイベントなどの実施

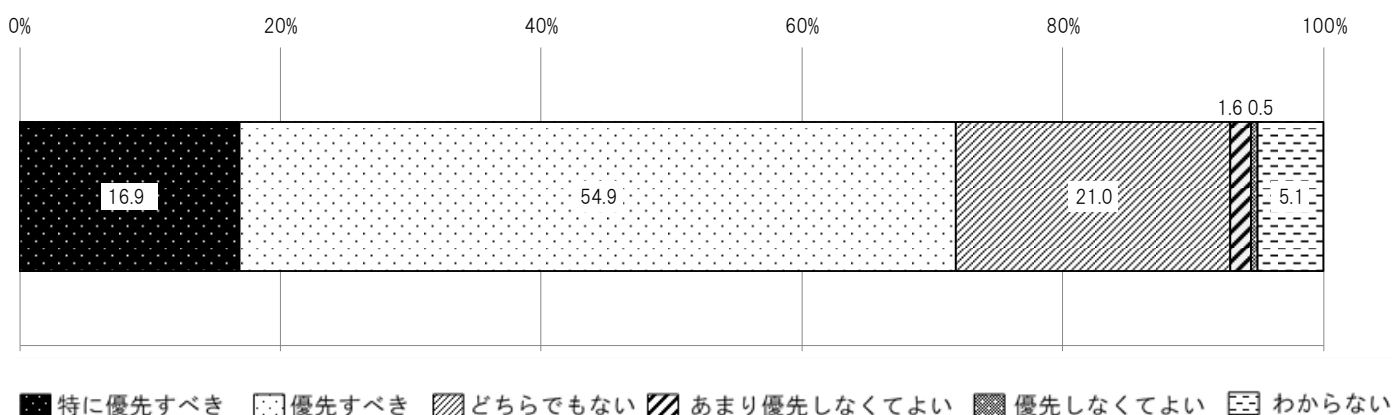
②乳児のロタウイルス感染症と先天性風しん症候群発症予防のためのワクチン接種費用の助成

③市内の病院で臨床研修を行う医師の確保

#### 満足度 指数3.2 (6位)



#### 優先度 指数3.9 (5位)

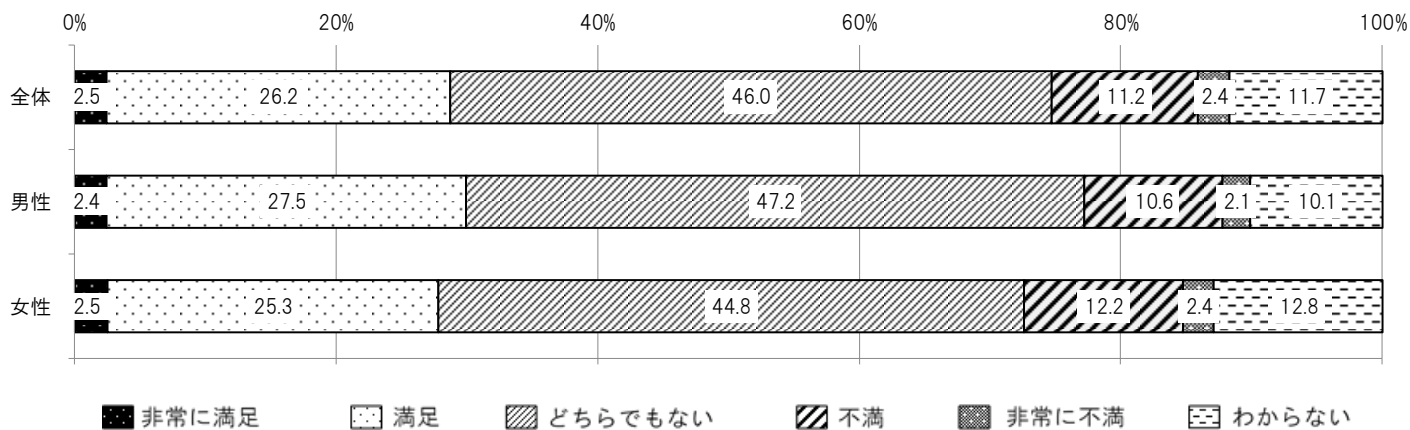


#### 【満足度と優先度の構成比】

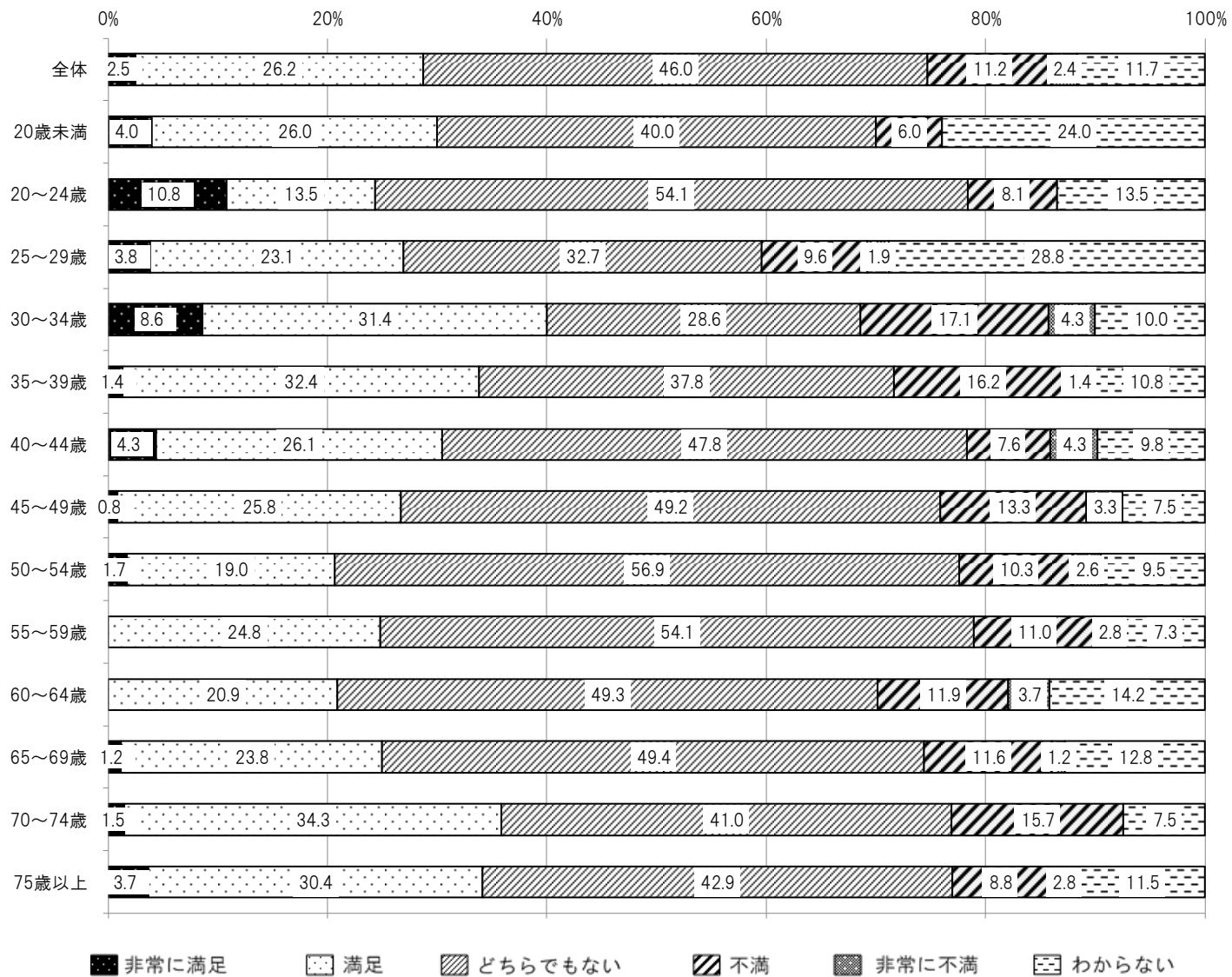
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	16.9	54.9	21.0	1.6	0.5	5.1
非常に満足	2.5	1.3	0.9	0.2	0.1	0.0	0.0
満足	26.2	4.9	17.8	2.8	0.5	0.1	0.3
どちらでもない	46.0	6.4	22.0	16.1	0.7	0.1	0.7
不満	11.2	2.8	7.5	0.8	0.1	0.1	0.1
非常に不満	2.4	1.0	1.2	0.2	0.0	0.0	0.0
わからない	11.7	0.6	5.7	0.9	0.2	0.2	4.1

# ① 満足度

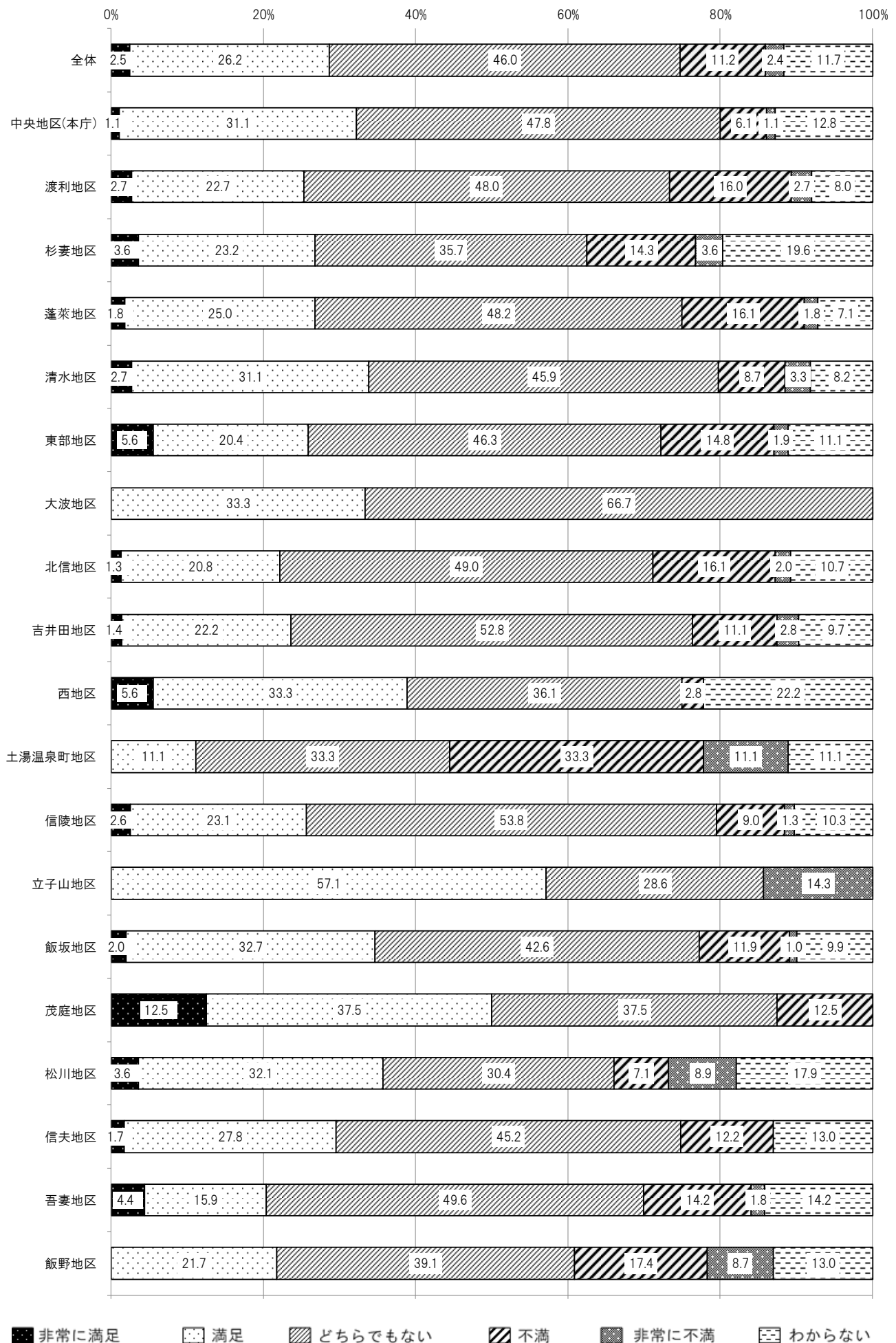
## 【生涯健康と保健医療の充実×性別 クロス集計】



## 【生涯健康と保健医療の充実×年齢 クロス集計】

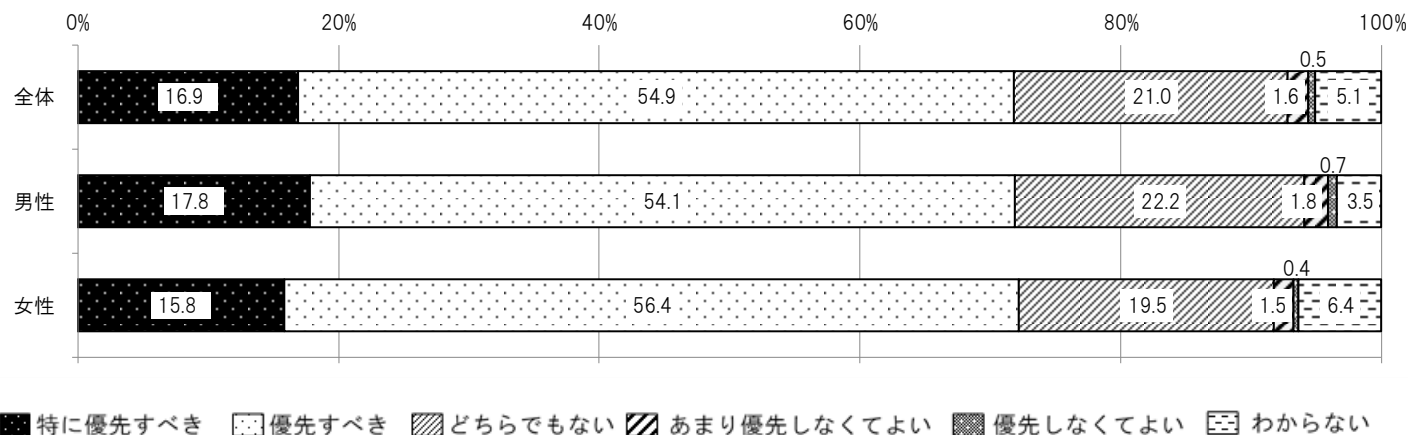


# 【生涯健康と保健医療の充実×居住地区 クロス集計】

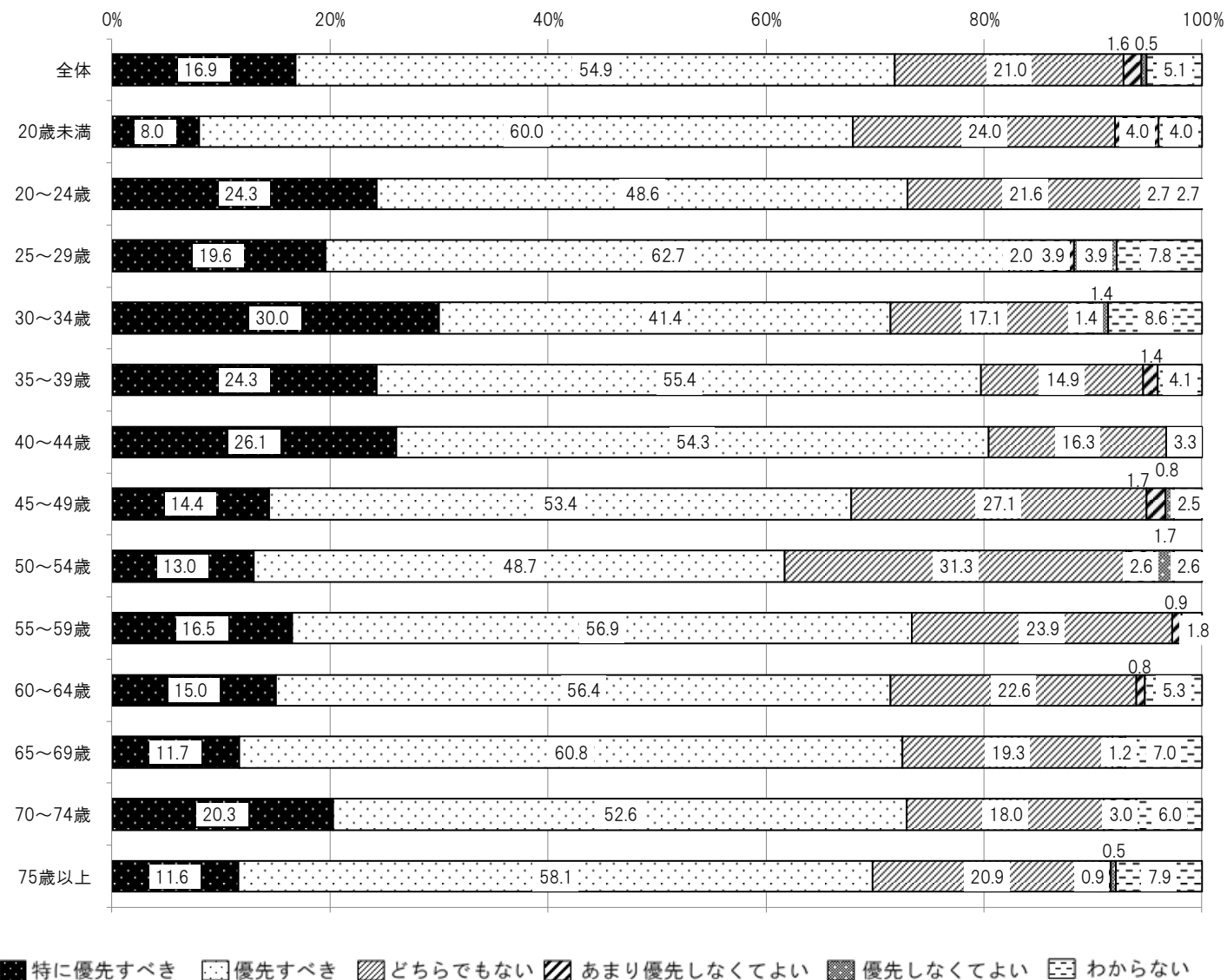


## ② 優先度

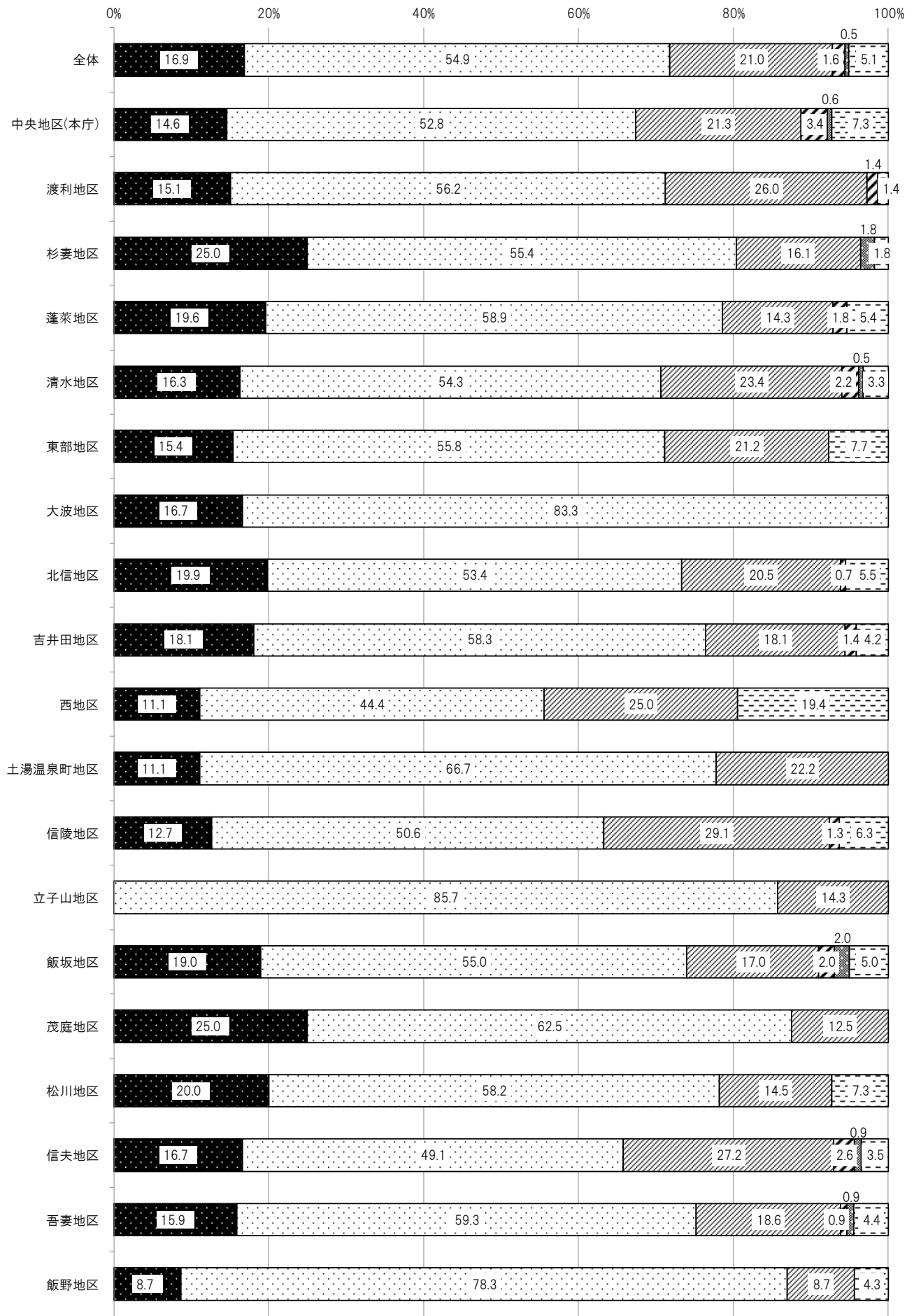
### 【生涯健康と保健医療の充実×性別 クロス集計】



### 【生涯健康と保健医療の充実×年齢 クロス集計】



# 【生涯健康と保健医療の充実×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

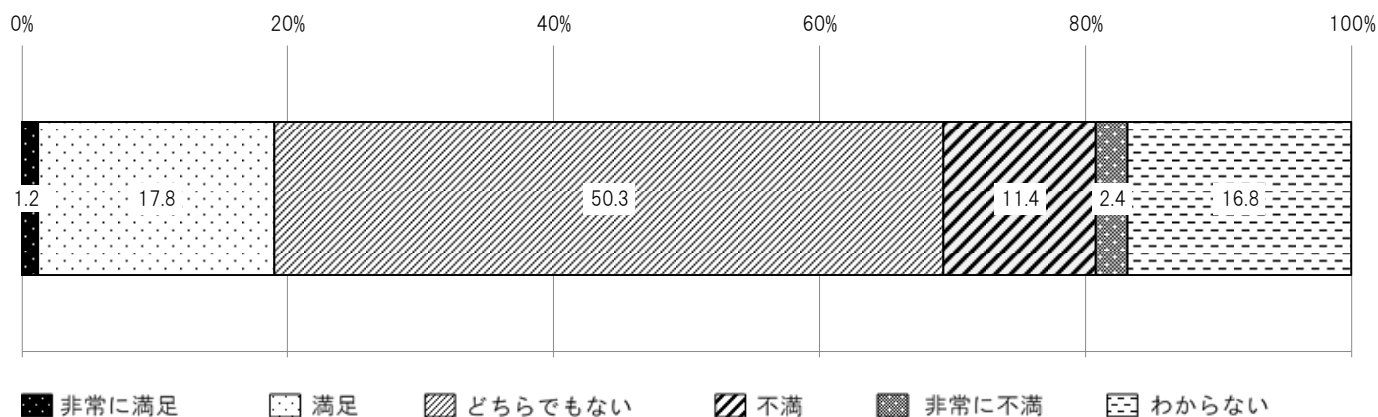
### 1-4 地域福祉と障がい者福祉の充実

全ての市民が支え合い、安心して生活できるよう、セーフティネット機能の強化や社会参加を支援する環境づくりなど、総合的な福祉を推進する体制の充実に努めています。

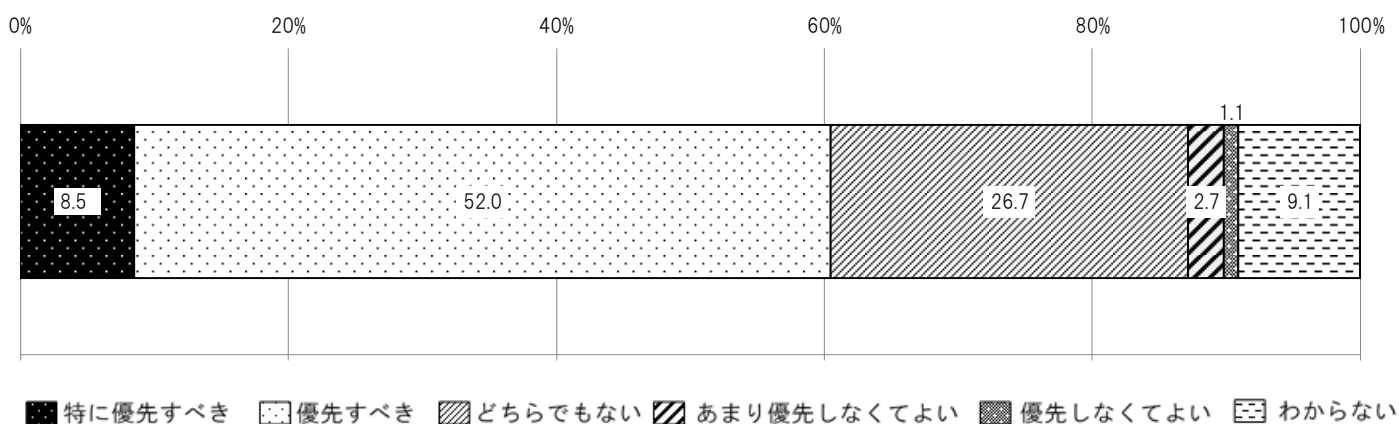
(例) ①社会福祉協議会や民生委員などによる地域福祉活動への支援

②避難行動要支援者（避難に支援を必要とする方）への適切かつ円滑な支援を実施するための地域づくり

#### 満足度 指数3.0（15位）



#### 優先度 指数3.7（14位）

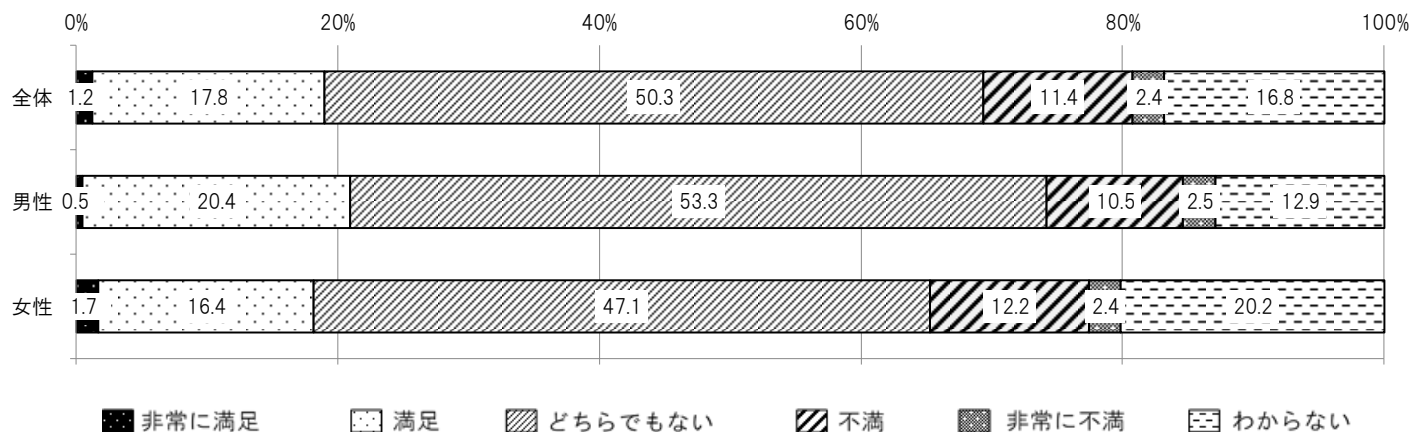


#### 【満足度と優先度の構成比】

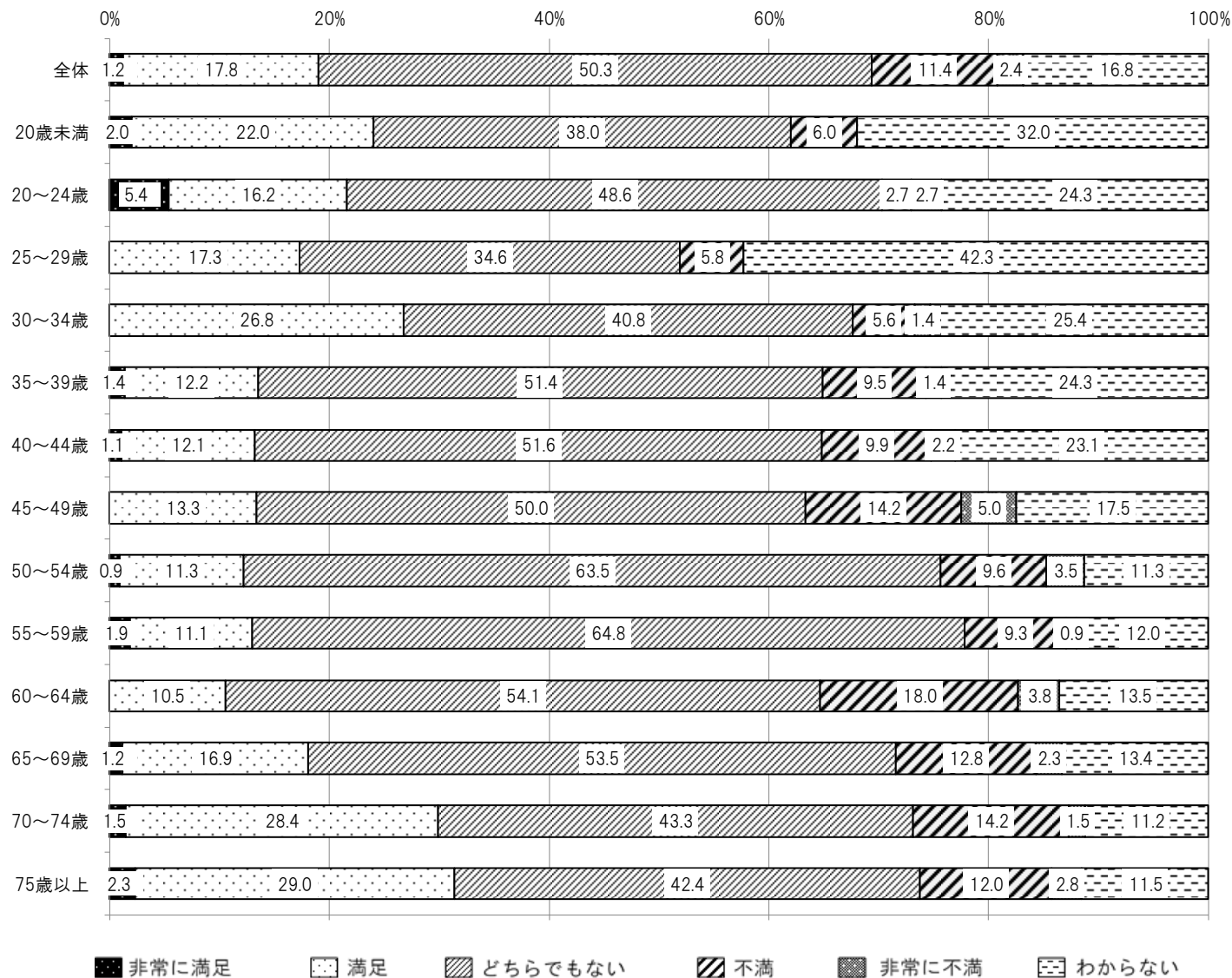
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	8.5	52.0	26.7	2.7	1.1	9.1
非常に満足	1.2	0.3	0.6	0.3	0.0	0.0	0.1
満足	17.8	1.2	13.2	2.2	0.7	0.1	0.4
どちらでもない	50.3	2.7	23.6	21.6	1.1	0.3	1.0
不満	11.4	2.1	8.1	0.6	0.3	0.2	0.1
非常に不満	2.4	1.2	0.8	0.0	0.1	0.1	0.2
わからない	16.8	0.9	5.8	2.0	0.5	0.4	7.2

① 満足度

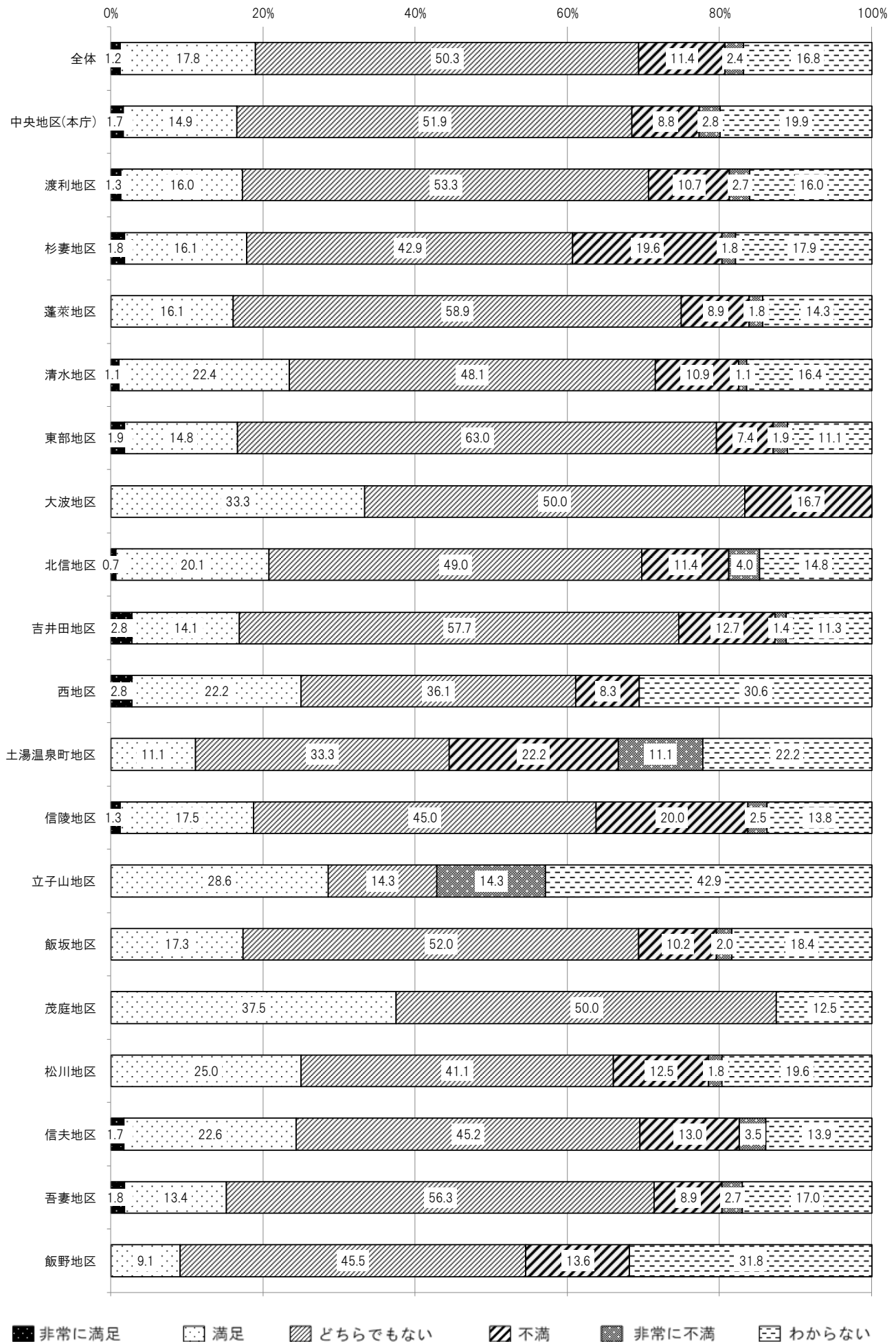
【地域福祉と障がい者福祉の充実×性別 クロス集計】



【地域福祉と障がい者福祉の充実×年齢 クロス集計】



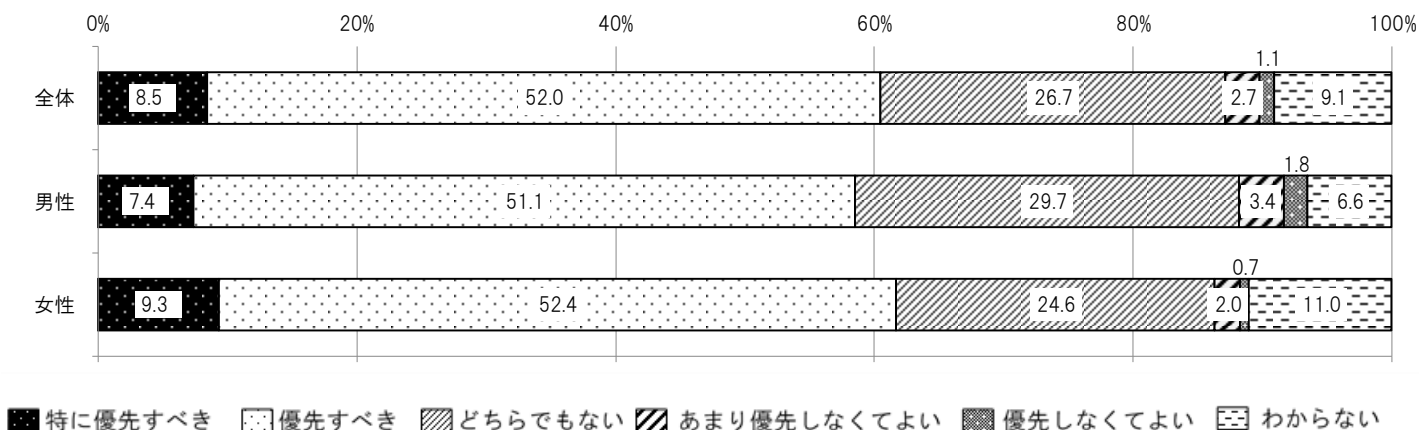
【地域福祉と障がい者福祉の充実×居住地区 クロス集計】



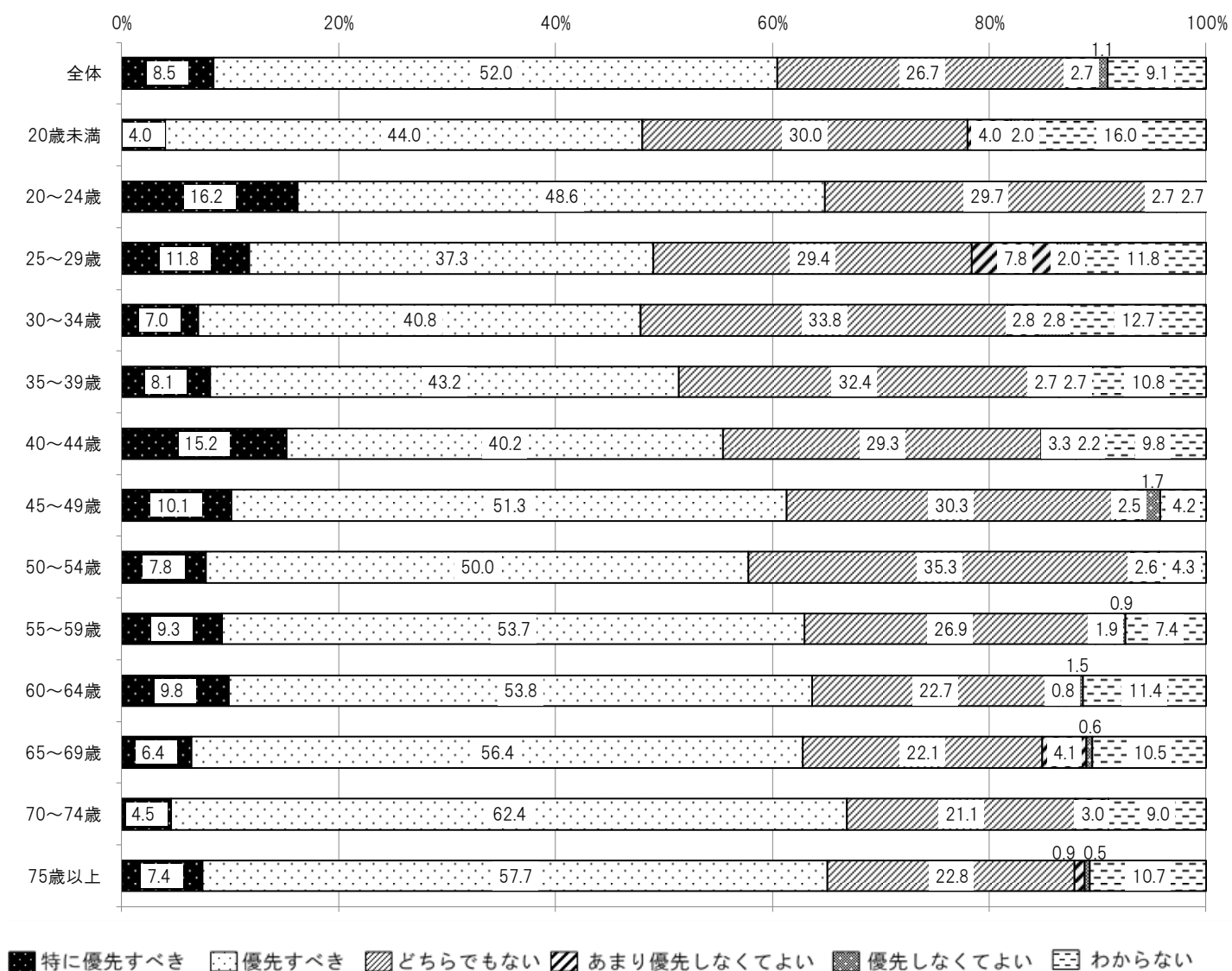


## ② 優先度

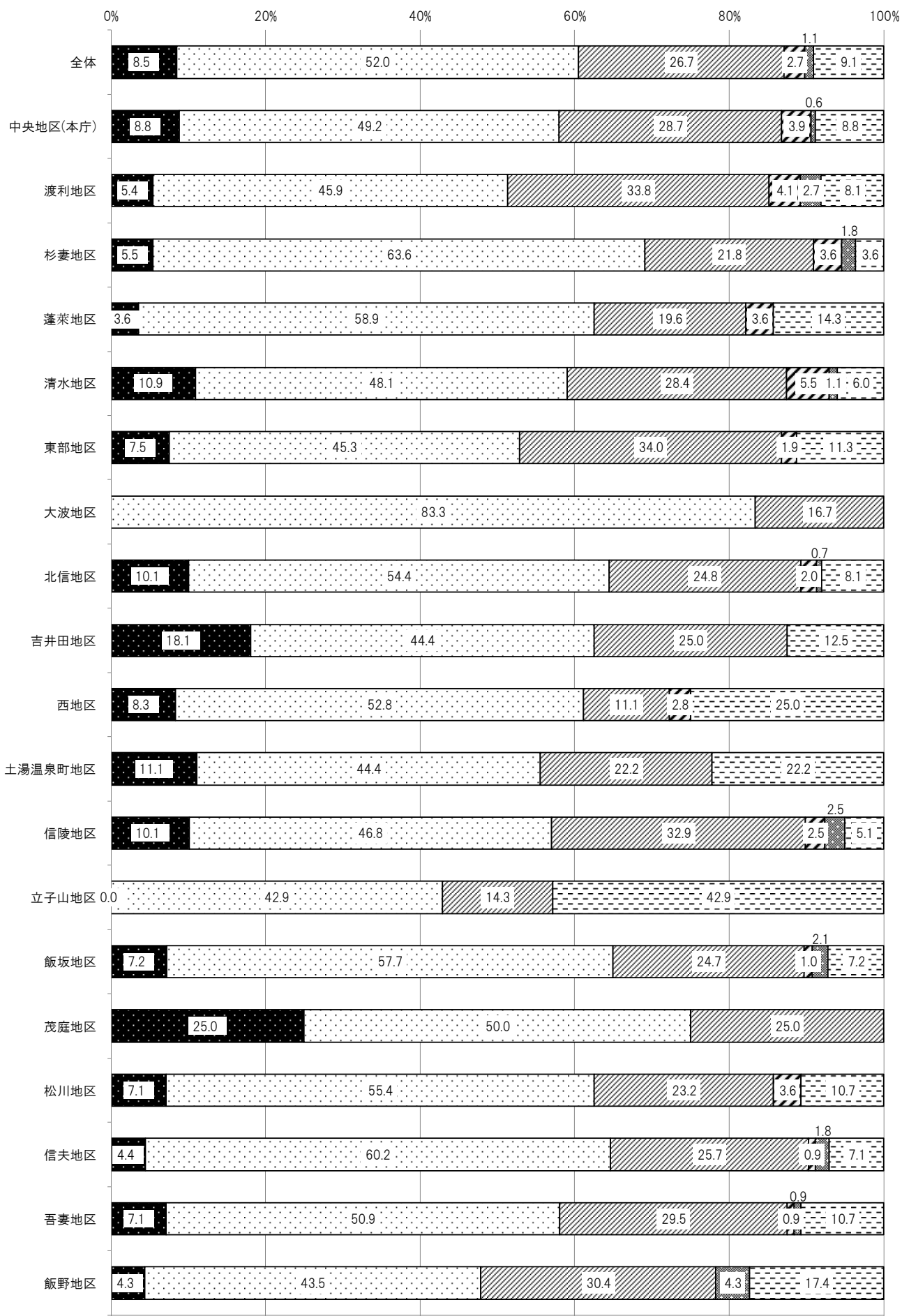
### 【地域福祉と障がい者福祉の充実×性別 クロス集計】



### 【地域福祉と障がい者福祉の充実×年齢 クロス集計】



# 【地域福祉と障がい者福祉の充実×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

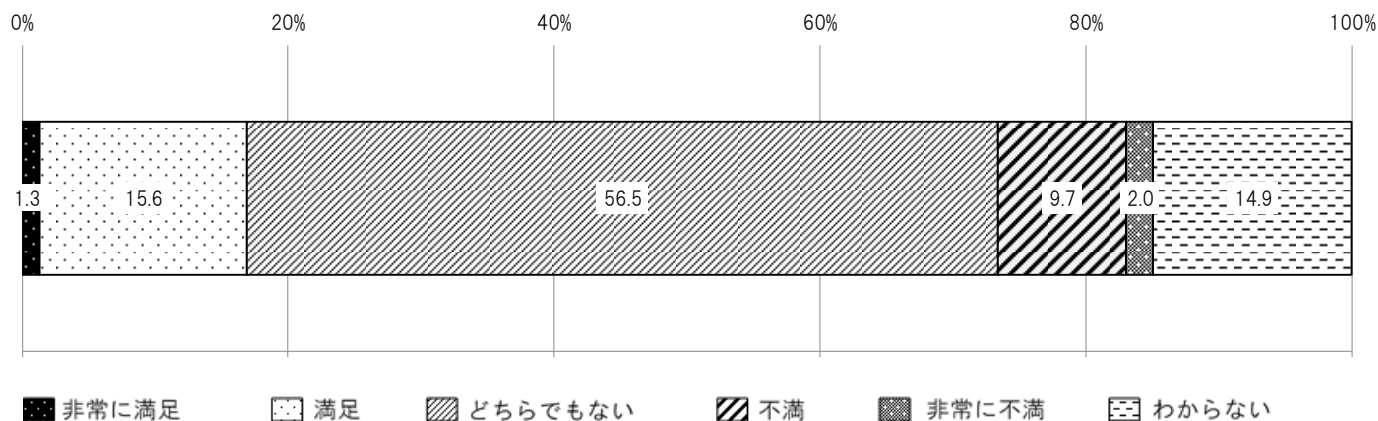
## 1-5 人権尊重の推進

一人一人の基本的な人権がお互いに尊重される社会づくりに努めています。

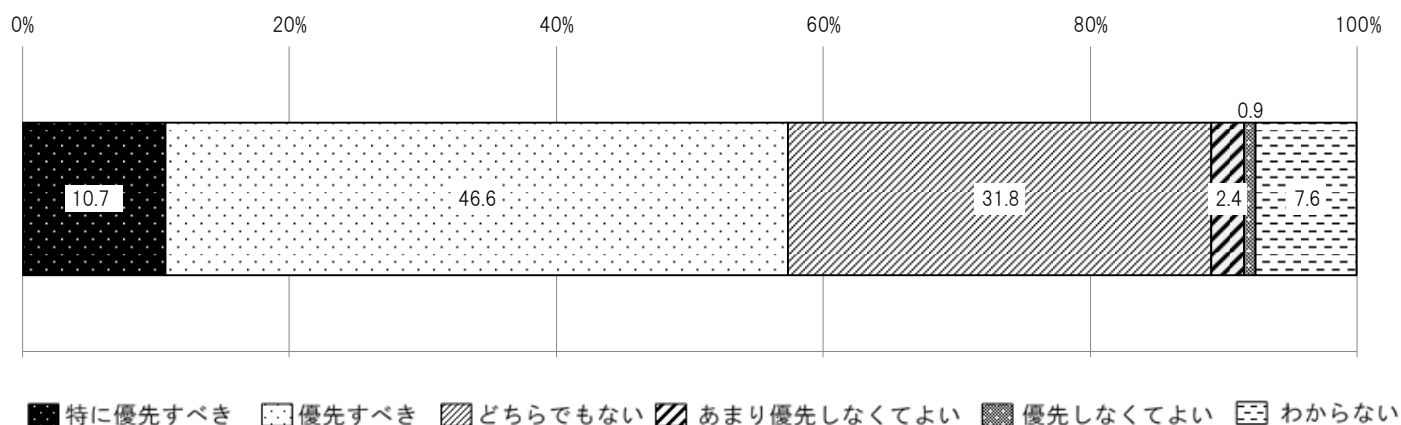
(例) ①子どもや高齢者、障がい者の虐待防止事業

②人権相談、人権尊重に関する学習・啓発・広報活動

### 満足度 指数3.1 (13位)



### 優先度 指数3.7 (17位)

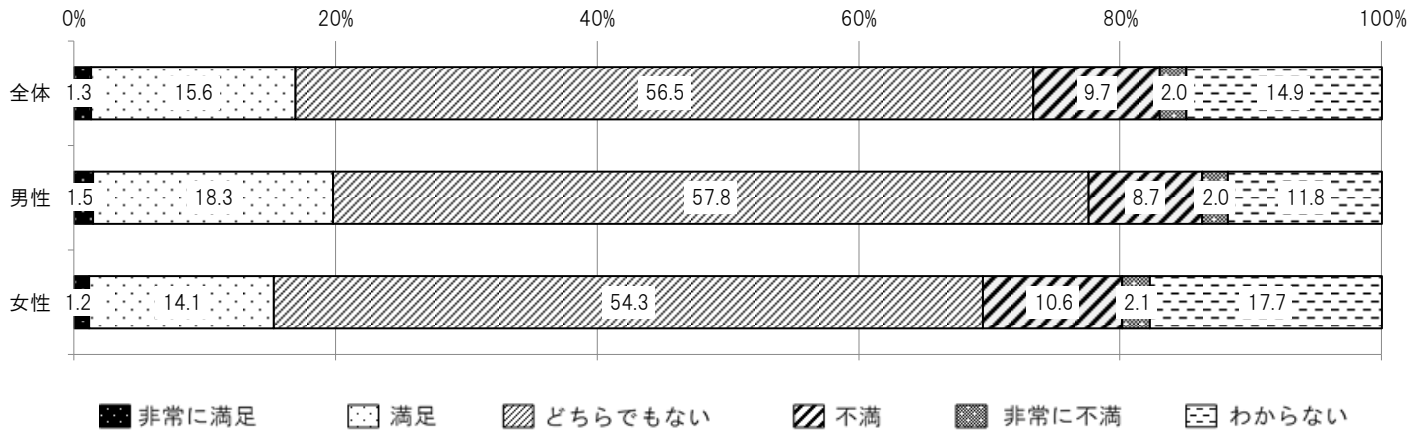


#### 【満足度と優先度の構成比】

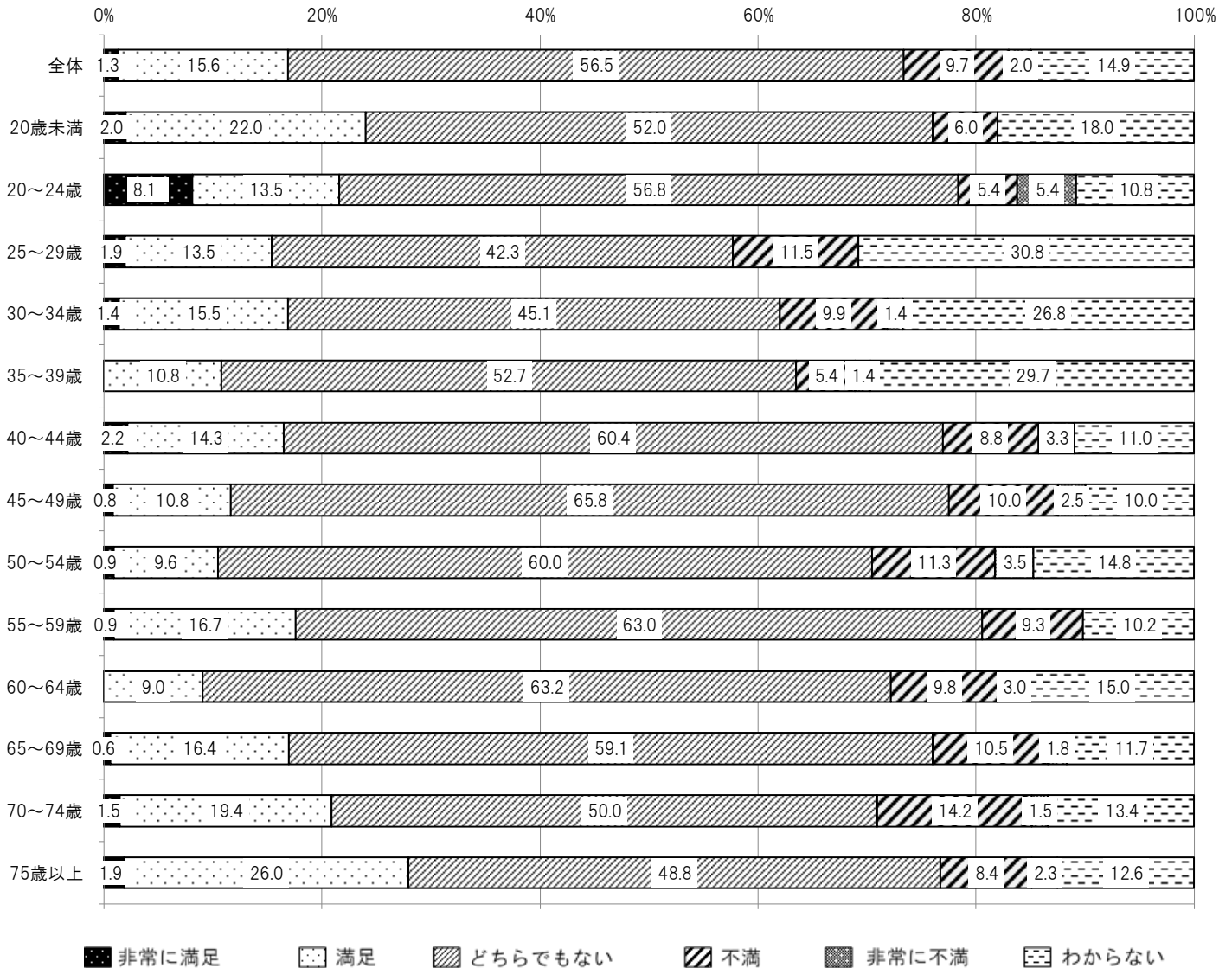
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	10.7	46.6	31.8	2.4	0.9	7.6
非常に満足	1.3	0.7	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0
満足	15.6	2.1	10.5	2.2	0.5	0.0	0.2
どちらでもない	56.5	3.8	23.7	26.2	1.5	0.5	0.7
不満	9.7	1.5	6.8	0.7	0.2	0.1	0.3
非常に不満	2.0	1.0	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
わからない	14.9	1.5	4.7	2.2	0.1	0.1	6.3

# ① 満足度

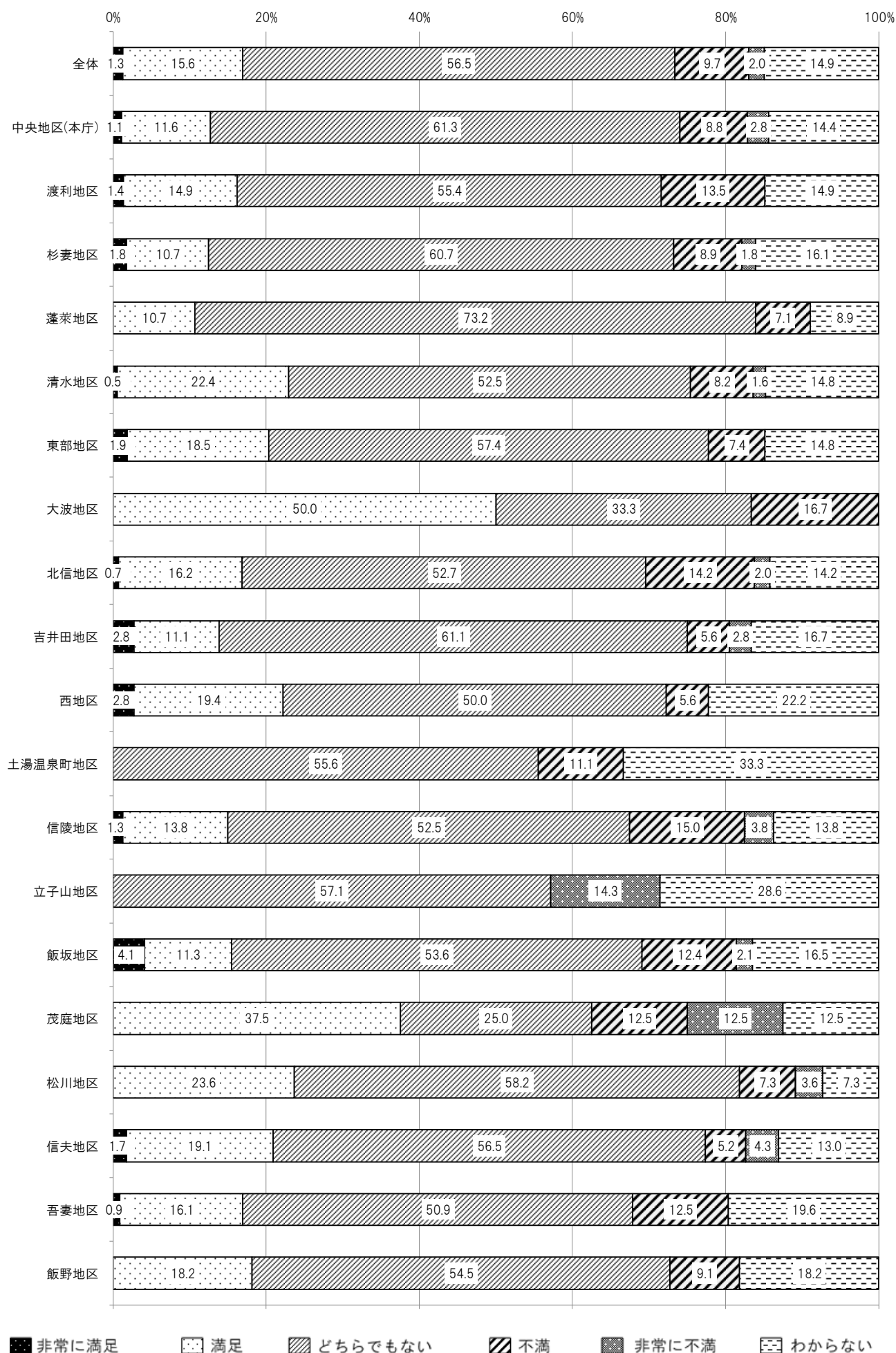
## 【人権尊重の推進×性別 クロス集計】



## 【人権尊重の推進×年齢 クロス集計】

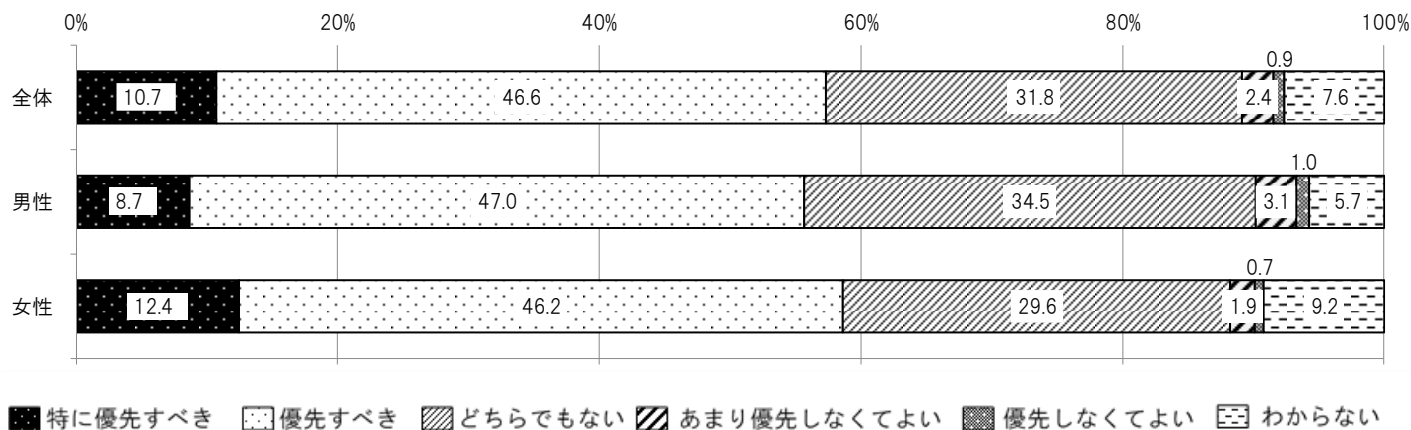


# 【人権尊重の推進×居住地区 クロス集計】

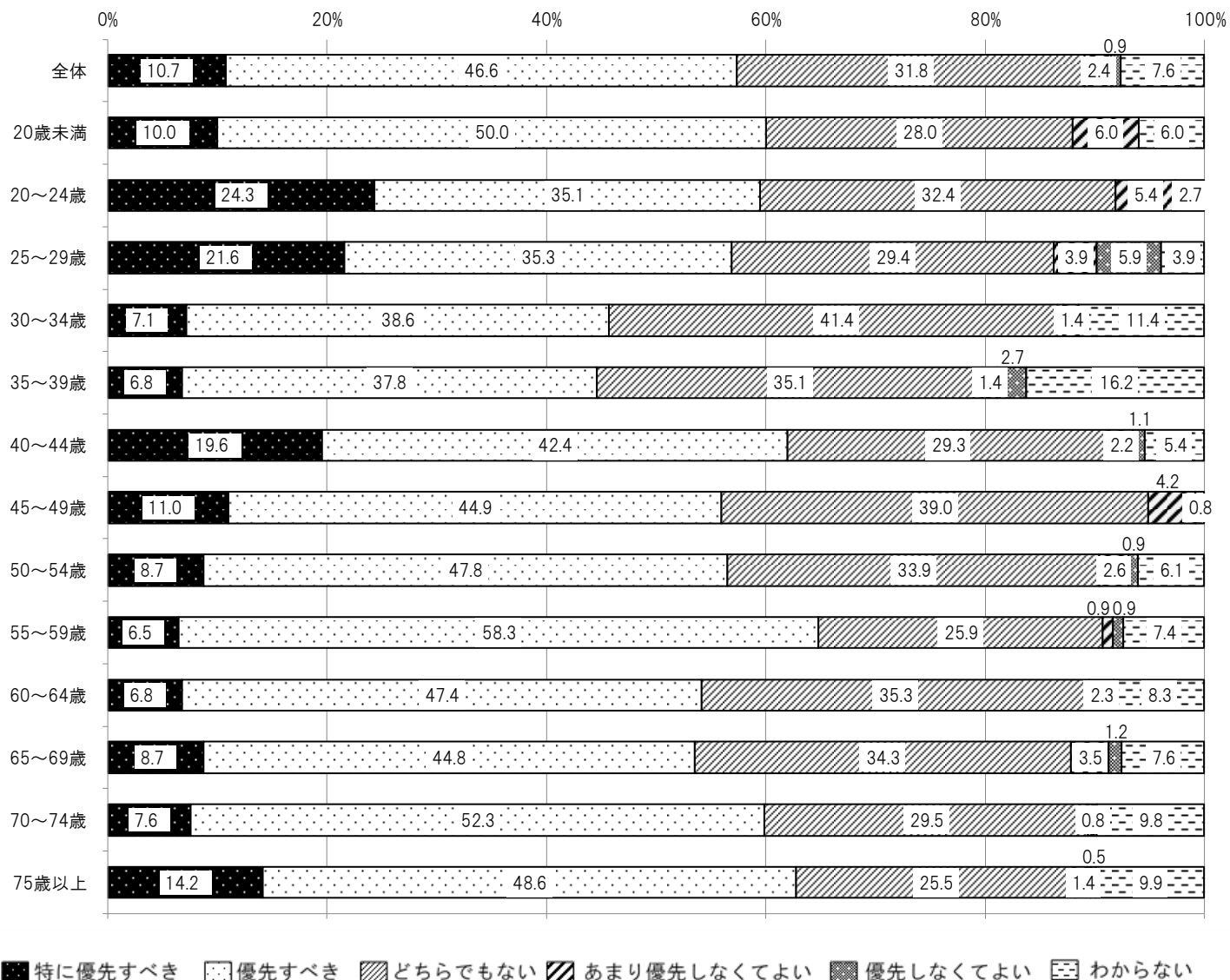


## ② 優先度

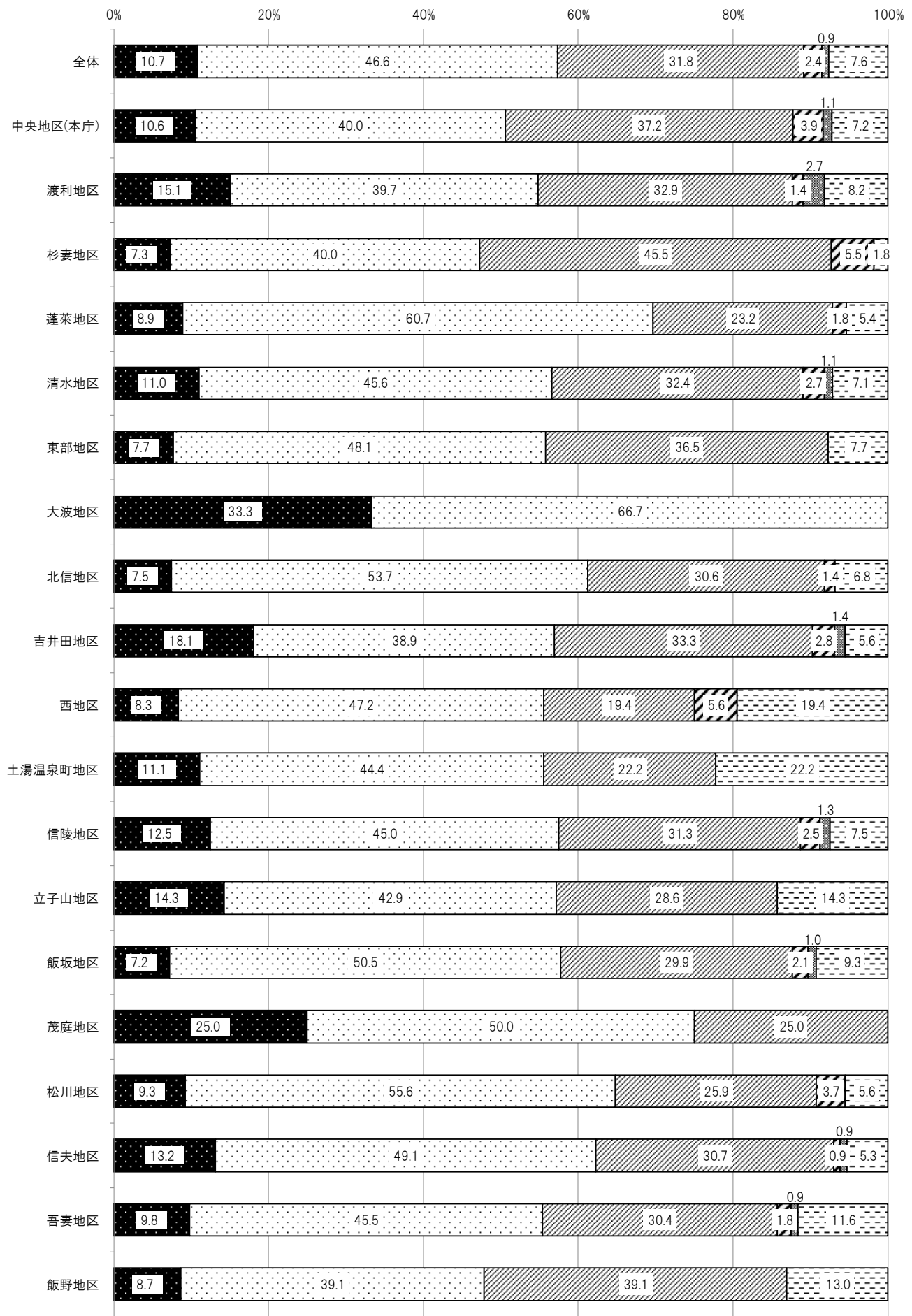
### 【人権尊重の推進×性別 クロス集計】



### 【人権尊重の推進×年齢 クロス集計】



# 【人権尊重の推進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 1-6 避難者支援の充実

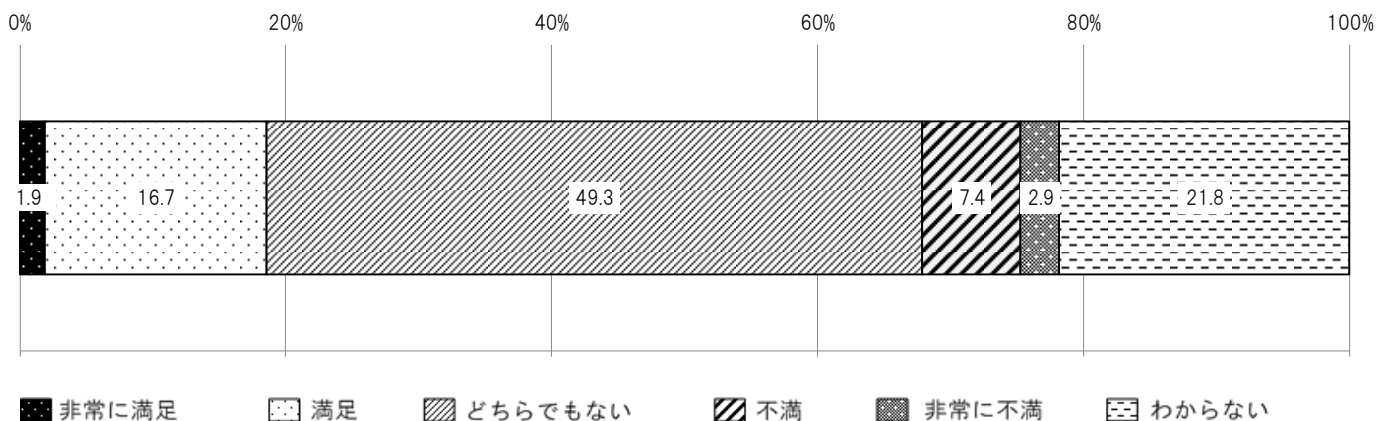
原子力災害により市外へ避難している市民の帰還に向けた環境整備や情報発信などを推進しています。

本市への避難者に対する行政サービスの提供やコミュニティ形成などの取り組みを進めています。

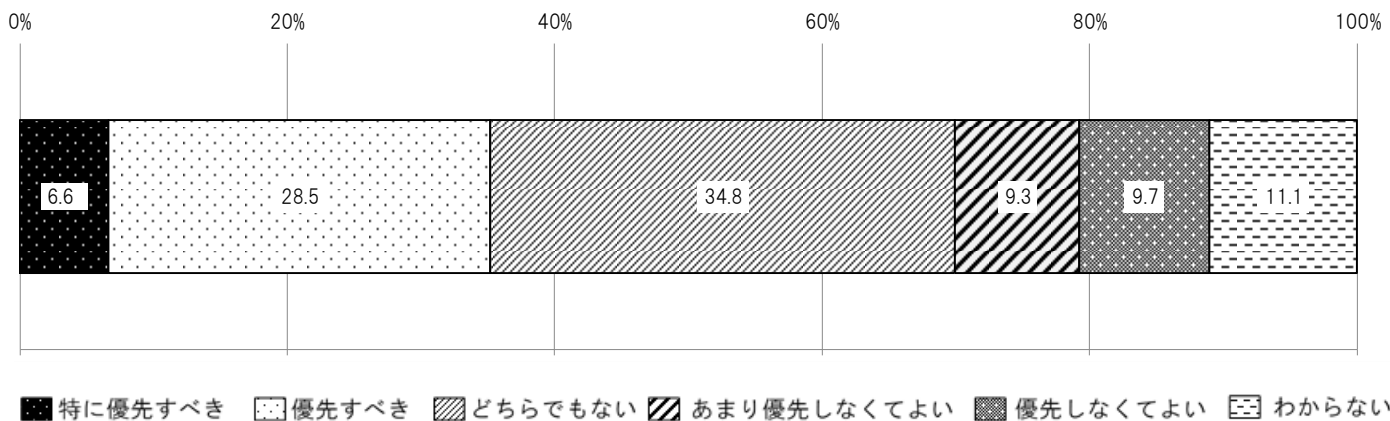
(例) ①自主避難者に対する市政だよりなどの送付による情報提供

②本市への避難者と周辺住民が交流を行う事業への助成

#### 満足度 指数3.1(11位)



#### 優先度 指数3.1(31位)



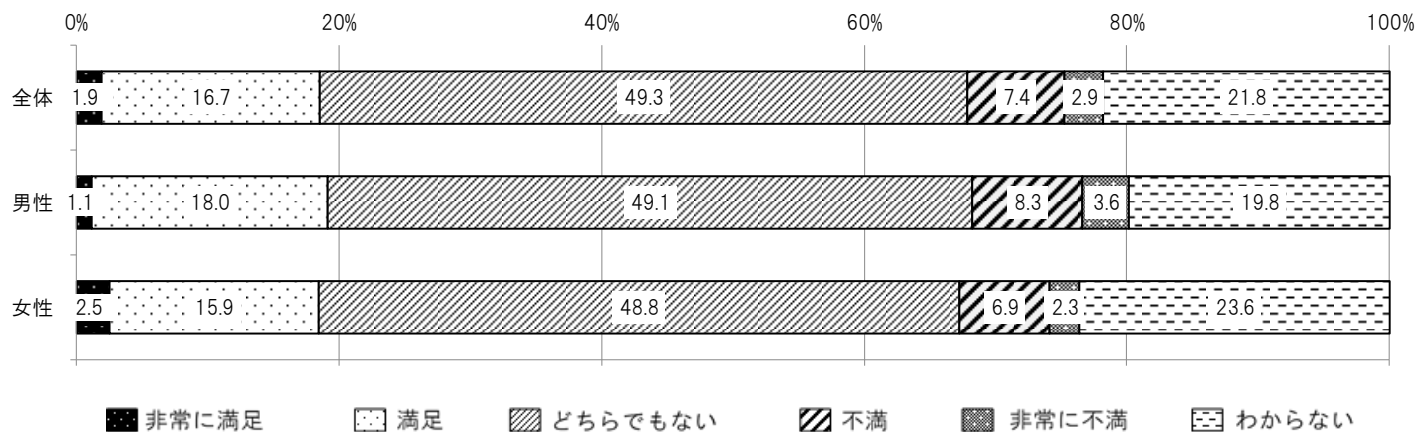
#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	6.6	28.5	34.8	9.3	9.7	11.1
非常に満足	1.9	0.5	0.2	0.2	0.3	0.7	0.0
満足	16.7	2.0	9.8	2.6	1.1	1.1	0.1
どちらでもない	49.3	1.6	10.9	27.7	5.1	3.1	0.9
不満	7.4	1.0	3.6	0.7	1.2	0.9	0.1
非常に不満	2.9	0.8	0.4	0.1	0.2	1.3	0.1
わからない	21.8	0.7	3.6	3.5	1.4	2.6	9.9

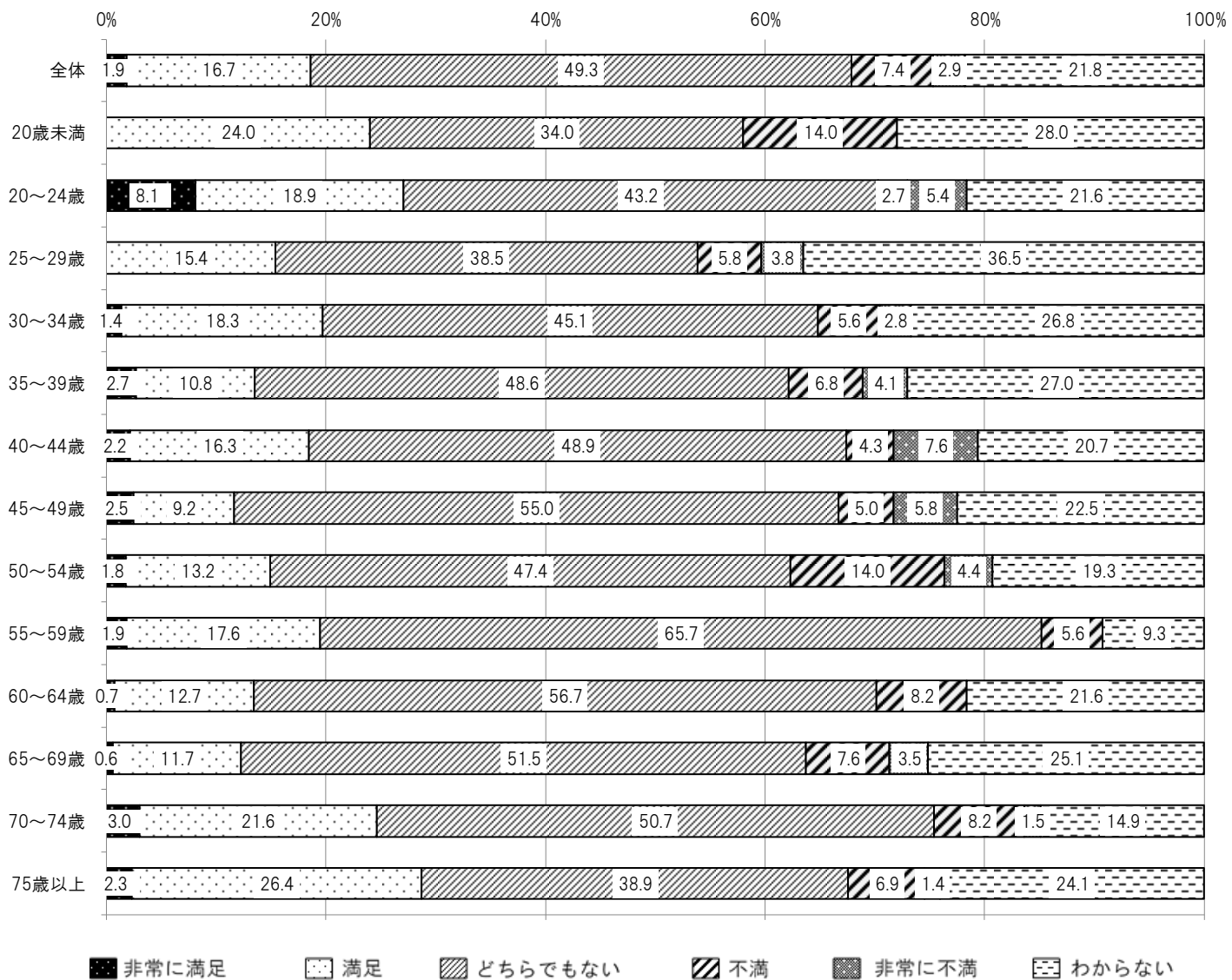


① 満足度

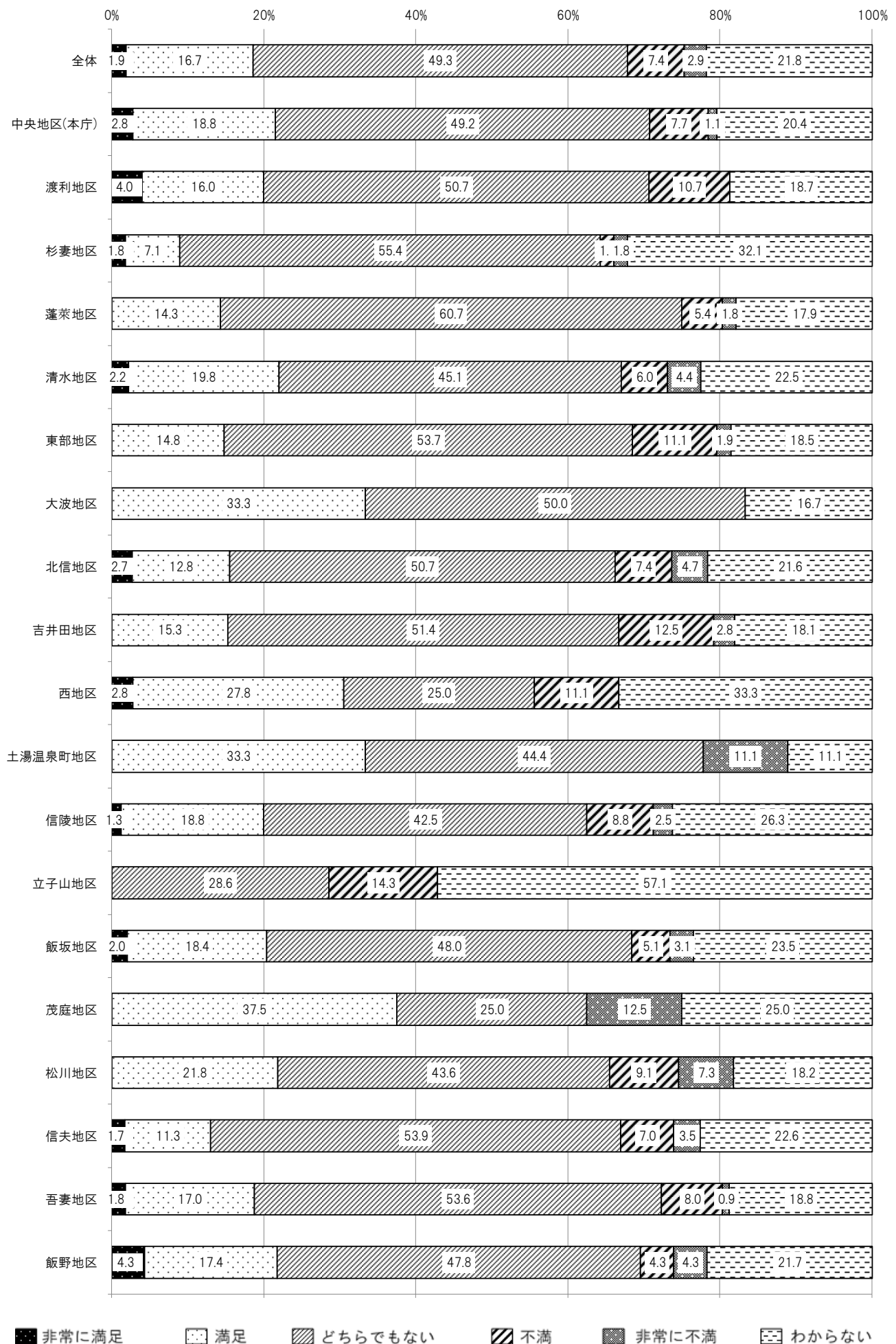
【避難者支援の充実×性別 クロス集計】



【避難者支援の充実×年齢 クロス集計】



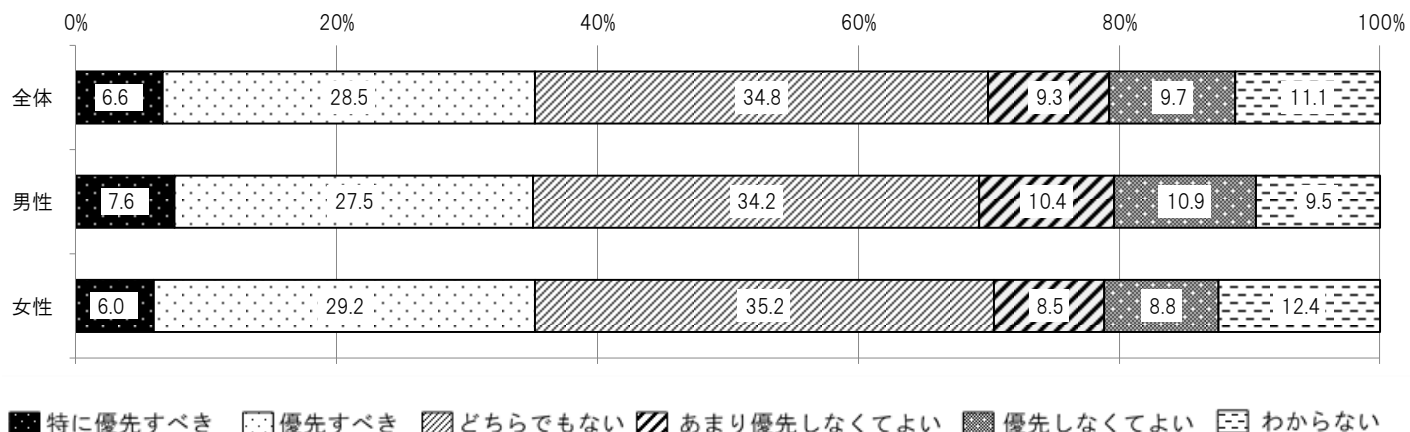
# 【避難者支援の充実×居住地区 クロス集計】



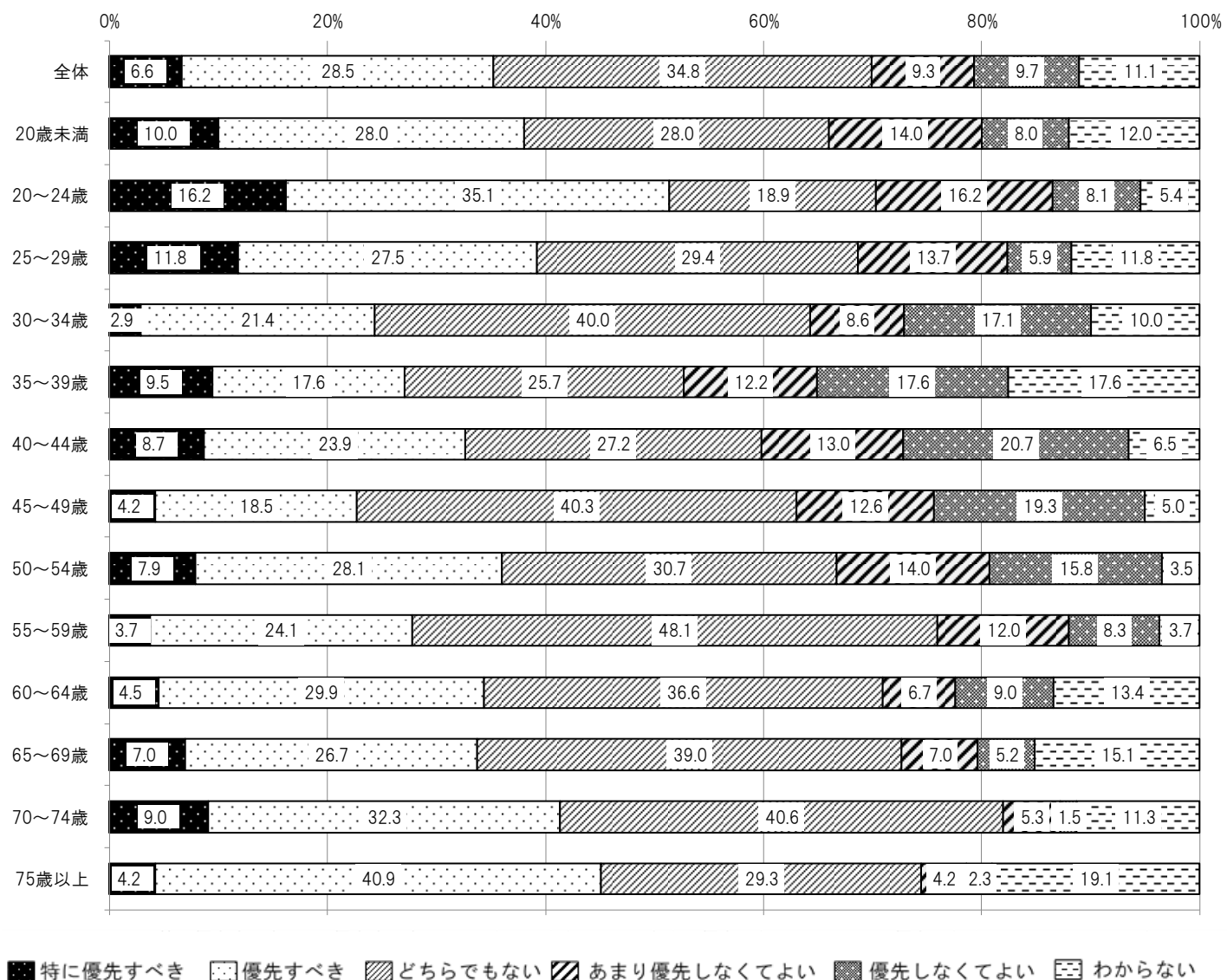
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

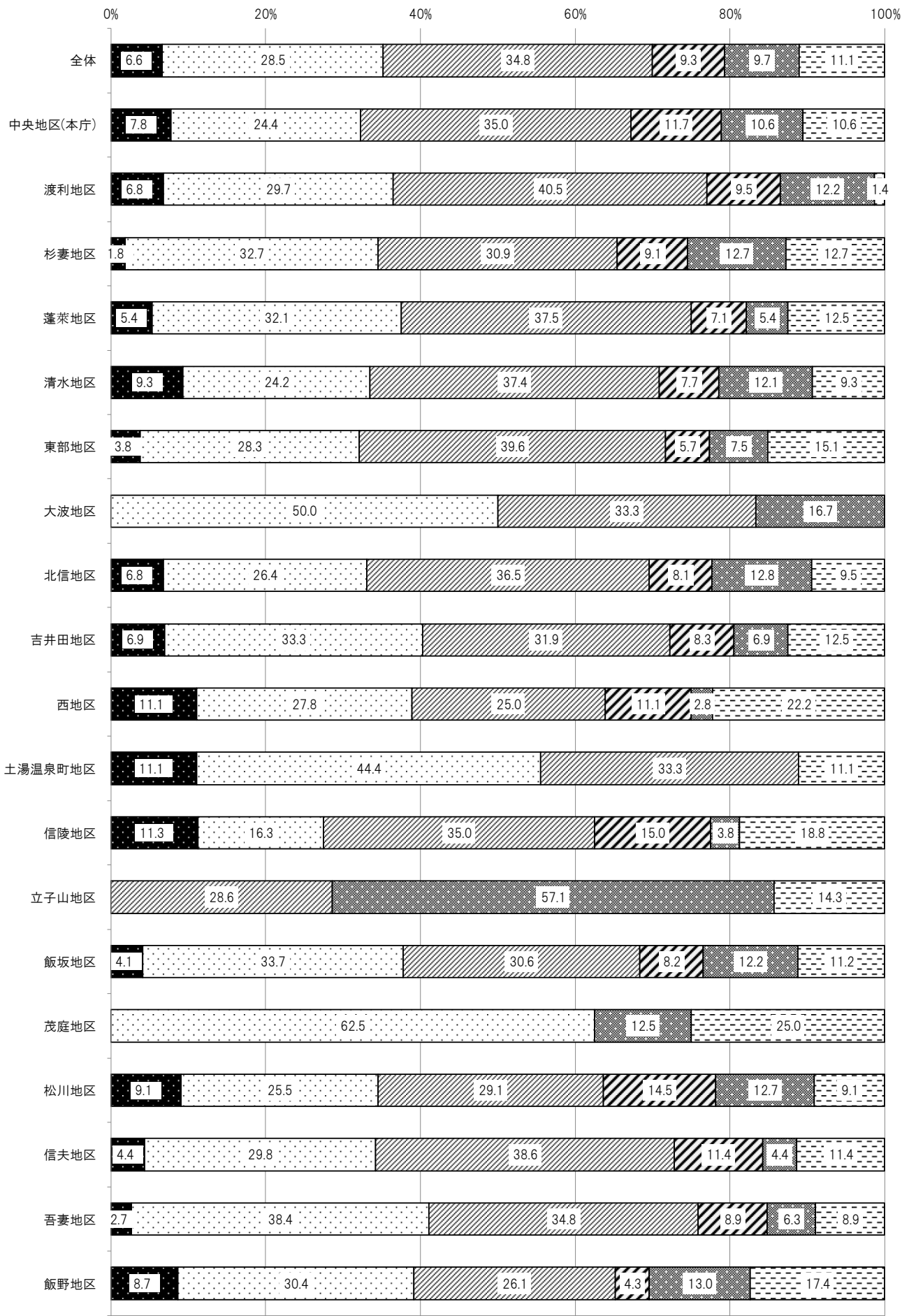
### 【避難者支援の充実×性別 クロス集計】



### 【避難者支援の充実×年齢 クロス集計】



# 【避難者支援の充実×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

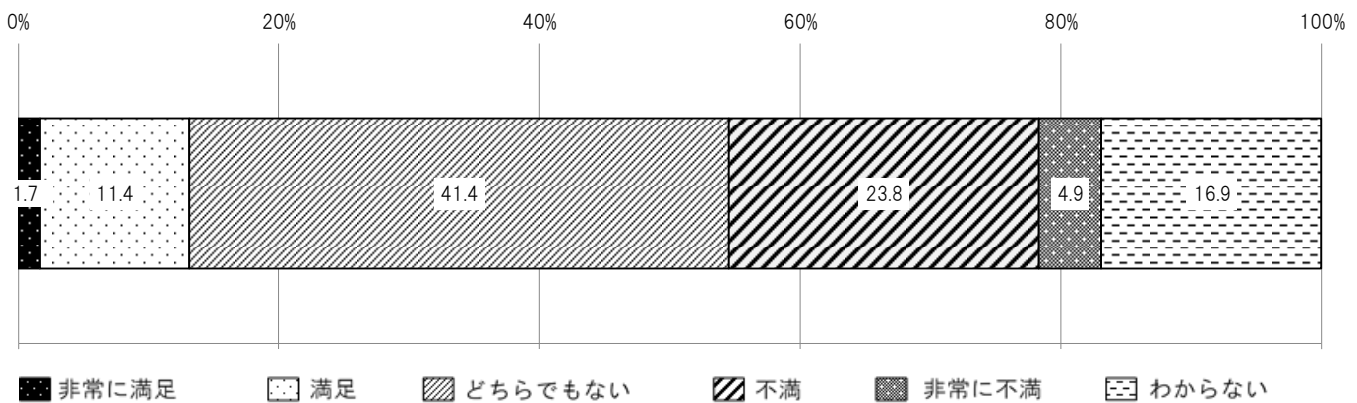
## 【第2章 女性が活躍できるまち】

### 2-1 女性の就労支援の充実（子育て支援）

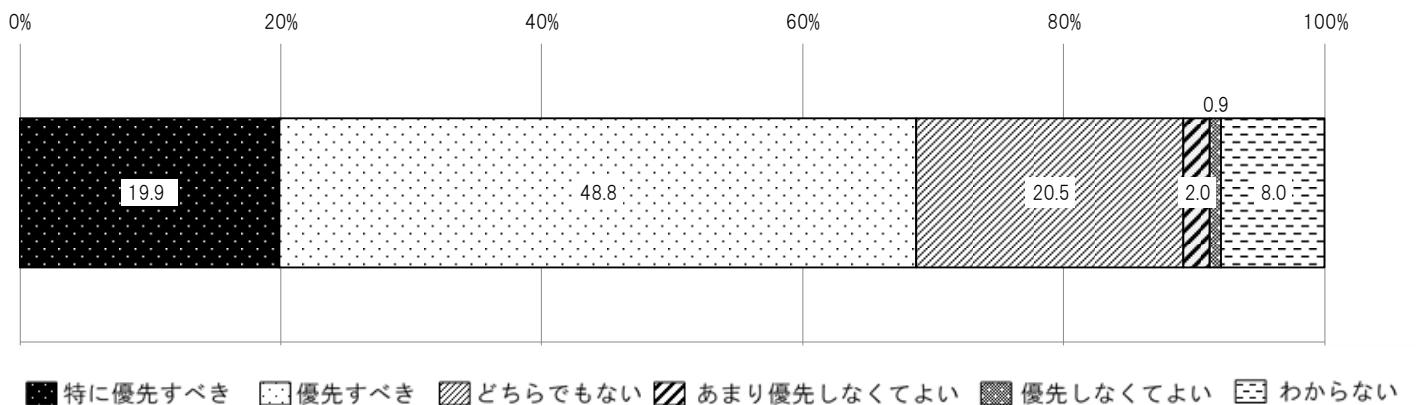
子どもを持つ女性も働きやすい環境の整備や子育てと仕事の両立、家庭や地域による子育ての支援を進めています。

- (例) ①働く女性の能力・意欲を十分に生かした職場環境づくりの推進と再就職の支援  
 ②育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方の相互の調整  
 ③求職者と企業とのマッチング  
 ④預かり保育や延長保育などの実施

#### 満足度 指数2.8（31位）



#### 優先度 指数3.9（4位）

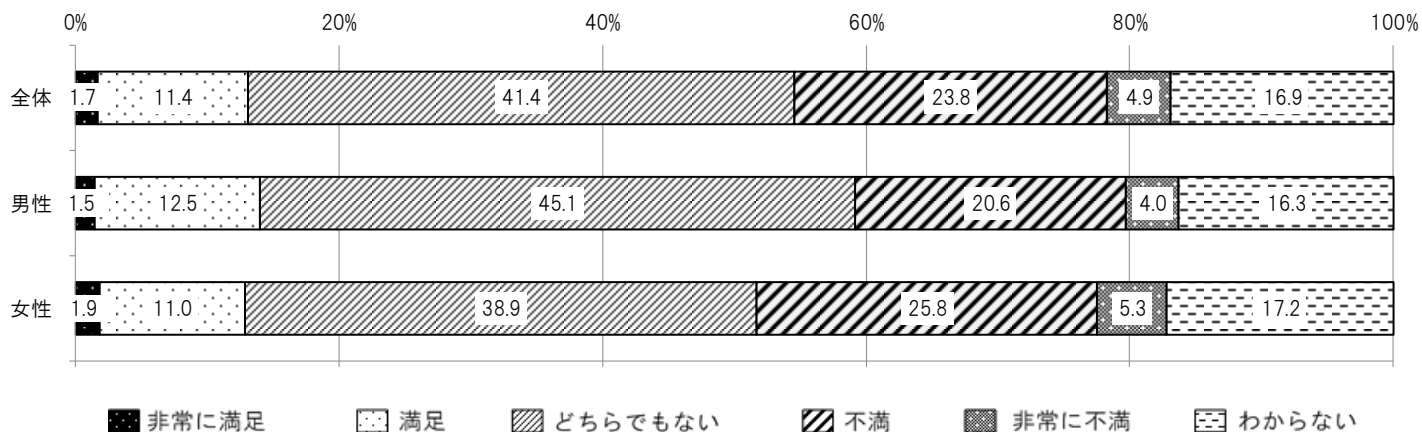


#### 【満足度と優先度の構成比】

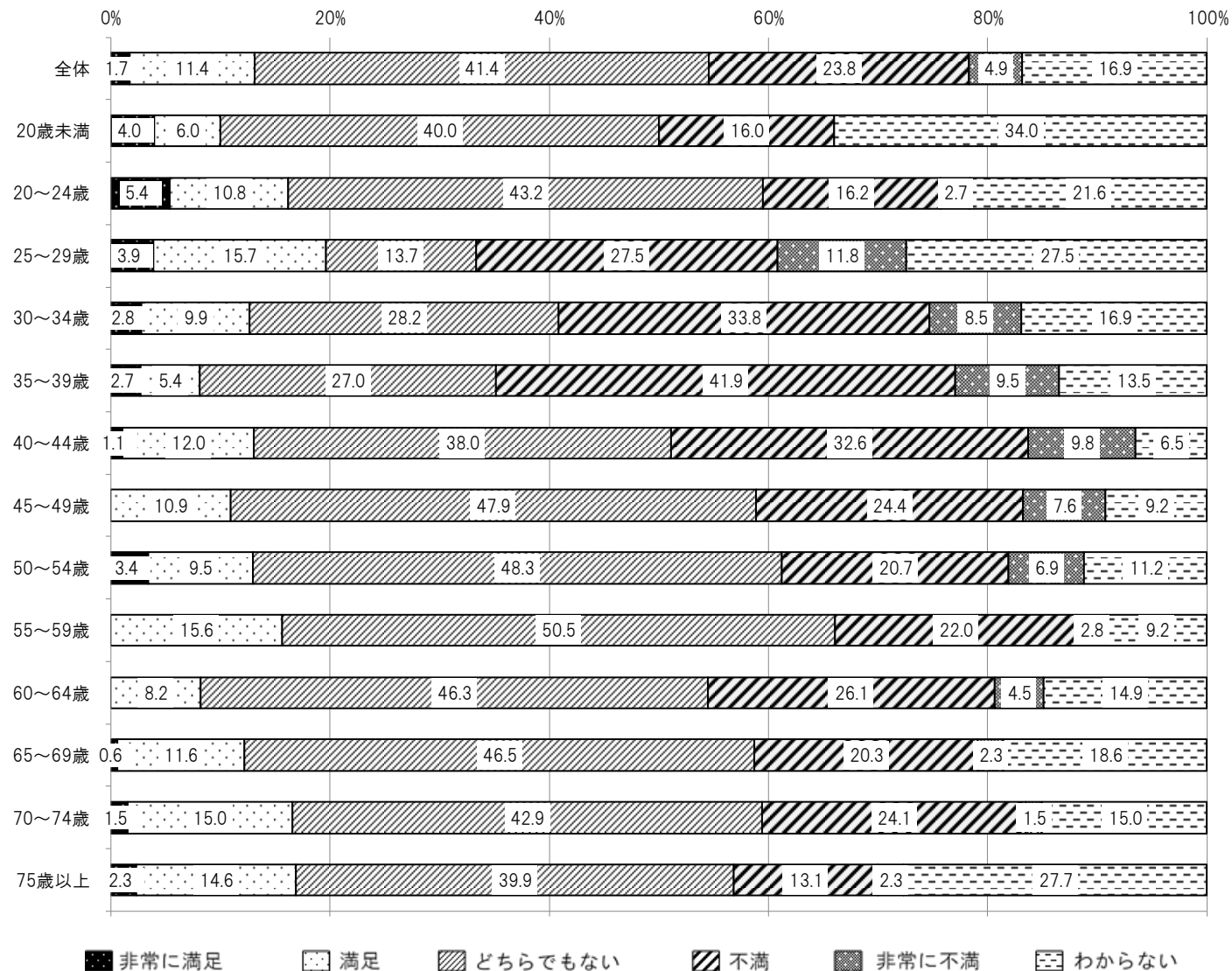
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	19.9	48.8	20.5	2.0	0.9	8.0
非常に満足	1.7	0.9	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	11.4	1.8	7.9	1.3	0.3	0.1	0.1
どちらでもない	41.4	4.1	18.2	16.7	1.1	0.5	0.8
不満	23.8	8.0	13.8	1.4	0.3	0.1	0.1
非常に不満	4.9	3.3	1.4	0.1	0.0	0.0	0.0
わからない	16.9	1.7	6.9	1.0	0.1	0.1	7.0

① 満足度

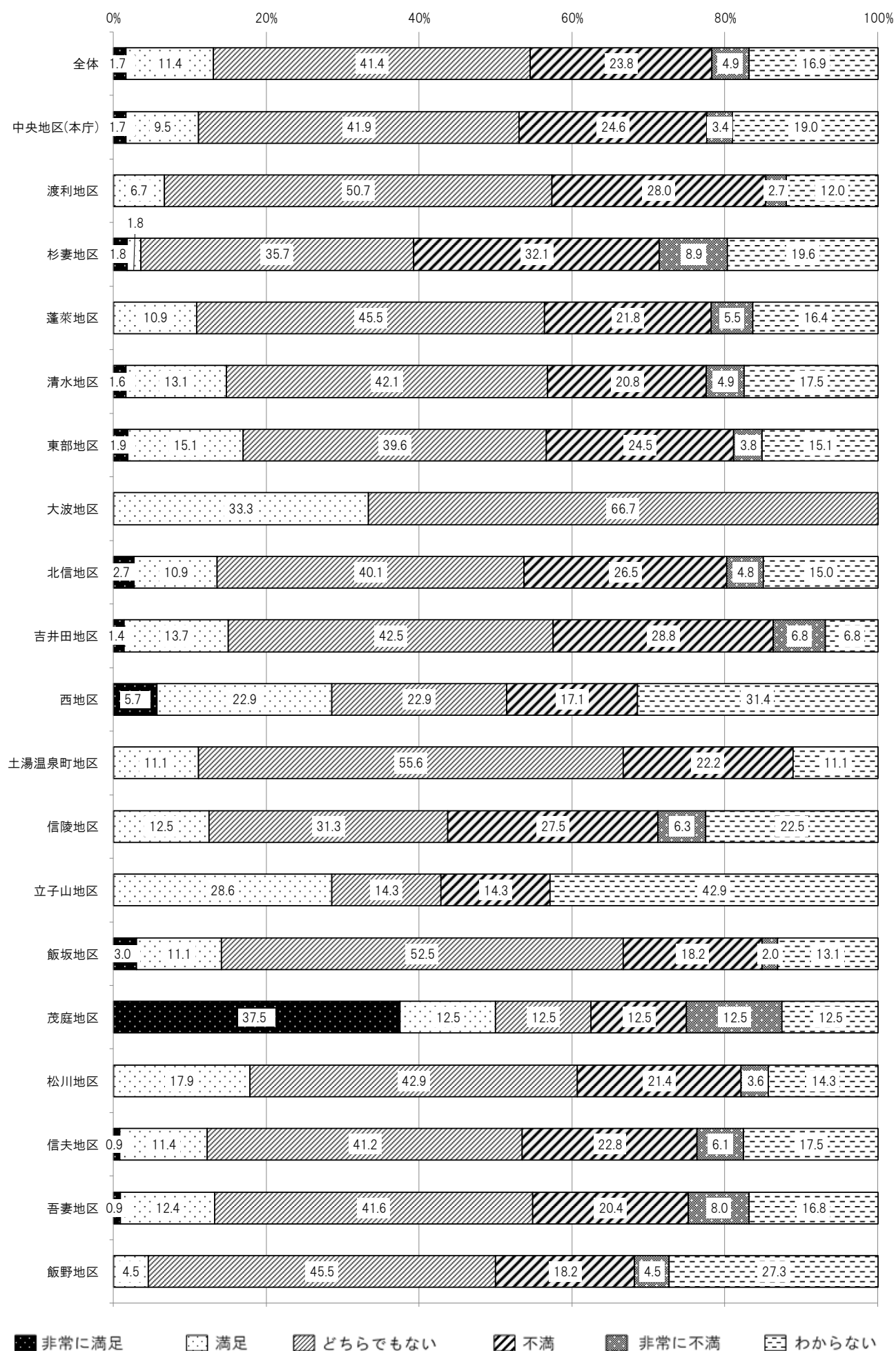
【女性の就労支援の充実（子育て支援）×性別 クロス集計】



【女性の就労支援の充実（子育て支援）×年齢 クロス集計】



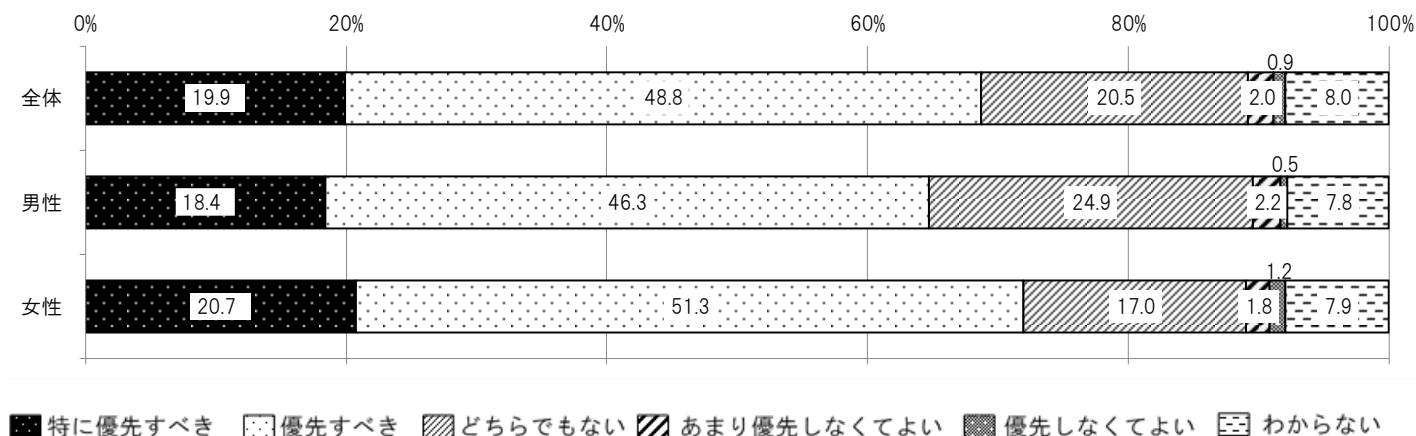
# 【女性の就労支援の充実（子育て支援）×居住地区 クロス集計】



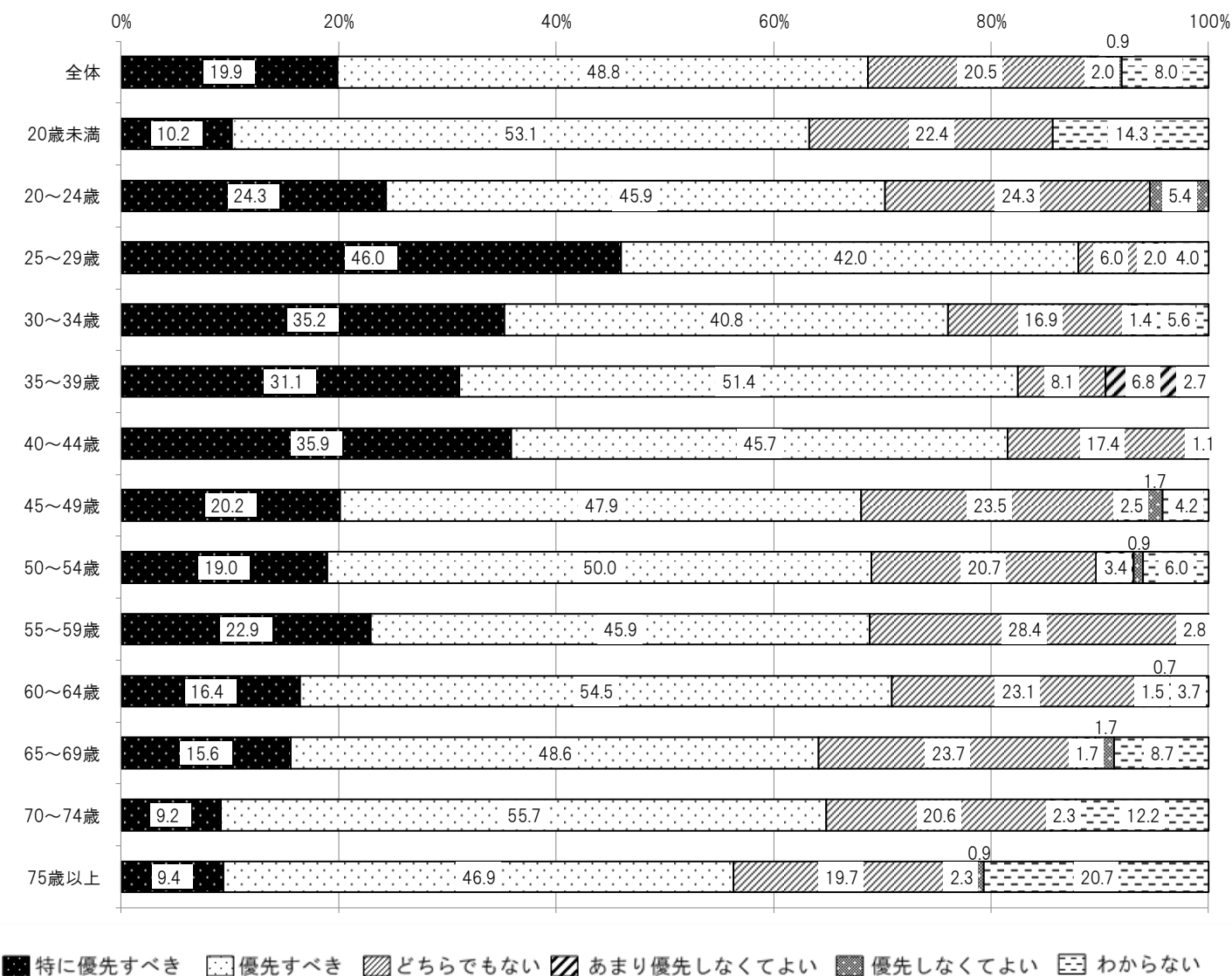
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

### 【女性の就労支援の充実（子育て支援）×性別 クロス集計】

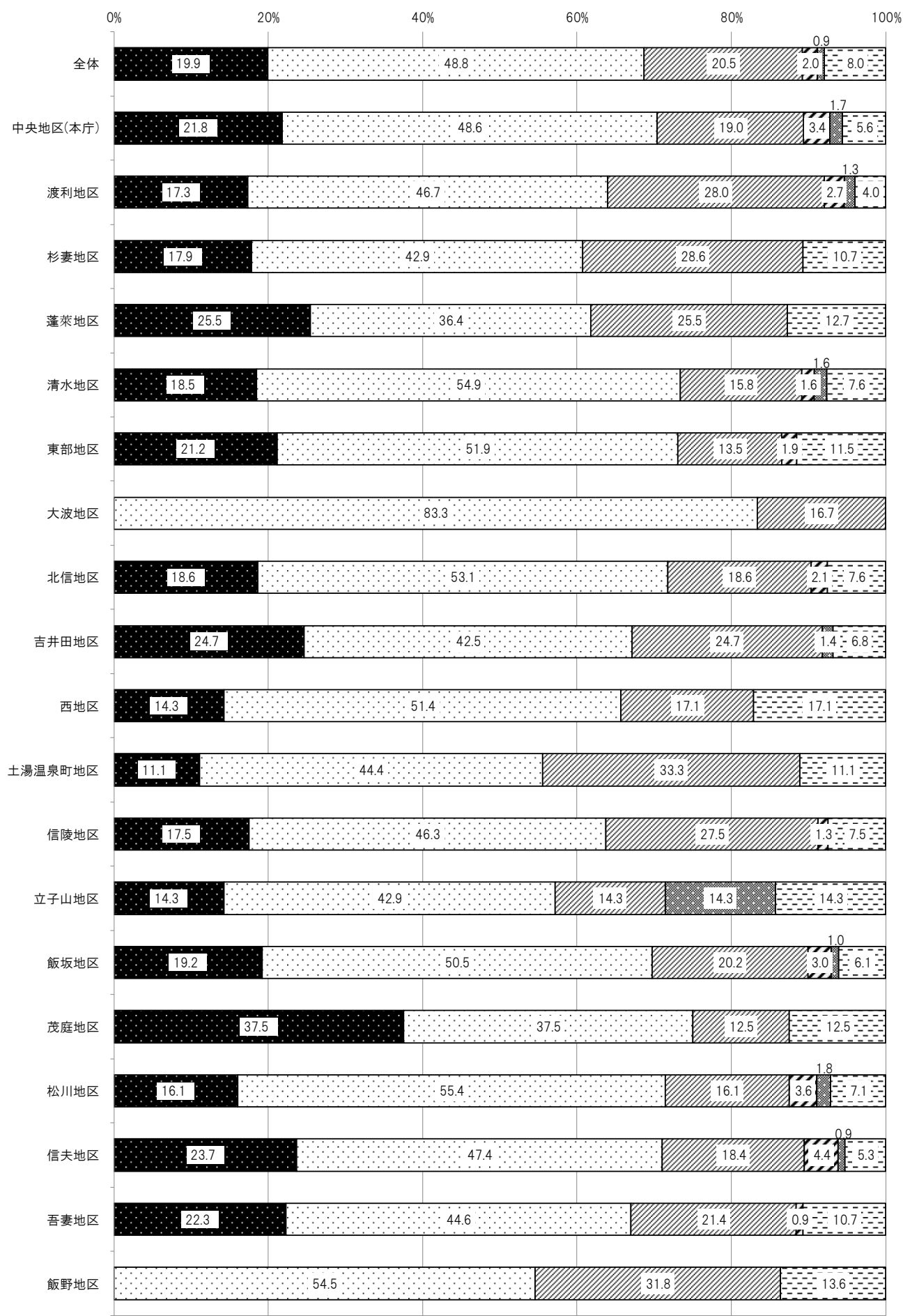


### 【女性の就労支援の充実（子育て支援）×年齢 クロス集計】





# 【女性の就労支援の充実（子育て支援）×居住地区 クロス集計】



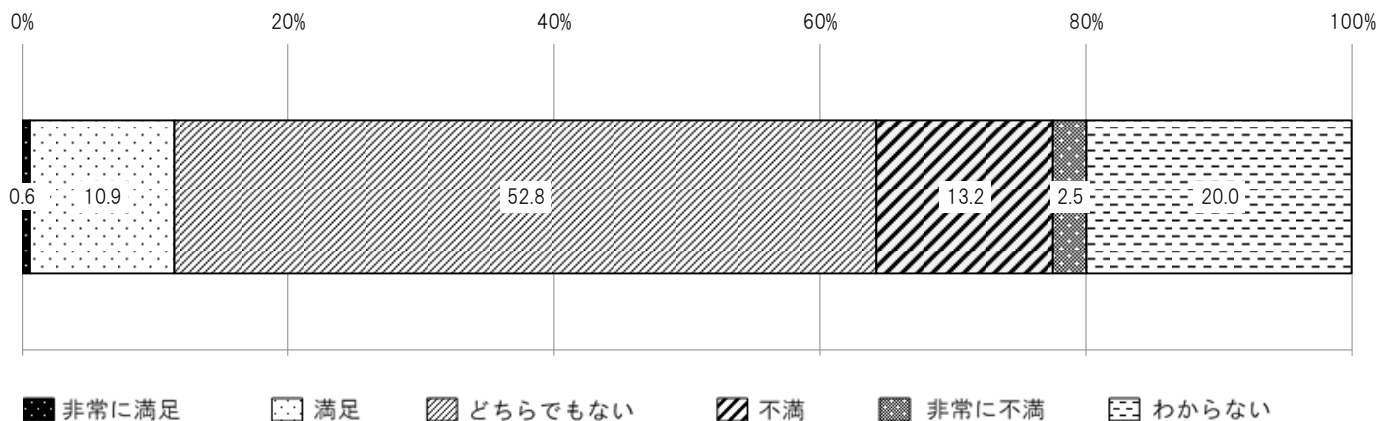
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 2-2 男女共同参画社会の推進

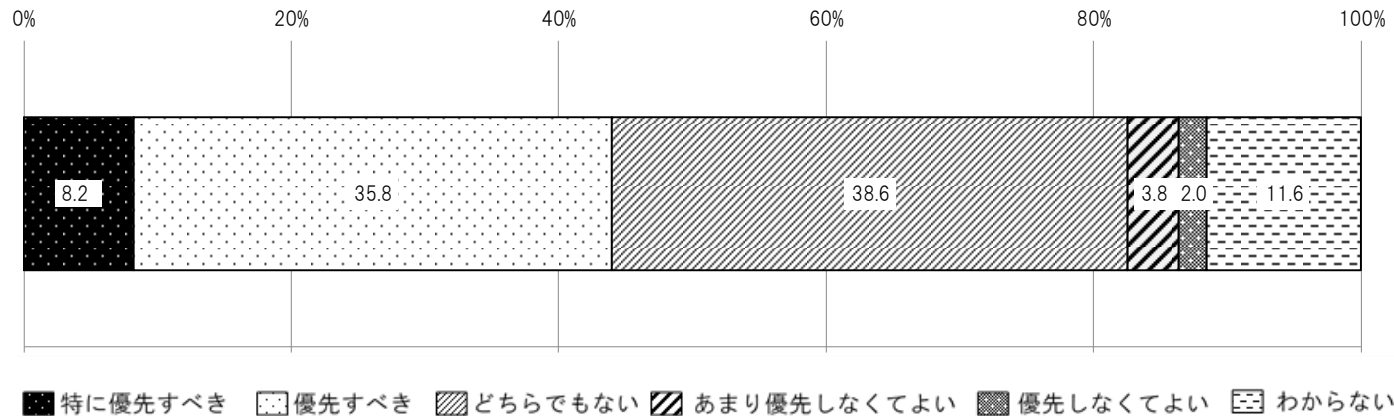
男女がお互いに人権を尊重し、平等に責任を負いながら、良きパートナーとして、あらゆる分野で個人の持つ能力が発揮できる社会づくりを推進しています。

- (例) ①男女共同参画意識の醸成と啓発  
 ②女性の人材育成を目的とした講座の開催  
 ③ワーク・ライフ・バランスの推進

### 満足度 指数2.9 (26位)



### 優先度 指数3.5 (23位)

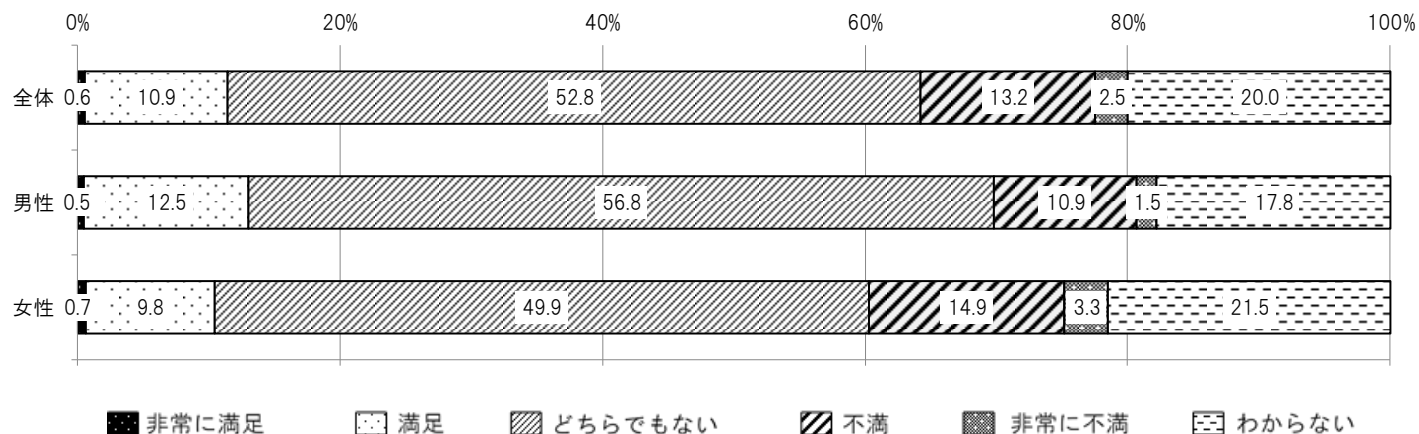


#### 【満足度と優先度の構成比】

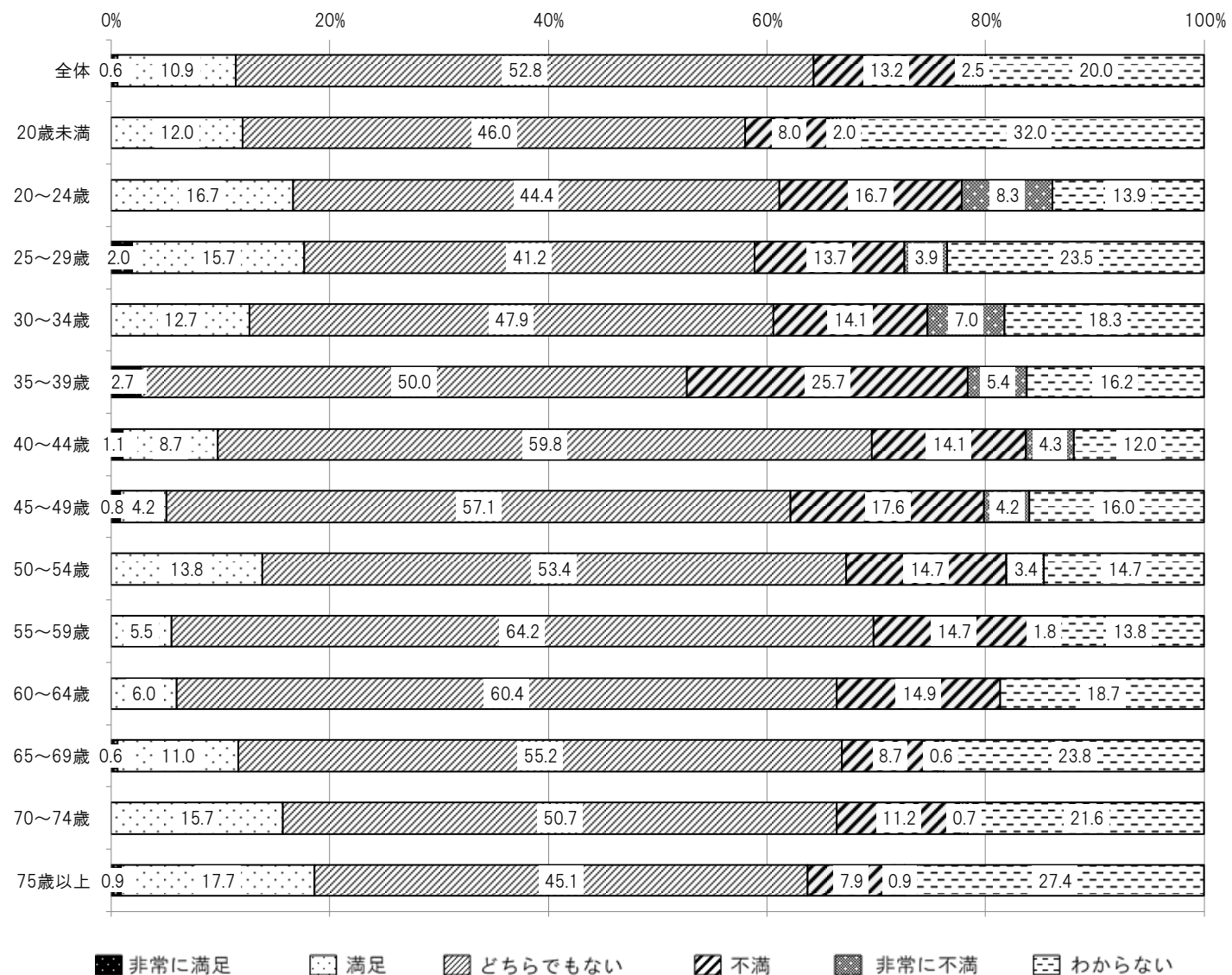
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	8.2	35.8	38.6	3.8	2.0	11.6
非常に満足	0.6	0.4	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	10.9	0.9	6.9	2.5	0.5	0.1	0.0
どちらでもない	52.8	2.0	15.0	31.5	2.3	1.1	0.9
不満	13.2	3.1	8.4	1.2	0.2	0.1	0.1
非常に不満	2.5	1.3	1.0	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	20.0	0.4	4.5	3.1	0.8	0.6	10.6

① 満足度

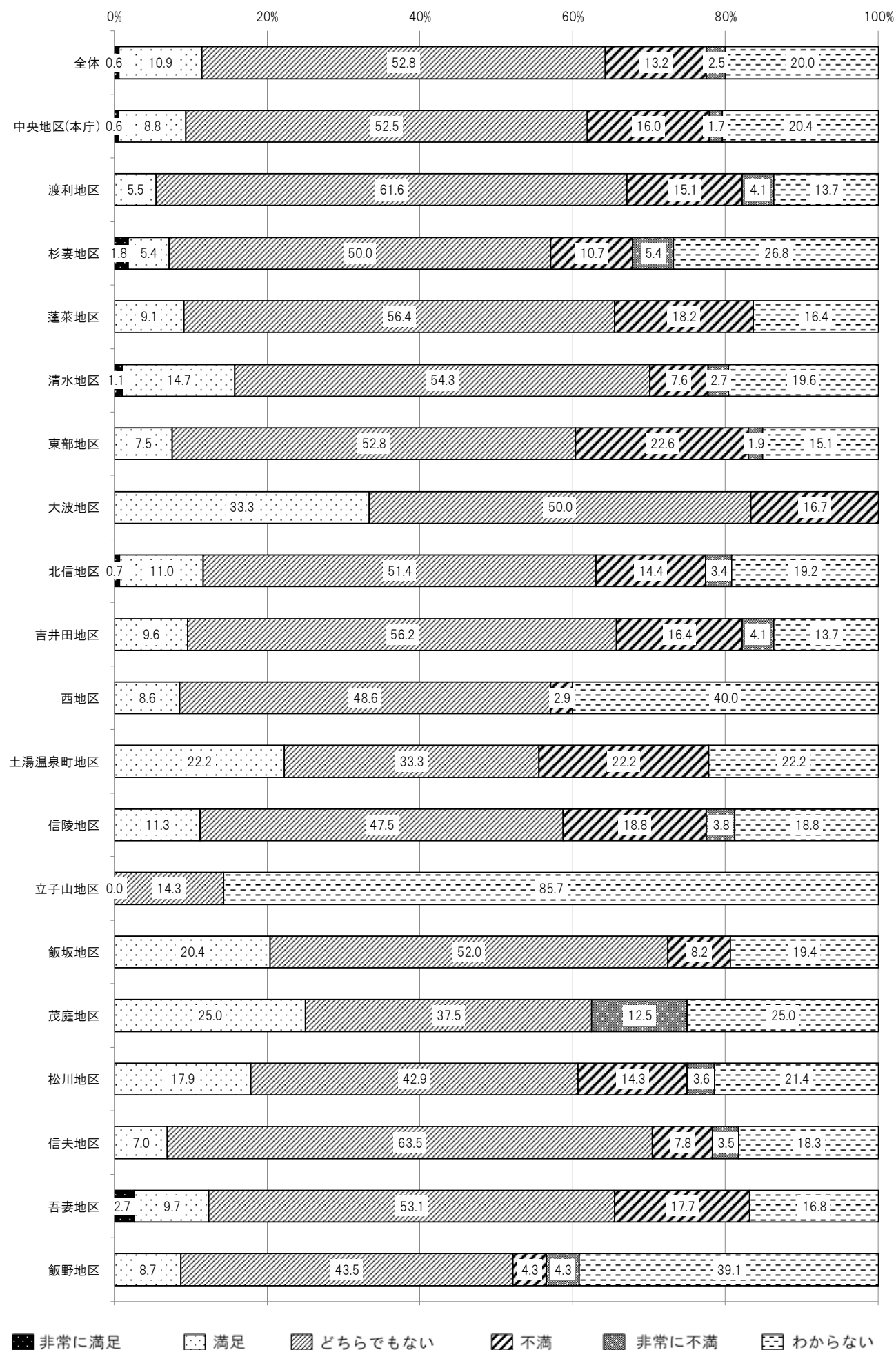
【男女共同参画社会の推進×性別 クロス集計】



【男女共同参画社会の推進×年齢 クロス集計】



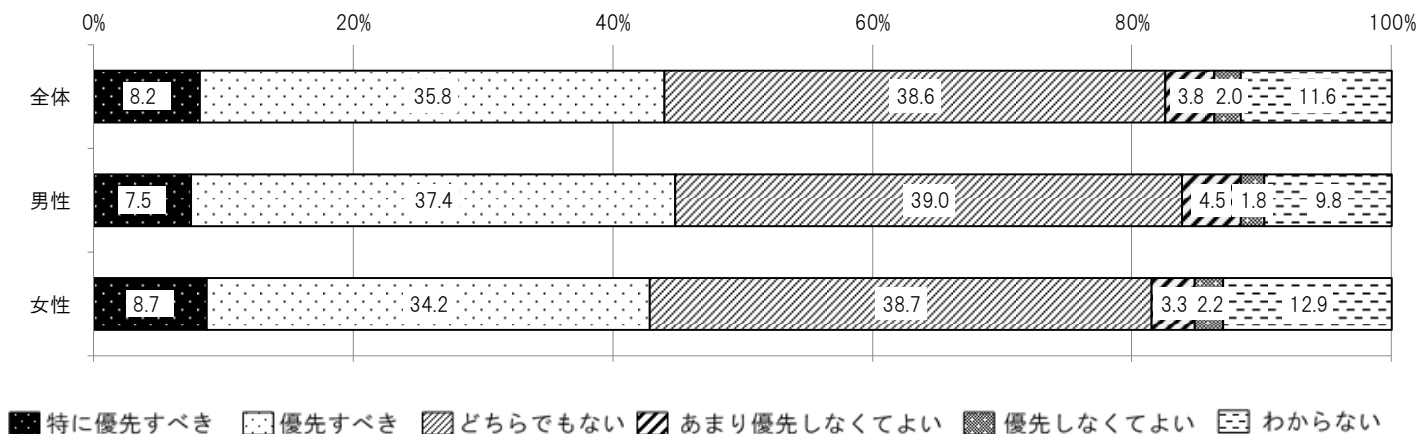
# 【男女共同参画社会の推進×居住地区 クロス集計】



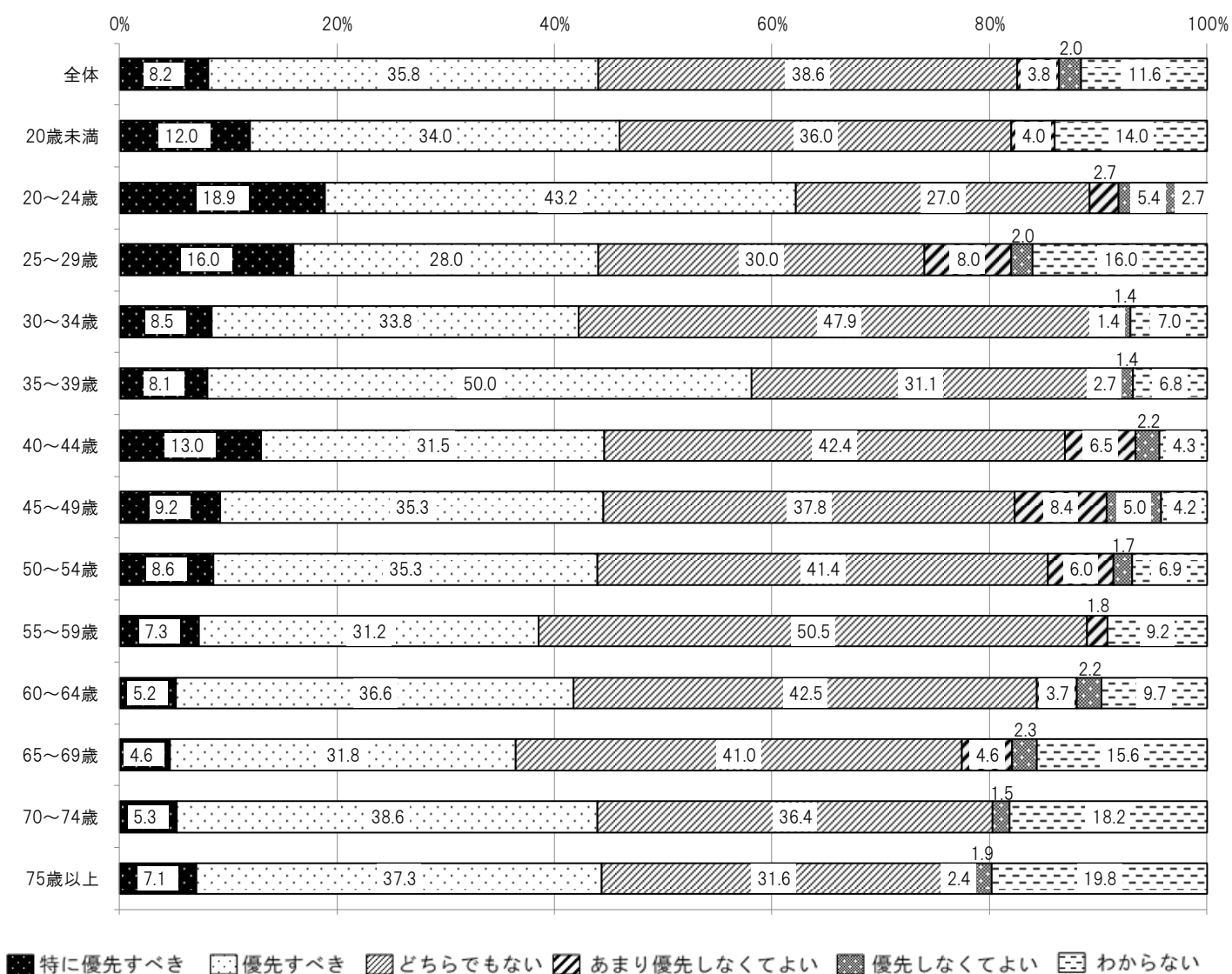
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

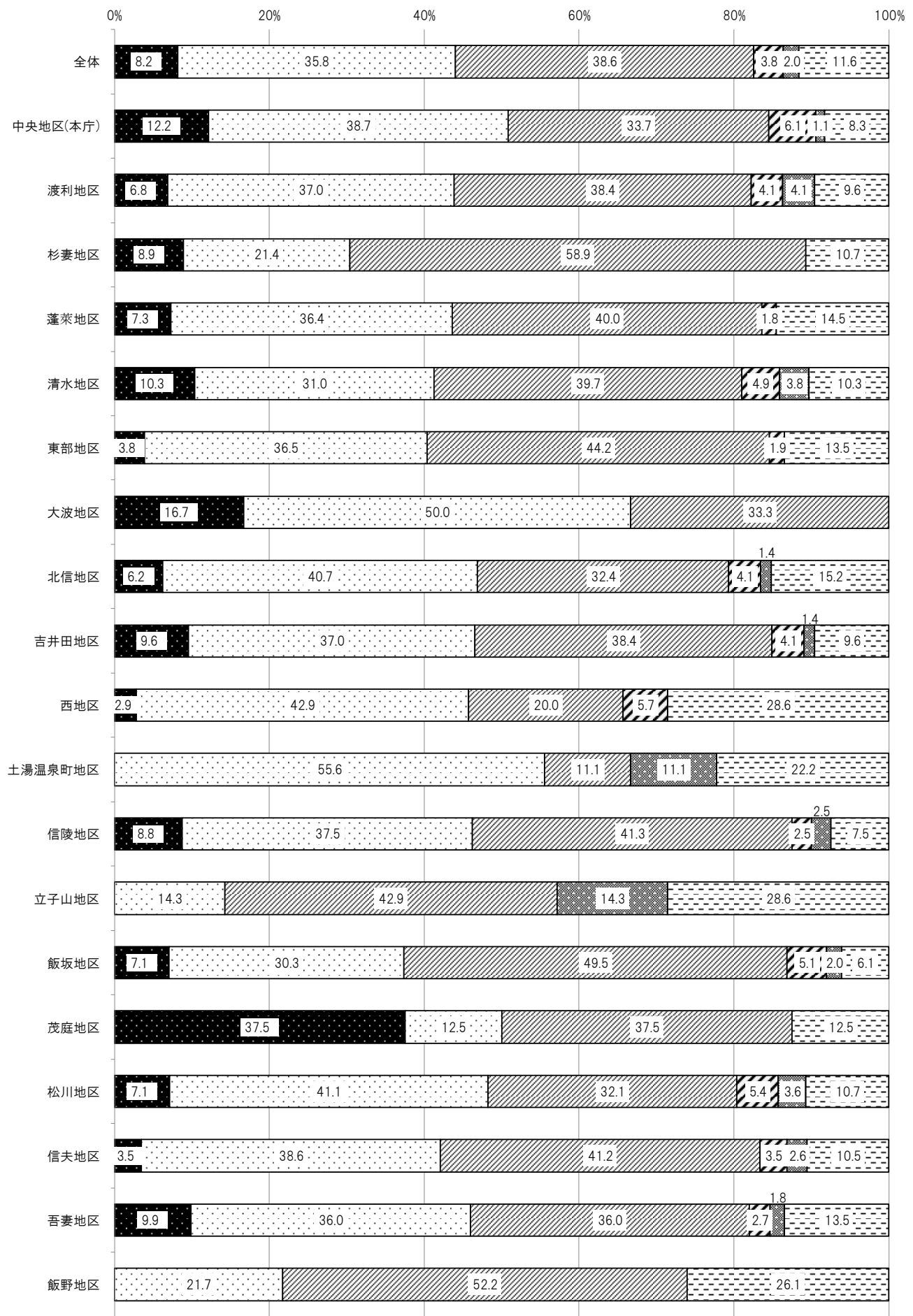
### 【男女共同参画社会の推進×性別 クロス集計】



### 【男女共同参画社会の推進×年齢 クロス集計】



# 【男女共同参画社会の推進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 【第3章 こどもと高齢者を大切にすまち】

### 3-1 子育て支援の充実

安心して子どもを産み育てることができ、全ての子どもが心身共に健やかに成長できる社会づくりに努めています。

(例) ①認定こども園の整備などによる保育の受け皿の確保

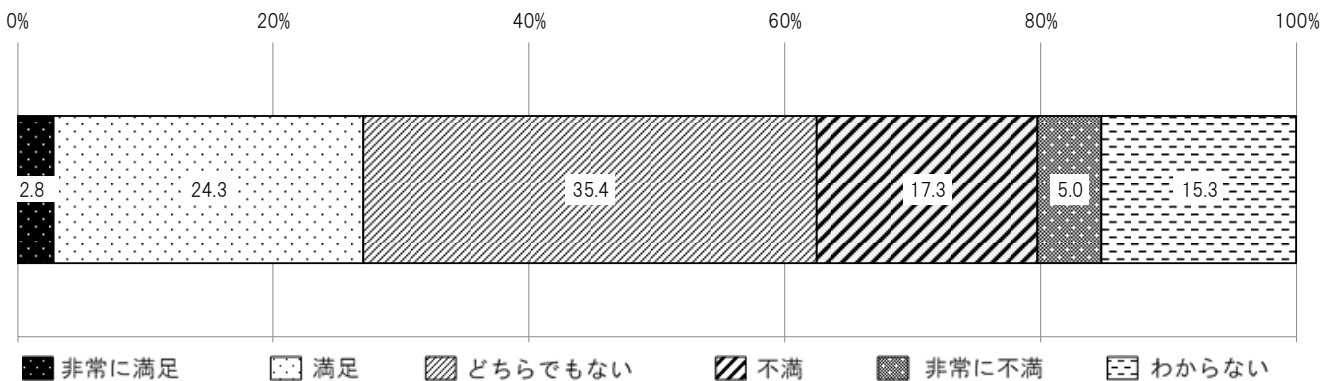
②病児や病後児に対する保育の確保

③18歳以下の医療費を助成

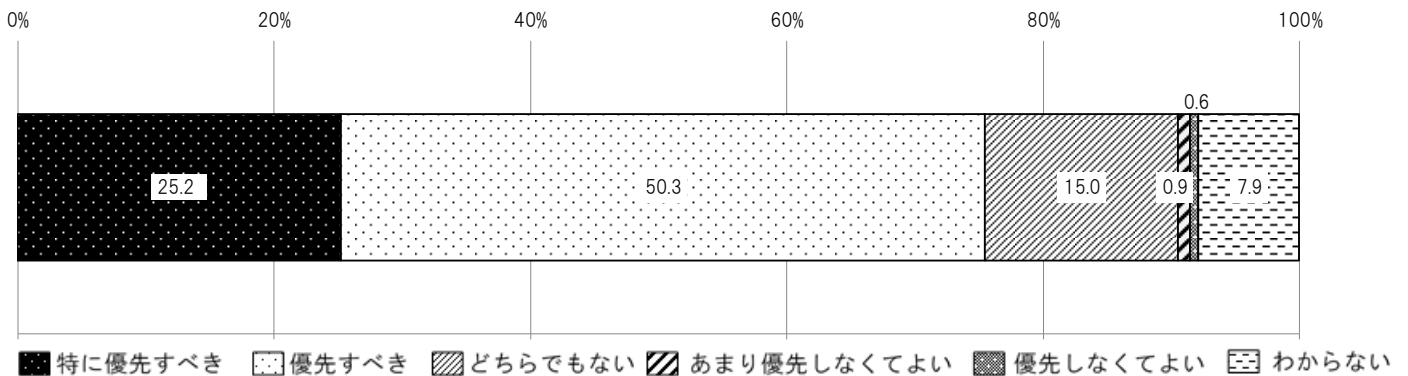
④乳児がいる家庭に対する訪問相談

⑤放課後の適切な遊びや生活の場の提供

#### 満足度 指数3.0 (17位)



#### 優先度 指数4.1 (1位)

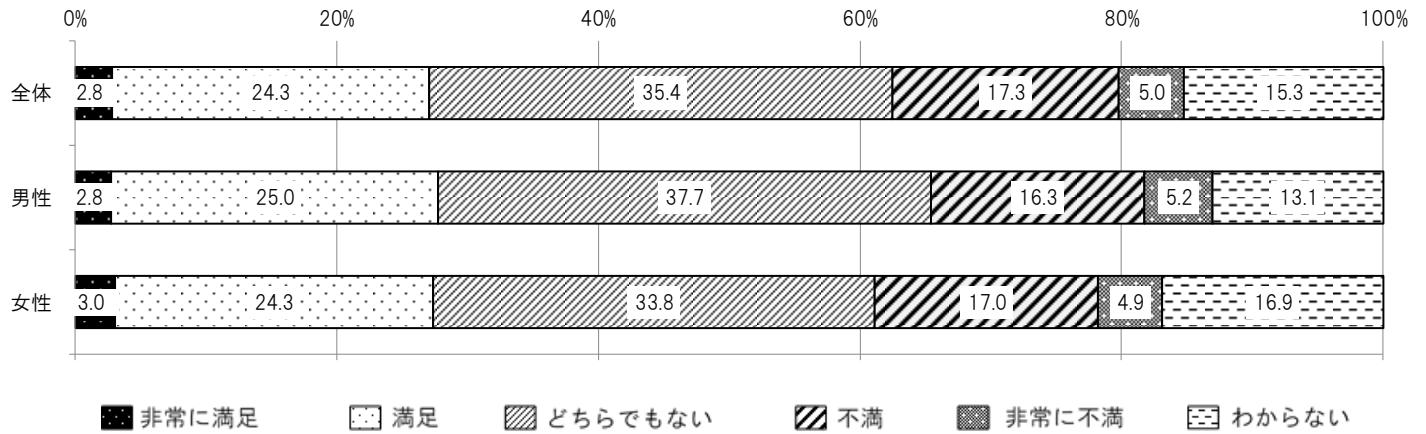


#### 【満足度と優先度の構成比】

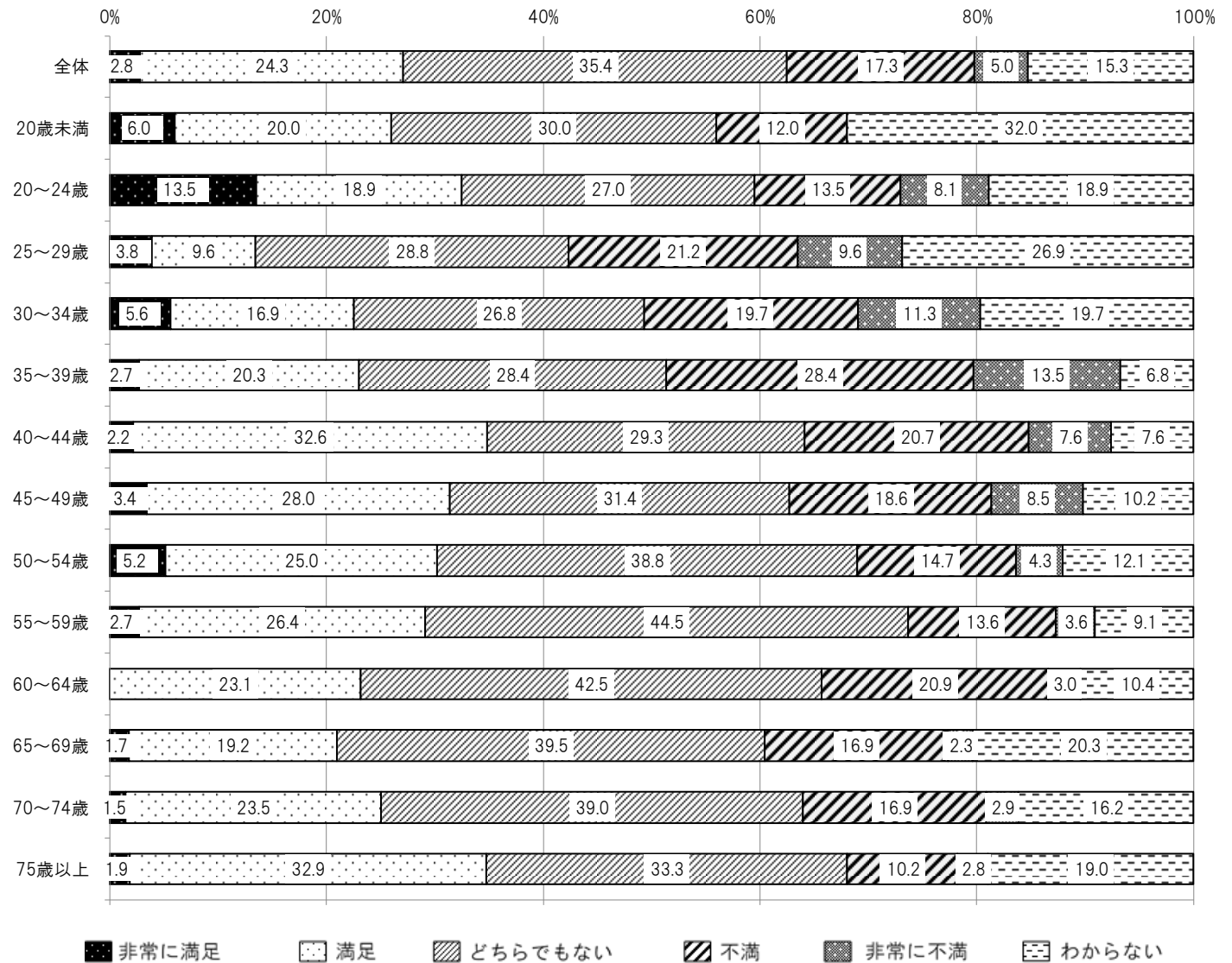
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	25.2	50.3	15.0	0.9	0.6	7.9
非常に満足	2.8	2.0	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	24.3	5.5	16.1	2.1	0.4	0.0	0.1
どちらでもない	35.4	5.3	17.0	11.9	0.4	0.3	0.6
不満	17.3	6.3	10.3	0.5	0.1	0.0	0.1
非常に不満	5.0	3.7	1.1	0.0	0.0	0.1	0.0
わからない	15.3	2.3	5.1	0.5	0.0	0.2	7.1

# ① 満足度

## 【子育て支援の充実×性別 クロス集計】

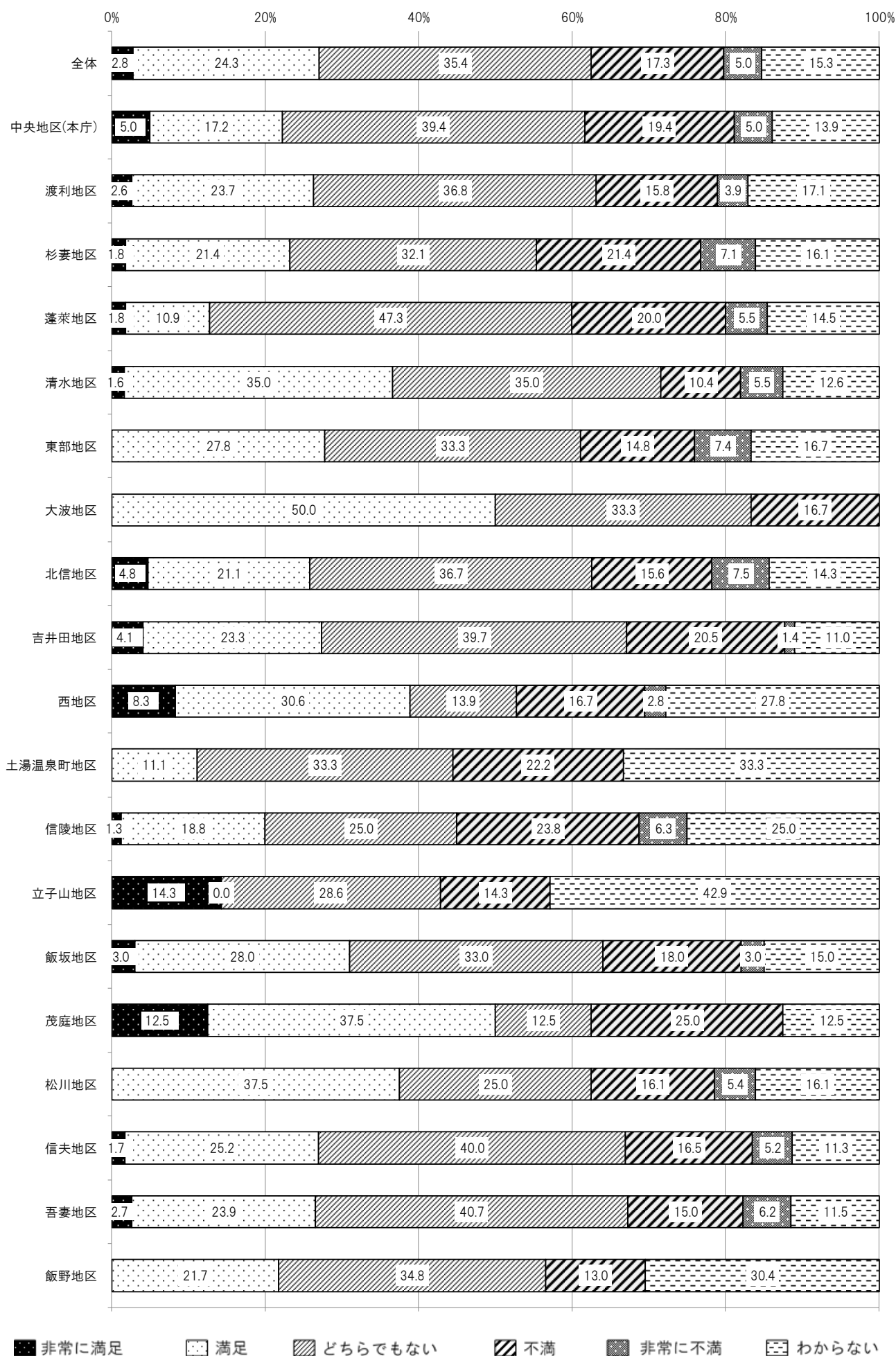


## 【子育て支援の充実×年齢 クロス集計】





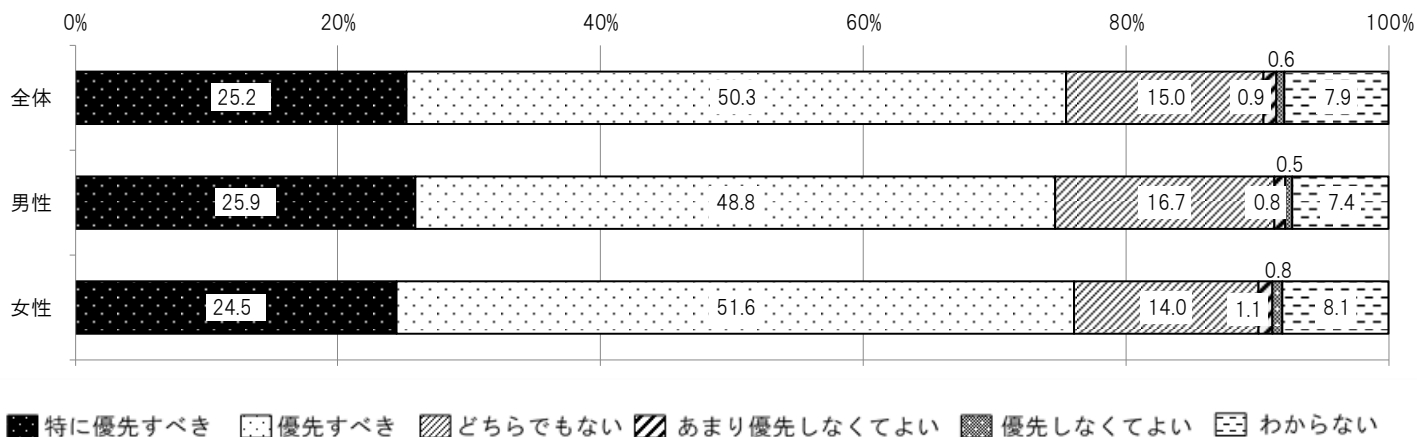
# 【子育て支援の充実×居住地区 クロス集計】



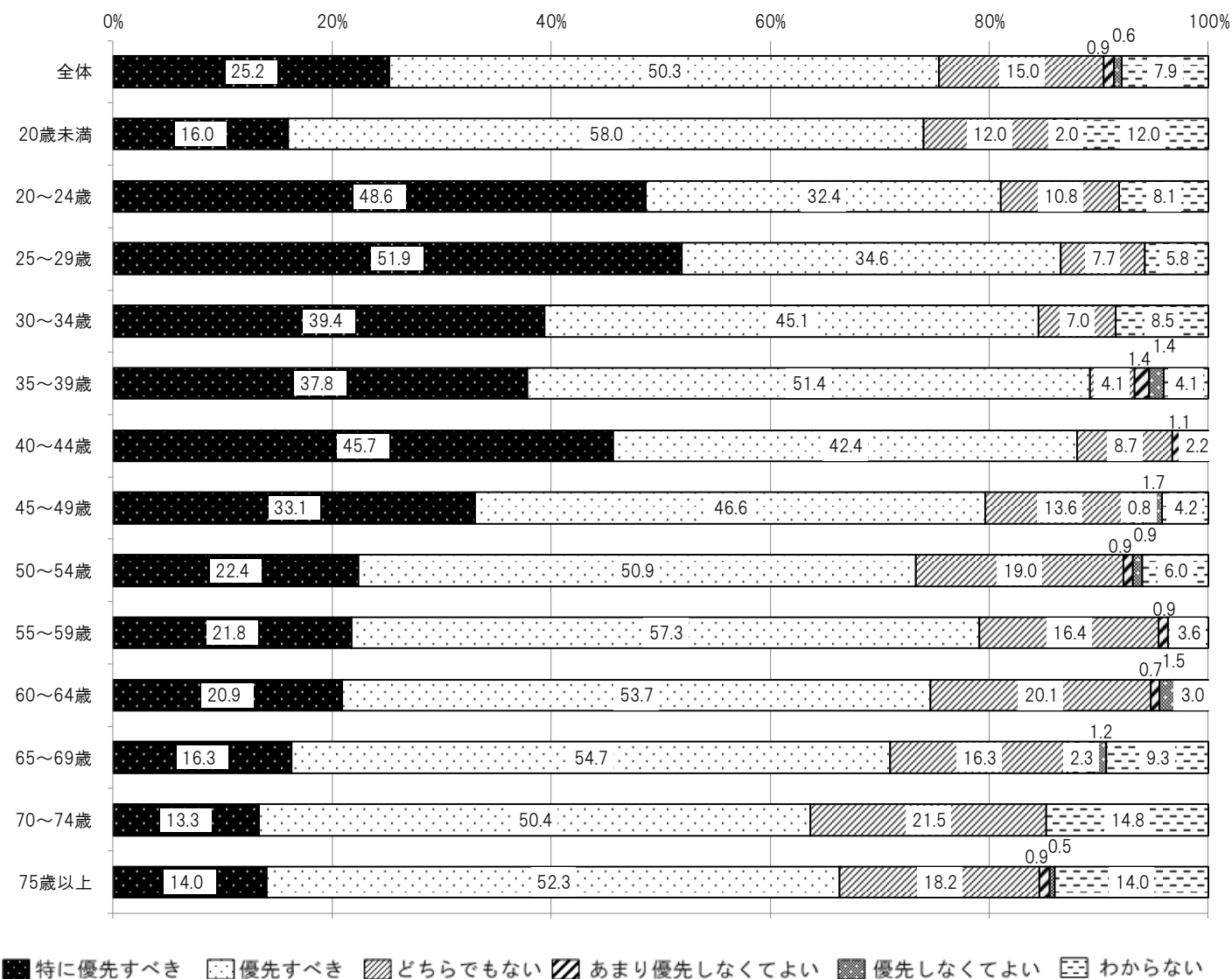
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

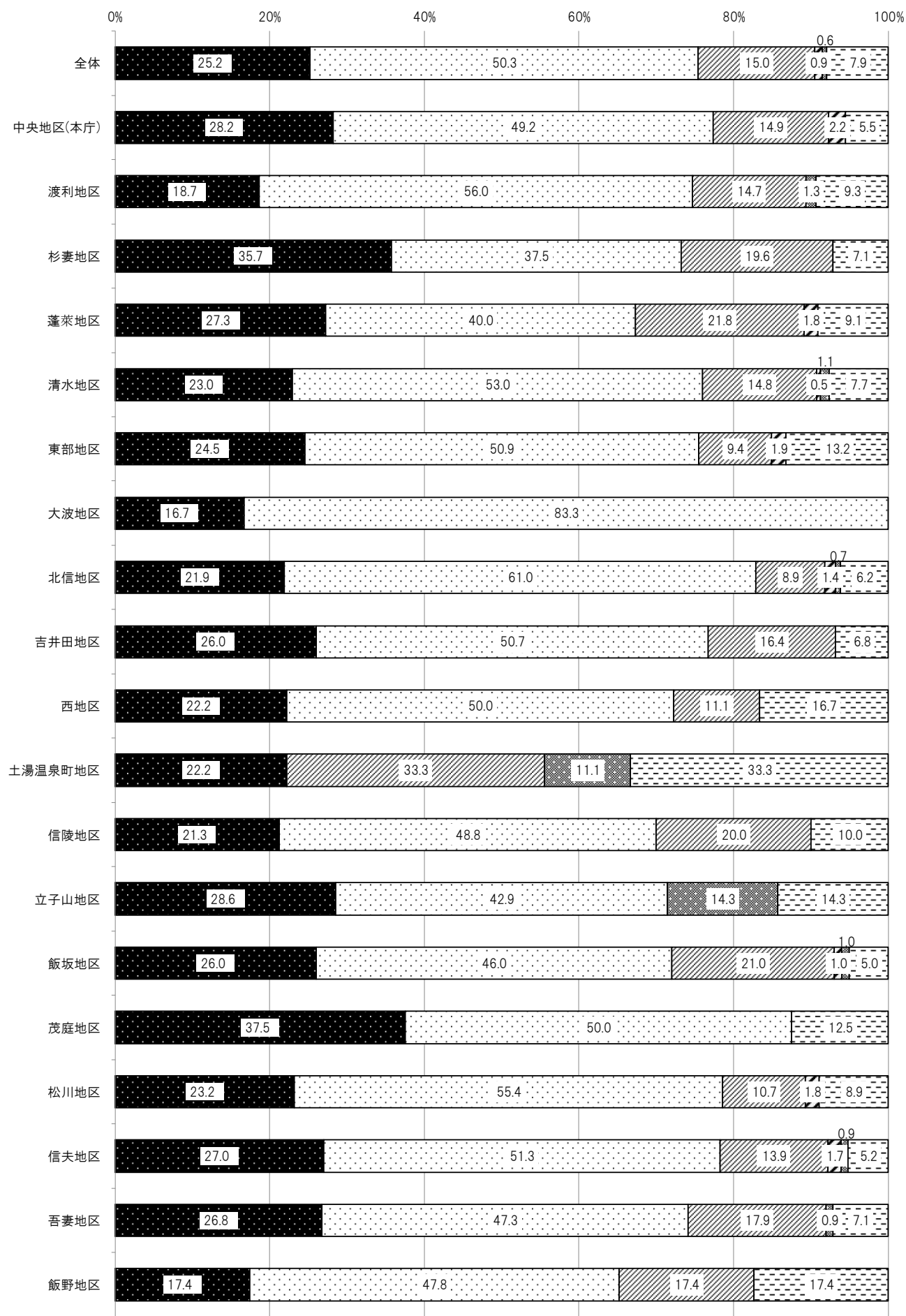
### 【子育て支援の充実×性別 クロス集計】



### 【子育て支援の充実×年齢 クロス集計】



# 【子育て支援の充実×居住地区 クロス集計】



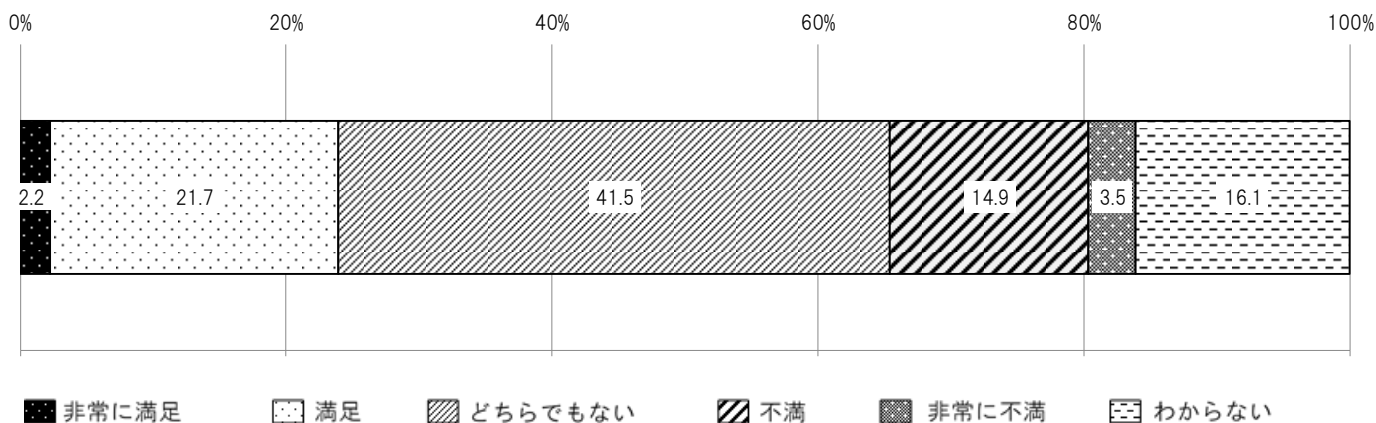
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 3-2 学校教育の充実

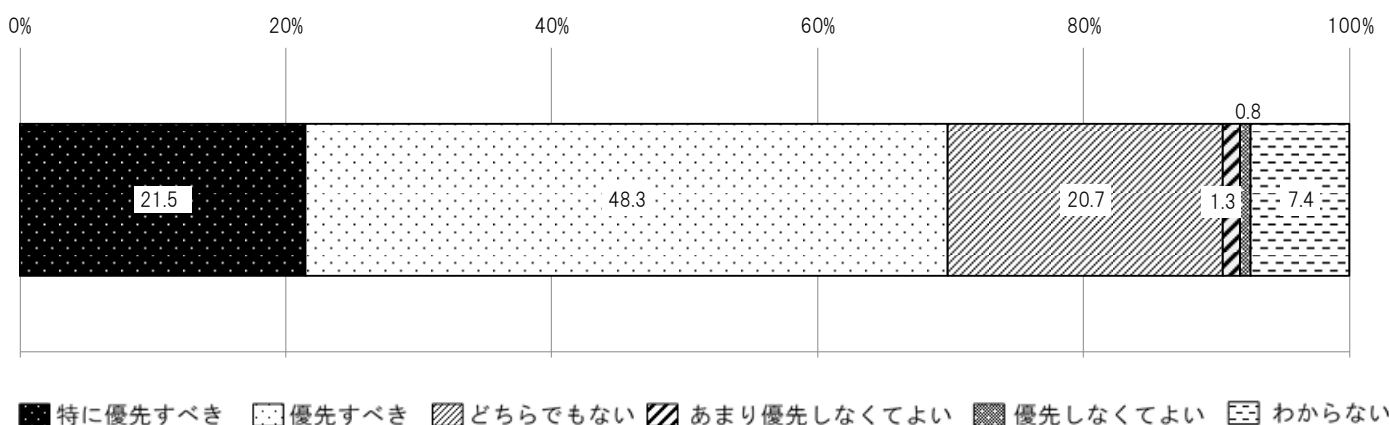
確かな学力と豊かな人間性・社会性を身に付け、共生の精神にあふれた子どもの育成に努めています。  
学校の耐震化など、教育環境の整備充実に努めています。

- (例) ①小・中学校での地域の特色をいかした教育活動や職場体験などの体験活動の推進  
②小・中学校などの耐震補強やトイレ洋式化

#### 満足度 指数3.1 (14位)



#### 優先度 指数4.0 (2位)

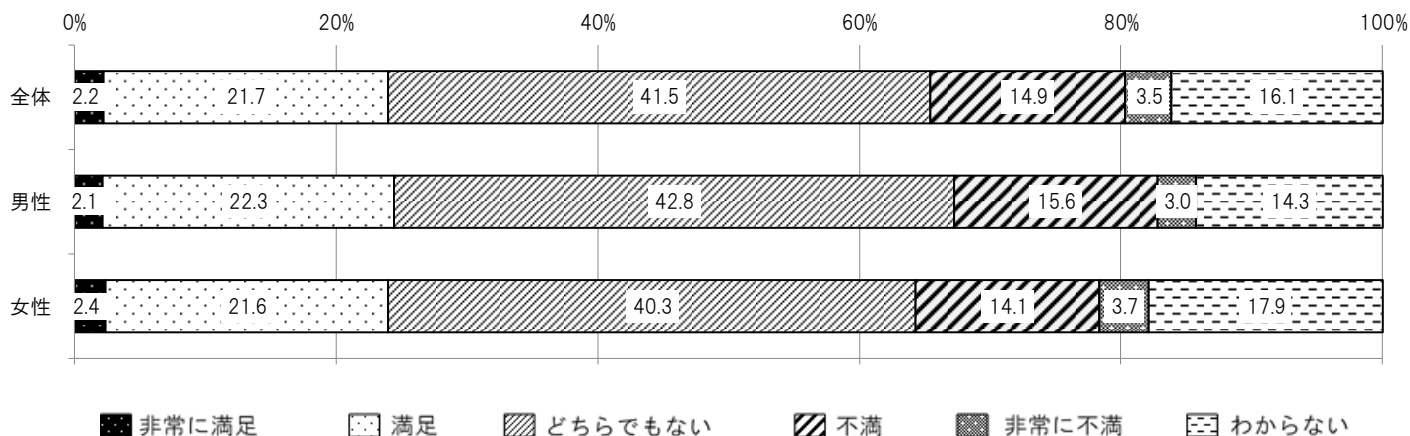


#### 【満足度と優先度の構成比】

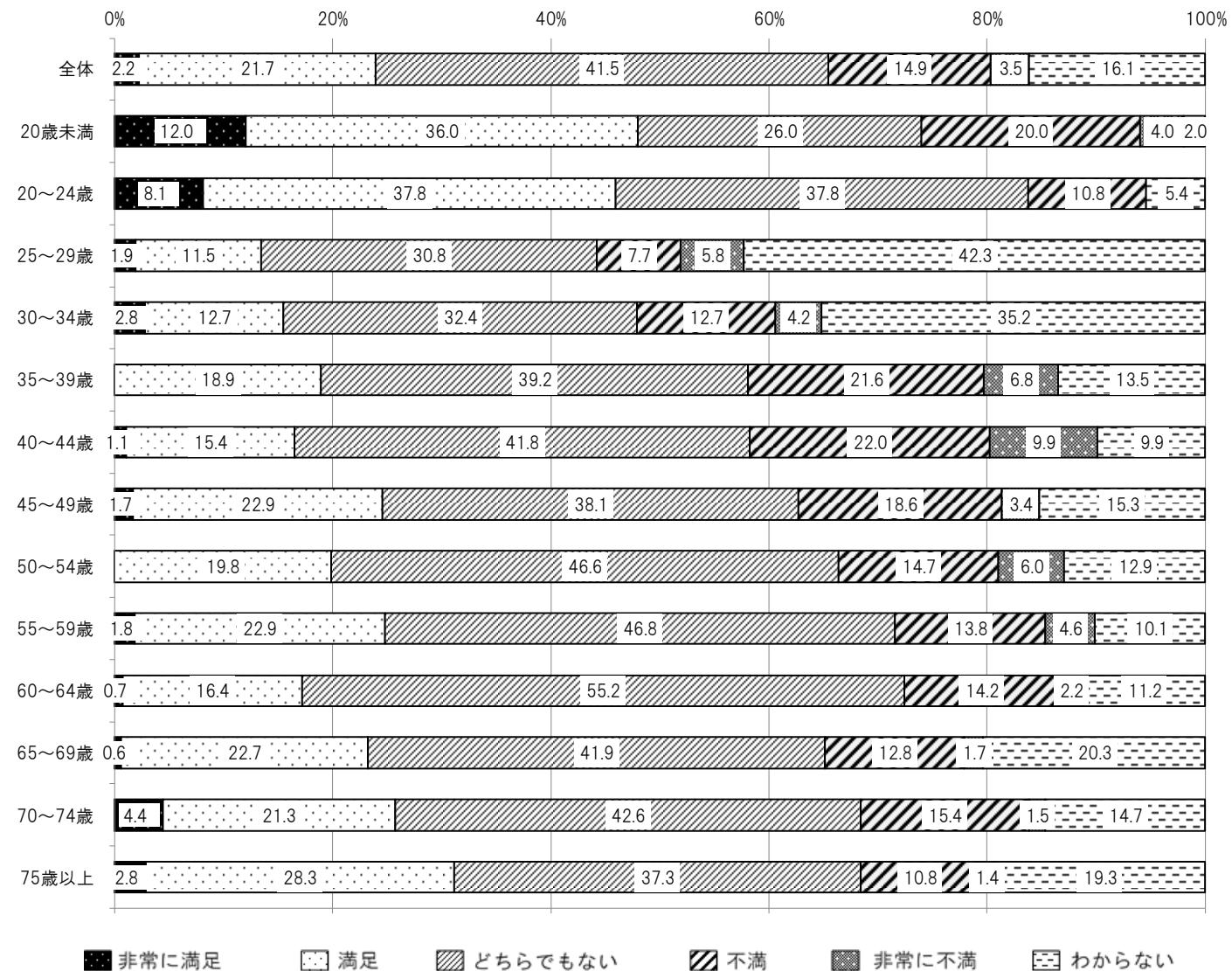
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	21.5	48.3	20.7	1.3	0.8	7.4
非常に満足	2.2	1.3	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	21.7	4.3	14.0	2.4	0.6	0.2	0.1
どちらでもない	41.5	5.4	18.4	16.5	0.7	0.1	0.5
不満	14.9	5.4	8.6	0.6	0.0	0.1	0.1
非常に不満	3.5	2.8	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0
わからない	16.1	2.2	5.9	1.0	0.1	0.3	6.7

① 満足度

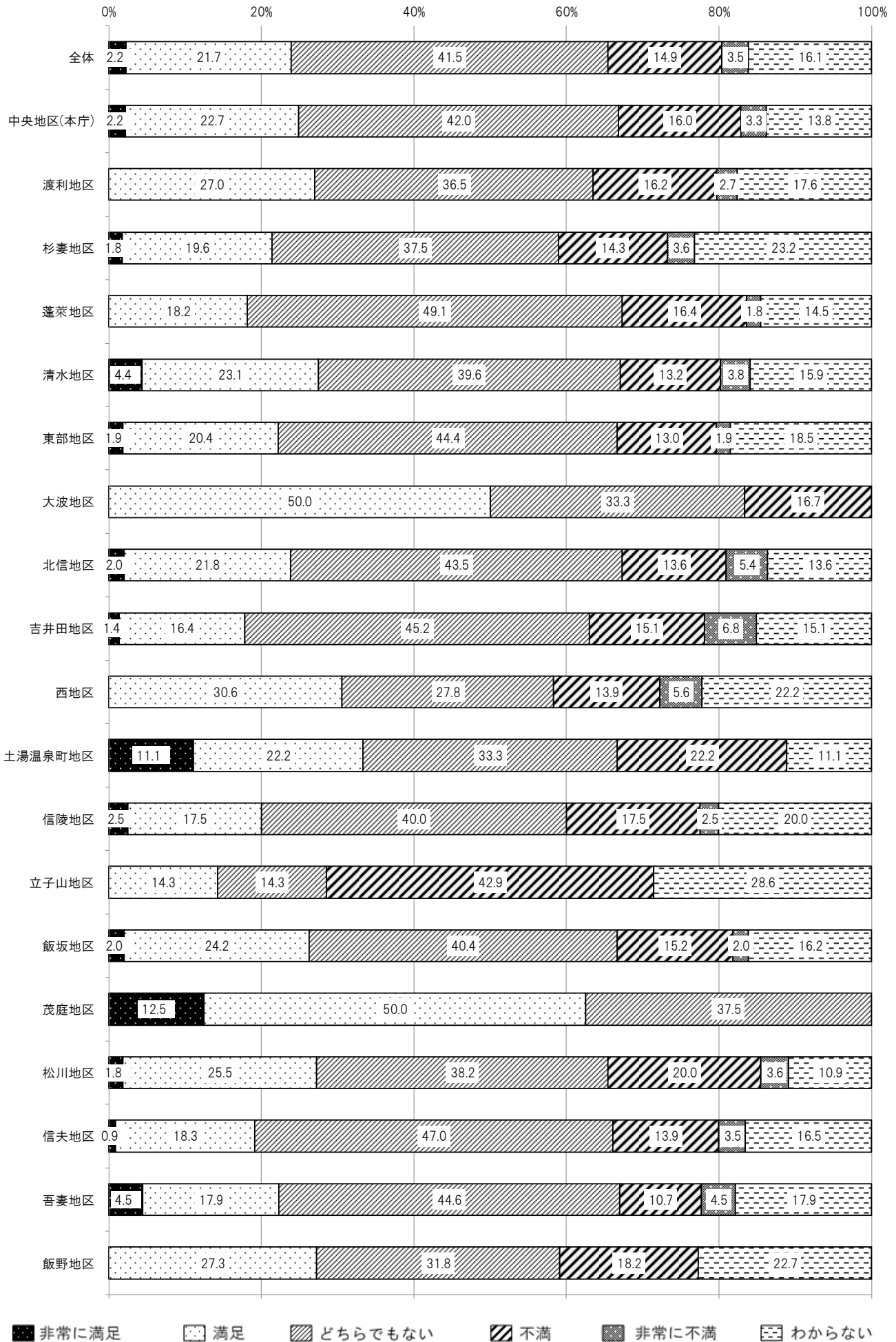
【学校教育の充実×性別 クロス集計】



【学校教育の充実×年齢 クロス集計】



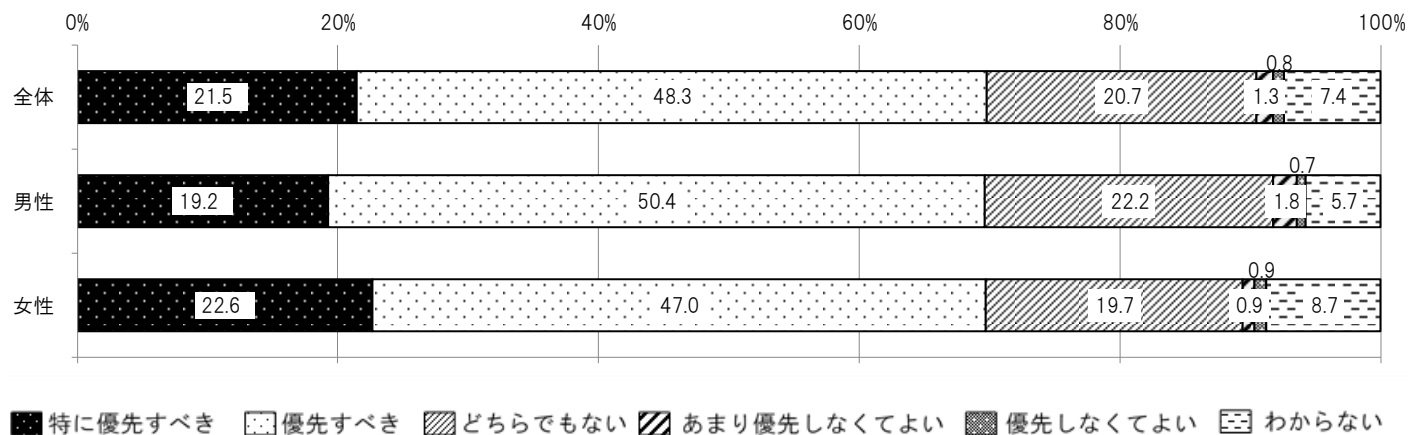
# 【学校教育の充実×居住地区 クロス集計】



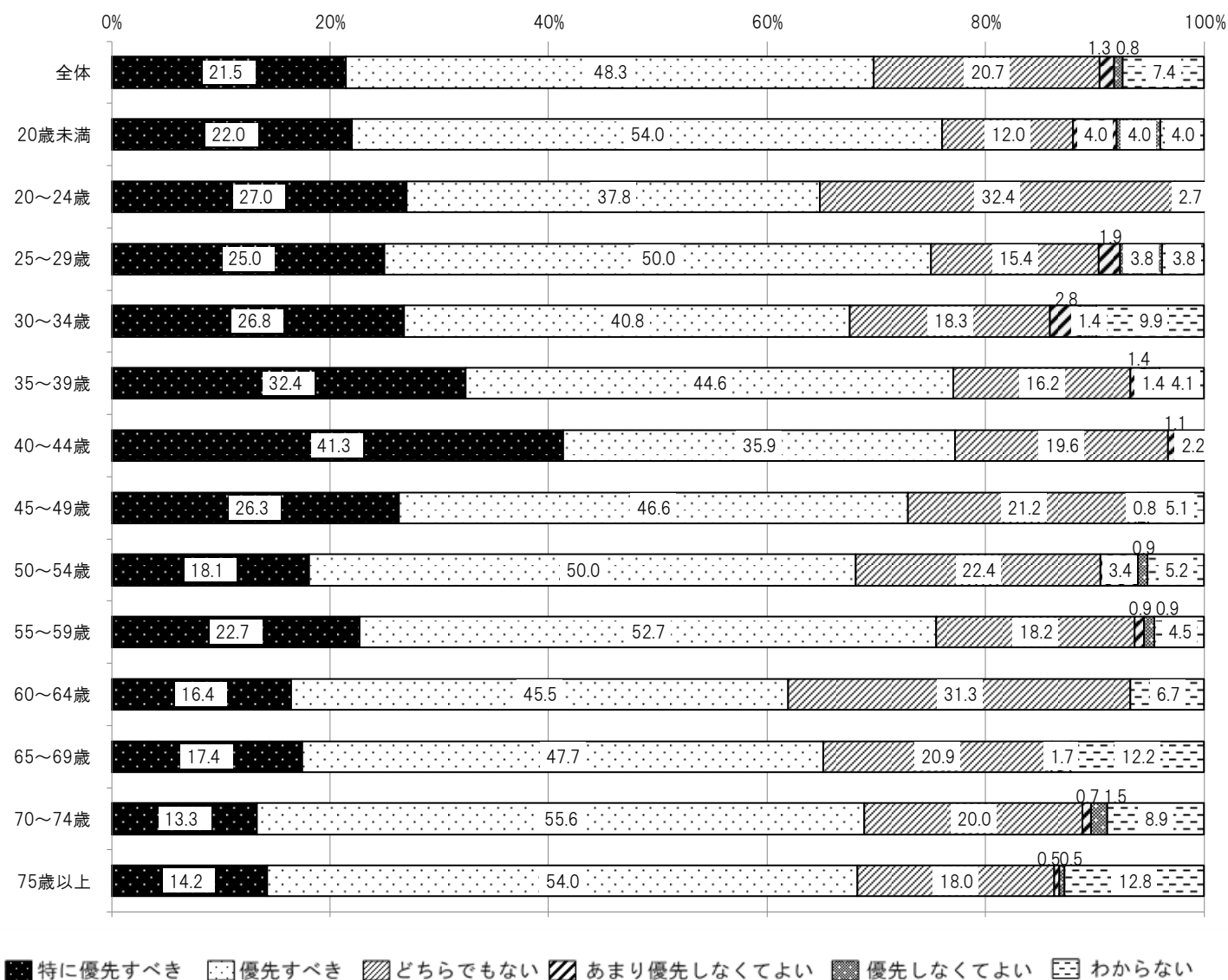
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

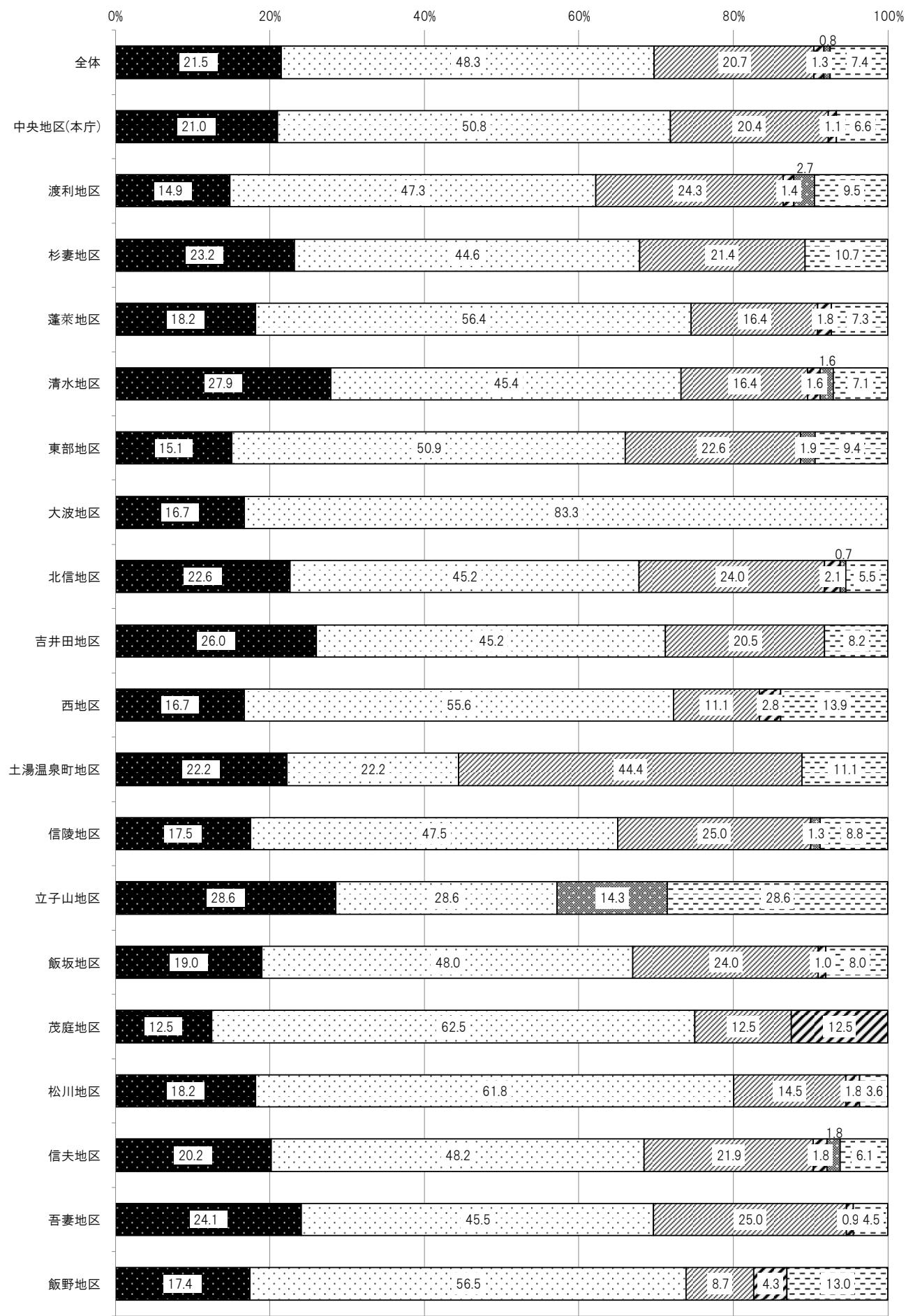
### 【学校教育の充実×性別 クロス集計】



### 【学校教育の充実×年齢 クロス集計】



# 【学校教育の充実×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

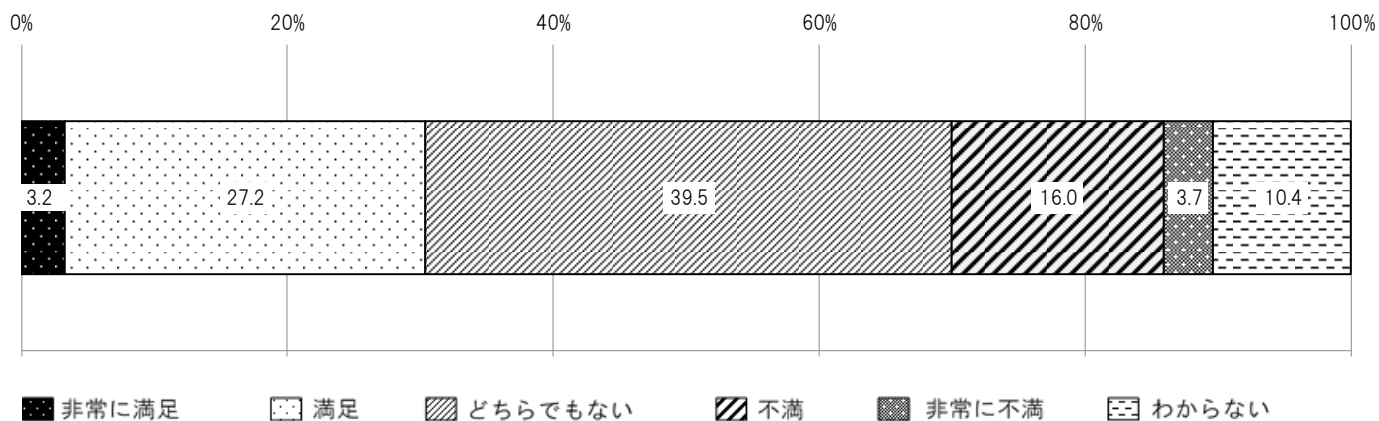


### 3-3 高齢者施策の充実

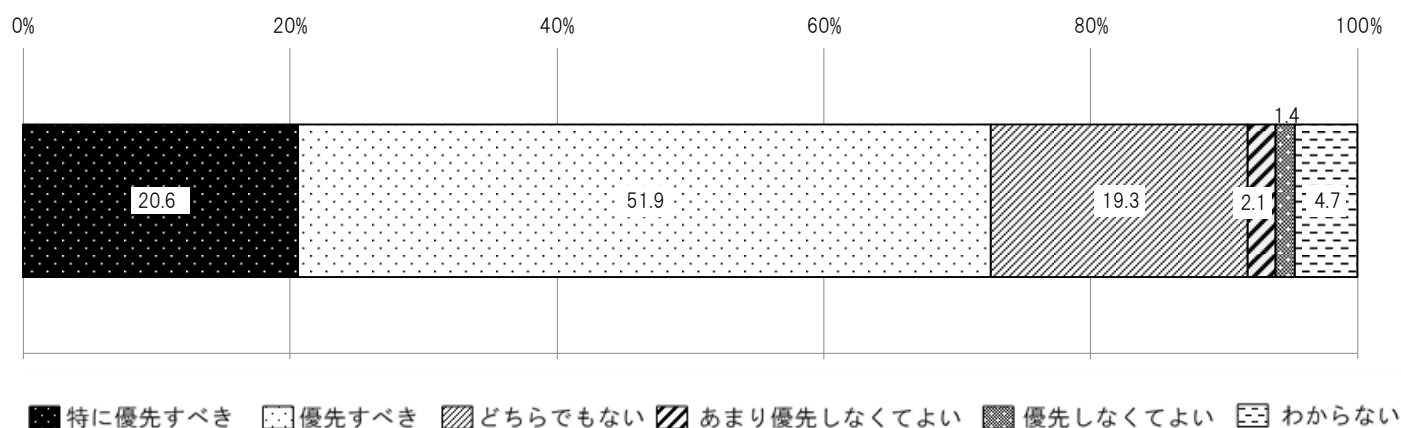
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくりを進めています。

- (例) ①認知症に対する正しい知識の普及と啓発、適切な医療や福祉サービスなどによる支援  
 ②75歳以上の市民を対象としたバスと飯坂電車の乗車料金無料化  
 ③介護職員不足の解消と定着を図るため、介護職員のキャリアアップの支援

#### 満足度 指数3.1 (10位)



#### 優先度 指数3.9 (3位)

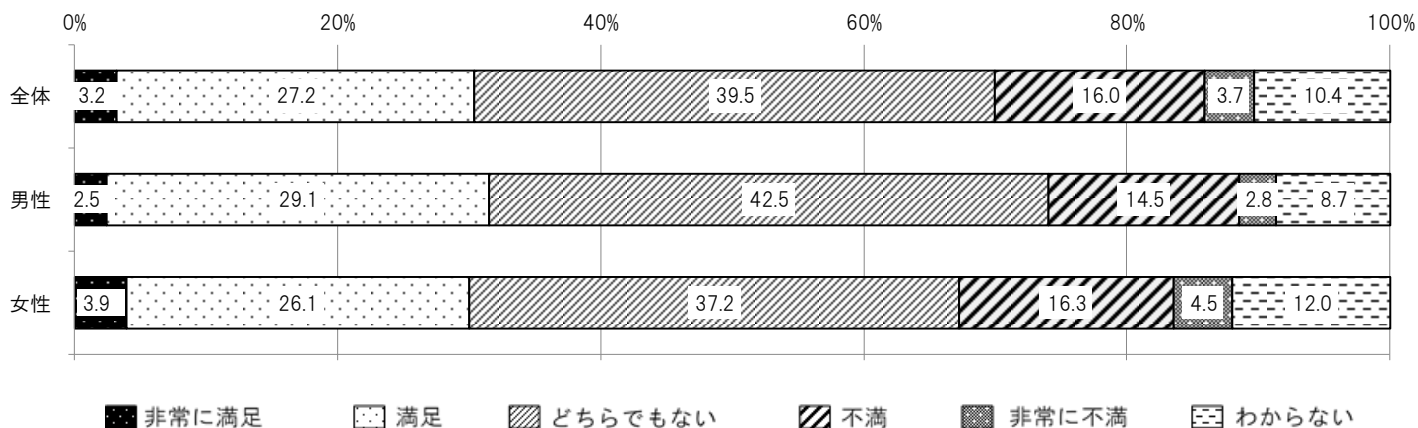


#### 【満足度と優先度の構成比】

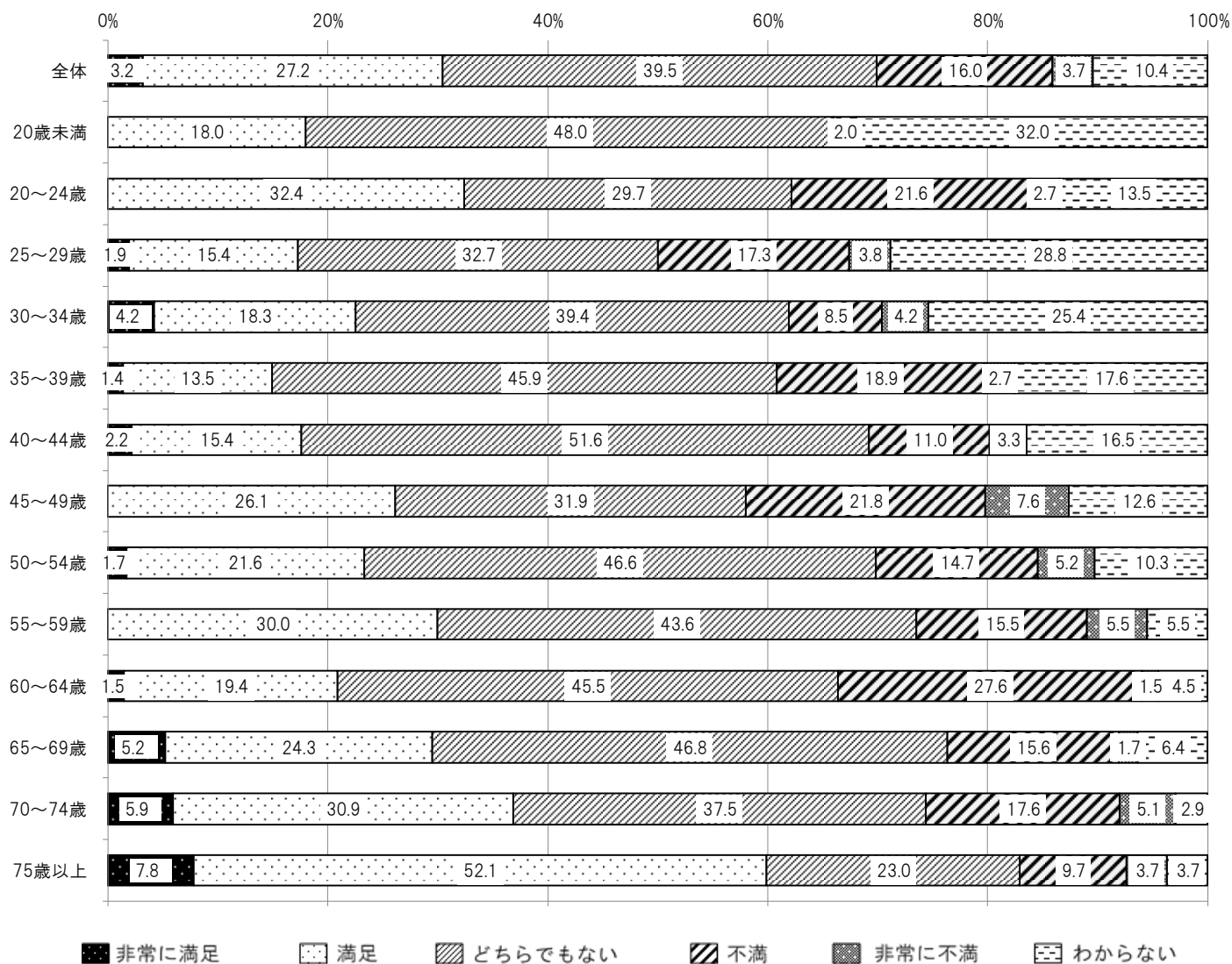
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	20.6	51.9	19.3	2.1	1.4	4.7
非常に満足	3.2	2.4	0.6	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	27.2	4.5	17.8	3.3	1.0	0.4	0.1
どちらでもない	39.5	5.0	18.3	14.4	0.6	0.5	0.6
不満	16.0	4.5	10.2	0.6	0.2	0.1	0.2
非常に不満	3.7	2.5	0.9	0.0	0.0	0.2	0.1
わからない	10.4	1.7	4.0	0.8	0.2	0.1	3.6

# ① 満足度

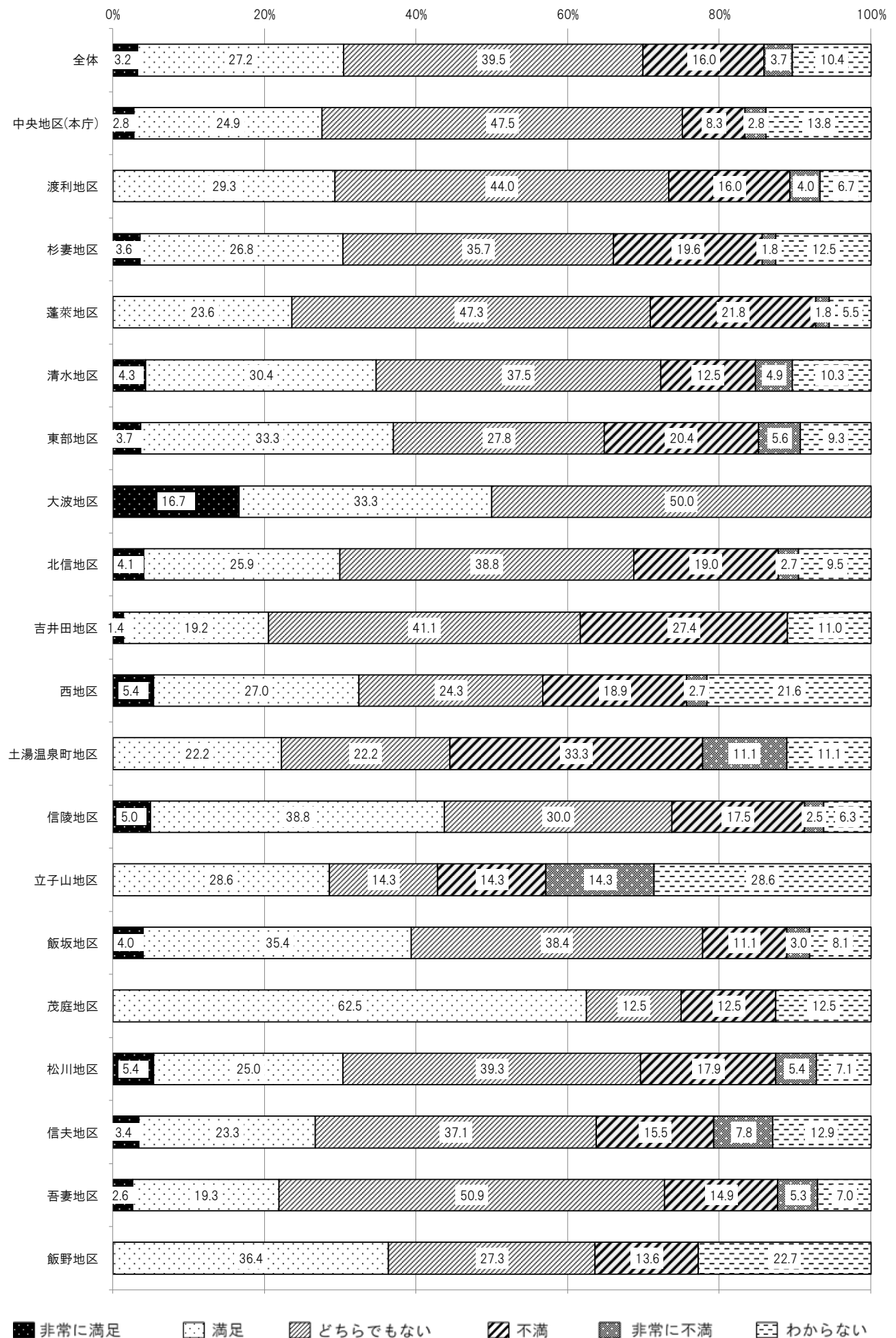
## 【高齢者施策の充実×性別 クロス集計】



## 【高齢者施策の充実×年齢 クロス集計】



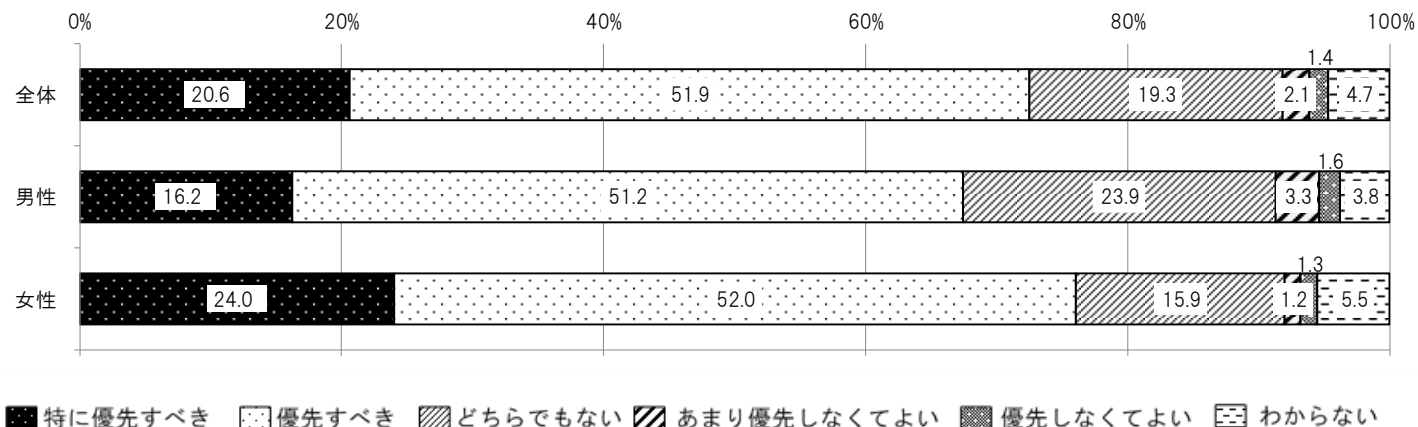
# 【高齢者施策の充実×居住地区 クロス集計】



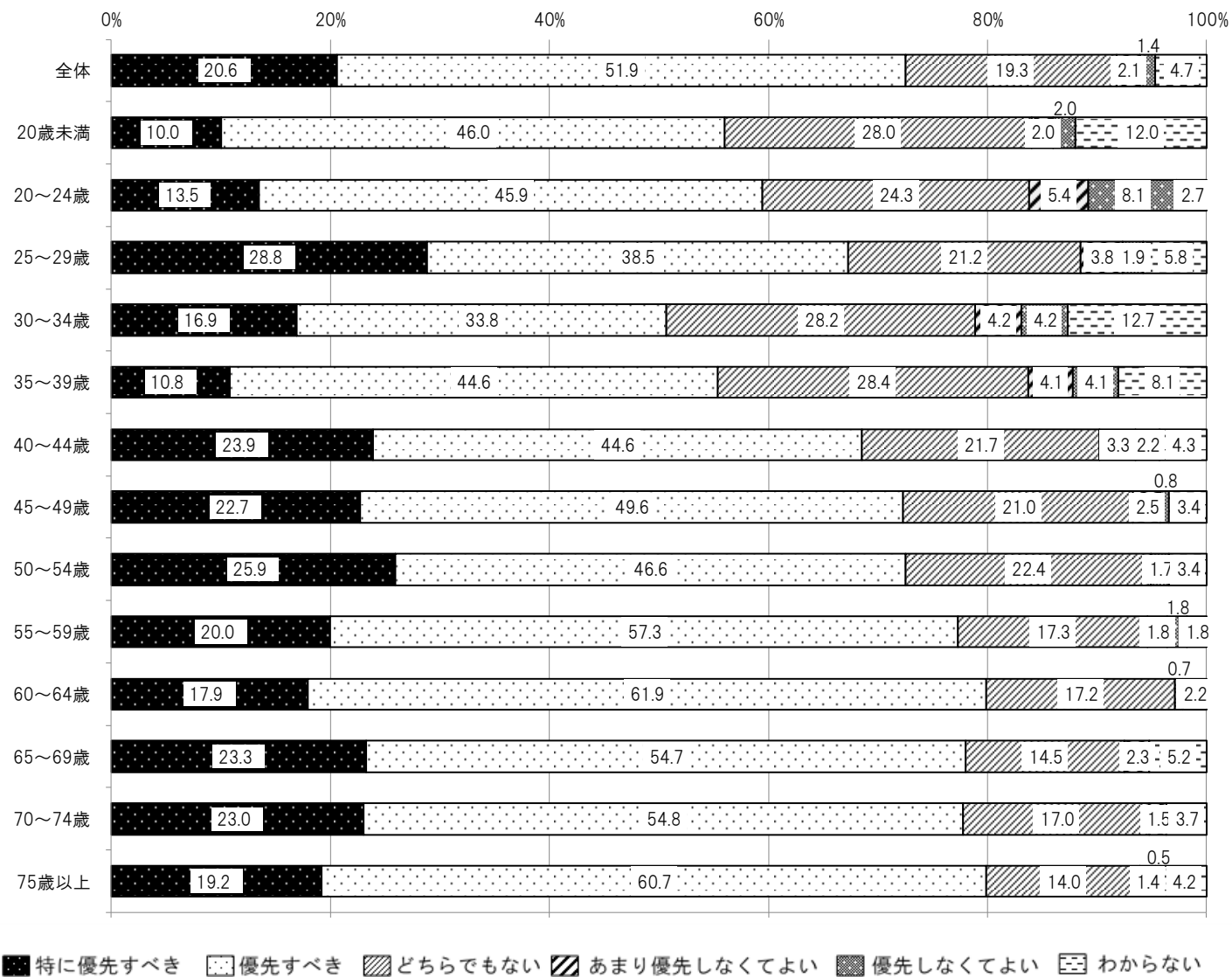
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

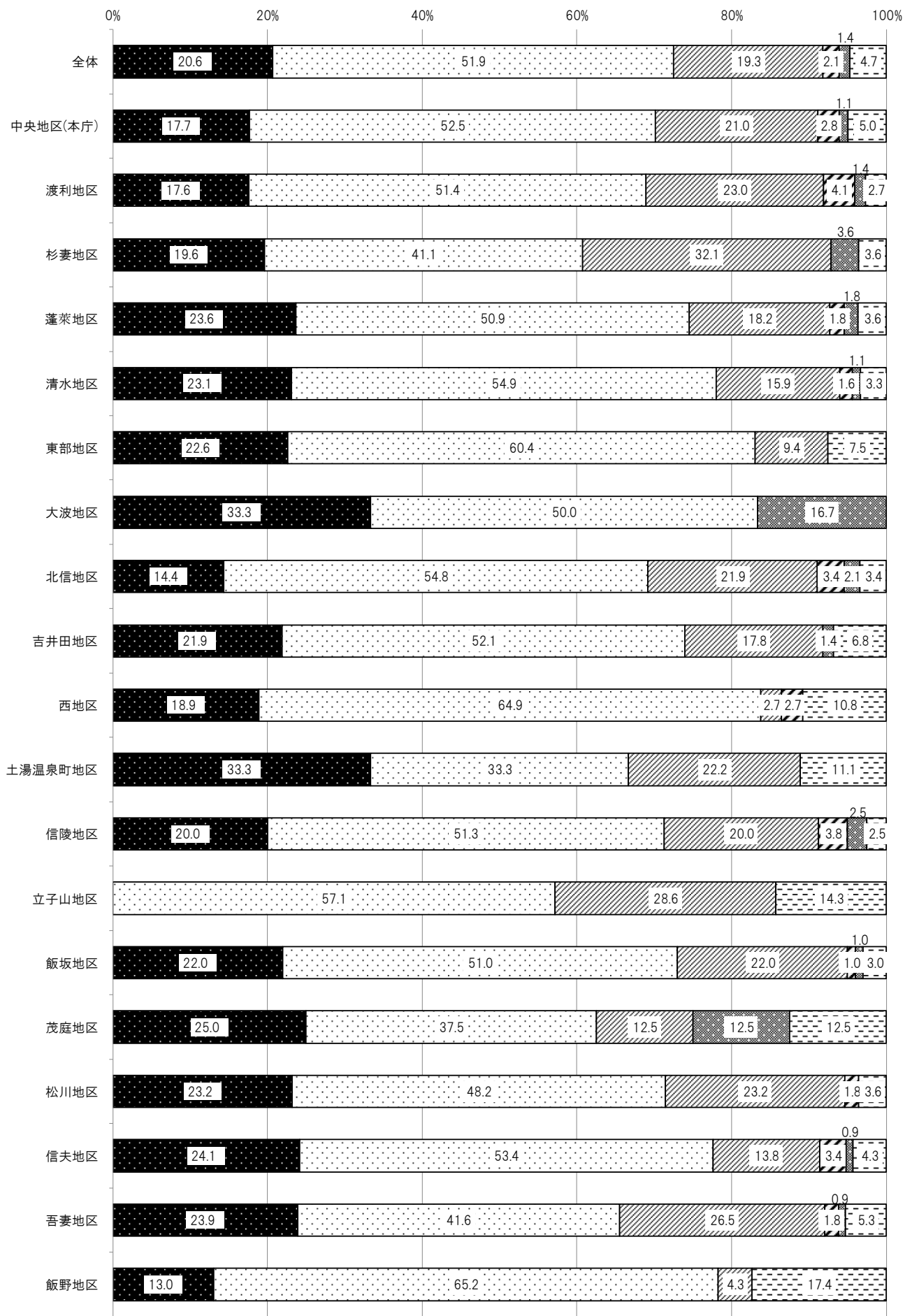
### 【高齢者施策の充実×性別 クロス集計】



### 【高齢者施策の充実×年齢 クロス集計】



# 【高齢者施策の充実×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 【第4章 活力あふれるまち】

### 4-1 農林業の振興

生産性の向上や農産物の安全確保、商業・観光との連携、農産加工品の研究開発などにより農業の振興を図っています。

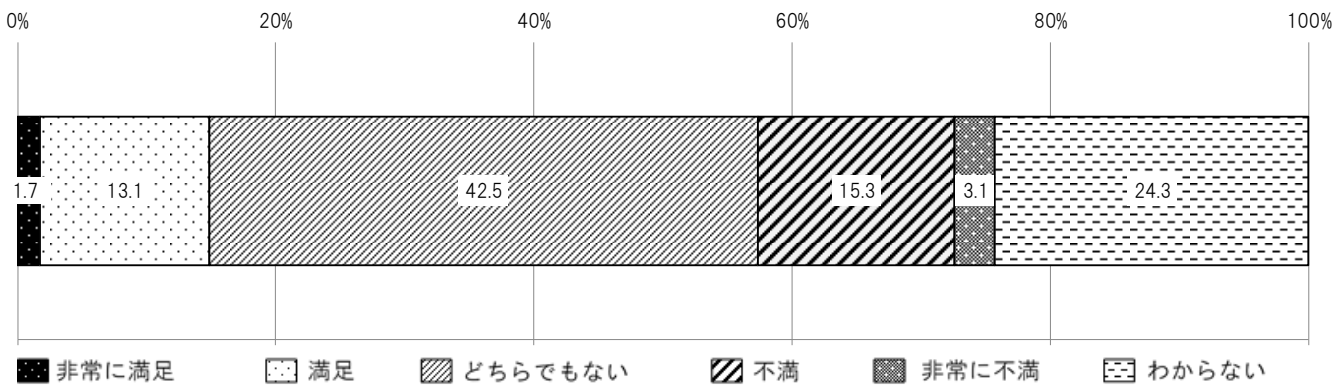
計画的な造林・保育事業の推進や森林資源の保全・育成を図っています。

(例) ①農業の中心となる担い手の育成・確保

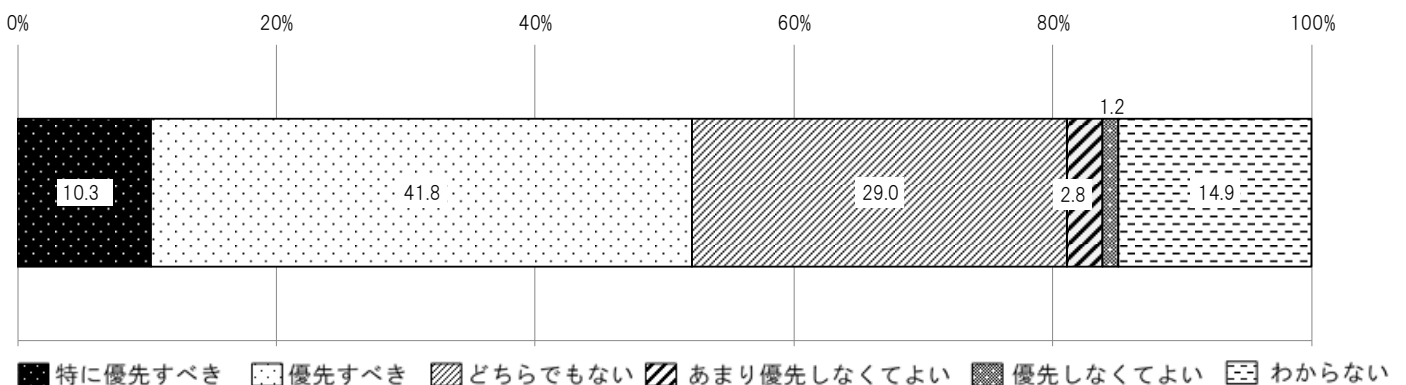
②サルやイノシシなどの有害鳥獣による被害防止対策の実施

③農産品加工を行う農業者の人材育成、商品開発支援、PR支援

#### 満足度 指数2.9 (25位)



#### 優先度 指数3.7 (18位)

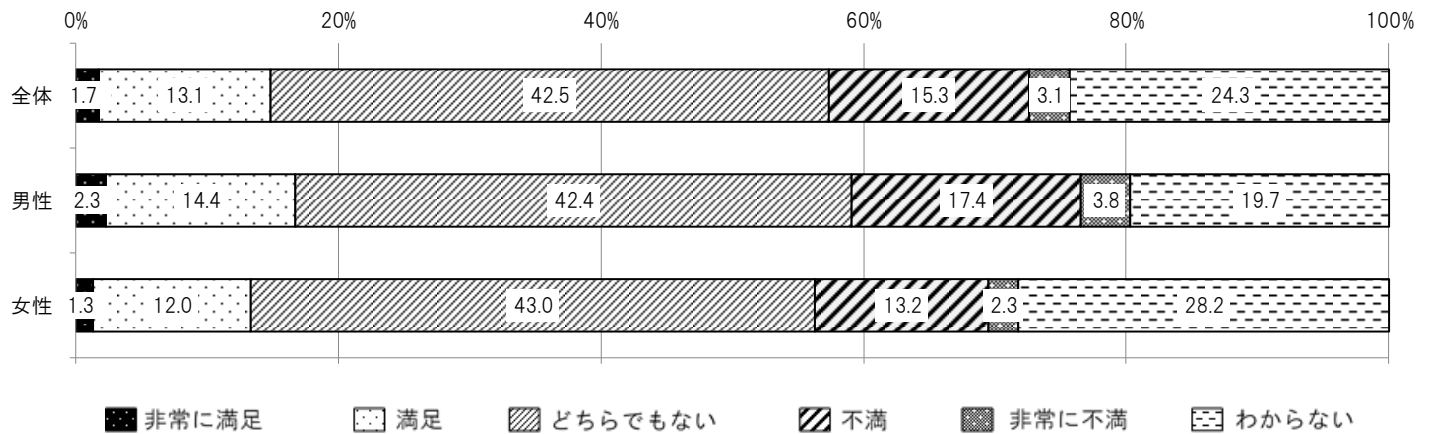


#### 【満足度と優先度の構成比】

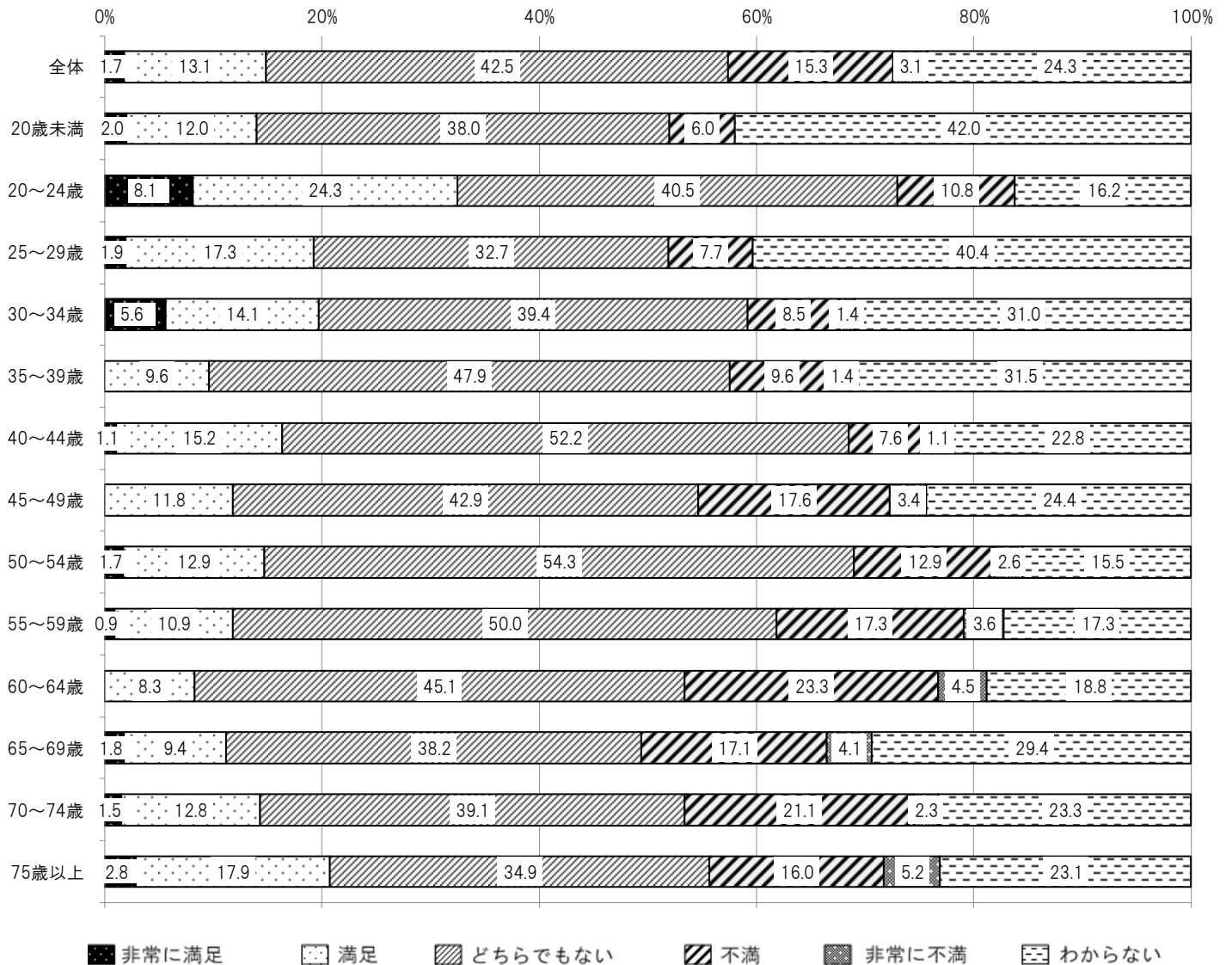
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	10.3	41.8	29.0	2.8	1.2	14.9
非常に満足	1.7	1.2	0.4	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	13.1	1.3	8.9	2.3	0.3	0.1	0.1
どちらでもない	42.5	2.1	15.5	21.8	1.5	0.3	1.3
不満	15.3	3.1	10.4	0.9	0.4	0.2	0.1
非常に不満	3.1	1.6	1.3	0.1	0.0	0.1	0.1
わからない	24.3	1.0	5.4	3.7	0.5	0.4	13.2

① 満足度

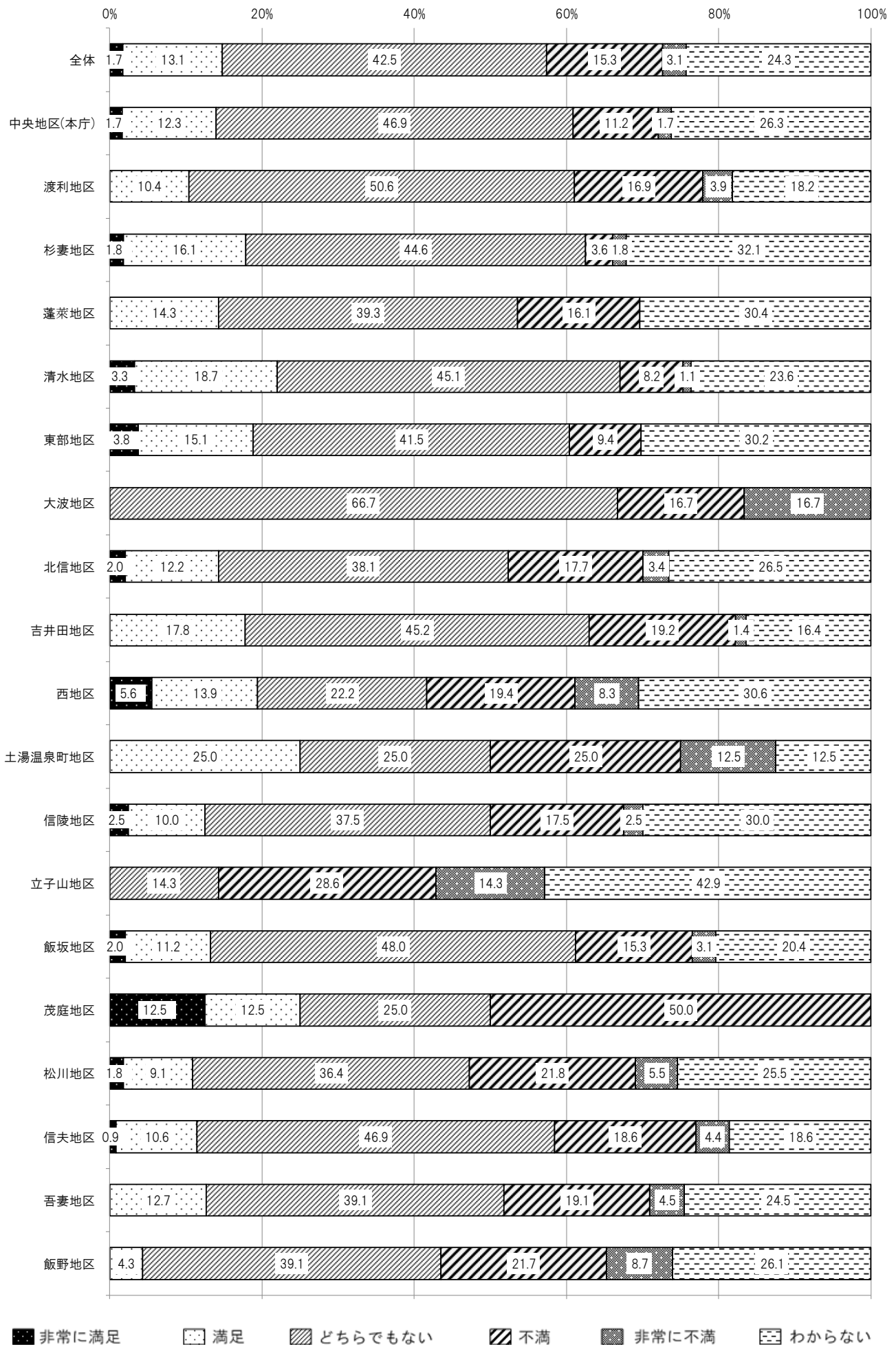
【農林業の振興×性別 クロス集計】



【農林業の振興×年齢 クロス集計】



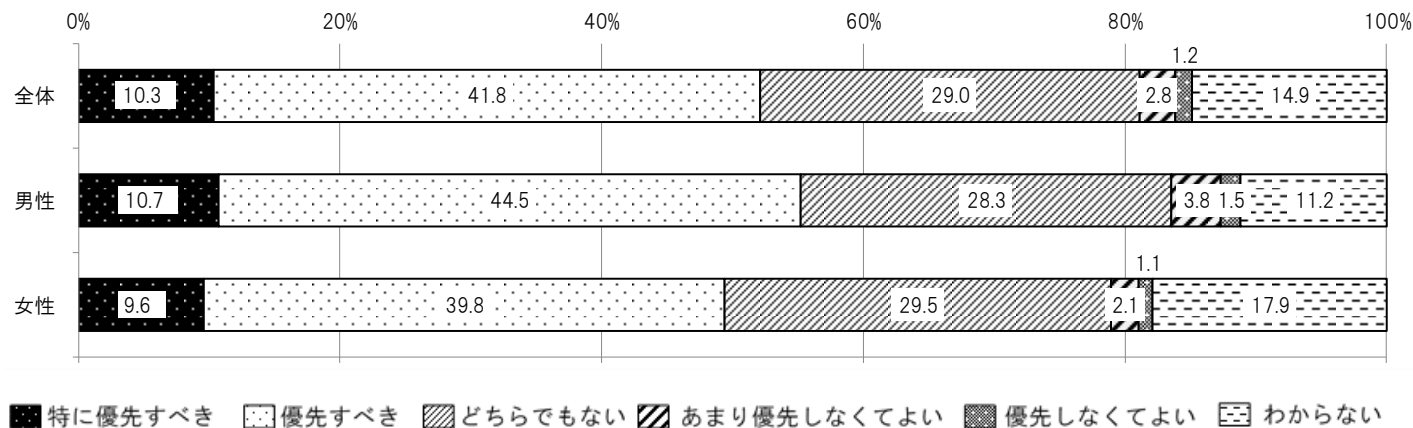
# 【農林業の振興×居住地区 クロス集計】



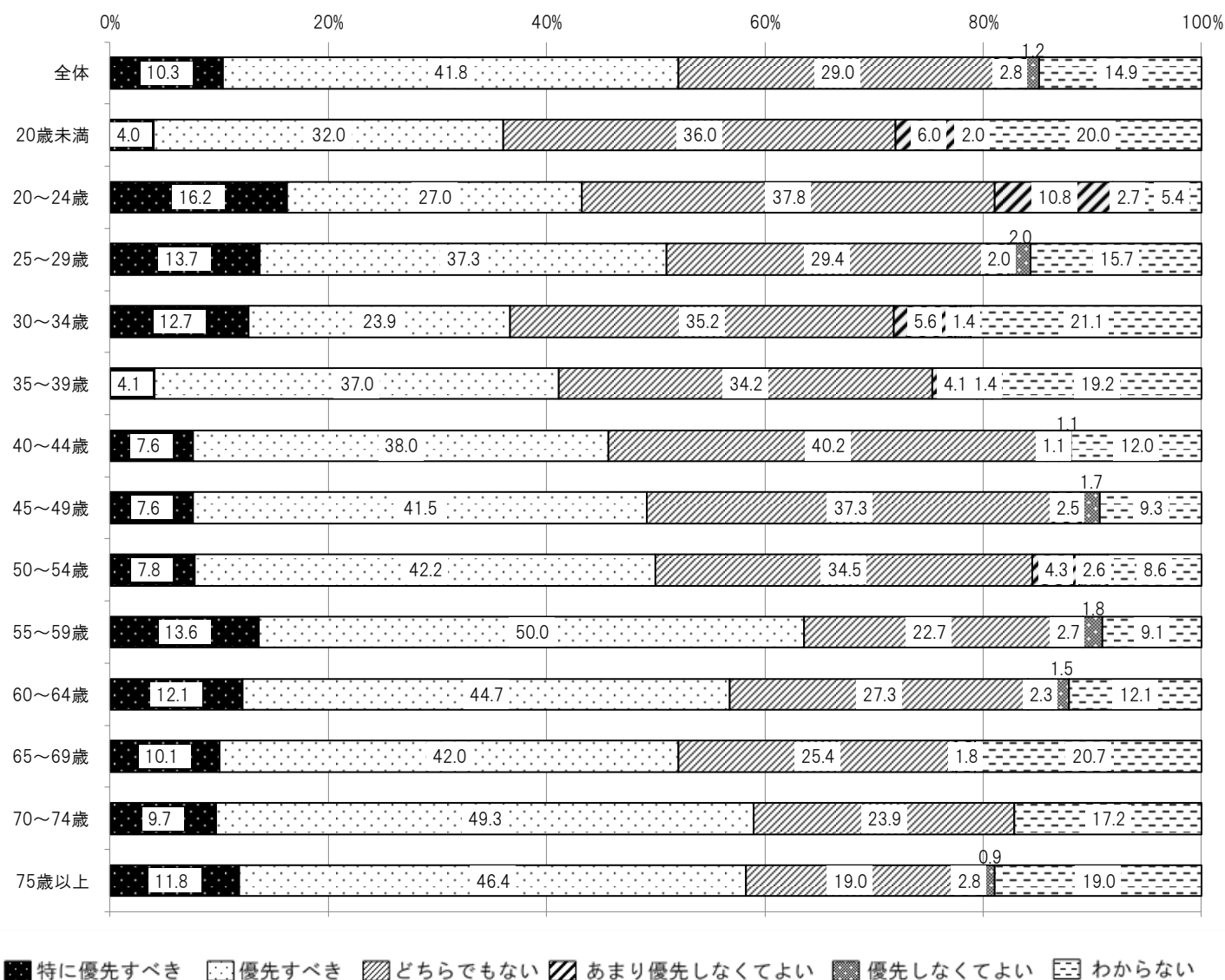


## ② 優先度

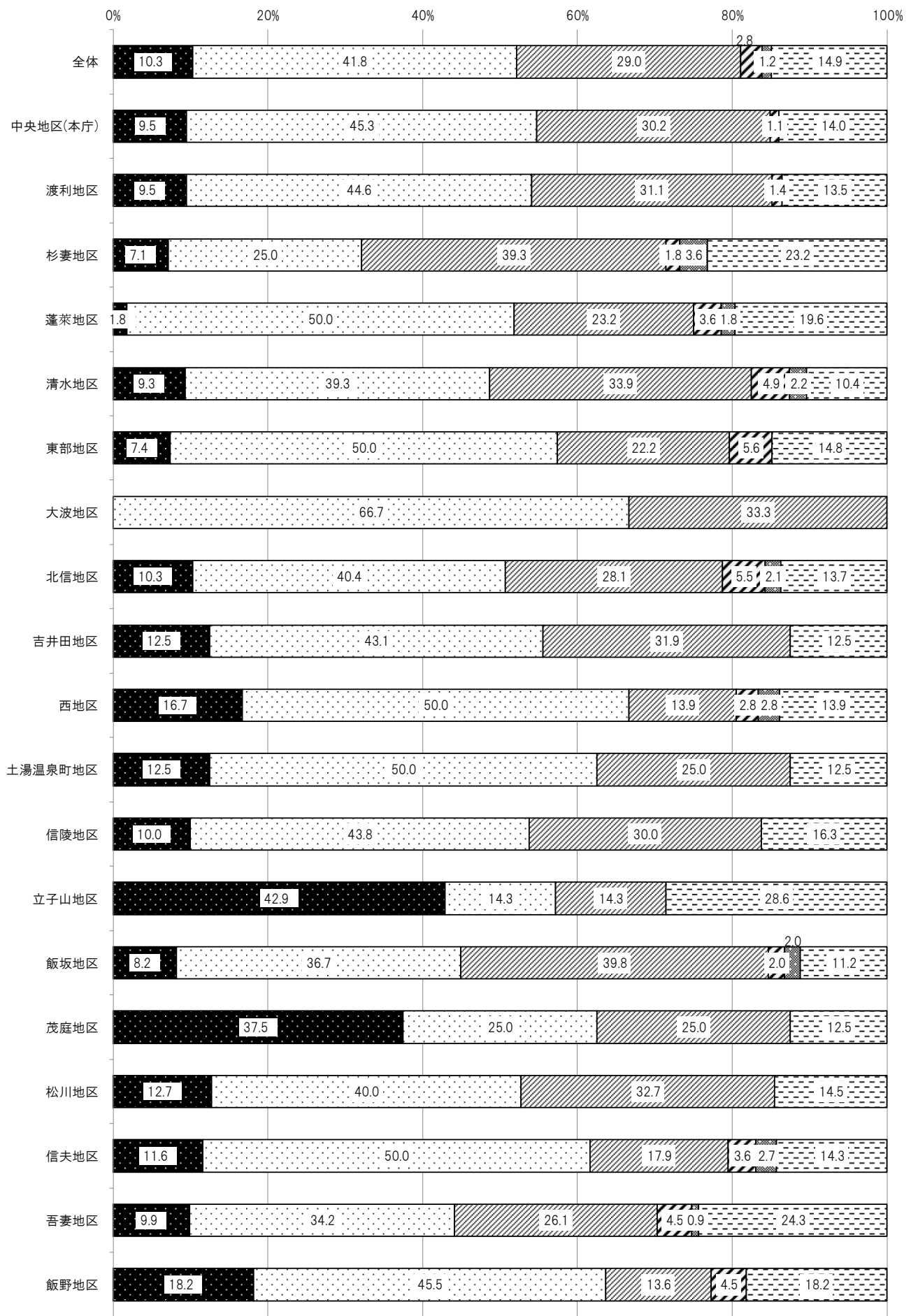
### 【農林業の振興×性別 クロス集計】



### 【農林業の振興×年齢 クロス集計】



# 【農林業の振興×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 4-2 工業の振興

企業誘致の積極的な推進と地場産業の振興、新たな産業創出の支援に努めています。

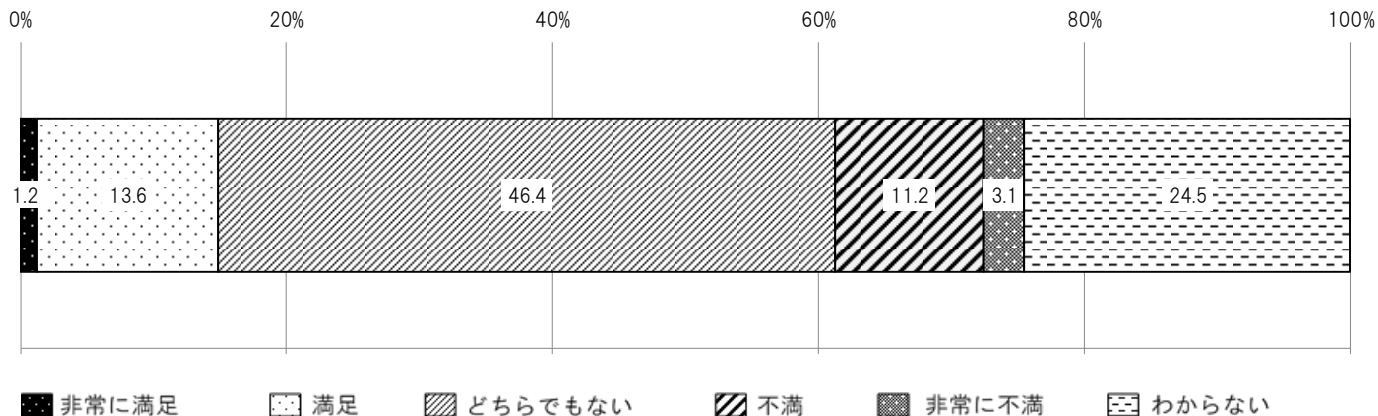
(例) ①企業訪問や首都圏などでのセミナーによる企業誘致活動

②福島大笹生IC周辺における工業団地の整備

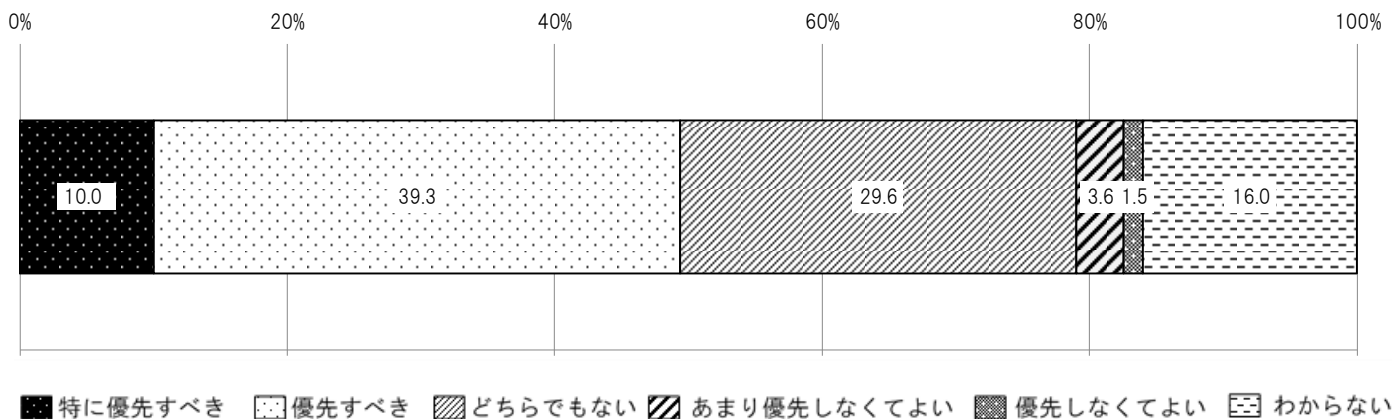
③新製品や新技術開発を目指した中小企業や大学などの連携による共同研究への支援

④高度で創造的な人材育成（研修）に対する中小企業への支援

### 満足度 指数3.0（23位）



### 優先度 指数3.6（21位）

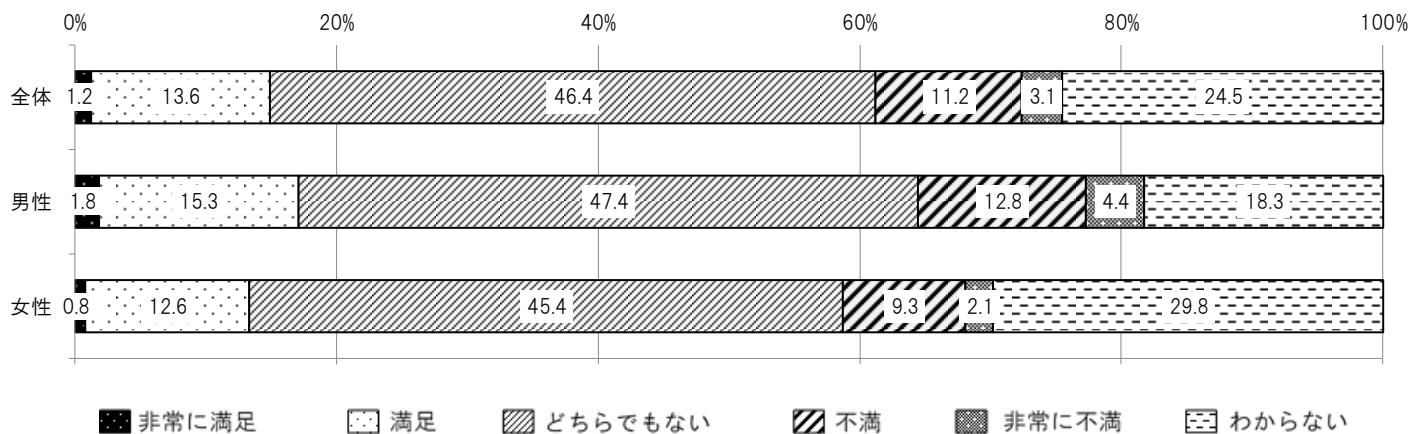


#### 【満足度と優先度の構成比】

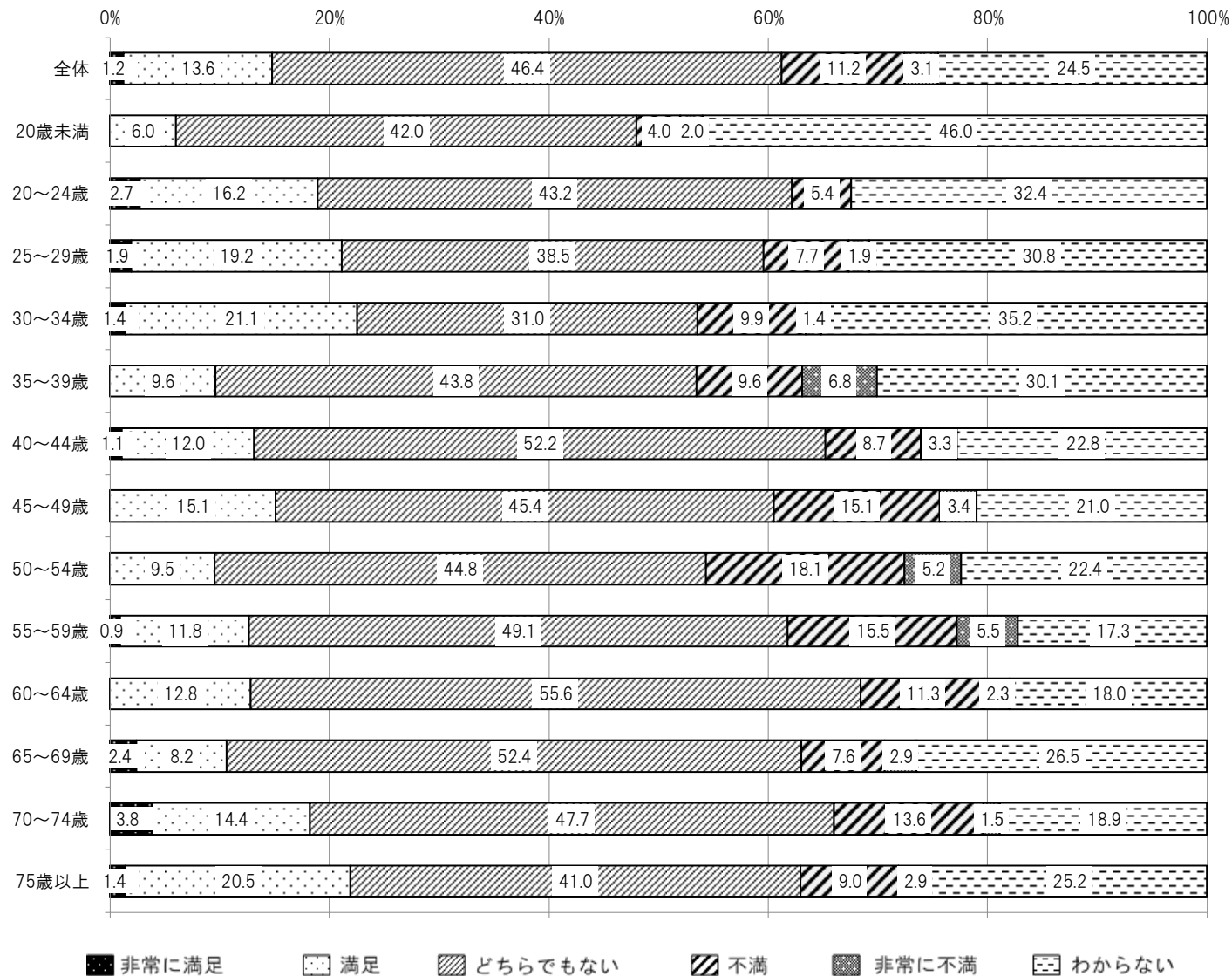
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	10.0	39.3	29.6	3.6	1.5	16.0
非常に満足	1.2	0.8	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	13.6	1.5	9.9	1.6	0.4	0.1	0.1
どちらでもない	46.4	1.8	17.2	23.6	1.7	0.7	1.4
不満	11.2	3.1	6.9	0.7	0.3	0.2	0.0
非常に不満	3.1	1.8	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1
わからない	24.5	1.1	4.5	3.4	1.1	0.2	14.3

# ① 満足度

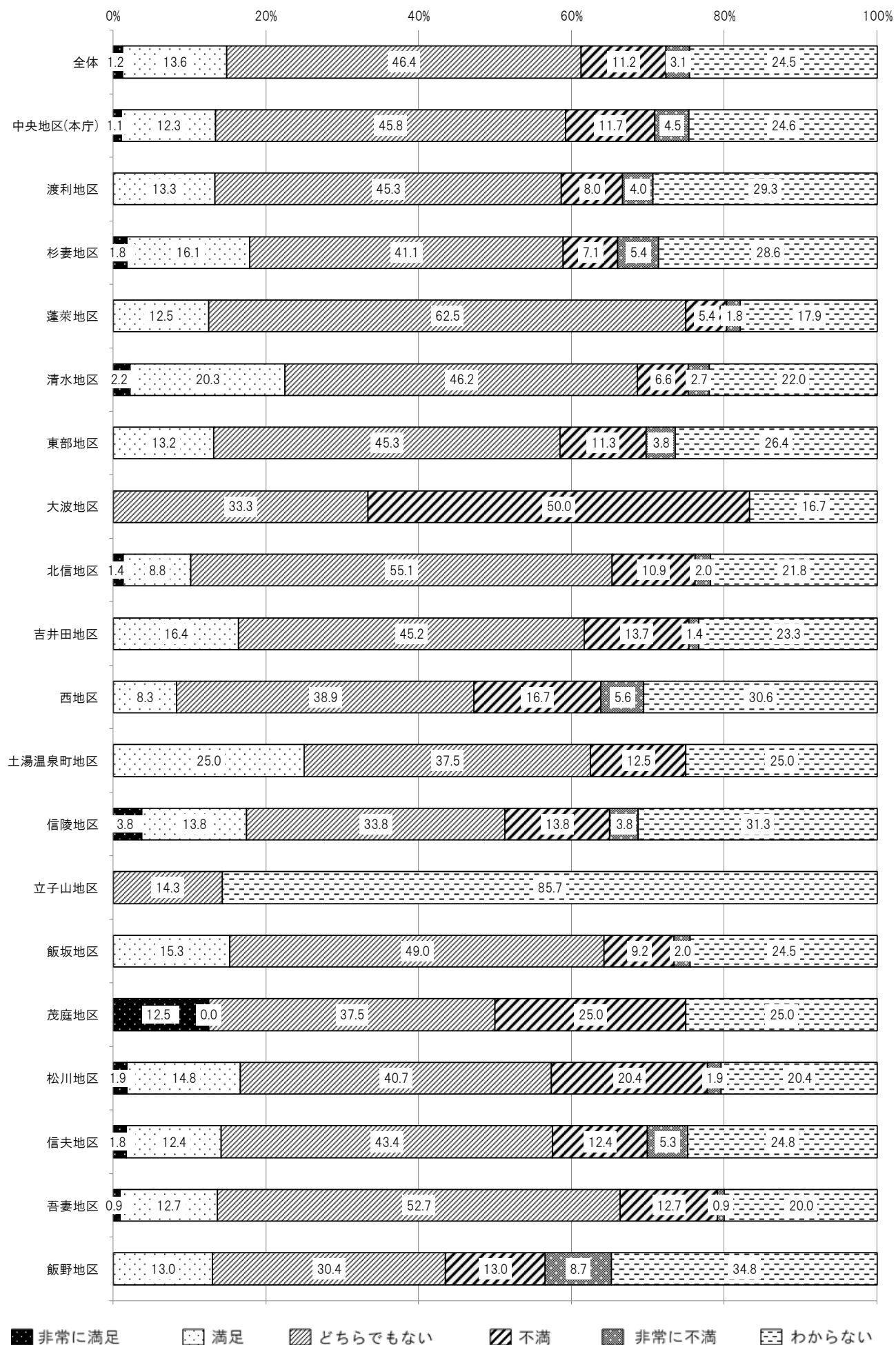
## 【工業の振興×性別 クロス集計】



## 【工業の振興×年齢 クロス集計】



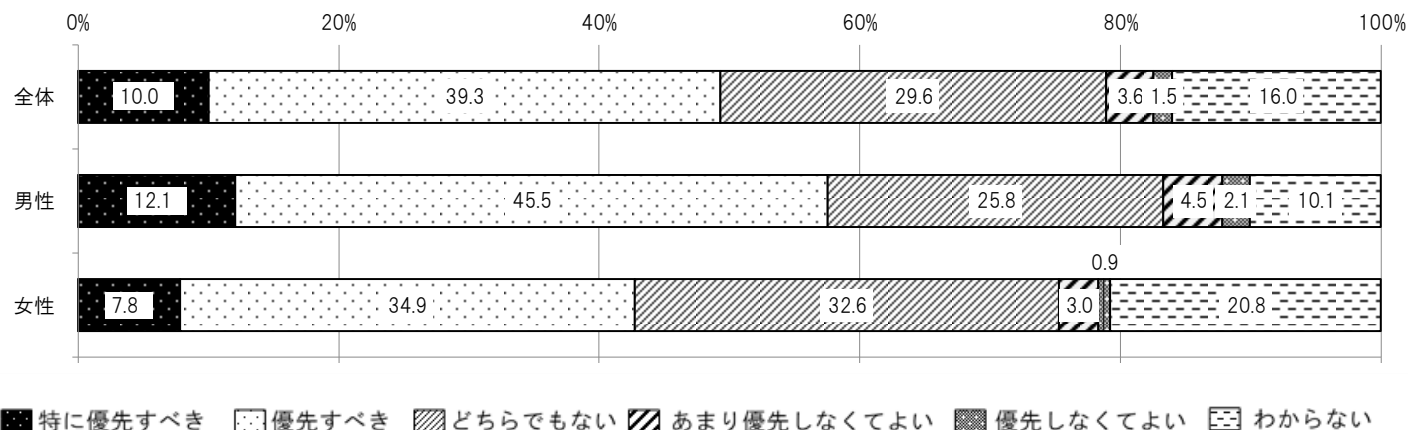
# 【工業の振興×居住地区 クロス集計】



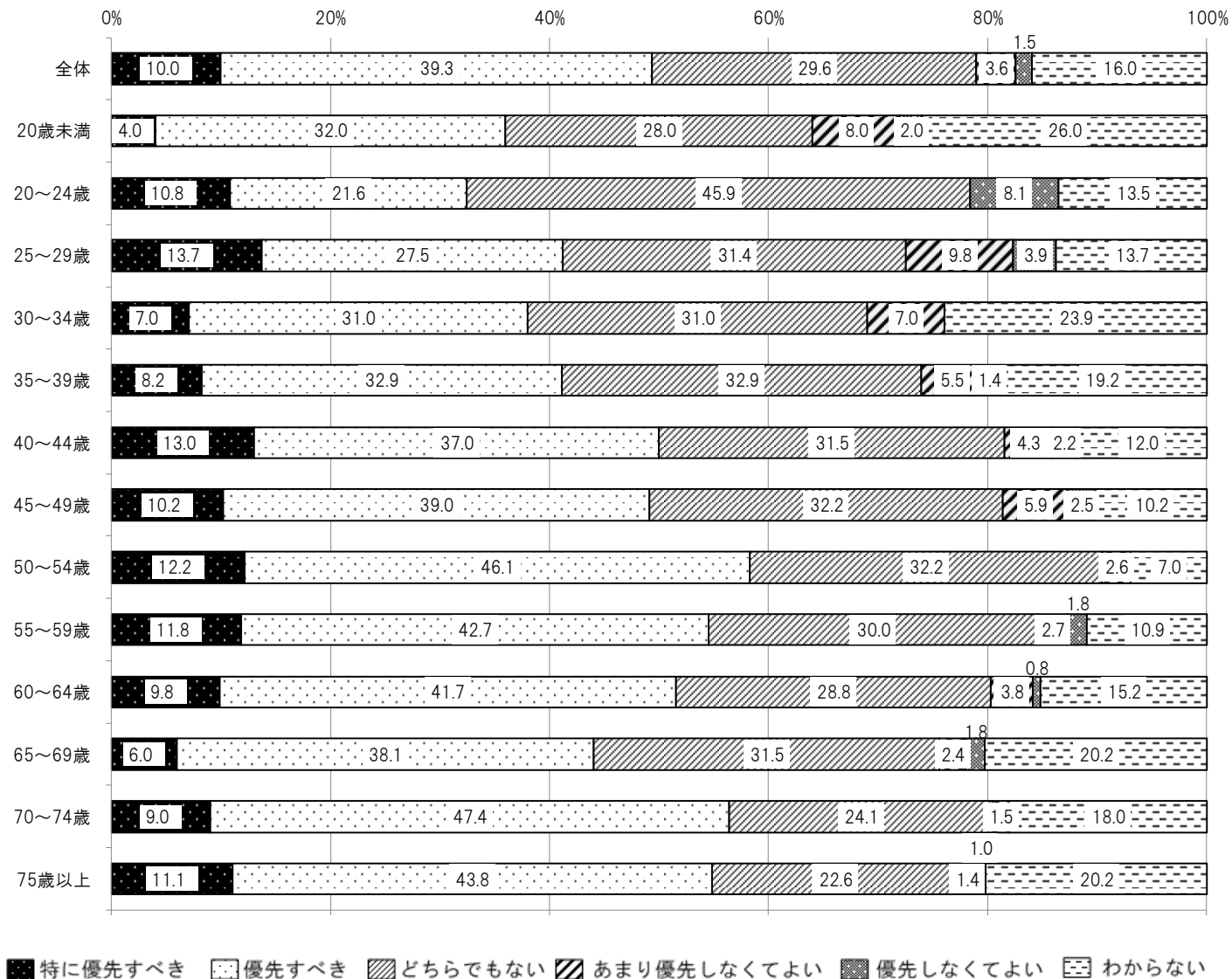
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

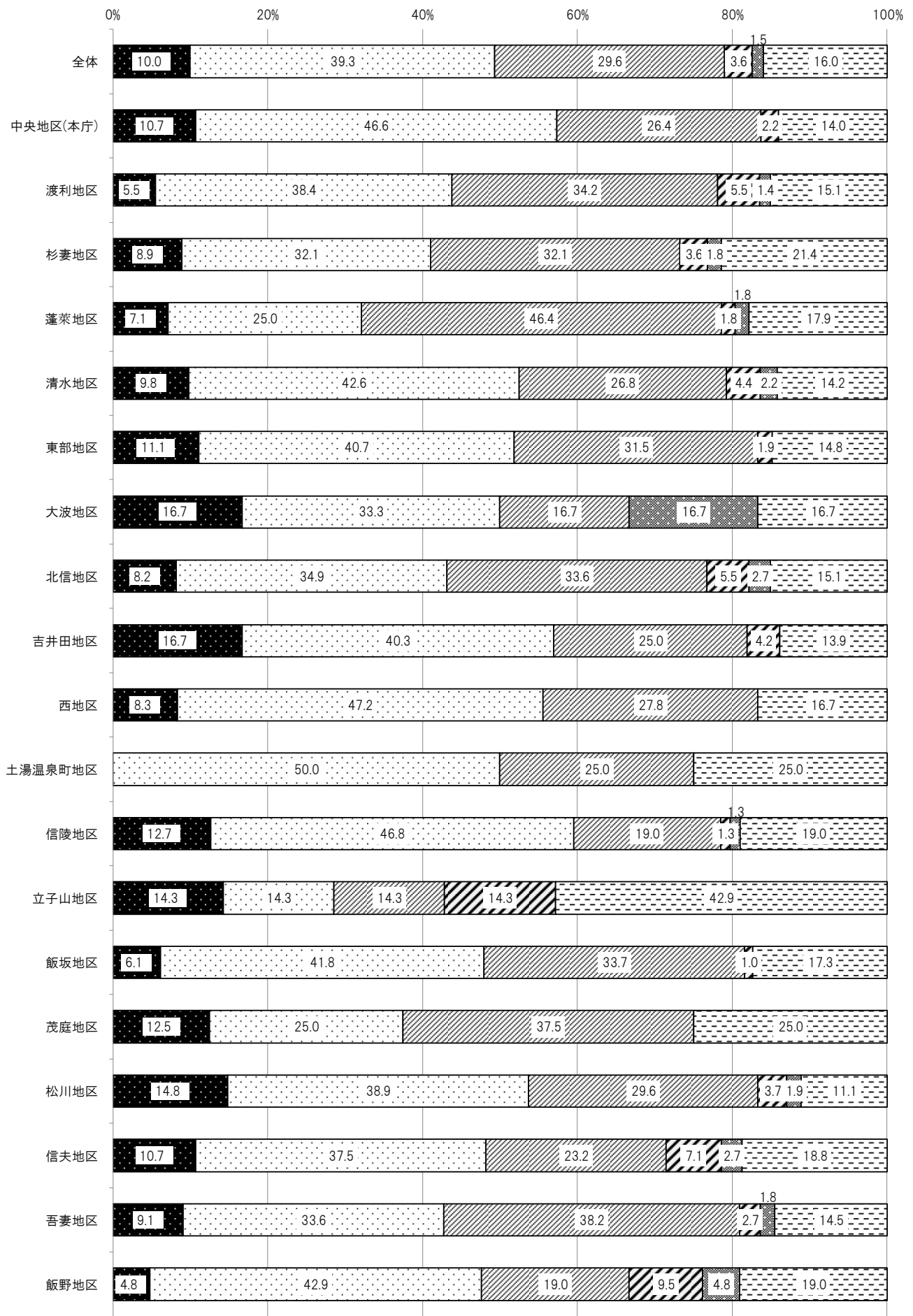
### 【工業の振興×性別 クロス集計】



### 【工業の振興×年齢 クロス集計】



# 【工業の振興×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

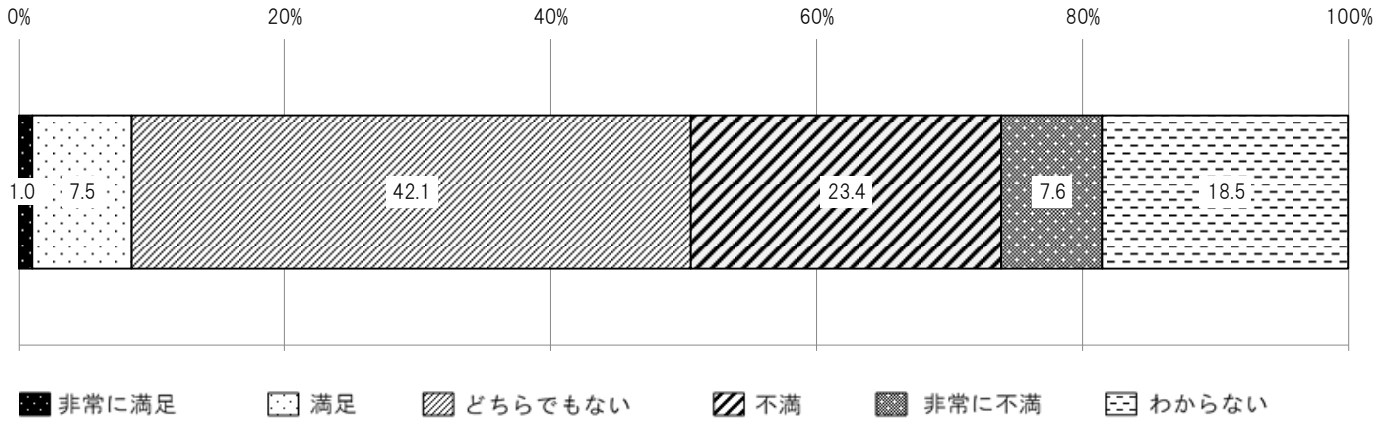
### 4-3 商業の振興

商業環境の変化や消費者ニーズの多様化に対応するとともに、各地域の特性に合った商業機能の充実や魅力ある中心商店街の形成などを促進しています。

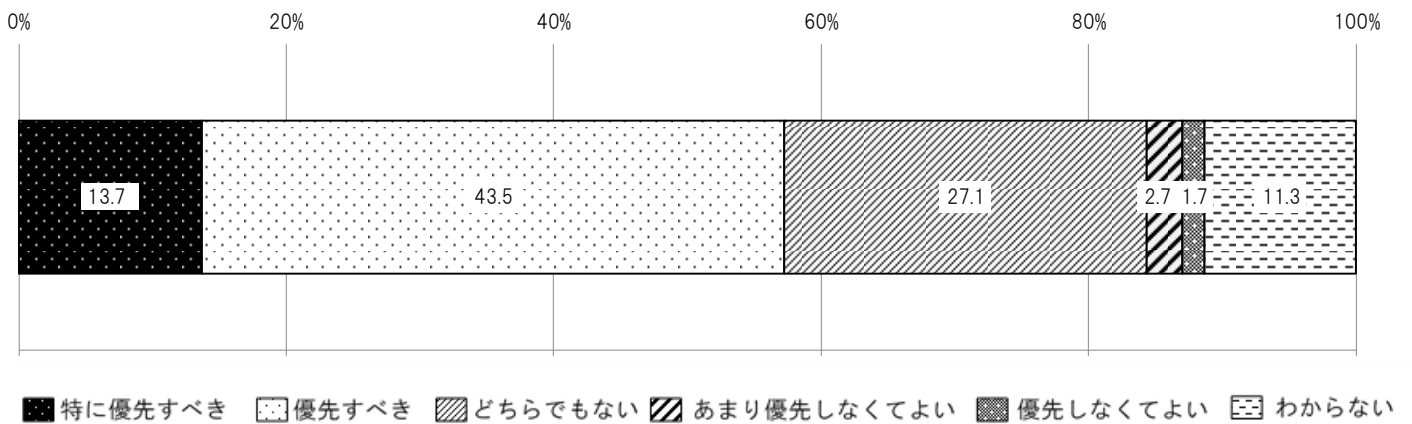
(例) ①空き店舗への出店誘導や経営指導などによる新規創業者などへの支援

②小・中規模商店の商売力向上のためのマーケティングや接客などの講座の開催

#### 満足度 指数2.6 (32位)



#### 優先度 指数3.7 (10位)



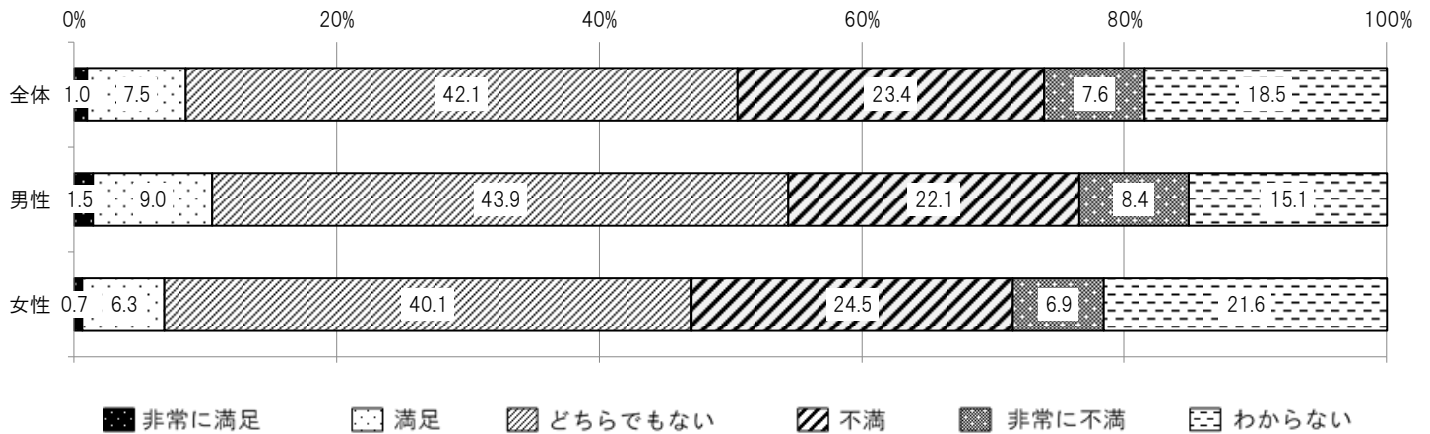
#### 【満足度と優先度の構成比】

満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	13.7	43.5	27.1	2.7	1.7	11.3
非常に満足	1.0	0.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	7.5	0.5	5.4	1.1	0.2	0.1	0.1
どちらでもない	42.1	2.5	14.9	20.8	1.5	0.9	1.5
不満	23.4	4.4	16.2	2.1	0.3	0.2	0.2
非常に不満	7.6	4.4	2.6	0.2	0.1	0.1	0.1
わからない	18.5	1.0	4.3	2.8	0.6	0.3	9.5

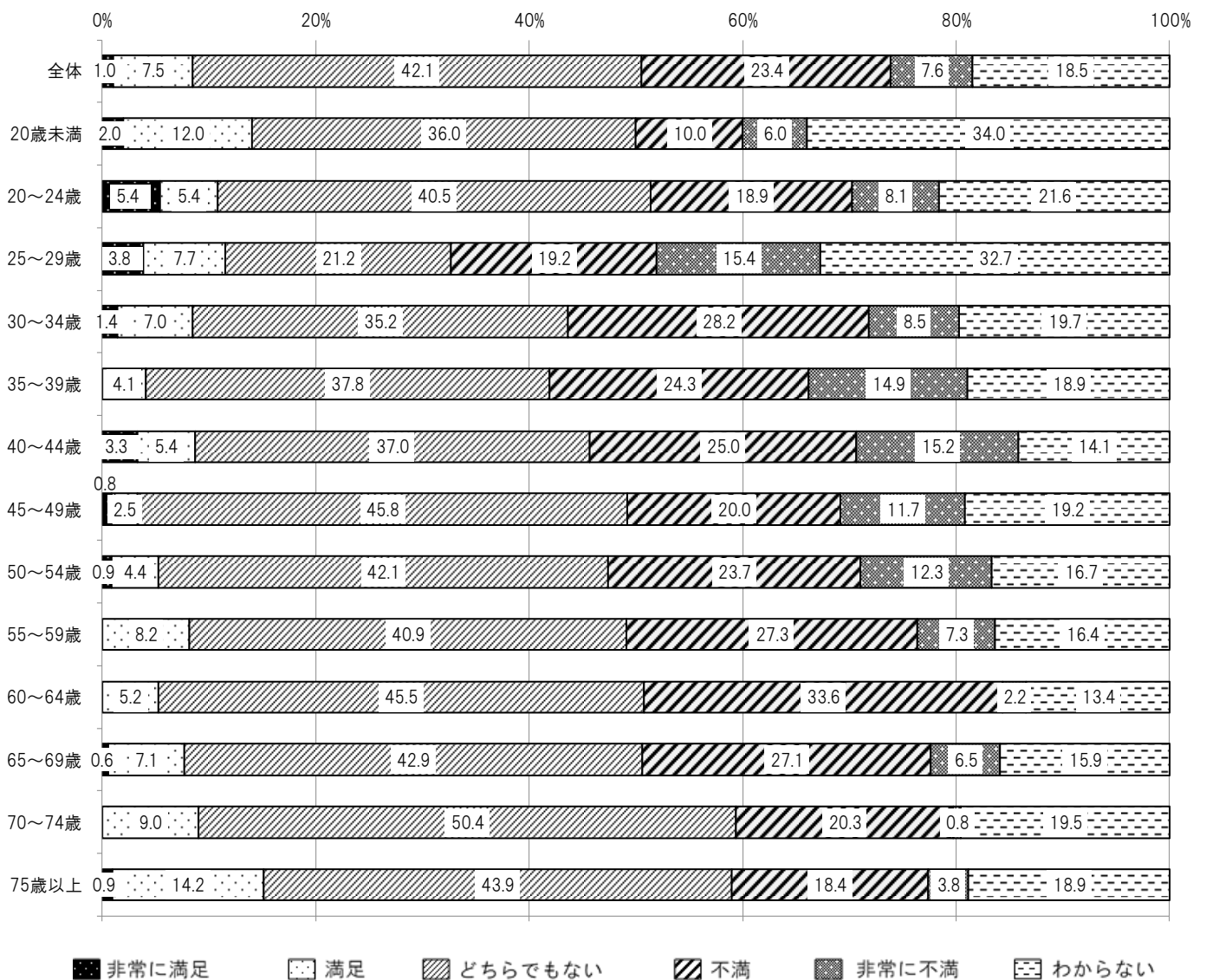


# ① 満足度

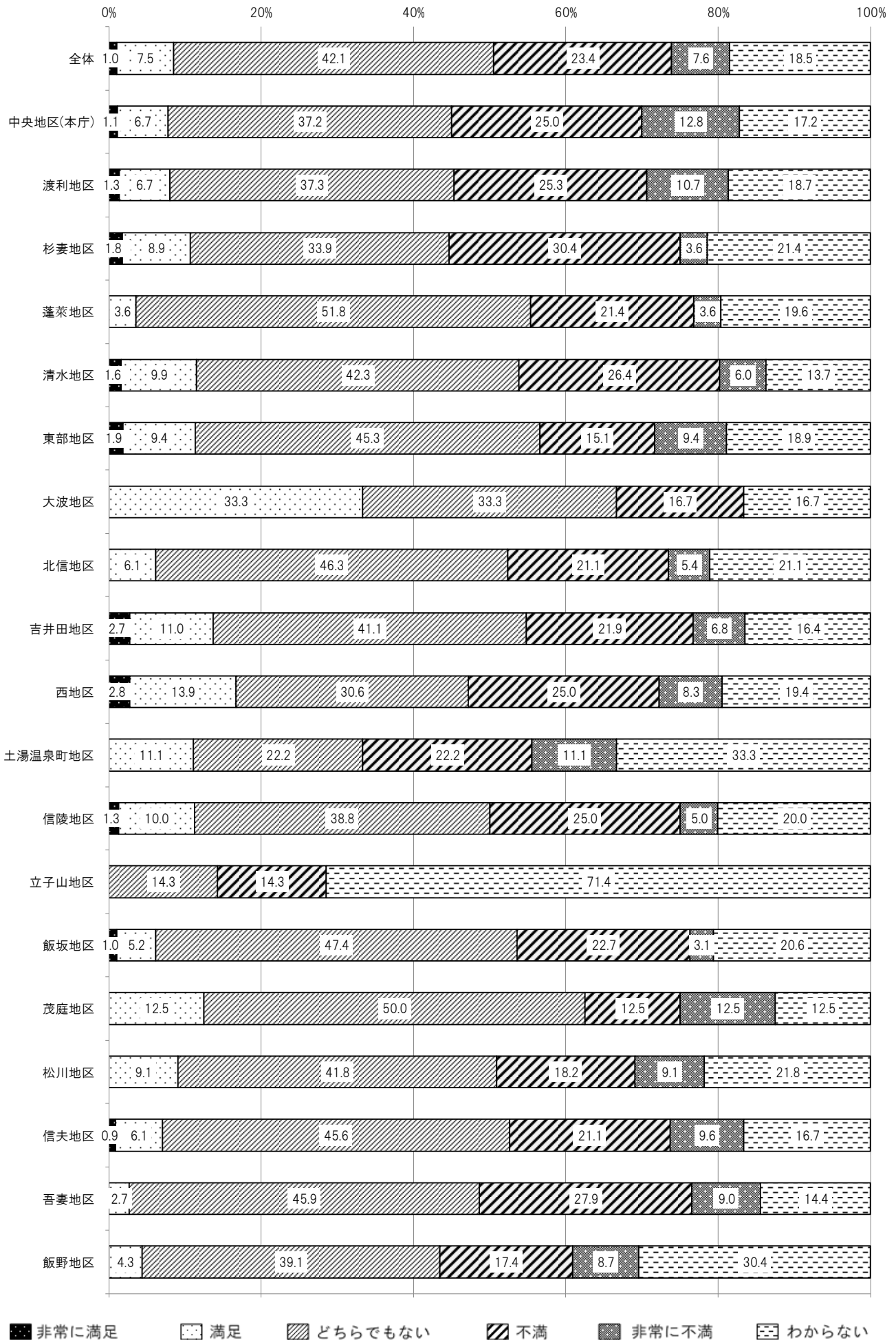
## 【商業の振興×性別 クロス集計】



## 【商業の振興×年齢 クロス集計】



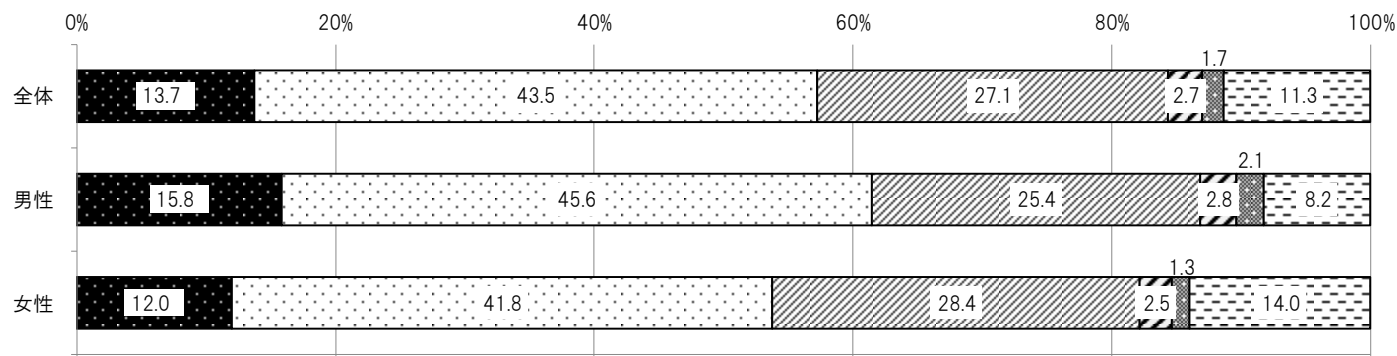
# 【商業の振興×居住地区 クロス集計】



非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

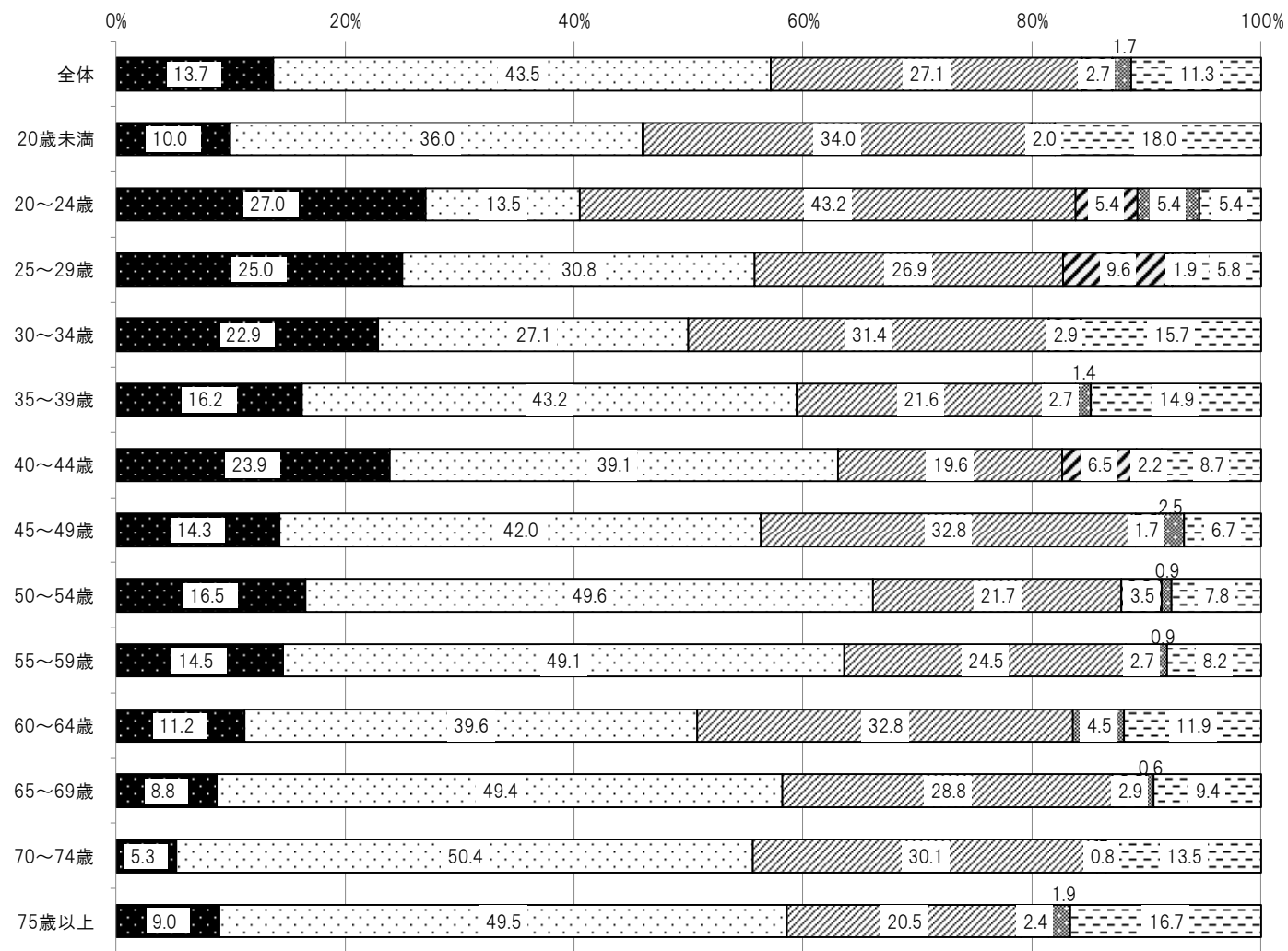
## ② 優先度

### 【商業の振興×性別 クロス集計】



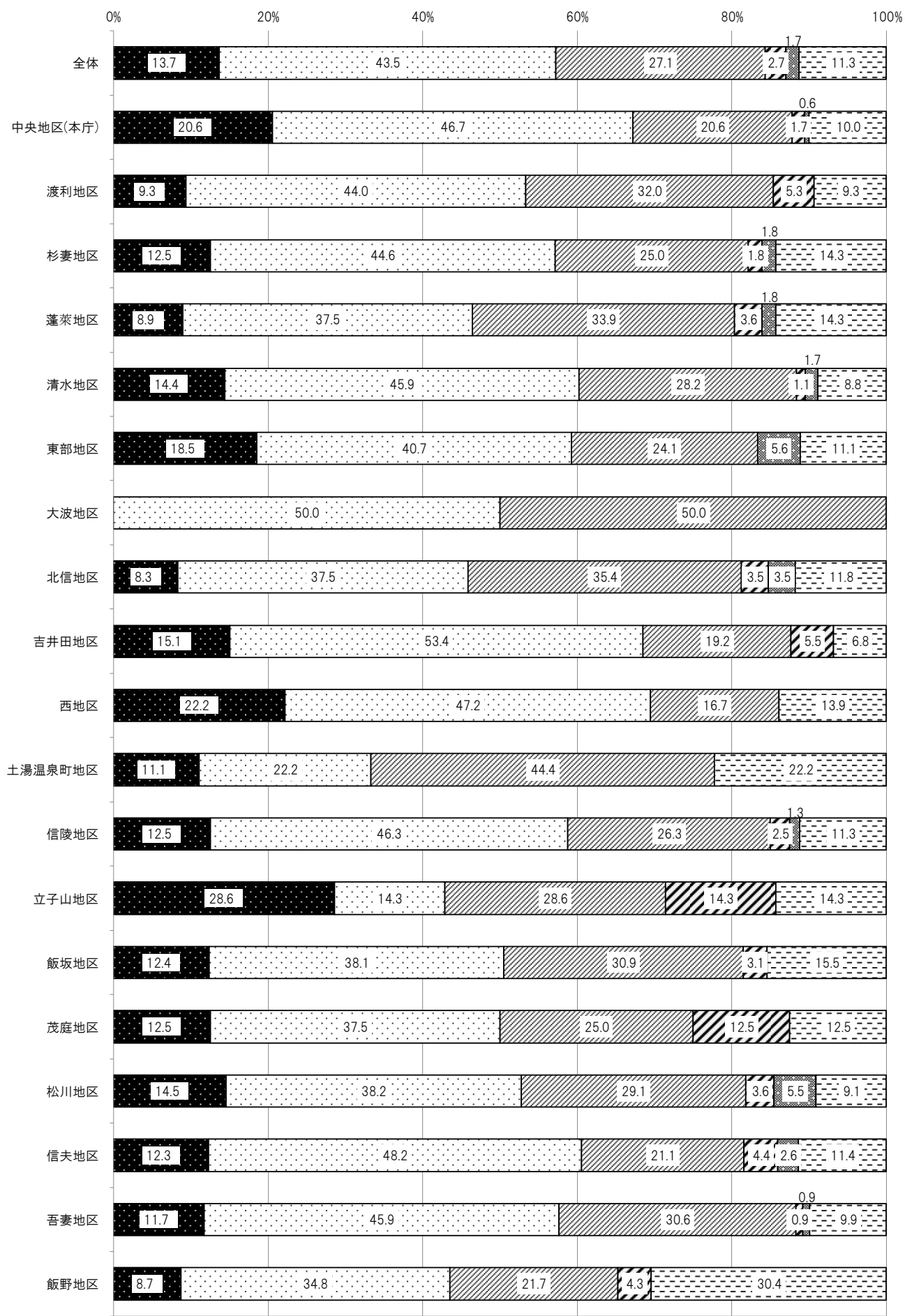
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 【商業の振興×年齢 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

# 【商業の振興×居住地区 クロス集計】



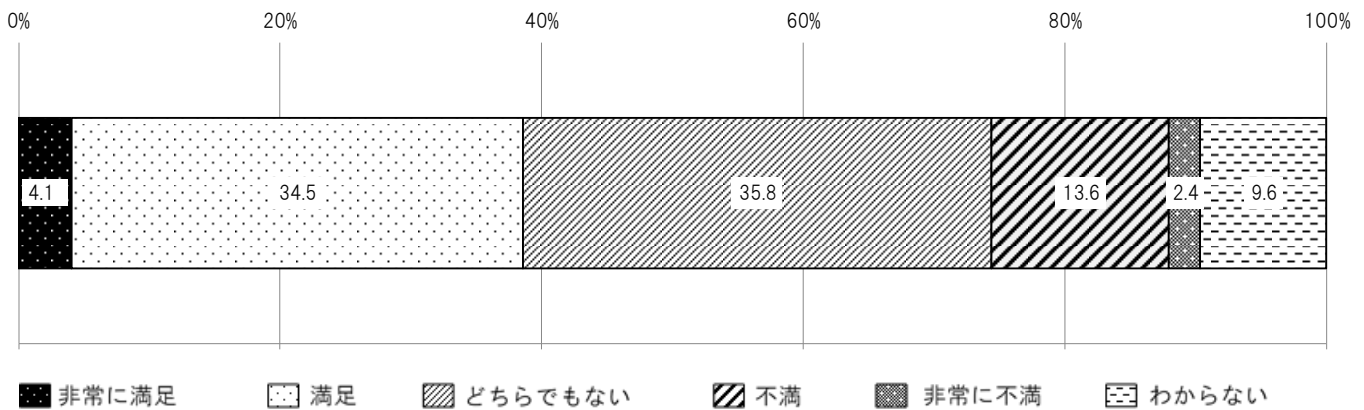
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

#### 4-4 観光の振興

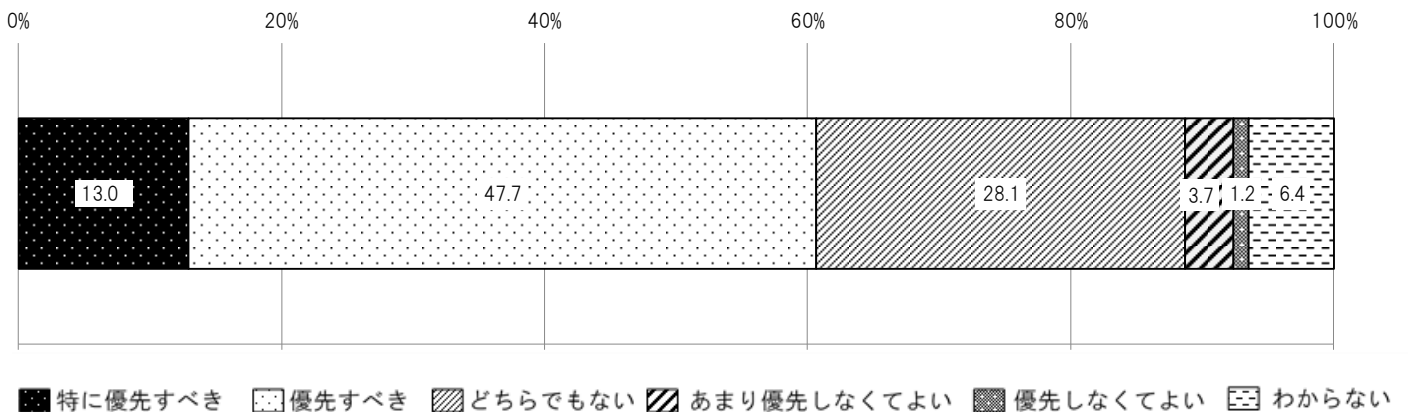
本市らしい資源（花・くだもの・温泉）をいかして、市民・民間事業者・行政が連携を図りながら、地域や組織の垣根を越えて観光振興に取り組んでいます。

- (例) ①花見山でのおもてなしなどによる観光客誘致  
 ②他市町村との連携による観光キャンペーンの実施  
 ③本市製品のブランド化や物産展などによる販売促進  
 ④コンベンションの誘致と開催支援

#### 満足度 指数3.3 (2位)



#### 優先度 指数3.7 (13位)

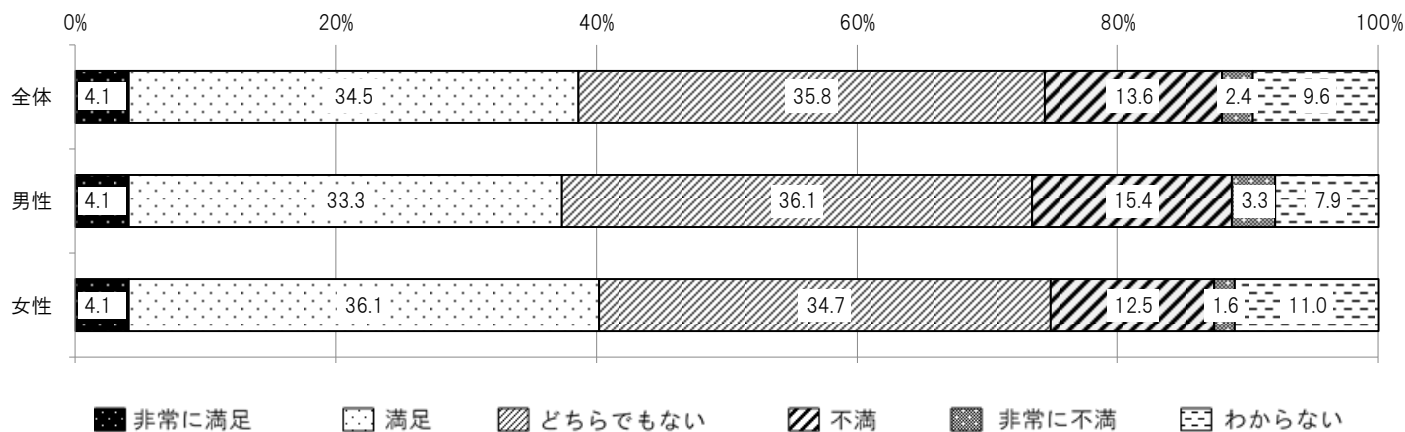


#### 【満足度と優先度の構成比】

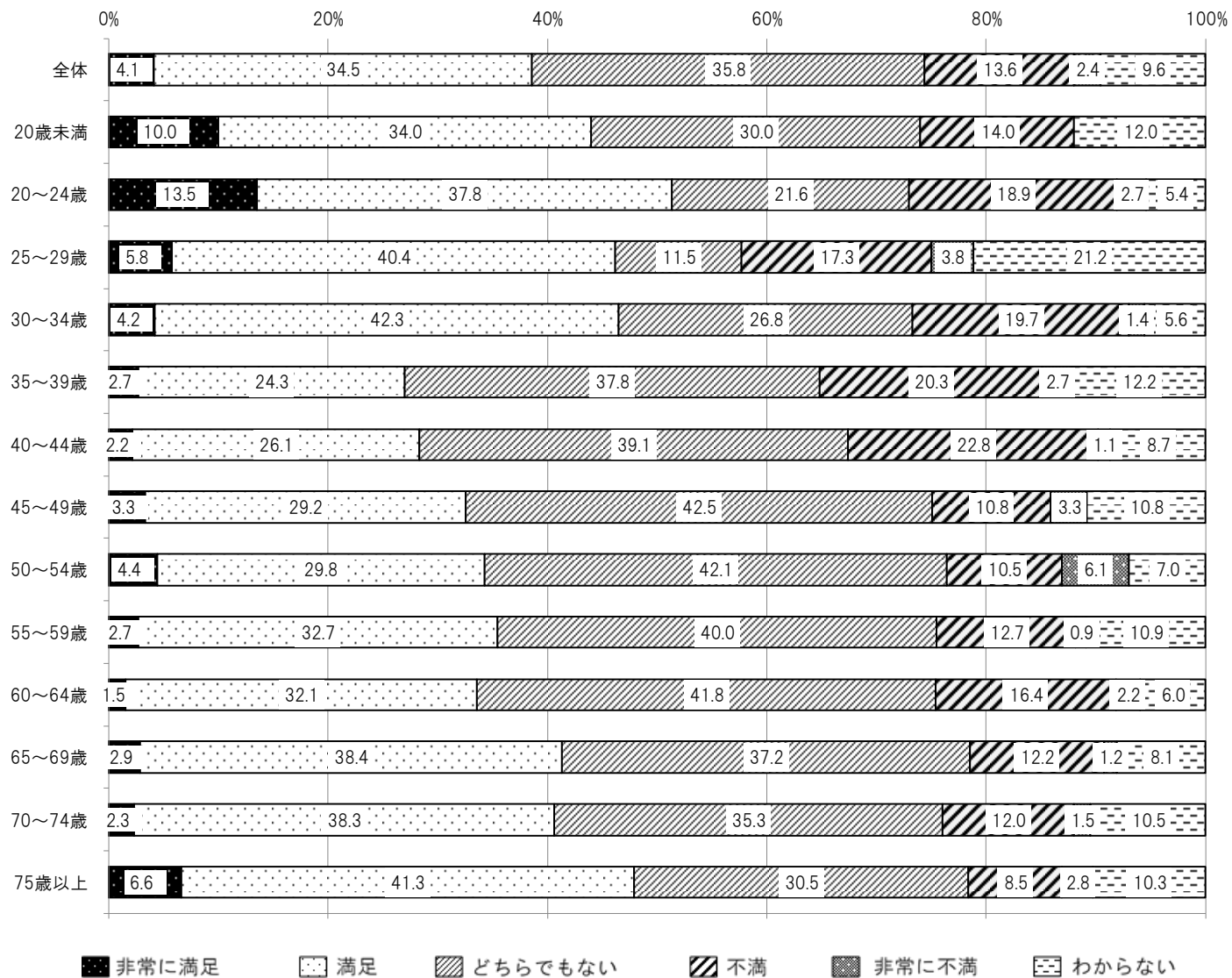
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	13.0	47.7	28.1	3.7	1.2	6.4
非常に満足	4.1	2.5	1.2	0.3	0.1	0.1	0.0
満足	34.5	4.1	22.4	6.1	1.2	0.1	0.7
どちらでもない	35.8	1.5	13.2	18.2	1.7	0.4	0.7
不満	13.6	2.9	8.5	1.4	0.5	0.3	0.1
非常に不満	2.4	1.6	0.6	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	9.6	0.4	1.8	2.0	0.3	0.1	4.9

① 満足度

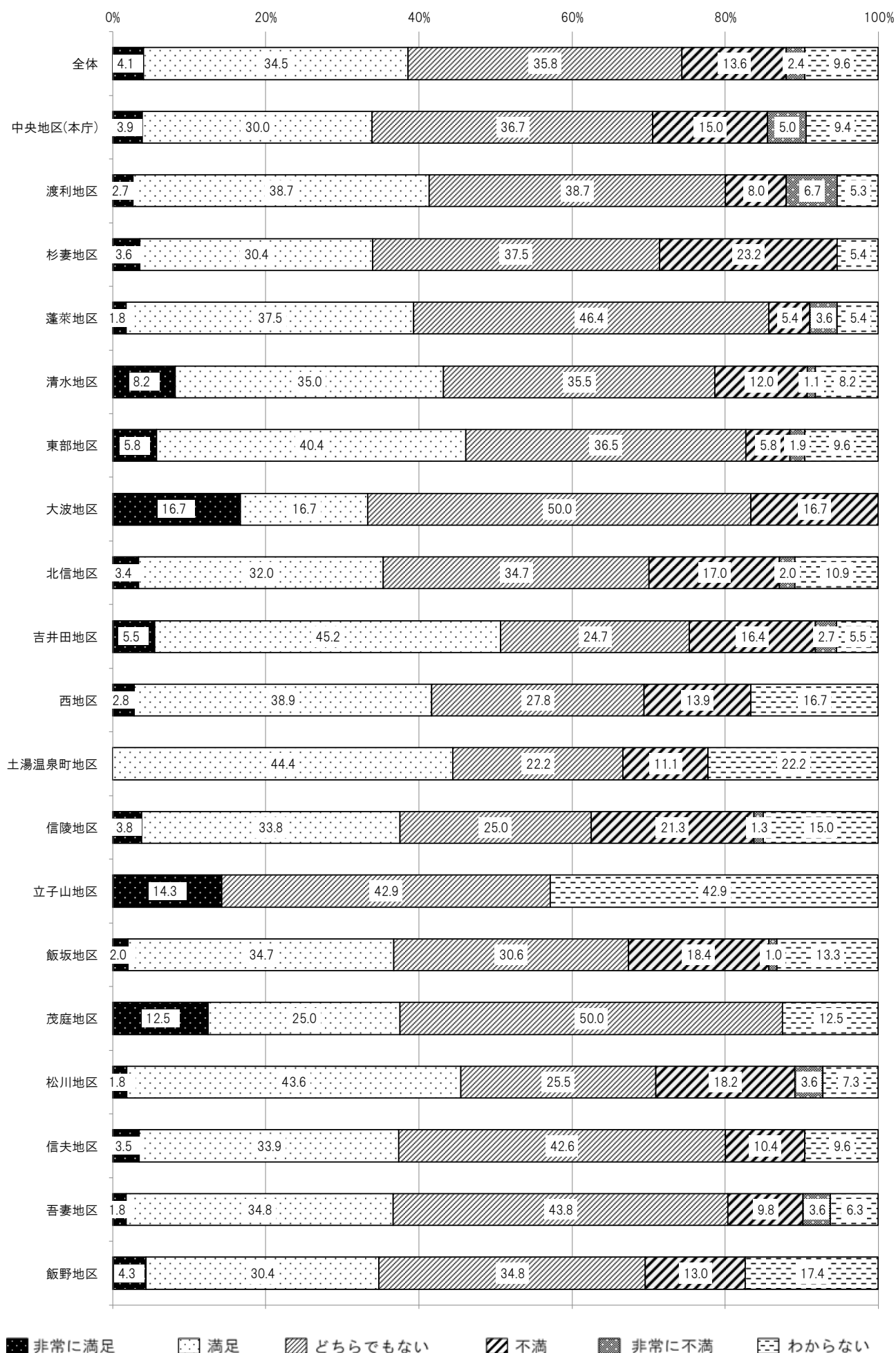
【観光の振興×性別 クロス集計】



【観光の振興×年齢 クロス集計】



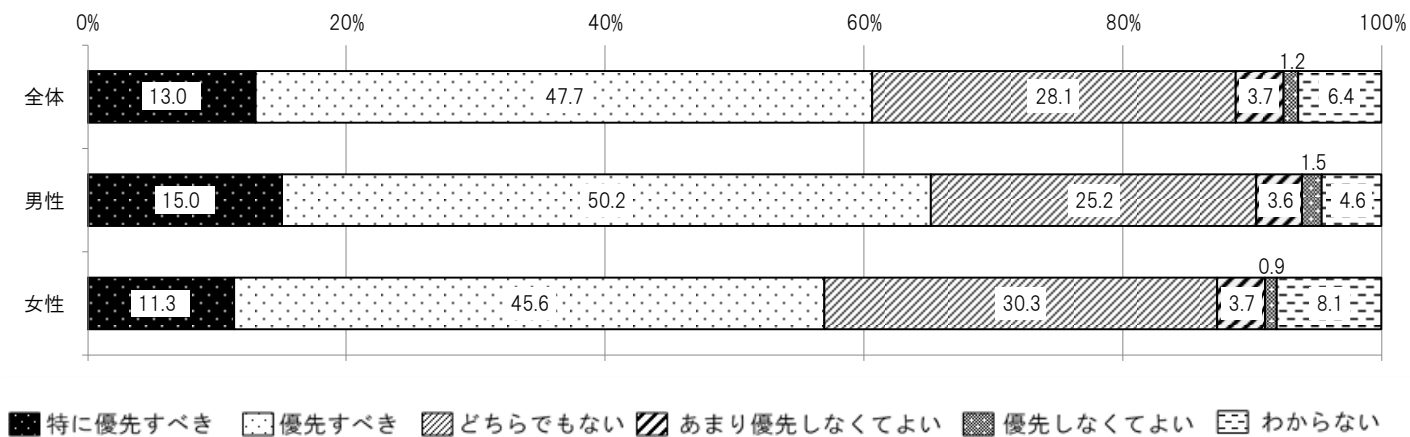
# 【観光の振興×居住地区 クロス集計】



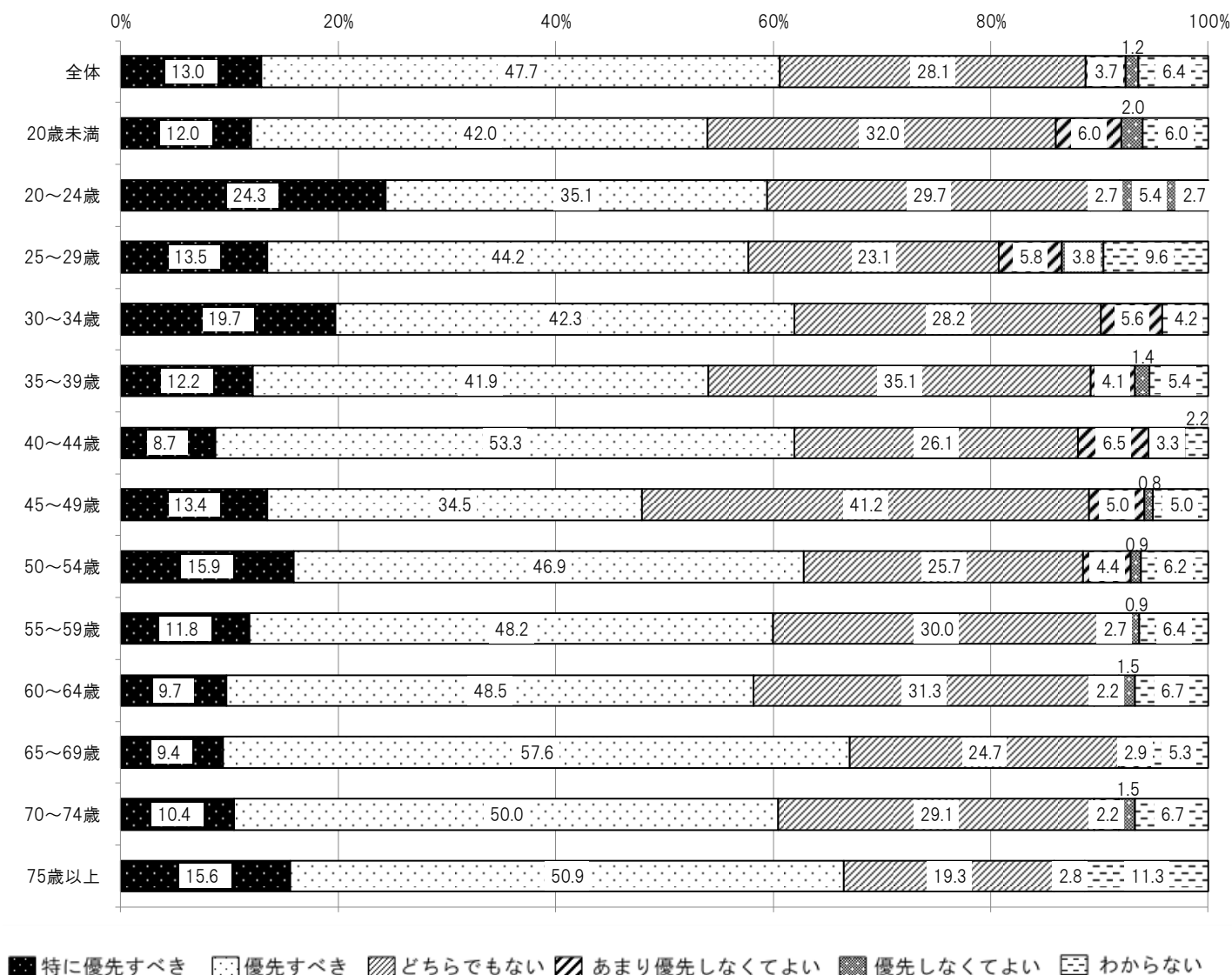
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

### 【観光の振興×性別 クロス集計】

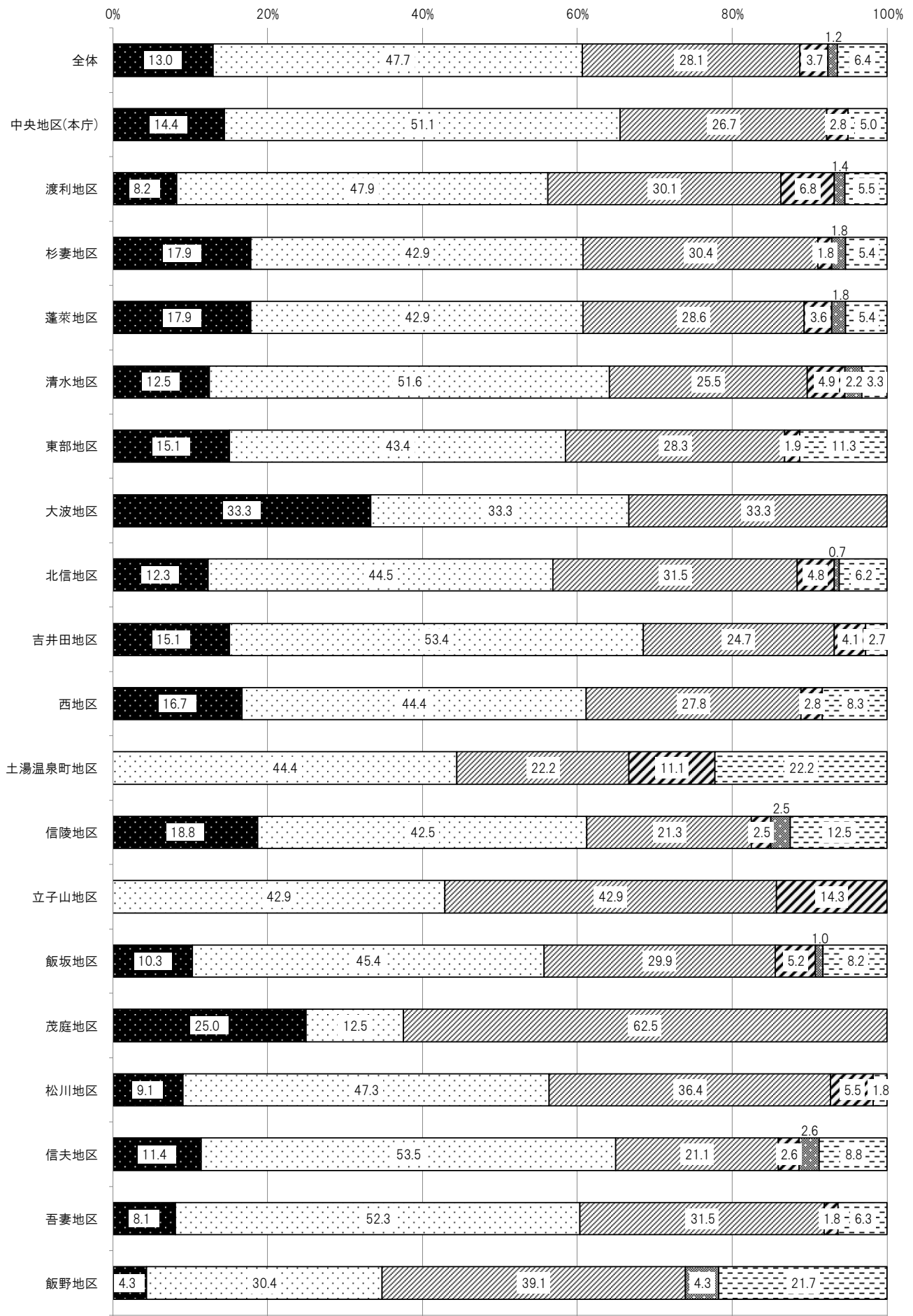


### 【観光の振興×年齢 クロス集計】





# 【観光の振興×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

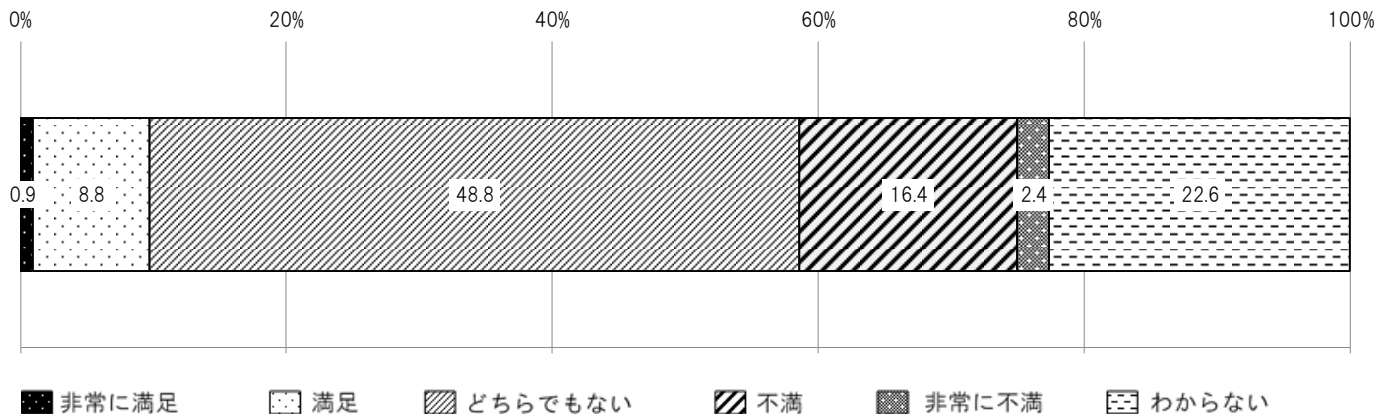
#### 4-5 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上

新たな雇用機会の創出に努め、あらゆる人々の雇用促進と安定を図るとともに、勤労者福祉制度の充実を推進しています。

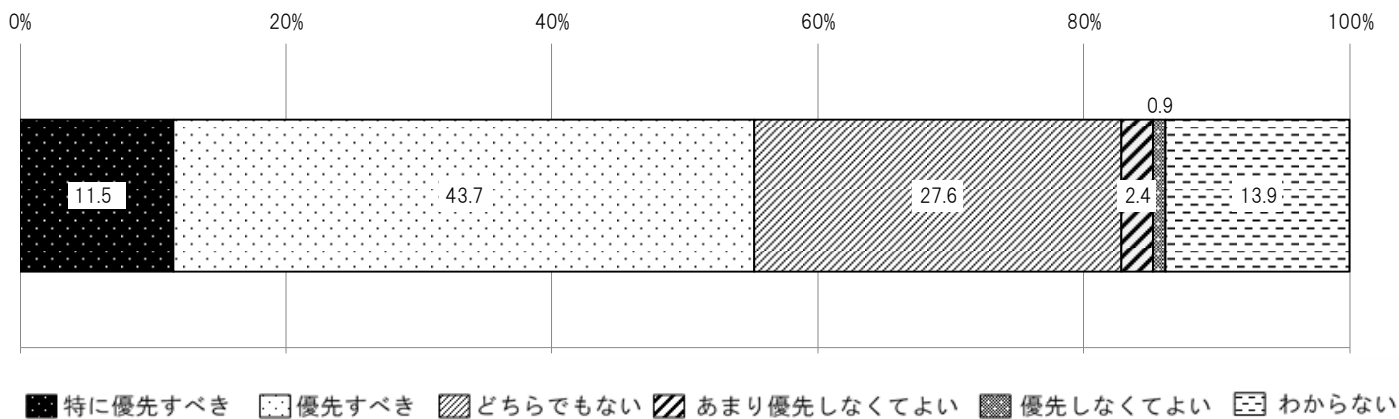
(例) ①相談員による個別相談や求人情報などの提供、企業への啓発活動などによる求職者と企業のマッチング

②大学生を対象に卒業後の本市への定住と定着の意識を向上させるフィールドワークの実施

#### 満足度 指数2.9(30位)



#### 優先度 指数3.7(11位)

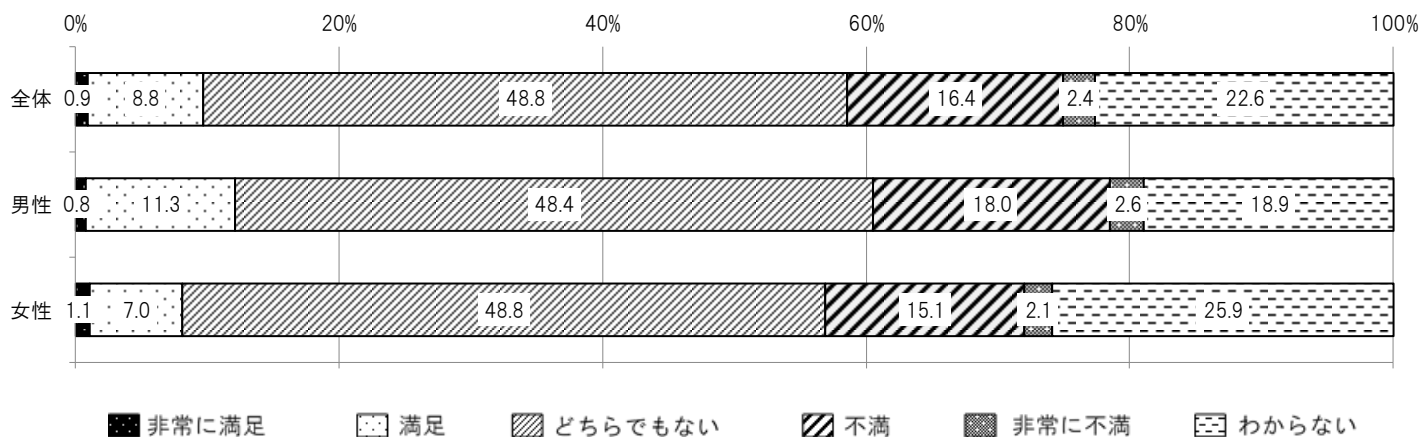


【満足度と優先度の構成比】

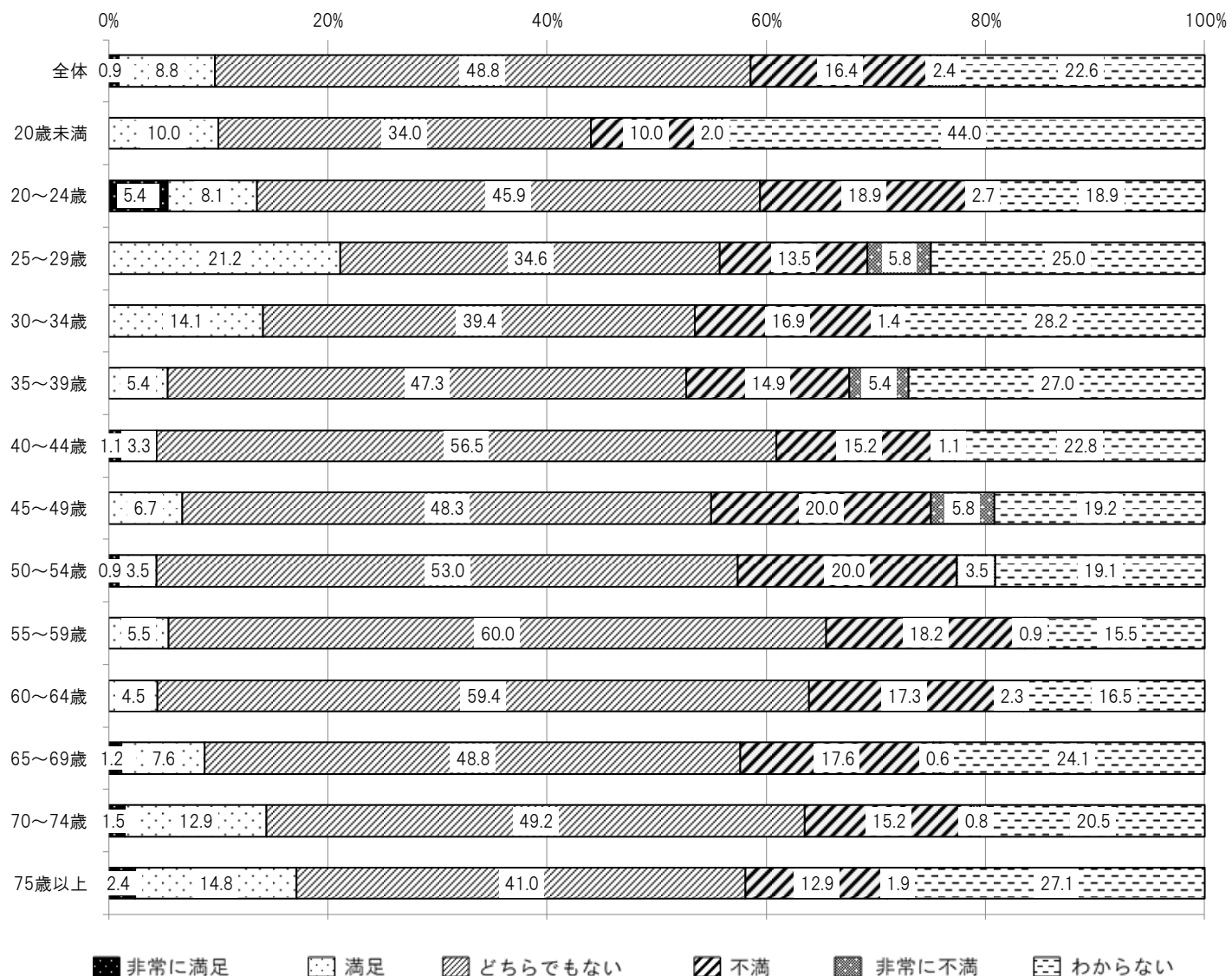
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	11.5	43.7	27.6	2.4	0.9	13.9
非常に満足	0.9	0.7	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	8.8	0.7	6.2	0.9	0.4	0.3	0.2
どちらでもない	48.8	3.0	19.5	23.3	1.4	0.3	1.3
不満	16.4	4.1	10.9	0.8	0.2	0.1	0.3
非常に不満	2.4	1.5	0.7	0.0	0.1	0.1	0.0
わからない	22.6	1.5	6.2	2.5	0.3	0.1	12.0

① 満足度

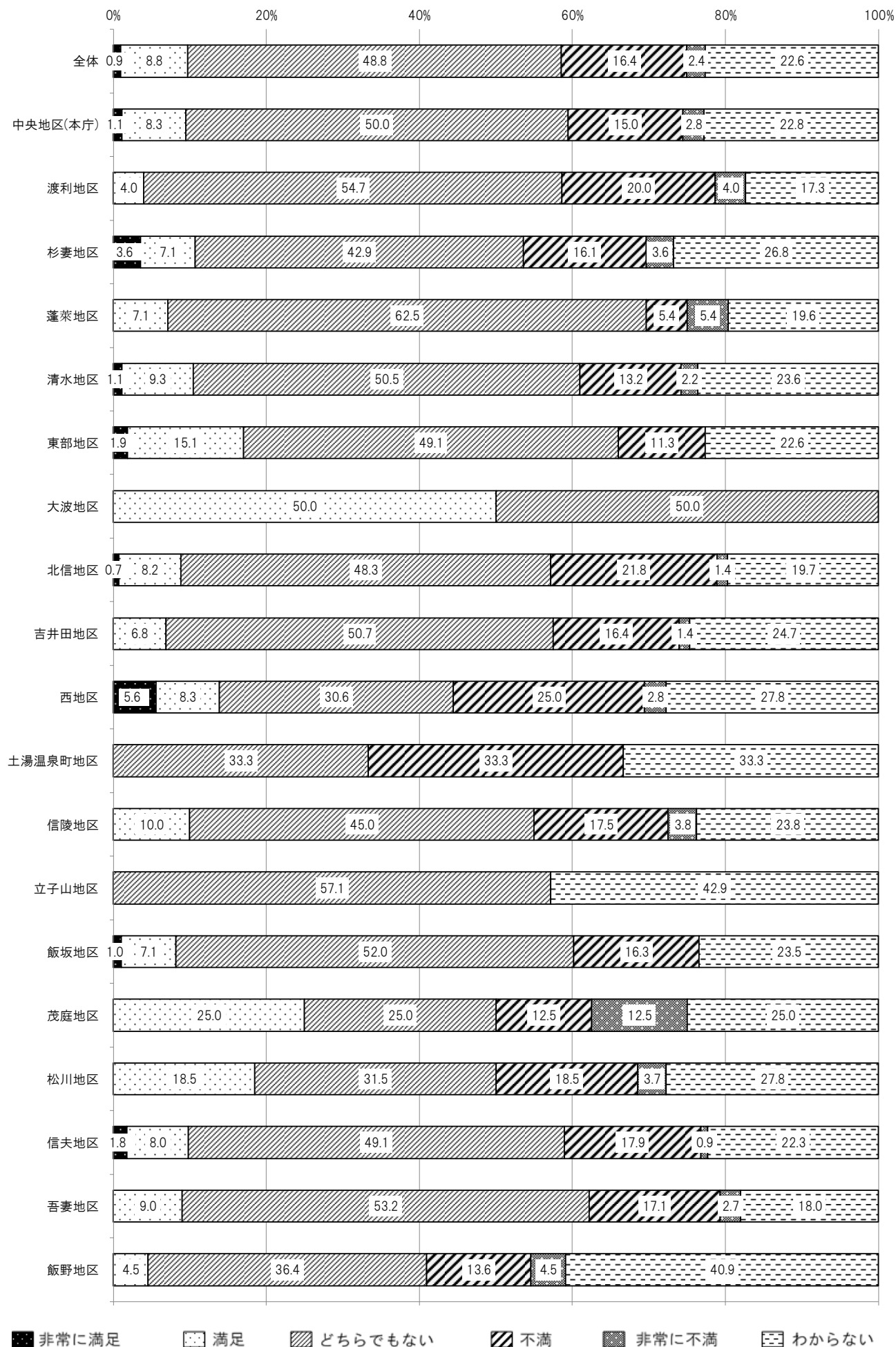
【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上×性別 クロス集計】



【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上×年齢 クロス集計】



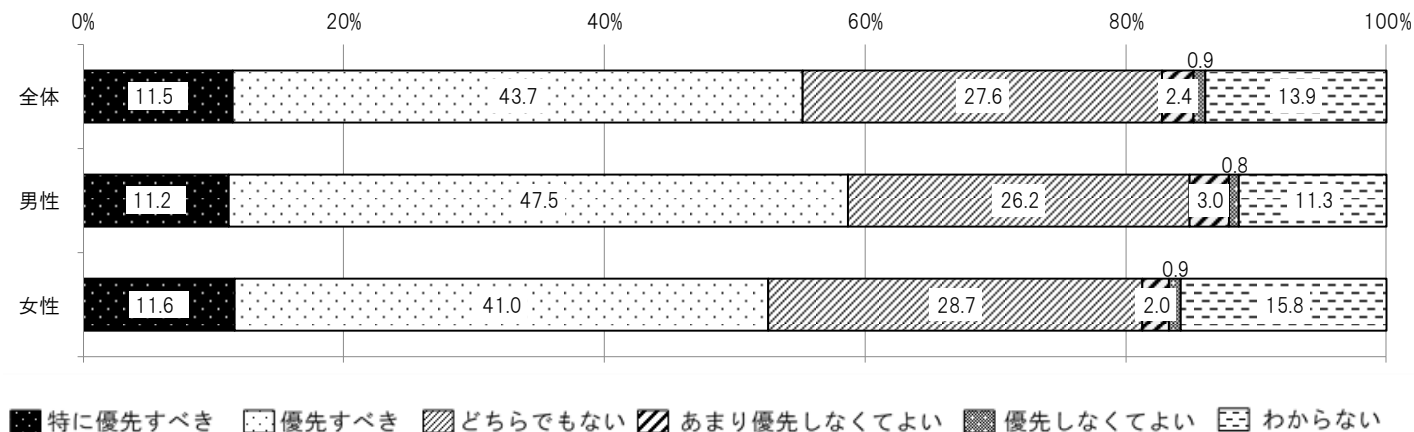
# 【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上×居住地区 クロス集計】



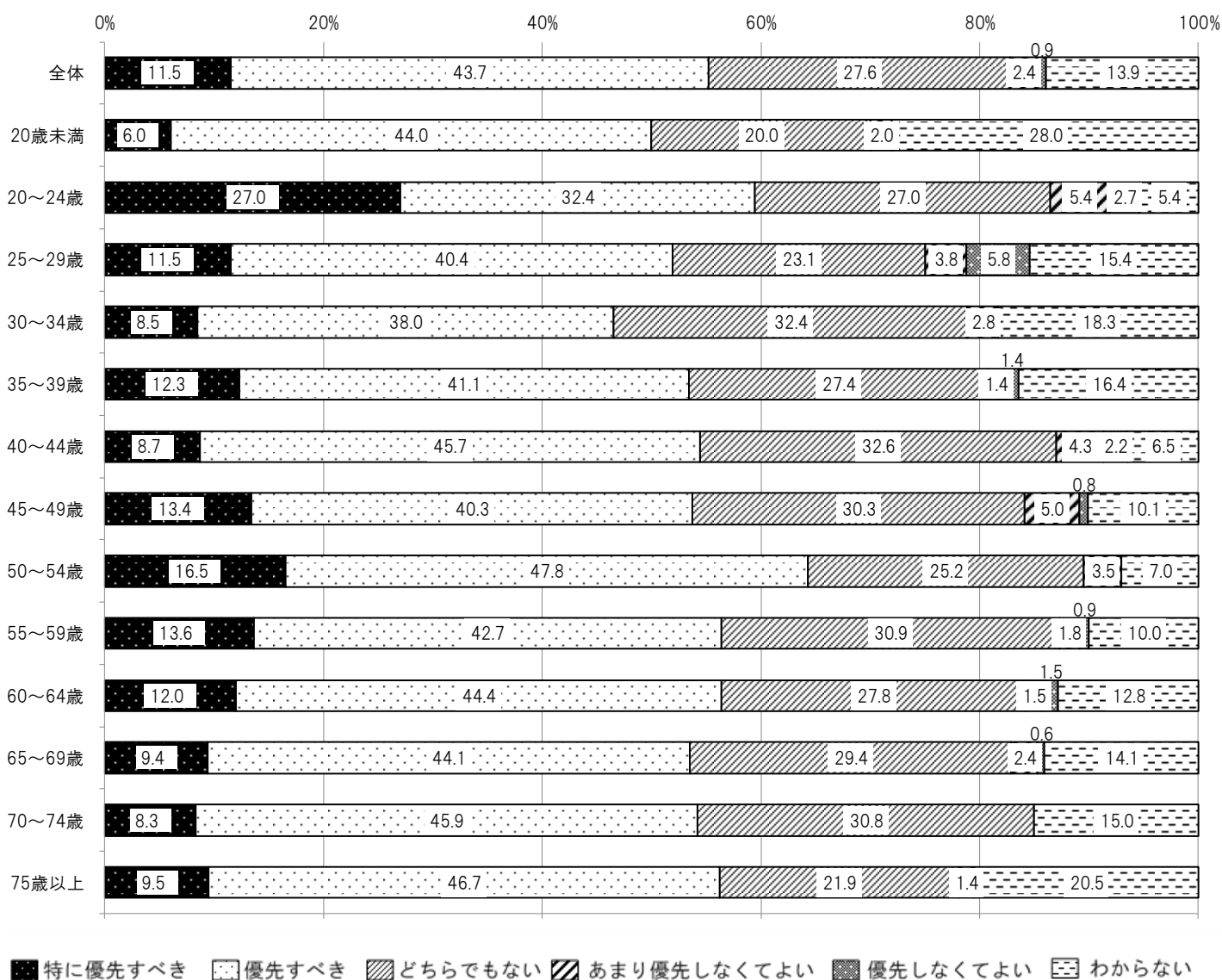
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

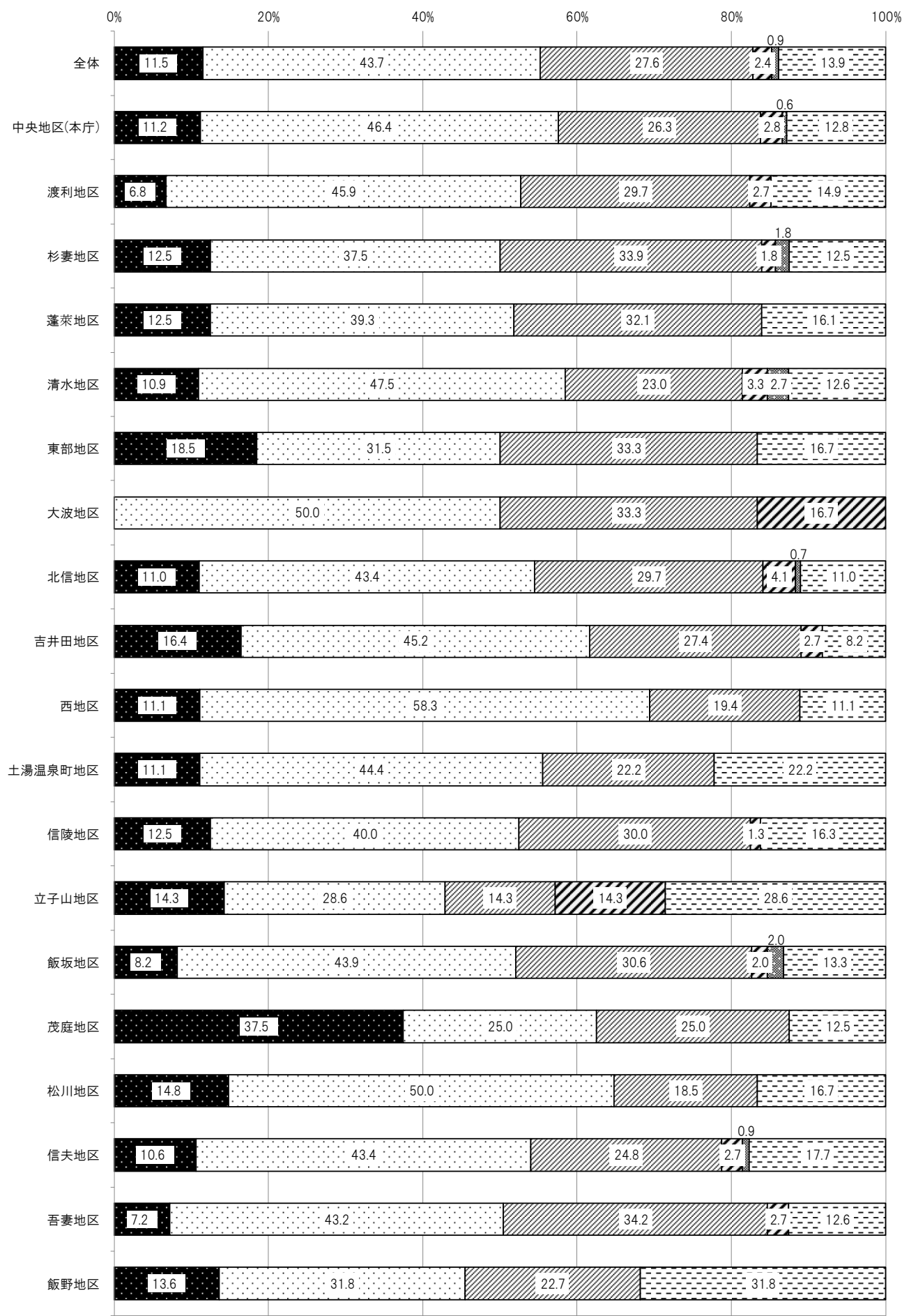
### 【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上×性別 クロス集計】



### 【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上×年齢 クロス集計】



# 【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

#### 4-6 総合交通網の整備

市民生活、産業活動や地域間の交流、非常時の緊急輸送・搬送など、多様な都市活動を支える総合交通体系の形成を図っています。

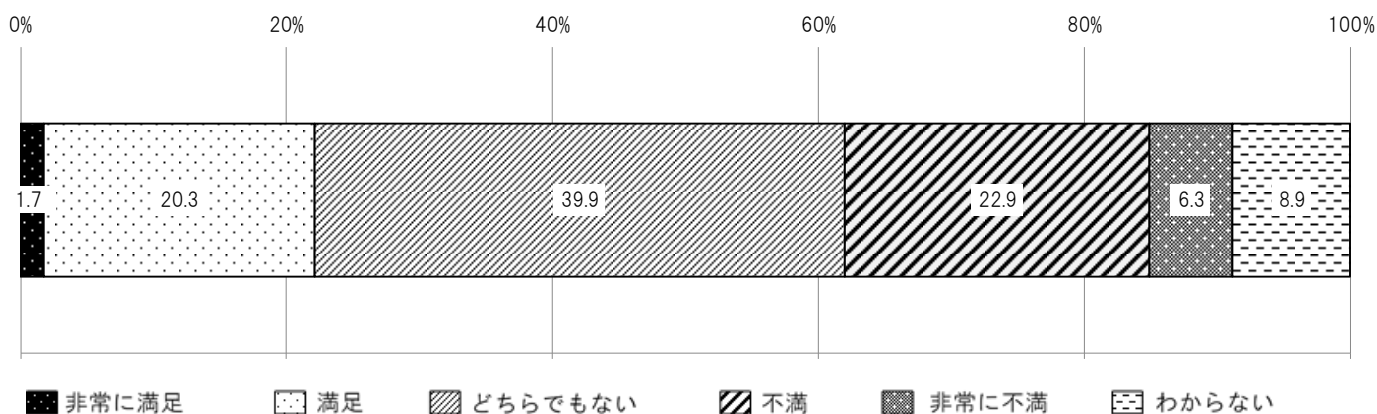
(例) ①都市計画道路や市道などの整備

②自転車の利便性や回遊性を向上させるための走行レーンなどの環境整備

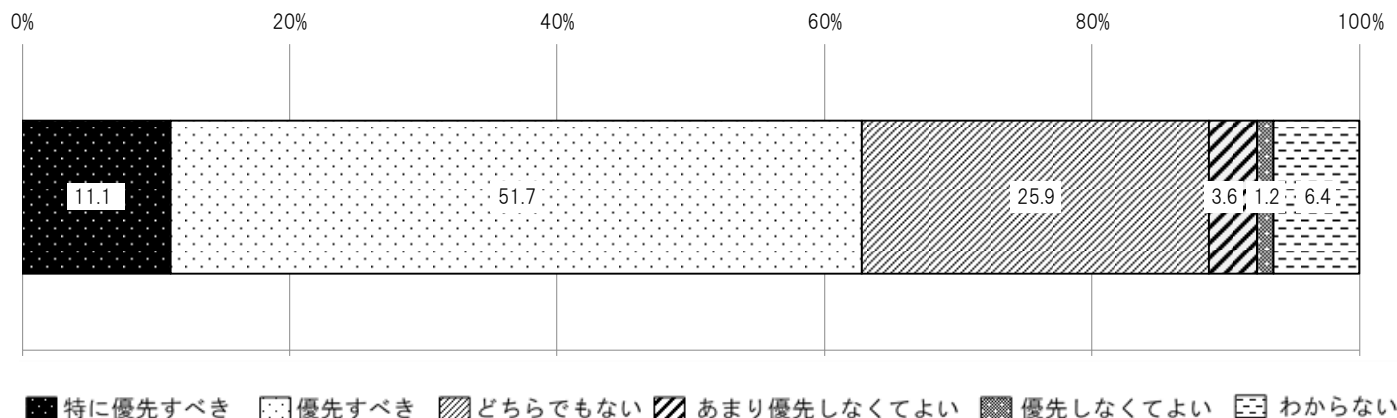
③市民生活に密着したバス路線の維持確保

④地域振興施設「道の駅」の整備

#### 満足度 指数2.9(29位)



#### 優先度 指数3.7(12位)

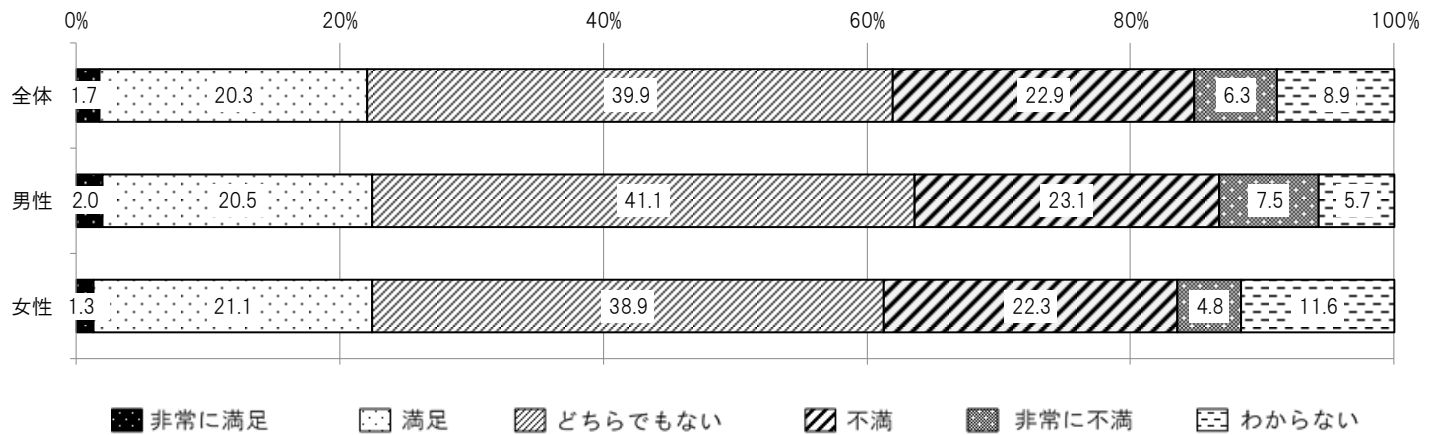


#### 【満足度と優先度の構成比】

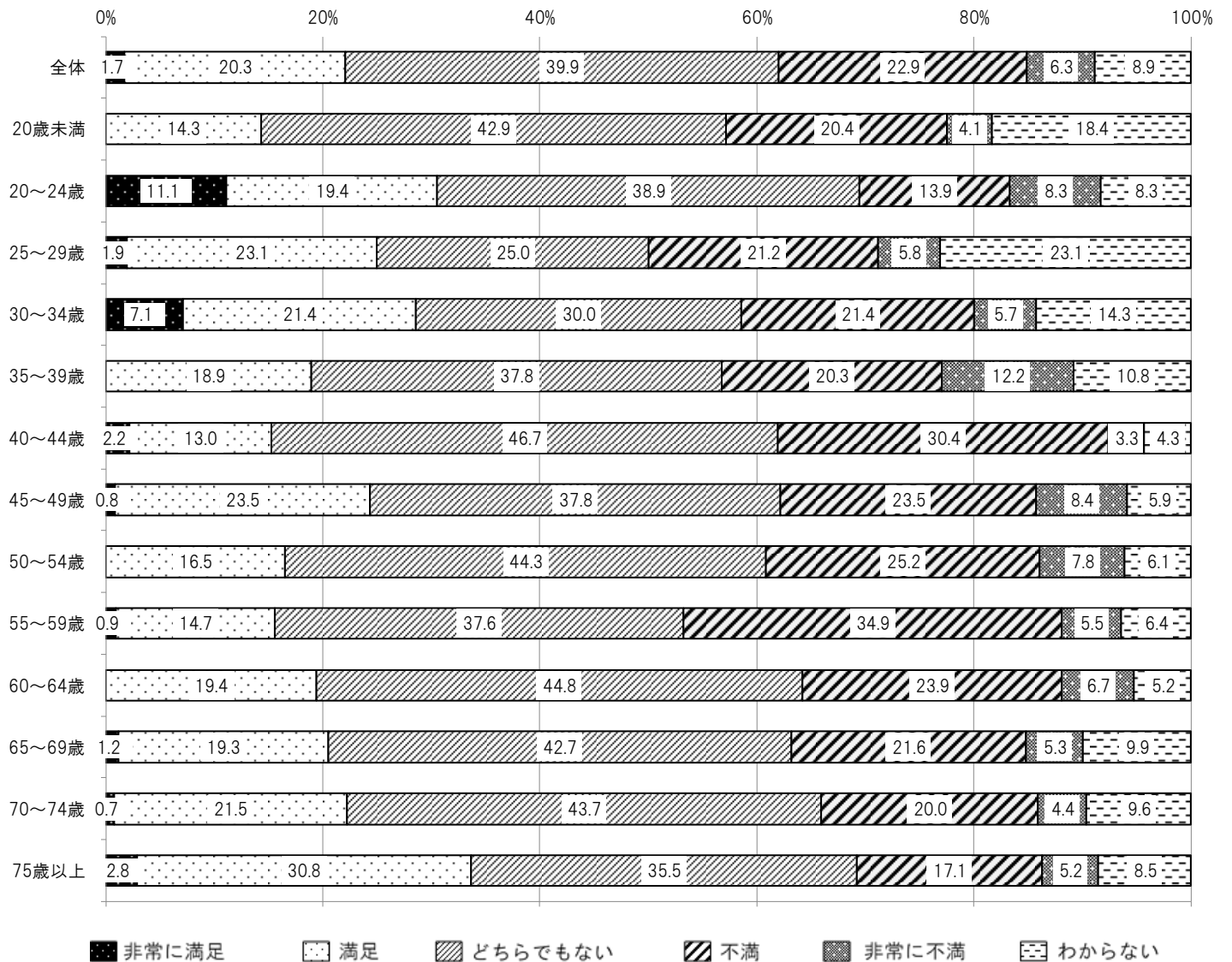
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	11.1	51.7	25.9	3.6	1.2	6.4
非常に満足	1.7	0.9	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	20.3	1.2	13.4	3.8	1.5	0.3	0.2
どちらでもない	39.9	2.0	16.6	18.7	1.5	0.4	0.7
不満	22.9	2.9	17.2	2.2	0.3	0.1	0.2
非常に不満	6.3	3.7	2.3	0.1	0.1	0.1	0.0
わからない	8.9	0.3	1.6	1.1	0.2	0.4	5.3

① 満足度

【総合交通網の整備×性別 クロス集計】

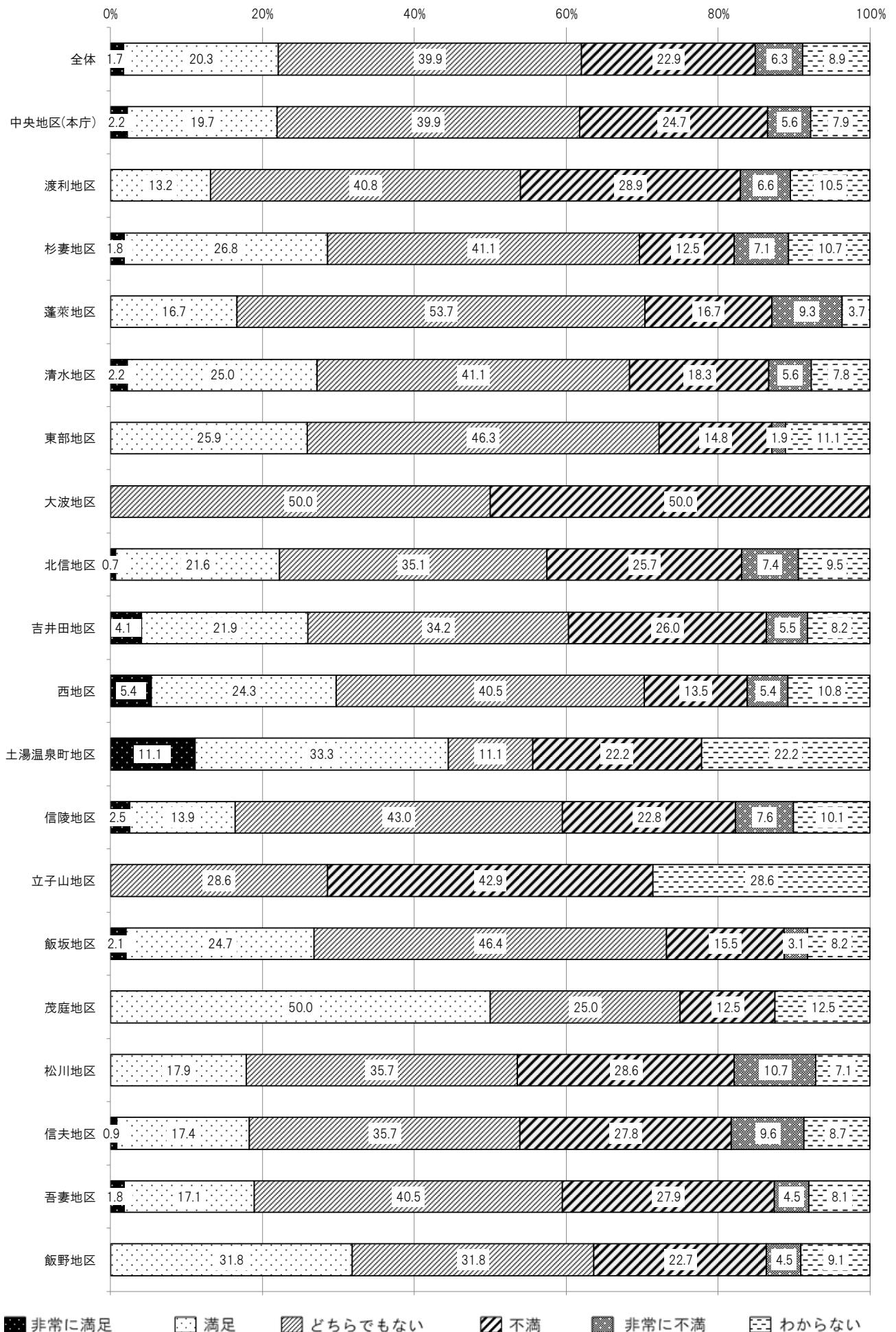


【総合交通網の整備×年齢 クロス集計】





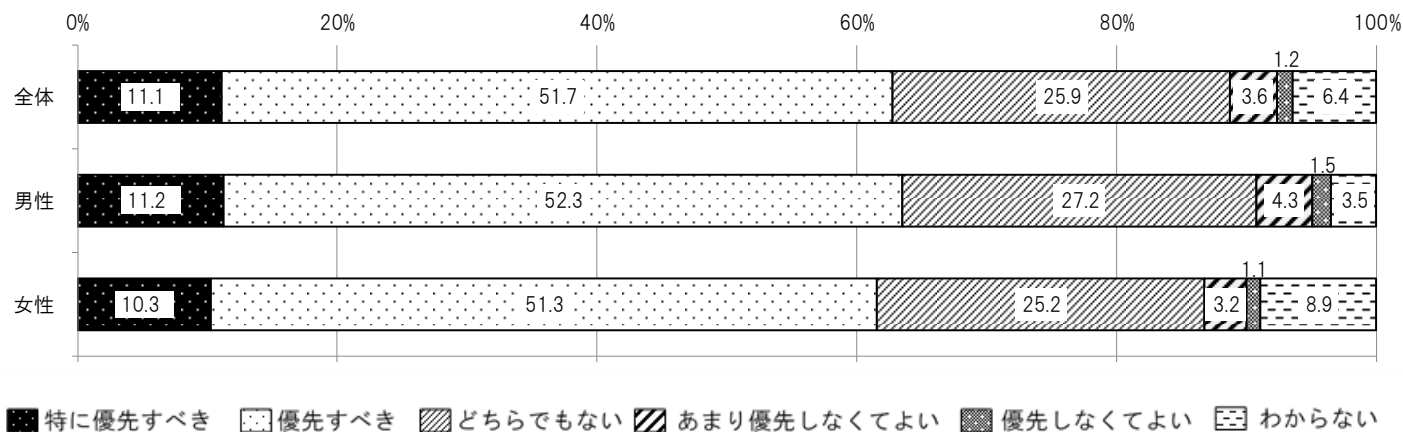
# 【総合交通網の整備×居住地区 クロス集計】



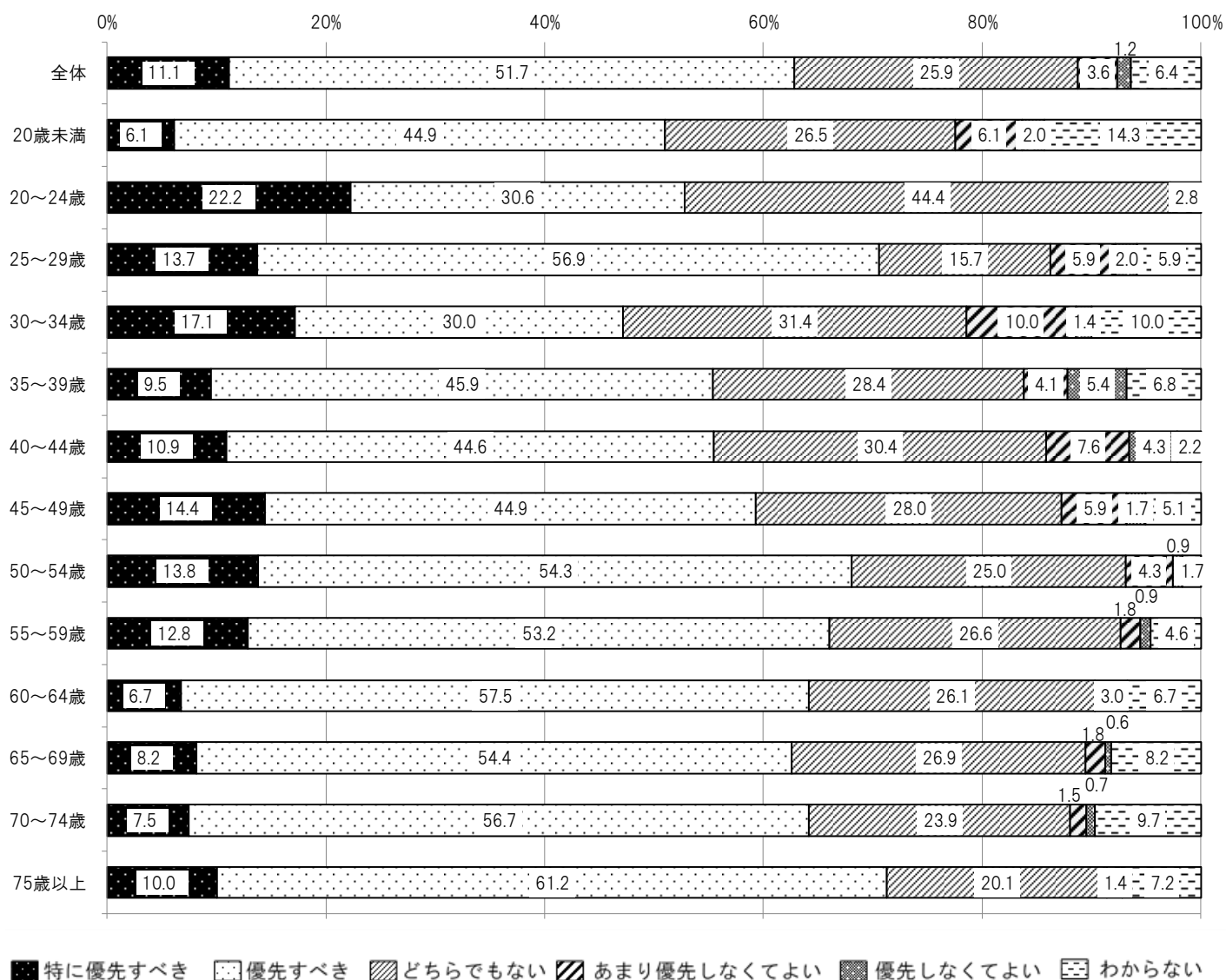
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

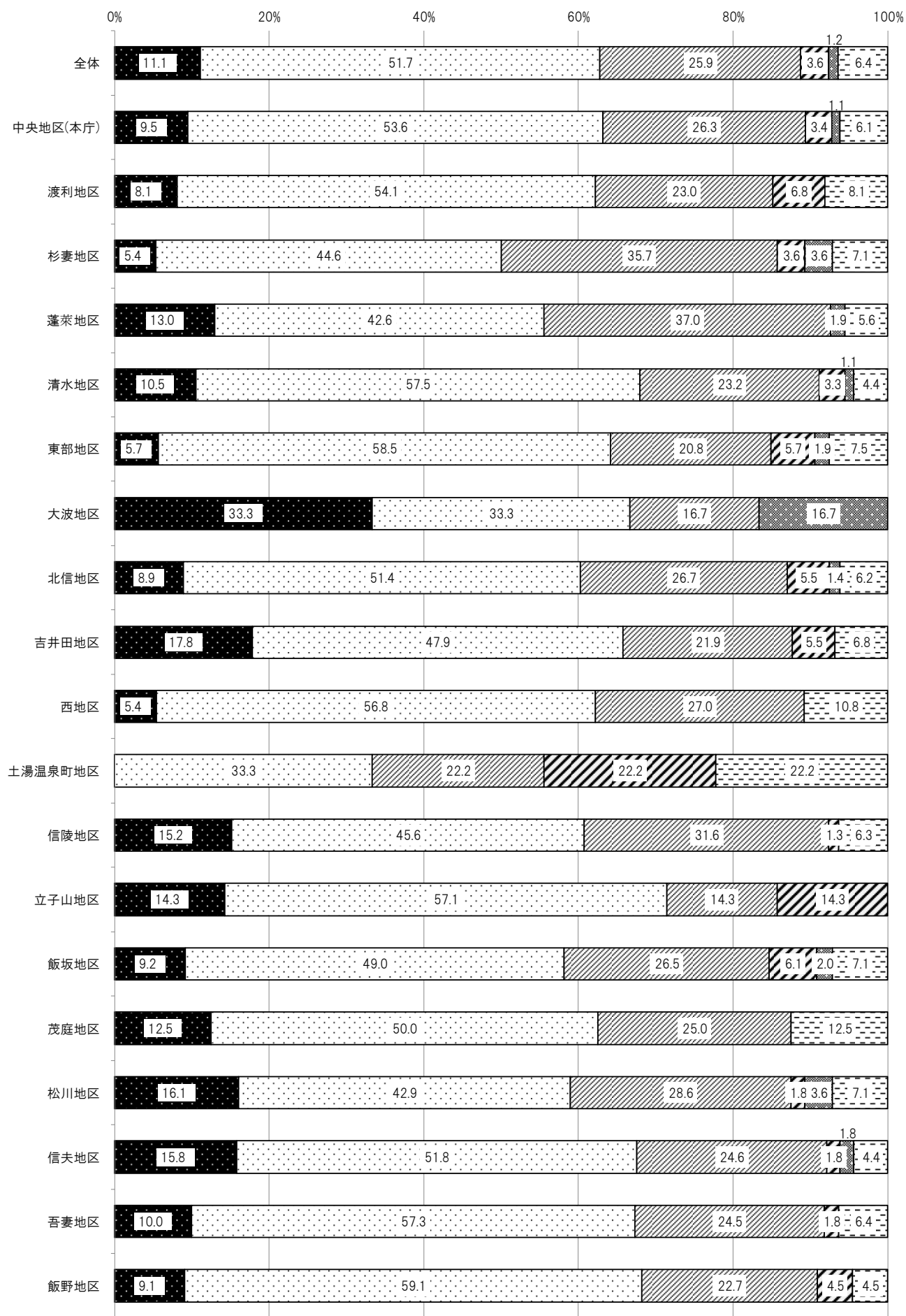
### 【総合交通網の整備×性別 クロス集計】



### 【総合交通網の整備×年齢 クロス集計】



# 【総合交通網の整備×居住地区 クロス集計】



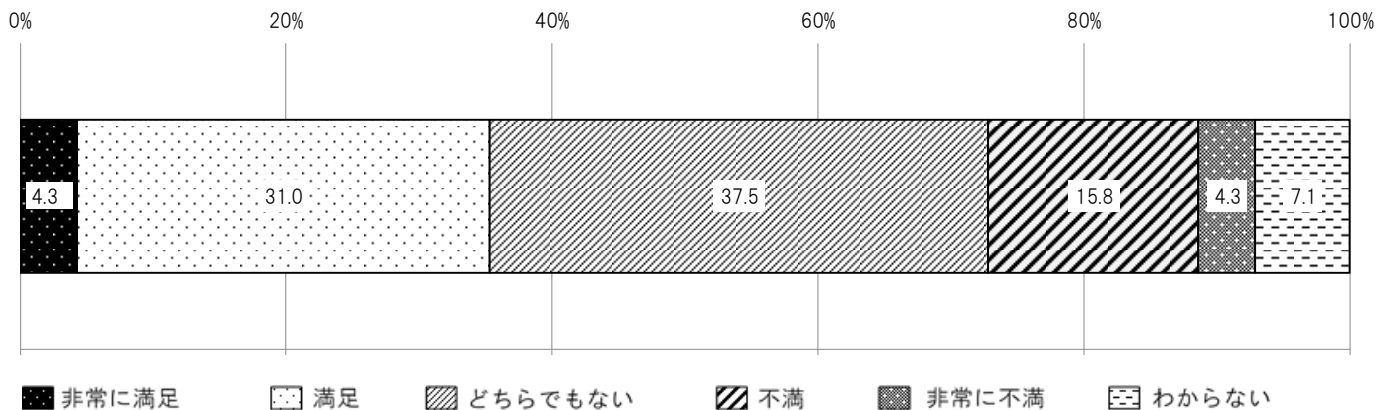
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

#### 4-7 中心市街地の活性化

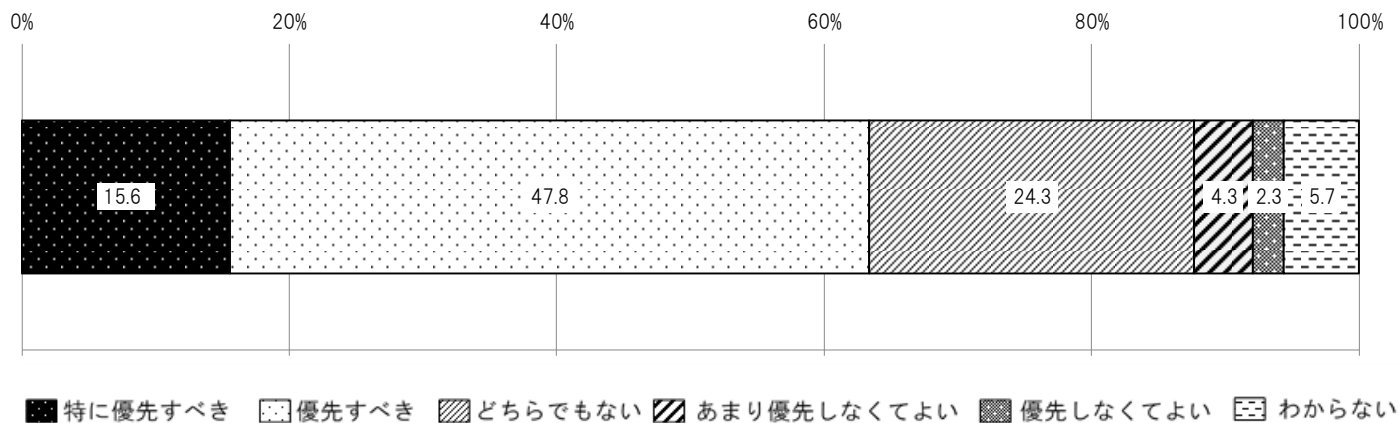
都市機能の郊外拡散を抑え、中心市街地の活性化を推進し、コンパクトで効率的なまちづくりとにぎわいの回復を図っています。

- (例) ①大原総合病院や福島赤十字病院の新築移転への支援  
 ②市内循環100円バスの運行支援  
 ③福島駅前通りのリニューアル整備などへの支援

#### 満足度 指数3.2(7位)



#### 優先度 指数3.7(9位)

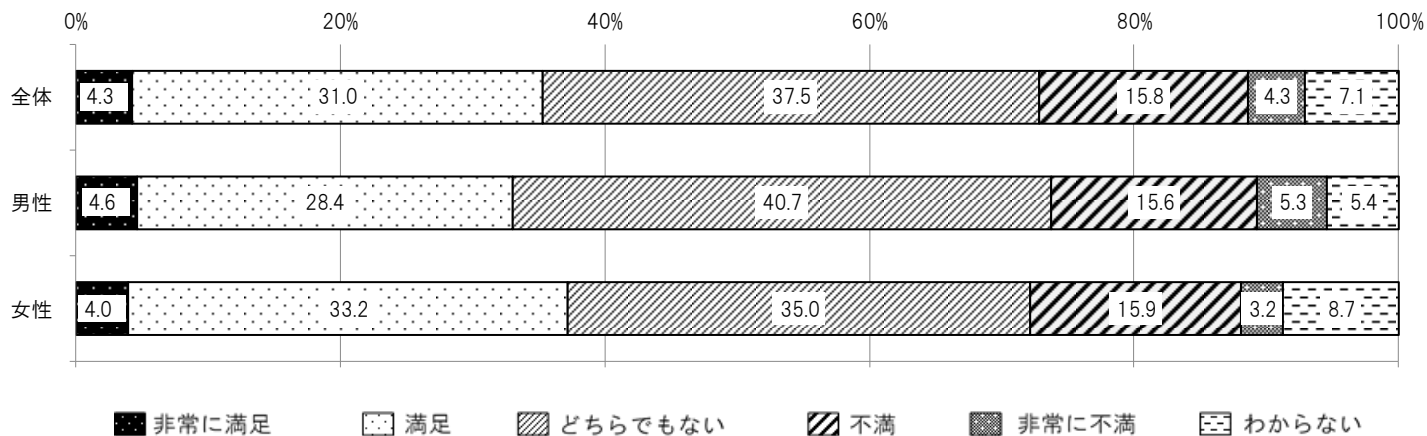


#### 【満足度と優先度の構成比】

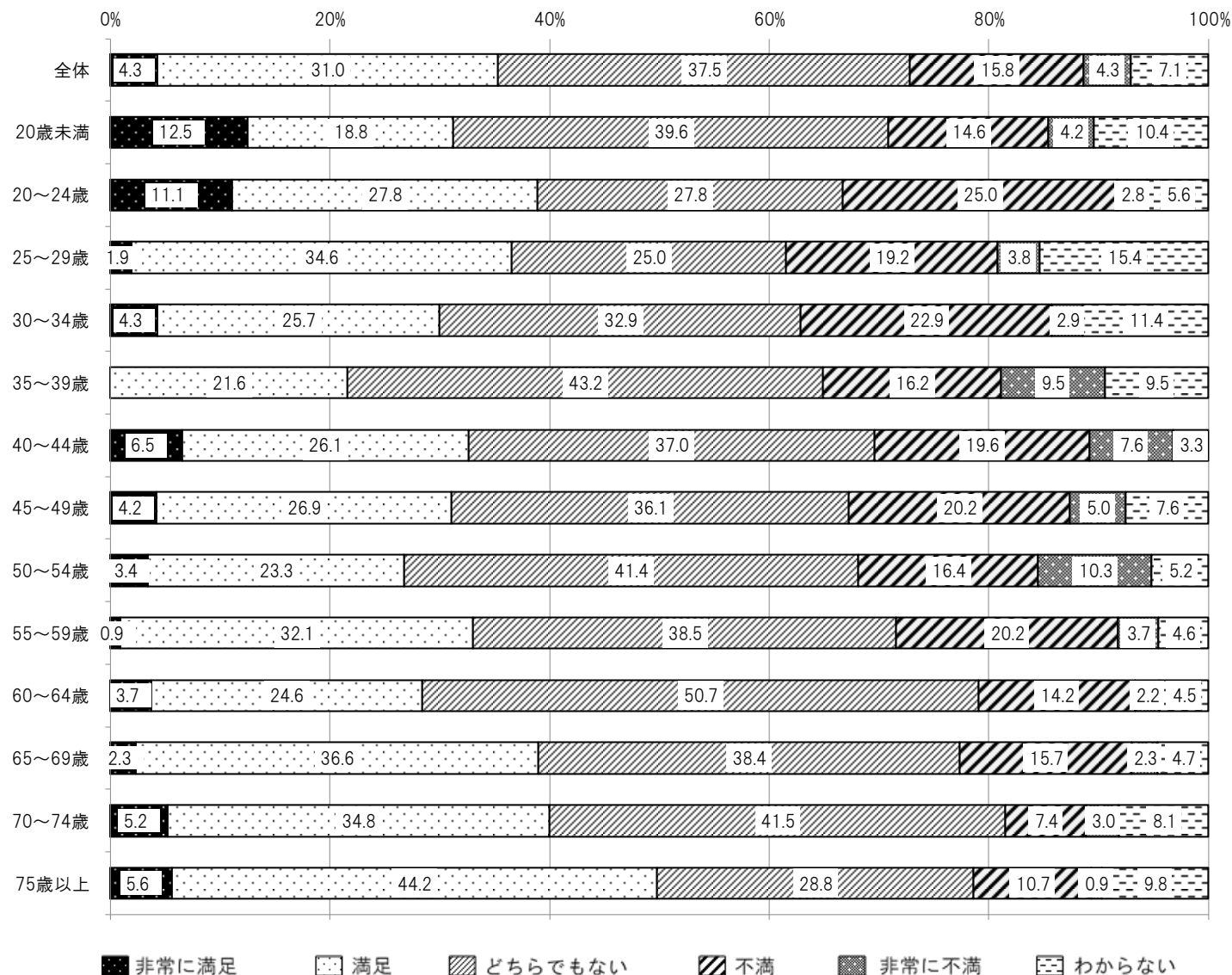
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	15.6	47.8	24.3	4.3	2.3	5.7
非常に満足	4.3	2.5	1.2	0.5	0.1	0.1	0.0
満足	31.0	3.5	21.6	4.1	1.1	0.3	0.5
どちらでもない	37.5	3.2	13.8	16.7	2.2	0.7	0.9
不満	15.8	3.7	8.8	1.9	0.7	0.7	0.1
非常に不満	4.3	2.3	1.0	0.2	0.1	0.5	0.1
わからない	7.1	0.4	1.4	0.9	0.2	0.1	4.0

① 満足度

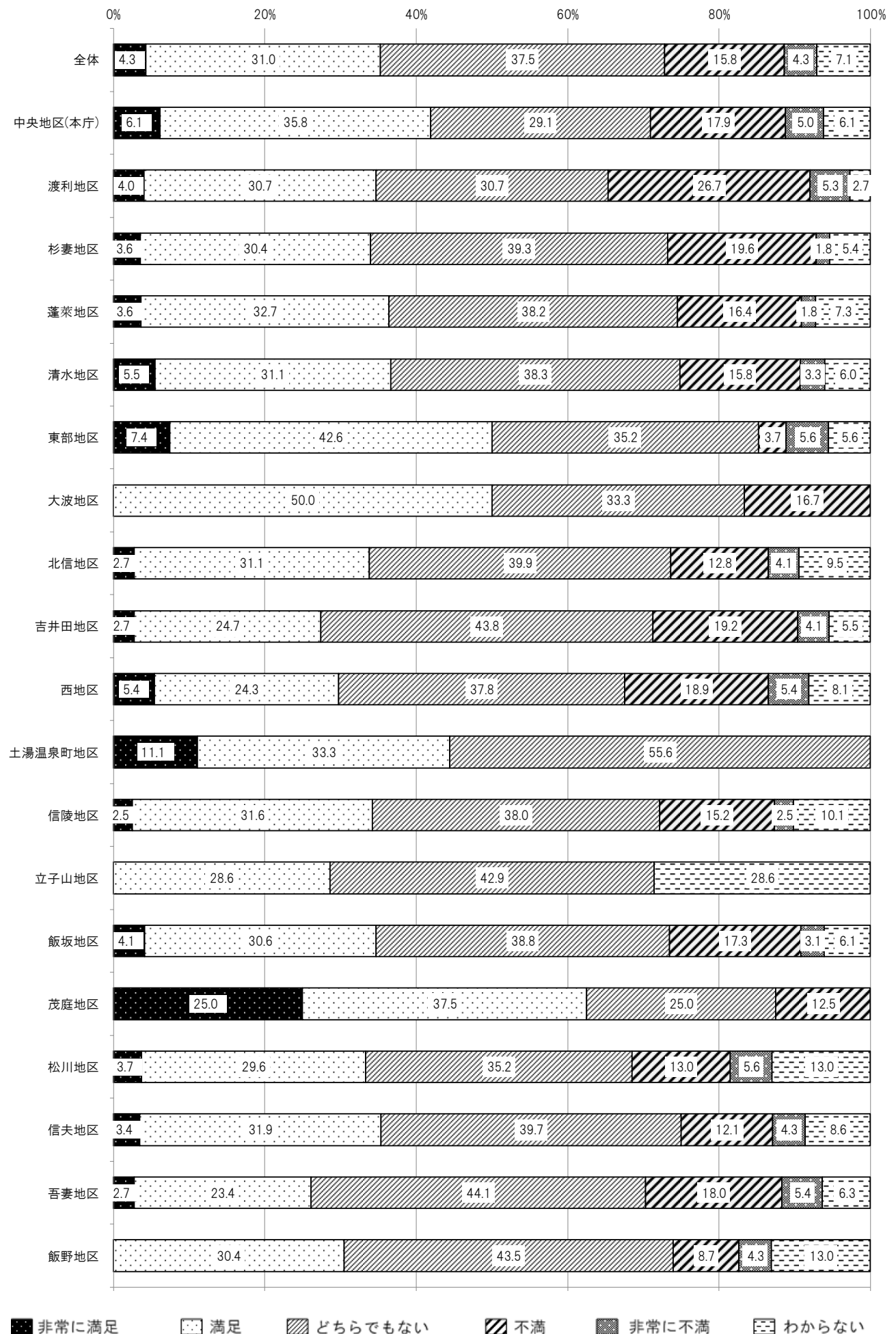
【中心市街地の活性化×性別 クロス集計】



【中心市街地の活性化×年齢 クロス集計】

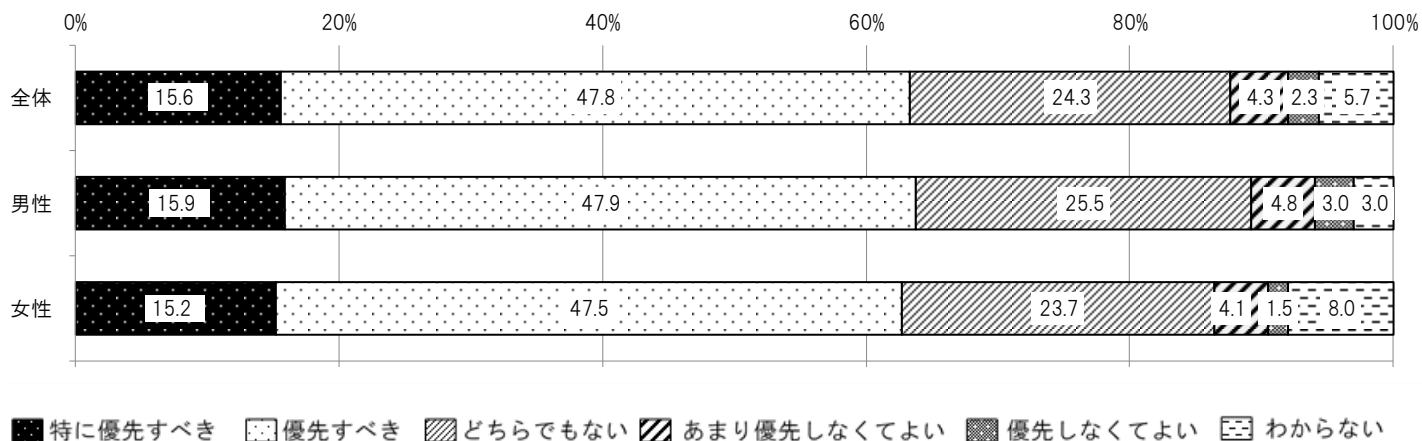


# 【中心市街地の活性化×居住地区 クロス集計】

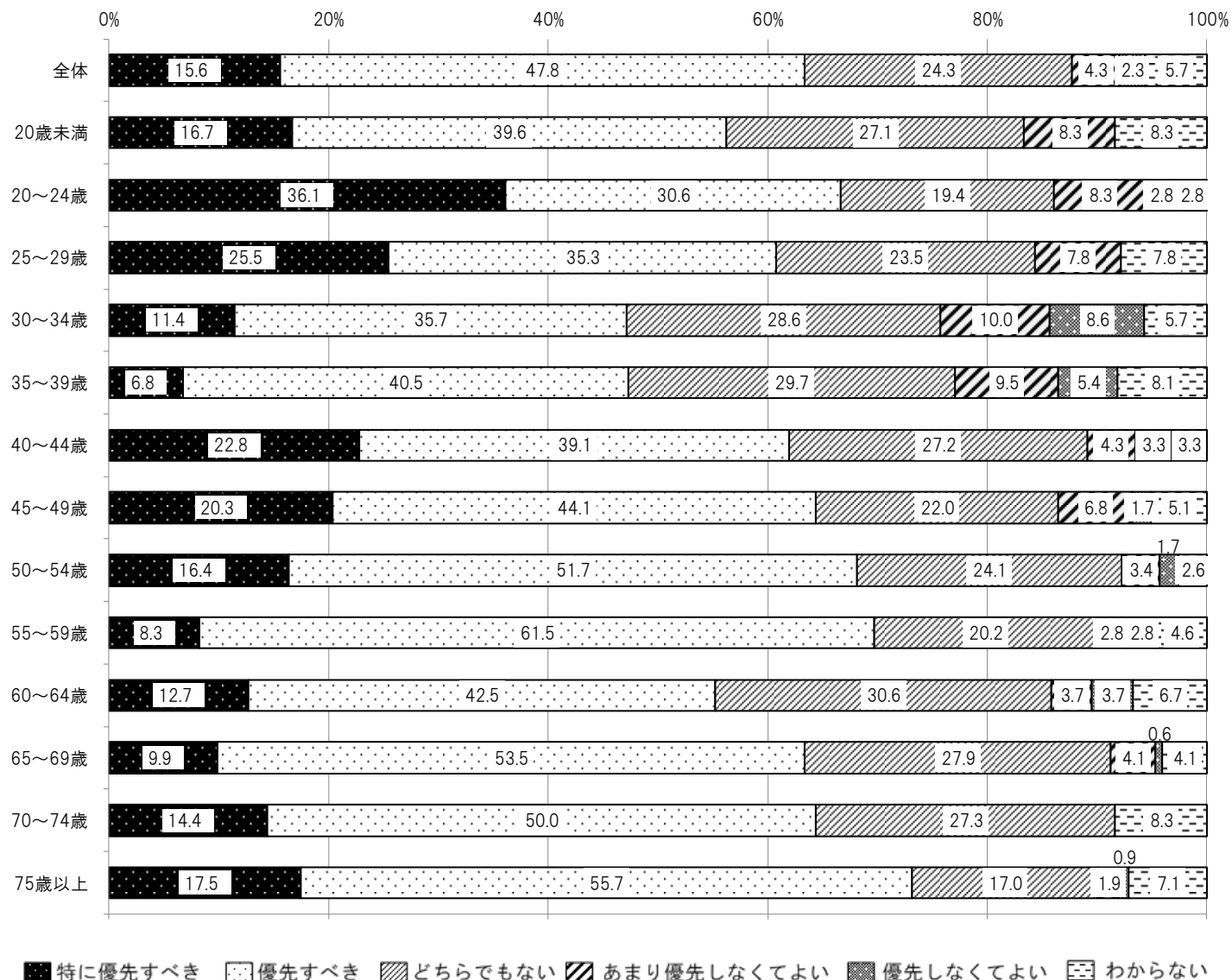


## ② 優先度

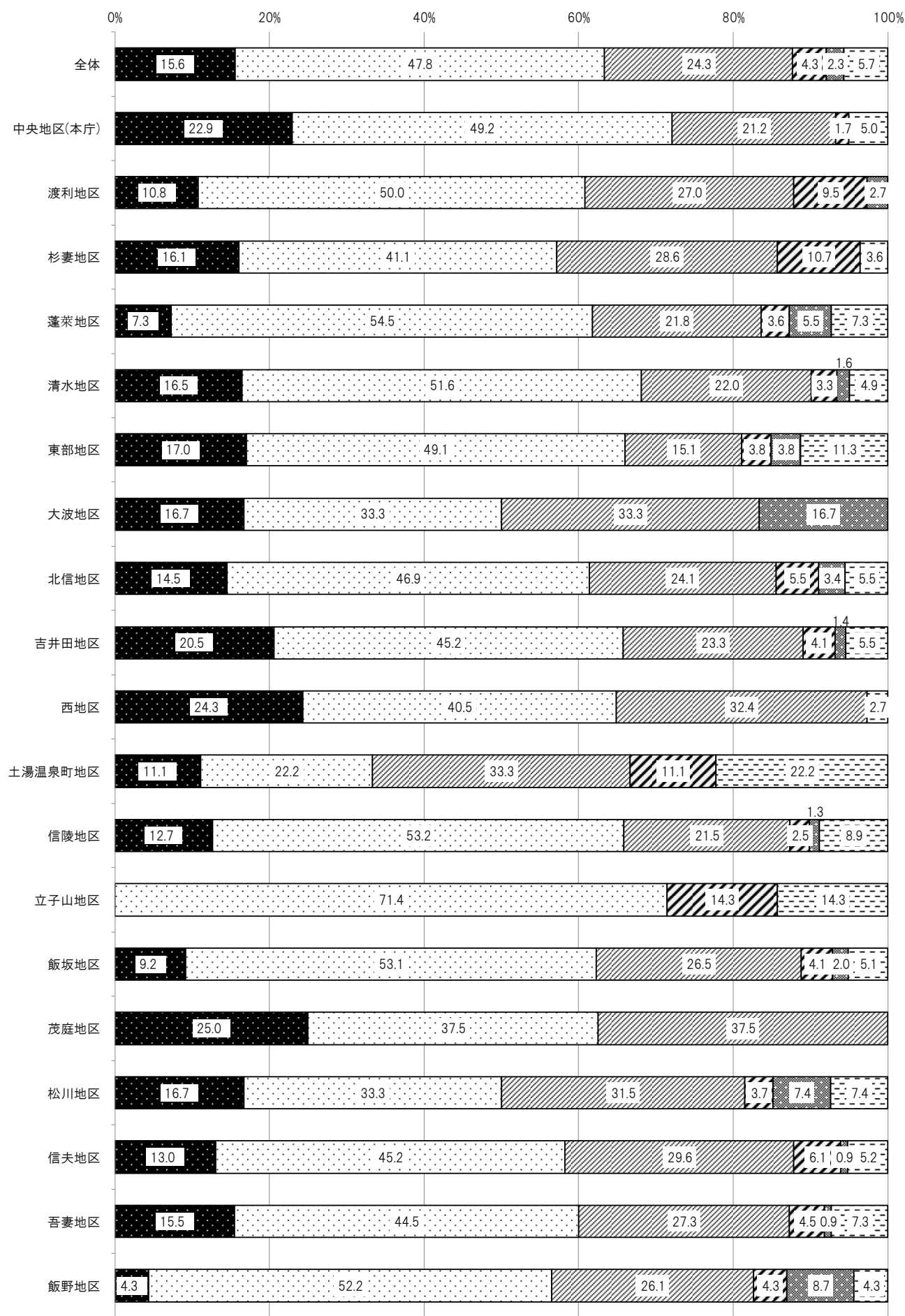
### 【中心市街地の活性化×性別 クロス集計】



### 【中心市街地の活性化×年齢 クロス集計】



# 【中心市街地の活性化×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

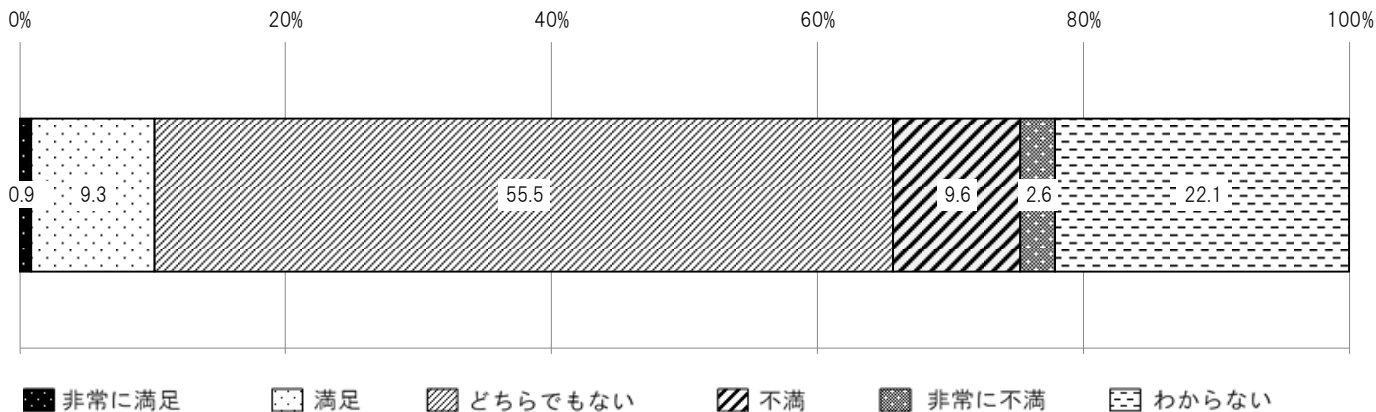


#### 4-8 交流・定住の促進

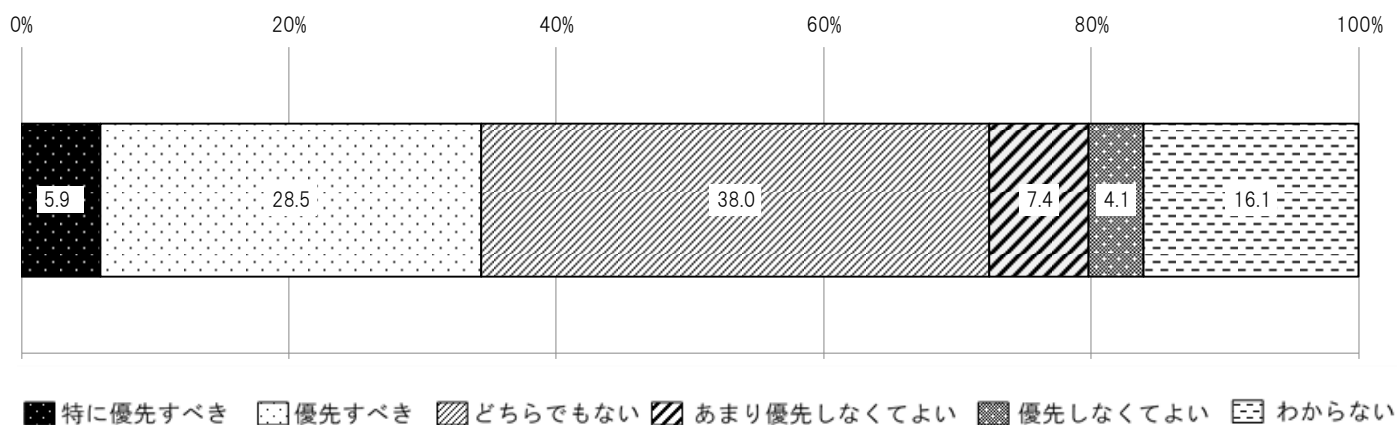
民間と行政が一体となり、交流人口を拡大するとともに、本市の魅力の発信と受け入れ体制を整備し、定住・二地域居住を促進しています。

- (例) ①福島ユナイテッドFCへの支援をとした観戦者の誘客やにぎわいの創出  
 ②移住セミナーや体験ツアーなどの実施による本市への移住・定住の促進  
 ③結婚のきっかけとなる出会いの場づくり

#### 満足度 指数3.0(24位)



#### 優先度 指数3.3(27位)

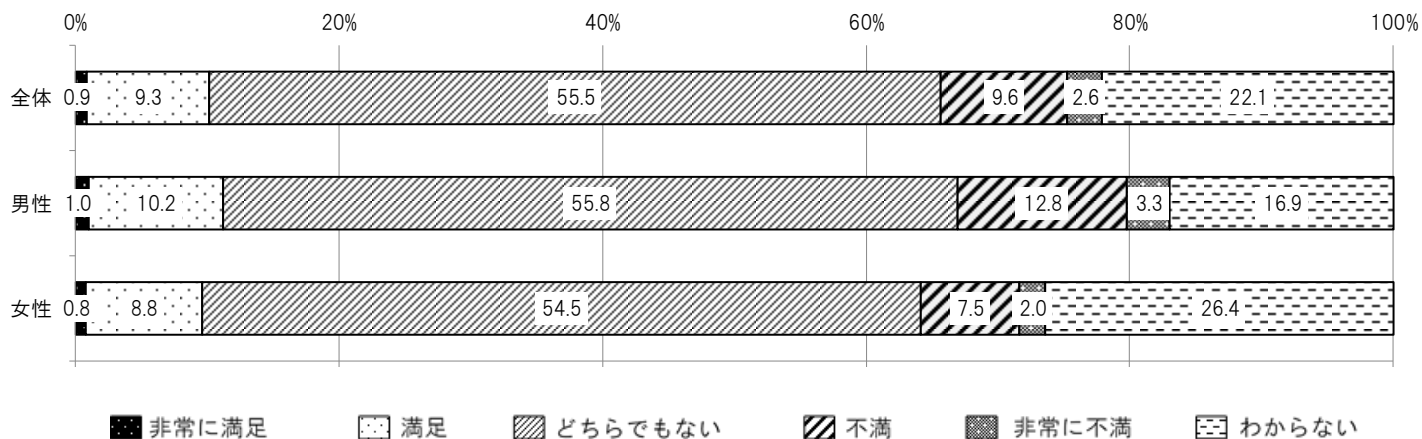


#### 【満足度と優先度の構成比】

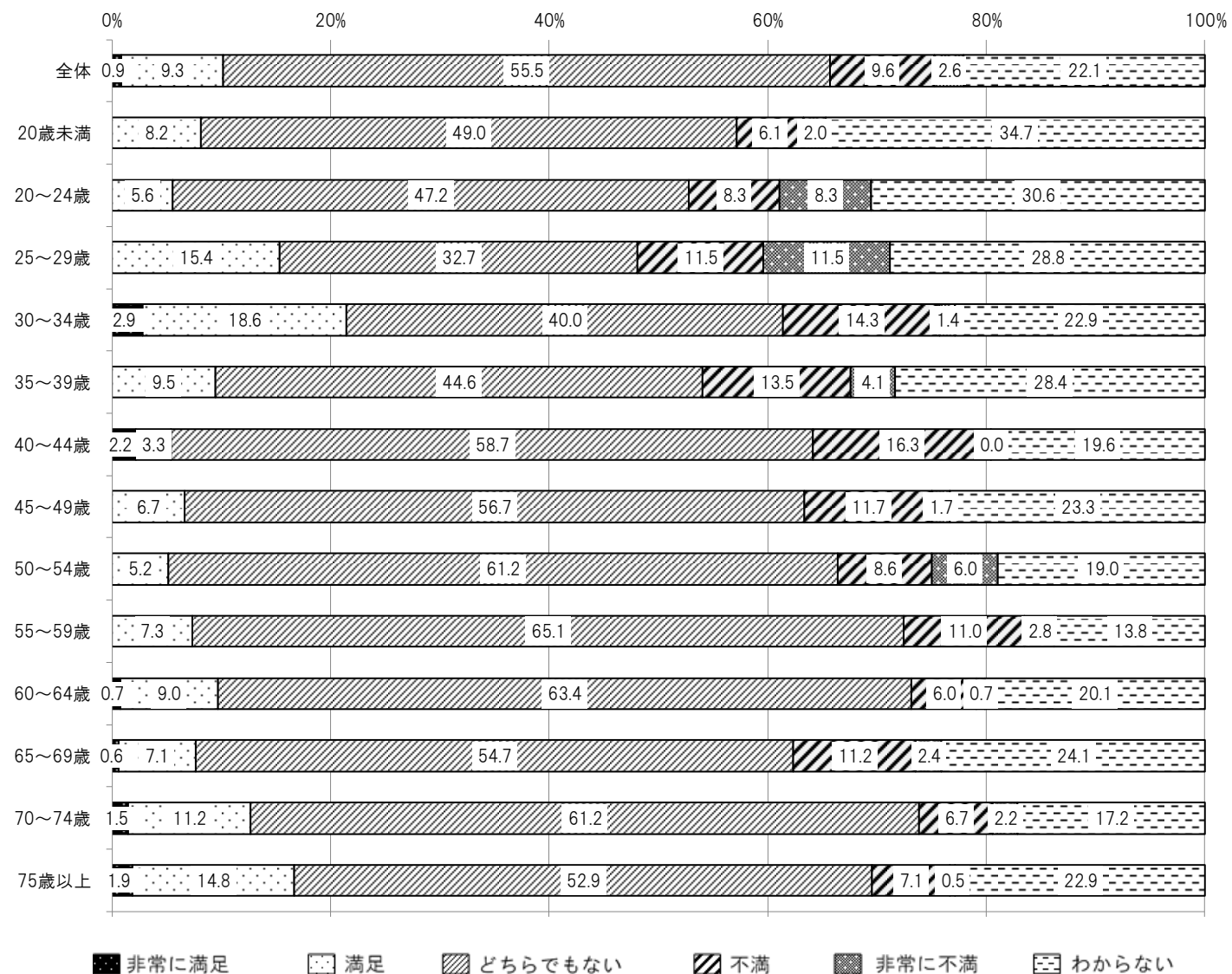
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	5.9	28.5	38.0	7.4	4.1	16.1
非常に満足	0.9	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	9.3	1.0	6.5	0.9	0.5	0.1	0.1
どちらでもない	55.5	2.0	12.3	32.8	4.7	1.9	1.9
不満	9.6	1.1	5.5	1.5	0.9	0.5	0.2
非常に不満	2.6	0.8	1.2	0.1	0.1	0.4	0.1
わからない	22.1	0.4	2.8	2.7	1.3	1.2	13.7

# ① 満足度

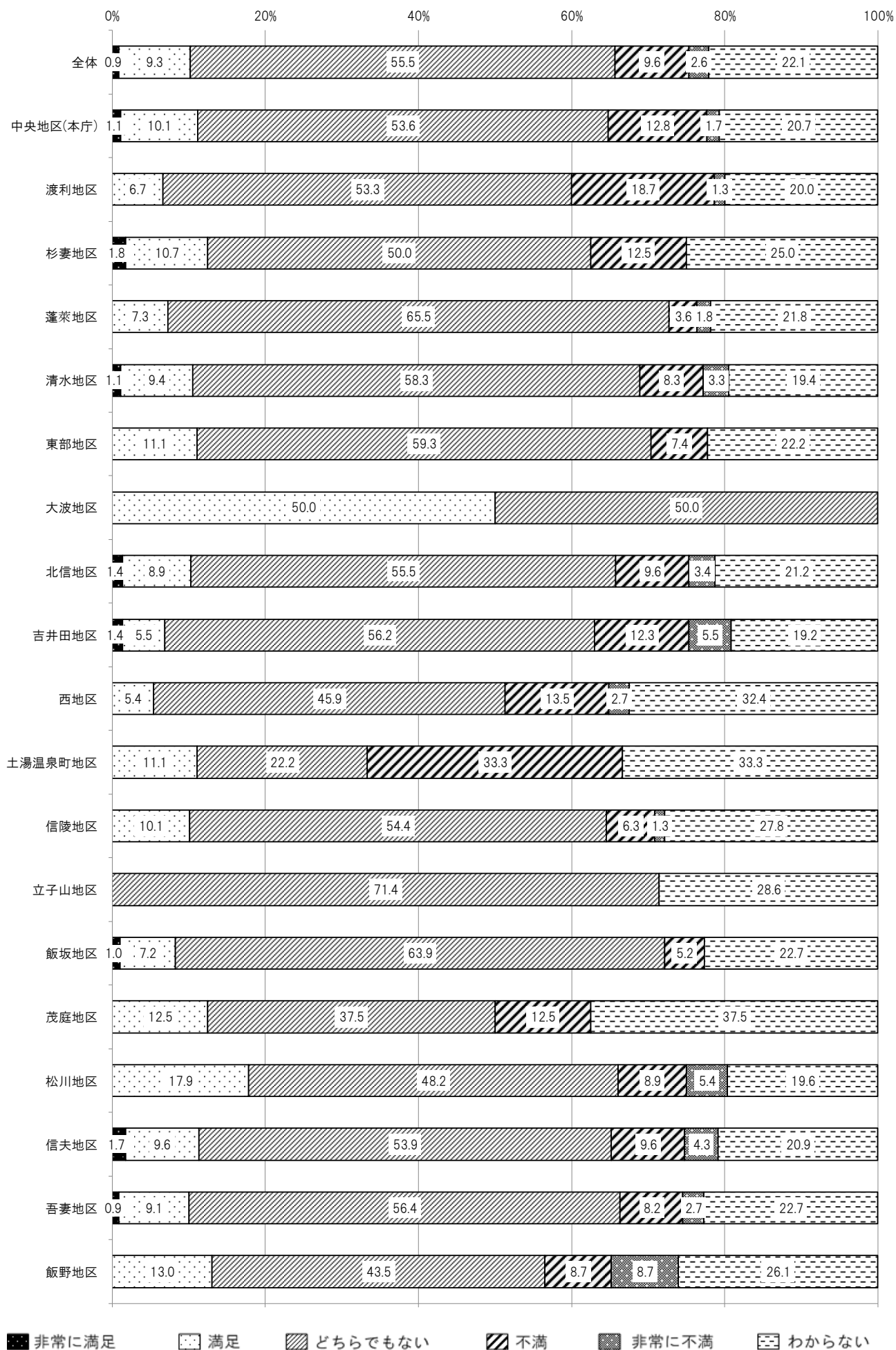
## 【交流・定住の促進×性別 クロス集計】



## 【交流・定住の促進×年齢 クロス集計】



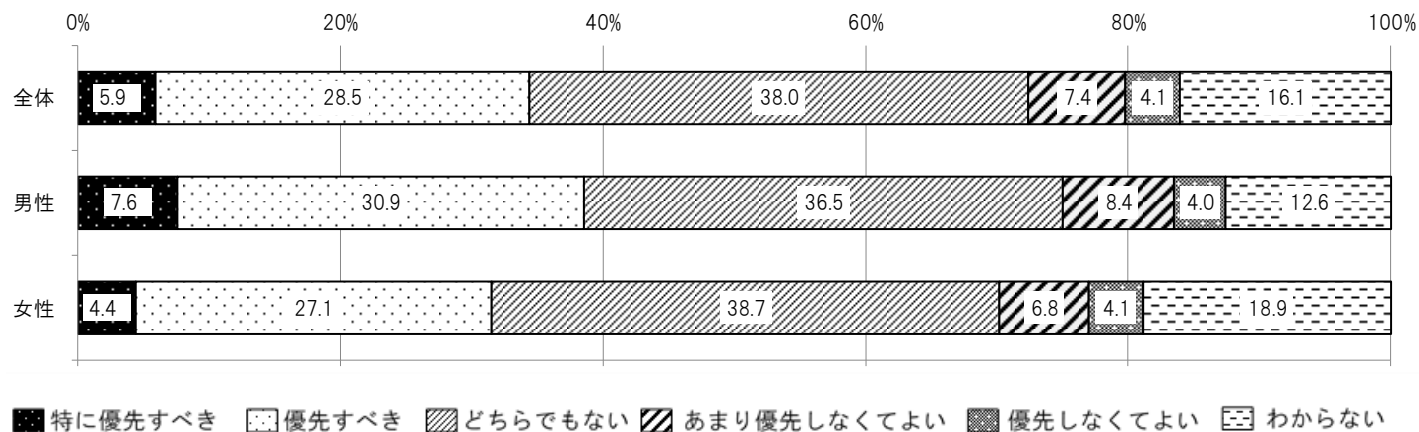
# 【交流・定住の促進×居住地区 クロス集計】



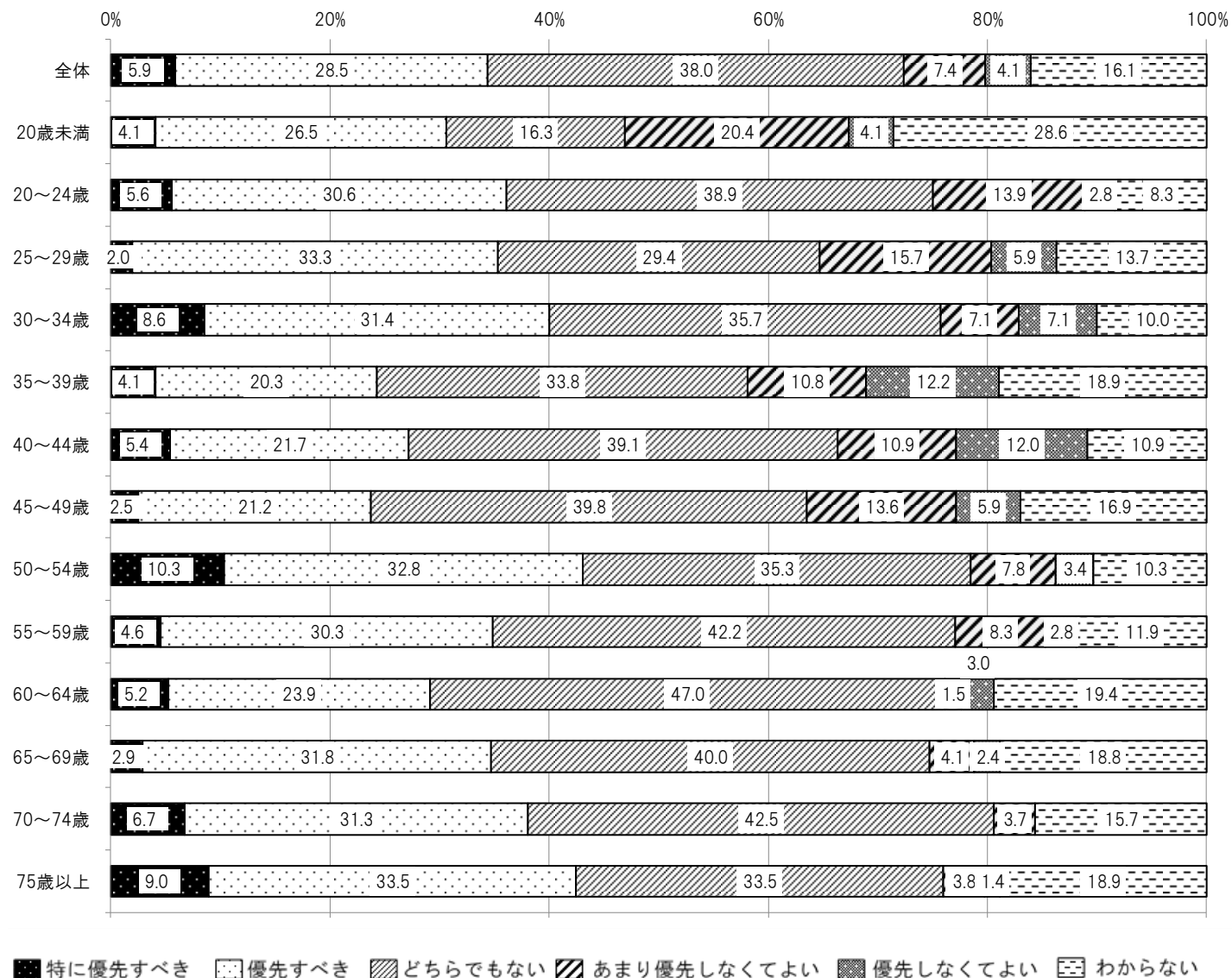
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

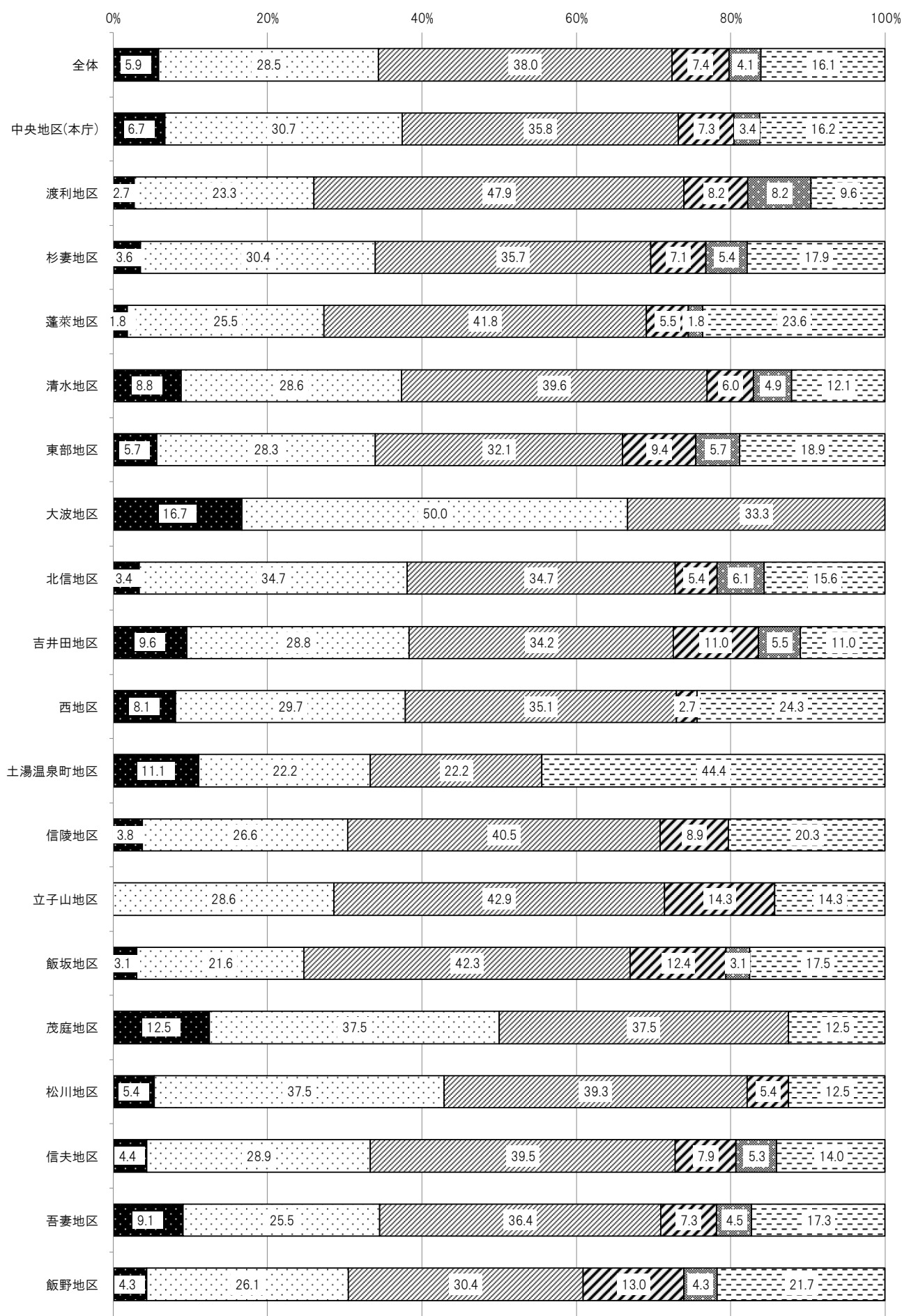
### 【交流・定住の促進×性別 クロス集計】



### 【交流・定住の促進×年齢 クロス集計】



# 【交流・定住の促進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

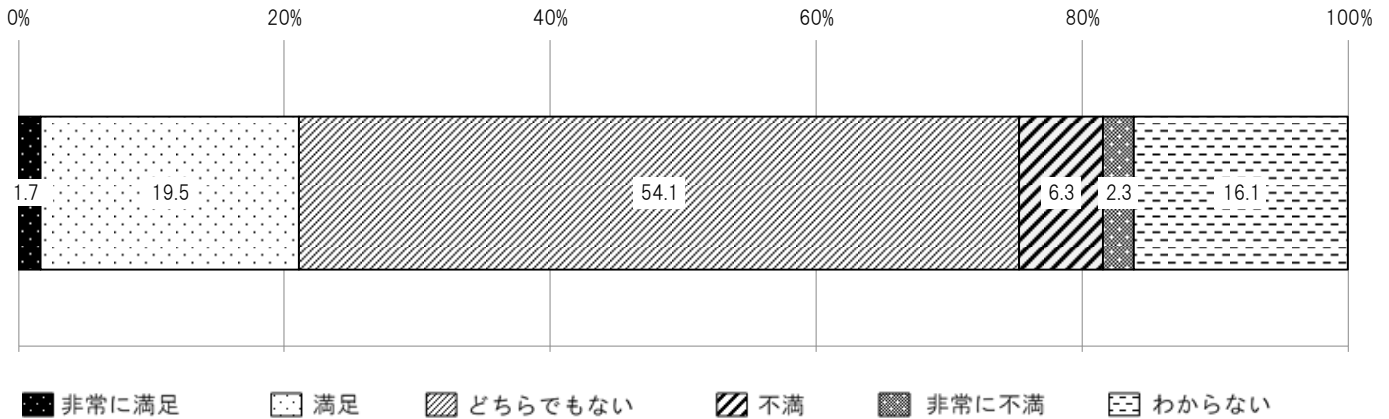
#### 4-9 市民文化の振興

芸術文化活動の促進、文化遺産などの保護や活用を図り、風土に根ざした地域性豊かで独創的な市民文化の創造を目指しています。

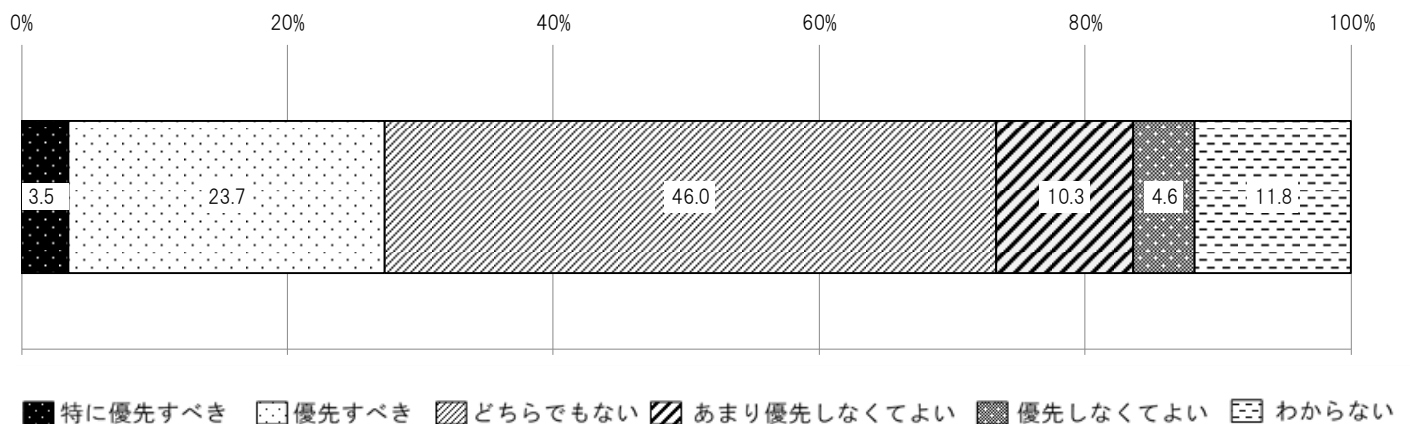
(例) ①古関裕而メロディの継承を目的とした音楽祭の開催

②宮畑遺跡を活用した「じょもびあ宮畑」のガイドやワークショップなどの開催

#### 満足度 指数3.1 (9位)



#### 優先度 指数3.1 (32位)

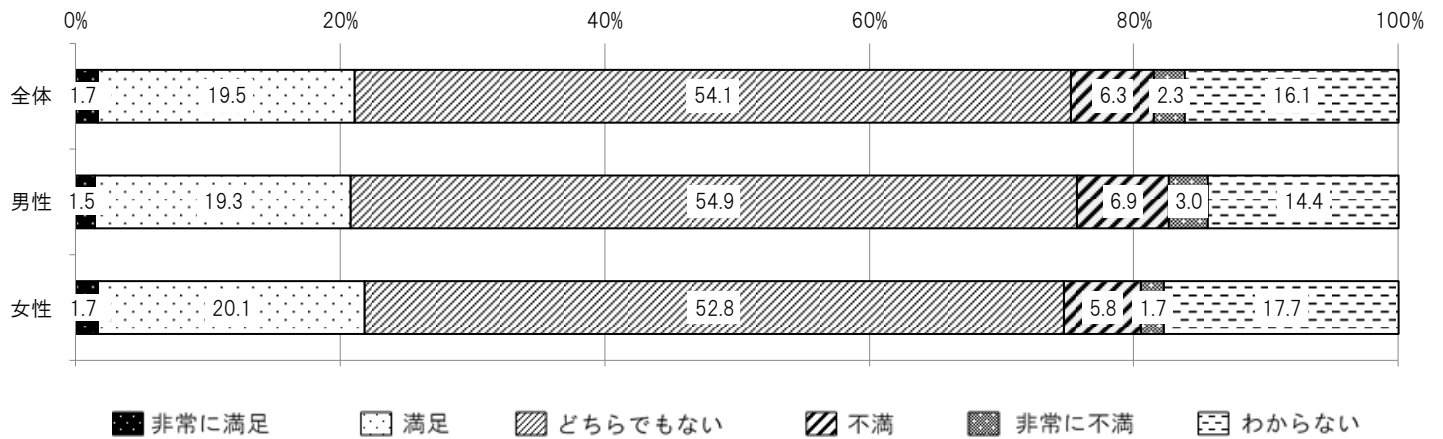


#### 【満足度と優先度の構成比】

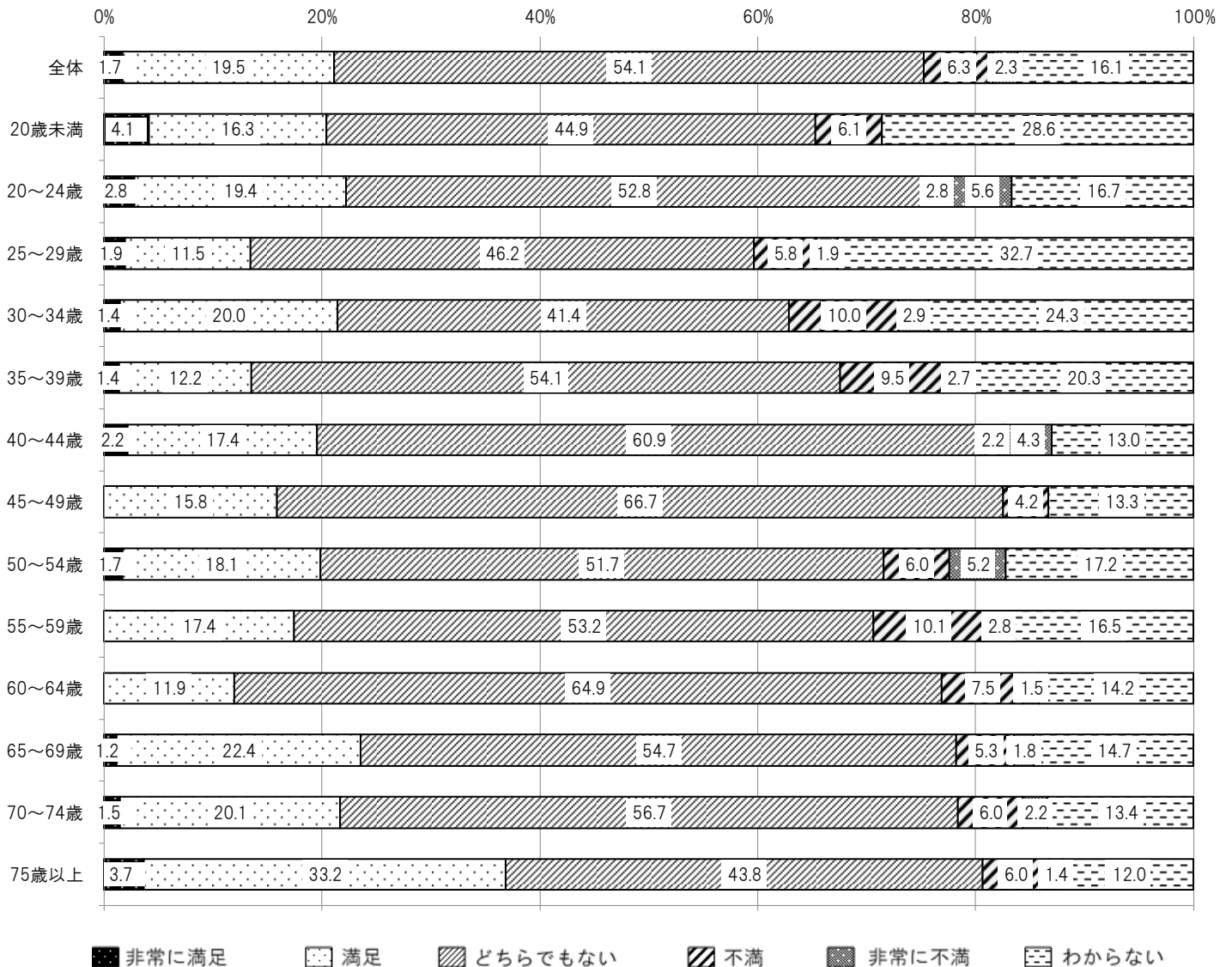
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	3.5	23.7	46.0	10.3	4.6	11.8
非常に満足	1.7	0.9	0.2	0.4	0.0	0.1	0.0
満足	19.5	0.8	10.1	5.9	2.0	0.7	0.1
どちらでもない	54.1	0.5	7.9	35.5	6.3	2.0	1.9
不満	6.3	0.5	3.3	1.4	0.8	0.3	0.1
非常に不満	2.3	0.7	0.5	0.4	0.1	0.4	0.1
わからない	16.1	0.1	1.8	2.5	1.2	1.0	9.6

# ① 満足度

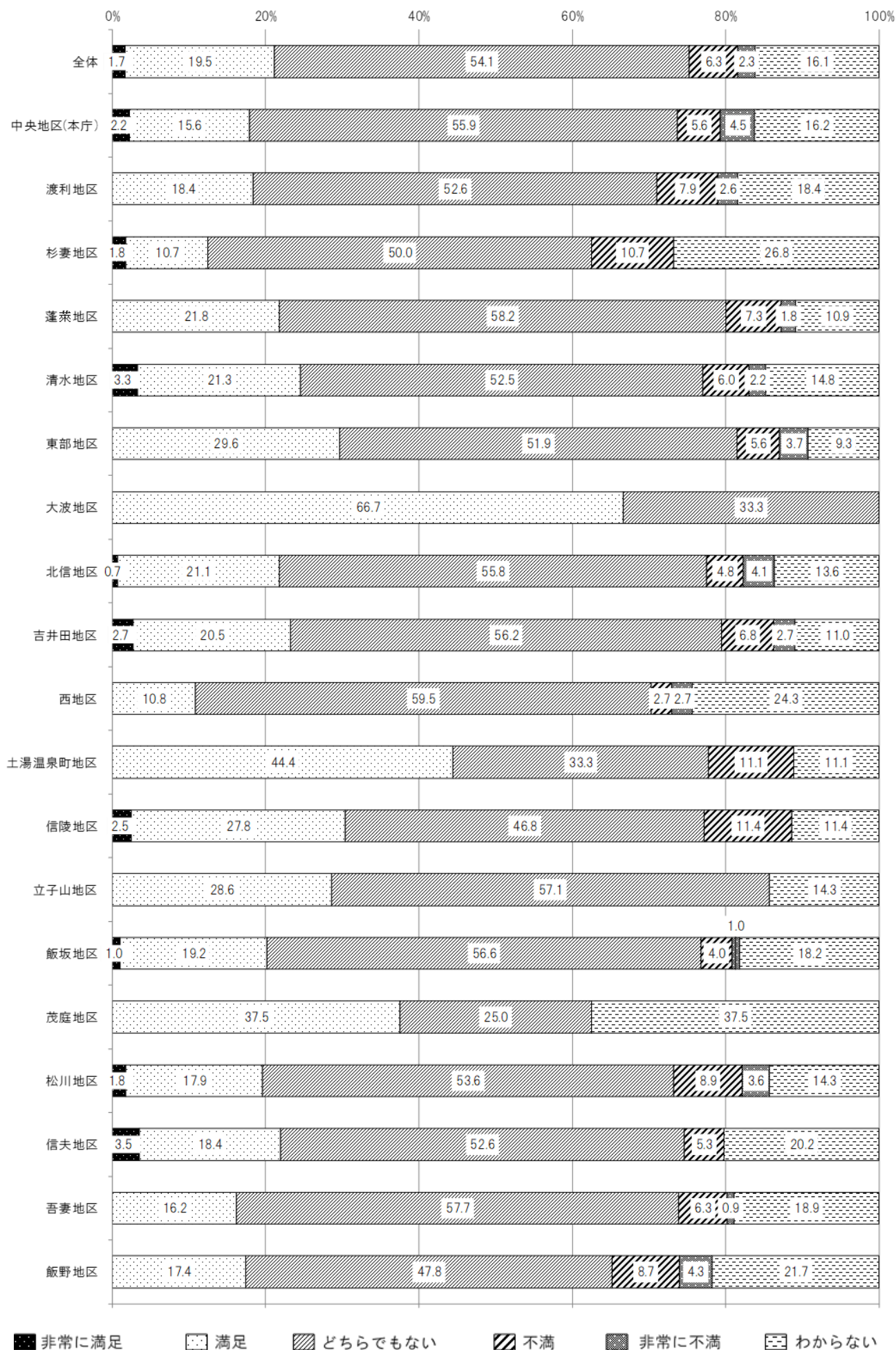
## 【市民文化の振興×性別 クロス集計】



## 【市民文化の振興×年齢 クロス集計】



# 【市民文化の振興×居住地区 クロス集計】

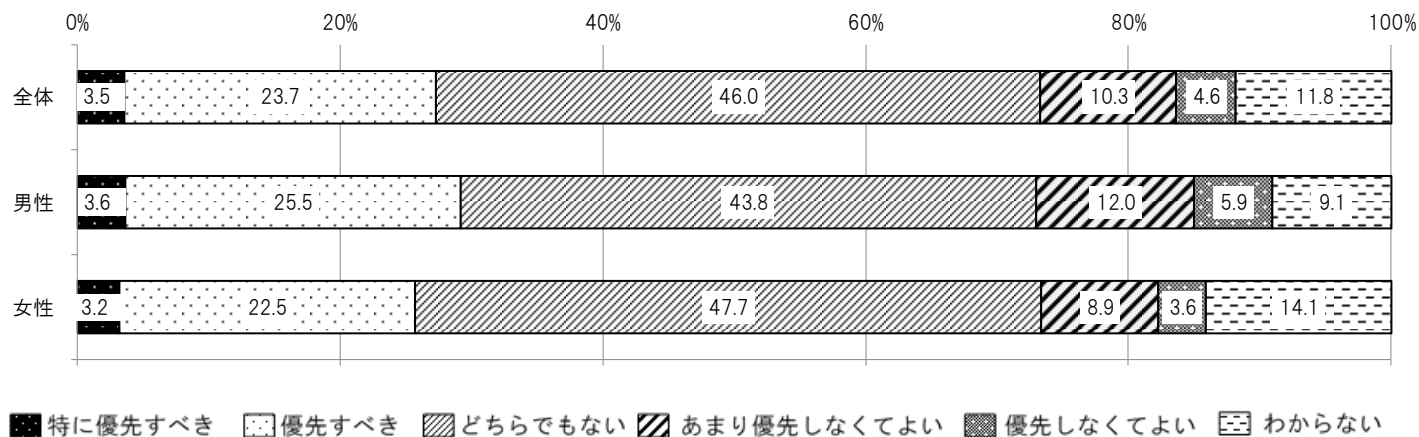


非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

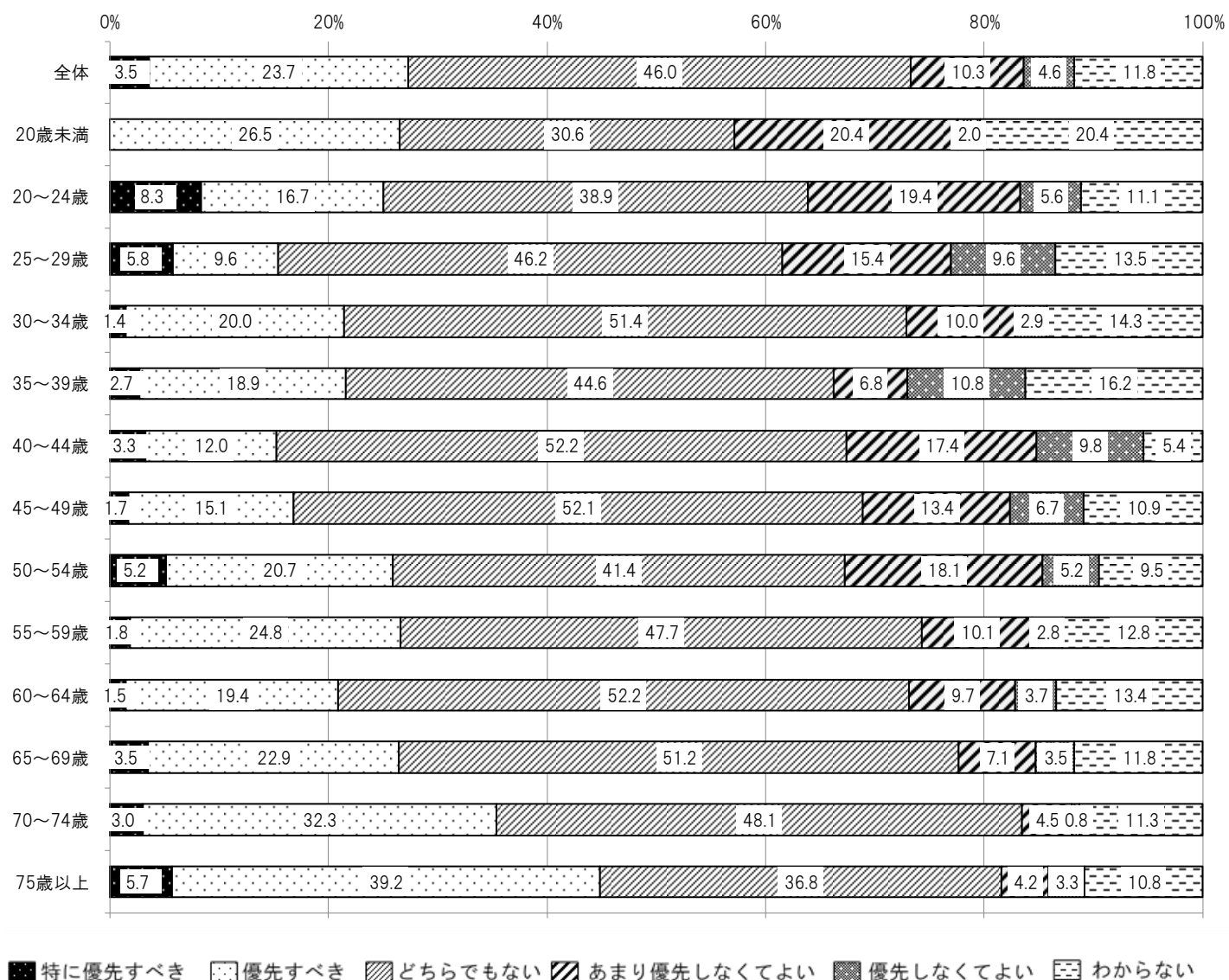


## ② 優先度

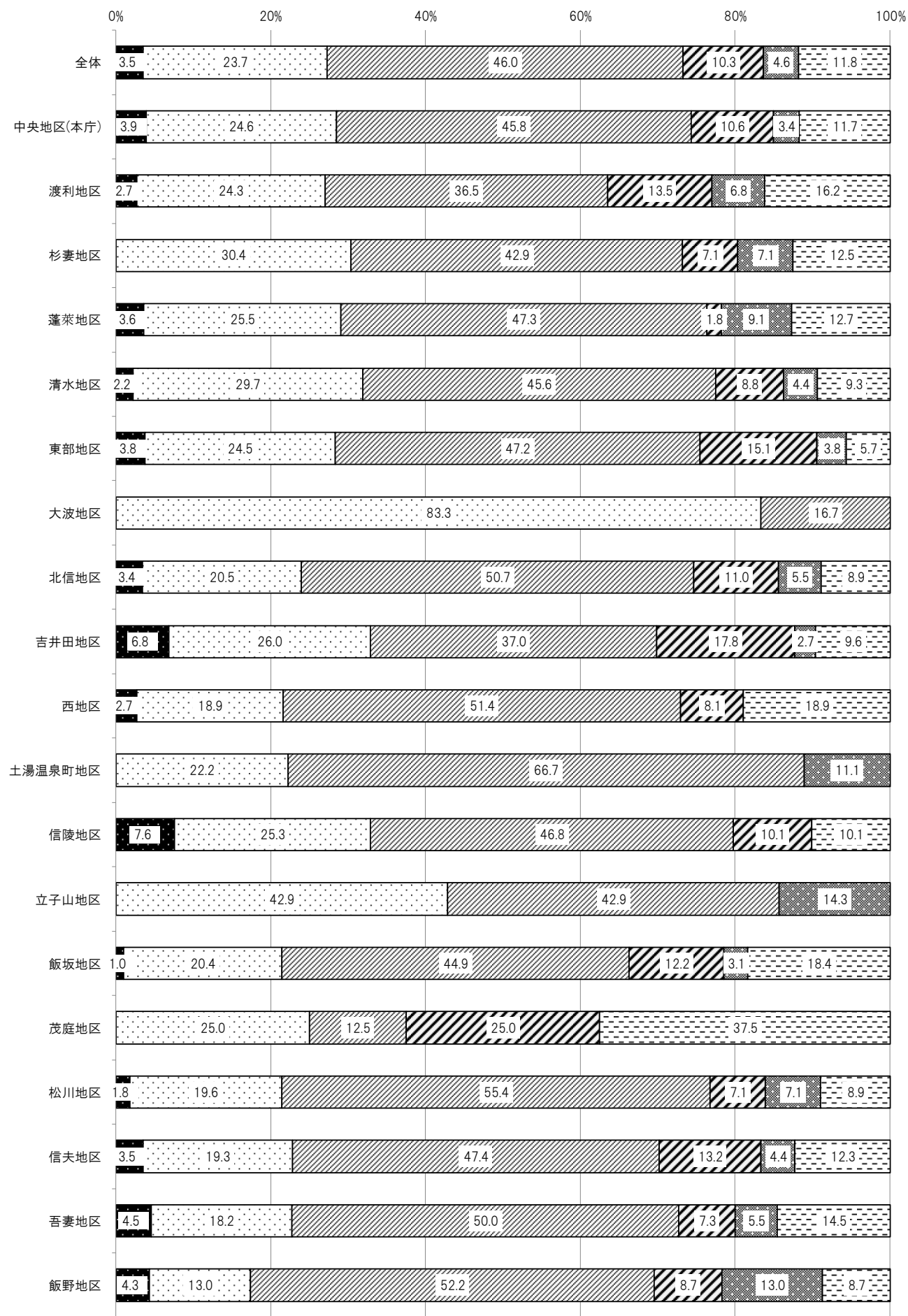
### 【市民文化の振興×性別 クロス集計】



### 【市民文化の振興×年齢 クロス集計】



# 【市民文化の振興×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

#### 4-10 スポーツ・レクリエーションの推進

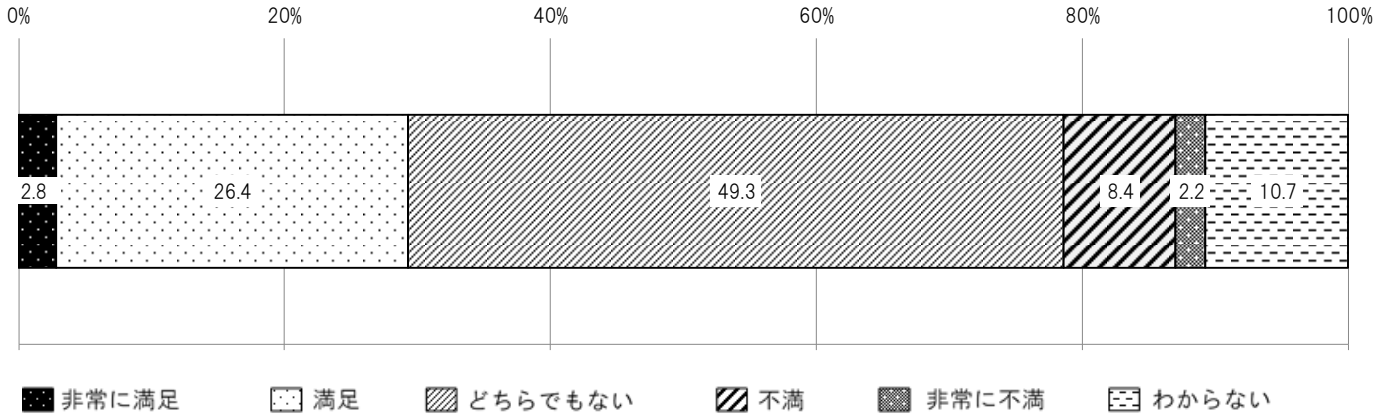
生涯にわたり、市民が日常生活の一環としてスポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の拡充に努めています。

(例) ①福島体育館の再整備

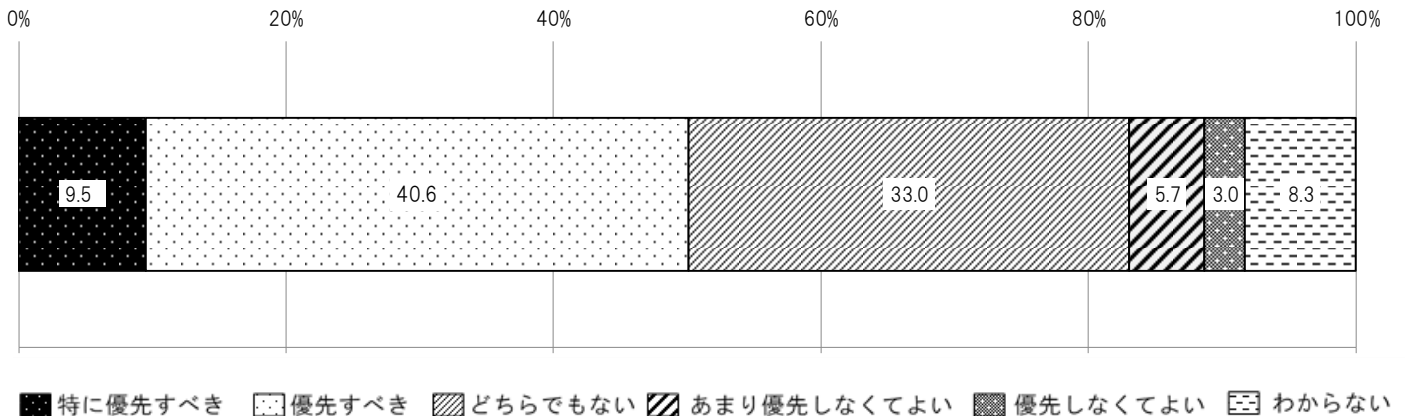
②十六沼公園サッカー場の整備

③東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツのまちづくり推進

#### 満足度 指数3.2 (5位)



#### 優先度 指数3.5 (22位)

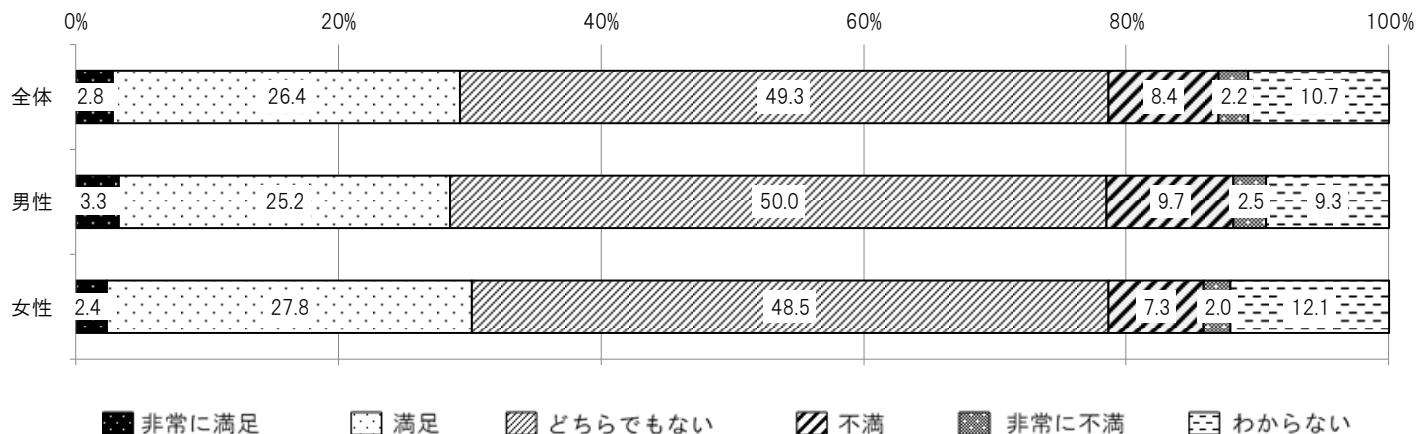


#### 【満足度と優先度の構成比】

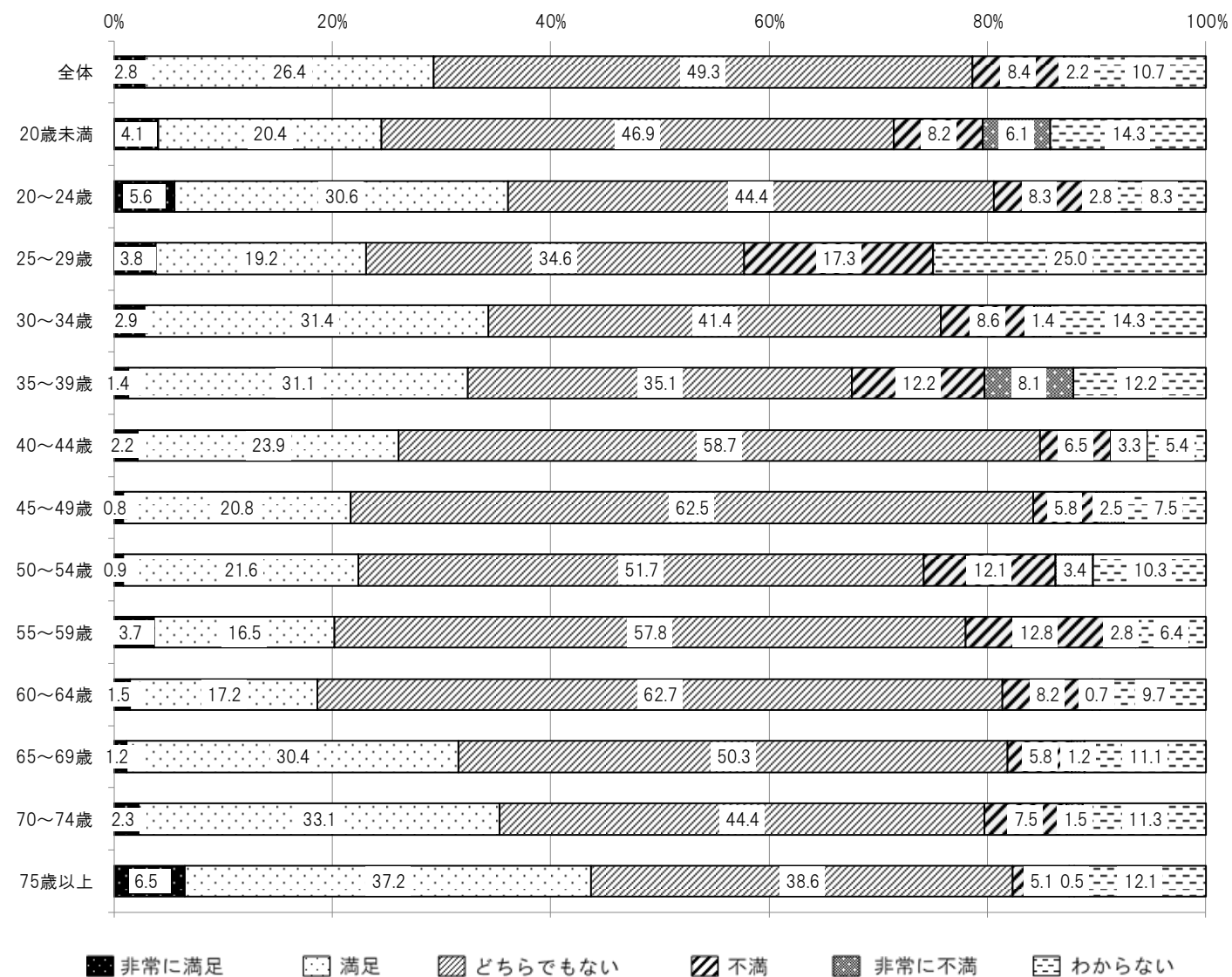
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	9.5	40.6	33.0	5.7	3.0	8.3
非常に満足	2.8	1.6	0.9	0.2	0.0	0.1	0.0
満足	26.4	2.7	17.2	4.5	1.7	0.3	0.1
どちらでもない	49.3	2.7	14.6	25.5	3.3	1.4	1.7
不満	8.4	1.3	5.1	1.0	0.5	0.3	0.1
非常に不満	2.2	1.2	0.6	0.1	0.0	0.3	0.1
わからない	10.7	0.1	2.0	1.6	0.1	0.6	6.3

# ① 満足度

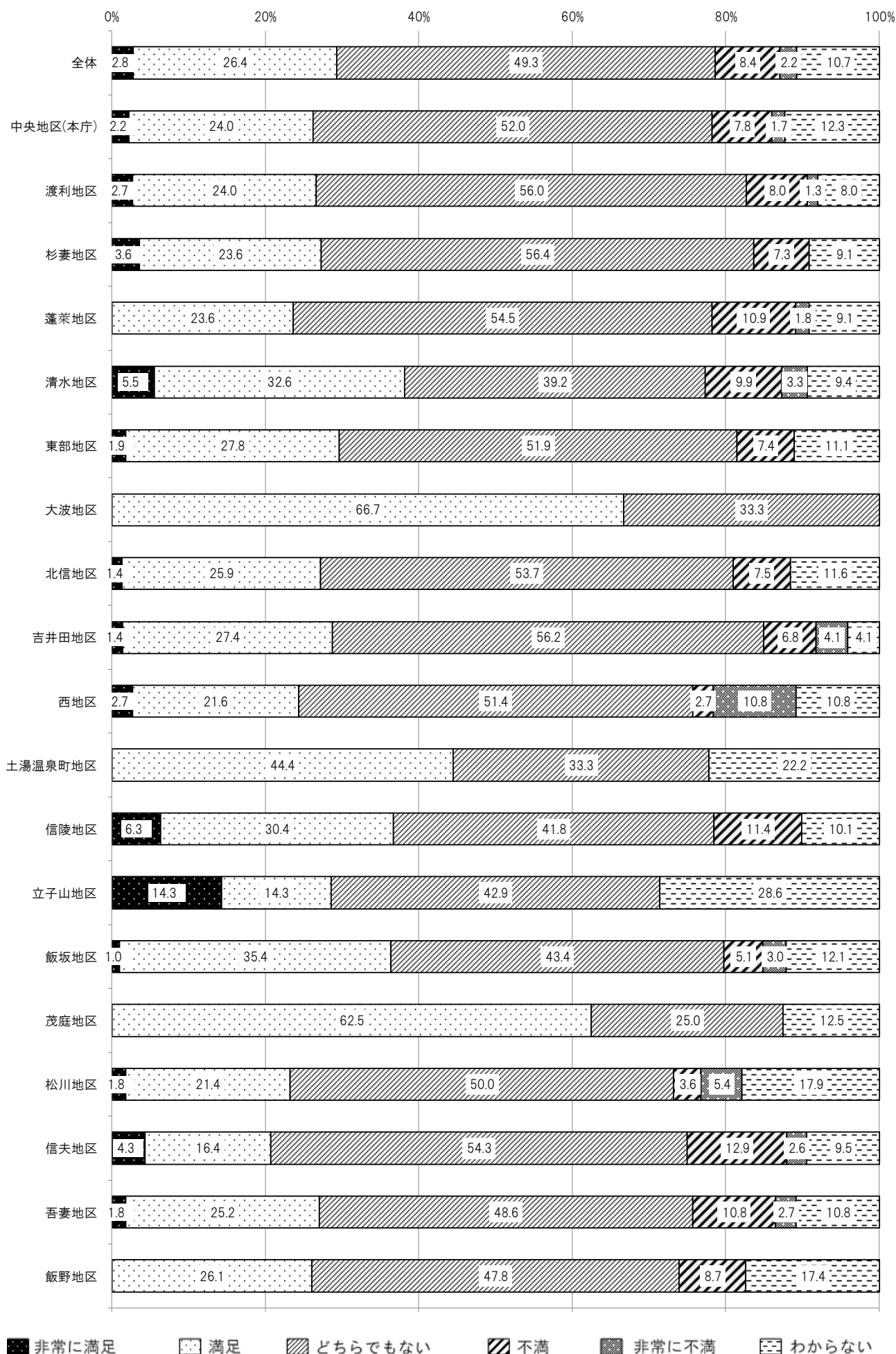
## 【スポーツ・レクリエーションの振興×性別 クロス集計】



## 【スポーツ・レクリエーションの振興×年齢 クロス集計】



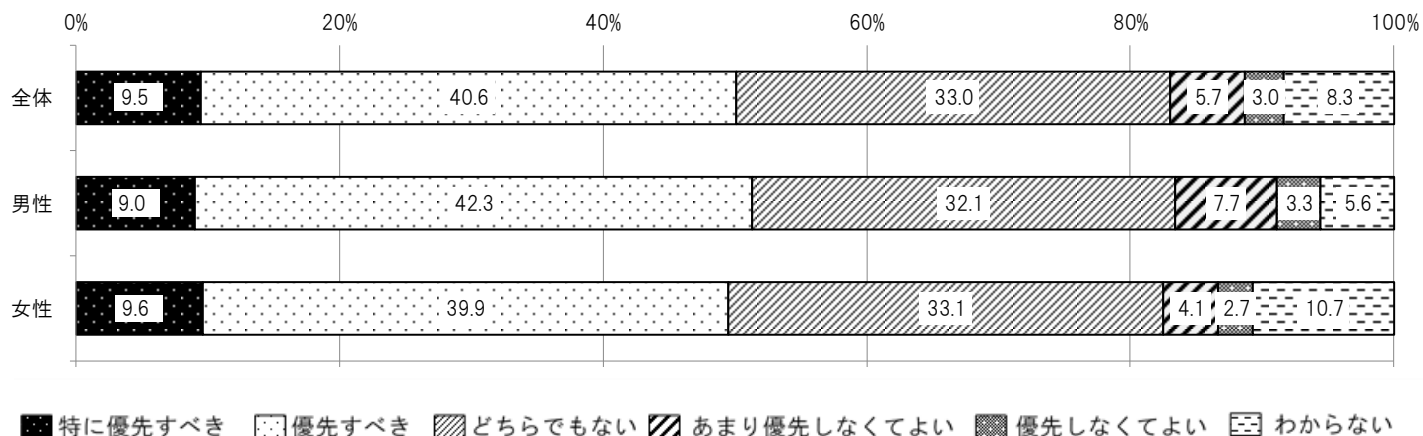
# 【スポーツ・レクリエーションの振興×居住地区 クロス集計】



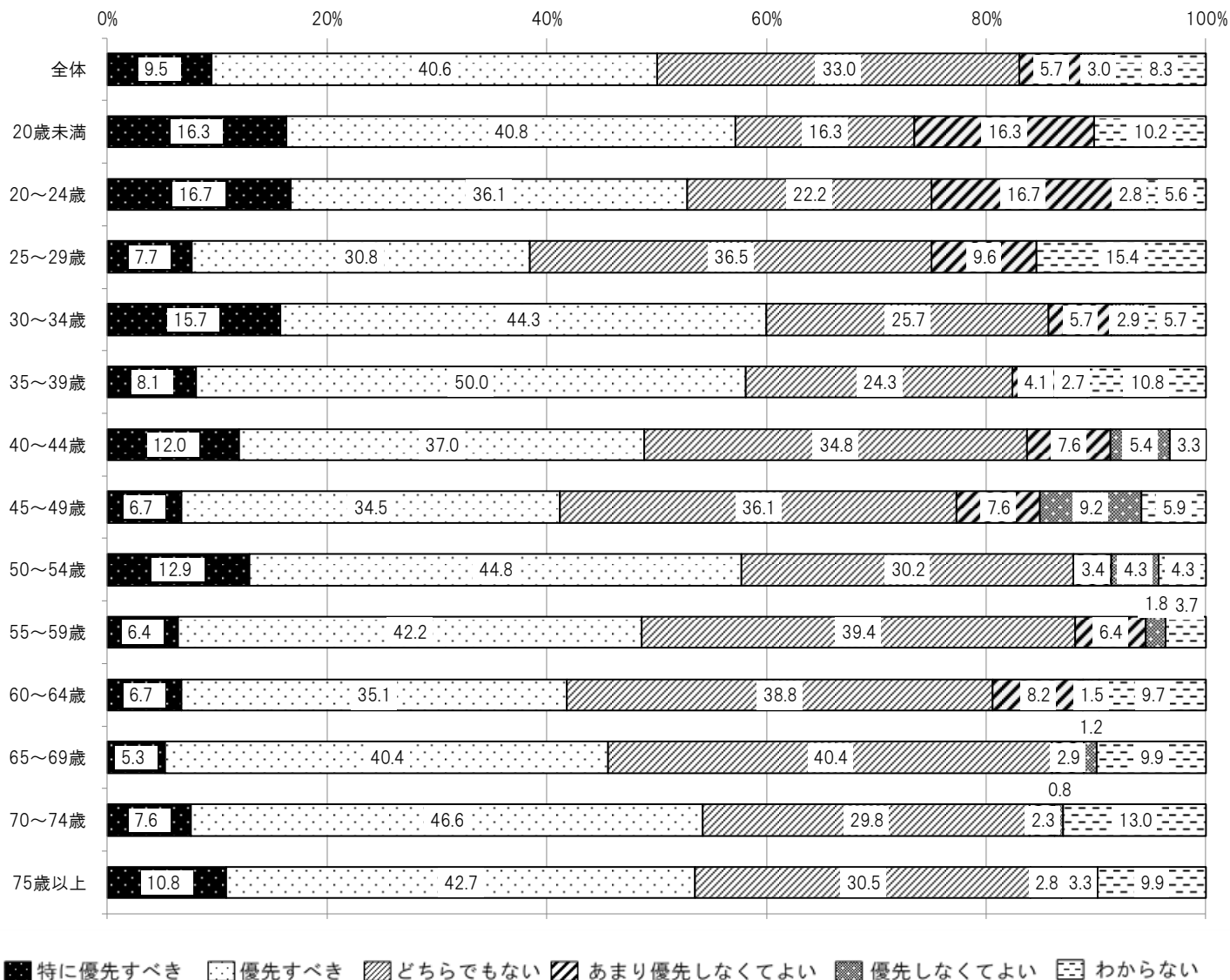
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

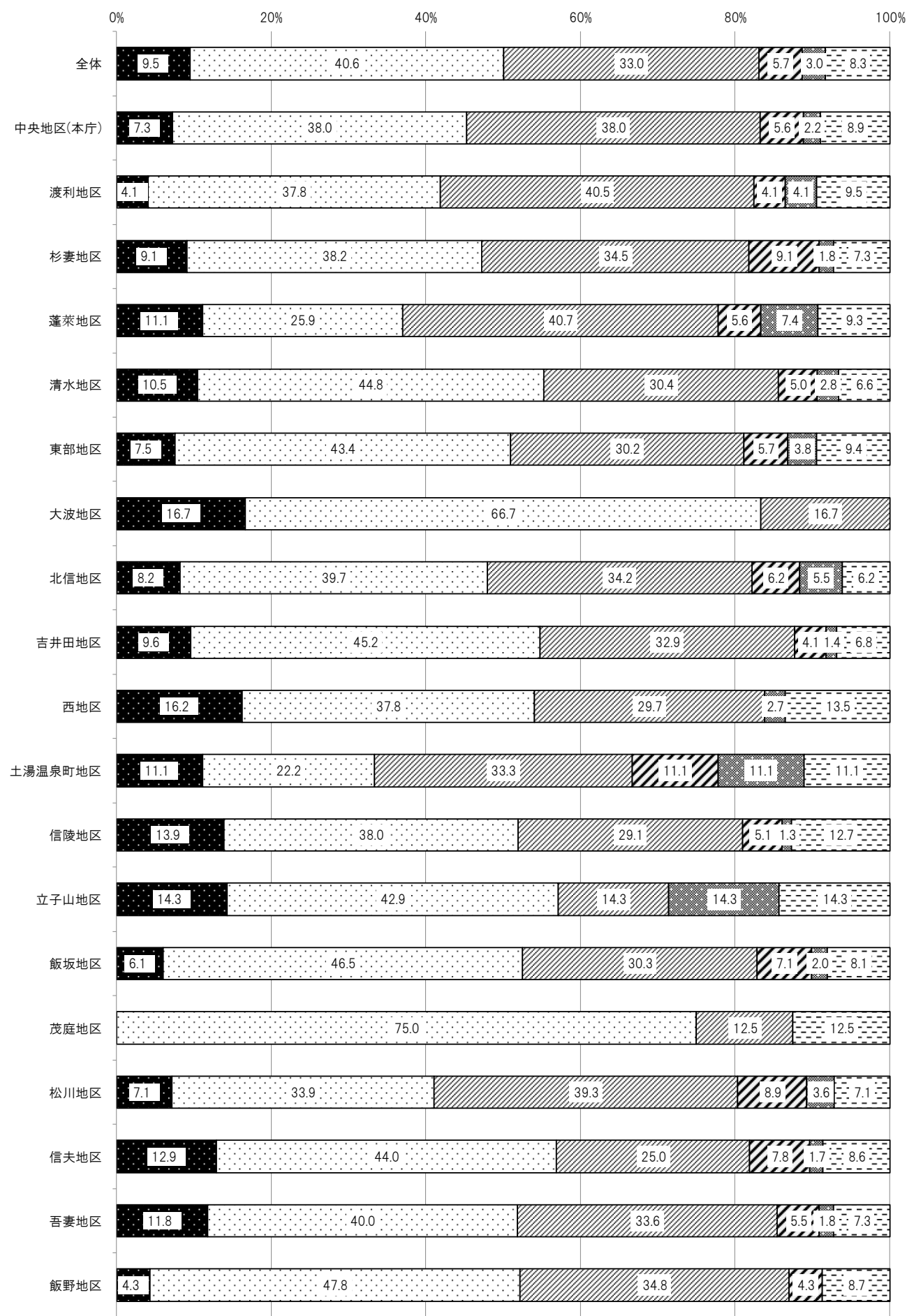
### 【スポーツ・レクリエーションの振興×性別 クロス集計】



### 【スポーツ・レクリエーションの振興×年齢 クロス集計】



# 【スポーツ・レクリエーションの振興×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 【第5章 「次世代の環境」の住みよいまち】

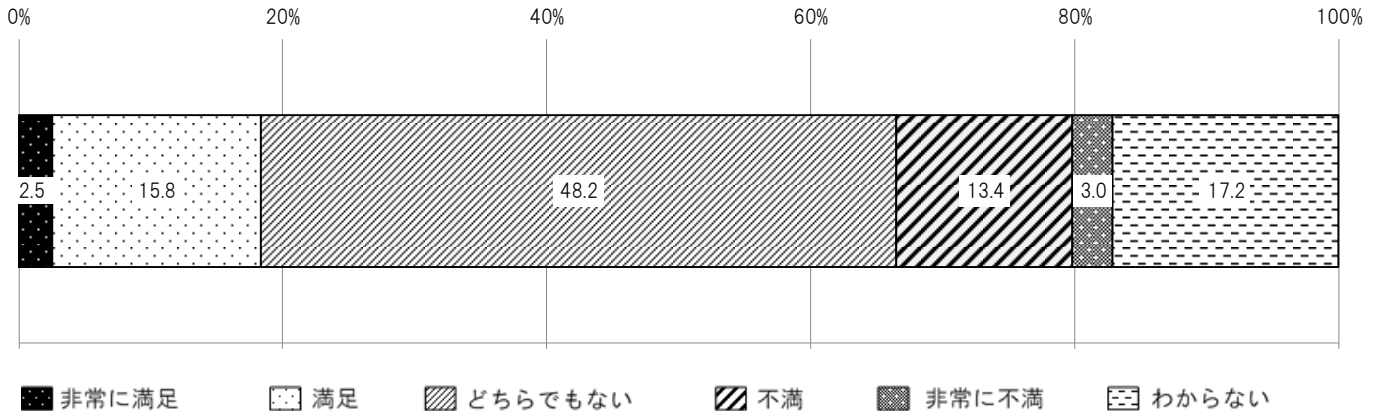
### 5-1 再生可能エネルギーの推進

再生可能エネルギーの導入推進により、原子力に依存しない社会づくりに貢献しています。

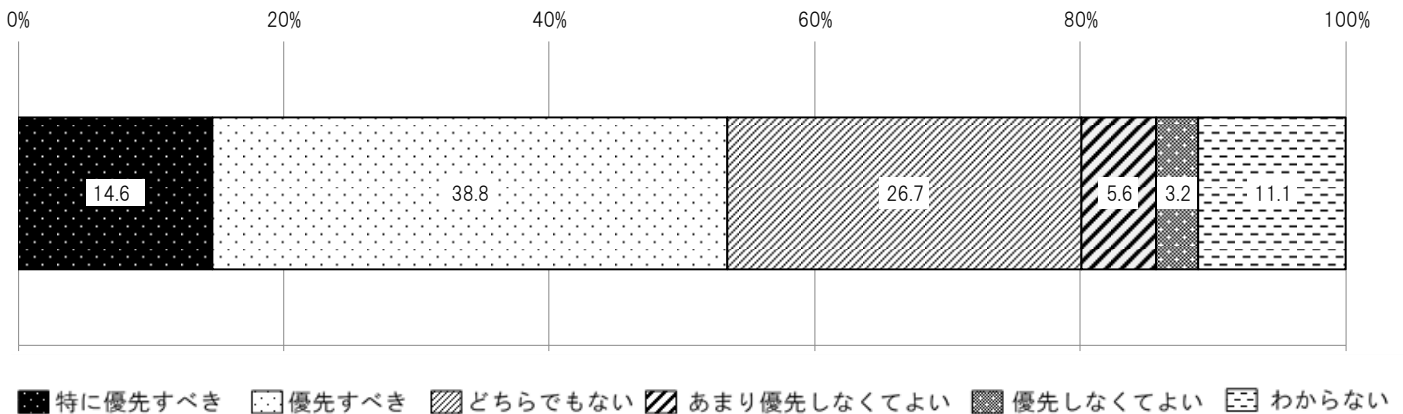
(例) ①住宅用太陽光発電システム設置費の一部助成

②再生可能エネルギー推進へ向けた情報発信と普及啓発

#### 満足度 指数3.0(20位)



#### 優先度 指数3.6(20位)



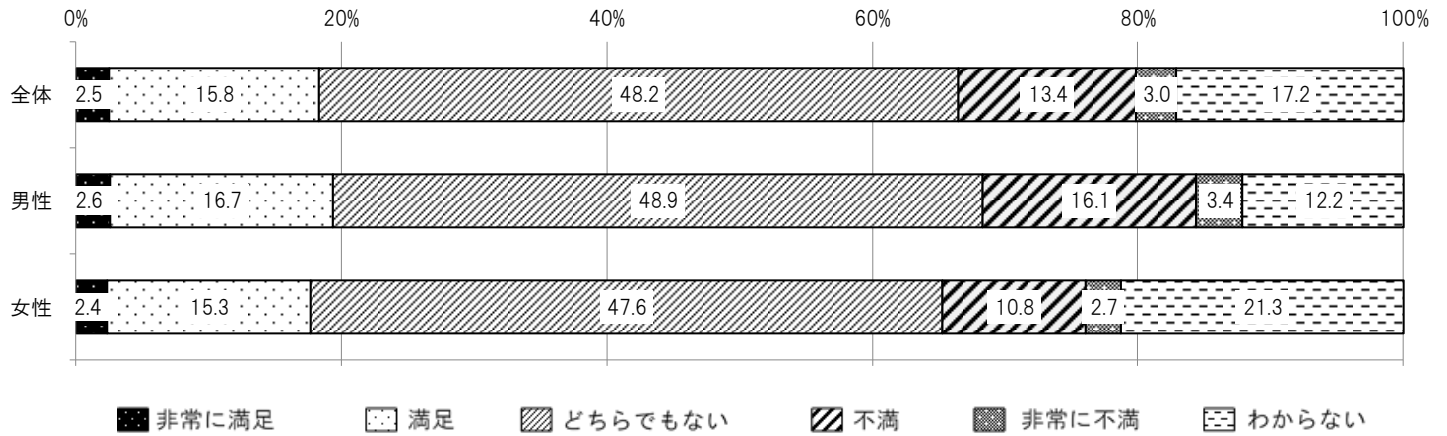
#### 【満足度と優先度の構成比】

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	14.6	38.8	26.7	5.6	3.2	11.1
非常に満足	2.5	2.0	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0
満足	15.8	3.1	9.7	1.9	0.9	0.2	0.0
どちらでもない	48.2	4.0	16.8	21.7	3.3	1.2	1.3
不満	13.4	2.9	7.7	1.5	0.8	0.4	0.0
非常に不満	3.0	1.5	0.9	0.0	0.1	0.4	0.1
わからない	17.2	1.2	3.3	1.5	0.4	0.9	9.7

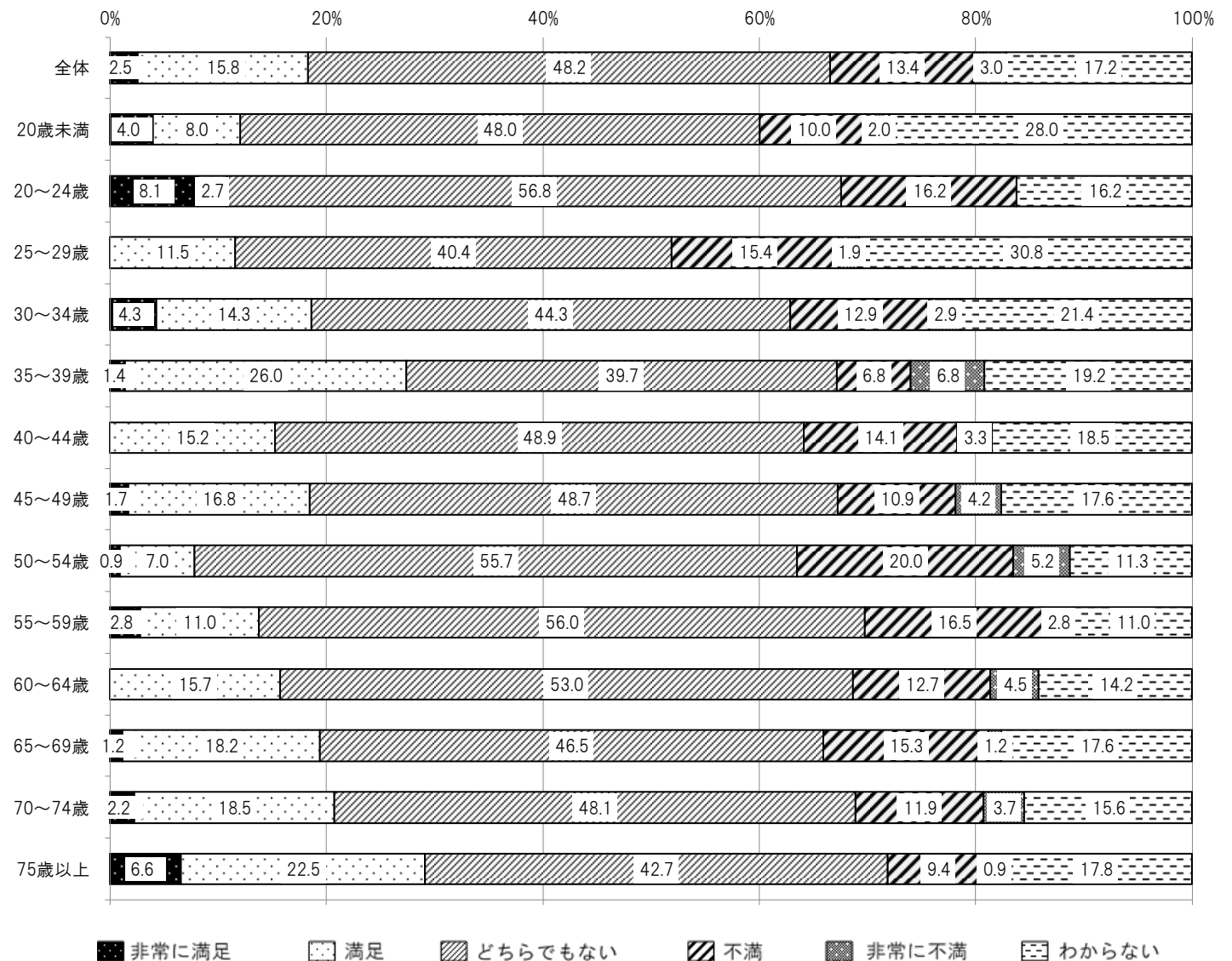


# ① 満足度

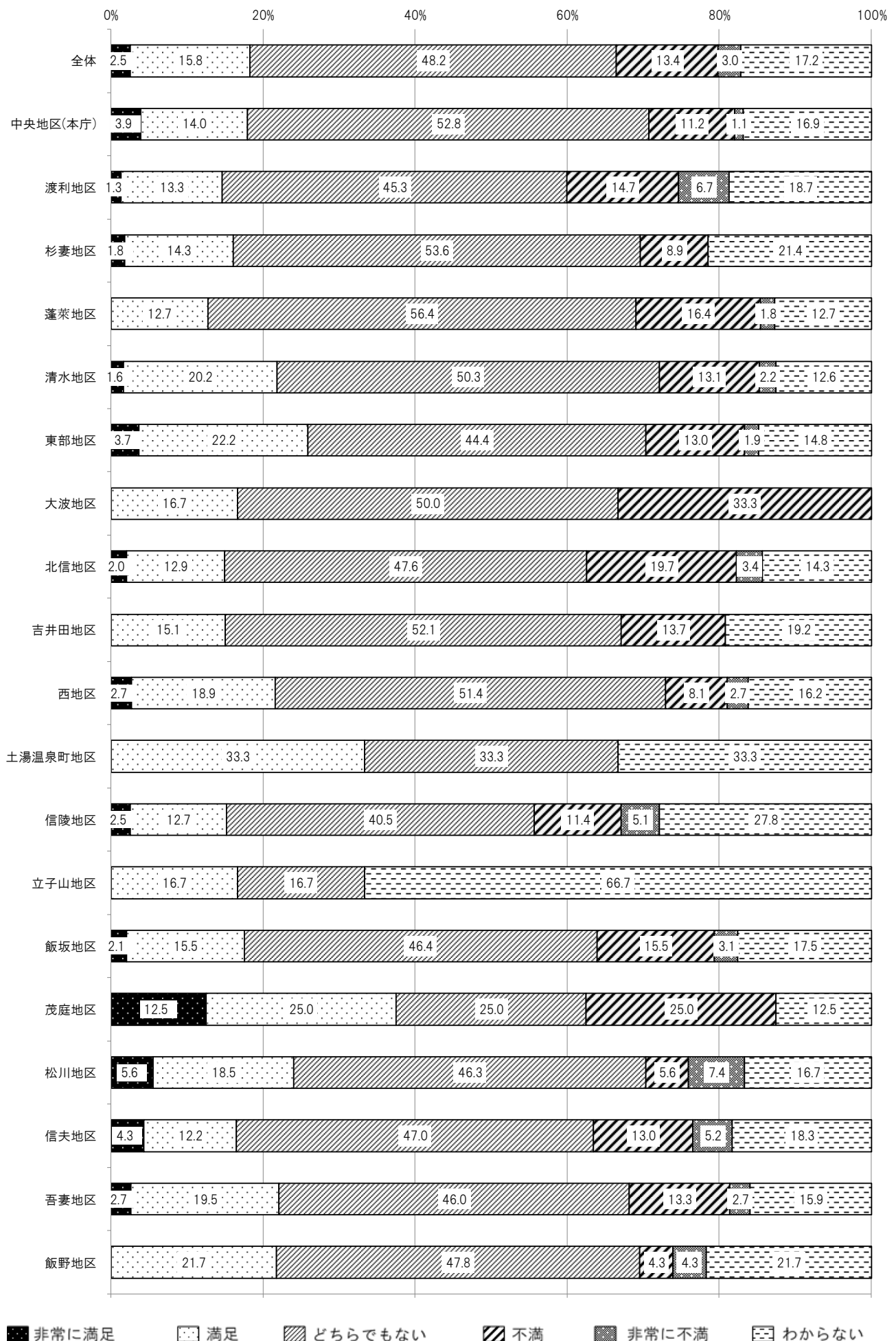
## 【再生可能エネルギーの推進×性別 クロス集計】



## 【再生可能エネルギーの推進×年齢 クロス集計】



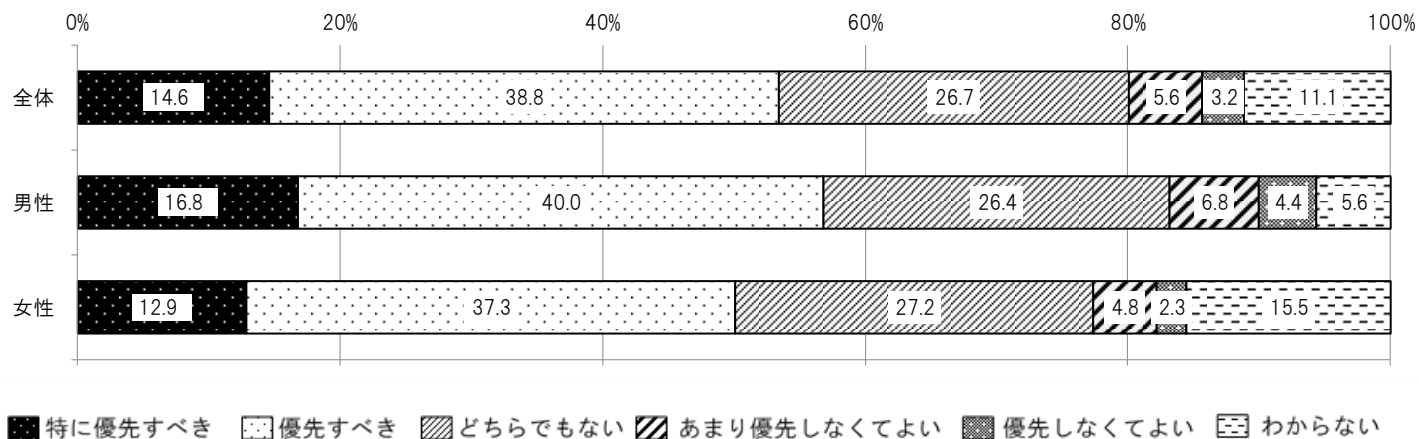
# 【再生可能エネルギーの推進×居住地区 クロス集計】



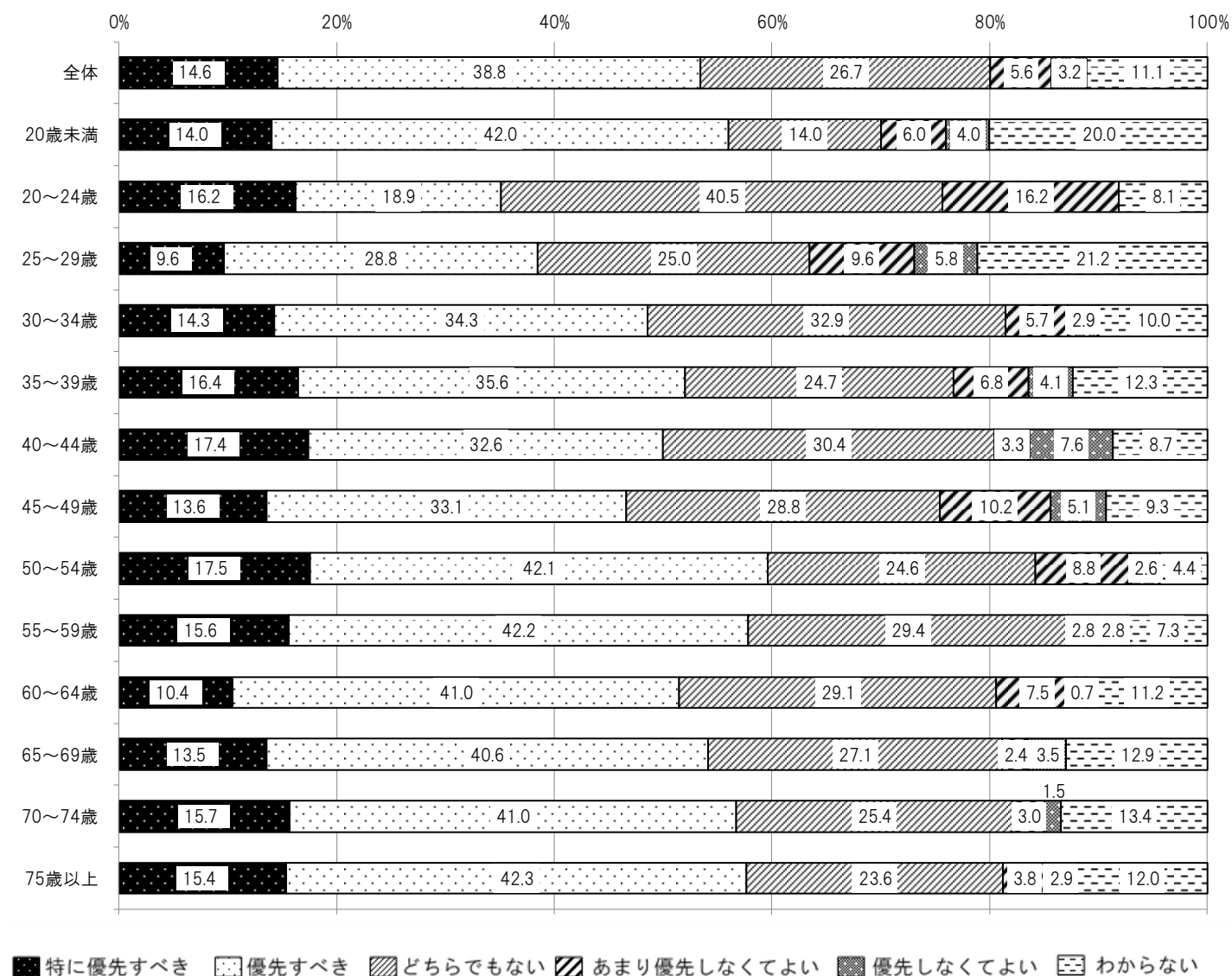
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

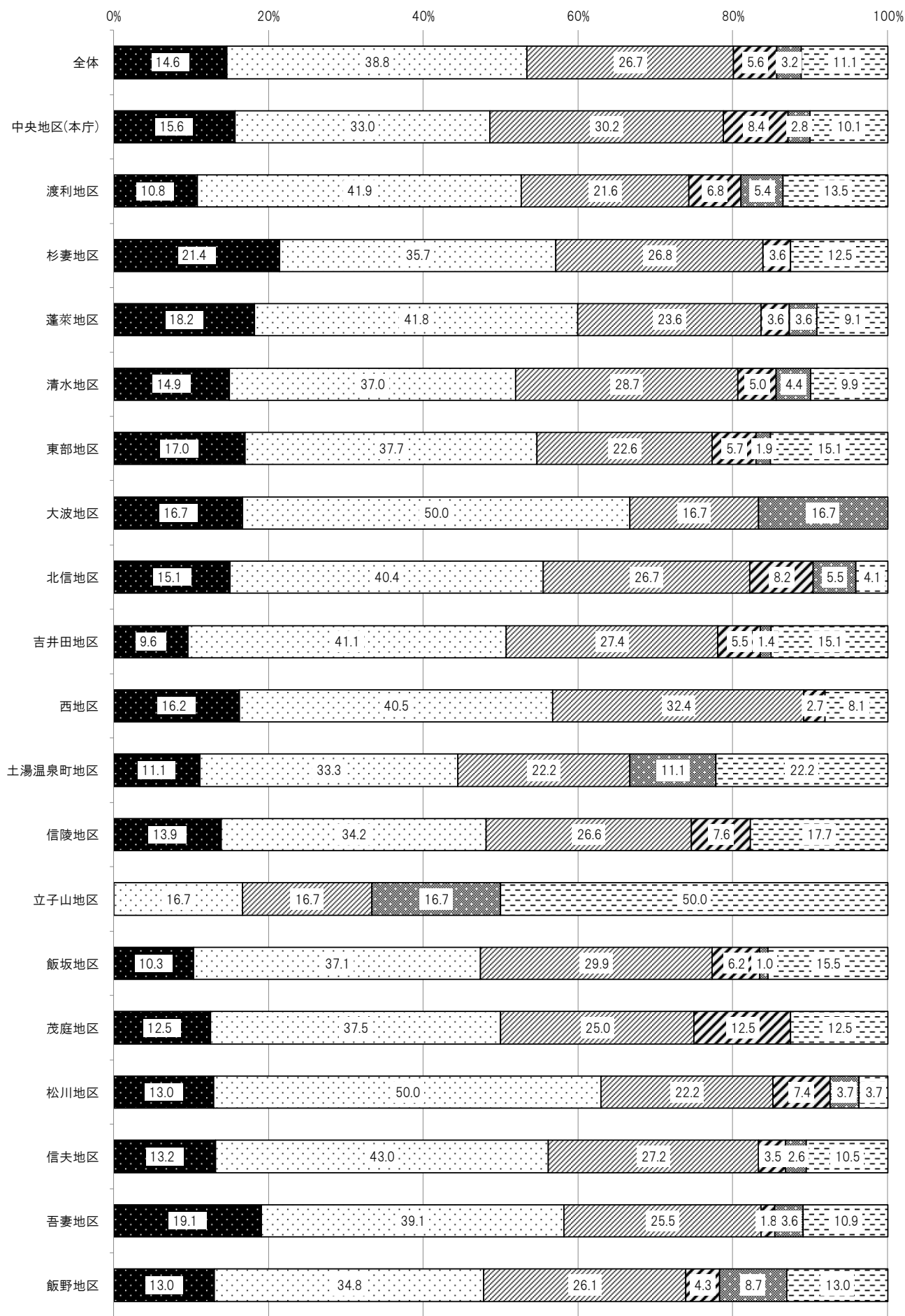
### 【再生可能エネルギーの推進×性別 クロス集計】



### 【再生可能エネルギーの推進×年齢 クロス集計】



# 【再生可能エネルギーの推進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 5-2 住みよい環境の形成

豊かな環境や景観、住まいなどを良好な状態に保持することで、健康を保護し、生活環境や自然環境を適正に保全しています。

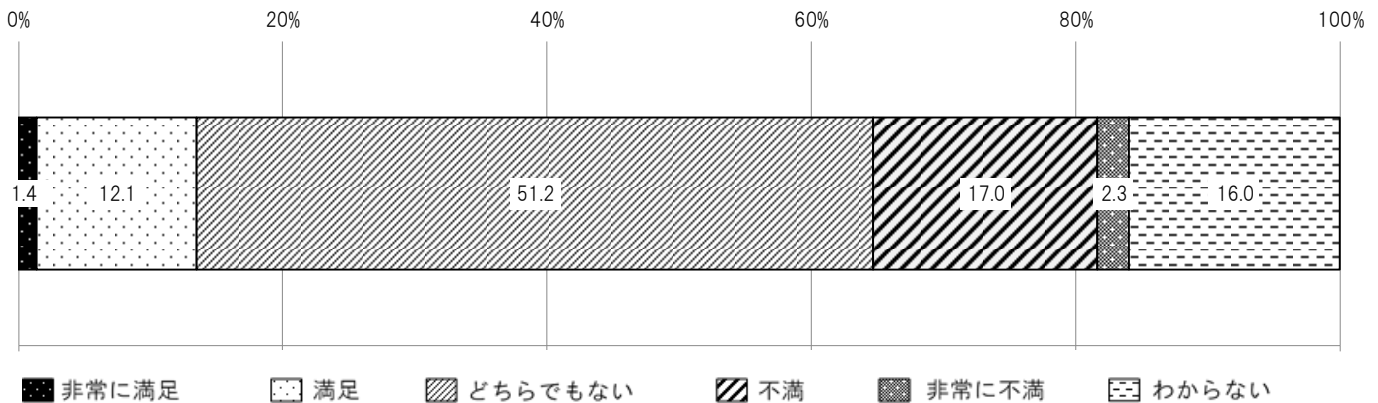
(例) ①地球温暖化防止に対する市民意識の高揚を図るための取り組み

②福島らしさのある自然景観、眺望景観などの保全

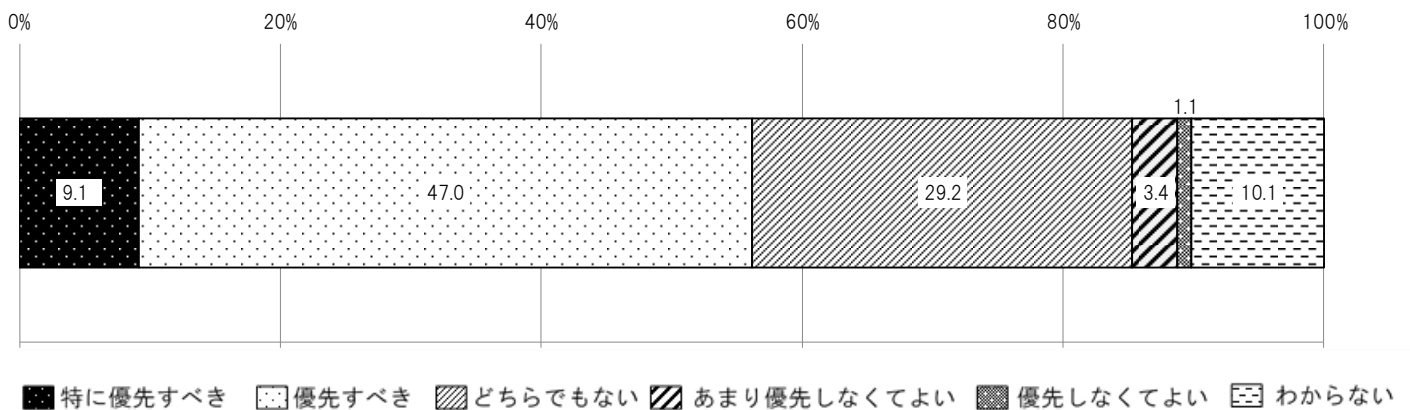
③空き家所有者などへの管理意識の啓発、空き家の市場流通とその発生の抑制

④民間建築物の耐震診断などに対する助成

### 満足度 指数2.9(27位)



### 優先度 指数3.7(19位)

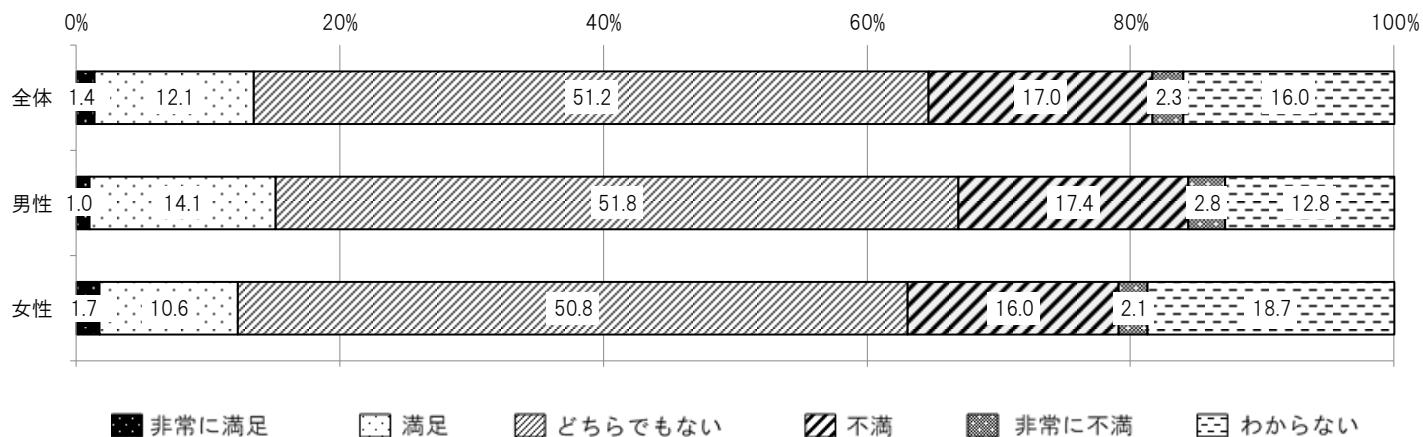


#### 【満足度と優先度の構成比】

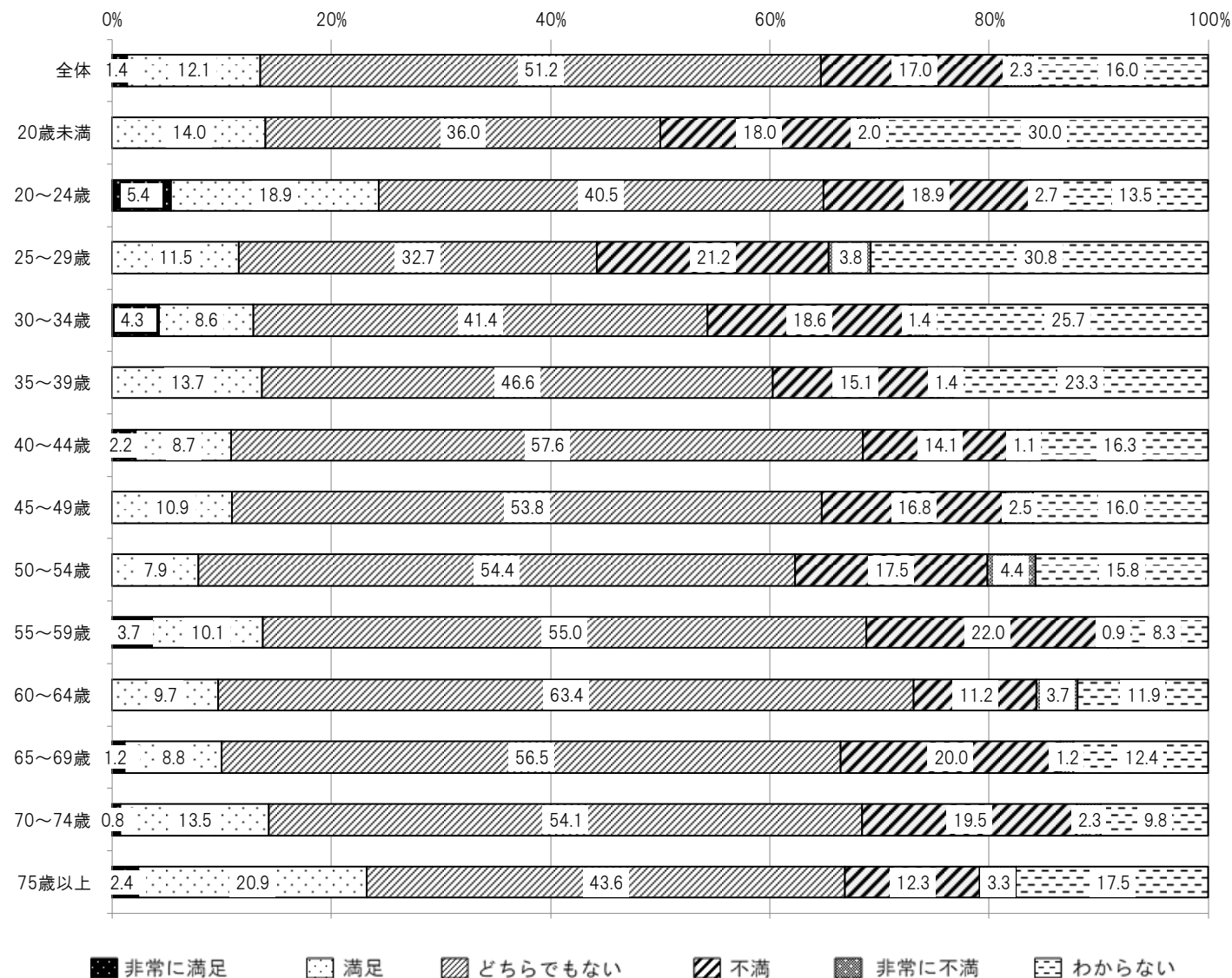
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	9.1	47.0	29.2	3.4	1.1	10.1
非常に満足	1.4	1.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	12.1	1.4	9.2	0.9	0.4	0.1	0.1
どちらでもない	51.2	2.5	19.9	24.7	2.0	0.4	1.7
不満	17.0	2.5	11.9	2.0	0.3	0.0	0.3
非常に不満	2.3	0.9	1.0	0.1	0.1	0.2	0.1
わからない	16.0	0.8	4.8	1.4	0.6	0.4	8.0

# ① 満足度

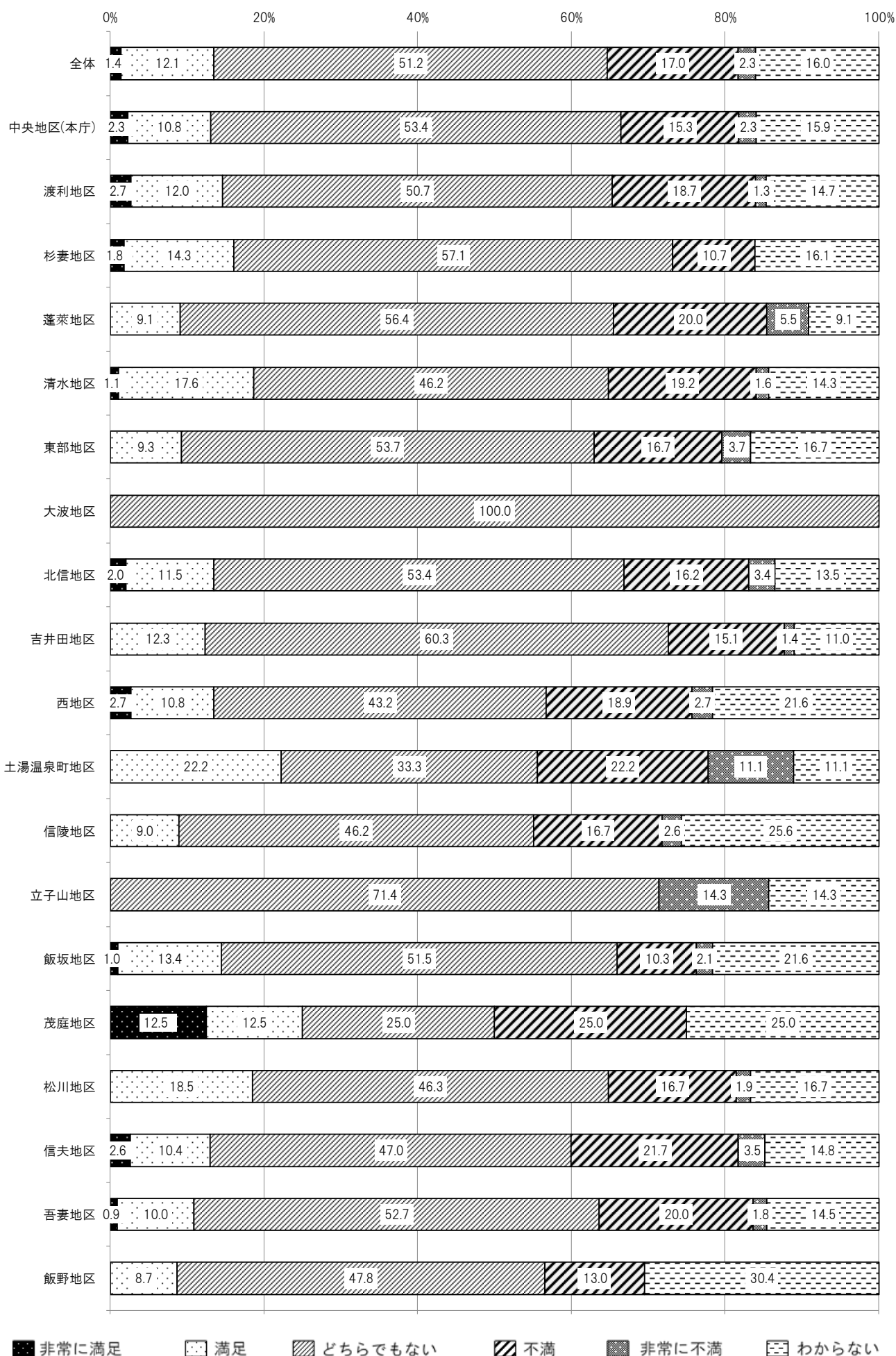
## 【住みよい環境の形成×性別 クロス集計】



## 【住みよい環境の形成×年齢 クロス集計】

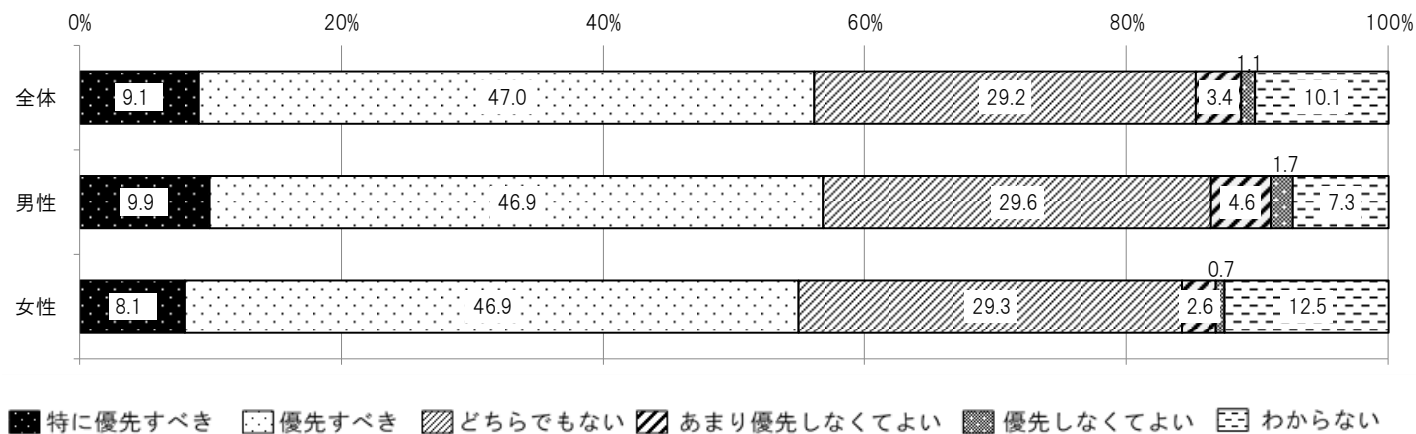


# 【住みよい環境の形成×居住地区 クロス集計】

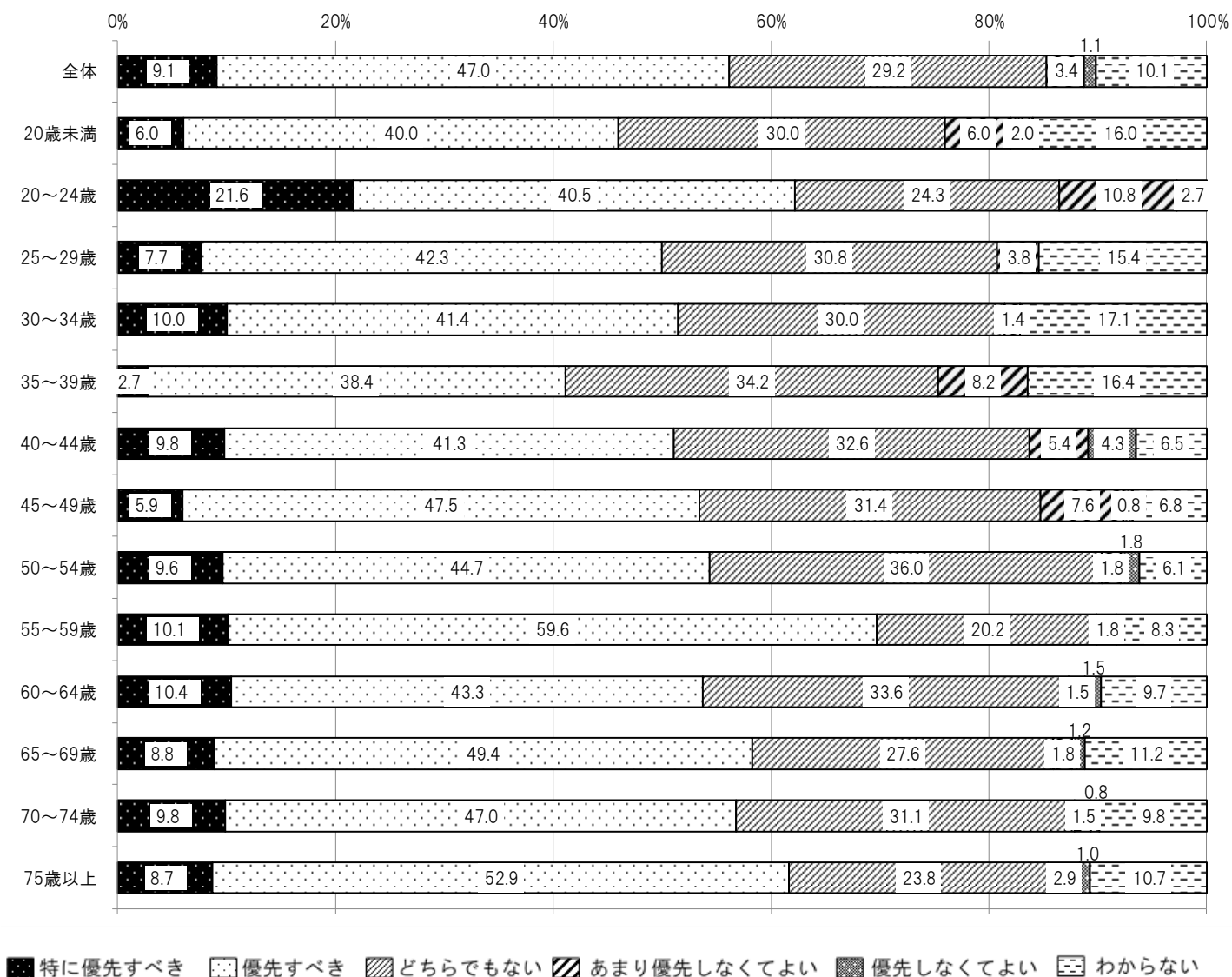


## ② 優先度

### 【住みよい環境の形成×性別 クロス集計】

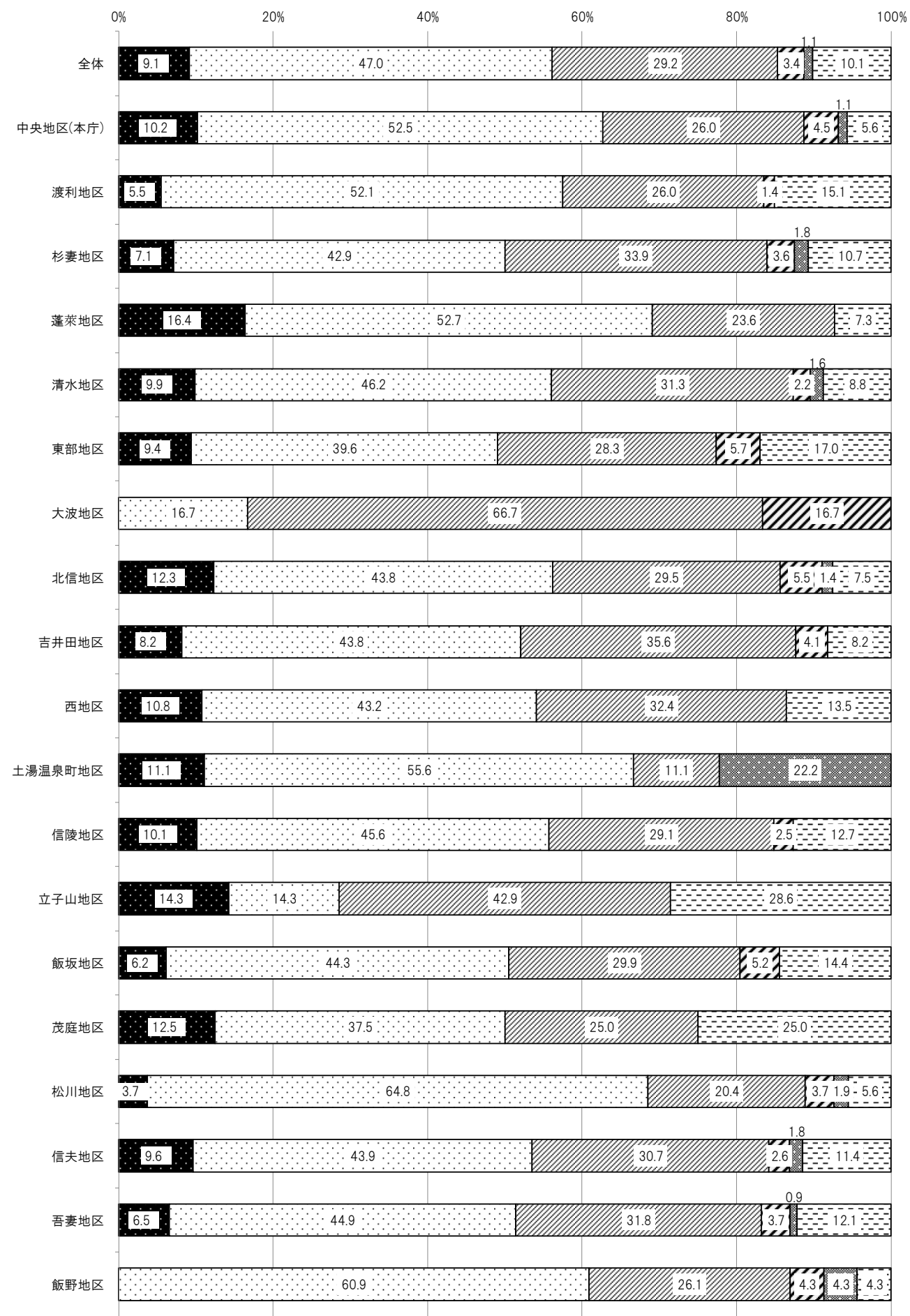


### 【住みよい環境の形成×年齢 クロス集計】





# 【住みよい環境の形成×居住地区 クロス集計】



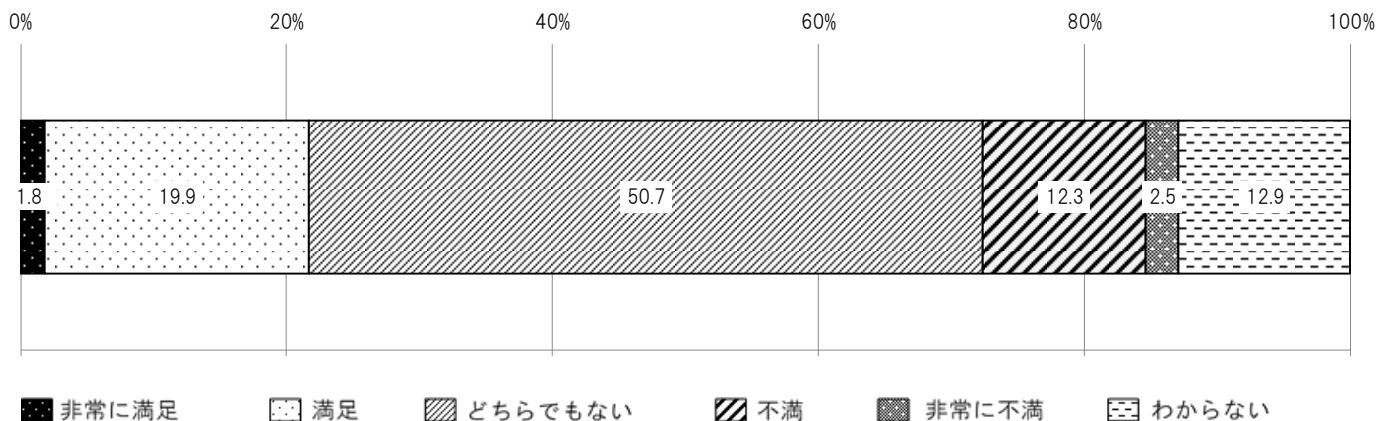
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 5-3 地球環境への負荷の低減

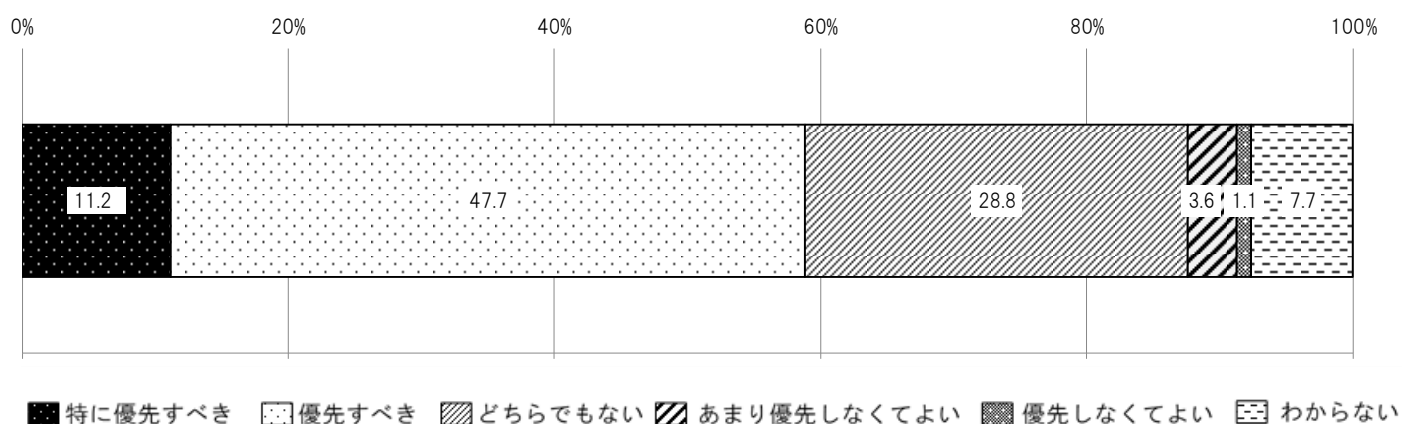
市民一人一人の地球環境を守り続ける意識の高揚を図り、市民・民間事業者・行政が協働し、地球環境への負荷を低減するまちづくりを進めています。

- (例) ①消費電力の低減と灯具の長寿命化を図るための街路灯のLED化の推進  
②ごみ減量化やリサイクルに関する広報・啓発

#### 満足度 指数3.1 (12位)



#### 優先度 指数3.7 (16位)

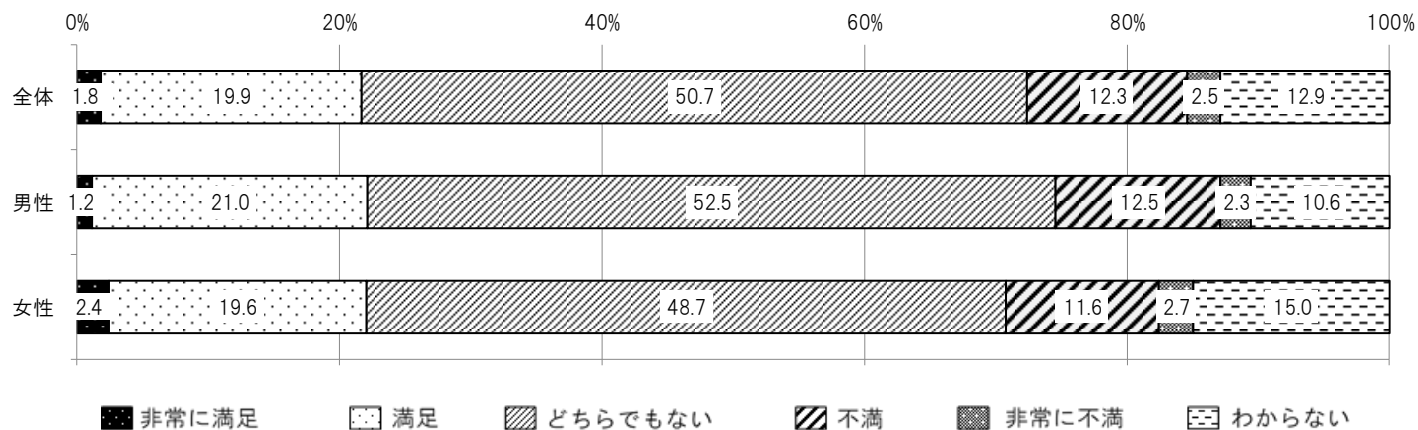


#### 【満足度と優先度の構成比】

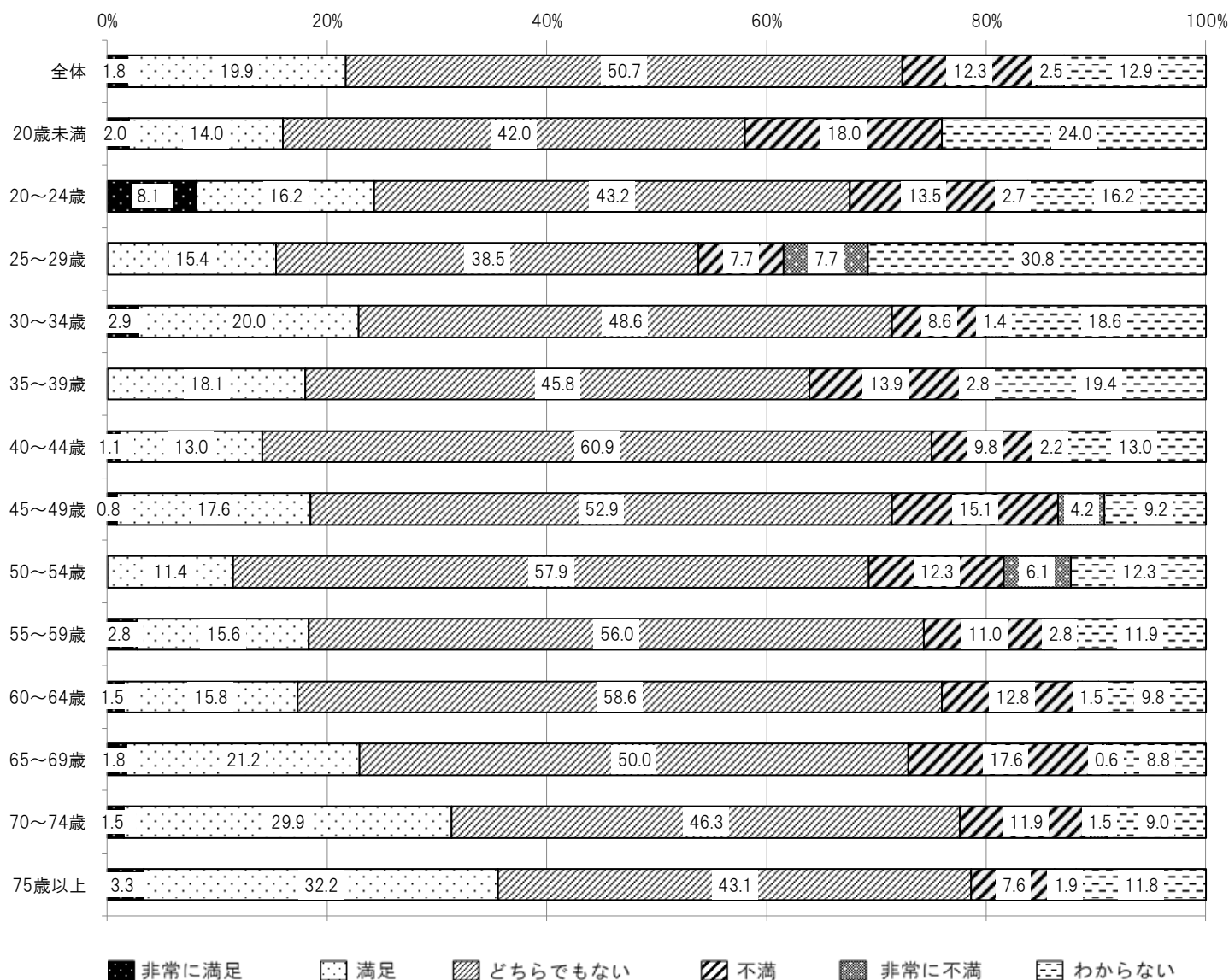
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	11.2	47.7	28.8	3.6	1.1	7.7
非常に満足	1.8	1.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	19.9	2.5	14.3	2.0	0.8	0.2	0.0
どちらでもない	50.7	2.8	19.9	23.8	2.3	0.4	1.5
不満	12.3	2.3	8.5	1.1	0.3	0.0	0.0
非常に不満	2.5	1.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない	12.9	0.7	3.7	1.7	0.2	0.4	6.2

# ① 満足度

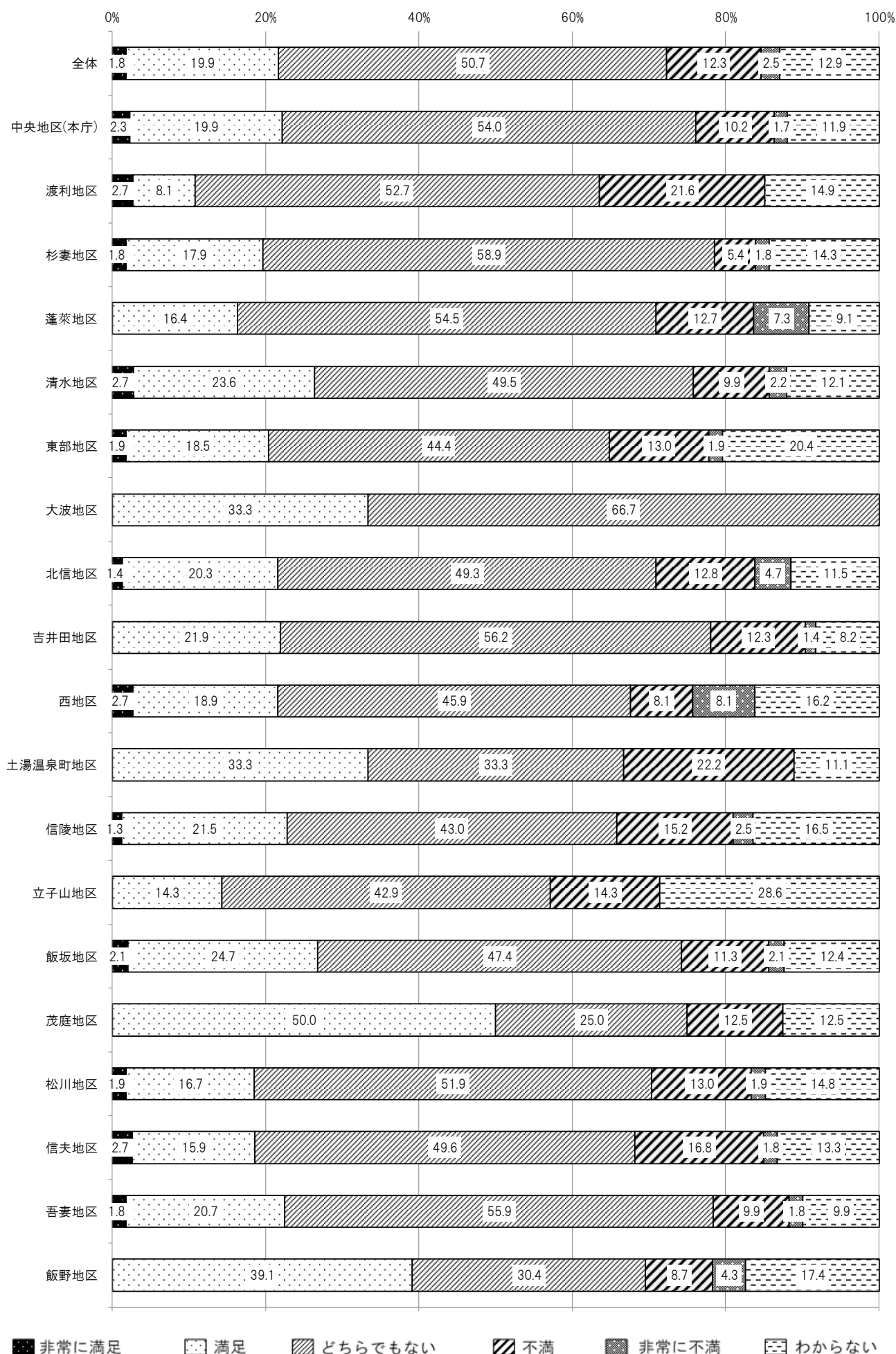
## 【地球環境への負荷の低減×性別 クロス集計】



## 【地球環境への負荷の低減×年齢 クロス集計】



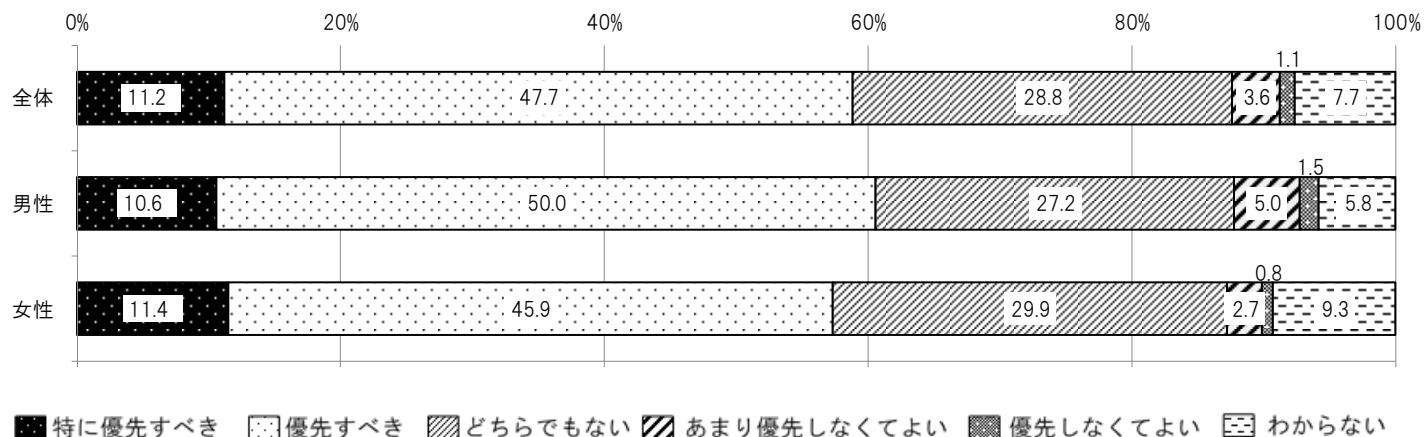
# 【地球環境への負荷の低減×居住地区 クロス集計】



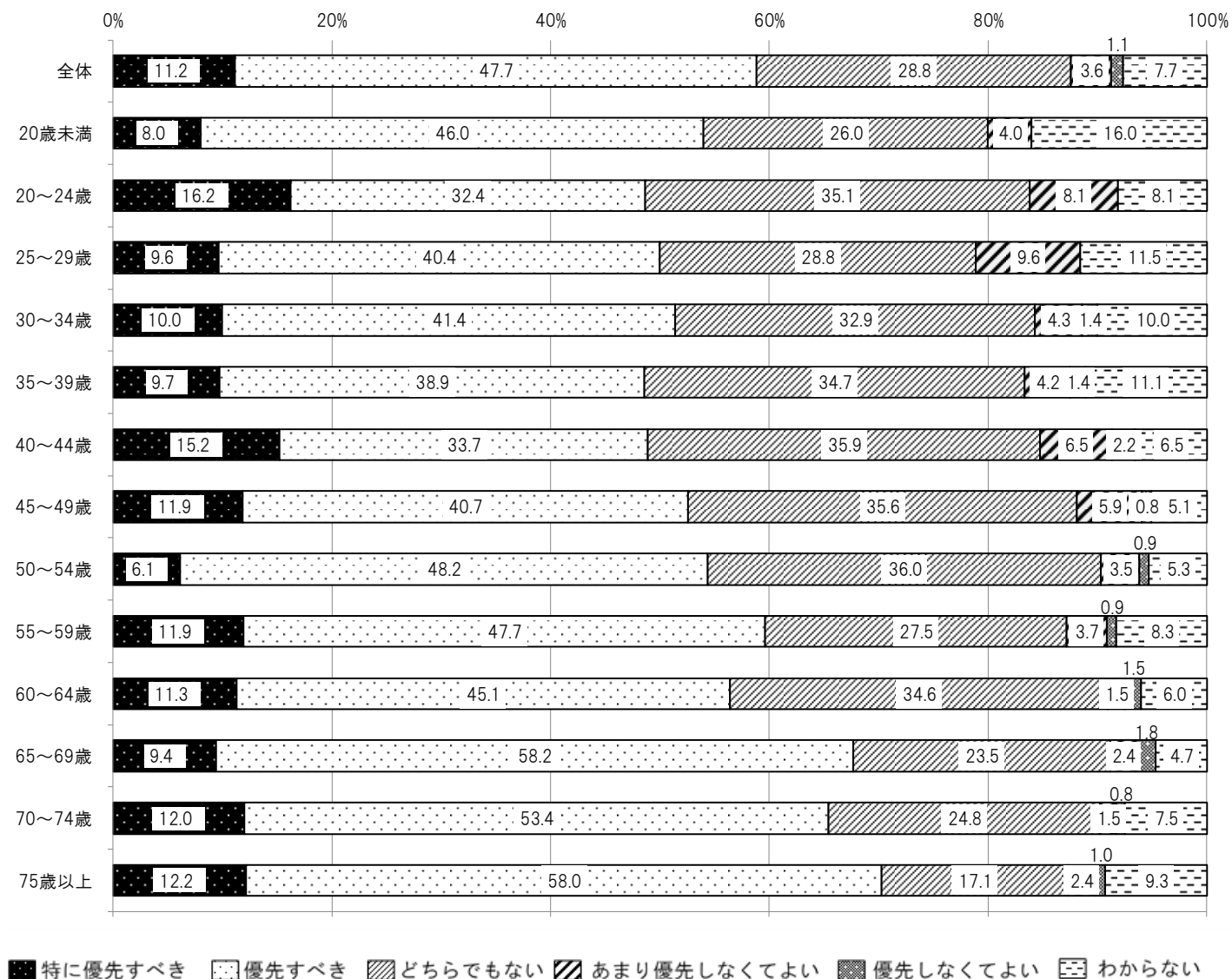
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

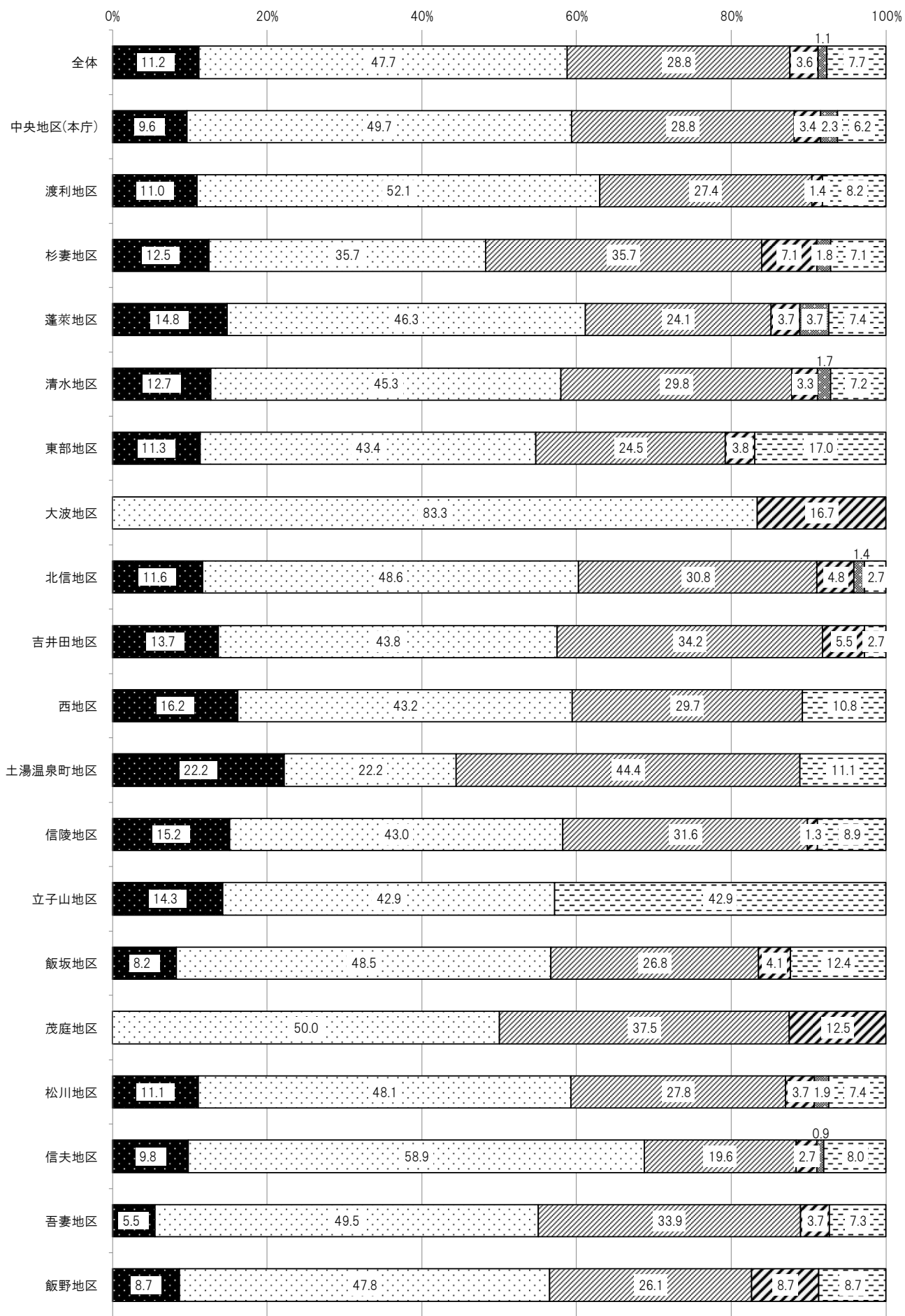
### 【地球環境への負荷の低減×性別 クロス集計】



### 【地球環境への負荷の低減×年齢 クロス集計】



# 【地球環境への負荷の低減×居住地区 クロス集計】



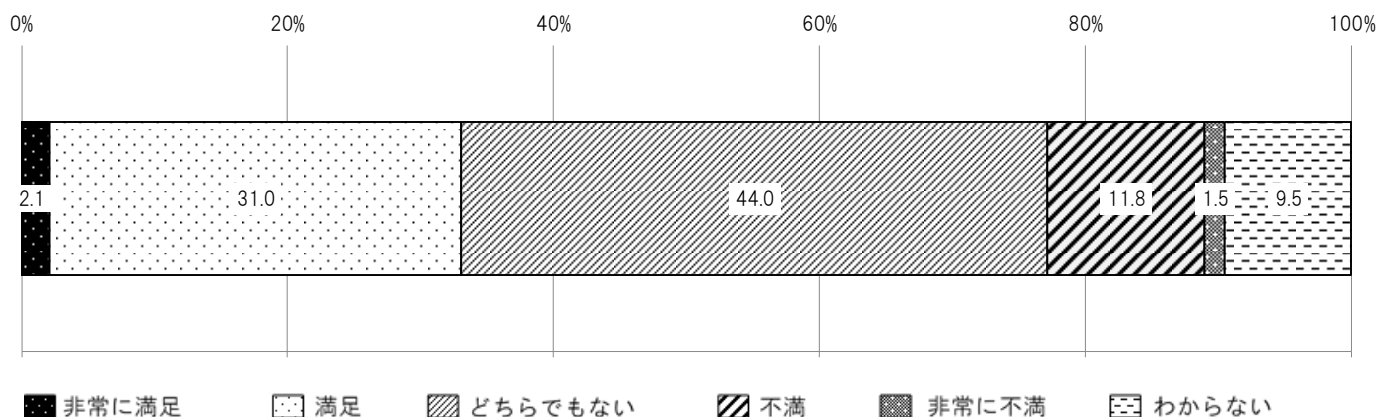
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 5-4 環境衛生の向上

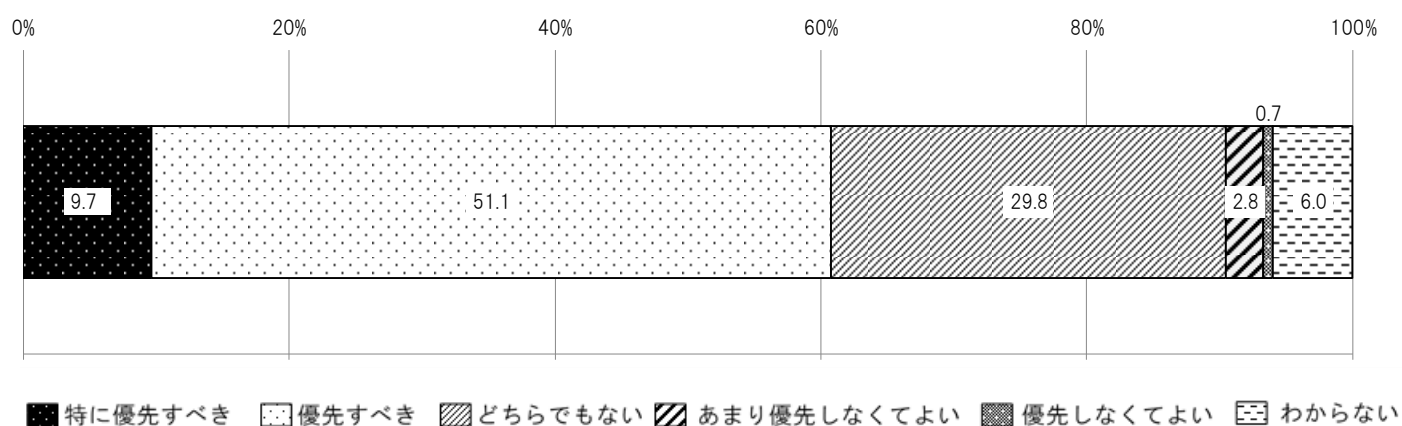
清潔で快適な都市環境を守るため、環境衛生の向上に努めています。

- (例) ①生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るための下水道施設の整備及び合併処理浄化槽の設置
- ②市民との協働によるごみのない美しい環境づくりの推進
- ③新最終処分場や新斎場の整備

### 満足度 指数3.2(4位)



### 優先度 指数3.7(15位)

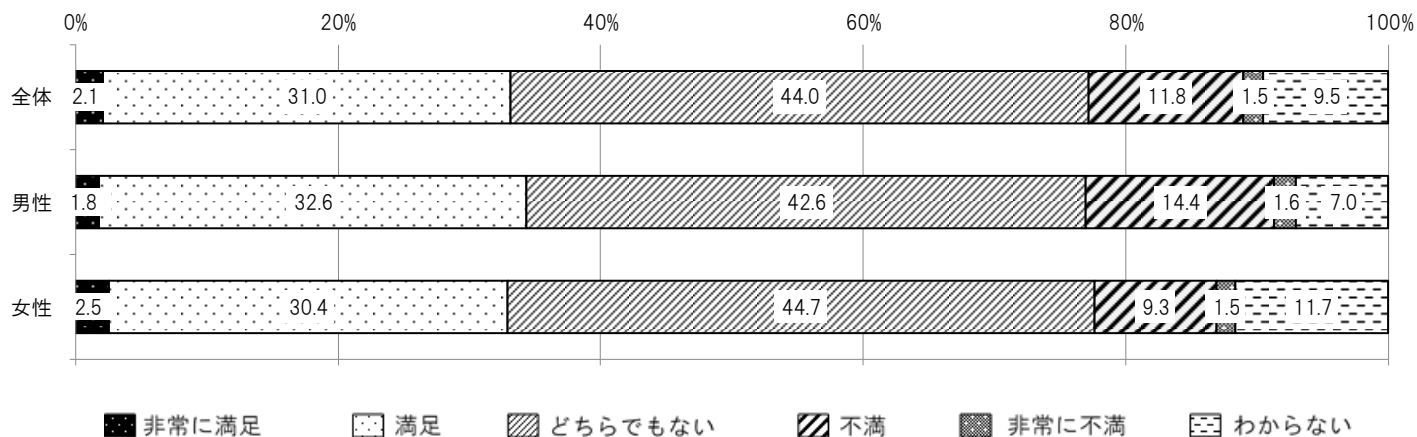


### 【満足度と優先度の構成比】

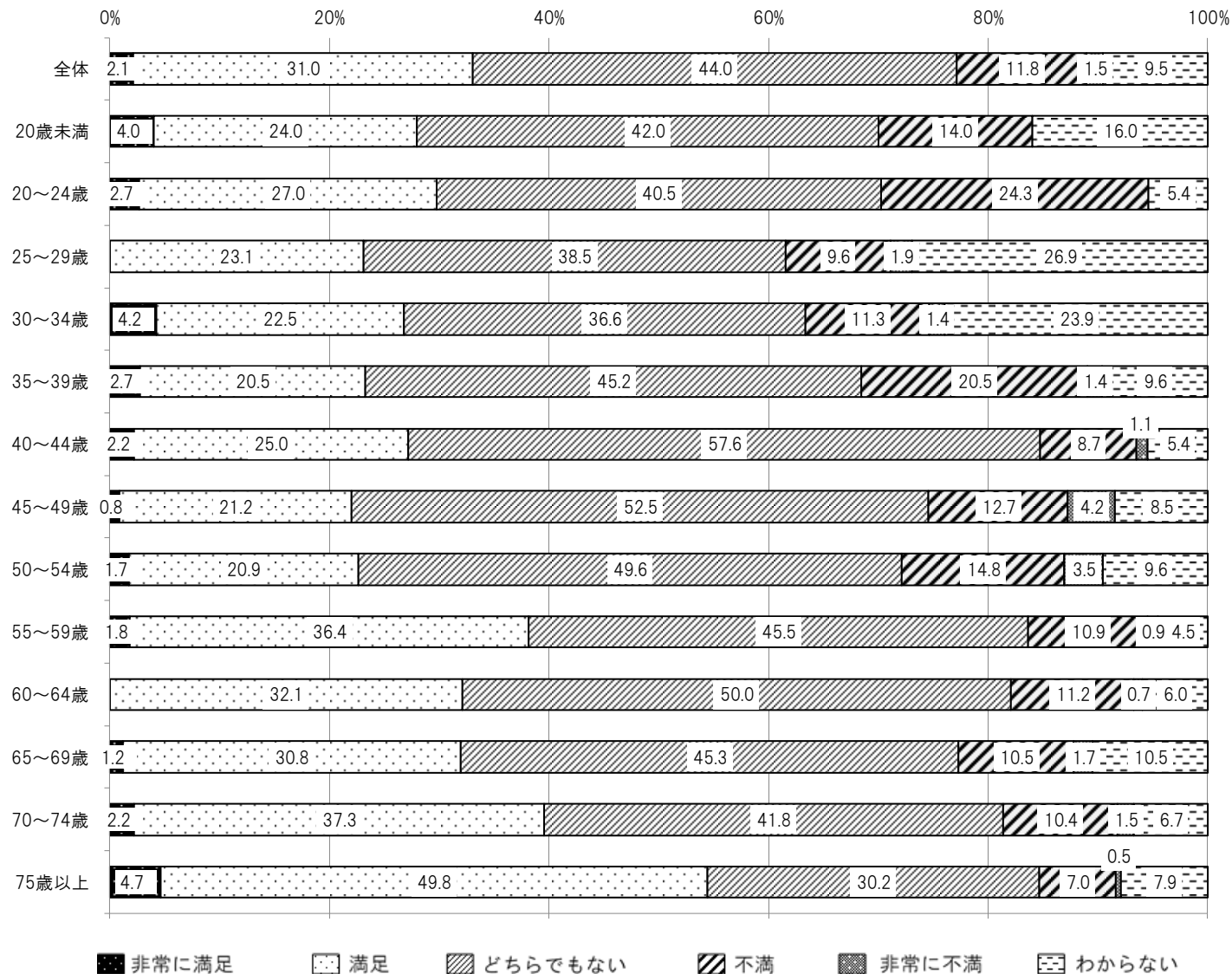
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	9.7	51.1	29.8	2.8	0.7	6.0
非常に満足	2.1	1.2	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0
満足	31.0	2.0	21.9	5.4	1.2	0.3	0.2
どちらでもない	44.0	2.2	16.9	22.4	1.3	0.2	0.9
不満	11.8	2.5	8.1	0.9	0.1	0.0	0.2
非常に不満	1.5	1.1	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	9.5	0.6	3.2	0.9	0.1	0.1	4.6

# ① 満足度

## 【環境衛生の向上×性別 クロス集計】

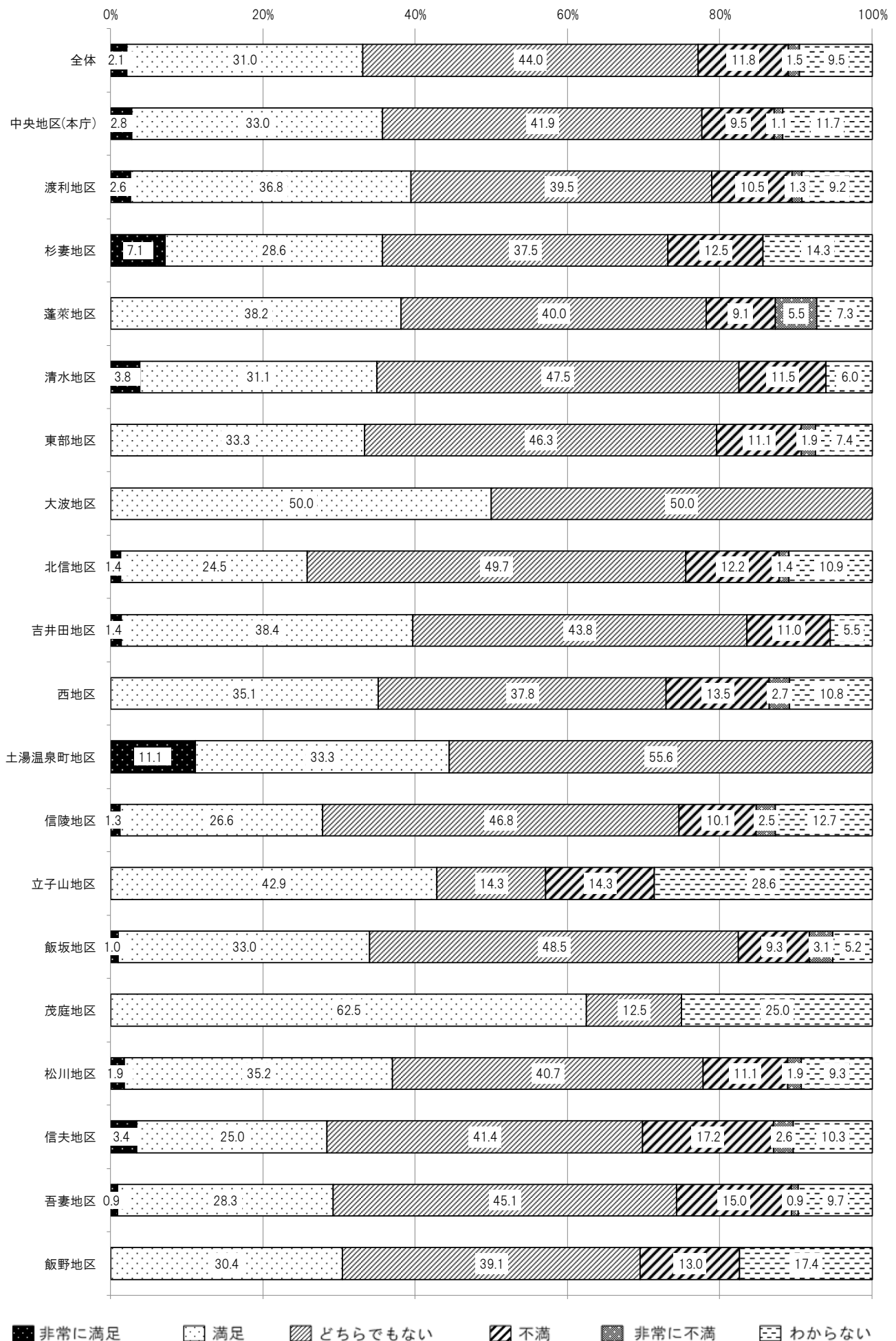


## 【環境衛生の向上×年齢 クロス集計】





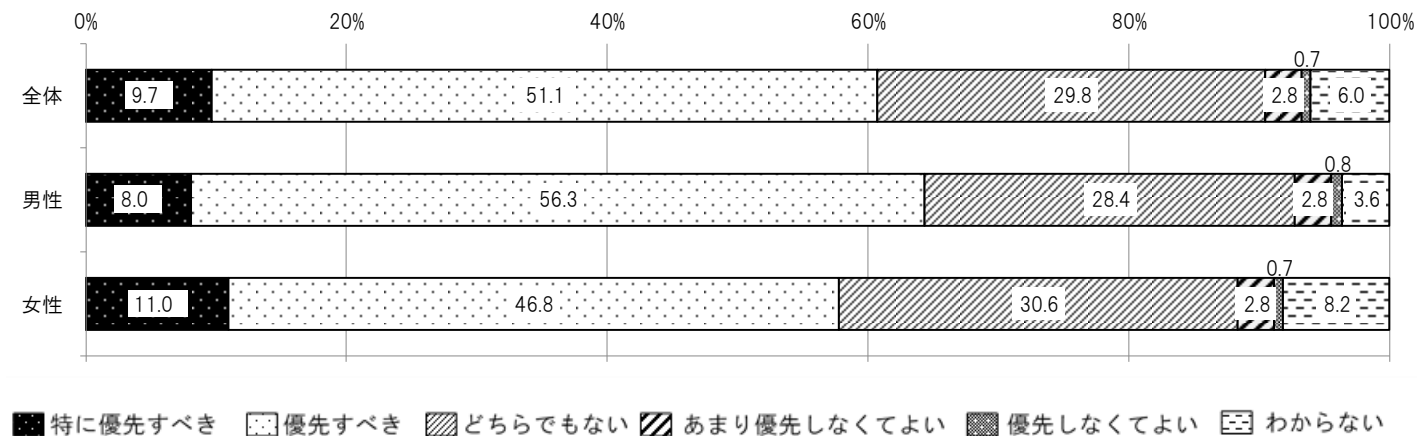
# 【環境衛生の向上×居住地区 クロス集計】



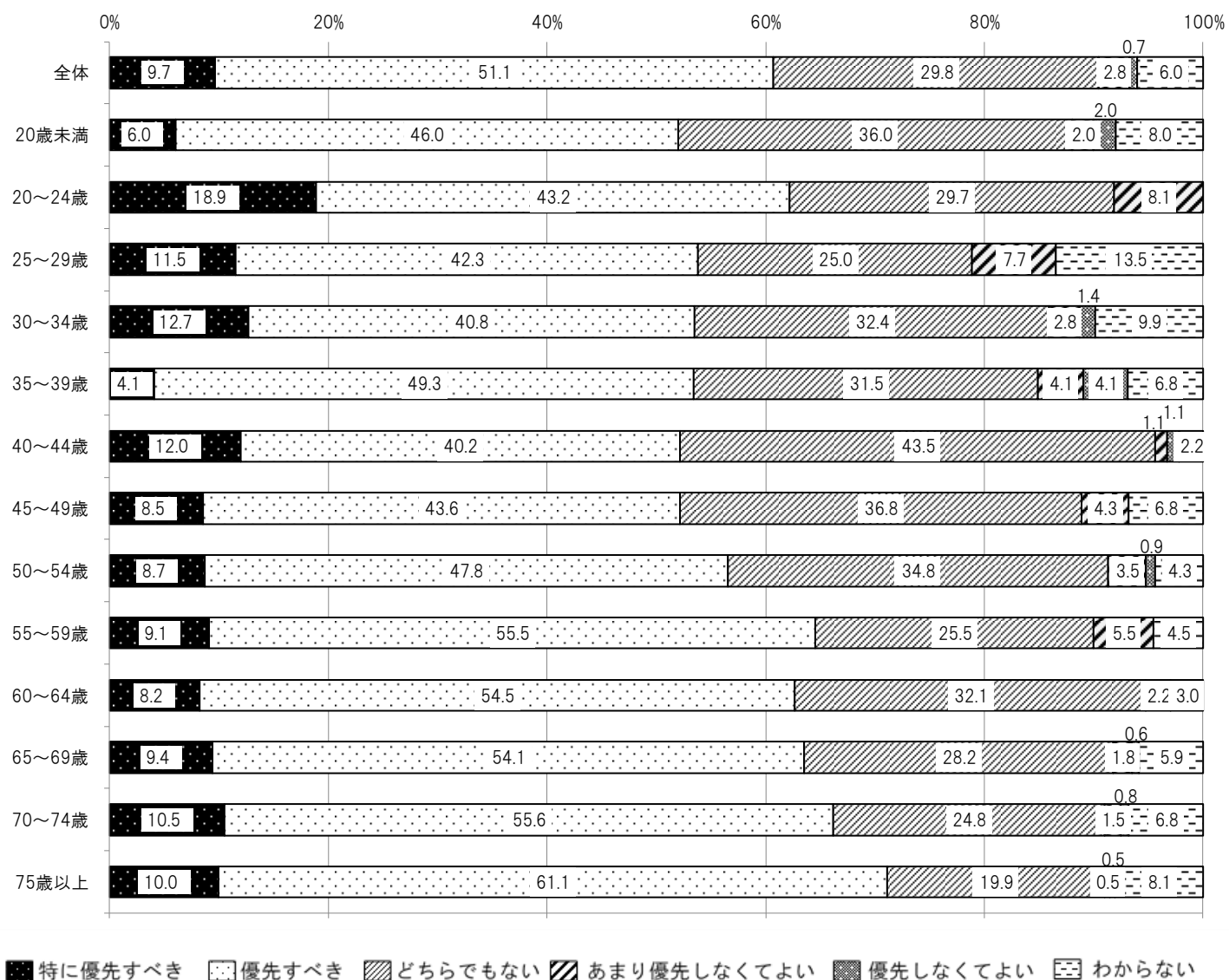
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

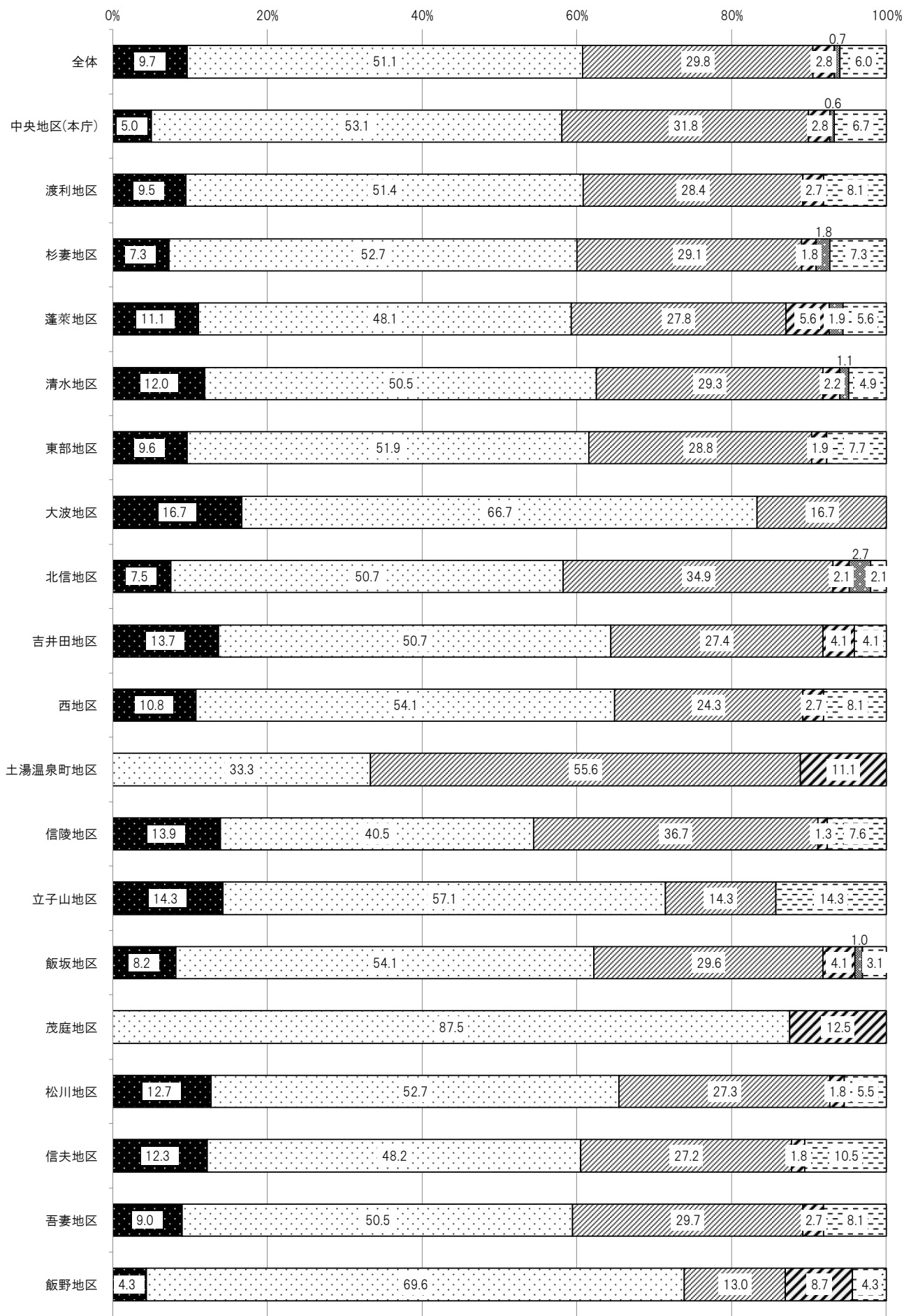
### 【環境衛生の向上×性別 クロス集計】



### 【環境衛生の向上×年齢 クロス集計】



# 【環境衛生の向上×居住地区 クロス集計】



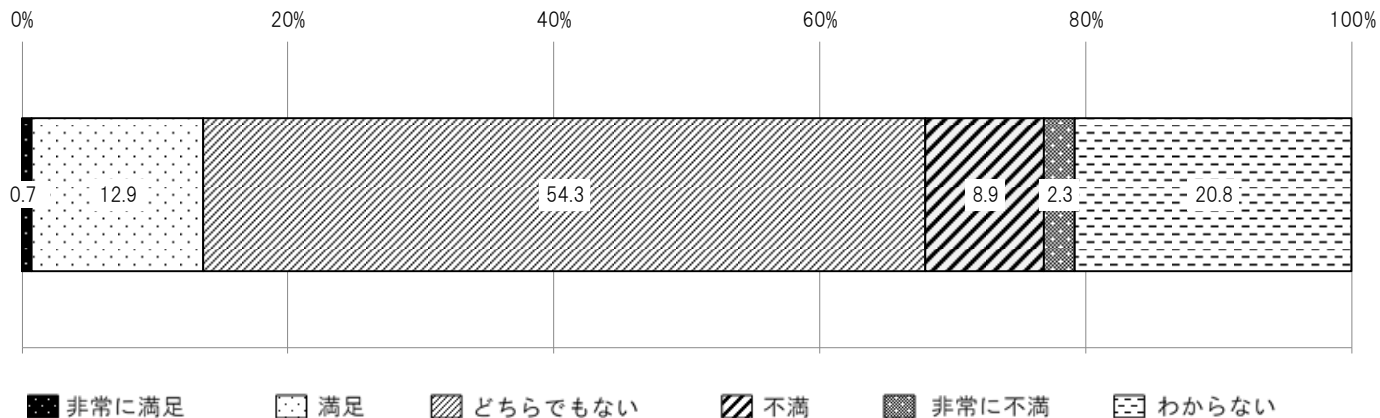
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 5-5 情報通信技術の活用

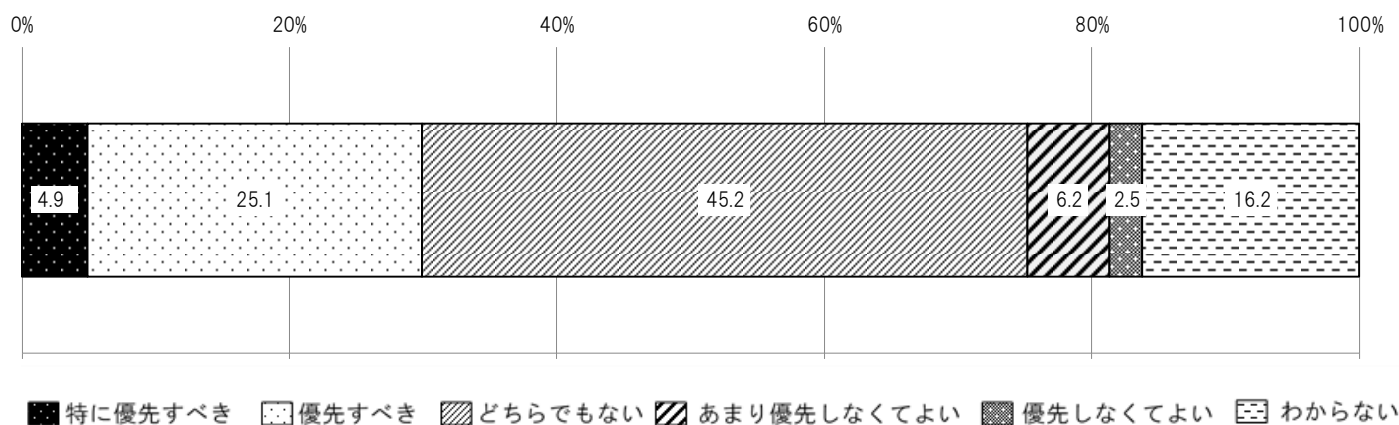
市民生活をより豊かにし、本市の魅力を発信する手段として、企業・団体などと連携を図りながら情報化を総合的に推進しています。

- (例) ①市ホームページを使いやすくリニューアルすることによる情報発信力の強化  
 ②市が保有する公共データなどを公開（オープンデータ化）

#### 満足度 指数3.0 (22位)



#### 優先度 指数3.3 (28位)

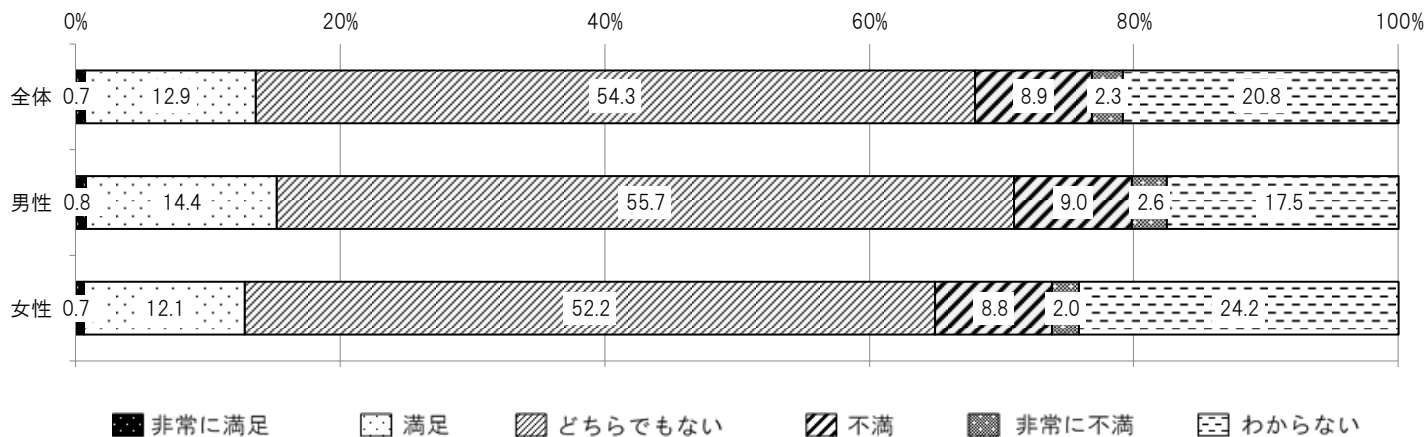


#### 【満足度と優先度の構成比】

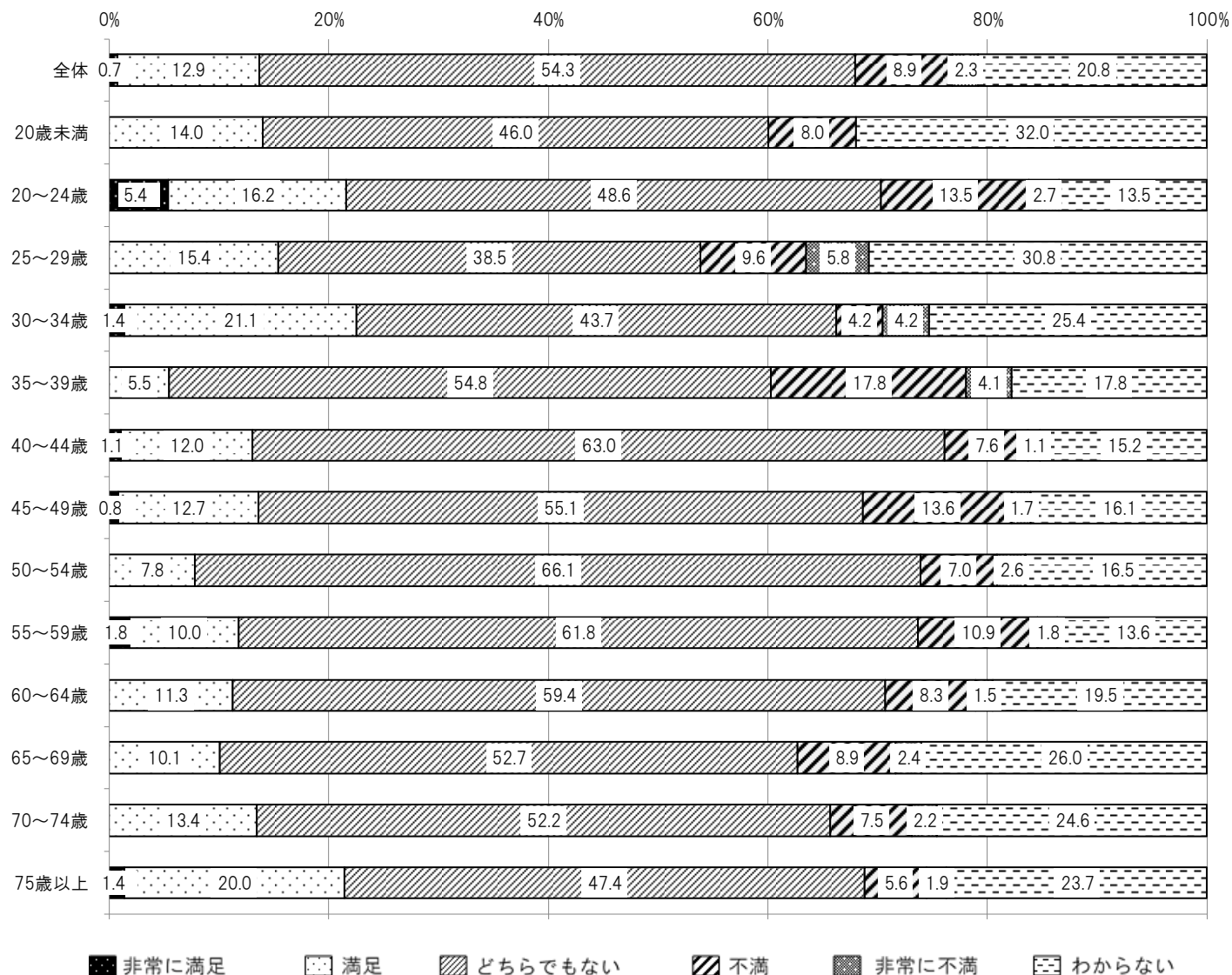
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	4.9	25.1	45.2	6.2	2.5	16.2
非常に満足	0.7	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
満足	12.9	1.0	7.9	2.8	0.6	0.3	0.3
どちらでもない	54.3	0.9	9.4	37.5	4.0	0.9	1.6
不満	8.9	1.2	4.3	2.2	0.7	0.1	0.4
非常に不満	2.3	1.2	0.7	0.2	0.1	0.2	0.0
わからない	20.8	0.2	2.7	2.3	0.8	0.9	13.9

# ① 満足度

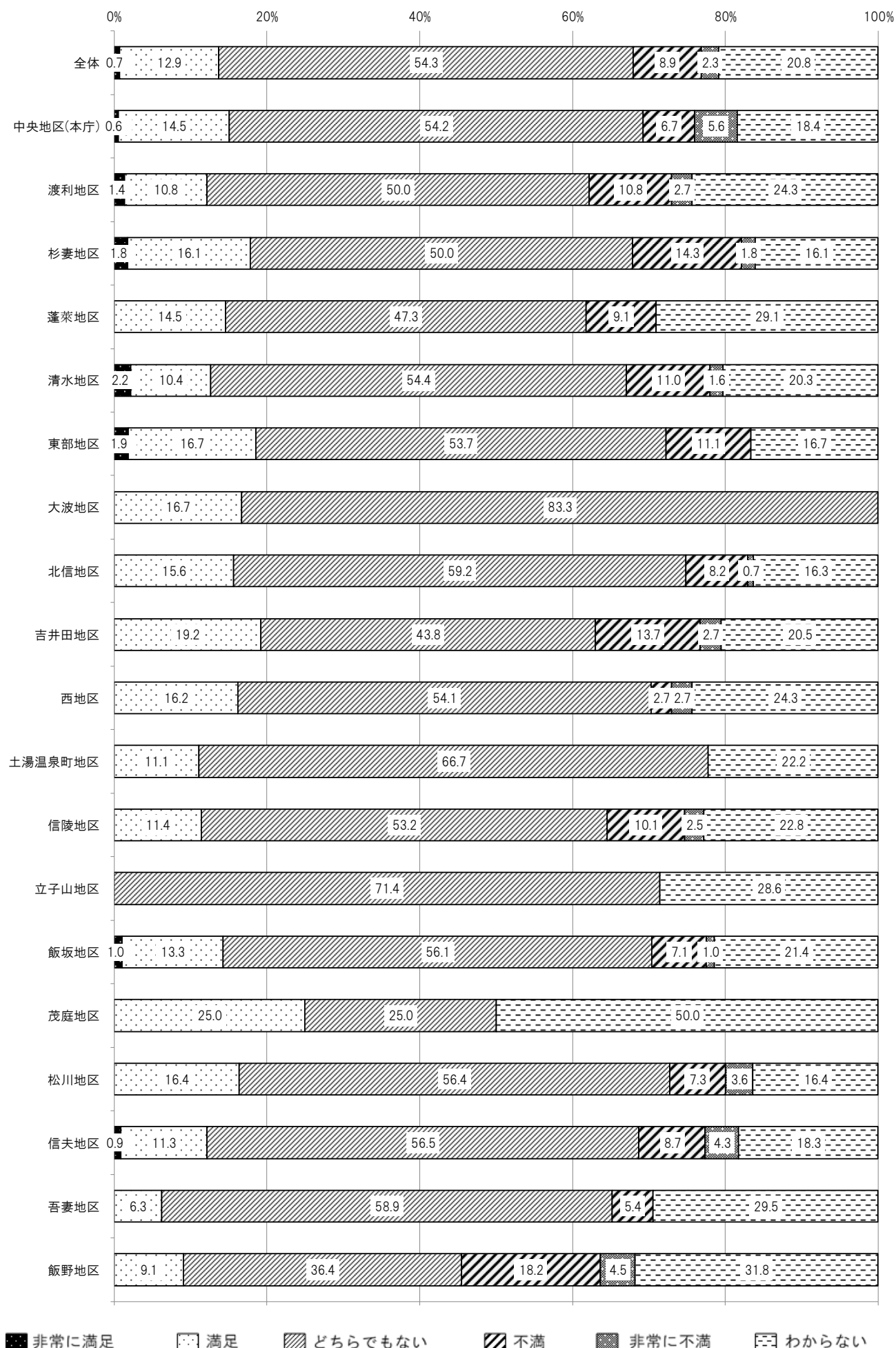
## 【情報通信技術の活用×性別 クロス集計】



## 【情報通信技術の活用×年齢 クロス集計】

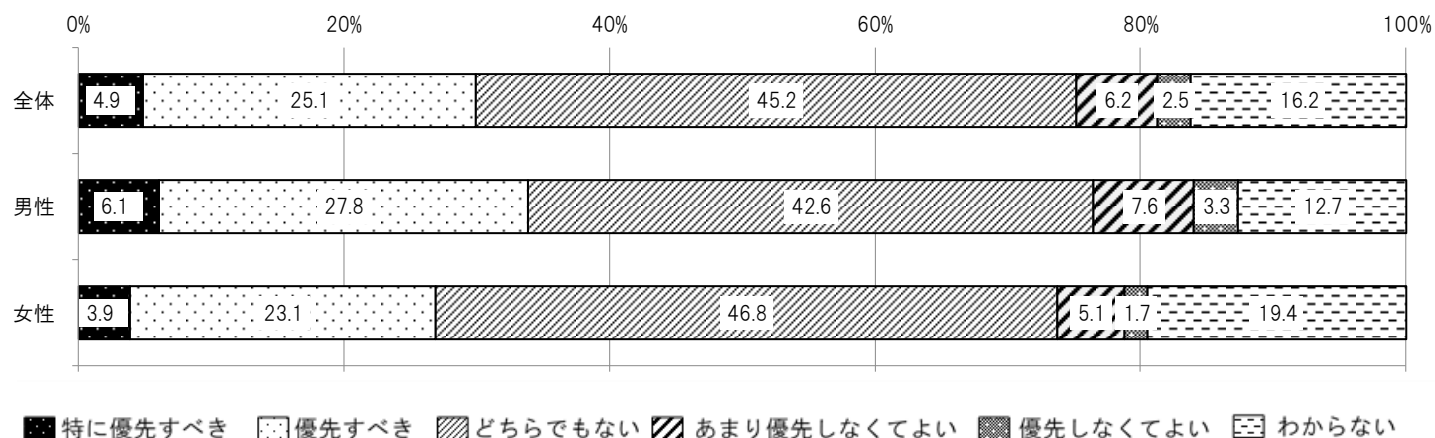


# 【情報通信技術の活用×居住地区 クロス集計】

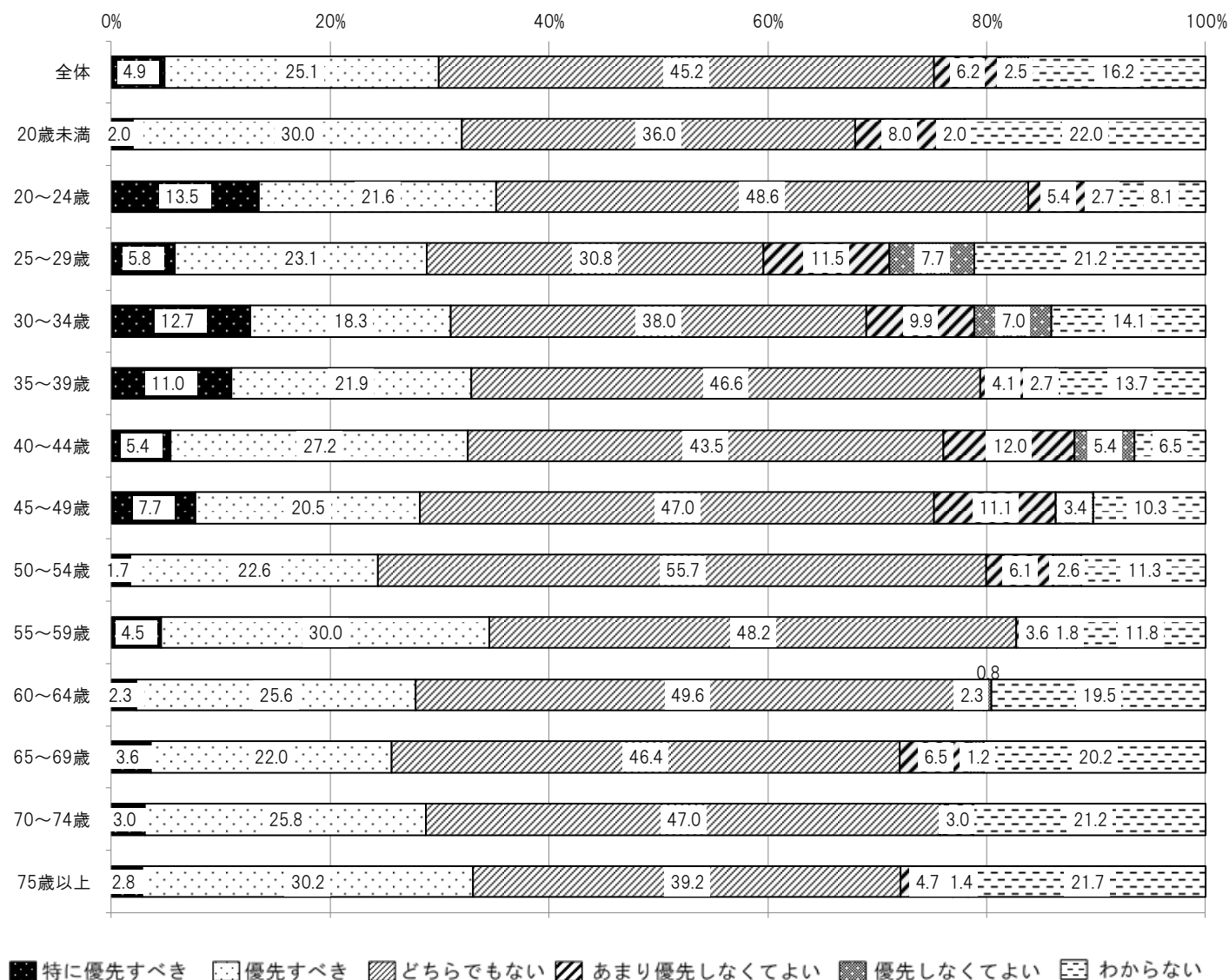


## ② 優先度

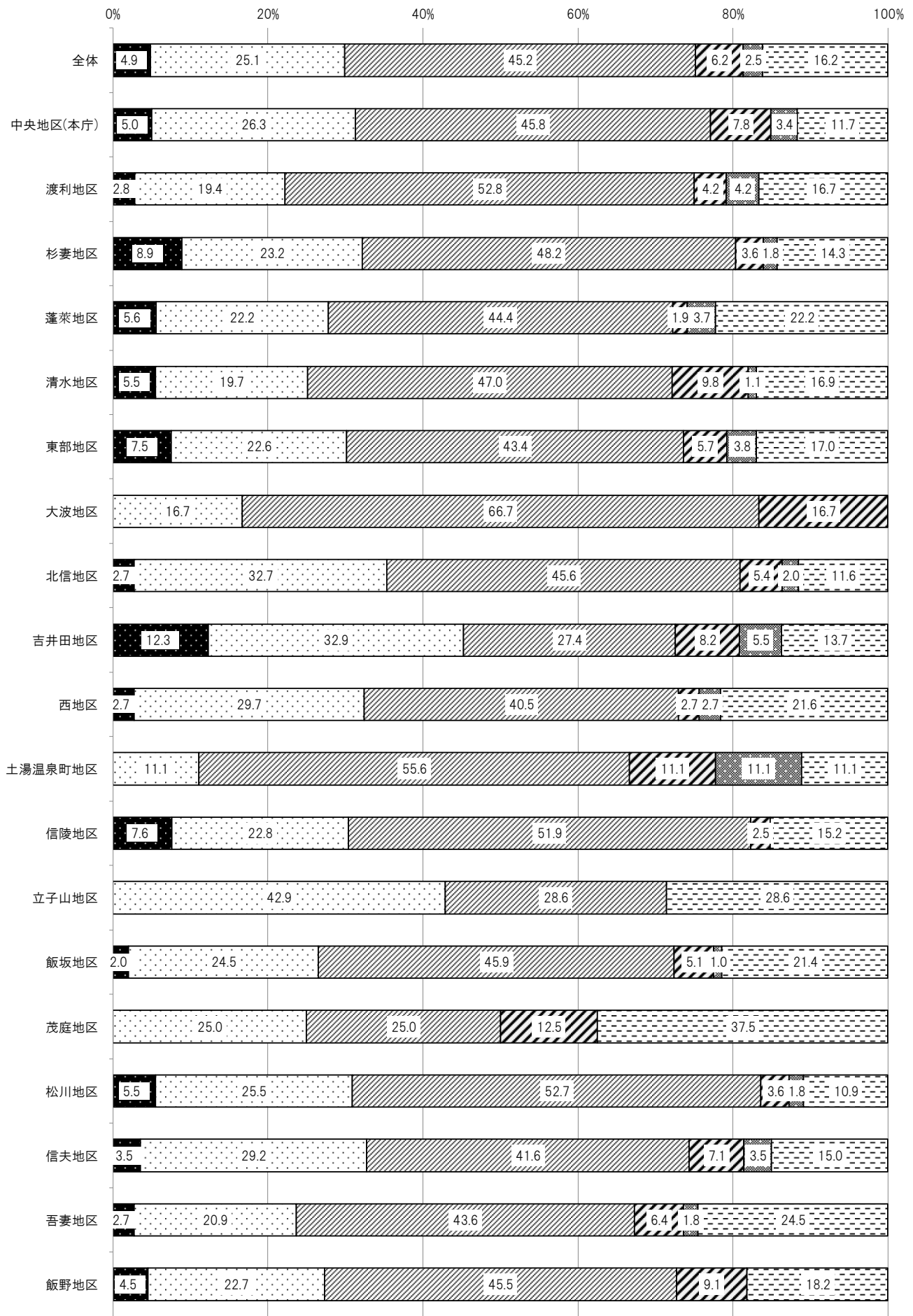
### 【情報通信技術の活用×性別 クロス集計】



### 【情報通信技術の活用×年齢 クロス集計】



# 【情報通信技術の活用×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない



## 5-6 安定的な水道水の供給

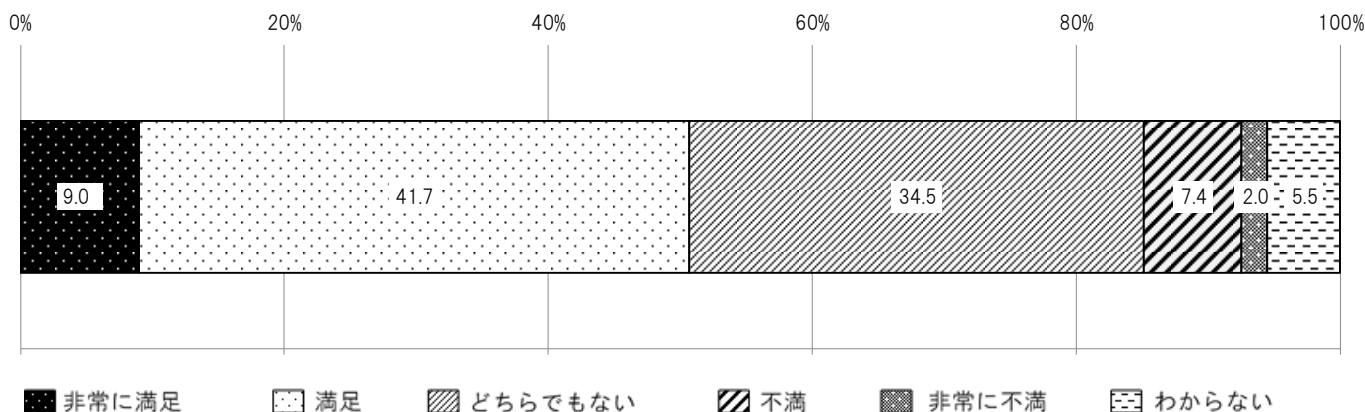
将来にわたって安全で良質な水を安定して供給するために、水質管理体制の強化や老朽施設の計画的な更新、維持管理などの整備を推進しています。

(例) ①安全でおいしい水道水を安定して供給するための老朽化した水道管の更新

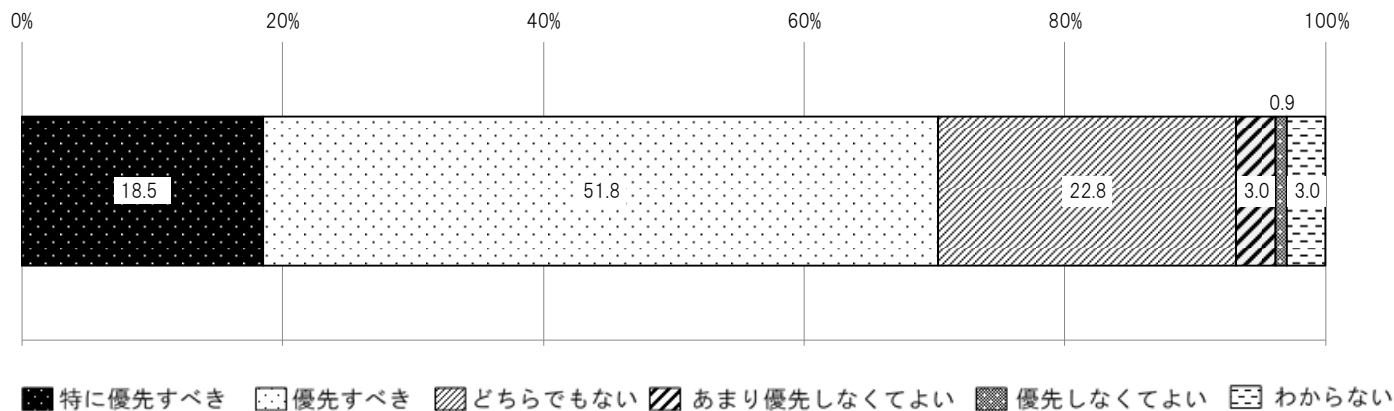
②災害時でも安定した供給体制を確立するための水道施設の耐震化

③モンドセレクション（世界的な品質評価コンテスト）最高金賞を受賞したペットボトル「ふくしまの水」の活用

### 満足度 指数3.5（1位）



### 優先度 指数3.9（7位）

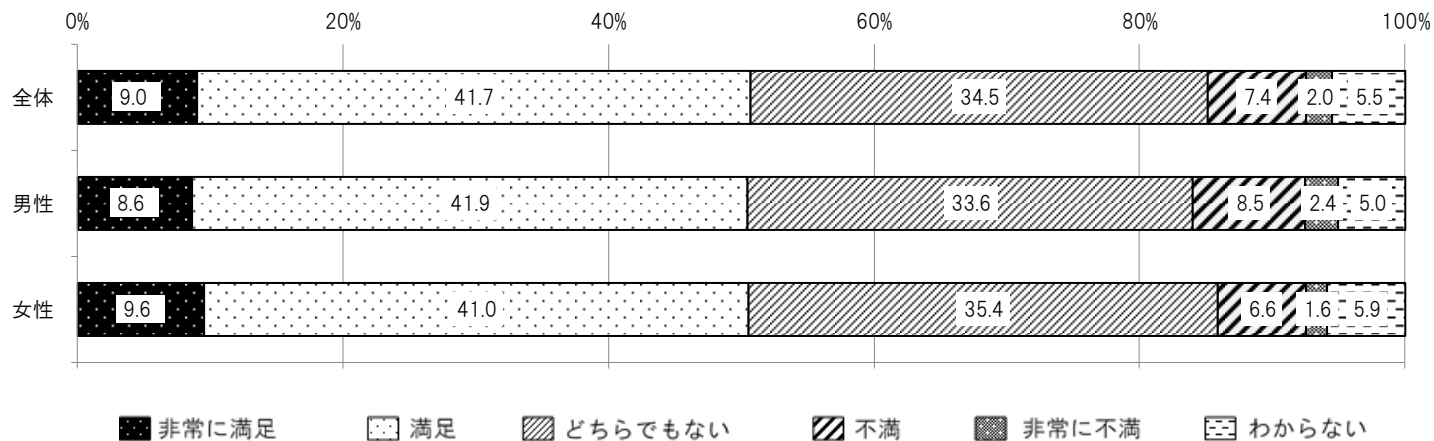


#### 【満足度と優先度の構成比】

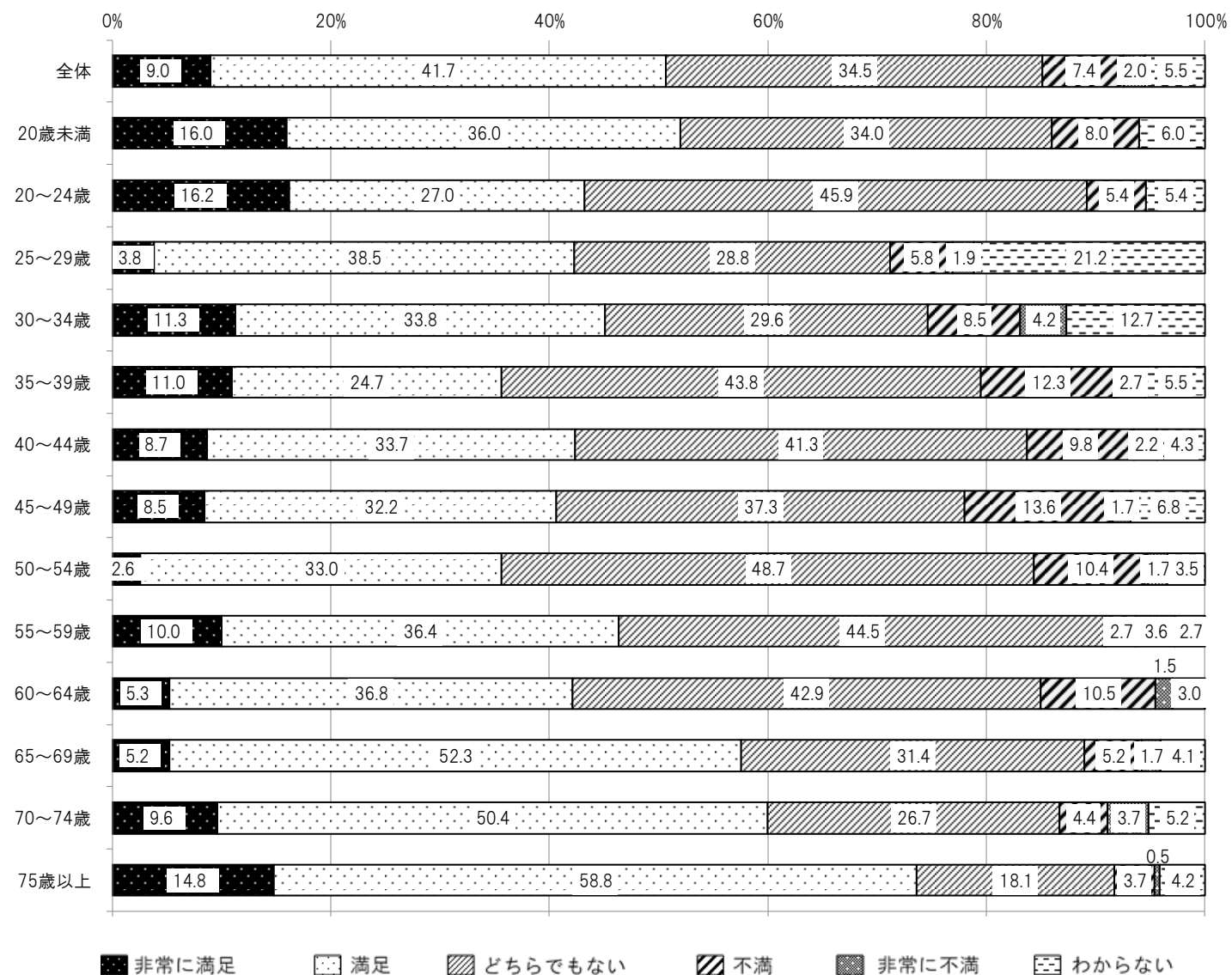
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	18.5	51.8	22.8	3.0	0.9	3.0
非常に満足	9.0	5.1	2.7	0.8	0.1	0.1	0.1
満足	41.7	6.7	28.0	5.2	1.2	0.4	0.4
どちらでもない	34.5	3.2	14.3	15.4	1.0	0.1	0.4
不満	7.4	1.7	4.5	0.8	0.4	0.0	0.1
非常に不満	2.0	0.7	0.7	0.1	0.3	0.1	0.1
わからない	5.5	1.2	1.7	0.4	0.1	0.1	2.0

① 満足度

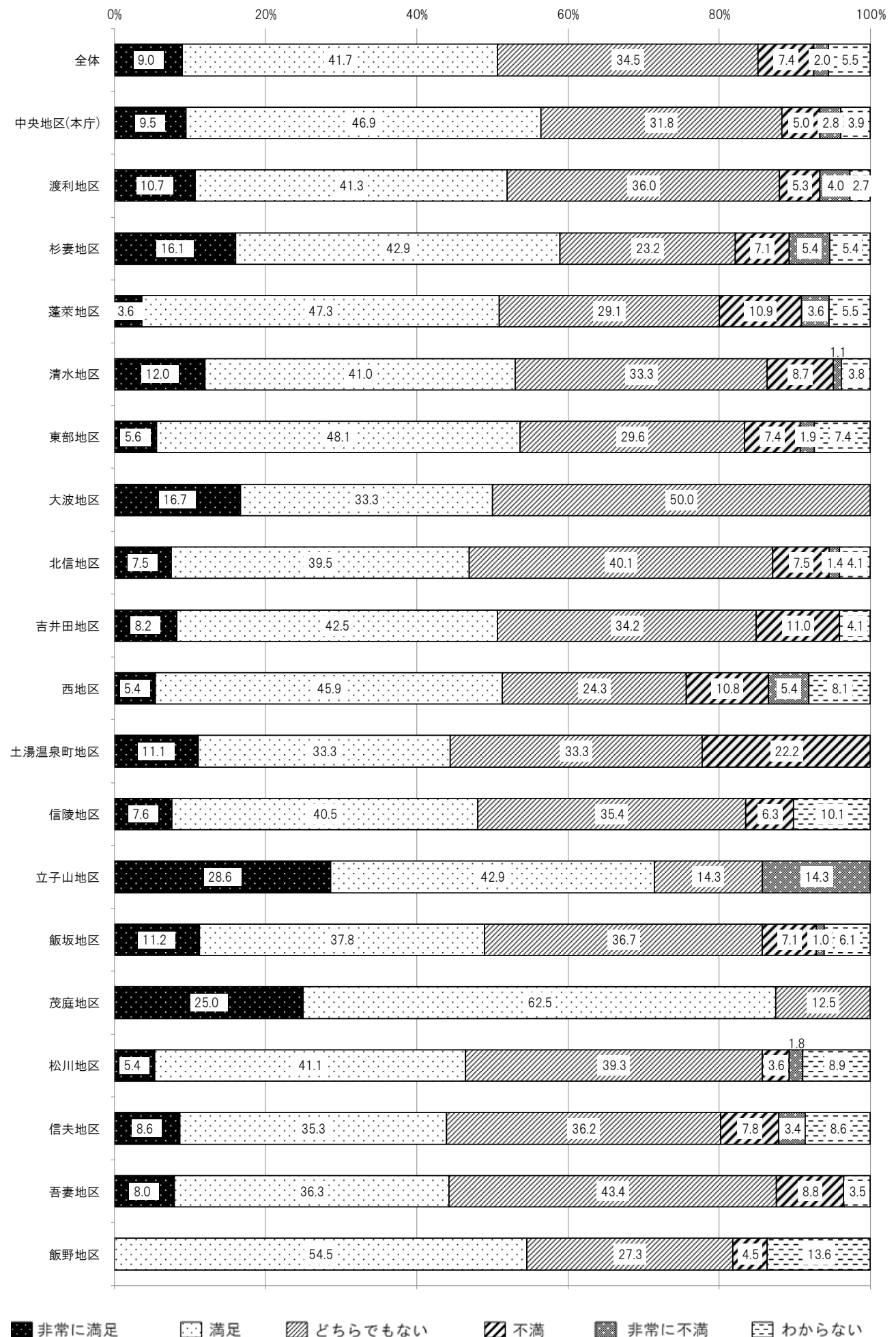
【安定的な水道水の供給×性別 クロス集計】



【安定的な水道水の供給×年齢 クロス集計】



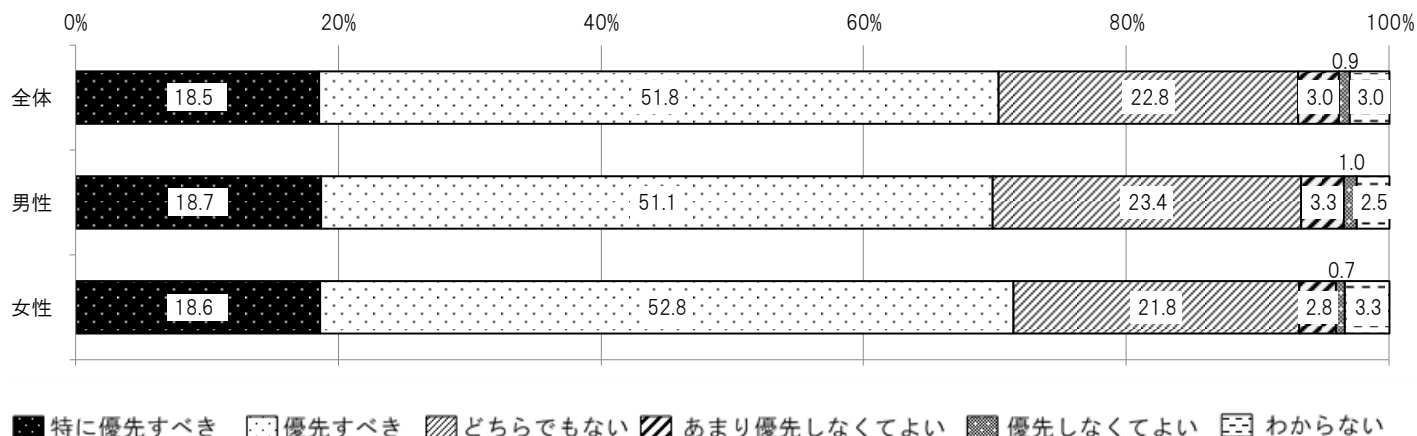
# 【安定的な水道水の供給×居住地区 クロス集計】



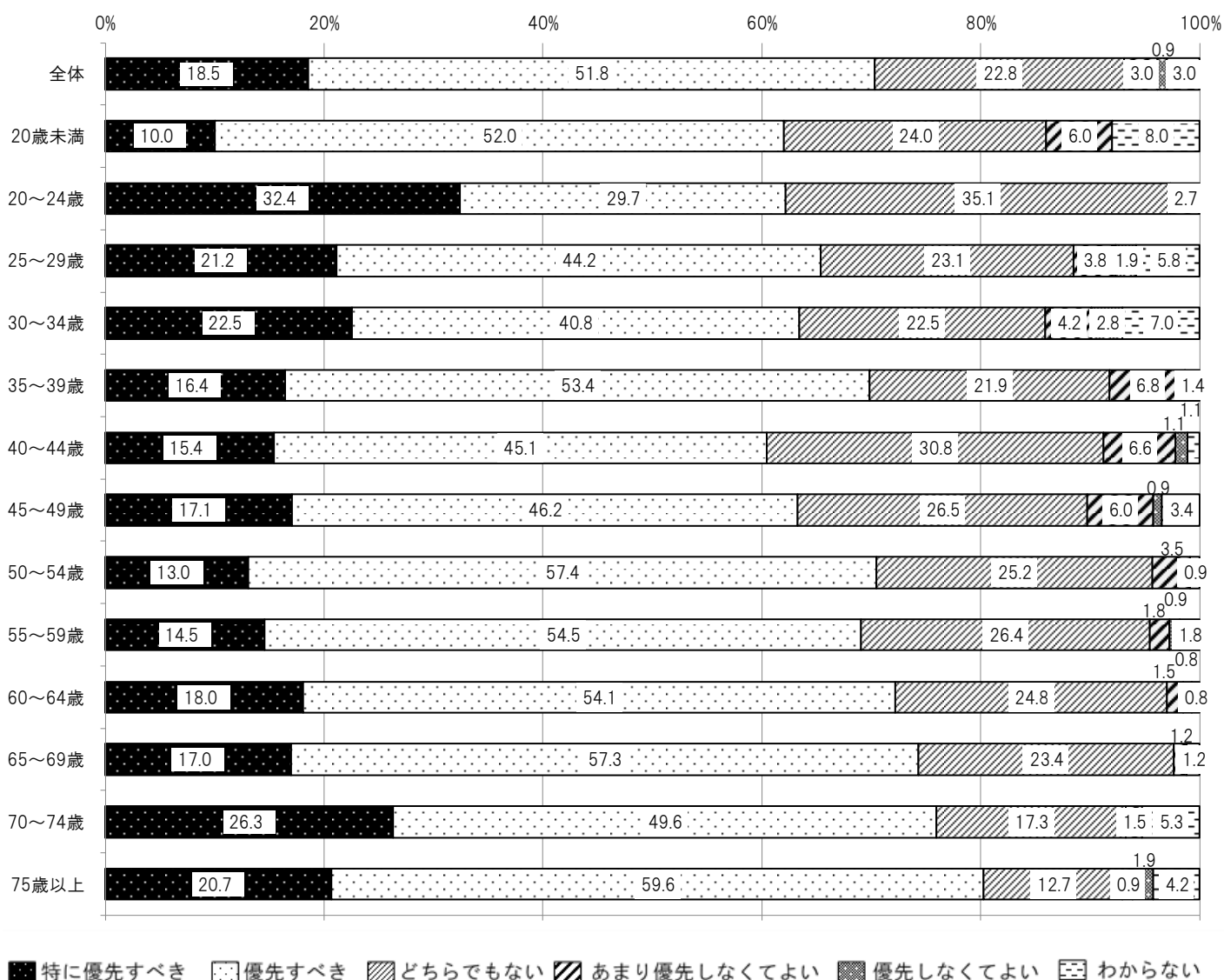
非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない

## ② 優先度

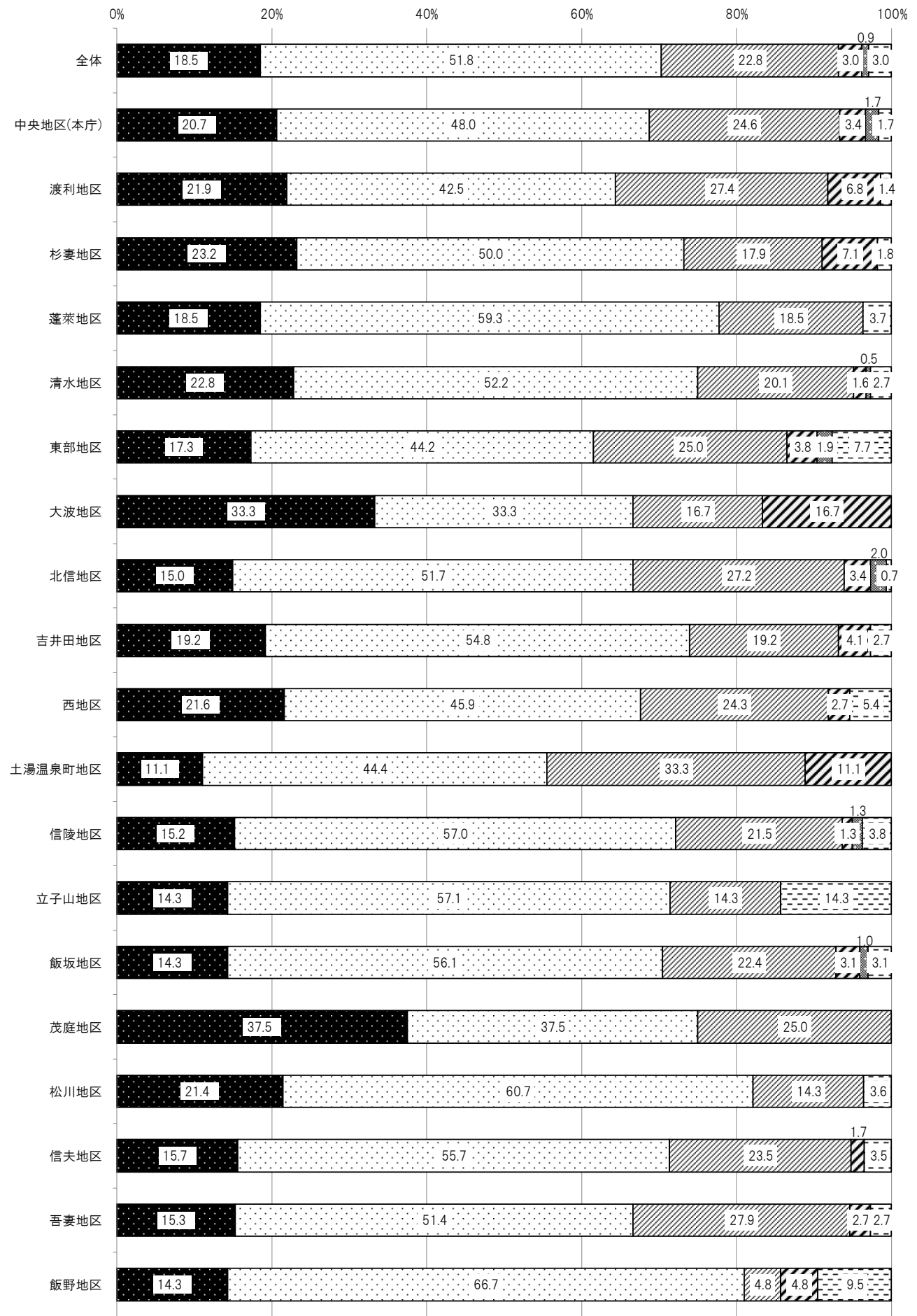
### 【安定的な水道水の供給×性別 クロス集計】



### 【安定的な水道水の供給×年齢 クロス集計】



# 【安定的な水道水の供給×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

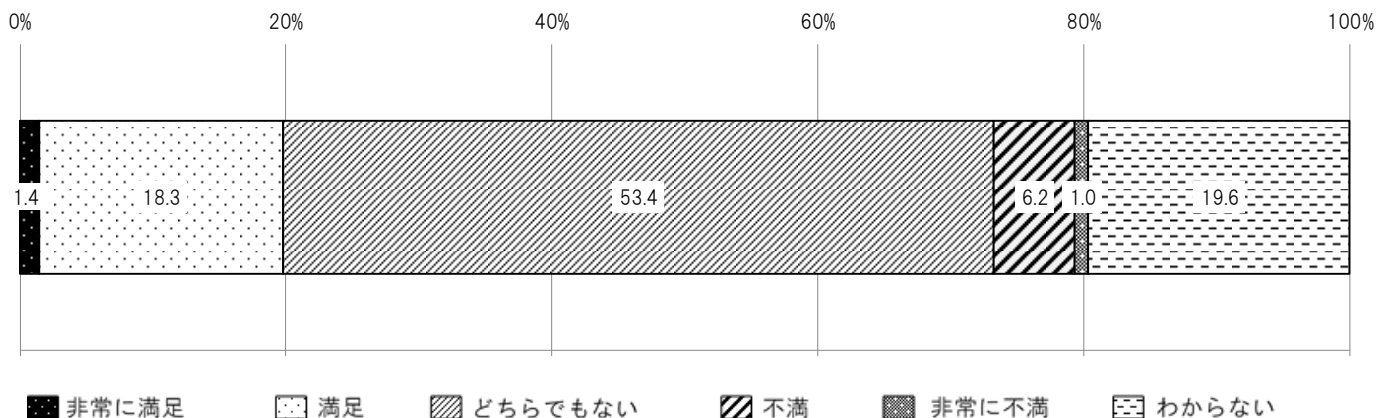
### 5-7 生涯を通じた学びの推進

市民一人一人が生涯を通じて学び、その成果をいかすことのできる学習体制の充実と学習環境の整備、指導者の育成などに努めています。

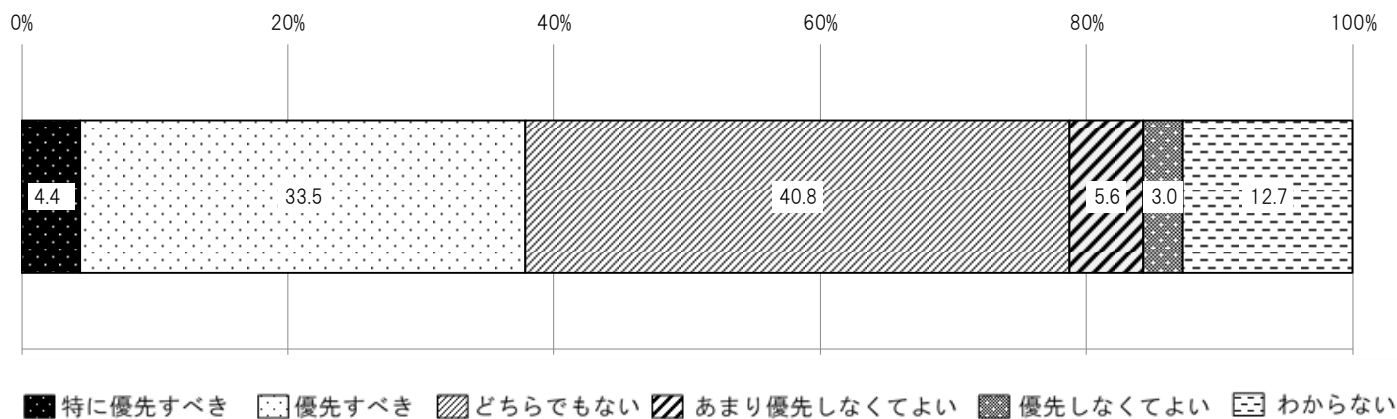
(例) ①シニア世代を中心とした生涯学習、市民の交流、イベントなどを市民ボランティアと協働で実施

②地域住民のボランティアによる小・中学校における学習支援・環境整備などの活動支援

#### 満足度 指数3.2(8位)



#### 優先度 指数3.4(24位)

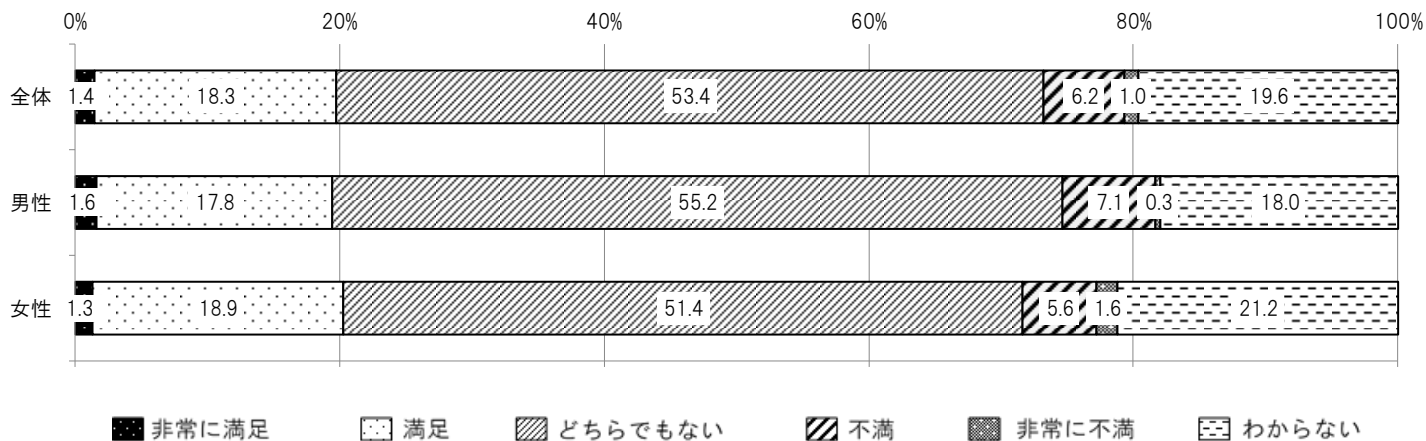


#### 【満足度と優先度の構成比】

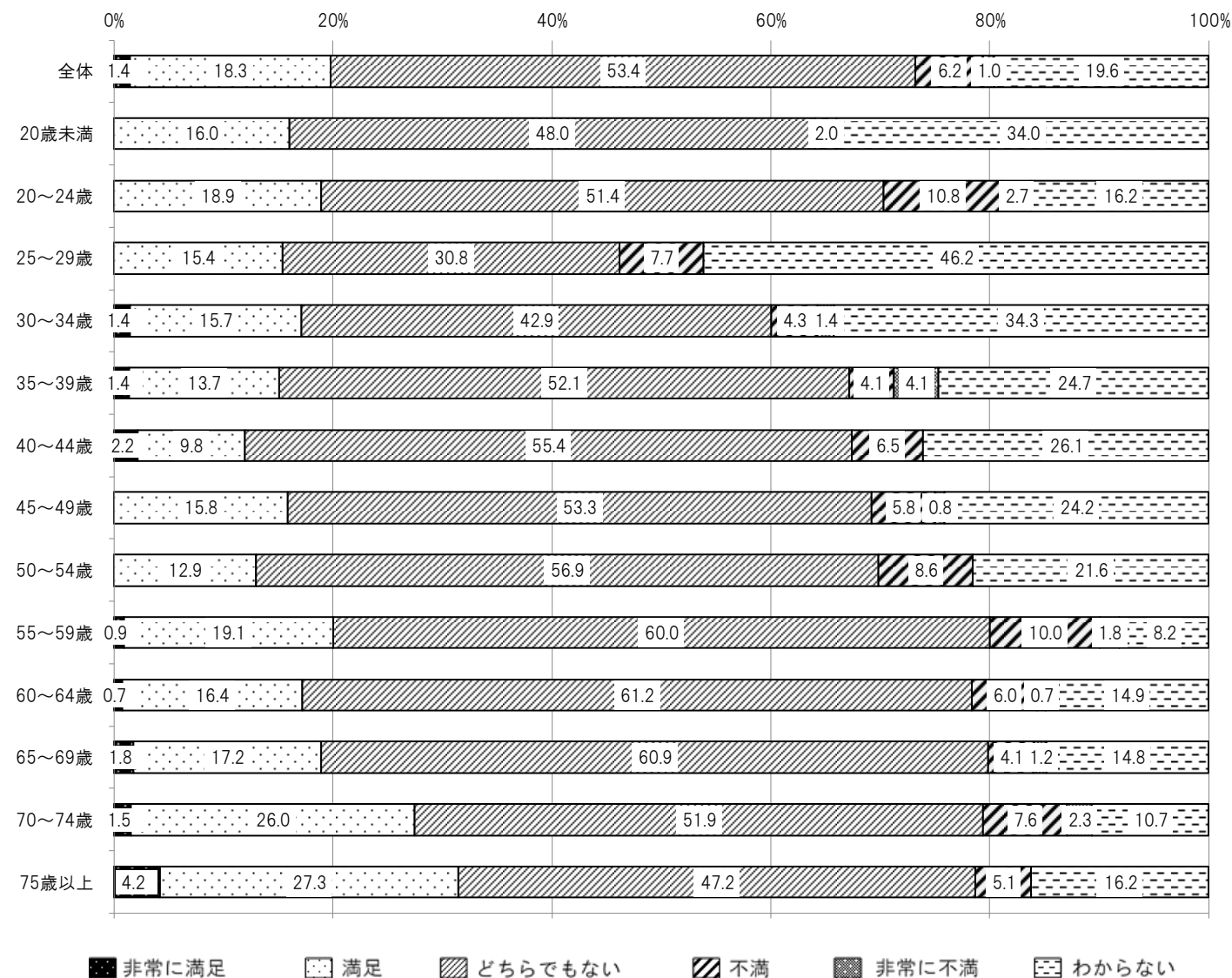
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	4.4	33.5	40.8	5.6	3.0	12.7
非常に満足	1.4	0.7	0.6	0.1	0.1	0.1	0.0
満足	18.3	0.9	12.0	3.9	0.8	0.4	0.2
どちらでもない	53.4	1.2	13.3	32.2	3.6	1.1	2.0
不満	6.2	0.7	4.1	1.0	0.2	0.1	0.1
非常に不満	1.0	0.6	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0
わからない	19.6	0.4	3.3	3.5	0.9	1.1	10.5

# ① 満足度

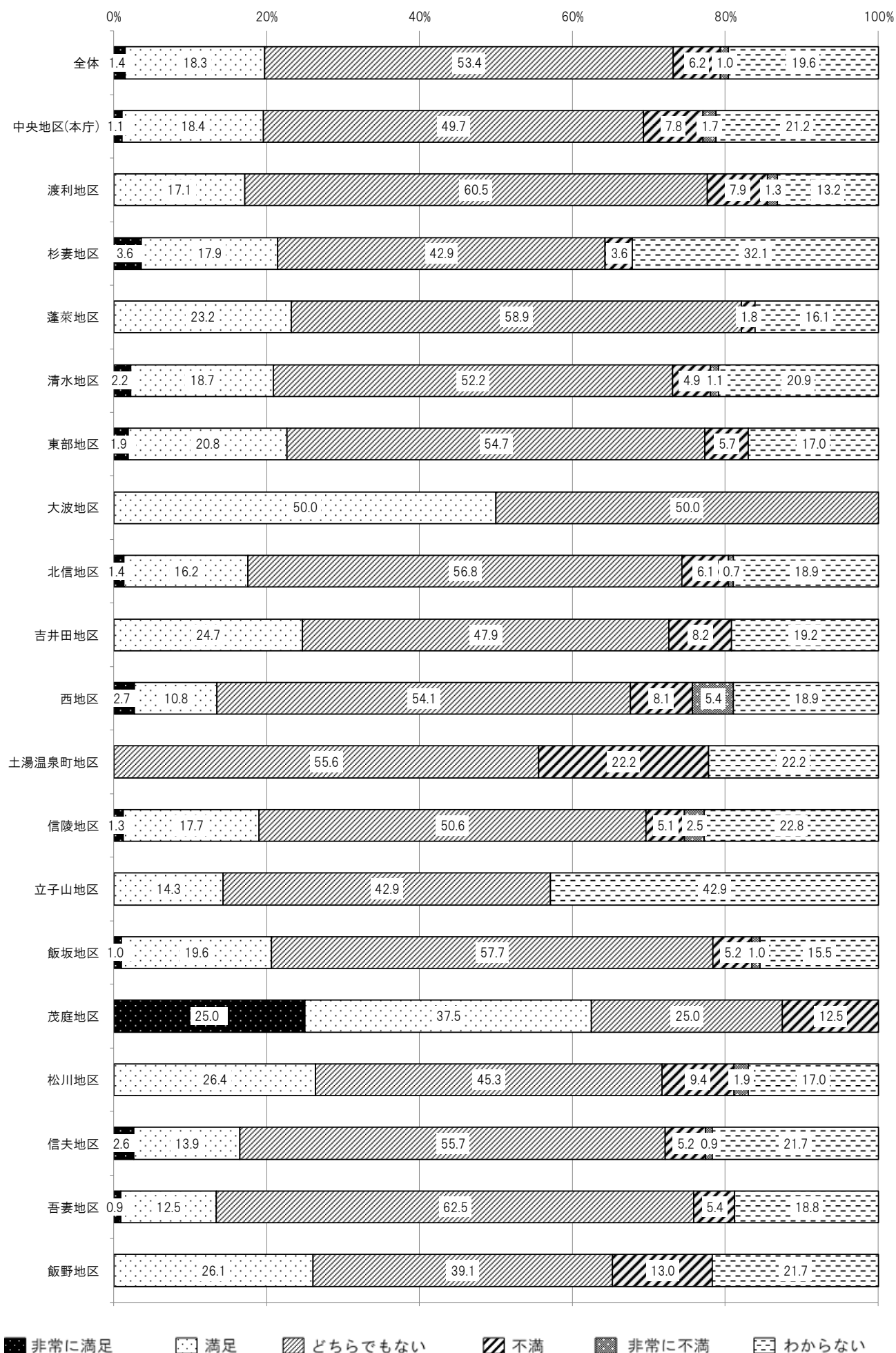
## 【生涯を通じた学びの推進×性別 クロス集計】



## 【生涯を通じた学びの推進×年齢 クロス集計】



# 【生涯を通じた学びの推進×居住地区 クロス集計】

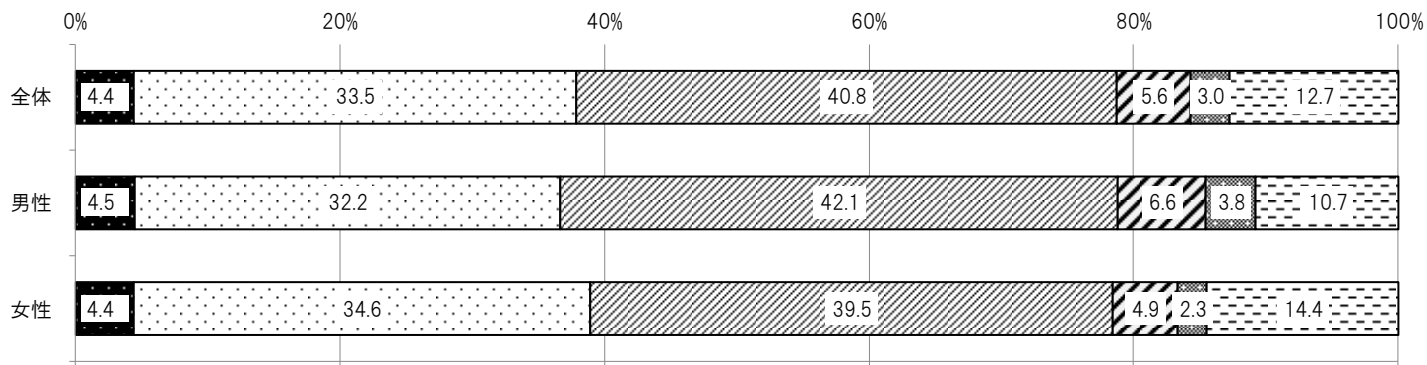


非常に満足
  満足
  どちらでもない
  不満
  非常に不満
  わからない



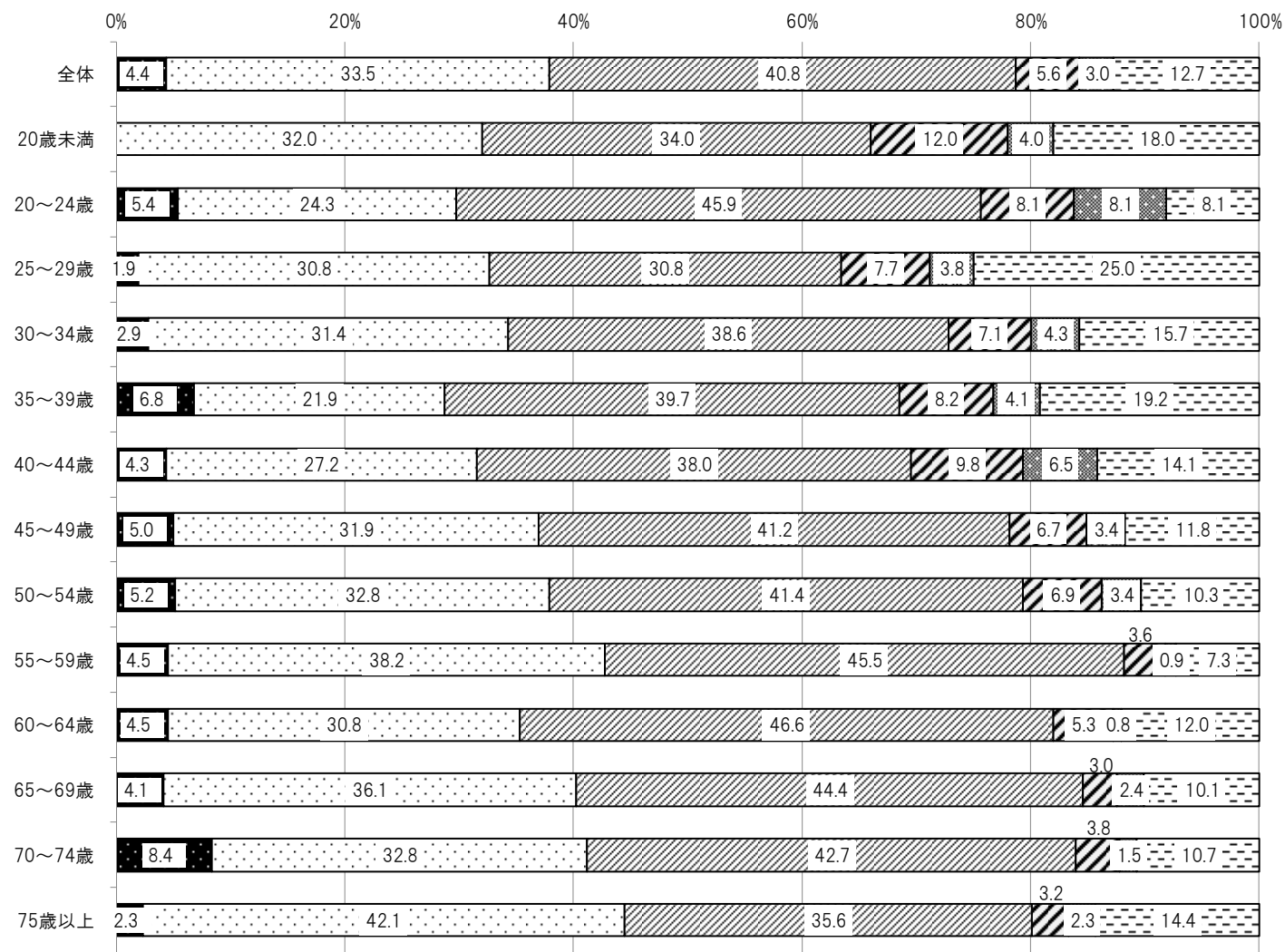
## ② 優先度

### 【生涯を通じた学びの推進×性別 クロス集計】



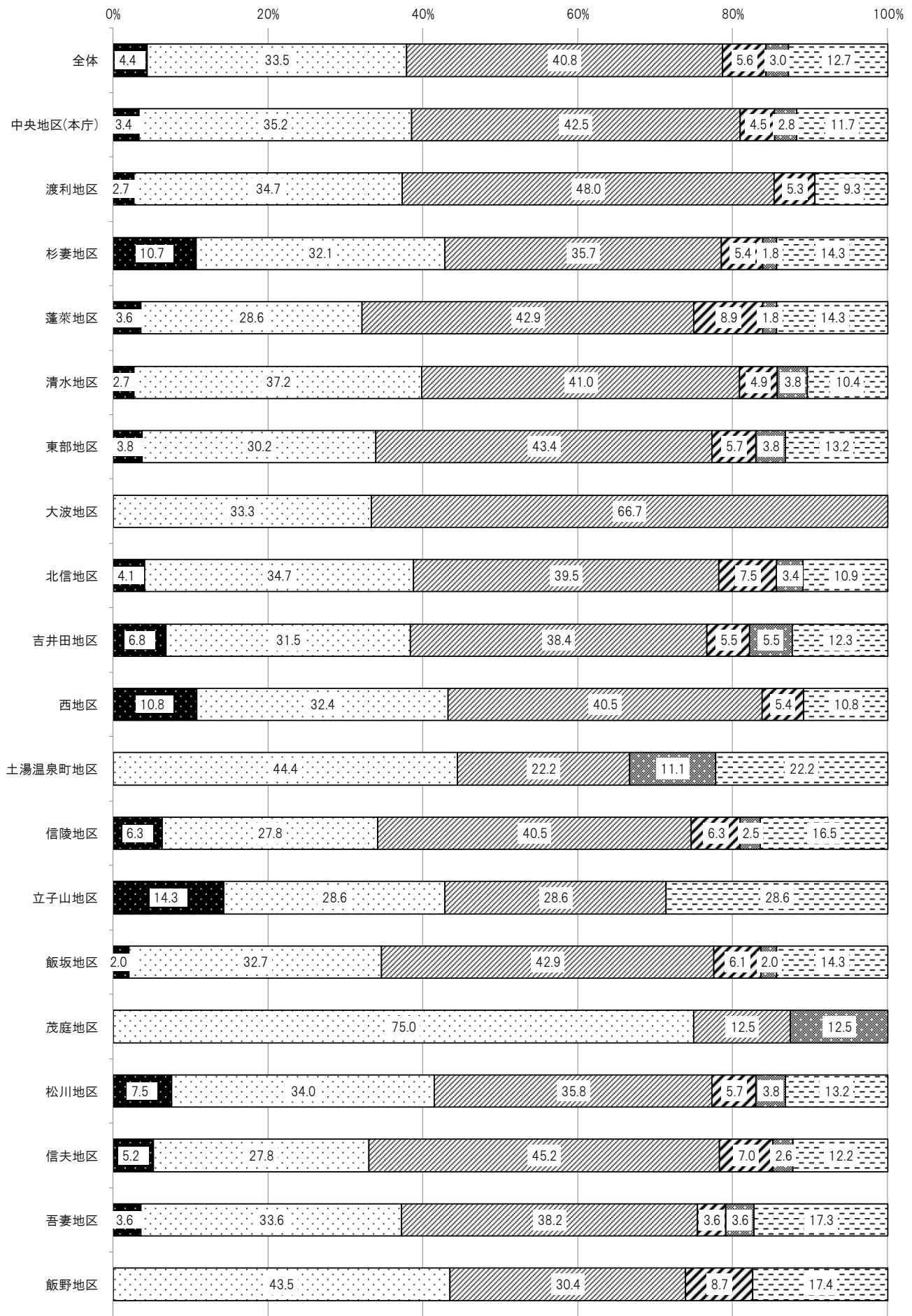
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 【生涯を通じた学びの推進×年齢 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

# 【生涯を通じた学びの推進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

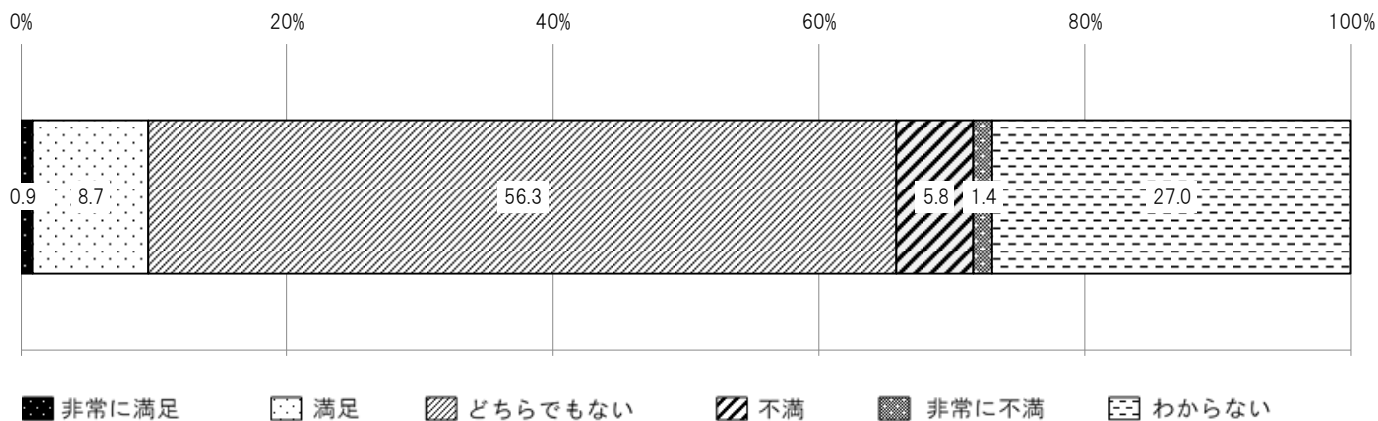
### 5-8 地域における国際化の促進

国際性豊かな人材を育成するために、市内に住む外国人との交流やボランティア活動などにより、地域における国際化を促進しています。

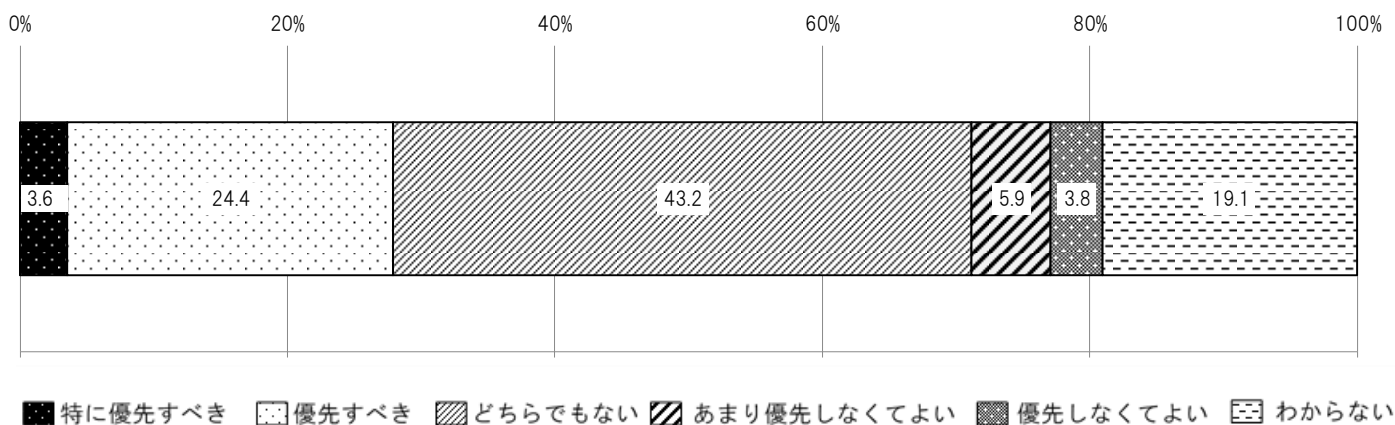
市内に住む外国人が安心して暮らせるまちづくりを進めています。

(例) ①市民、市民団体、在住外国人とのネットワークづくりや中学生海外派遣事業などの実施

#### 満足度 指数3.0 (19位)



#### 優先度 指数3.2 (30位)

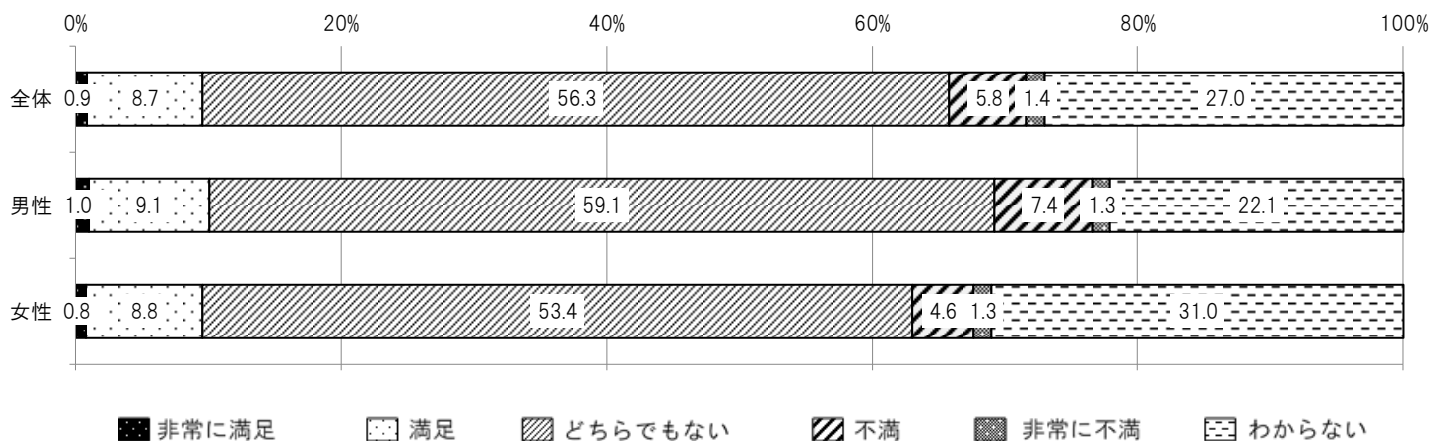


#### 【満足度と優先度の構成比】

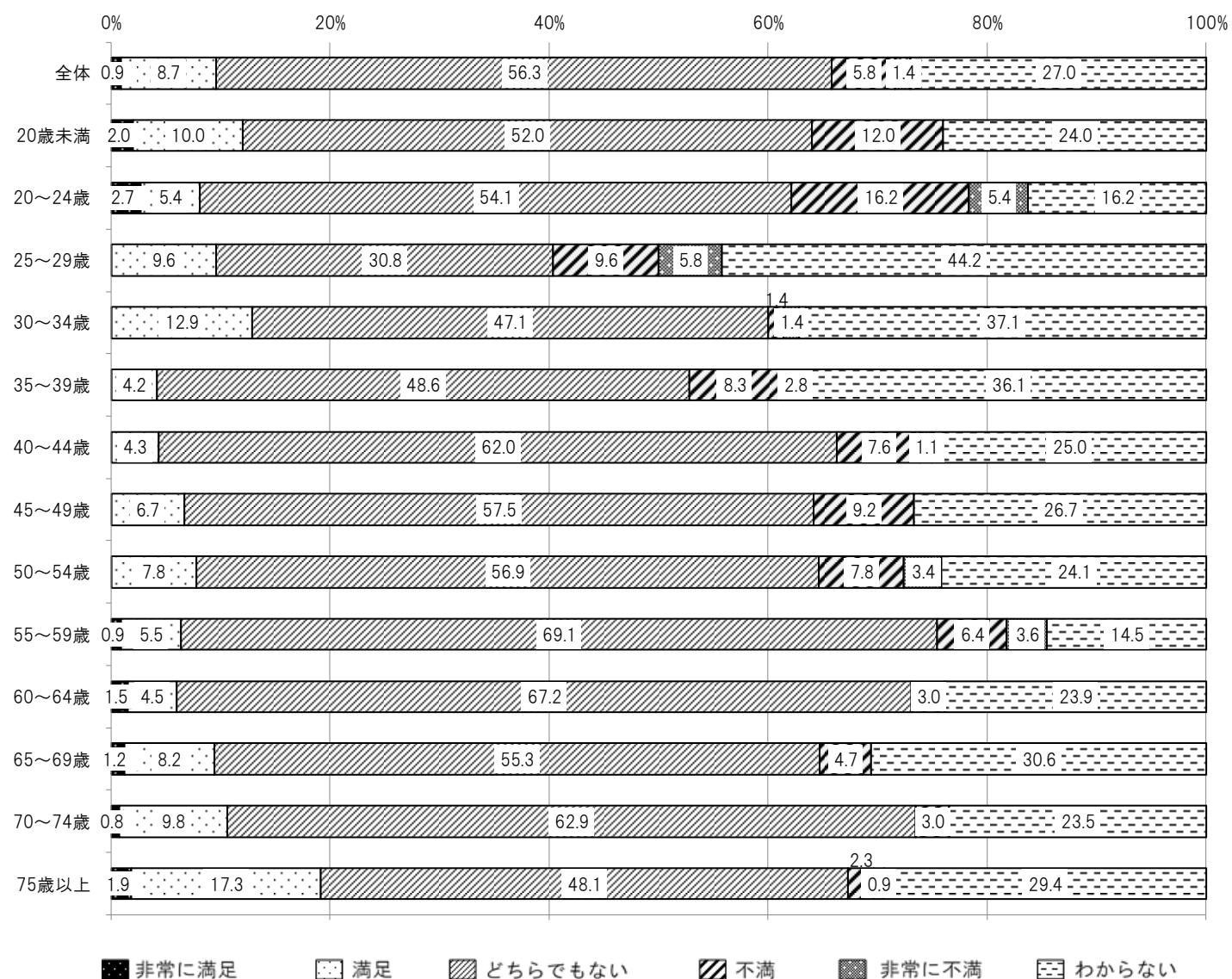
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	3.6	24.4	43.2	5.9	3.8	19.1
非常に満足	0.9	0.7	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	8.7	0.5	6.1	1.6	0.4	0.1	0.0
どちらでもない	56.3	1.1	10.1	36.5	4.3	1.7	2.5
不満	5.8	0.1	3.5	1.3	0.4	0.4	0.1
非常に不満	1.4	0.5	0.5	0.1	0.0	0.3	0.0
わからない	27.0	0.6	4.1	3.6	0.9	1.3	16.4

# ① 満足度

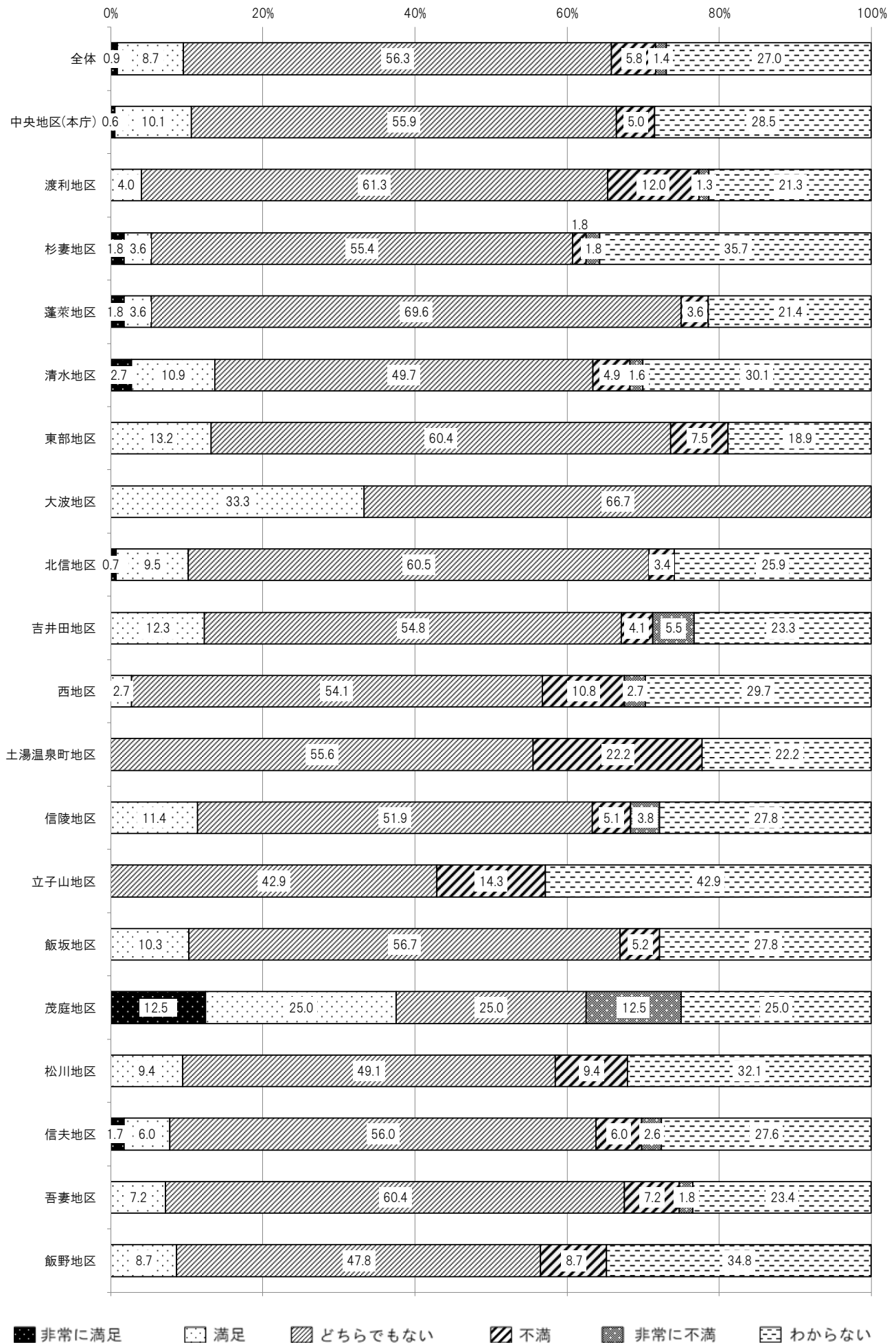
## 【地域における国際化の促進×性別 クロス集計】



## 【地域における国際化の促進×年齢 クロス集計】

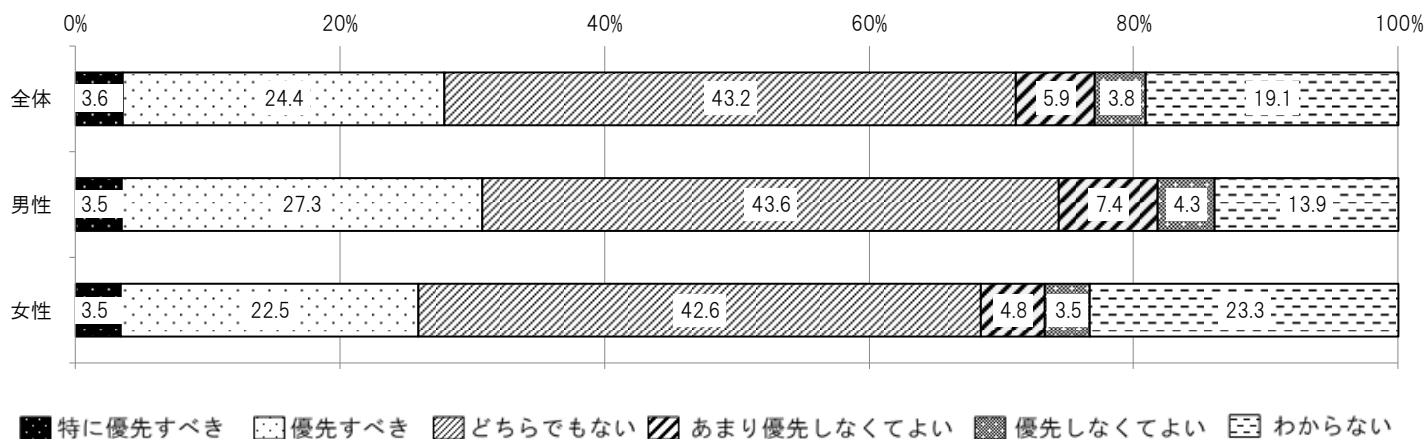


# 【地域における国際化の促進×居住地区 クロス集計】

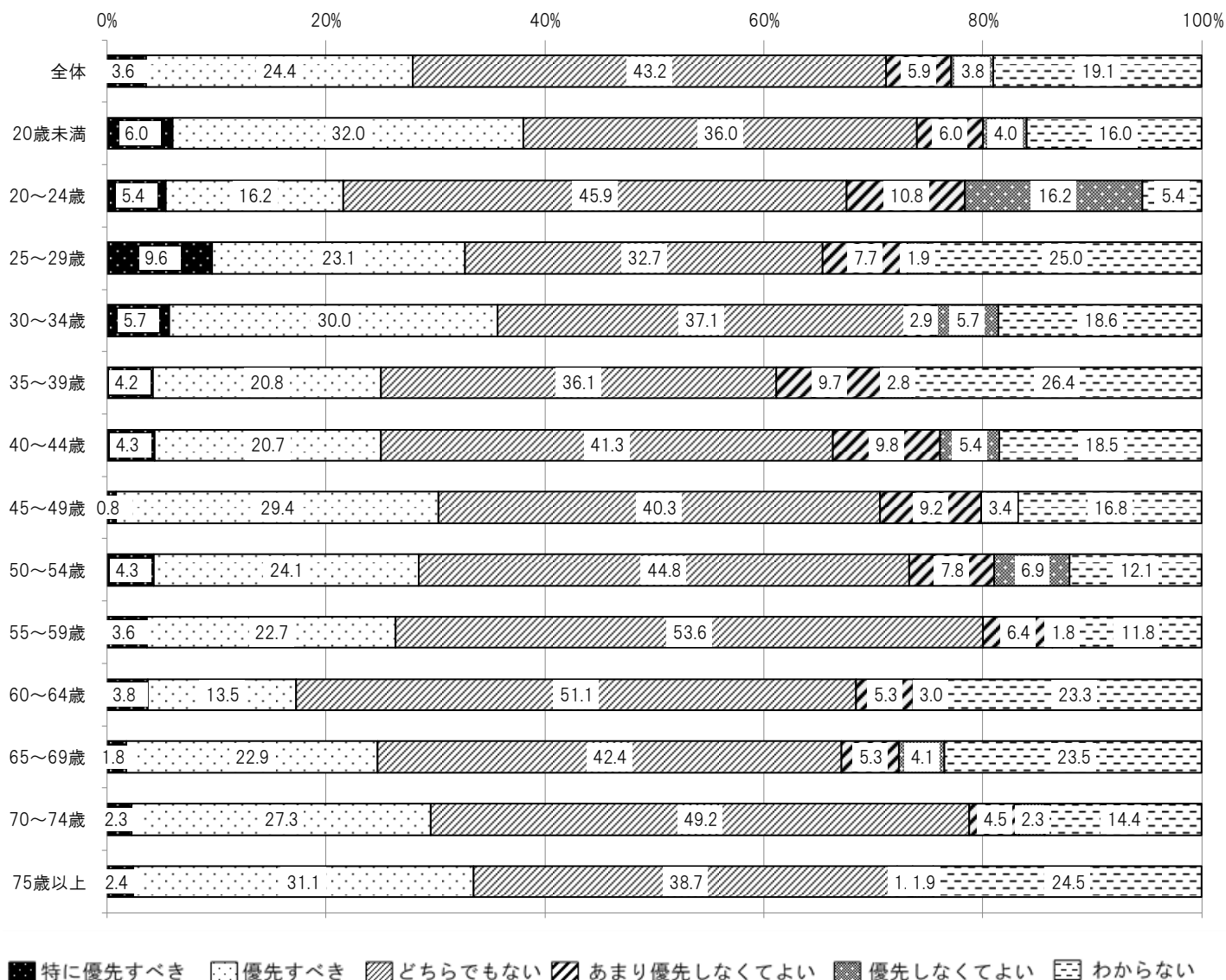


## ② 優先度

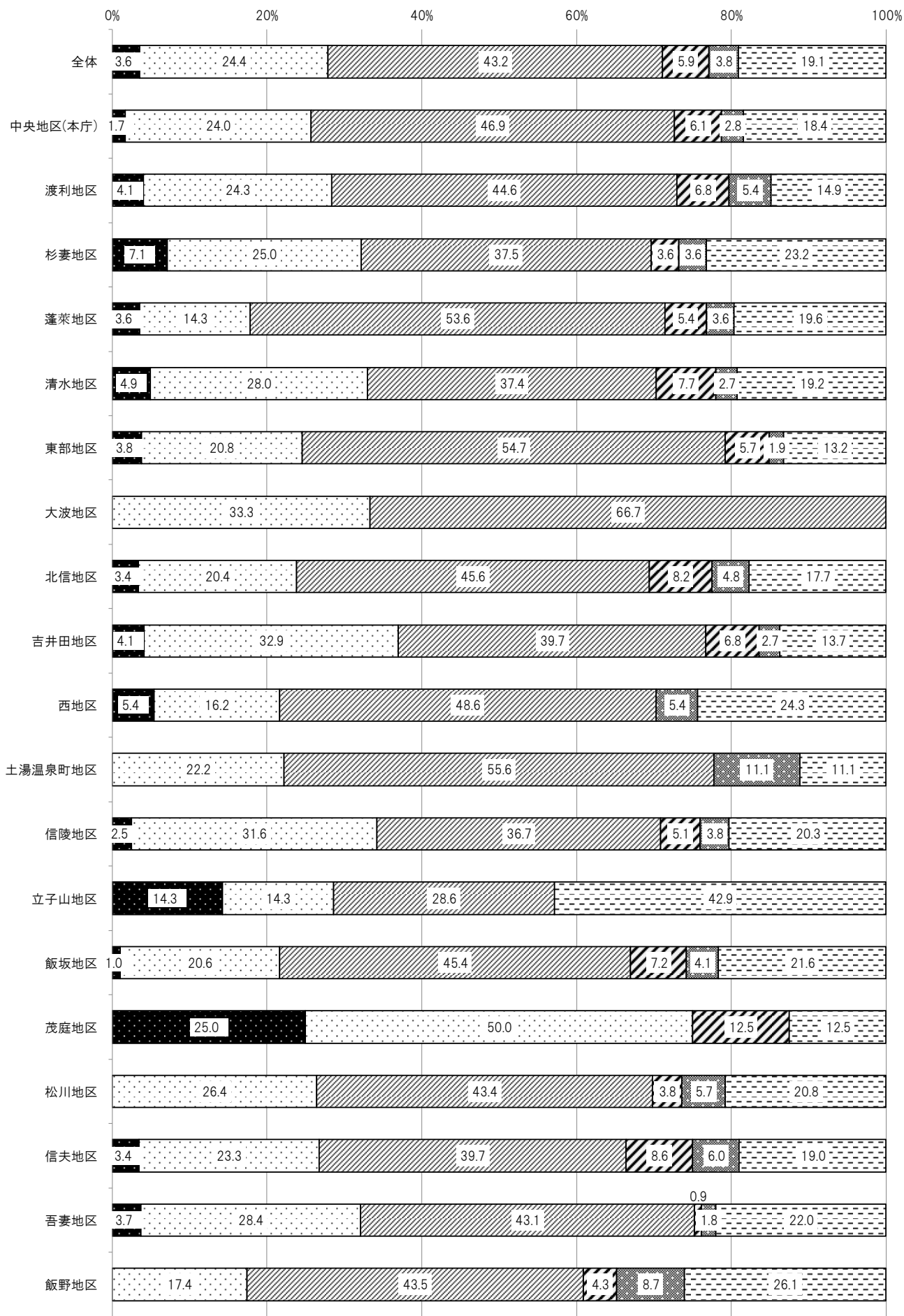
### 【地域における国際化の促進×性別 クロス集計】



### 【地域における国際化の促進×年齢 クロス集計】



# 【地域における国際化の促進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

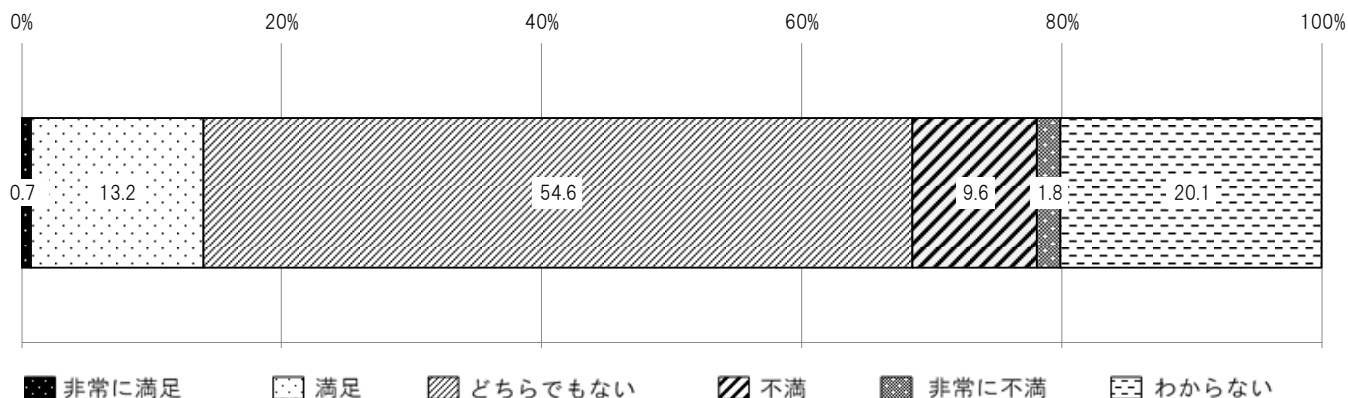
**【地域経営の推進、効率的な行財政運営、近隣自治体との連携の推進】**

**6-1 地域経営の推進**

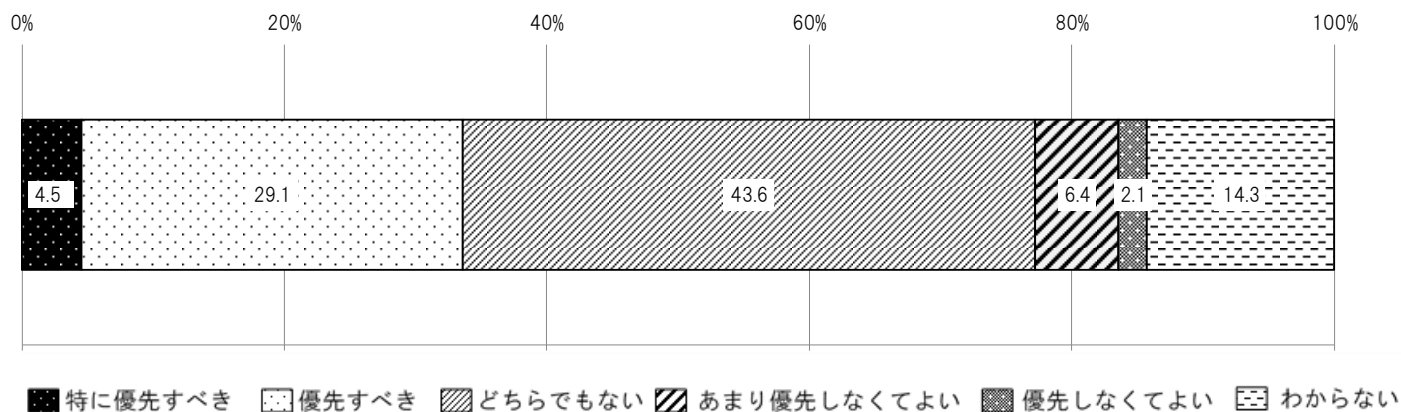
住民が互いに連携・協力し、市民と行政との協働による、地域の個性を生かしたまちづくりを進めています。

- (例) ①地域課題の解決や地域コミュニティの活性化を図る取り組みへの支援  
 ②町内会の集会所建設や改修などに対する助成  
 ③市民活動団体（NPOなど）の自立や活性化を支援するための助成

**満足度 指数3.0（21位）**



**優先度 指数3.3（26位）**



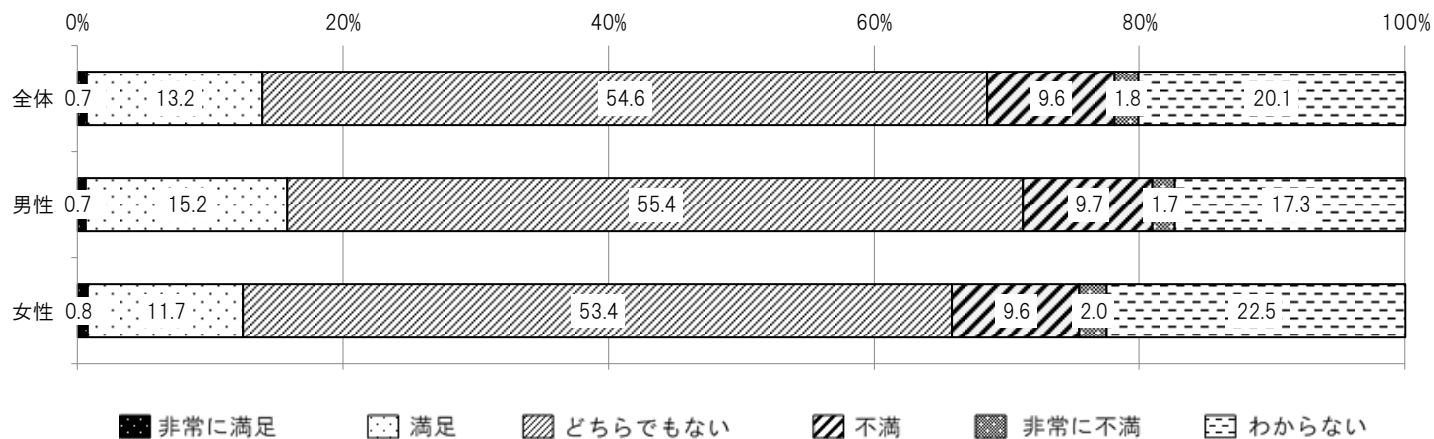
**【満足度と優先度の構成比】**

優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	4.5	29.1	43.6	6.4	2.1	14.3
非常に満足	0.7	0.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	13.2	0.9	9.0	2.2	0.9	0.0	0.1
どちらでもない	54.6	0.7	11.8	35.3	3.6	0.9	2.2
不満	9.6	0.9	5.6	2.1	0.8	0.2	0.0
非常に不満	1.8	0.9	0.3	0.1	0.1	0.3	0.2
わからない	20.1	0.5	2.4	3.8	0.9	0.7	11.8

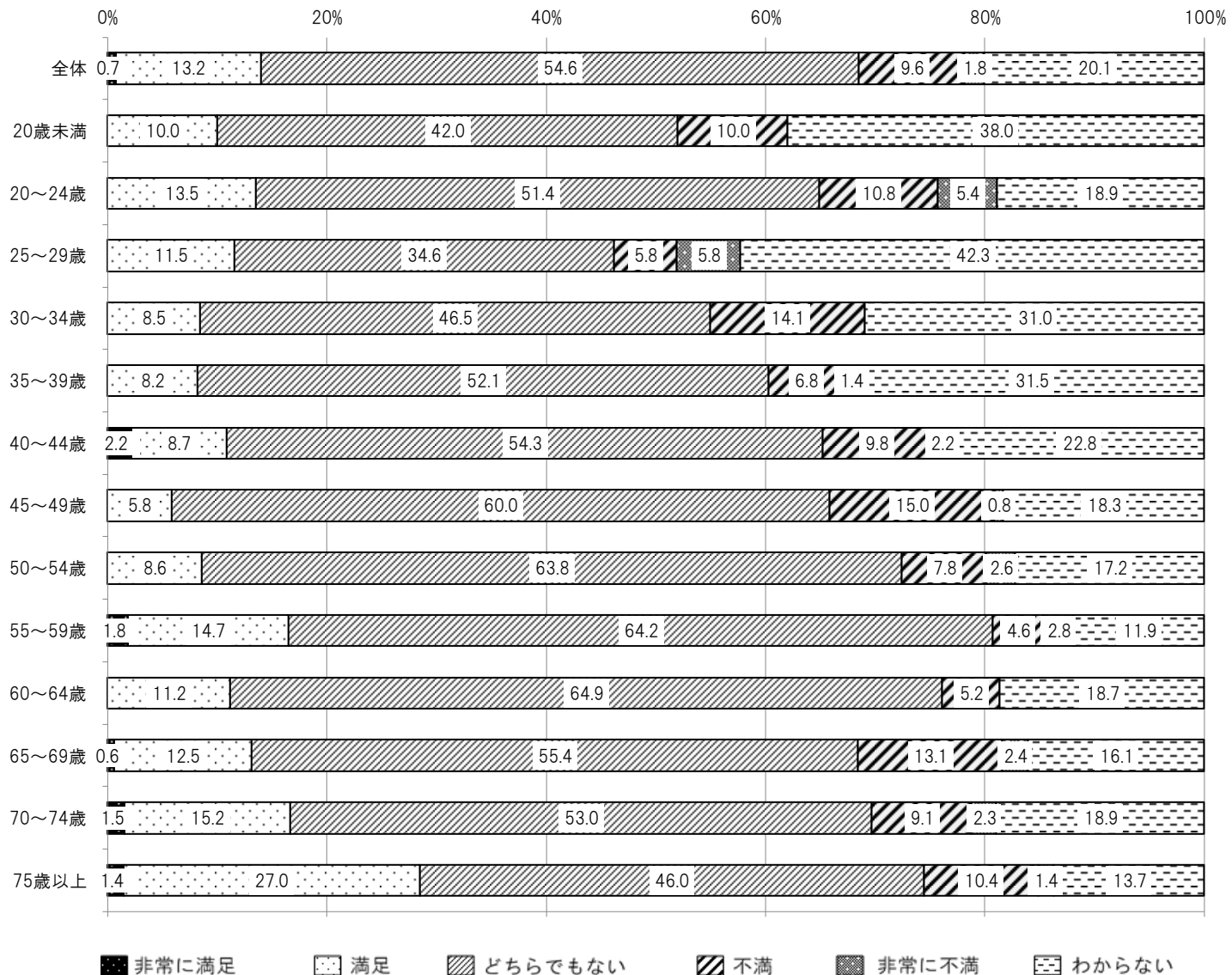


# ① 満足度

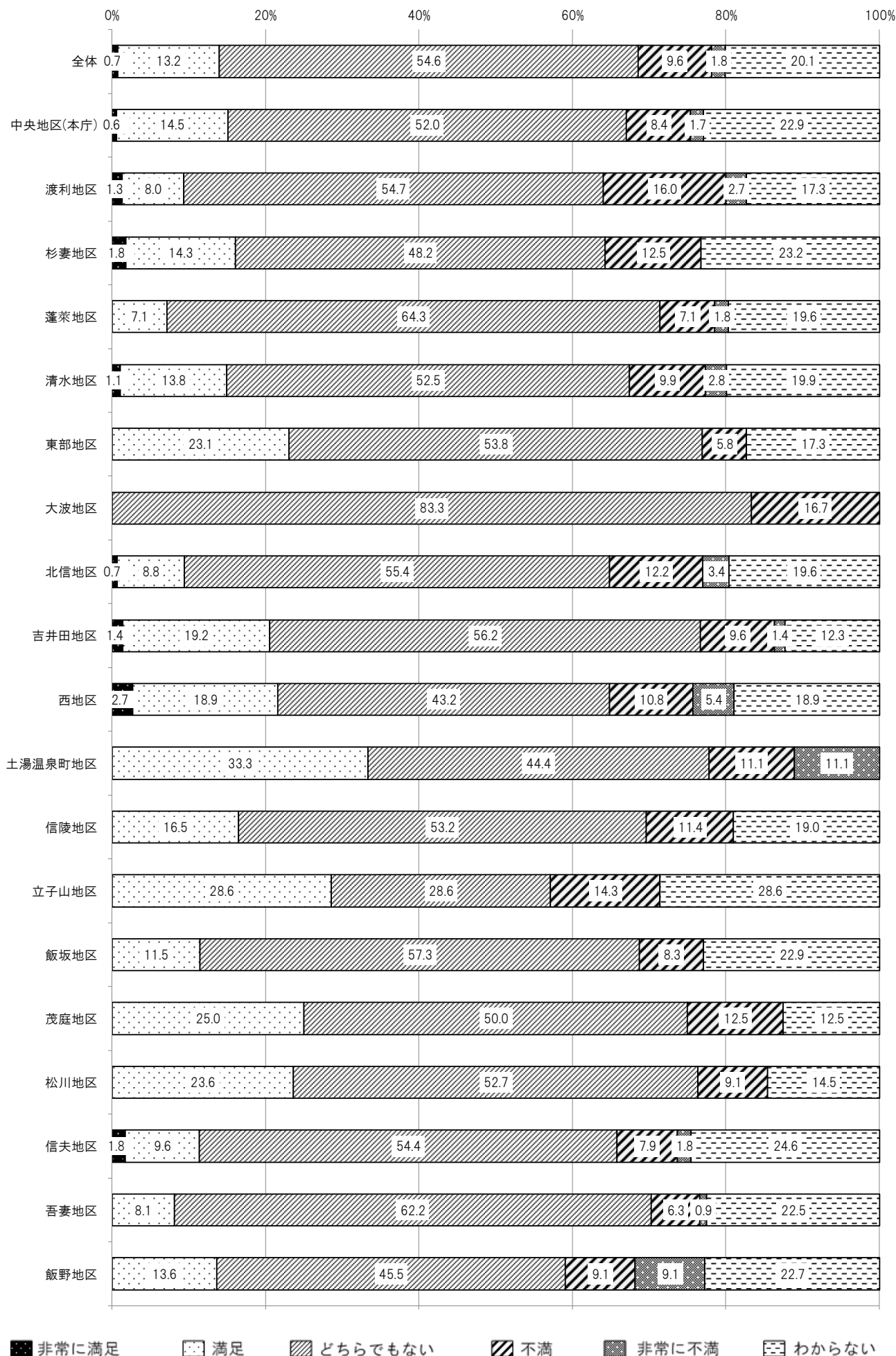
## 【地域経営の推進×性別 クロス集計】



## 【地域経営の推進×年齢 クロス集計】

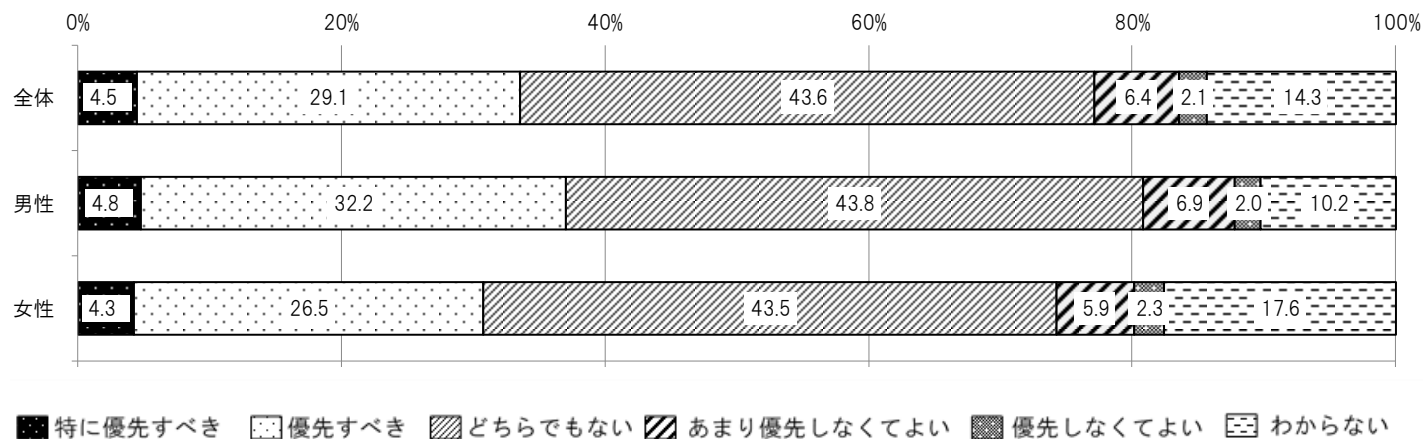


# 【地域経営の推進×居住地区 クロス集計】

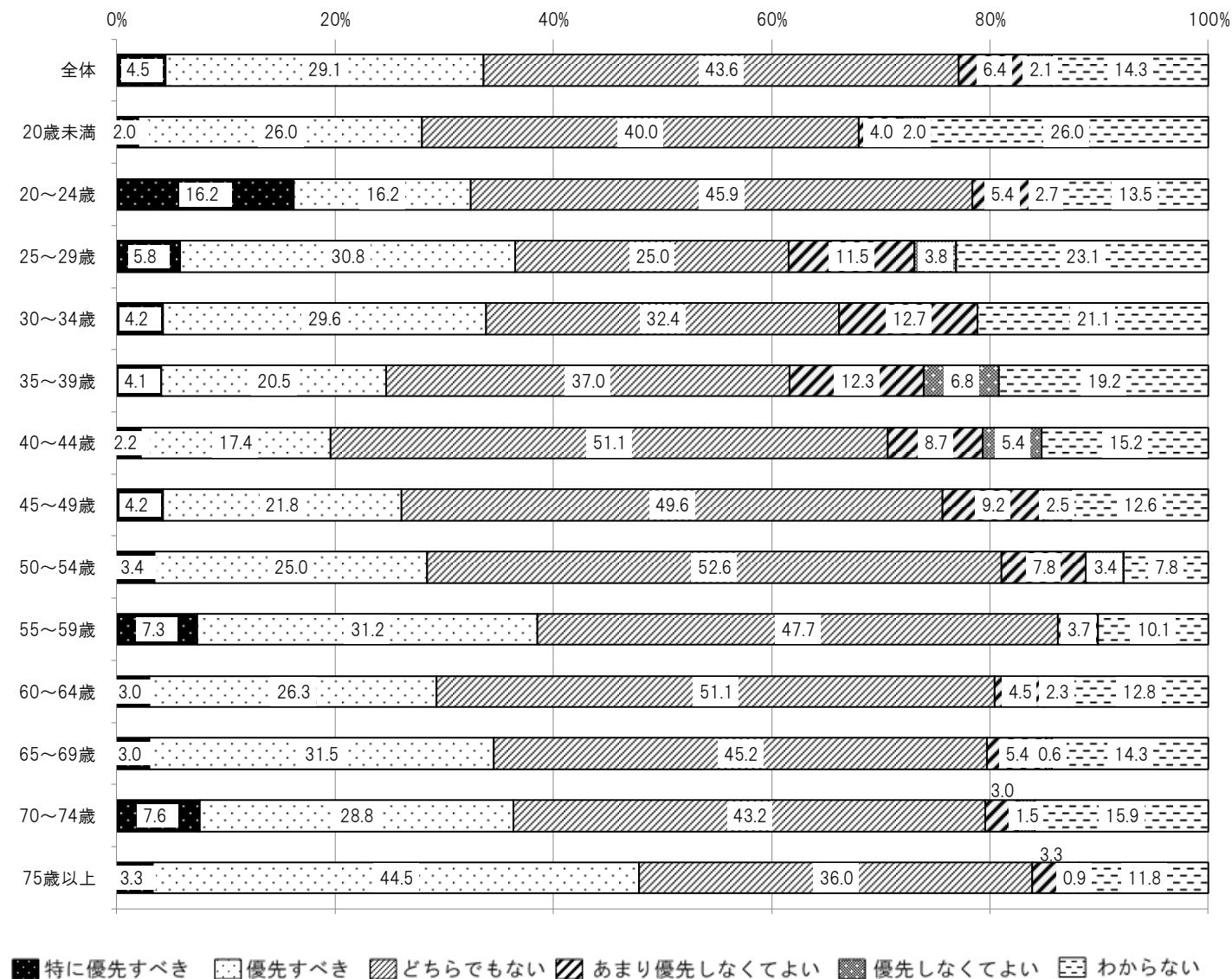


## ② 優先度

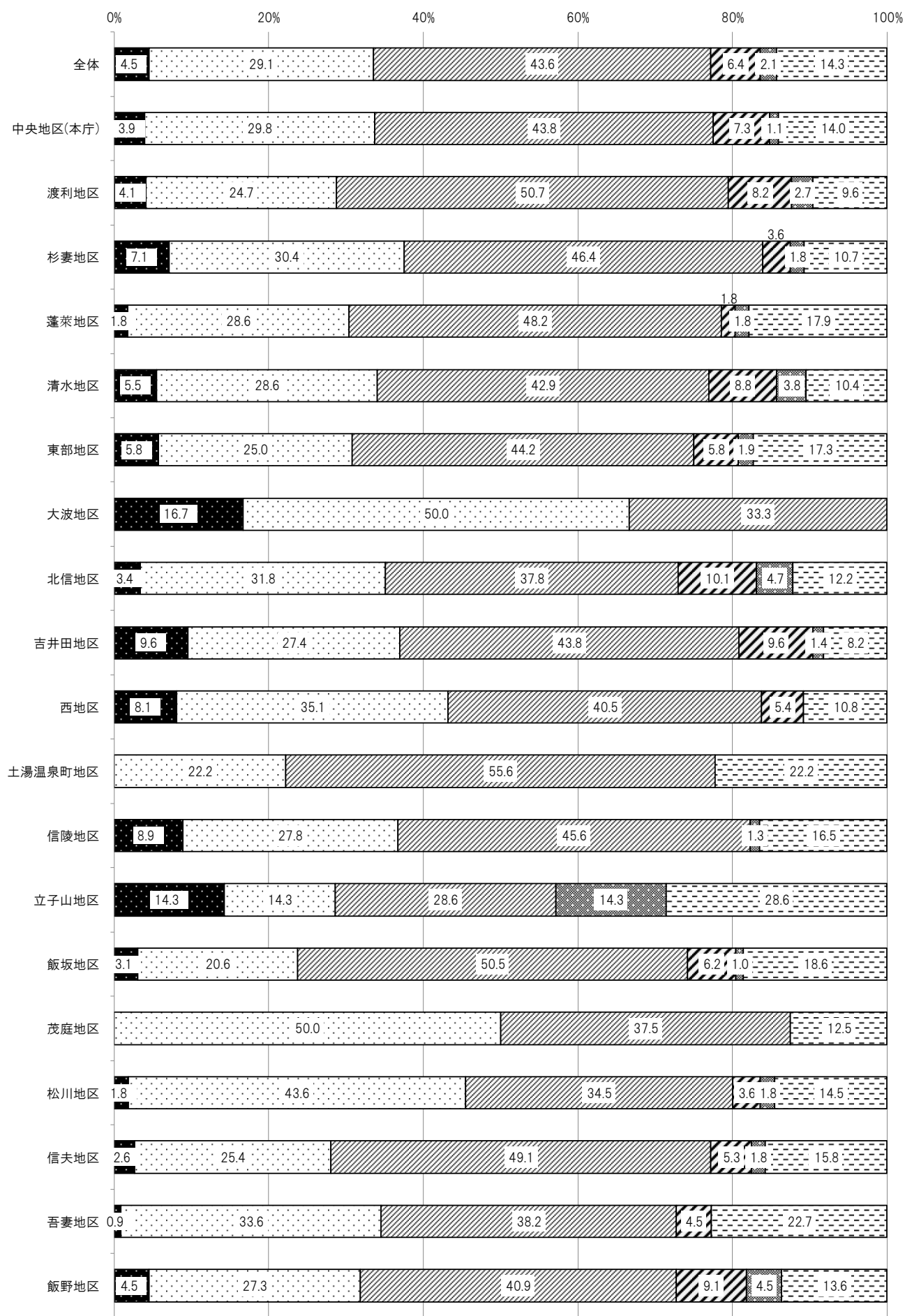
### 【地域経営の推進×性別 クロス集計】



### 【地域経営の推進×年齢 クロス集計】



# 【地域経営の推進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 6-2 効率的な行財政運営の推進

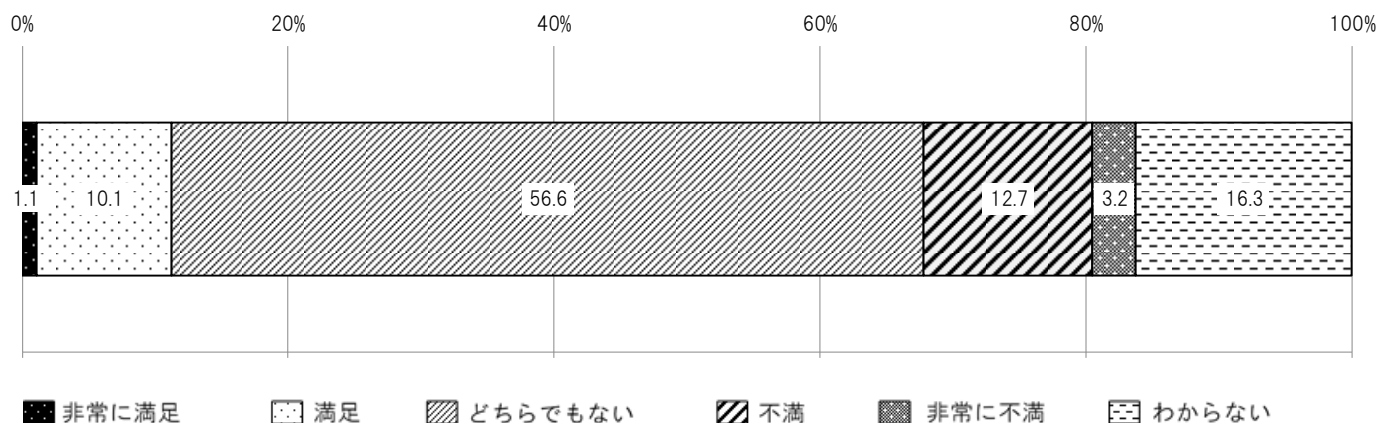
市民サービスの向上と行財政運営の効率化を進めています。

(例) ①老朽化した公共施設の再編整備の検討・推進

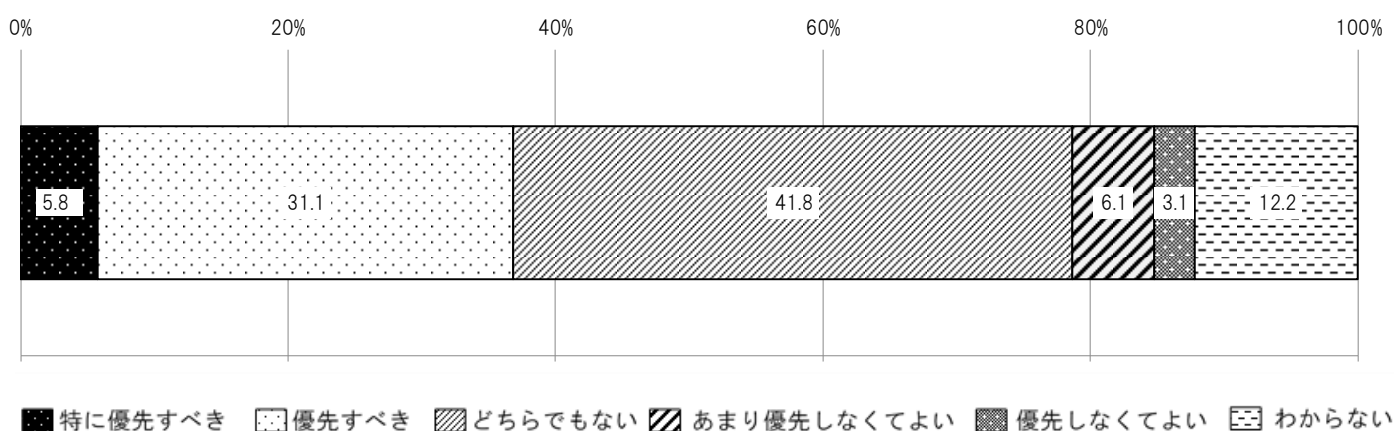
②公共施設や未利用財産の有効活用

③マイナンバー（マイナンバーカード）を活用した市民サービスや利便性の向上

### 満足度 指数2.9（28位）



### 優先度 指数3.3（25位）

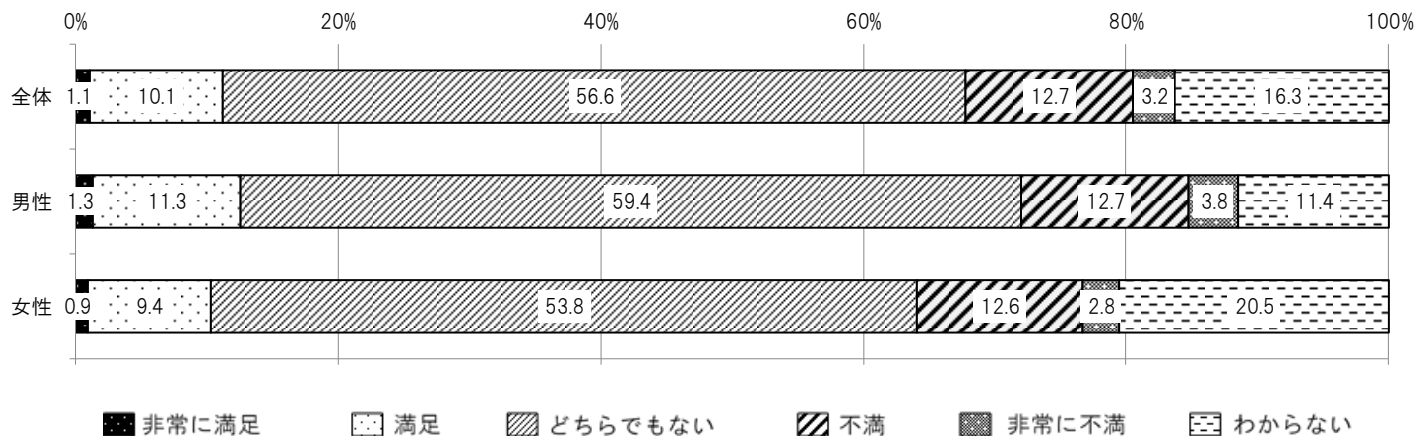


#### 【満足度と優先度の構成比】

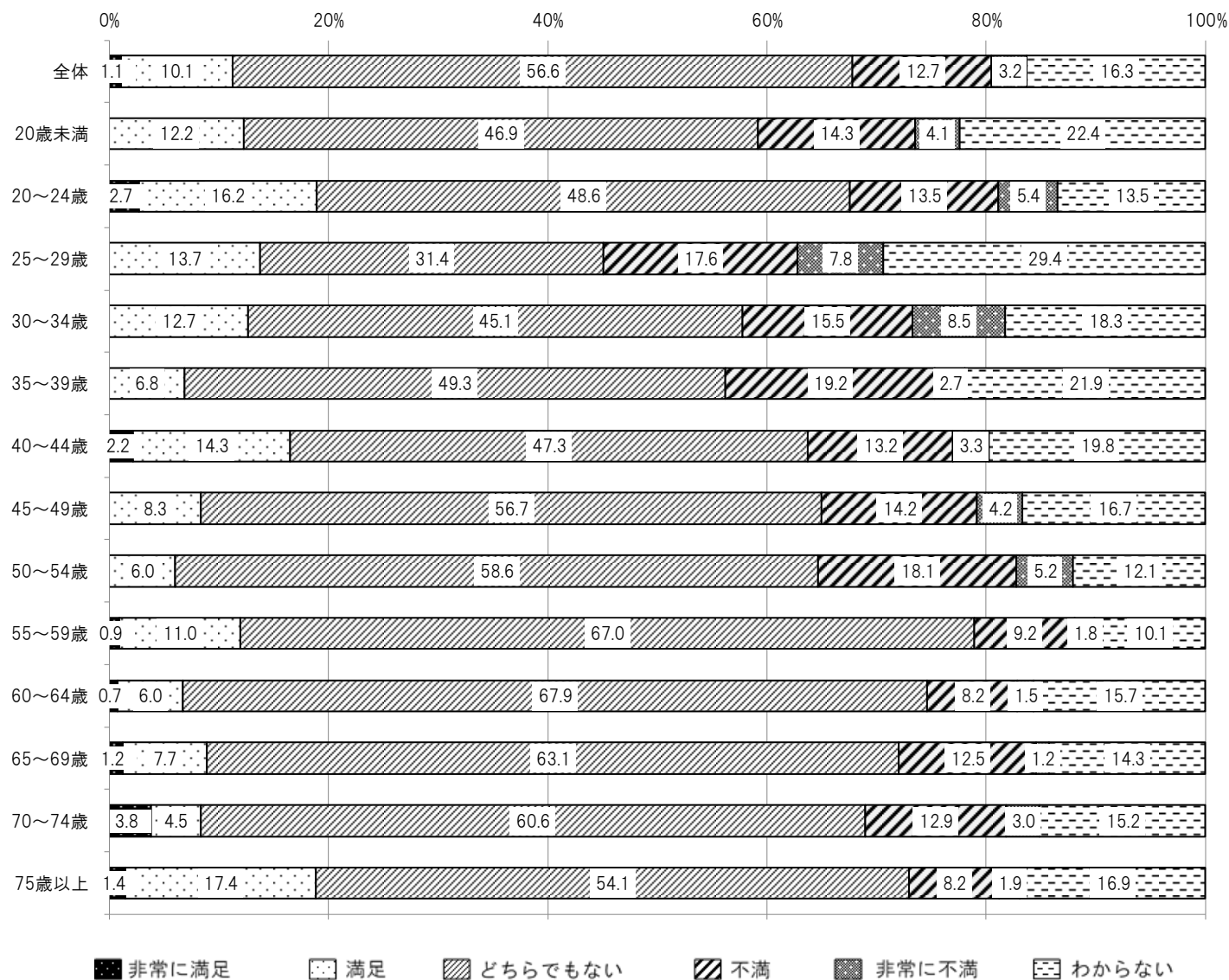
満足度 \ 優先度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	5.8	31.1	41.8	6.1	3.1	12.2
非常に満足	1.1	0.7	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
満足	10.1	0.7	6.7	2.0	0.3	0.2	0.1
どちらでもない	56.6	1.2	13.8	35.3	3.6	1.3	1.4
不満	12.7	1.4	7.5	1.7	1.1	0.5	0.5
非常に不満	3.2	1.2	0.9	0.2	0.1	0.6	0.1
わからない	16.3	0.5	2.0	2.5	0.9	0.4	10.0

① 満足度

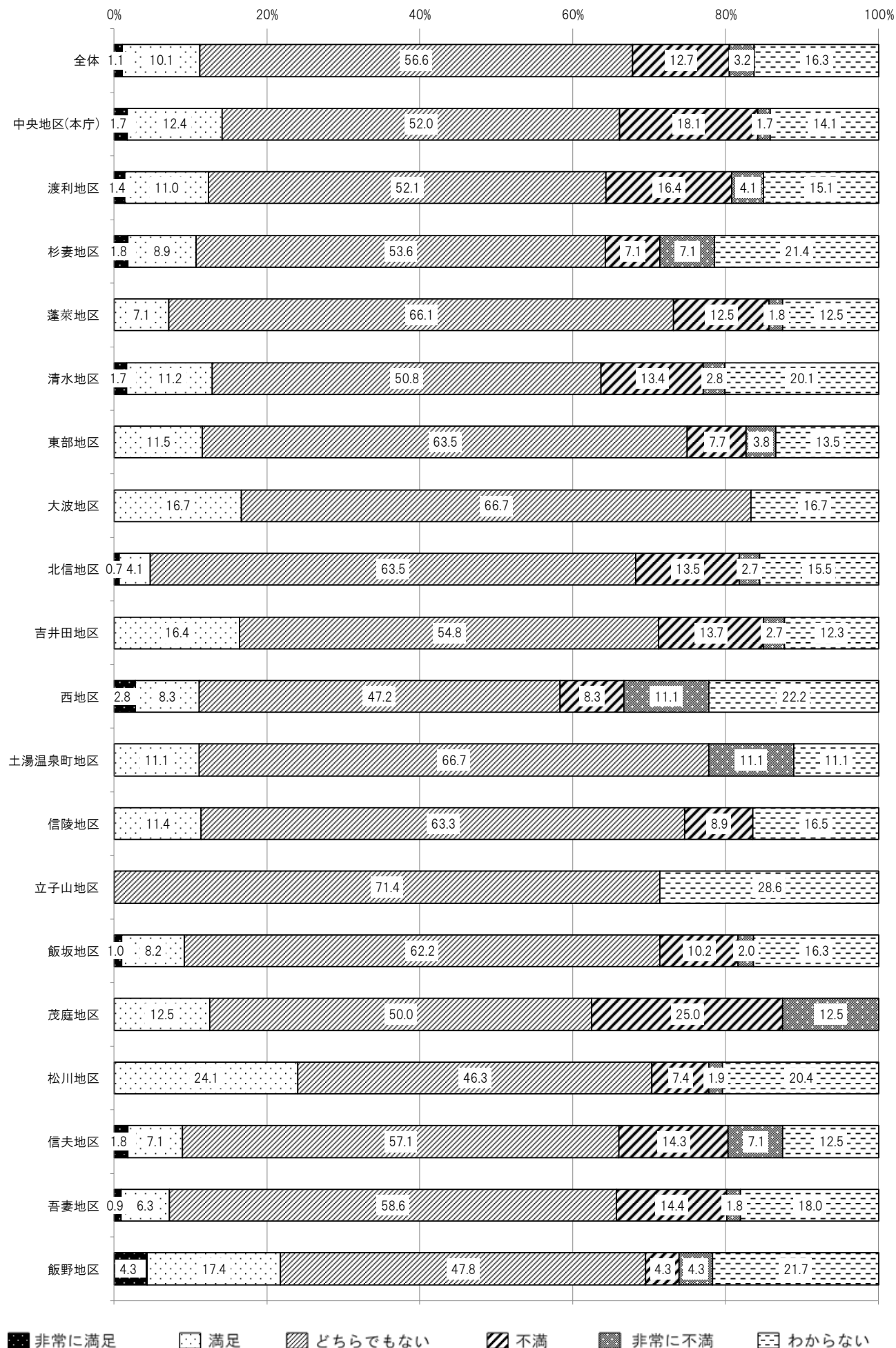
【効率的な行財政運営の推進×性別 クロス集計】



【効率的な行財政運営の推進×年齢 クロス集計】

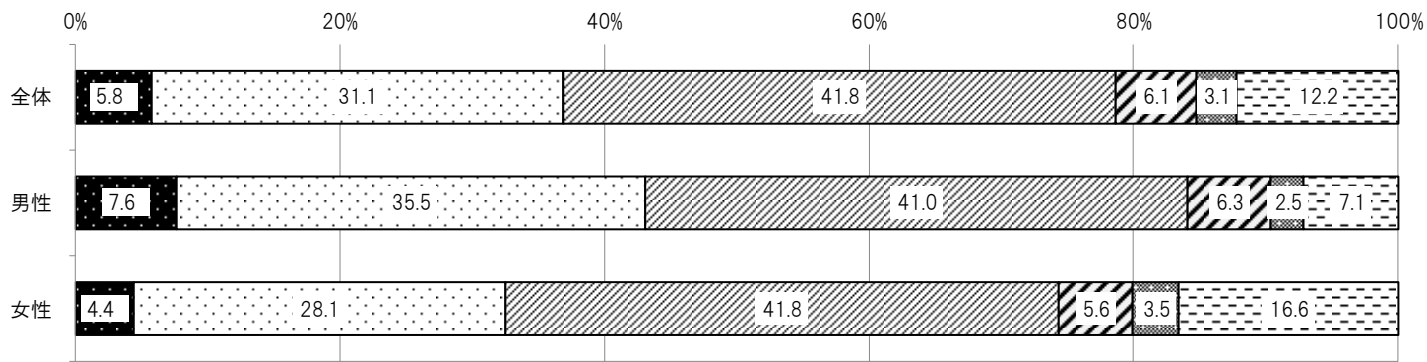


# 【効率的な行財政運営の推進×居住地区 クロス集計】



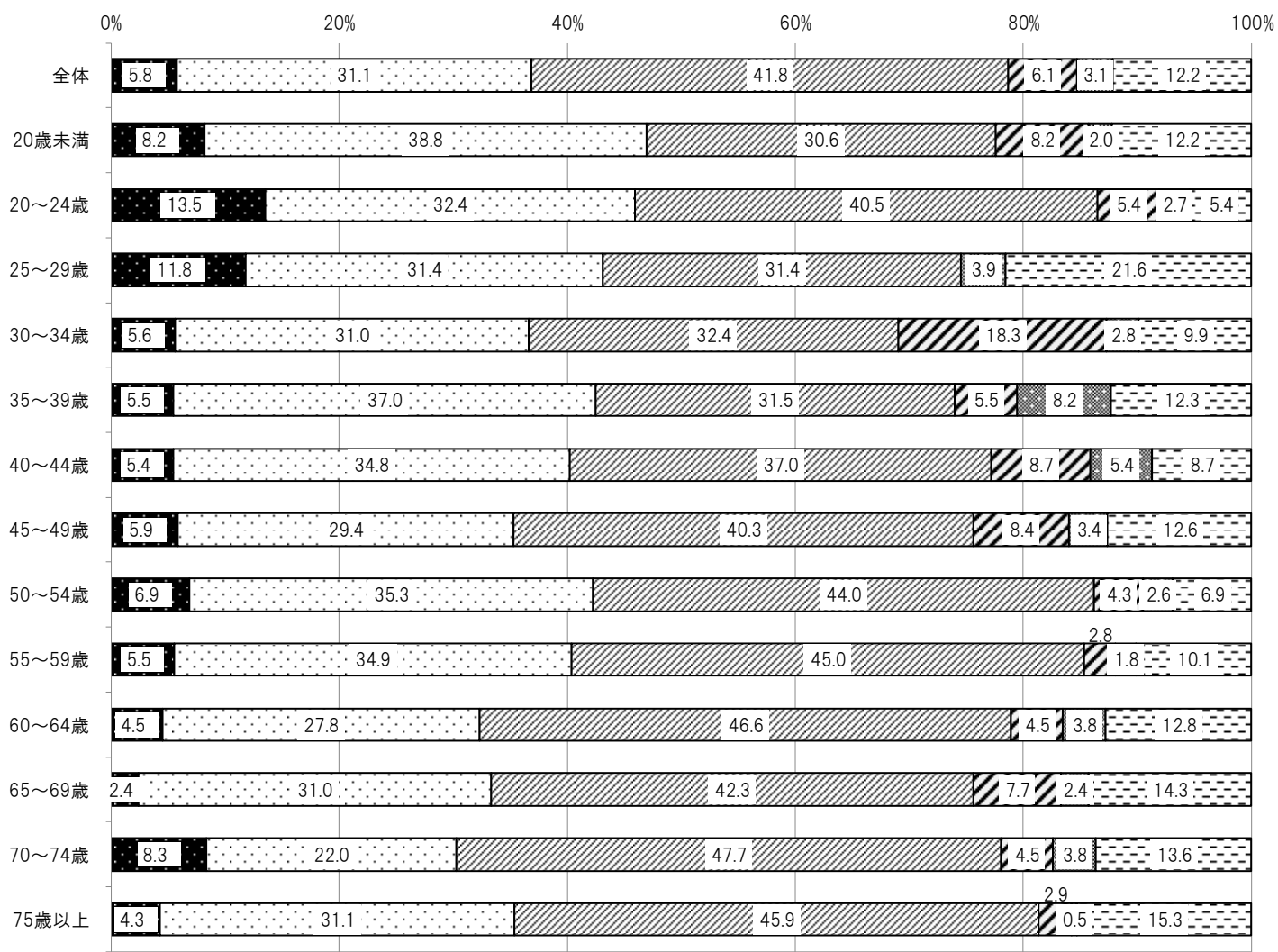
## ② 優先度

【効率的な行財政運営の推進×性別 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

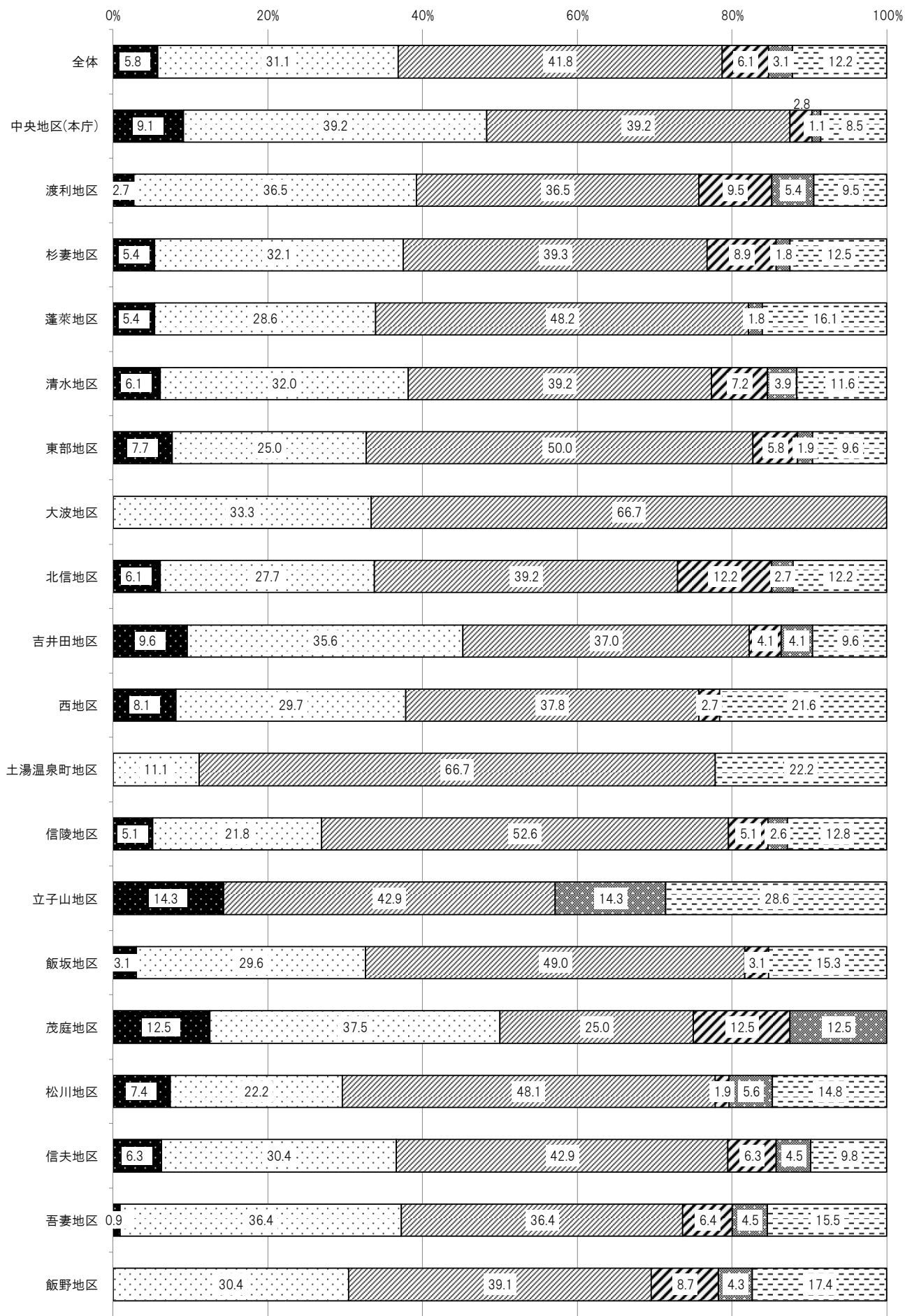
【効率的な行財政運営の推進×年齢 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない



# 【効率的な行財政運営の推進×居住地区 クロス集計】



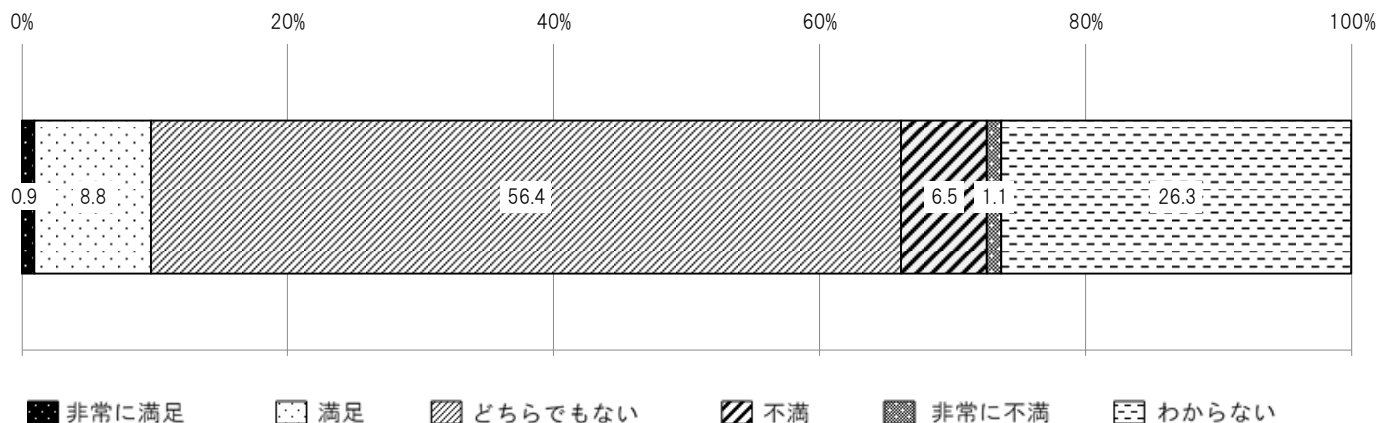
特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

### 6-3 近隣自治体との連携の推進

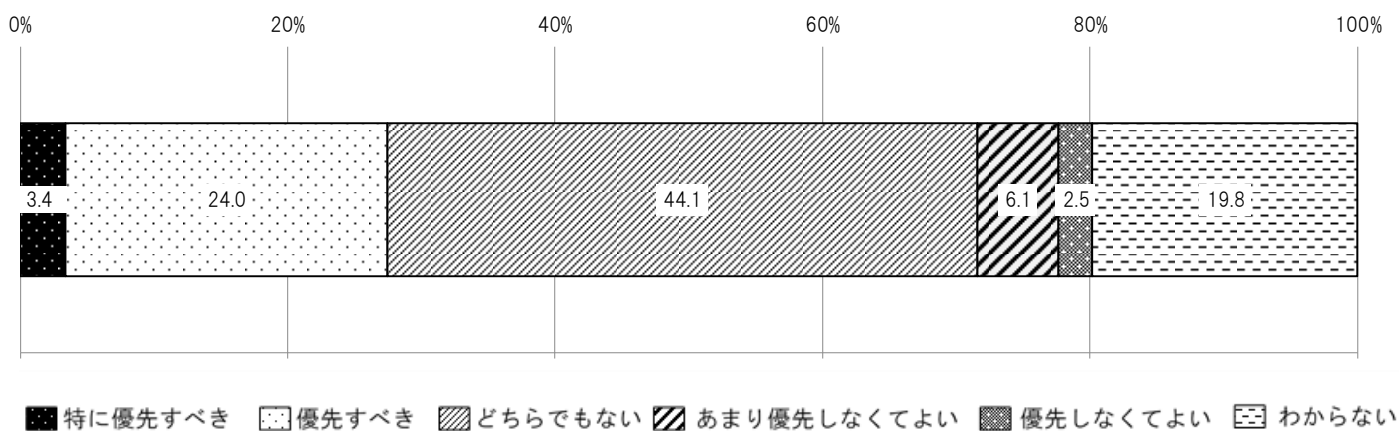
近隣の自治体との相互連携により、それぞれの強みである豊富な地域資源をいかした多様な連携・交流を進めています。

(例) ①近隣の市町村と相互の特色をいかし、観光や定住・移住などの連携事業を推進

#### 満足度 指数3.0 (18位)



#### 優先度 指数3.2 (29位)

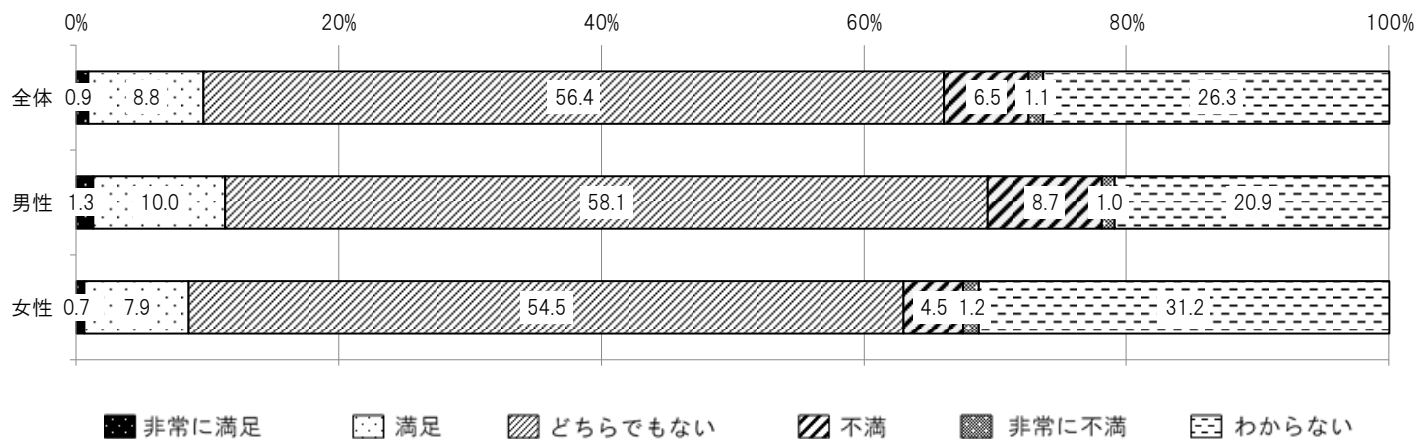


#### 【満足度と優先度の構成比】

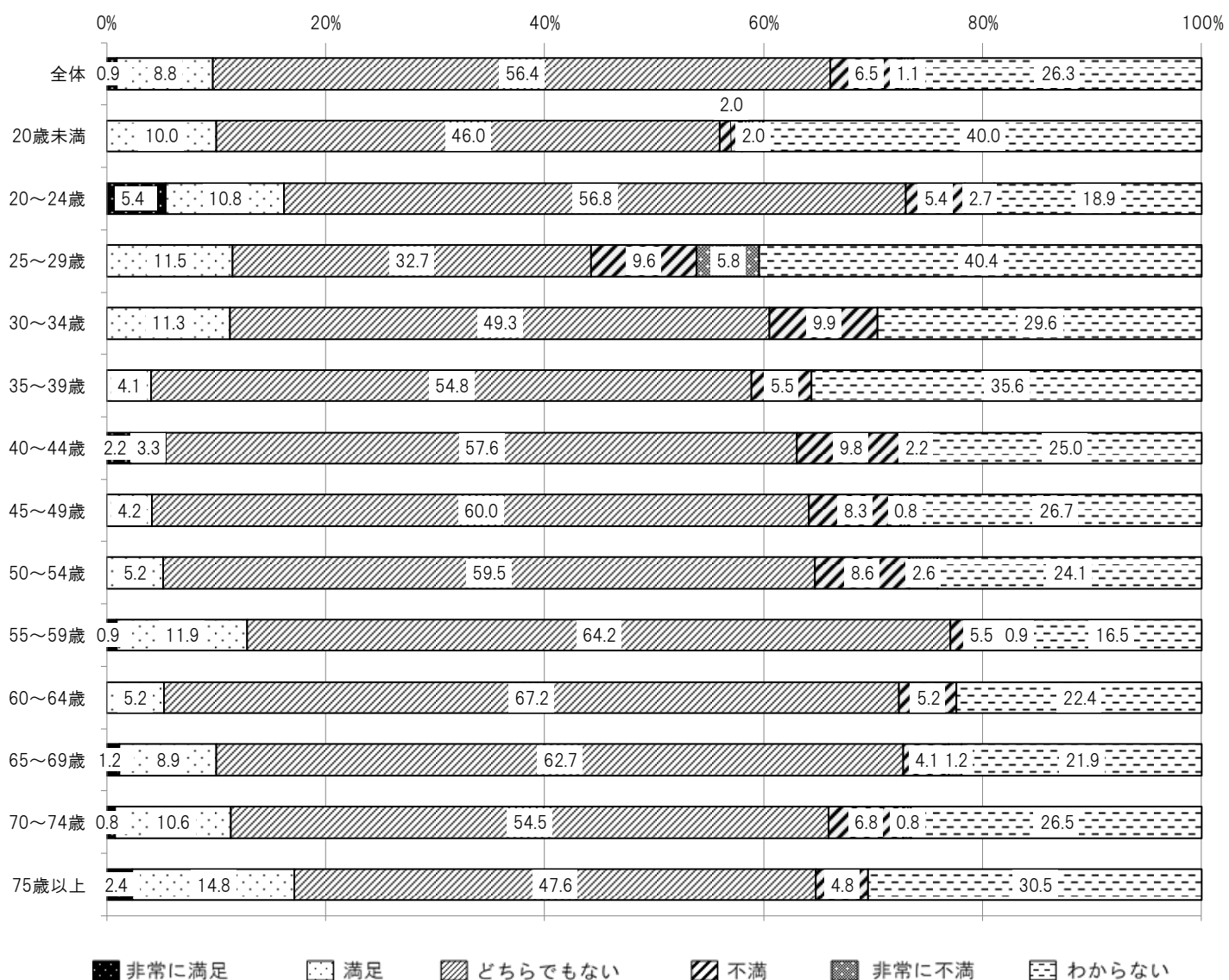
優先度 \ 満足度	合計	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
合計	100.0	3.4	24.0	44.1	6.1	2.5	19.8
非常に満足	0.9	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
満足	8.8	0.7	6.2	1.0	0.5	0.4	0.0
どちらでもない	56.4	0.8	10.5	37.7	3.8	1.2	2.3
不満	6.5	0.7	4.0	1.1	0.5	0.1	0.1
非常に不満	1.1	0.3	0.5	0.1	0.1	0.1	0.0
わからない	26.3	0.4	2.5	4.1	1.2	0.7	17.4

① 満足度

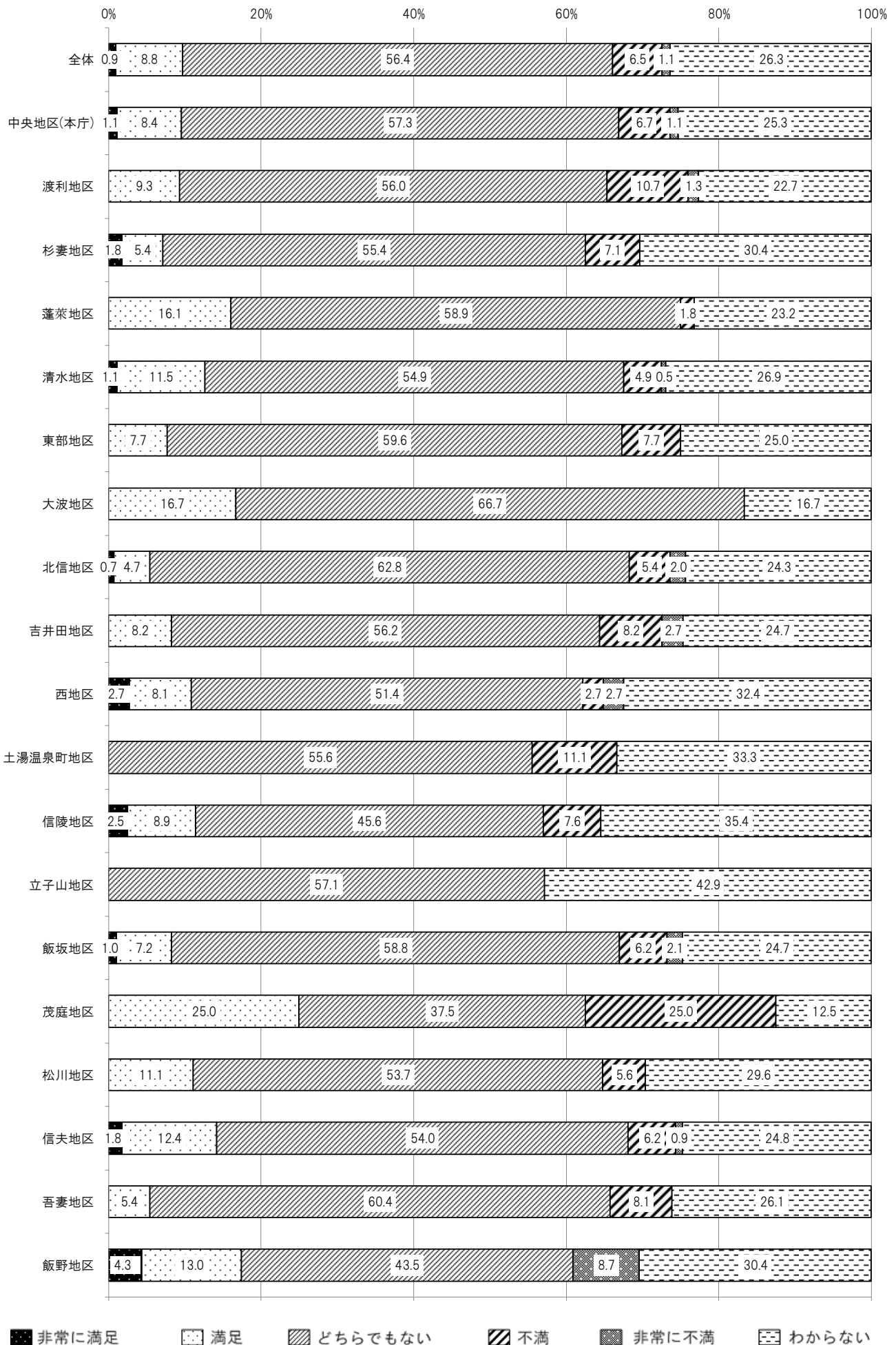
【近隣自治体との連携の推進×性別 クロス集計】



【近隣自治体との連携の推進×年齢 クロス集計】

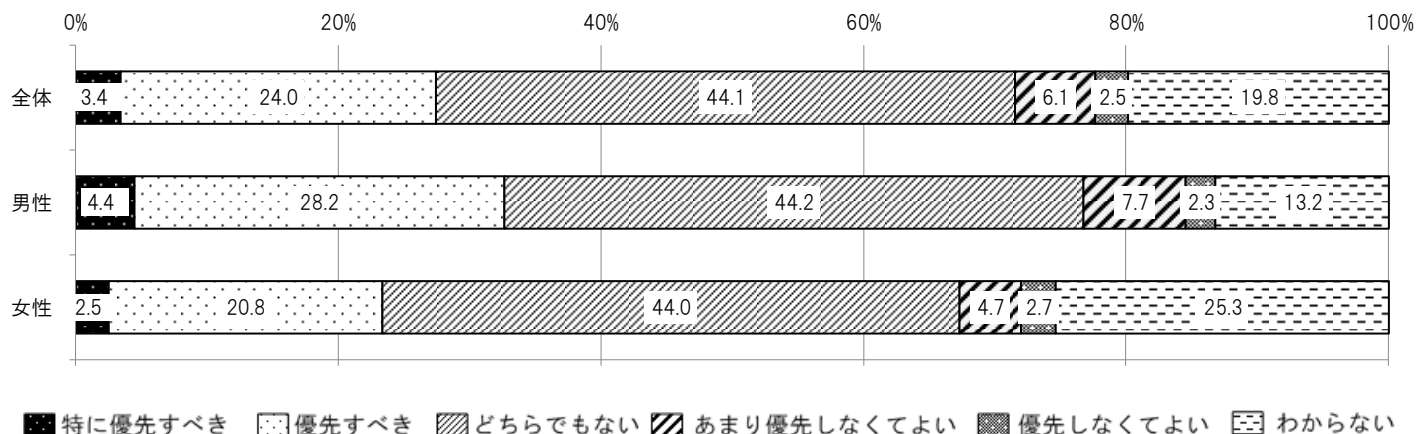


【近隣自治体との連携の推進×居住地区 クロス集計】

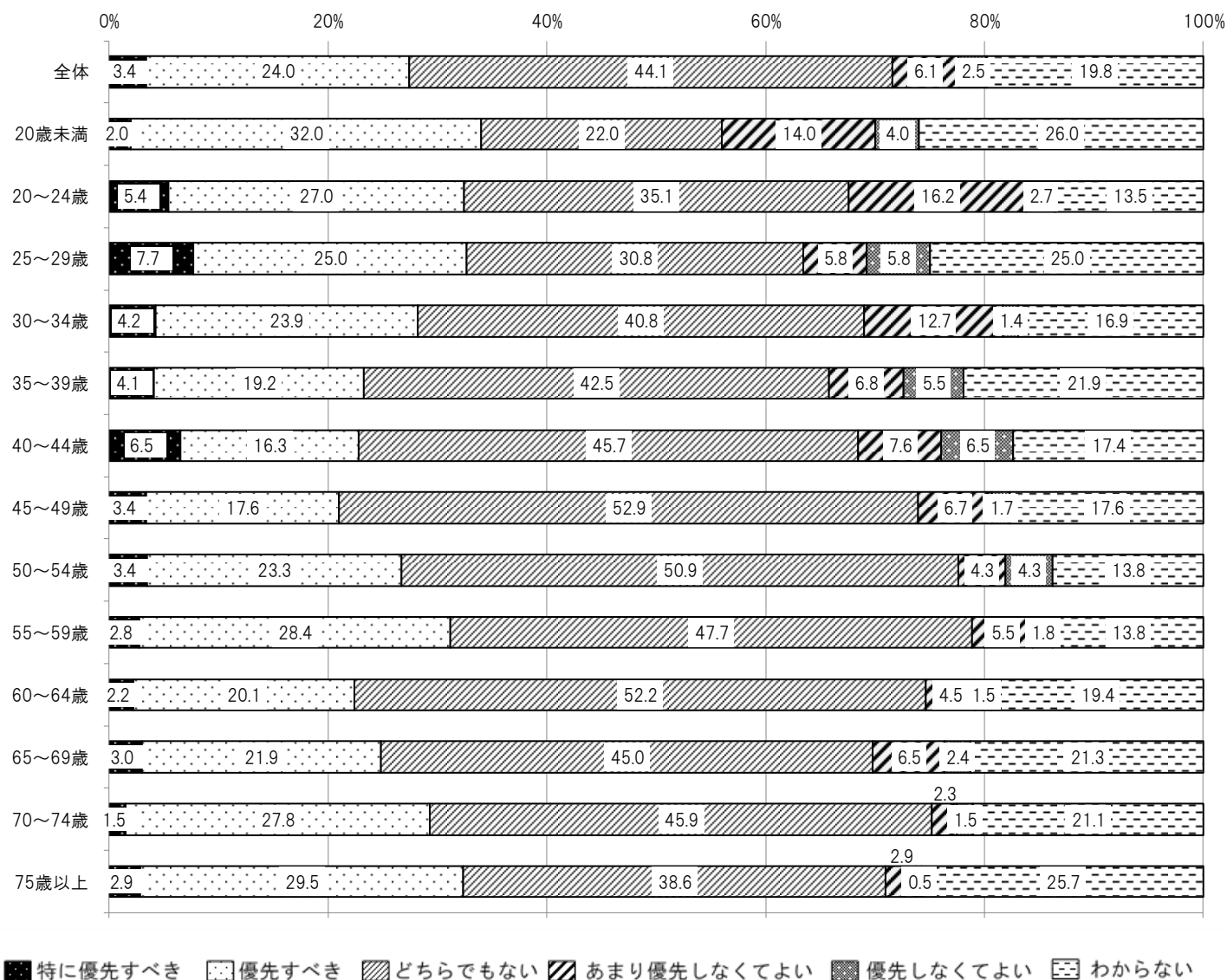


## ② 優先度

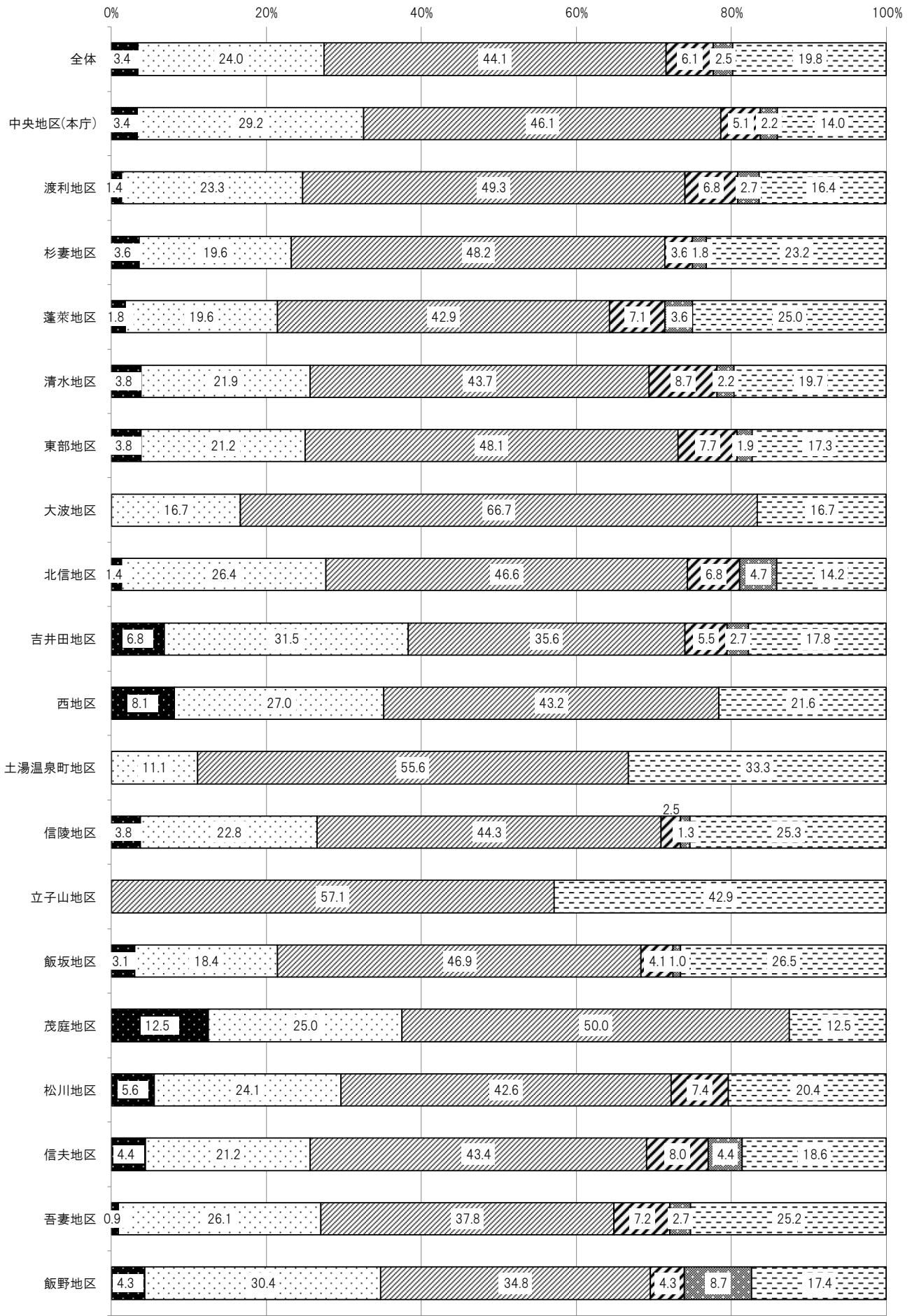
### 【近隣自治体との連携の推進×性別 クロス集計】



### 【近隣自治体との連携の推進×年齢 クロス集計】



【近隣自治体との連携の推進×居住地区 クロス集計】



特に優先すべき
  優先すべき
  どちらでもない
  あまり優先しなくてよい
  優先しなくてよい
  わからない

## 3. 結婚や子育て

### 3-1 結婚の有無

問. あなたは結婚していますか。

#### 【全体（単純集計）】

「既婚（事実婚を含む）（66.5%）」が最も割合が高く、次いで「未婚（18.6%）」、「結婚したが離別・死別（11.3%）」が続いています。

#### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様に「既婚（事実婚を含む）」が最も割合が高く、次いで「未婚」、「結婚したが離別・死別」が続いています。

#### 【年齢別】

年齢別では、「25～29歳」以下の年齢で「未婚」が最も高い割合を示し、これより高い年齢で「既婚（事実婚を含む）」が最も高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、各地区共に全体の傾向と同様に「既婚（事実婚を含む）」が最も高い割合を示しています。

#### 【勤め状況別】

勤め状況別では、「学生」を除く各勤め状況で全体の傾向と同様に「既婚（事実婚を含む）」が最も高い割合を示しています。

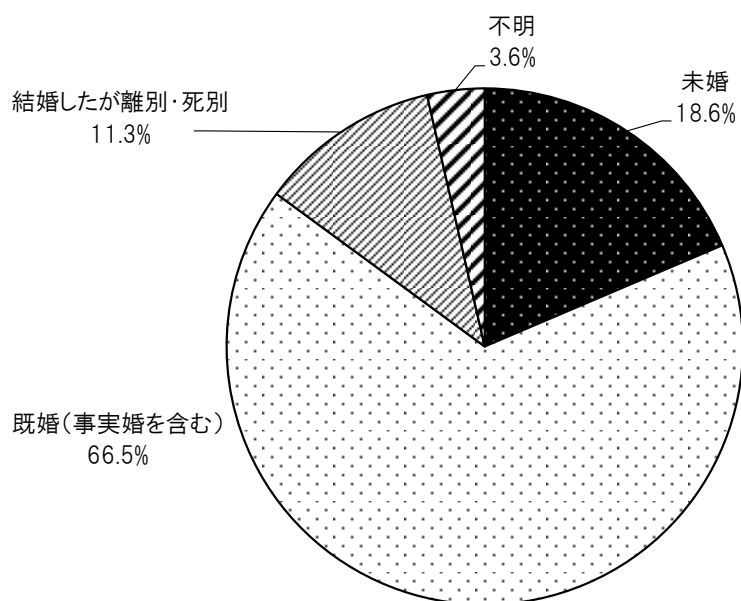
一方で、「学生」については、「未婚（97.0%）」が最も高い割合を示しています。

#### 【まとめ】

結婚の有無については、性別や居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別で見ると「35～39歳」以上の年齢で「既婚（事実婚を含む）」が概ね70%を超える割合となっており、勤め状況別による「学生」の「未婚」が97.0%と高い割合であることを踏まえると、結婚の有無と年齢の関係性は大きいと推察されます。

### 【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
未婚	264	18.6
既婚（事実婚を含む）	944	66.5
結婚したが離別・死別	161	11.3
不明	51	3.6

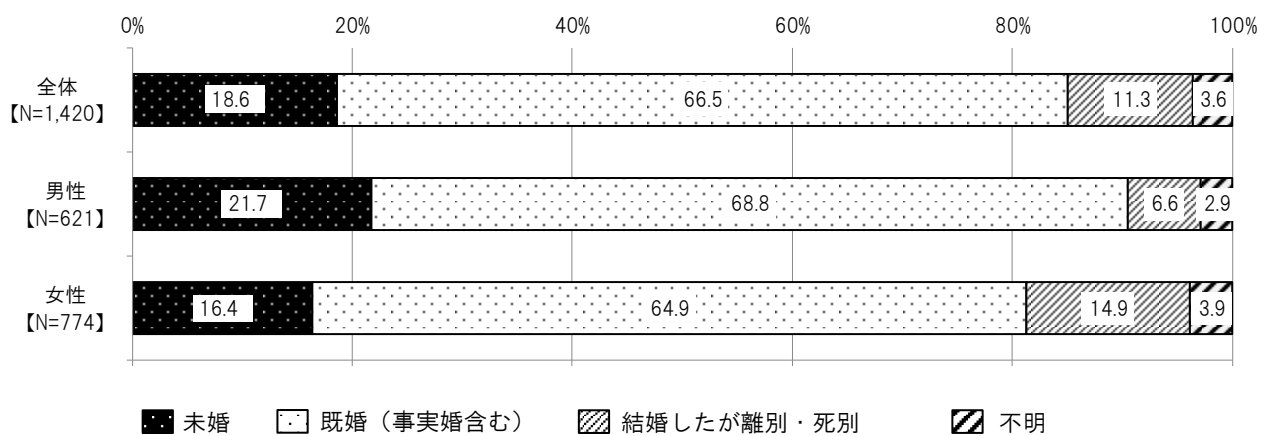




【結婚の有無×性別 クロス集計】

1位 2位 3位

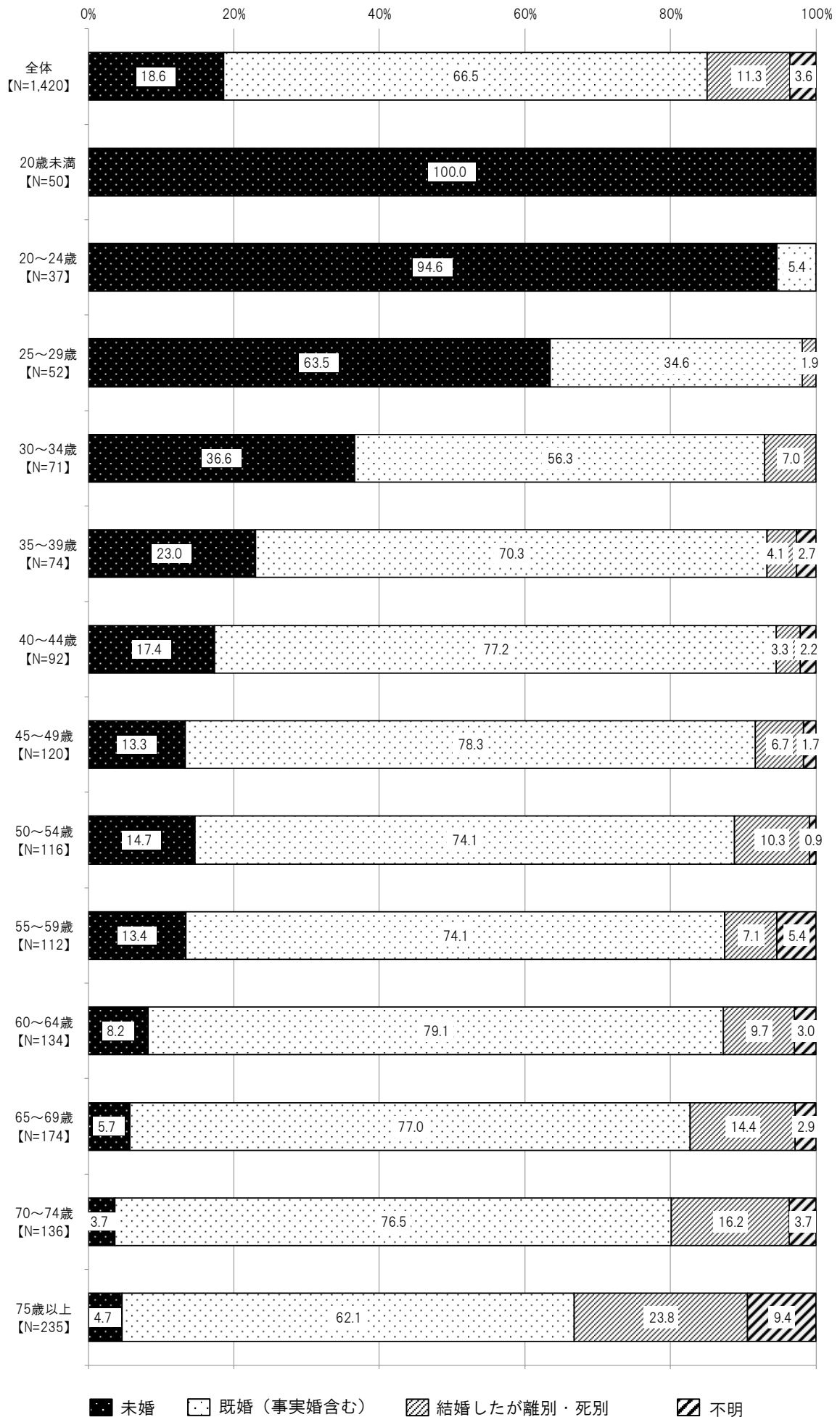
		結婚の有無				
		合計	未婚	既婚 (事実婚を含む)	結婚したが 離別・死別	不明
性別	全体	1,420	264	944	161	51
		100.0%	18.6%	66.5%	11.3%	3.6%
	男性	621	135	427	41	18
		100.0%	21.7%	68.8%	6.6%	2.9%
	女性	774	127	502	115	30
		100.0%	16.4%	64.9%	14.9%	3.9%



【結婚の有無×年齢 クロス集計】

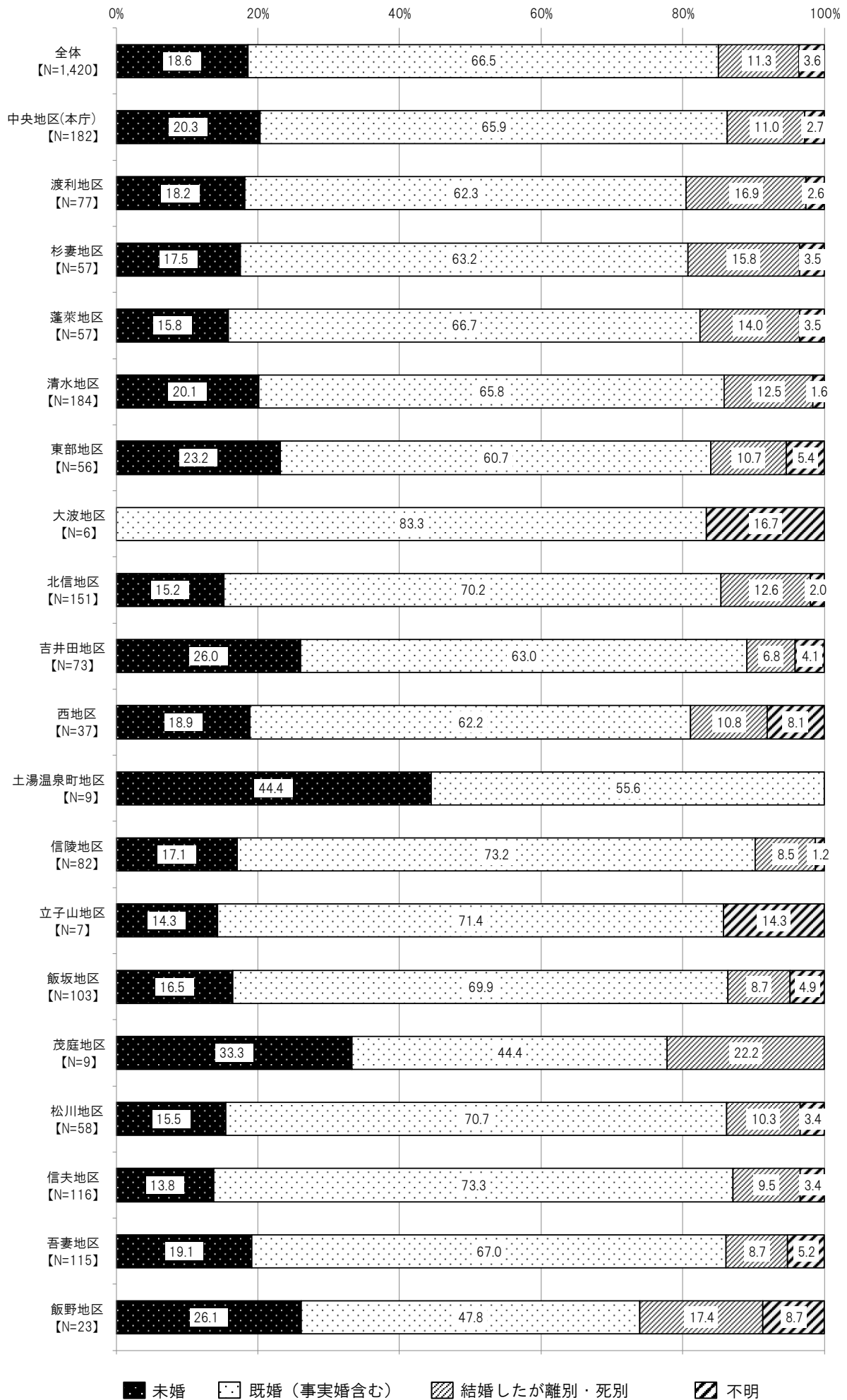
1位 2位 3位

		結婚の有無				
		合計	未婚	既婚 (事実婚を含む)	結婚したが 離別・死別	不明
年 齢	全体	1,420	264	944	161	51
		100.0%	18.6%	66.5%	11.3%	3.6%
	20歳未満	50	50	0	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～24歳	37	35	2	0	0
		100.0%	94.6%	5.4%	0.0%	0.0%
	25～29歳	52	33	18	1	0
		100.0%	63.5%	34.6%	1.9%	0.0%
	30～34歳	71	26	40	5	0
		100.0%	36.6%	56.3%	7.0%	0.0%
	35～39歳	74	17	52	3	2
		100.0%	23.0%	70.3%	4.1%	2.7%
	40～44歳	92	16	71	3	2
		100.0%	17.4%	77.2%	3.3%	2.2%
	45～49歳	120	16	94	8	2
100.0%		13.3%	78.3%	6.7%	1.7%	
50～54歳	116	17	86	12	1	
	100.0%	14.7%	74.1%	10.3%	0.9%	
55～59歳	112	15	83	8	6	
	100.0%	13.4%	74.1%	7.1%	5.4%	
60～64歳	134	11	106	13	4	
	100.0%	8.2%	79.1%	9.7%	3.0%	
65～69歳	174	10	134	25	5	
	100.0%	5.7%	77.0%	14.4%	2.9%	
70～74歳	136	5	104	22	5	
	100.0%	3.7%	76.5%	16.2%	3.7%	
75歳以上	235	11	146	56	22	
	100.0%	4.7%	62.1%	23.8%	9.4%	



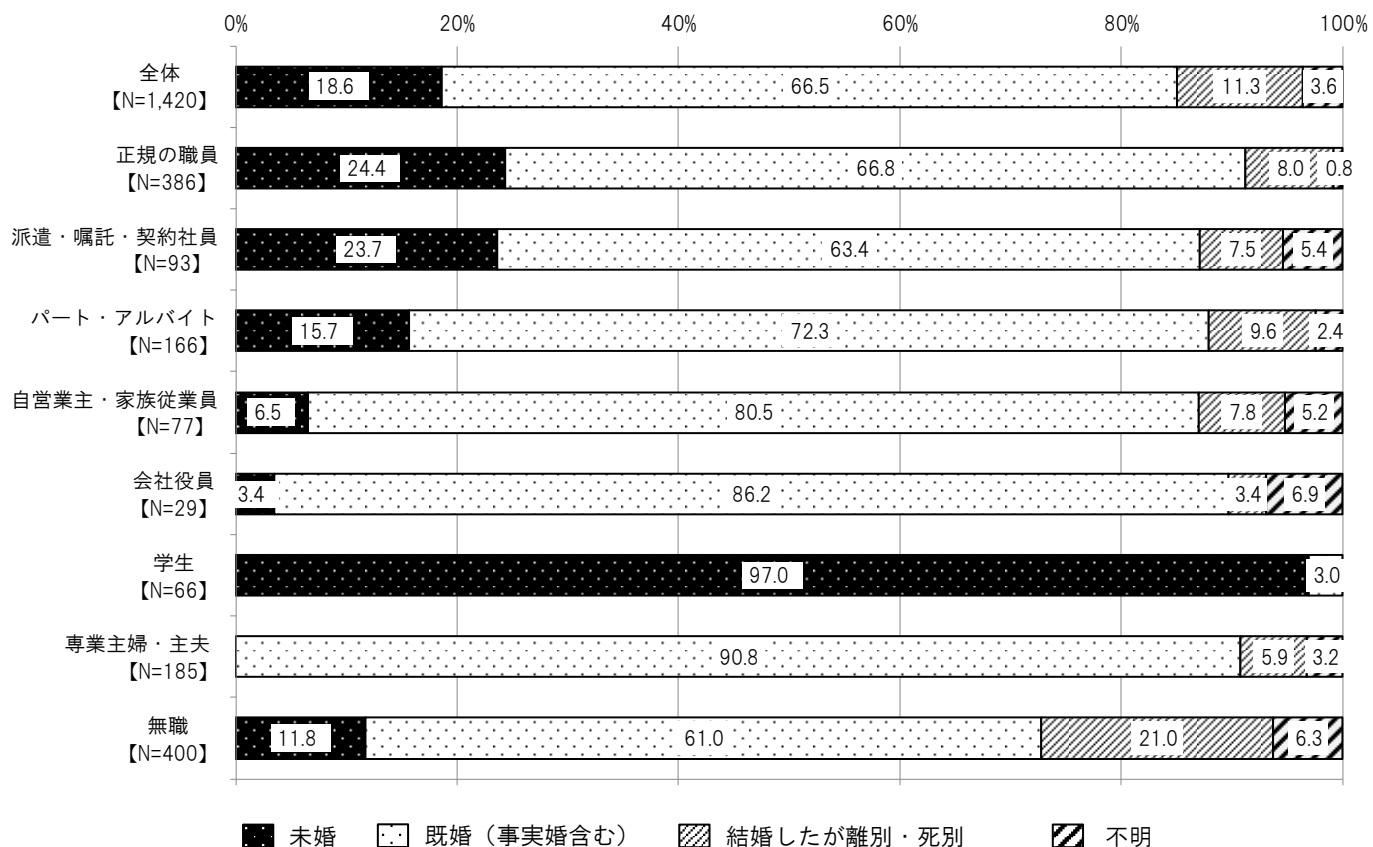
【結婚の有無×居住地区 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		結婚の有無				
		合計	未婚	既婚 (事実婚を含む)	結婚したが 離別・死別	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>264</b> <b>18.6%</b>	<b>944</b> <b>66.5%</b>	<b>161</b> <b>11.3%</b>	51 3.6%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>37</b> <b>20.3%</b>	<b>120</b> <b>65.9%</b>	<b>20</b> <b>11.0%</b>	5 2.7%
	渡利地区	77 100.0%	<b>14</b> <b>18.2%</b>	<b>48</b> <b>62.3%</b>	<b>13</b> <b>16.9%</b>	2 2.6%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>10</b> <b>17.5%</b>	<b>36</b> <b>63.2%</b>	<b>9</b> <b>15.8%</b>	2 3.5%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>9</b> <b>15.8%</b>	<b>38</b> <b>66.7%</b>	<b>8</b> <b>14.0%</b>	2 3.5%
	清水地区	184 100.0%	<b>37</b> <b>20.1%</b>	<b>121</b> <b>65.8%</b>	<b>23</b> <b>12.5%</b>	3 1.6%
	東部地区	56 100.0%	<b>13</b> <b>23.2%</b>	<b>34</b> <b>60.7%</b>	<b>6</b> <b>10.7%</b>	3 5.4%
	大波地区	6 100.0%	0 0.0%	<b>5</b> <b>83.3%</b>	0 0.0%	1 16.7%
	北信地区	151 100.0%	<b>23</b> <b>15.2%</b>	<b>106</b> <b>70.2%</b>	<b>19</b> <b>12.6%</b>	3 2.0%
	吉井田 地区	73 100.0%	<b>19</b> <b>26.0%</b>	<b>46</b> <b>63.0%</b>	<b>5</b> <b>6.8%</b>	3 4.1%
	西地区	37 100.0%	<b>7</b> <b>18.9%</b>	<b>23</b> <b>62.2%</b>	<b>4</b> <b>10.8%</b>	3 8.1%
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>5</b> <b>55.6%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>14</b> <b>17.1%</b>	<b>60</b> <b>73.2%</b>	<b>7</b> <b>8.5%</b>	1 1.2%
	立子山 地区	7 100.0%	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>5</b> <b>71.4%</b>	0 0.0%	1 14.3%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>17</b> <b>16.5%</b>	<b>72</b> <b>69.9%</b>	<b>9</b> <b>8.7%</b>	5 4.9%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>3</b> <b>33.3%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>2</b> <b>22.2%</b>	0 0.0%
	松川地区	58 100.0%	<b>9</b> <b>15.5%</b>	<b>41</b> <b>70.7%</b>	<b>6</b> <b>10.3%</b>	2 3.4%
	信夫地区	116 100.0%	<b>16</b> <b>13.8%</b>	<b>85</b> <b>73.3%</b>	<b>11</b> <b>9.5%</b>	4 3.4%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>22</b> <b>19.1%</b>	<b>77</b> <b>67.0%</b>	<b>10</b> <b>8.7%</b>	6 5.2%
	飯野地区	23 100.0%	<b>6</b> <b>26.1%</b>	<b>11</b> <b>47.8%</b>	<b>4</b> <b>17.4%</b>	2 8.7%



【結婚の有無×勤め状況 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		結婚の有無				
		合計	未婚	既婚 (事実婚を含む)	結婚したが 離別・死別	不明
勤 め 状 況	全体	1,420	264	944	161	51
		100.0%	18.6%	66.5%	11.3%	3.6%
	正規の職員	386	94	258	31	3
		100.0%	24.4%	66.8%	8.0%	0.8%
	派遣・嘱託・ 契約社員	93	22	59	7	5
		100.0%	23.7%	63.4%	7.5%	5.4%
	パート・ アルバイト	166	26	120	16	4
		100.0%	15.7%	72.3%	9.6%	2.4%
	自営業主・ 家族従業員	77	5	62	6	4
		100.0%	6.5%	80.5%	7.8%	5.2%
会社役員	29	1	25	1	2	
	100.0%	3.4%	86.2%	3.4%	6.9%	
学生	66	64	2	0	0	
	100.0%	97.0%	3.0%	0.0%	0.0%	
専業主婦・主夫	185	0	168	11	6	
	100.0%	0.0%	90.8%	5.9%	3.2%	
無職	400	47	244	84	25	
	100.0%	11.8%	61.0%	21.0%	6.3%	



## 3-2 子どもの有無

問. 子どもはいますか。

### 【全体（単純集計）】

「いる（71.2%）」が最も割合が高く、次いで「いない（26.1%）」が続いています。

### 【子どもの数】

子どもの数では、「2人（54.1%）」が最も割合が高く、次いで「3人（22.7%）」、「1人（19.7%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様に「いる」が最も割合が高く、次いで「いない」が続いています。

### 【年齢別】

年齢別では、「30～34歳」以下の年齢で「いない」が最も高い割合を示し、これより高い年齢で「いる」が最も高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「いる」が最も高い割合を示しています。

### 【勤め状況別】

勤め状況別では、「学生」を除く各勤め状況で全体の傾向と同様に「いる」が最も高い割合を示しています。一方で、「学生」については、「いない（95.5%）」が最も高い割合を示しています。

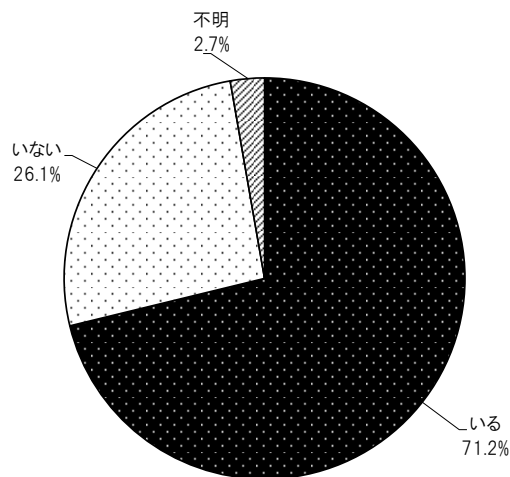
### 【まとめ】

子どもの有無については、性別や居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別で見ると「35～39歳」以上の年齢で子どもが「いる」が60%を超える割合となっており、勤め状況別による「学生」の子どもが「いない」が95.5%と高い割合であることを踏まえると、子どもの有無と年齢の関係性は大きいと推察されます。

また、子どもが「いる」と回答した方のうち、2人以上の多子世帯が79.9%と高い割合を示している一方で、子どもが「いない」と回答した方も一定割合（26.1%）があることから、多子世帯に対する子育て支援と同時に子どもを産みやすい環境づくりに資する施策を積極的に展開・拡充する必要があると推察されます。

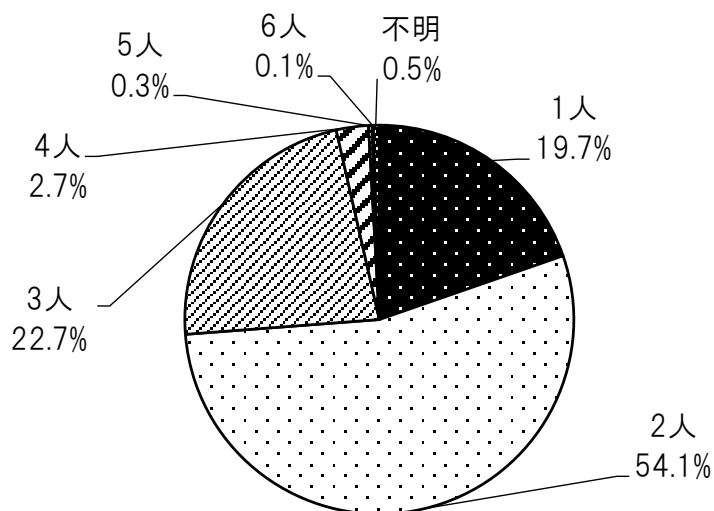
【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
いる	1,011	71.2
いない	370	26.1
不明	39	2.7



【子どもの数】

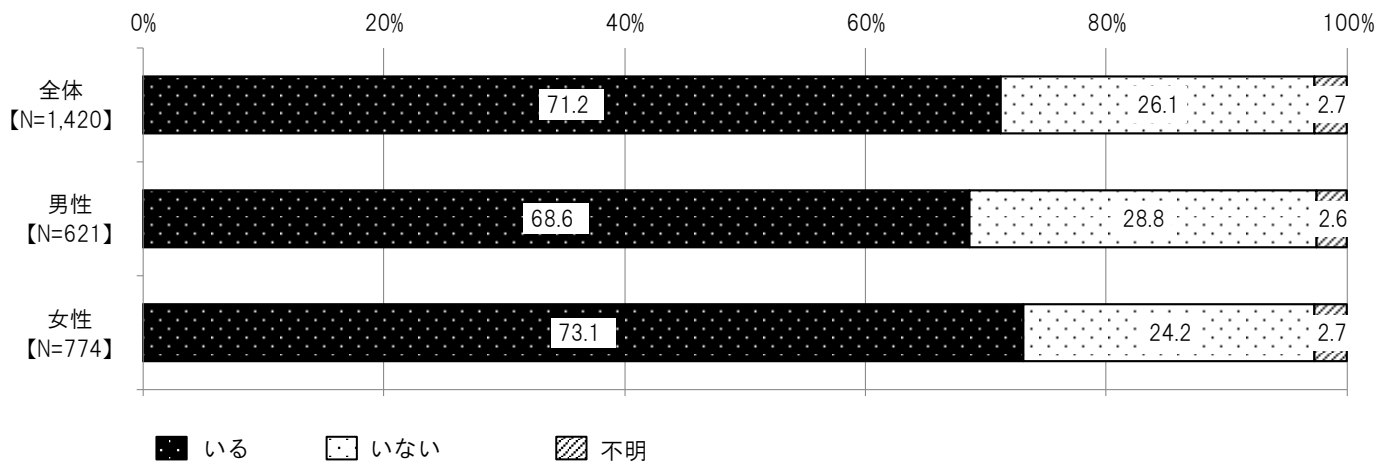
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,011	100.0
1人	199	19.7
2人	547	54.1
3人	229	22.7
4人	27	2.7
5人	3	0.3
6人	1	0.1
不明	5	0.5





【子どもの有無×性別 クロス集計】 **1位** **2位**

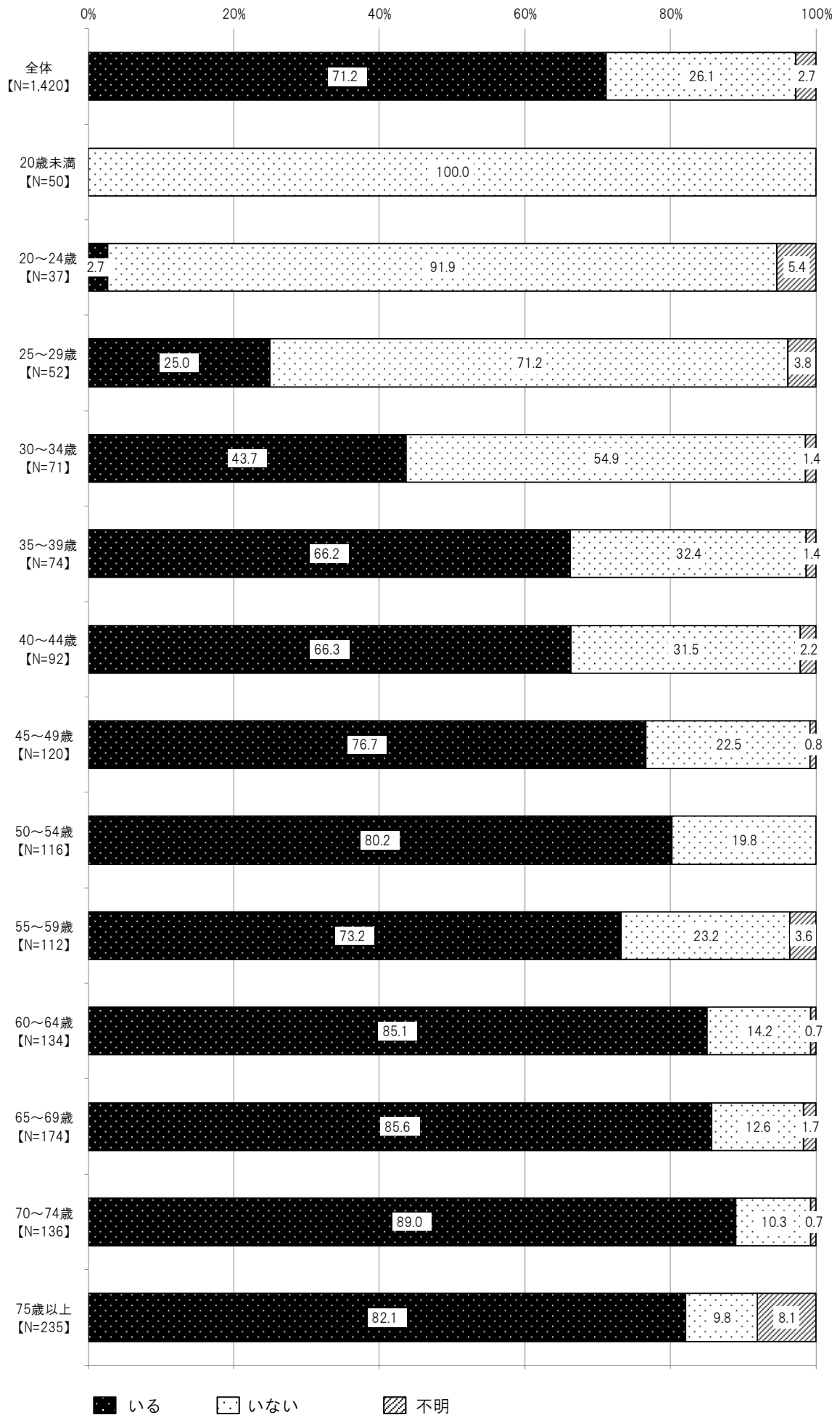
		子どもの有無			
		合計	いる	いない	不明
性別	全体	1,420	<b>1,011</b>	<b>370</b>	39
		100.0%	<b>71.2%</b>	<b>26.1%</b>	2.7%
	男性	621	<b>426</b>	<b>179</b>	16
		100.0%	<b>68.6%</b>	<b>28.8%</b>	2.6%
	女性	774	<b>566</b>	<b>187</b>	21
		100.0%	<b>73.1%</b>	<b>24.2%</b>	2.7%



## 【子どもの有無×年齢 クロス集計】

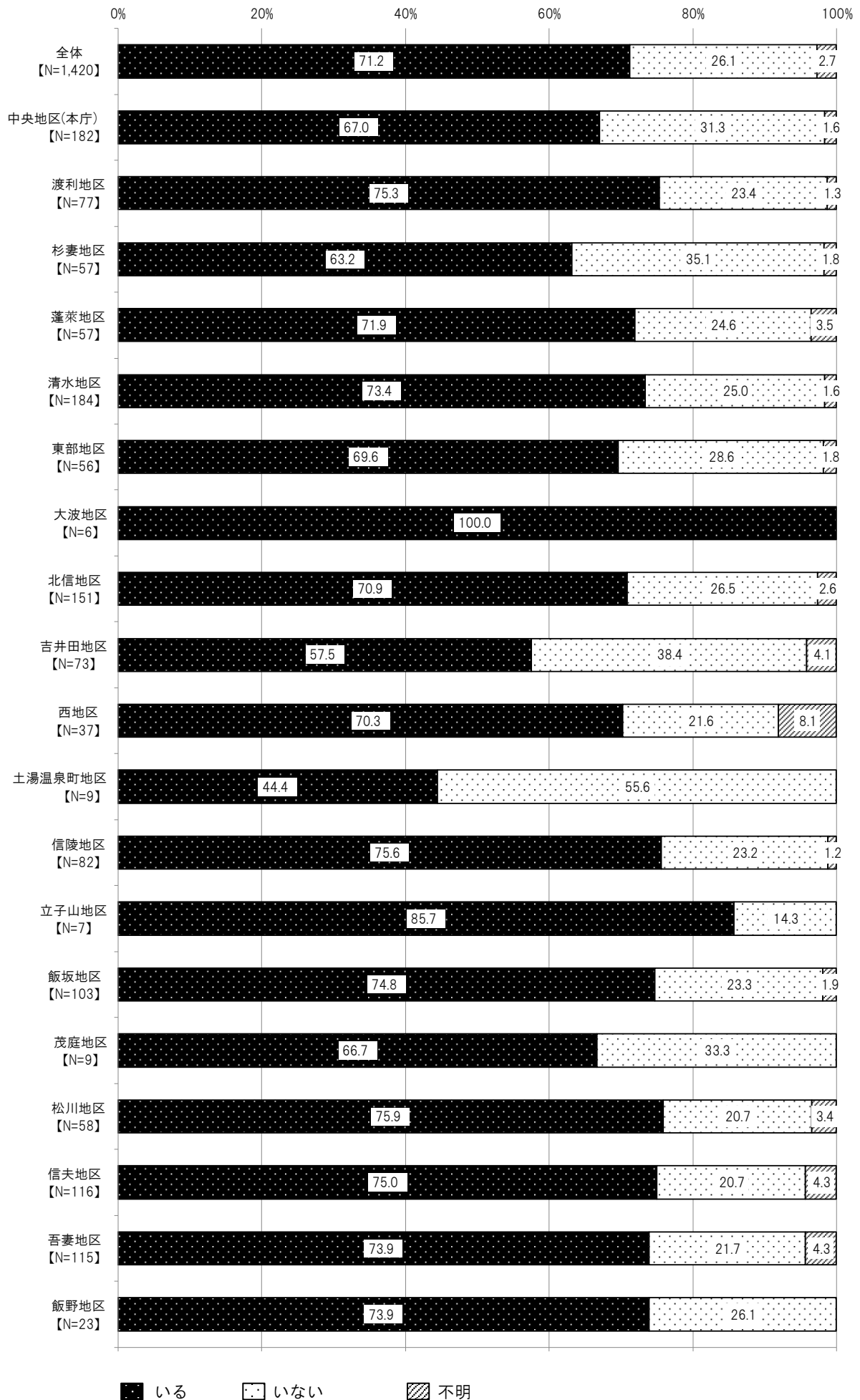
1位 2位

		子どもの有無			
		合計	いる	いない	不明
年齢	全体	1,420	<b>1,011</b>	<b>370</b>	39
		100.0%	<b>71.2%</b>	<b>26.1%</b>	2.7%
	20歳未満	50	0	<b>50</b>	0
		100.0%	0.0%	<b>100.0%</b>	0.0%
	20～24歳	37	<b>1</b>	<b>34</b>	2
		100.0%	<b>2.7%</b>	<b>91.9%</b>	5.4%
	25～29歳	52	<b>13</b>	<b>37</b>	2
		100.0%	<b>25.0%</b>	<b>71.2%</b>	3.8%
	30～34歳	71	<b>31</b>	<b>39</b>	1
		100.0%	<b>43.7%</b>	<b>54.9%</b>	1.4%
	35～39歳	74	<b>49</b>	<b>24</b>	1
		100.0%	<b>66.2%</b>	<b>32.4%</b>	1.4%
	40～44歳	92	<b>61</b>	<b>29</b>	2
		100.0%	<b>66.3%</b>	<b>31.5%</b>	2.2%
	45～49歳	120	<b>92</b>	<b>27</b>	1
		100.0%	<b>76.7%</b>	<b>22.5%</b>	0.8%
50～54歳	116	<b>93</b>	<b>23</b>	0	
	100.0%	<b>80.2%</b>	<b>19.8%</b>	0.0%	
55～59歳	112	<b>82</b>	<b>26</b>	4	
	100.0%	<b>73.2%</b>	<b>23.2%</b>	3.6%	
60～64歳	134	<b>114</b>	<b>19</b>	1	
	100.0%	<b>85.1%</b>	<b>14.2%</b>	0.7%	
65～69歳	174	<b>149</b>	<b>22</b>	3	
	100.0%	<b>85.6%</b>	<b>12.6%</b>	1.7%	
70～74歳	136	<b>121</b>	<b>14</b>	1	
	100.0%	<b>89.0%</b>	<b>10.3%</b>	0.7%	
75歳以上	235	<b>193</b>	<b>23</b>	19	
	100.0%	<b>82.1%</b>	<b>9.8%</b>	8.1%	



【子どもの有無×居住地区 クロス集計】 **1位** **2位**

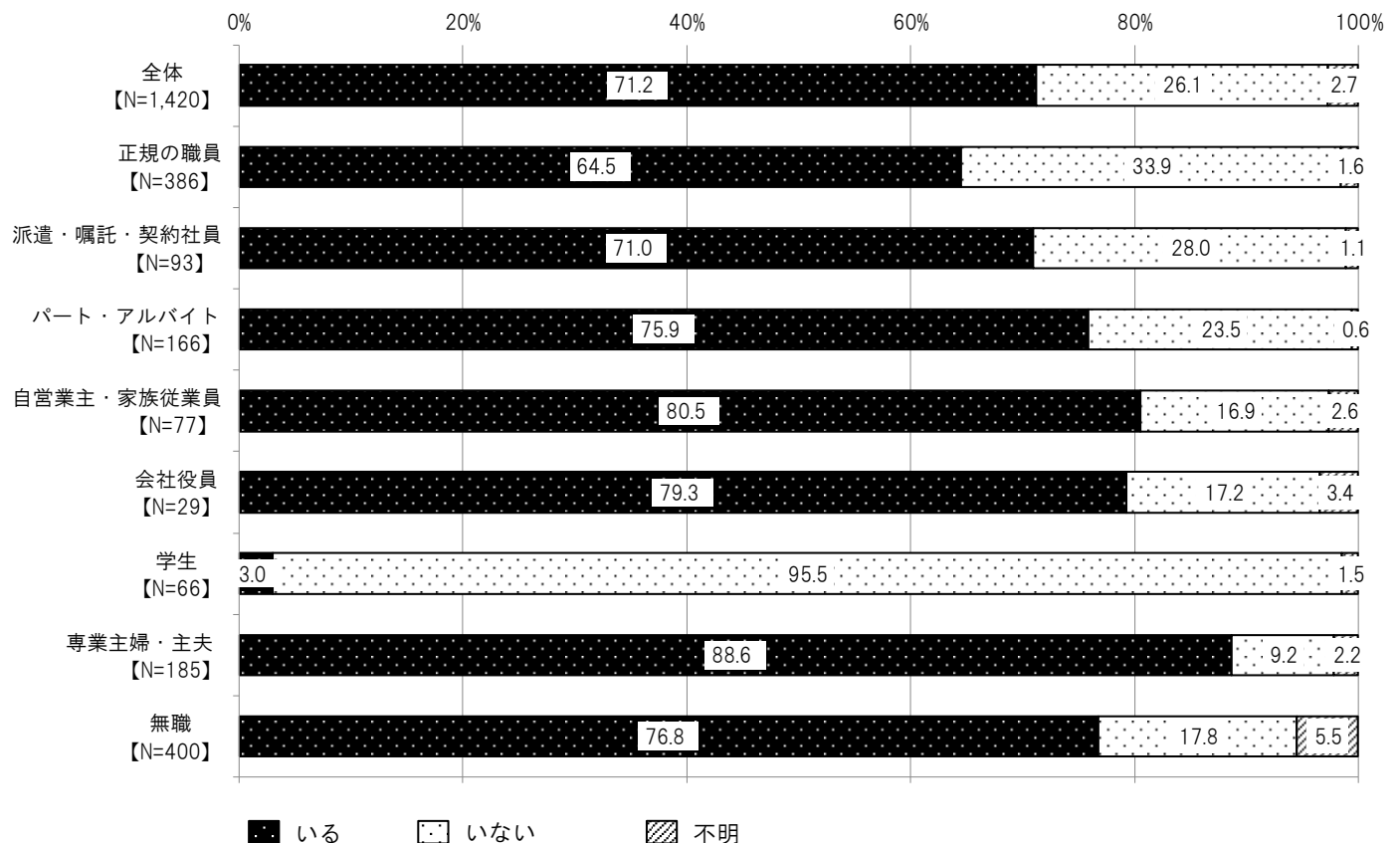
		子どもの有無			
		合計	いる	いない	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>1,011</b> <b>71.2%</b>	<b>370</b> <b>26.1%</b>	39 2.7%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>122</b> <b>67.0%</b>	<b>57</b> <b>31.3%</b>	3 1.6%
	渡利地区	77 100.0%	<b>58</b> <b>75.3%</b>	<b>18</b> <b>23.4%</b>	1 1.3%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>36</b> <b>63.2%</b>	<b>20</b> <b>35.1%</b>	1 1.8%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>41</b> <b>71.9%</b>	<b>14</b> <b>24.6%</b>	2 3.5%
	清水地区	184 100.0%	<b>135</b> <b>73.4%</b>	<b>46</b> <b>25.0%</b>	3 1.6%
	東部地区	56 100.0%	<b>39</b> <b>69.6%</b>	<b>16</b> <b>28.6%</b>	1 1.8%
	大波地区	6 100.0%	<b>6</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	<b>107</b> <b>70.9%</b>	<b>40</b> <b>26.5%</b>	4 2.6%
	吉井田 地区	73 100.0%	<b>42</b> <b>57.5%</b>	<b>28</b> <b>38.4%</b>	3 4.1%
	西地区	37 100.0%	<b>26</b> <b>70.3%</b>	<b>8</b> <b>21.6%</b>	3 8.1%
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>5</b> <b>55.6%</b>	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>62</b> <b>75.6%</b>	<b>19</b> <b>23.2%</b>	1 1.2%
	立子山 地区	7 100.0%	<b>6</b> <b>85.7%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	0 0.0%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>77</b> <b>74.8%</b>	<b>24</b> <b>23.3%</b>	2 1.9%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>3</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%
	松川地区	58 100.0%	<b>44</b> <b>75.9%</b>	<b>12</b> <b>20.7%</b>	2 3.4%
	信夫地区	116 100.0%	<b>87</b> <b>75.0%</b>	<b>24</b> <b>20.7%</b>	5 4.3%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>85</b> <b>73.9%</b>	<b>25</b> <b>21.7%</b>	5 4.3%
	飯野地区	23 100.0%	<b>17</b> <b>73.9%</b>	<b>6</b> <b>26.1%</b>	0 0.0%



【子どもの有無×勤め状況 クロス集計】

1位 2位

		子どもの有無			
		合計	いる	いない	不明
勤め状況	全体	1,420	1,011	370	39
		100.0%	71.2%	26.1%	2.7%
	正規の職員	386	249	131	6
		100.0%	64.5%	33.9%	1.6%
	派遣・嘱託・契約社員	93	66	26	1
		100.0%	71.0%	28.0%	1.1%
	パート・アルバイト	166	126	39	1
		100.0%	75.9%	23.5%	0.6%
	自営業主・家族従業員	77	62	13	2
		100.0%	80.5%	16.9%	2.6%
会社役員	29	23	5	1	
	100.0%	79.3%	17.2%	3.4%	
学生	66	2	63	1	
	100.0%	3.0%	95.5%	1.5%	
専業主婦・主夫	185	164	17	4	
	100.0%	88.6%	9.2%	2.2%	
無職	400	307	71	22	
	100.0%	76.8%	17.8%	5.5%	



### 3-3 将来結婚したいか

問. あなたは将来結婚したいと思いますか。

(「3-1 結婚の有無」で、「未婚」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問)

#### 【全体（単純集計）】

「わからない(29.9%)」が最も割合が高く、次いで「結婚したい。する考えがある。(28.7%)」、「結婚したくない。する考えはない。(28.5%)」が続いています。

#### 【性別】

性別では、「男性」は「わからない(38.6%)」が最も割合が高く、次いで「結婚したい。する考えがある。(31.8%)」が続いています。「女性」は「結婚したくない。する考えはない。(32.6%)」が最も割合が高く、次いで「結婚したい。する考えがある。(26.4%)」が続いています。

#### 【年齢別】

年齢別では、「結婚したい。する考えがある。」は「25～29歳(64.7%)」、「30～34歳(77.4%)」で高い割合を示しており、「結婚したくない。する考えはない。」は「65～69歳(60.0%)」、「70～74歳(51.9%)」で、「わからない」は「40～44歳(47.4%)」、「55～59歳(47.8%)」でそれぞれ高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、「結婚したい。する考えがある。」は「吉井田地区(50.0%)」、「西地区(45.5%)」などで高い割合を示しており、「結婚したくない。する考えはない。」は「松川地区(46.7%)」、「飯野地区(40.0%)」などで高い割合を示しています。

#### 【勤め状況別】

勤め状況別では、「結婚したい。する考えがある。」は「正規の職員(48.0%)」、「学生(46.9%)」などで高い割合を示しており、「結婚したくない。する考えはない。」は「無職(46.6%)」、「パート・アルバイト(38.1%)」などで高い割合を示しています。

#### 【結婚の有無別】

結婚の有無別では、「未婚」は「結婚したい。する考えがある。(43.6%)」が最も割合が高く、次いで「わからない(34.8%)」が続いています。「結婚したが離別・死別」は「結婚したくない。する考えはない。(44.1%)」が最も割合が高く、次いで「わからない(21.7%)」が続いています。

## 【まとめ】

将来結婚したいかについては、居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別で見ると「30～34歳」以下の年齢で「結婚したい。する考えがある。」が、これより高い年齢で「結婚したくない。する考えはない。」又は「わからない」がそれぞれ概ね過半数を超える割合を示しており、結婚に対する意識と年齢の関係性は大きいと推察されます。

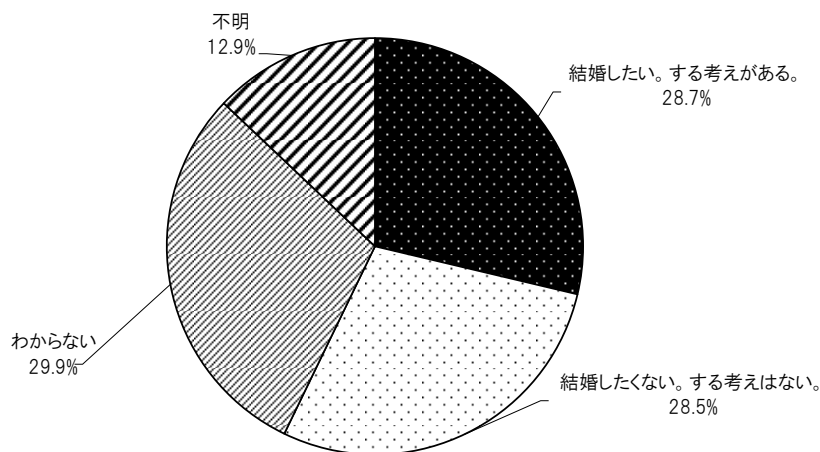
また、性別による「女性」の「結婚したくない。する考えはない。」が32.6%であり、「男性」の22.7%を9.9ポイント上回っています。

さらに、結婚の有無別による「結婚したが離別・死別」の「結婚したくない。する考えはない。」が44.1%、勤め状況別による「正規の職員」の「結婚したい。する考えがある。」が48.0%、「学生」の「結婚したい。する考えがある。」が46.9%とそれぞれ過半数に近い割合を示しており、結婚支援については、ターゲットの年齢や立場などに応じた施策を展開する必要があると推察されます。



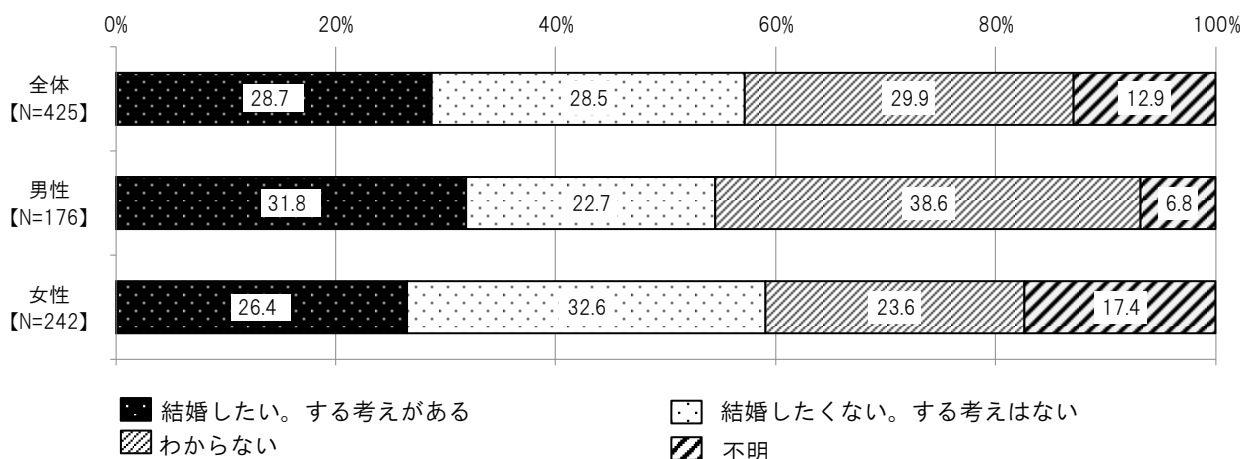
【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	425	100.0
結婚したい。する考えがある。	122	28.7
結婚したくない。する考えはない。	121	28.5
わからない	127	29.9
不明	55	12.9



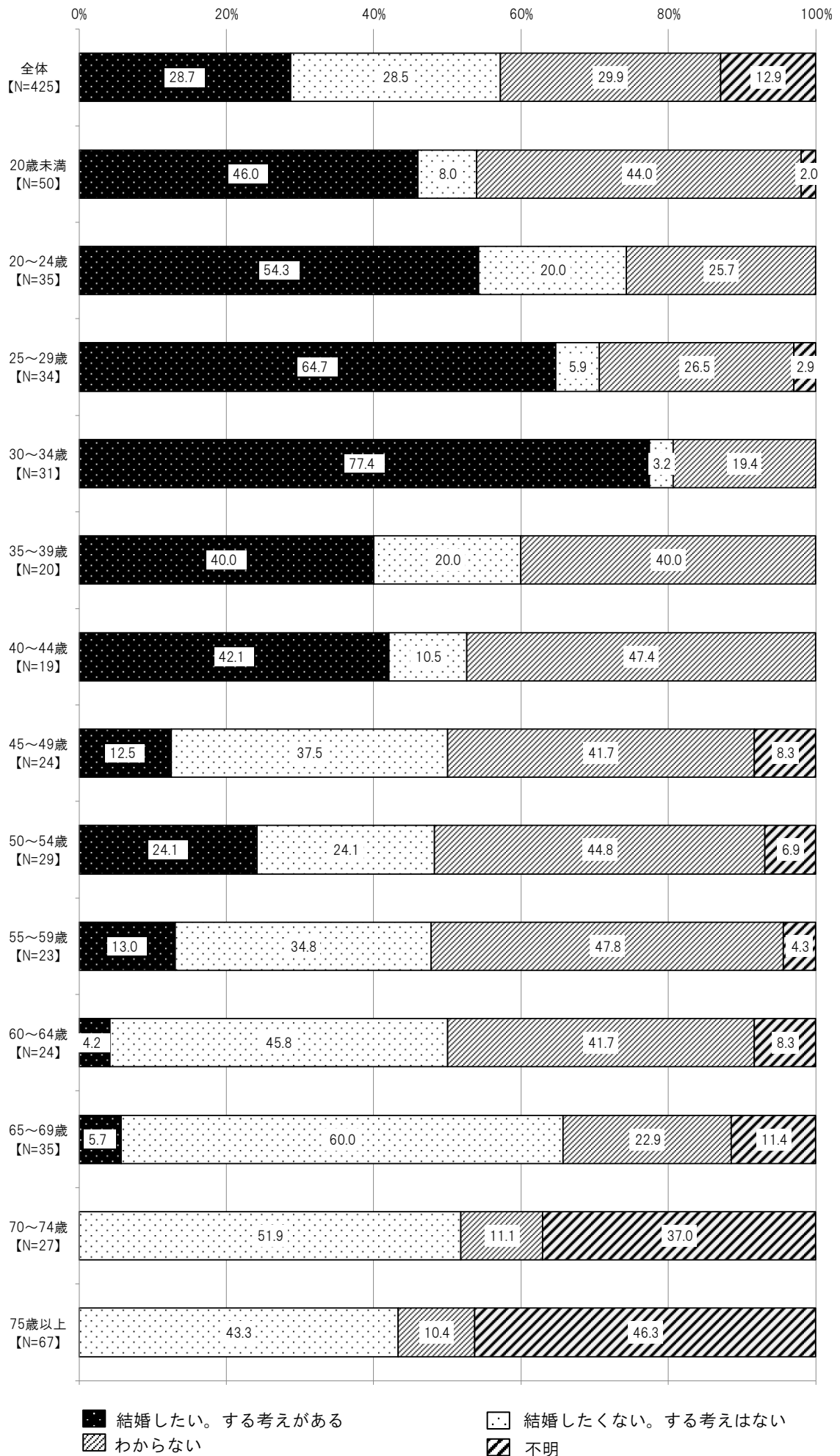
【将来結婚したいか×性別 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		将来結婚したいか				
		合計	結婚したい。 する考えがある。	結婚したくない。 する考えはない。	わからない	不明
性別	全体	425	<b>122</b>	<b>121</b>	<b>127</b>	55
		100.0%	<b>28.7%</b>	<b>28.5%</b>	<b>29.9%</b>	12.9%
	男性	176	<b>56</b>	<b>40</b>	<b>68</b>	12
		100.0%	<b>31.8%</b>	<b>22.7%</b>	<b>38.6%</b>	6.8%
	女性	242	<b>64</b>	<b>79</b>	<b>57</b>	42
		100.0%	<b>26.4%</b>	<b>32.6%</b>	<b>23.6%</b>	17.4%



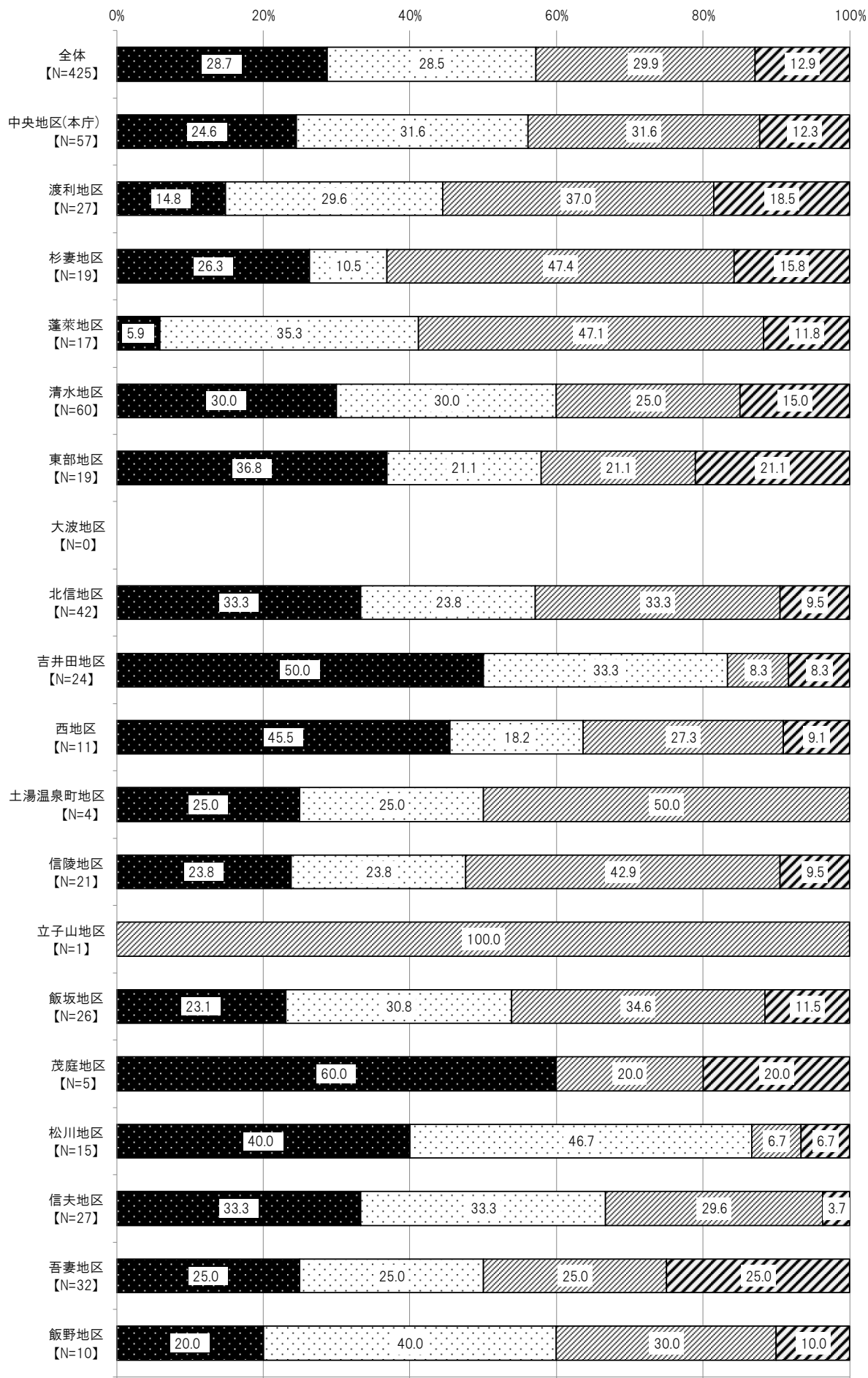
【将来結婚したいか×年齢 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		将来結婚したいか				
		合計	結婚したい。 する考えがある。	結婚したくない。 する考えはない。	わからない	不明
年齢	全体	425 100.0%	<b>122</b> <b>28.7%</b>	<b>121</b> <b>28.5%</b>	<b>127</b> <b>29.9%</b>	55 12.9%
	20歳未満	50 100.0%	<b>23</b> <b>46.0%</b>	<b>4</b> <b>8.0%</b>	<b>22</b> <b>44.0%</b>	1 2.0%
	20～24歳	35 100.0%	<b>19</b> <b>54.3%</b>	<b>7</b> <b>20.0%</b>	<b>9</b> <b>25.7%</b>	0 0.0%
	25～29歳	34 100.0%	<b>22</b> <b>64.7%</b>	<b>2</b> <b>5.9%</b>	<b>9</b> <b>26.5%</b>	1 2.9%
	30～34歳	31 100.0%	<b>24</b> <b>77.4%</b>	<b>1</b> <b>3.2%</b>	<b>6</b> <b>19.4%</b>	0 0.0%
	35～39歳	20 100.0%	<b>8</b> <b>40.0%</b>	<b>4</b> <b>20.0%</b>	<b>8</b> <b>40.0%</b>	0 0.0%
	40～44歳	19 100.0%	<b>8</b> <b>42.1%</b>	<b>2</b> <b>10.5%</b>	<b>9</b> <b>47.4%</b>	0 0.0%
	45～49歳	24 100.0%	<b>3</b> <b>12.5%</b>	<b>9</b> <b>37.5%</b>	<b>10</b> <b>41.7%</b>	2 8.3%
	50～54歳	29 100.0%	<b>7</b> <b>24.1%</b>	<b>7</b> <b>24.1%</b>	<b>13</b> <b>44.8%</b>	2 6.9%
	55～59歳	23 100.0%	<b>3</b> <b>13.0%</b>	<b>8</b> <b>34.8%</b>	<b>11</b> <b>47.8%</b>	1 4.3%
	60～64歳	24 100.0%	<b>1</b> <b>4.2%</b>	<b>11</b> <b>45.8%</b>	<b>10</b> <b>41.7%</b>	2 8.3%
	65～69歳	35 100.0%	<b>2</b> <b>5.7%</b>	<b>21</b> <b>60.0%</b>	<b>8</b> <b>22.9%</b>	4 11.4%
	70～74歳	27 100.0%	0 0.0%	<b>14</b> <b>51.9%</b>	<b>3</b> <b>11.1%</b>	10 37.0%
	75歳以上	67 100.0%	0 0.0%	<b>29</b> <b>43.3%</b>	<b>7</b> <b>10.4%</b>	31 46.3%



【将来結婚したいか×居住地区 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		将来結婚したいか				
		合計	結婚したい。 する考えが ある。	結婚したく ない。 する考えは ない。	わからない	不明
居住地区	全体	425 100.0%	<b>122</b> <b>28.7%</b>	<b>121</b> <b>28.5%</b>	<b>127</b> <b>29.9%</b>	55 12.9%
	中央地区 (本庁)	57 100.0%	<b>14</b> <b>24.6%</b>	<b>18</b> <b>31.6%</b>	<b>18</b> <b>31.6%</b>	7 12.3%
	渡利地区	27 100.0%	<b>4</b> <b>14.8%</b>	<b>8</b> <b>29.6%</b>	<b>10</b> <b>37.0%</b>	5 18.5%
	杉妻地区	19 100.0%	<b>5</b> <b>26.3%</b>	<b>2</b> <b>10.5%</b>	<b>9</b> <b>47.4%</b>	3 15.8%
	蓬萊地区	17 100.0%	<b>1</b> <b>5.9%</b>	<b>6</b> <b>35.3%</b>	<b>8</b> <b>47.1%</b>	2 11.8%
	清水地区	60 100.0%	<b>18</b> <b>30.0%</b>	<b>18</b> <b>30.0%</b>	<b>15</b> <b>25.0%</b>	9 15.0%
	東部地区	19 100.0%	<b>7</b> <b>36.8%</b>	<b>4</b> <b>21.1%</b>	<b>4</b> <b>21.1%</b>	4 21.1%
	大波地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	42 100.0%	<b>14</b> <b>33.3%</b>	<b>10</b> <b>23.8%</b>	<b>14</b> <b>33.3%</b>	4 9.5%
	吉井田 地区	24 100.0%	<b>12</b> <b>50.0%</b>	<b>8</b> <b>33.3%</b>	<b>2</b> <b>8.3%</b>	2 8.3%
	西地区	11 100.0%	<b>5</b> <b>45.5%</b>	<b>2</b> <b>18.2%</b>	<b>3</b> <b>27.3%</b>	1 9.1%
	土湯温泉町 地区	4 100.0%	<b>1</b> <b>25.0%</b>	<b>1</b> <b>25.0%</b>	<b>2</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%
	信陵地区	21 100.0%	<b>5</b> <b>23.8%</b>	<b>5</b> <b>23.8%</b>	<b>9</b> <b>42.9%</b>	2 9.5%
	立子山 地区	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%
	飯坂地区	26 100.0%	<b>6</b> <b>23.1%</b>	<b>8</b> <b>30.8%</b>	<b>9</b> <b>34.6%</b>	3 11.5%
	茂庭地区	5 100.0%	<b>3</b> <b>60.0%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>20.0%</b>	1 20.0%
	松川地区	15 100.0%	<b>6</b> <b>40.0%</b>	<b>7</b> <b>46.7%</b>	<b>1</b> <b>6.7%</b>	1 6.7%
	信夫地区	27 100.0%	<b>9</b> <b>33.3%</b>	<b>9</b> <b>33.3%</b>	<b>8</b> <b>29.6%</b>	1 3.7%
	吾妻地区	32 100.0%	<b>8</b> <b>25.0%</b>	<b>8</b> <b>25.0%</b>	<b>8</b> <b>25.0%</b>	8 25.0%
	飯野地区	10 100.0%	<b>2</b> <b>20.0%</b>	<b>4</b> <b>40.0%</b>	<b>3</b> <b>30.0%</b>	1 10.0%



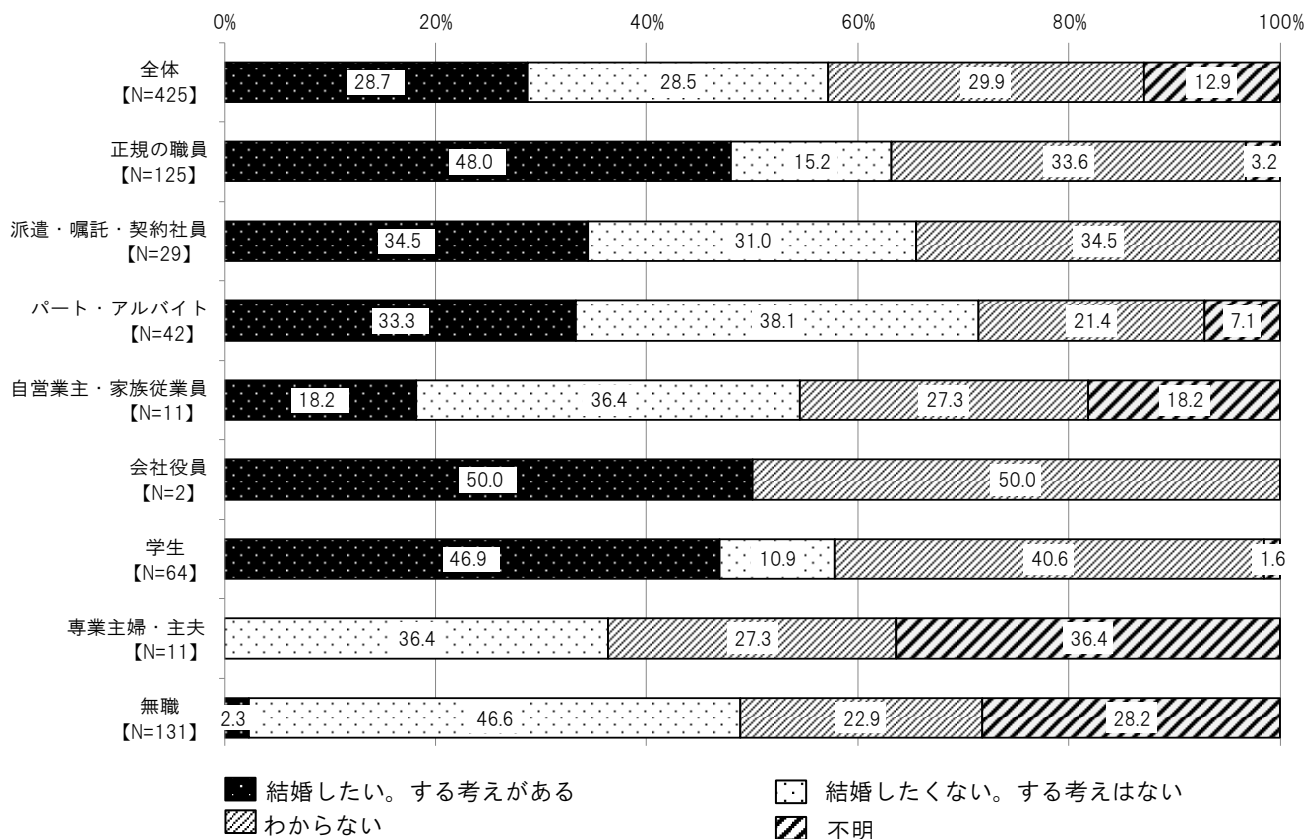
結婚したい。する考えがある  
 わからない

結婚したくない。する考えはない  
 不明

【将来結婚したいか×勤め状況 クロス集計】

1位 2位 3位

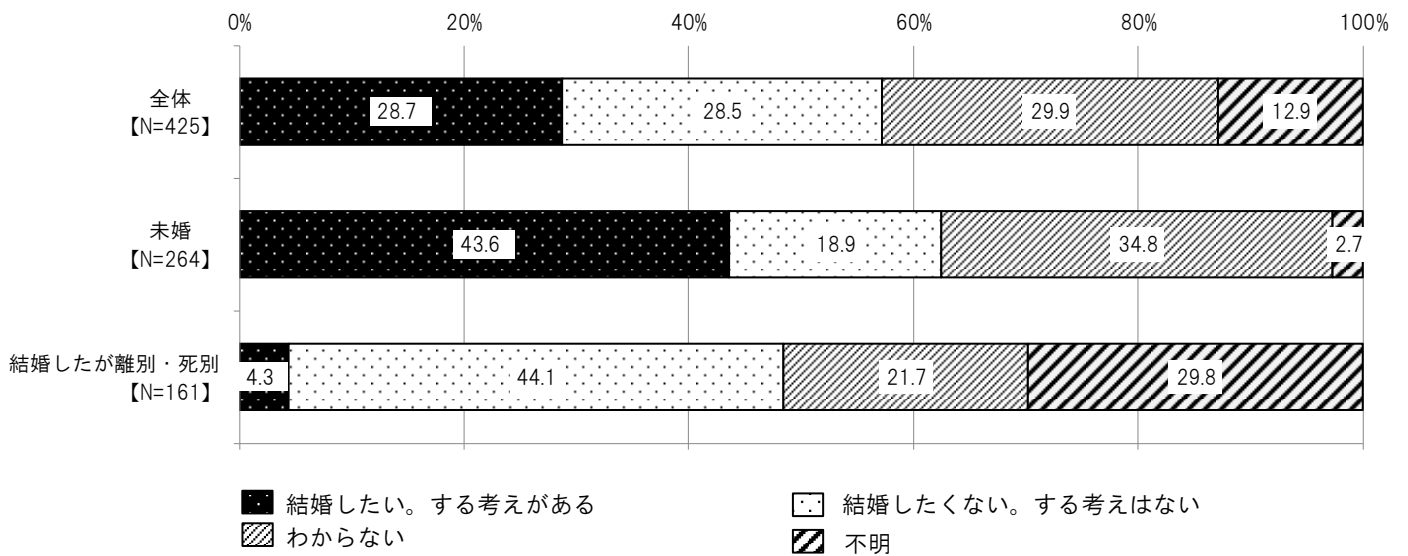
		将来結婚したいか				
		合計	結婚したい。 する考えがある。	結婚したくない。 する考えはない。	わからない	不明
勤 め 状 況	全体	425	122	121	127	55
		100.0%	28.7%	28.5%	29.9%	12.9%
	正規の職員	125	60	19	42	4
		100.0%	48.0%	15.2%	33.6%	3.2%
	派遣・嘱託・ 契約社員	29	10	9	10	0
		100.0%	34.5%	31.0%	34.5%	0.0%
	パート・ アルバイト	42	14	16	9	3
		100.0%	33.3%	38.1%	21.4%	7.1%
	自営業主・ 家族従業員	11	2	4	3	2
		100.0%	18.2%	36.4%	27.3%	18.2%
会社役員	2	1	0	1	0	
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	
学生	64	30	7	26	1	
	100.0%	46.9%	10.9%	40.6%	1.6%	
専業主婦・主夫	11	0	4	3	4	
	100.0%	0.0%	36.4%	27.3%	36.4%	
無職	131	3	61	30	37	
	100.0%	2.3%	46.6%	22.9%	28.2%	



【将来結婚したいか×結婚の有無 クロス集計】

1位 2位 3位

		将来結婚したいか				
		合計	結婚したい。 する考えがある。	結婚したくない。 する考えはない。	わからない	不明
結婚の有無	全体	425	122	121	127	55
		100.0%	28.7%	28.5%	29.9%	12.9%
	未婚	264	115	50	92	7
		100.0%	43.6%	18.9%	34.8%	2.7%
	結婚したが 離別・死別	161	7	71	35	48
		100.0%	4.3%	44.1%	21.7%	29.8%



### 3-4 結婚していない理由

問. 結婚していない理由について、あてはまるものすべてを選択してください。

(「3-1 結婚の有無」で、「未婚」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問)

#### 【全体（単純集計）】

「良い相手にめぐり会わない（30.4%）」が最も割合が高く、次いで「必要性を感じない（26.4%）」、「自由さや気楽さを失いたくない（23.5%）」が続いています。

また、その他として、「高齢のため」などの意見がありました。

#### 【性別】

性別では、「男性」は「良い相手にめぐり会わない（36.4%）」が最も割合が高く、次いで「必要性を感じない（21.6%）」が続いています。「女性」は「必要性を感じない（30.2%）」が最も割合が高く、次いで「良い相手にめぐり会わない（26.9%）」が続いています。

#### 【年齢別】

年齢別では、「まだ若すぎる」は「20歳未満（64.0%）」、「20～24歳（45.7%）」で高い割合を示しており、「良い相手にめぐり会わない」は「40～44歳（68.4%）」、「50～54歳（51.7%）」で、「必要性を感じない」は「60～64歳（45.8%）」で、「65～69歳（42.9%）」でそれぞれ高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、「必要性を感じない」は「蓬莱地区（47.1%）」、「信陵地区（38.1%）」などで高い割合を示しており、「良い相手にめぐり会わない」は「東部地区（47.4%）」、「渡利地区（40.7%）」などで高い割合を示しています。

#### 【勤め状況別】

勤め状況別では、「まだ若すぎる」は「学生（59.4%）」で高い割合を示しており、「必要性を感じない」は「派遣・嘱託・契約社員（51.7%）」などで、「良い相手にめぐり会わない」は「正規の職員（52.0%）」などでそれぞれ高い割合を示しています。

#### 【まとめ】

結婚していない理由については、居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別で見ると20歳未満～24歳までが「まだ若すぎる」、25歳～59歳までが「良い相手にめぐり会わない」、60歳以上の年齢が「必要性を感じない」でそれぞれ過半数に近い割合を示しています。

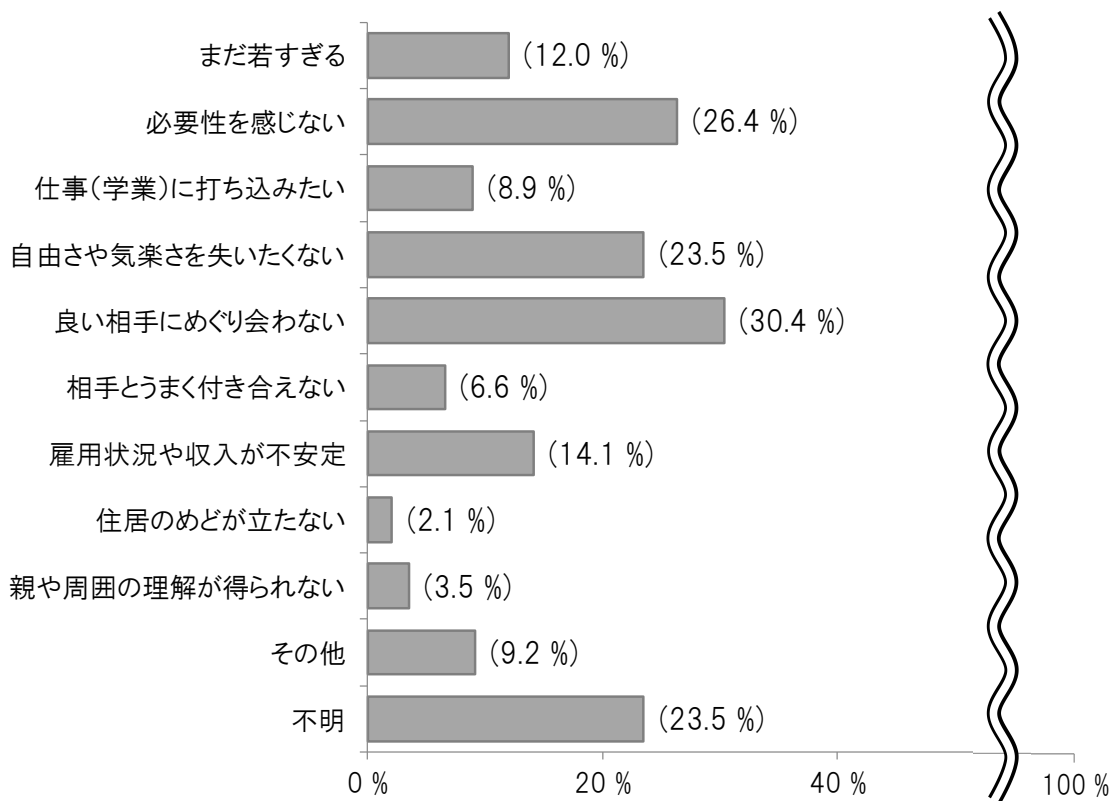
また、性別による「女性」の「必要性を感じない」が30.2%であり、「男性」の21.6%を8.6ポイント上回っています。

さらに、「3-3 将来結婚したいか」の結果を踏まえると、25～34歳までの年代で「結婚したい。する考えがある。」が「良い相手にめぐり会わない」という状況であることが分かり、結婚支援については、ターゲットの年齢や立場などに応じた施策を展開する必要があると推察されます。



【全体（単純集計）】

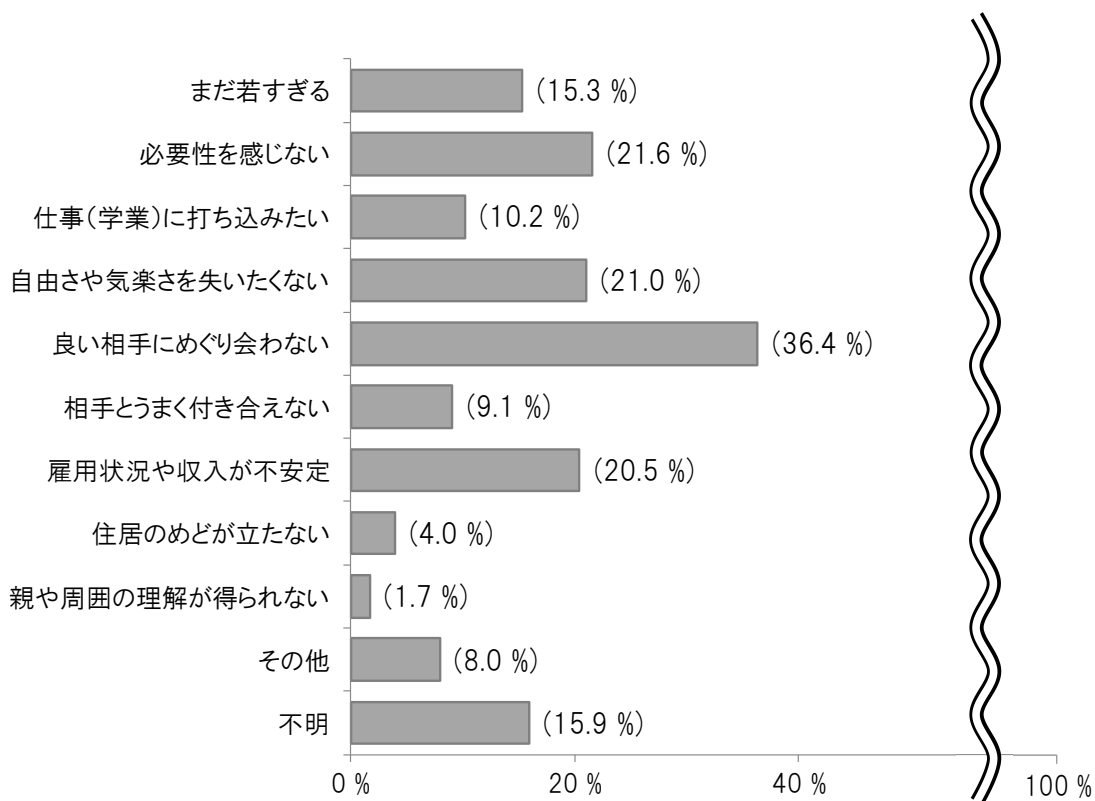
項目	件数	構成比 (%)
全体	425	100.0
まだ若すぎる	51	12.0
必要性を感じない	112	26.4
仕事（学業）に打ち込みたい	38	8.9
自由さや気楽さを失いたくない	100	23.5
良い相手にめぐり会わない	129	30.4
相手とうまく付き合えない	28	6.6
雇用状況や収入が不安定	60	14.1
住居のめどが立たない	9	2.1
親や周囲の理解が得られない	15	3.5
その他	39	9.2
不明	100	23.5



【結婚していない理由×性別 クロス集計】

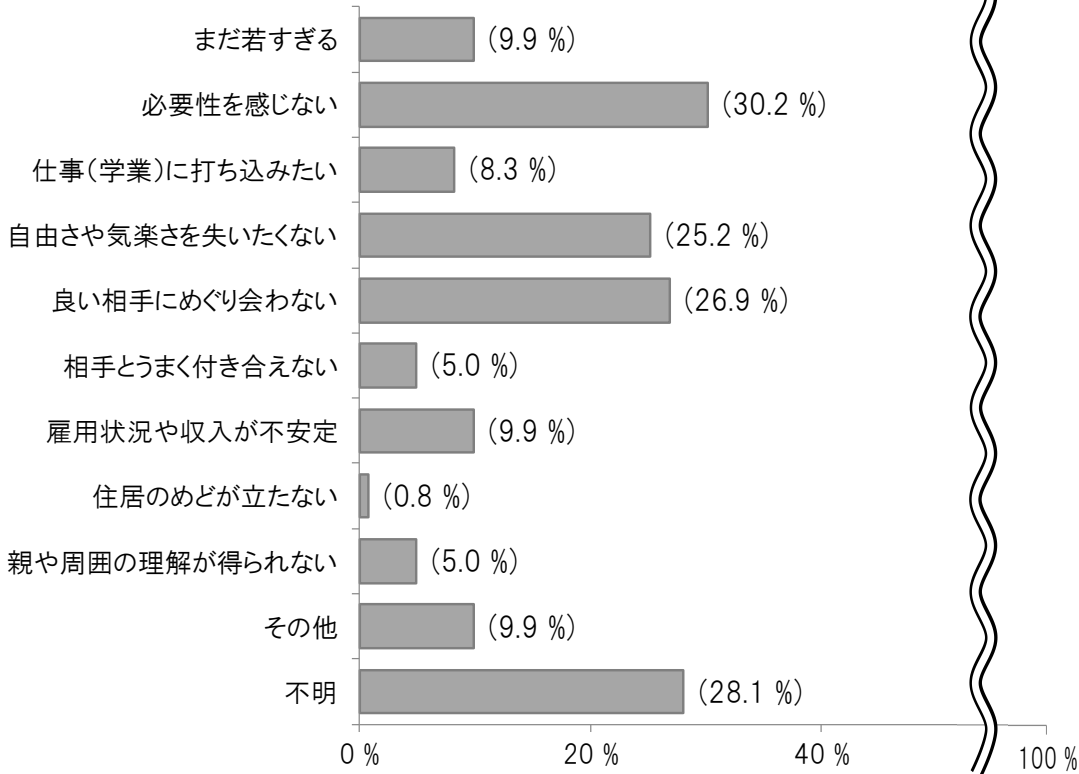
		結婚して				
		合計	まだ若すぎる	必要性を感じない	仕事(学業)に打ち込みたい	自由さや気楽さを失いたくない
性別	全体	425	<b>51</b>	<b>112</b>	38	<b>100</b>
		100.0%	<b>12.0%</b>	<b>26.4%</b>	8.9%	<b>23.5%</b>
	男性	176	<b>27</b>	<b>38</b>	18	<b>37</b>
		100.0%	<b>15.3%</b>	<b>21.6%</b>	10.2%	<b>21.0%</b>
	女性	242	<b>24</b>	<b>73</b>	20	<b>61</b>
		100.0%	<b>9.9%</b>	<b>30.2%</b>	8.3%	<b>25.2%</b>

■男性



いない理由						
良い相手にめぐり合わない	相手とうまく付き合えない	雇用状況や収入が不安定	住居のめどが立たない	親や周囲の理解が得られない	その他	不明
<b>129</b>	28	<b>60</b>	9	15	39	100
<b>30.4%</b>	6.6%	<b>14.1%</b>	2.1%	3.5%	9.2%	23.5%
<b>64</b>	16	<b>36</b>	7	3	14	28
<b>36.4%</b>	9.1%	<b>20.5%</b>	4.0%	1.7%	8.0%	15.9%
<b>65</b>	12	<b>24</b>	2	12	<b>24</b>	68
<b>26.9%</b>	5.0%	<b>9.9%</b>	0.8%	5.0%	<b>9.9%</b>	28.1%

■女性



【結婚していない理由×年齢 クロス集計】

		結婚して				
		合計	まだ若すぎる	必要性を感じない	仕事(学業)に打ち込みたい	自由さや気楽さを失いたくない
年齢	全体	425 100.0%	<b>51</b> <b>12.0%</b>	<b>112</b> <b>26.4%</b>	38 8.9%	<b>100</b> <b>23.5%</b>
	20歳未満	50 100.0%	<b>32</b> <b>64.0%</b>	<b>8</b> <b>16.0%</b>	<b>12</b> <b>24.0%</b>	<b>5</b> <b>10.0%</b>
	20～24歳	35 100.0%	<b>16</b> <b>45.7%</b>	<b>11</b> <b>31.4%</b>	<b>10</b> <b>28.6%</b>	<b>10</b> <b>28.6%</b>
	25～29歳	34 100.0%	3 8.8%	3 8.8%	<b>6</b> <b>17.6%</b>	<b>10</b> <b>29.4%</b>
	30～34歳	31 100.0%	0 0.0%	<b>6</b> <b>19.4%</b>	<b>3</b> <b>9.7%</b>	<b>4</b> <b>12.9%</b>
	35～39歳	20 100.0%	0 0.0%	<b>8</b> <b>40.0%</b>	2 10.0%	<b>4</b> <b>20.0%</b>
	40～44歳	19 100.0%	0 0.0%	<b>7</b> <b>36.8%</b>	<b>4</b> <b>21.1%</b>	<b>9</b> <b>47.4%</b>
	45～49歳	24 100.0%	0 0.0%	<b>7</b> <b>29.2%</b>	0 0.0%	<b>11</b> <b>45.8%</b>
	50～54歳	29 100.0%	0 0.0%	<b>8</b> <b>27.6%</b>	0 0.0%	<b>11</b> <b>37.9%</b>
	55～59歳	23 100.0%	0 0.0%	<b>6</b> <b>26.1%</b>	0 0.0%	<b>7</b> <b>30.4%</b>
	60～64歳	24 100.0%	0 0.0%	<b>11</b> <b>45.8%</b>	0 0.0%	<b>11</b> <b>45.8%</b>
	65～69歳	35 100.0%	0 0.0%	<b>15</b> <b>42.9%</b>	<b>1</b> <b>2.9%</b>	<b>9</b> <b>25.7%</b>
	70～74歳	27 100.0%	0 0.0%	<b>6</b> <b>22.2%</b>	0 0.0%	<b>3</b> <b>11.1%</b>
	75歳以上	67 100.0%	0 0.0%	<b>15</b> <b>22.4%</b>	0 0.0%	<b>4</b> <b>6.0%</b>

<b>1位</b>	<b>2位</b>	<b>3位</b>	<b>4位</b>	<b>5位</b>	6位～
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----

いない理由

良い相手にめぐり合わない	相手とうまく付き合えない	雇用状況や収入が不安定	住居のめどが立たない	親や周囲の理解が得られない	その他	不明
<b>129</b>	28	<b>60</b>	9	15	39	100
<b>30.4%</b>	6.6%	<b>14.1%</b>	2.1%	3.5%	9.2%	23.5%
<b>8</b>	2	2	1	0	4	8
<b>16.0%</b>	4.0%	4.0%	2.0%	0.0%	8.0%	16.0%
<b>15</b>	7	4	1	2	0	8
<b>42.9%</b>	20.0%	11.4%	2.9%	5.7%	0.0%	22.9%
<b>17</b>	<b>4</b>	<b>15</b>	3	3	3	5
<b>50.0%</b>	<b>11.8%</b>	<b>44.1%</b>	8.8%	8.8%	8.8%	14.7%
<b>15</b>	2	<b>6</b>	0	2	<b>3</b>	6
<b>48.4%</b>	6.5%	<b>19.4%</b>	0.0%	6.5%	<b>9.7%</b>	19.4%
<b>9</b>	1	<b>7</b>	0	<b>3</b>	2	3
<b>45.0%</b>	5.0%	<b>35.0%</b>	0.0%	<b>15.0%</b>	10.0%	15.0%
<b>13</b>	<b>3</b>	2	0	0	1	0
<b>68.4%</b>	<b>15.8%</b>	10.5%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
<b>11</b>	2	<b>5</b>	0	2	<b>3</b>	3
<b>45.8%</b>	8.3%	<b>20.8%</b>	0.0%	8.3%	<b>12.5%</b>	12.5%
<b>15</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	0	1	1	1
<b>51.7%</b>	<b>6.9%</b>	<b>10.3%</b>	0.0%	3.4%	3.4%	3.4%
<b>10</b>	<b>4</b>	<b>8</b>	3	1	1	4
<b>43.5%</b>	<b>17.4%</b>	<b>34.8%</b>	13.0%	4.3%	4.3%	17.4%
<b>6</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	0	0	<b>1</b>	3
<b>25.0%</b>	<b>4.2%</b>	<b>20.8%</b>	0.0%	0.0%	<b>4.2%</b>	12.5%
<b>5</b>	0	0	<b>1</b>	0	<b>4</b>	6
<b>14.3%</b>	0.0%	0.0%	<b>2.9%</b>	0.0%	<b>11.4%</b>	17.1%
<b>3</b>	0	<b>3</b>	0	1	<b>2</b>	15
<b>11.1%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	3.7%	<b>7.4%</b>	55.6%
<b>2</b>	0	0	0	0	<b>13</b>	34
<b>3.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>19.4%</b>	50.7%

【結婚していない理由×居住地区 クロス集計】

		結婚して				
		合計	まだ 若すぎる	必要性を 感じない	仕事(学業) に打ち込み たい	自由さや 気楽さを 失いたく ない
居 住 地 区	全体	425 100.0%	<b>51</b> <b>12.0%</b>	<b>112</b> <b>26.4%</b>	38 8.9%	<b>100</b> <b>23.5%</b>
	中央地区 (本庁)	57 100.0%	<b>11</b> <b>19.3%</b>	<b>16</b> <b>28.1%</b>	3 5.3%	<b>12</b> <b>21.1%</b>
	渡利地区	27 100.0%	3 11.1%	<b>7</b> <b>25.9%</b>	2 7.4%	<b>5</b> <b>18.5%</b>
	杉妻地区	19 100.0%	2 10.5%	<b>4</b> <b>21.1%</b>	<b>4</b> <b>21.1%</b>	<b>4</b> <b>21.1%</b>
	蓬萊地区	17 100.0%	0 0.0%	<b>8</b> <b>47.1%</b>	1 5.9%	<b>5</b> <b>29.4%</b>
	清水地区	60 100.0%	<b>9</b> <b>15.0%</b>	<b>19</b> <b>31.7%</b>	6 10.0%	<b>17</b> <b>28.3%</b>
	東部地区	19 100.0%	1 5.3%	<b>4</b> <b>21.1%</b>	0 0.0%	<b>6</b> <b>31.6%</b>
	大波地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	42 100.0%	3 7.1%	<b>11</b> <b>26.2%</b>	<b>5</b> <b>11.9%</b>	<b>7</b> <b>16.7%</b>
	吉井田 地区	24 100.0%	3 12.5%	<b>5</b> <b>20.8%</b>	<b>4</b> <b>16.7%</b>	<b>6</b> <b>25.0%</b>
	西地区	11 100.0%	<b>2</b> <b>18.2%</b>	<b>1</b> <b>9.1%</b>	<b>1</b> <b>9.1%</b>	<b>1</b> <b>9.1%</b>
	土湯温泉町 地区	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	21 100.0%	<b>4</b> <b>19.0%</b>	<b>8</b> <b>38.1%</b>	<b>2</b> <b>9.5%</b>	<b>7</b> <b>33.3%</b>
	立子山 地区	1 100.0%	<b>1</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯坂地区	26 100.0%	0 0.0%	<b>5</b> <b>19.2%</b>	2 7.7%	<b>6</b> <b>23.1%</b>
	茂庭地区	5 100.0%	<b>1</b> <b>20.0%</b>	<b>1</b> <b>20.0%</b>	<b>1</b> <b>20.0%</b>	0 0.0%
	松川地区	15 100.0%	2 13.3%	<b>4</b> <b>26.7%</b>	<b>3</b> <b>20.0%</b>	<b>6</b> <b>40.0%</b>
	信夫地区	27 100.0%	<b>3</b> <b>11.1%</b>	<b>8</b> <b>29.6%</b>	2 7.4%	<b>7</b> <b>25.9%</b>
	吾妻地区	32 100.0%	<b>4</b> <b>12.5%</b>	<b>7</b> <b>21.9%</b>	2 6.3%	<b>7</b> <b>21.9%</b>
	飯野地区	10 100.0%	<b>2</b> <b>20.0%</b>	<b>3</b> <b>30.0%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>10.0%</b>

いない理由

良い相手にめぐり合わない	相手とうまく付き合えない	雇用状況や収入が不安定	住居のめどが立たない	親や周囲の理解が得られない	その他	不明
<b>129</b>	28	<b>60</b>	9	15	39	100
<b>30.4%</b>	6.6%	<b>14.1%</b>	2.1%	3.5%	9.2%	23.5%
<b>12</b>	1	7	0	3	<b>10</b>	11
<b>21.1%</b>	1.8%	12.3%	0.0%	5.3%	<b>17.5%</b>	19.3%
<b>11</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	0	3	3	5
<b>40.7%</b>	<b>14.8%</b>	<b>22.2%</b>	0.0%	11.1%	11.1%	18.5%
<b>5</b>	1	2	2	0	<b>3</b>	5
<b>26.3%</b>	5.3%	10.5%	10.5%	0.0%	<b>15.8%</b>	26.3%
<b>6</b>	1	<b>4</b>	0	0	<b>3</b>	4
<b>35.3%</b>	5.9%	<b>23.5%</b>	0.0%	0.0%	<b>17.6%</b>	23.5%
<b>17</b>	3	<b>9</b>	0	2	4	16
<b>28.3%</b>	5.0%	<b>15.0%</b>	0.0%	3.3%	6.7%	26.7%
<b>9</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	1	1	0	6
<b>47.4%</b>	<b>21.1%</b>	<b>10.5%</b>	5.3%	5.3%	0.0%	31.6%
0	0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<b>15</b>	1	<b>7</b>	2	0	2	11
<b>35.7%</b>	2.4%	<b>16.7%</b>	4.8%	0.0%	4.8%	26.2%
<b>8</b>	2	<b>5</b>	3	3	1	4
<b>33.3%</b>	8.3%	<b>20.8%</b>	12.5%	12.5%	4.2%	16.7%
<b>4</b>	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	0	3
<b>36.4%</b>	0.0%	<b>9.1%</b>	0.0%	<b>9.1%</b>	0.0%	27.3%
<b>2</b>	<b>1</b>	0	0	0	<b>2</b>	0
<b>50.0%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>50.0%</b>	0.0%
<b>5</b>	<b>2</b>	1	0	0	<b>2</b>	3
<b>23.8%</b>	<b>9.5%</b>	4.8%	0.0%	0.0%	<b>9.5%</b>	14.3%
0	0	0	0	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<b>8</b>	2	<b>5</b>	0	2	<b>3</b>	6
<b>30.8%</b>	7.7%	<b>19.2%</b>	0.0%	7.7%	<b>11.5%</b>	23.1%
<b>2</b>	0	0	0	0	<b>1</b>	2
<b>40.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>20.0%</b>	40.0%
<b>5</b>	0	<b>5</b>	1	0	0	2
<b>33.3%</b>	0.0%	<b>33.3%</b>	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%
<b>9</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	0	0	2	4
<b>33.3%</b>	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	0.0%	0.0%	7.4%	14.8%
<b>9</b>	<b>3</b>	2	0	0	1	11
<b>28.1%</b>	<b>9.4%</b>	6.3%	0.0%	0.0%	3.1%	34.4%
<b>2</b>	0	<b>1</b>	0	0	<b>1</b>	3
<b>20.0%</b>	0.0%	<b>10.0%</b>	0.0%	0.0%	<b>10.0%</b>	30.0%

【結婚していない理由×勤め状況 クロス集計】

		結婚して				
		合計	まだ 若すぎる	必要性を 感じない	仕事（学業） に打ち込み たい	自由さや 気楽さを 失いたく ない
勤 め 状 況	全体	425	<b>51</b>	<b>112</b>	38	<b>100</b>
		100.0%	<b>12.0%</b>	<b>26.4%</b>	8.9%	<b>23.5%</b>
	正規の職員	125	9	<b>27</b>	9	<b>39</b>
		100.0%	7.2%	<b>21.6%</b>	7.2%	<b>31.2%</b>
	派遣・嘱託・ 契約社員	29	1	<b>15</b>	3	<b>13</b>
		100.0%	3.4%	<b>51.7%</b>	10.3%	<b>44.8%</b>
	パート・ アルバイト	42	1	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>10</b>
		100.0%	2.4%	<b>23.8%</b>	<b>11.9%</b>	<b>23.8%</b>
	自営業主・ 家族従業員	11	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>4</b>
		100.0%	<b>9.1%</b>	<b>9.1%</b>	<b>27.3%</b>	<b>36.4%</b>
会社役員	2	0	<b>1</b>	0	<b>1</b>	
	100.0%	0.0%	<b>50.0%</b>	0.0%	<b>50.0%</b>	
学生	64	<b>38</b>	<b>13</b>	<b>17</b>	<b>8</b>	
	100.0%	<b>59.4%</b>	<b>20.3%</b>	<b>26.6%</b>	<b>12.5%</b>	
専業 主婦・主夫	11	0	<b>4</b>	0	<b>1</b>	
	100.0%	0.0%	<b>36.4%</b>	0.0%	<b>9.1%</b>	
無職	131	1	<b>41</b>	1	<b>22</b>	
	100.0%	0.8%	<b>31.3%</b>	0.8%	<b>16.8%</b>	



いない理由

良い相手にめぐり合わない	相手とうまく付き合えない	雇用状況や収入が不安定	住居のめどが立たない	親や周囲の理解が得られない	その他	不明
<b>129</b>	28	<b>60</b>	9	15	39	100
<b>30.4%</b>	6.6%	<b>14.1%</b>	2.1%	3.5%	9.2%	23.5%
<b>65</b>	<b>15</b>	<b>18</b>	4	6	11	19
<b>52.0%</b>	<b>12.0%</b>	<b>14.4%</b>	3.2%	4.8%	8.8%	15.2%
<b>13</b>	<b>4</b>	<b>12</b>	1	<b>4</b>	<b>4</b>	2
<b>44.8%</b>	<b>13.8%</b>	<b>41.4%</b>	3.4%	<b>13.8%</b>	<b>13.8%</b>	6.9%
<b>12</b>	1	<b>11</b>	2	1	1	10
<b>28.6%</b>	2.4%	<b>26.2%</b>	4.8%	2.4%	2.4%	23.8%
<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	0	0	1
<b>27.3%</b>	<b>9.1%</b>	<b>9.1%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
<b>1</b>	0	0	0	0	0	1
<b>50.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
<b>11</b>	3	3	1	0	4	13
<b>17.2%</b>	4.7%	4.7%	1.6%	0.0%	6.3%	20.3%
0	0	0	0	0	<b>3</b>	4
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>27.3%</b>	36.4%
<b>20</b>	4	<b>13</b>	0	3	<b>15</b>	47
<b>15.3%</b>	3.1%	<b>9.9%</b>	0.0%	2.3%	<b>11.5%</b>	35.9%

### 3-5 将来持ちたい子どもの人数

問. 将来的に持ちたい子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

(「3-1 結婚の有無」で、「未婚」と回答した方に対する設問)

#### 【全体（単純集計）】

「2人(36.4%)」が最も割合が高く、次いで「0人(25.8%)」、「1人(10.6%)」が続いています。

#### 【性別】

性別では、「男性」は「2人(36.3%)」が最も割合が高く、次いで「0人(22.2%)」、「1人(15.6%)」が続いています。「女性」は「2人(36.2%)」が最も割合が高く、次いで「0人(29.9%)」、「3人(9.4%)」が続いています。

#### 【年齢別】

年齢別では、「35～39歳」以下の年齢で「2人」が最も割合が高く、特に「20歳未満(64.0%)」、「25～29歳(57.6%)」で高い割合を示しています。

一方で、「40～44歳」以上の年齢で「0人」が最も割合が高く、特に「60～64歳(72.7%)」、「50～54歳(64.7%)」で高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、「2人」は「杉妻地区(50.0%)」、「吉井田地区(52.6%)」、「信夫地区(43.8%)」などで高い割合を示しており、「0人」は「清水地区(35.1%)」、「飯坂地区(35.3%)」などで高い割合を示しています。

#### 【勤め状況別】

勤め状況別では、「2人」は「正規の職員(36.2%)」、「派遣・嘱託・契約社員(36.4%)」、「学生(56.3%)」などで高い割合を示しており、「0人」は「無職(46.8%)」などで高い割合を示しています。

#### 【まとめ】

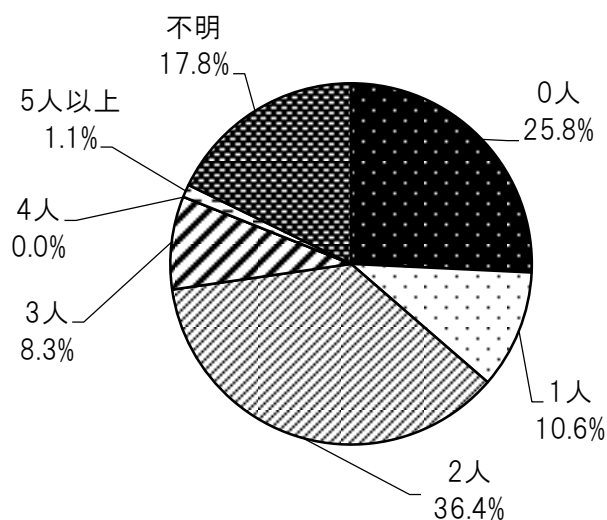
将来持ちたい子どもの人数については、居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別で見ると「35～39歳」以下の年齢で「2人」、これより高い年齢で「0人」が各年代で最も高い割合を示しています。

また、性別で見ると、男女共に「2人」が最も割合が高く、次いで「0人」が続いておりますが、「男性」の次順は「1人」であるのに対し、「女性」の次順は「3人」となっており、「女性」のほうが多くの子どもの持ちたいという傾向が伺えます。

「3-2子どもの有無」の結果と同様の傾向が見られ、将来持ちたい子どもの人数と年齢の関係性は大きいと推察されます。

【全体（単純集計）】

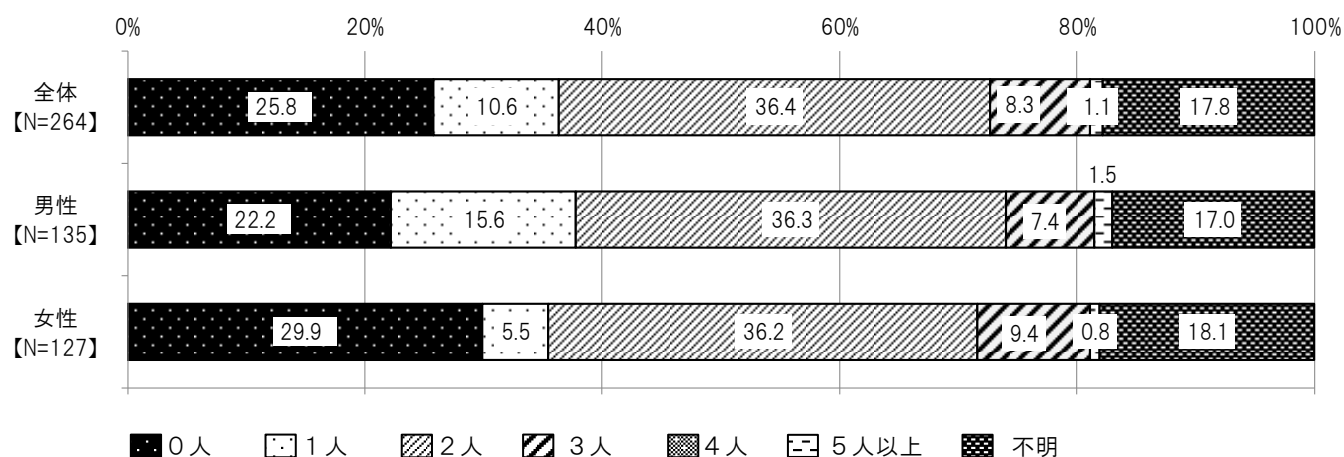
項目	件数	構成比 (%)
全体	264	100.0
0人	68	25.8
1人	28	10.6
2人	96	36.4
3人	22	8.3
4人	0	0.0
5人以上	3	1.1
不明	47	17.8



【将来持ちたい子どもの人数×性別 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

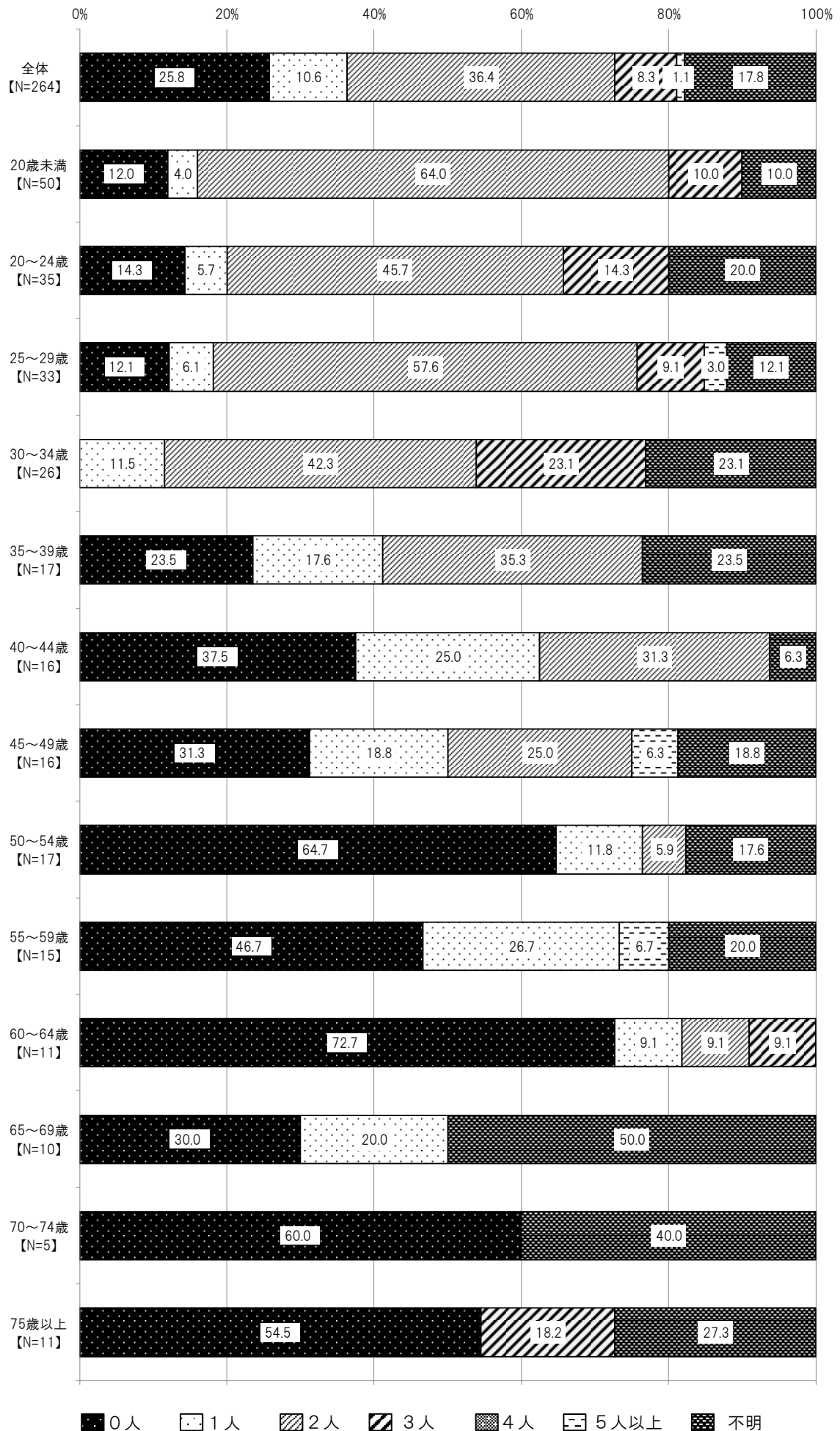
		将来持ちたい子どもの人数							
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
性別	全体	264	68	28	96	22	0	3	47
		100.0%	25.8%	10.6%	36.4%	8.3%	0.0%	1.1%	17.8%
	男性	135	30	21	49	10	0	2	23
		100.0%	22.2%	15.6%	36.3%	7.4%	0.0%	1.5%	17.0%
	女性	127	38	7	46	12	0	1	23
		100.0%	29.9%	5.5%	36.2%	9.4%	0.0%	0.8%	18.1%



【将来持ちたい子どもの人数×年齢 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

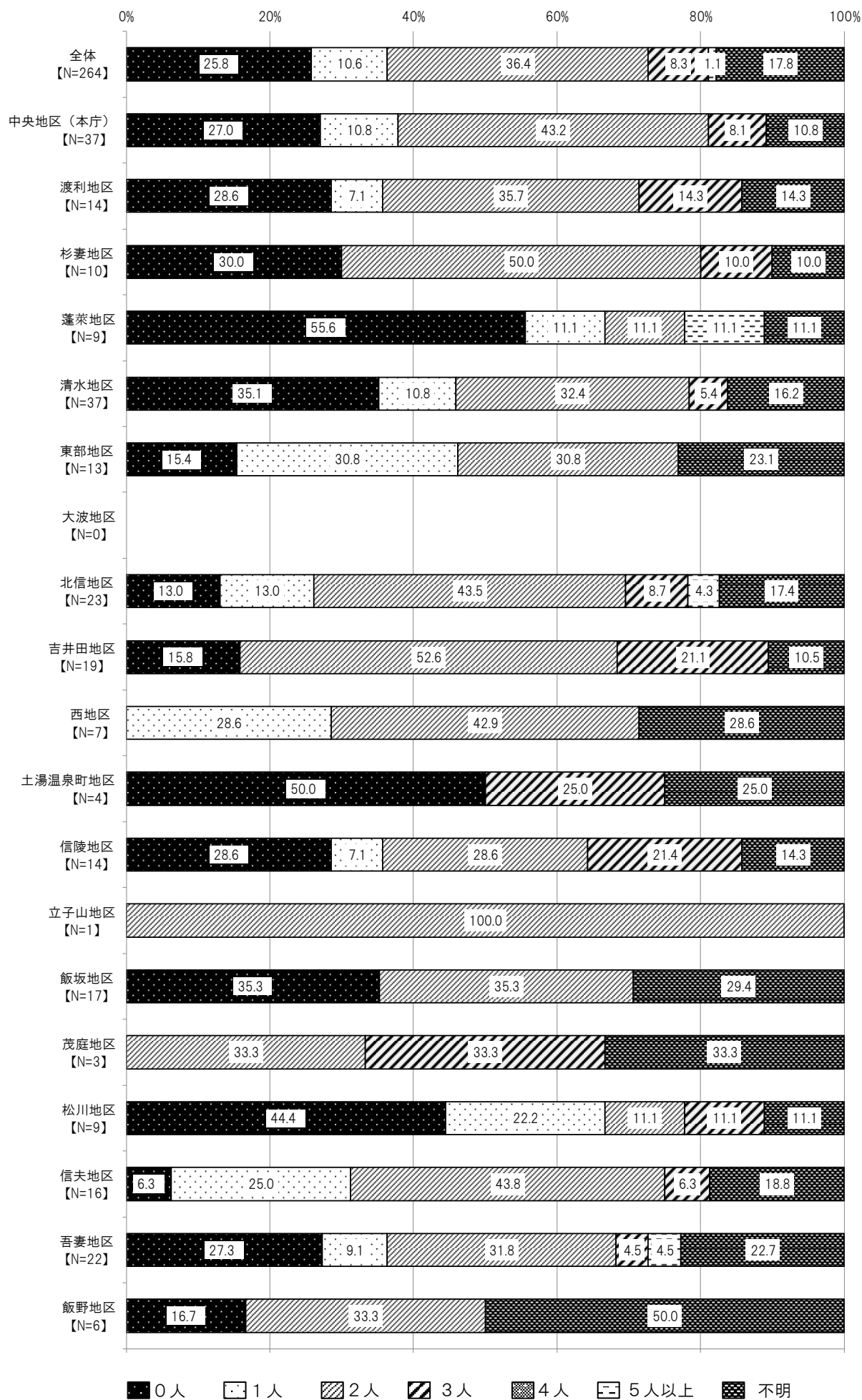
		将来持ちたい子どもの人数							不明
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
年齢	全体	264	<b>68</b>	<b>28</b>	<b>96</b>	<b>22</b>	0	<b>3</b>	47
		100.0%	<b>25.8%</b>	<b>10.6%</b>	<b>36.4%</b>	<b>8.3%</b>	0.0%	<b>1.1%</b>	17.8%
	20歳未満	50	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>32</b>	<b>5</b>	0	0	5
		100.0%	<b>12.0%</b>	<b>4.0%</b>	<b>64.0%</b>	<b>10.0%</b>	0.0%	0.0%	10.0%
	20～24歳	35	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>16</b>	<b>5</b>	0	0	7
		100.0%	<b>14.3%</b>	<b>5.7%</b>	<b>45.7%</b>	<b>14.3%</b>	0.0%	0.0%	20.0%
	25～29歳	33	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>19</b>	<b>3</b>	0	<b>1</b>	4
		100.0%	<b>12.1%</b>	<b>6.1%</b>	<b>57.6%</b>	<b>9.1%</b>	0.0%	<b>3.0%</b>	12.1%
	30～34歳	26	0	<b>3</b>	<b>11</b>	<b>6</b>	0	0	6
		100.0%	0.0%	<b>11.5%</b>	<b>42.3%</b>	<b>23.1%</b>	0.0%	0.0%	23.1%
	35～39歳	17	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	0	0	0	4
		100.0%	<b>23.5%</b>	<b>17.6%</b>	<b>35.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%
	40～44歳	16	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	0	0	0	1
		100.0%	<b>37.5%</b>	<b>25.0%</b>	<b>31.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
	45～49歳	16	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	0	0	<b>1</b>	3
		100.0%	<b>31.3%</b>	<b>18.8%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%	0.0%	<b>6.3%</b>	18.8%
50～54歳	17	<b>11</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	0	0	0	3	
	100.0%	<b>64.7%</b>	<b>11.8%</b>	<b>5.9%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	
55～59歳	15	<b>7</b>	<b>4</b>	0	0	0	<b>1</b>	3	
	100.0%	<b>46.7%</b>	<b>26.7%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>6.7%</b>	20.0%	
60～64歳	11	<b>8</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0	0	0	
	100.0%	<b>72.7%</b>	<b>9.1%</b>	<b>9.1%</b>	<b>9.1%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	
65～69歳	10	<b>3</b>	<b>2</b>	0	0	0	0	5	
	100.0%	<b>30.0%</b>	<b>20.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	
70～74歳	5	<b>3</b>	0	0	0	0	0	2	
	100.0%	<b>60.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	
75歳以上	11	<b>6</b>	0	0	<b>2</b>	0	0	3	
	100.0%	<b>54.5%</b>	0.0%	0.0%	<b>18.2%</b>	0.0%	0.0%	27.3%	



【将来持ちたい子どもの人数×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

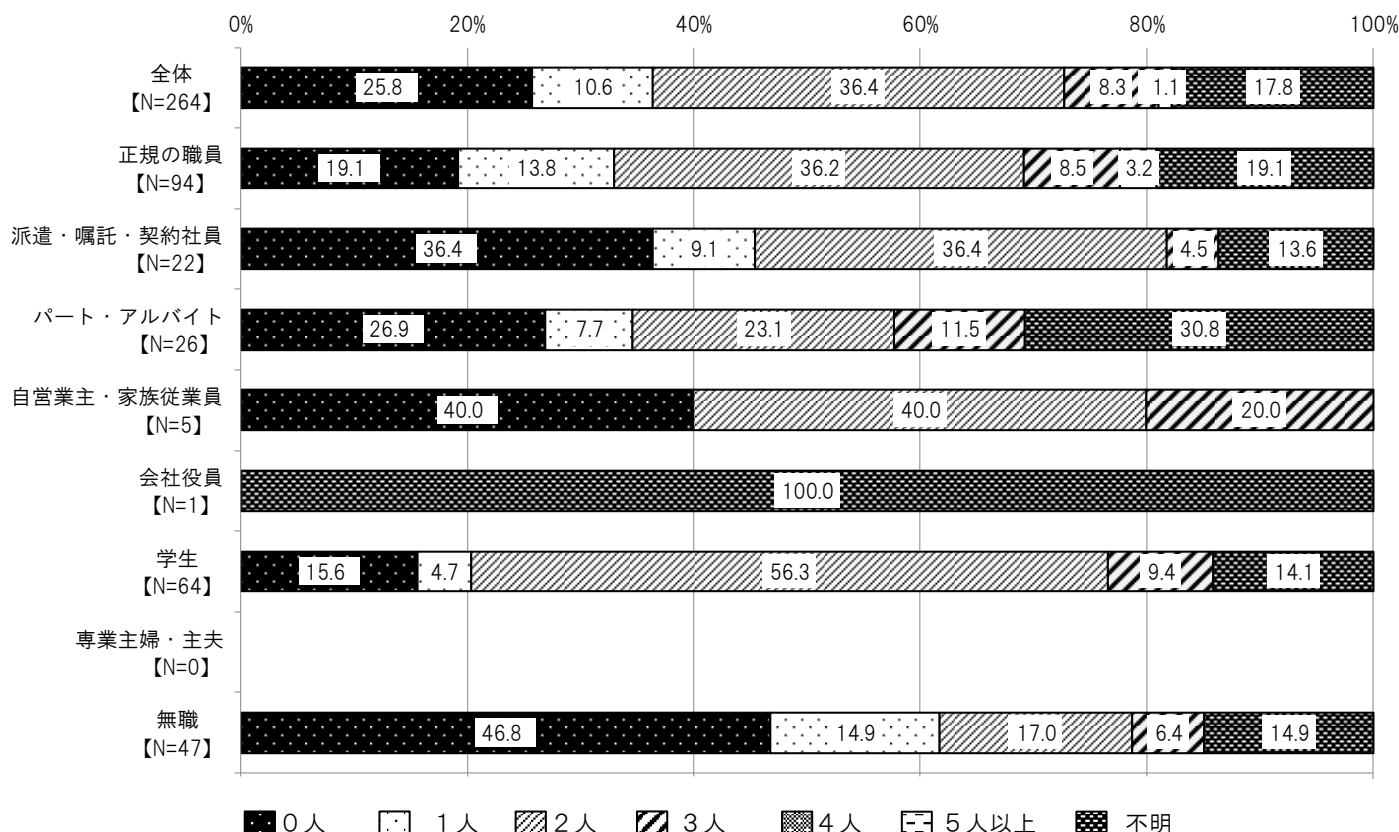
		将来持ちたい子どもの人数							不明
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
居住地区	全体	264	68	28	96	22	0	3	47
		100.0%	25.8%	10.6%	36.4%	8.3%	0.0%	1.1%	17.8%
	中央地区 (本庁)	37	10	4	16	3	0	0	4
		100.0%	27.0%	10.8%	43.2%	8.1%	0.0%	0.0%	10.8%
	渡利地区	14	4	1	5	2	0	0	2
		100.0%	28.6%	7.1%	35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%
	杉妻地区	10	3	0	5	1	0	0	1
		100.0%	30.0%	0.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	蓬萊地区	9	5	1	1	0	0	1	1
		100.0%	55.6%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%
	清水地区	37	13	4	12	2	0	0	6
		100.0%	35.1%	10.8%	32.4%	5.4%	0.0%	0.0%	16.2%
	東部地区	13	2	4	4	0	0	0	3
		100.0%	15.4%	30.8%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%
	大波地区	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	北信地区	23	3	3	10	2	0	1	4
		100.0%	13.0%	13.0%	43.5%	8.7%	0.0%	4.3%	17.4%
	吉井田 地区	19	3	0	10	4	0	0	2
		100.0%	15.8%	0.0%	52.6%	21.1%	0.0%	0.0%	10.5%
西地区	7	0	2	3	0	0	0	2	
	100.0%	0.0%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	
土湯温泉町 地区	4	2	0	0	1	0	0	1	
	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	
信陵地区	14	4	1	4	3	0	0	2	
	100.0%	28.6%	7.1%	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	14.3%	
立子山 地区	1	0	0	1	0	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
飯坂地区	17	6	0	6	0	0	0	5	
	100.0%	35.3%	0.0%	35.3%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	
茂庭地区	3	0	0	1	1	0	0	1	
	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	
松川地区	9	4	2	1	1	0	0	1	
	100.0%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	
信夫地区	16	1	4	7	1	0	0	3	
	100.0%	6.3%	25.0%	43.8%	6.3%	0.0%	0.0%	18.8%	
吾妻地区	22	6	2	7	1	0	1	5	
	100.0%	27.3%	9.1%	31.8%	4.5%	0.0%	4.5%	22.7%	
飯野地区	6	1	0	2	0	0	0	3	
	100.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	



【将来持ちたい子どもの人数×勤め状況 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		将来持ちたい子どもの人数							不明
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
勤 め 状 況	全体	264	68	28	96	22	0	3	47
		100.0%	25.8%	10.6%	36.4%	8.3%	0.0%	1.1%	17.8%
	正規の職員	94	18	13	34	8	0	3	18
		100.0%	19.1%	13.8%	36.2%	8.5%	0.0%	3.2%	19.1%
	派遣・嘱託・ 契約社員	22	8	2	8	1	0	0	3
		100.0%	36.4%	9.1%	36.4%	4.5%	0.0%	0.0%	13.6%
	パート・ アルバイト	26	7	2	6	3	0	0	8
		100.0%	26.9%	7.7%	23.1%	11.5%	0.0%	0.0%	30.8%
	自営業主・ 家族従業員	5	2	0	2	1	0	0	0
		100.0%	40.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
会社役員	1	0	0	0	0	0	0	1	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
学生	64	10	3	36	6	0	0	9	
	100.0%	15.6%	4.7%	56.3%	9.4%	0.0%	0.0%	14.1%	
専業主婦・主夫	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無職	47	22	7	8	3	0	0	7	
	100.0%	46.8%	14.9%	17.0%	6.4%	0.0%	0.0%	14.9%	





## 3-6 理想の子どもの人数

問. 理想の子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

(「3-1 結婚の有無」で、「既婚(事実婚を含む)」、「結婚したが離別・死別」と回答した方に対する設問)

### 【全体(単純集計)】

「3人(40.9%)」が最も割合が高く、次いで「2人(33.8%)」が続いています。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、多くの年代で「3人」が最も割合が高く、特に「60~64歳(52.1%)」、「70~74歳(47.6%)」で高い割合を示しています。

一方で、「2人」については、「25~29歳(68.4%)」、「50~54歳(44.9%)」で高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【勤め状況別】

勤め状況別では、ほとんどの勤め状況で全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【まとめ】

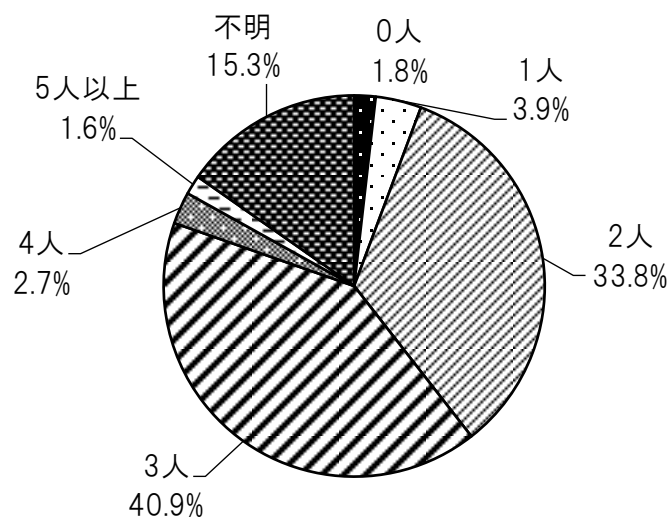
理想の子どもの人数については、性別や居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別で見ると「55~59歳」以上の年齢で「3人」と回答する割合が他の年代と比べて比較的高い割合を示しています。

また、子どもの人数が「2人」や「3人」という多子を望む割合が79.0%であり、「3-5将来持ちたい子どもの人数」の結果(45.8%)と比べると33.2ポイント高い割合を示しています。

これらを踏まえると、結婚している方ほどより多くの子どもの持ちたいと考える傾向があると推察されます。

【全体（単純集計）】

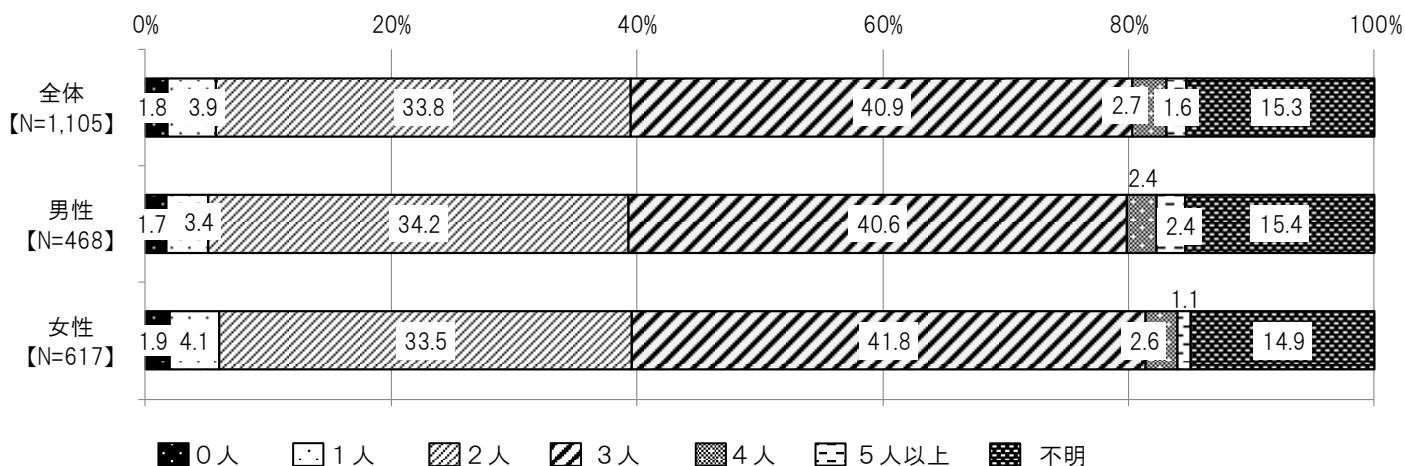
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,105	100.0
0人	20	1.8
1人	43	3.9
2人	373	33.8
3人	452	40.9
4人	30	2.7
5人以上	18	1.6
不明	169	15.3



【理想の子どもの人数×性別 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		理想の子どもの人数							
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
性別	全体	1,105	20	43	373	452	30	18	169
		100.0%	1.8%	3.9%	33.8%	40.9%	2.7%	1.6%	15.3%
	男性	468	8	16	160	190	11	11	72
		100.0%	1.7%	3.4%	34.2%	40.6%	2.4%	2.4%	15.4%
	女性	617	12	25	207	258	16	7	92
		100.0%	1.9%	4.1%	33.5%	41.8%	2.6%	1.1%	14.9%



【理想の子どもの人数×年齢 クロス集計】

1位

2位

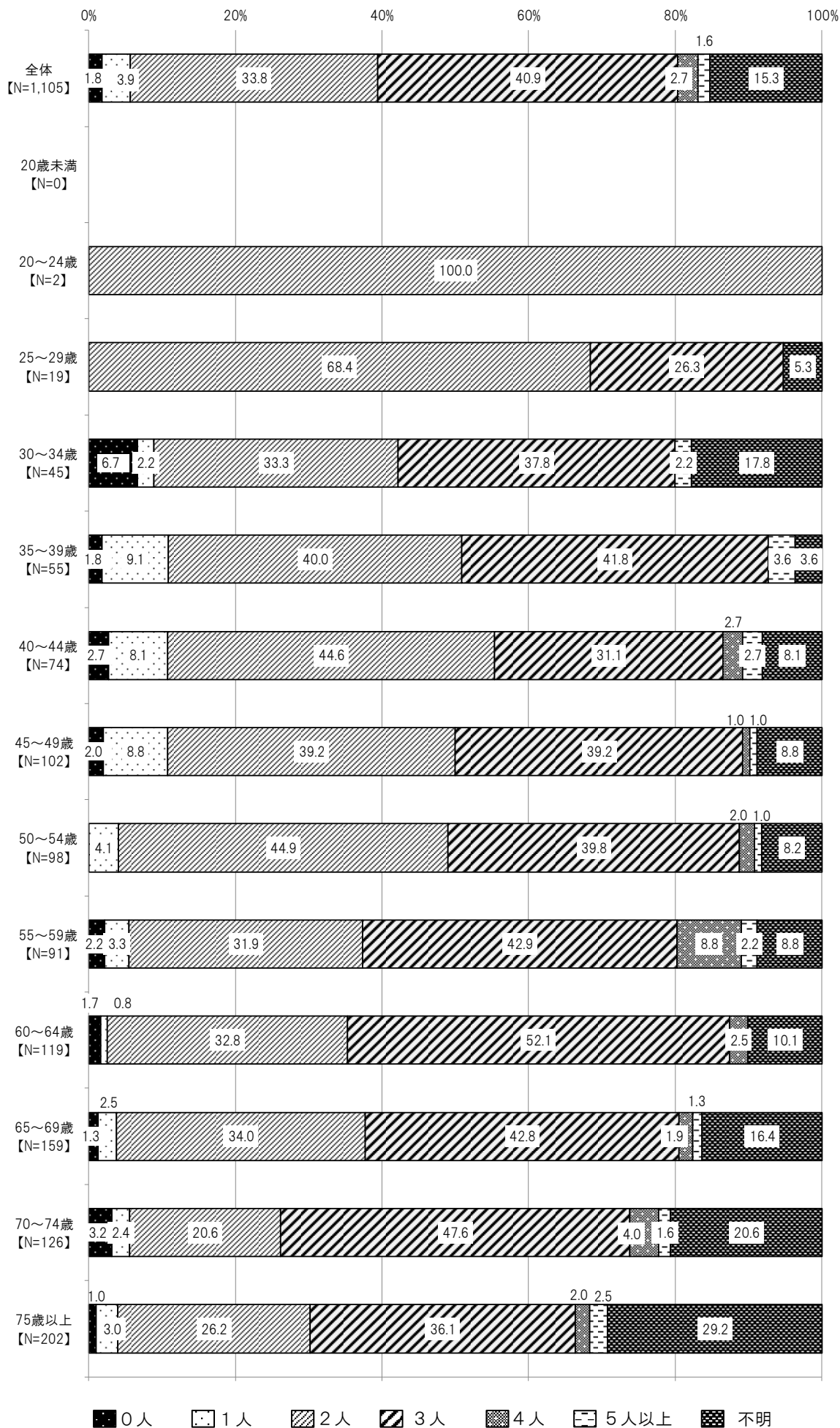
3位

4位

5位

6位～

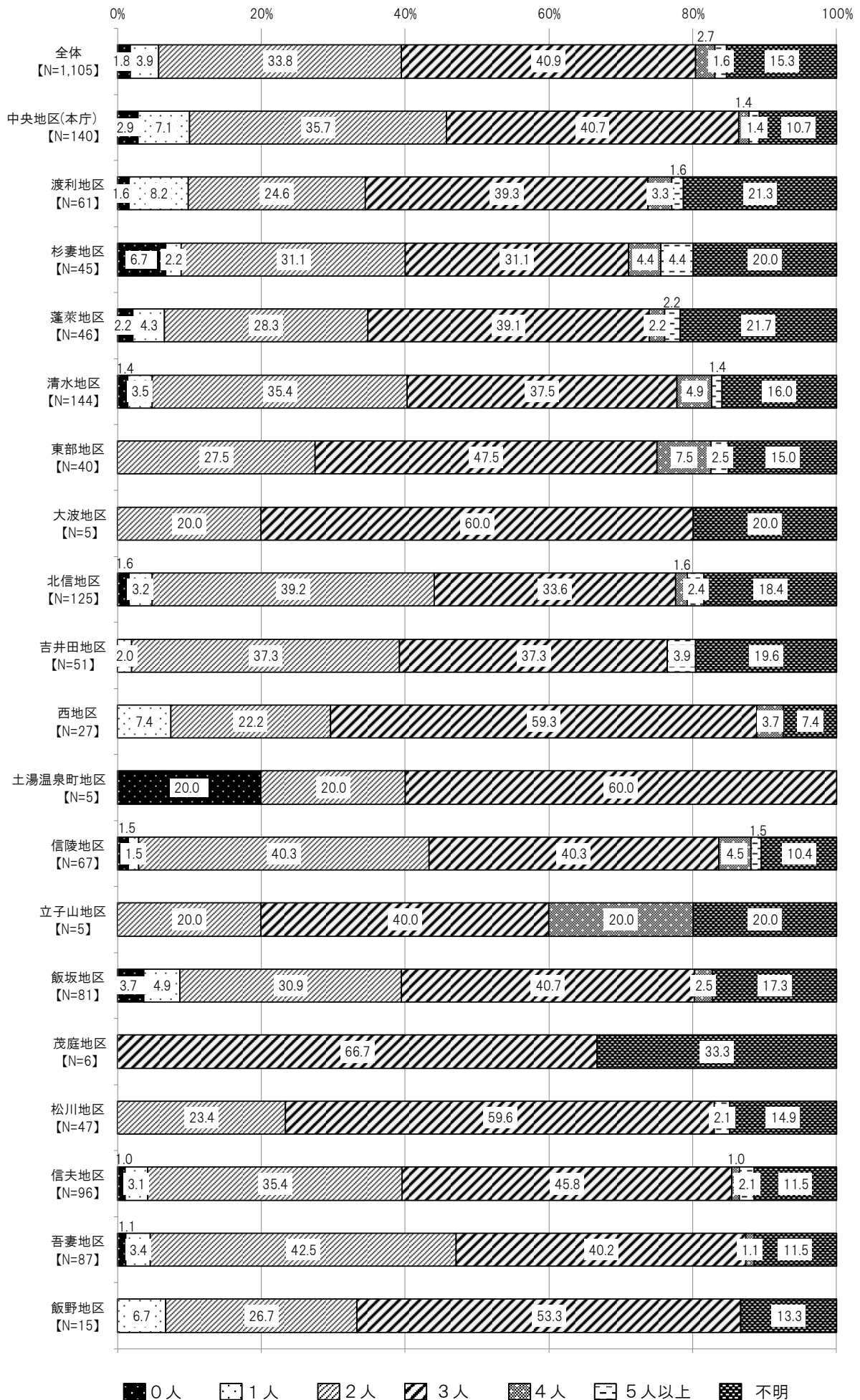
		理想の子どもの人数							不明
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
年齢	全体	1,105	20	43	373	452	30	18	169
		100.0%	1.8%	3.9%	33.8%	40.9%	2.7%	1.6%	15.3%
	20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～24歳	2	0	0	2	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	25～29歳	19	0	0	13	5	0	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	68.4%	26.3%	0.0%	0.0%	5.3%
	30～34歳	45	3	1	15	17	0	1	8
		100.0%	6.7%	2.2%	33.3%	37.8%	0.0%	2.2%	17.8%
	35～39歳	55	1	5	22	23	0	2	2
		100.0%	1.8%	9.1%	40.0%	41.8%	0.0%	3.6%	3.6%
	40～44歳	74	2	6	33	23	2	2	6
		100.0%	2.7%	8.1%	44.6%	31.1%	2.7%	2.7%	8.1%
45～49歳	102	2	9	40	40	1	1	9	
	100.0%	2.0%	8.8%	39.2%	39.2%	1.0%	1.0%	8.8%	
50～54歳	98	0	4	44	39	2	1	8	
	100.0%	0.0%	4.1%	44.9%	39.8%	2.0%	1.0%	8.2%	
55～59歳	91	2	3	29	39	8	2	8	
	100.0%	2.2%	3.3%	31.9%	42.9%	8.8%	2.2%	8.8%	
60～64歳	119	2	1	39	62	3	0	12	
	100.0%	1.7%	0.8%	32.8%	52.1%	2.5%	0.0%	10.1%	
65～69歳	159	2	4	54	68	3	2	26	
	100.0%	1.3%	2.5%	34.0%	42.8%	1.9%	1.3%	16.4%	
70～74歳	126	4	3	26	60	5	2	26	
	100.0%	3.2%	2.4%	20.6%	47.6%	4.0%	1.6%	20.6%	
75歳以上	202	2	6	53	73	4	5	59	
	100.0%	1.0%	3.0%	26.2%	36.1%	2.0%	2.5%	29.2%	



【理想の子どもの人数×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

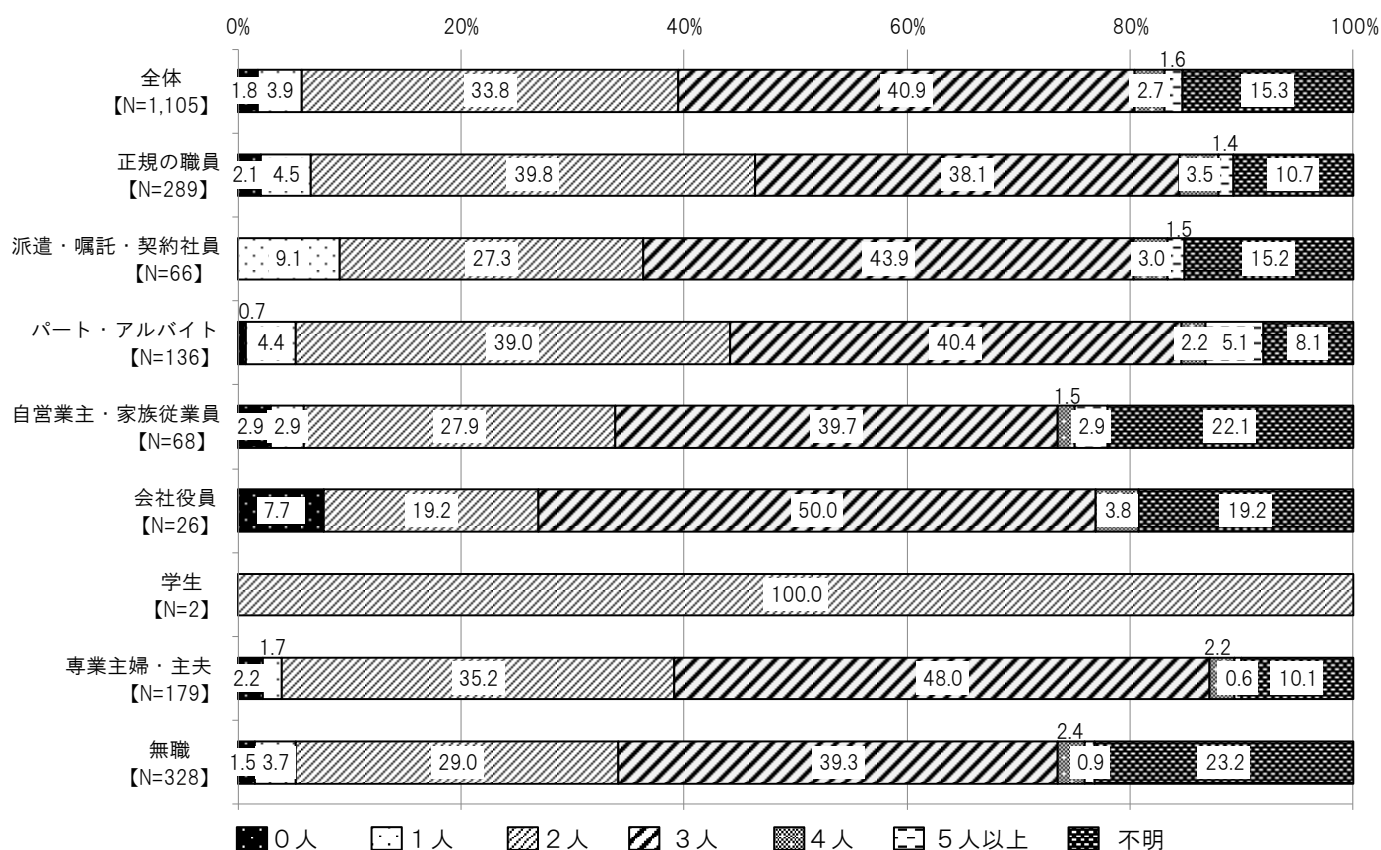
		理想の子どもの人数							
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
居住地区	全体	1,105 100.0%	<b>20</b> 1.8%	<b>43</b> 3.9%	<b>373</b> 33.8%	<b>452</b> 40.9%	<b>30</b> 2.7%	18 1.6%	169 15.3%
	中央地区 (本庁)	140 100.0%	<b>4</b> 2.9%	<b>10</b> 7.1%	<b>50</b> 35.7%	<b>57</b> 40.7%	<b>2</b> 1.4%	<b>2</b> 1.4%	15 10.7%
	渡利地区	61 100.0%	<b>1</b> 1.6%	<b>5</b> 8.2%	<b>15</b> 24.6%	<b>24</b> 39.3%	<b>2</b> 3.3%	<b>1</b> 1.6%	13 21.3%
	杉妻地区	45 100.0%	<b>3</b> 6.7%	1 2.2%	<b>14</b> 31.1%	<b>14</b> 31.1%	<b>2</b> 4.4%	<b>2</b> 4.4%	9 20.0%
	蓬萊地区	46 100.0%	<b>1</b> 2.2%	<b>2</b> 4.3%	<b>13</b> 28.3%	<b>18</b> 39.1%	<b>1</b> 2.2%	<b>1</b> 2.2%	10 21.7%
	清水地区	144 100.0%	<b>2</b> 1.4%	<b>5</b> 3.5%	<b>51</b> 35.4%	<b>54</b> 37.5%	<b>7</b> 4.9%	<b>2</b> 1.4%	23 16.0%
	東部地区	40 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>11</b> 27.5%	<b>19</b> 47.5%	<b>3</b> 7.5%	<b>1</b> 2.5%	6 15.0%
	大波地区	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> 20.0%	<b>3</b> 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%
	北信地区	125 100.0%	<b>2</b> 1.6%	<b>4</b> 3.2%	<b>49</b> 39.2%	<b>42</b> 33.6%	<b>2</b> 1.6%	<b>3</b> 2.4%	23 18.4%
	吉井田地区	51 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> 2.0%	<b>19</b> 37.3%	<b>19</b> 37.3%	0 0.0%	<b>2</b> 3.9%	10 19.6%
	西地区	27 100.0%	0 0.0%	<b>2</b> 7.4%	<b>6</b> 22.2%	<b>16</b> 59.3%	<b>1</b> 3.7%	0 0.0%	2 7.4%
	土湯温泉町地区	5 100.0%	<b>1</b> 20.0%	0 0.0%	<b>1</b> 20.0%	<b>3</b> 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	67 100.0%	<b>1</b> 1.5%	<b>1</b> 1.5%	<b>27</b> 40.3%	<b>27</b> 40.3%	<b>3</b> 4.5%	<b>1</b> 1.5%	7 10.4%
	立子山地区	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> 20.0%	<b>2</b> 40.0%	<b>1</b> 20.0%	0 0.0%	1 20.0%
	飯坂地区	81 100.0%	<b>3</b> 3.7%	<b>4</b> 4.9%	<b>25</b> 30.9%	<b>33</b> 40.7%	<b>2</b> 2.5%	0 0.0%	14 17.3%
	茂庭地区	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>4</b> 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%
	松川地区	47 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	<b>11</b> 23.4%	<b>28</b> 59.6%	0 0.0%	<b>1</b> 2.1%	7 14.9%
	信夫地区	96 100.0%	<b>1</b> 1.0%	<b>3</b> 3.1%	<b>34</b> 35.4%	<b>44</b> 45.8%	<b>1</b> 1.0%	<b>2</b> 2.1%	11 11.5%
	吾妻地区	87 100.0%	<b>1</b> 1.1%	<b>3</b> 3.4%	<b>37</b> 42.5%	<b>35</b> 40.2%	<b>1</b> 1.1%	0 0.0%	10 11.5%
	飯野地区	15 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> 6.7%	<b>4</b> 26.7%	<b>8</b> 53.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%



【理想の子どもの人数×勤め状況 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		理想の子どもの人数							不明
		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
勤 め 状 況	全体	1,105	20	43	373	452	30	18	169
		100.0%	1.8%	3.9%	33.8%	40.9%	2.7%	1.6%	15.3%
	正規の職員	289	6	13	115	110	10	4	31
		100.0%	2.1%	4.5%	39.8%	38.1%	3.5%	1.4%	10.7%
	派遣・嘱託・ 契約社員	66	0	6	18	29	2	1	10
		100.0%	0.0%	9.1%	27.3%	43.9%	3.0%	1.5%	15.2%
	パート・ アルバイト	136	1	6	53	55	3	7	11
		100.0%	0.7%	4.4%	39.0%	40.4%	2.2%	5.1%	8.1%
	自営業主・ 家族従業員	68	2	2	19	27	1	2	15
		100.0%	2.9%	2.9%	27.9%	39.7%	1.5%	2.9%	22.1%
会社役員	26	2	0	5	13	1	0	5	
	100.0%	7.7%	0.0%	19.2%	50.0%	3.8%	0.0%	19.2%	
学生	2	0	0	2	0	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
専業主婦・主夫	179	4	3	63	86	4	1	18	
	100.0%	2.2%	1.7%	35.2%	48.0%	2.2%	0.6%	10.1%	
無職	328	5	12	95	129	8	3	76	
	100.0%	1.5%	3.7%	29.0%	39.3%	2.4%	0.9%	23.2%	



## 3-7 結婚の時期

問. 結婚の時期はいつ頃を考えていますか。

(「3-3 将来結婚したいか」で、「結婚したい。する考えがある」と回答した方に対する設問)

### 【全体（単純集計）】

「良い相手が見つければ結婚したい(36.9%)」が最も割合が高く、次いで「ある程度の年齢までには結婚するつもり(21.3%)」、「2~3年以内に結婚したい(17.2%)」が続いています。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、「良い相手が見つければ結婚したい」は「25~29歳(36.4%)」、「30~34歳(45.8%)」などで高い割合を示しており、「ある程度の年齢までには結婚するつもり」は「20歳未満(43.5%)」、「20~24歳(57.9%)」で高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【勤め状況別】

勤め状況別では、「良い相手が見つければ結婚したい」は「正規の職員(35.0%)」、「派遣・嘱託・契約社員(40.0%)」、「パート・アルバイト(42.9%)」などで高い割合を示しており、「ある程度の年齢までには結婚するつもり」は「学生(56.7%)」で高い割合を示しています。

### 【まとめ】

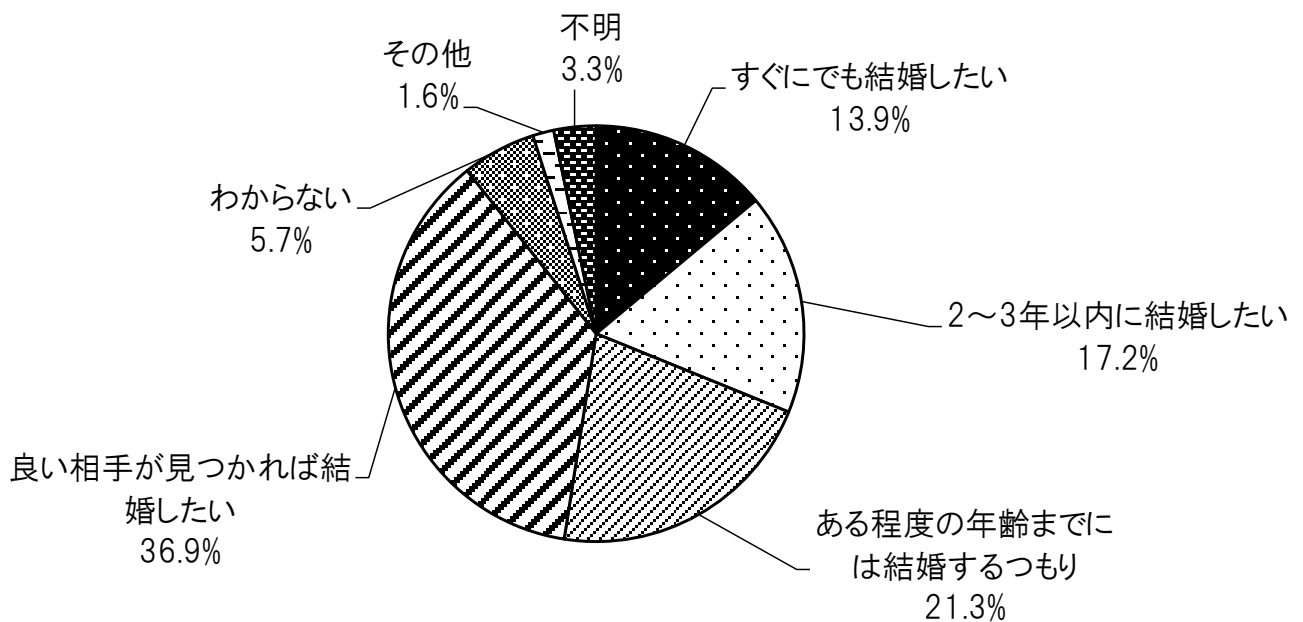
結婚の時期については、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「良い相手が見つければ結婚したい」が高い割合を示しています。

「3-4 結婚していない理由」の結果と同様の傾向が見られ、ターゲットの年齢などに応じた施策を展開・拡充する必要があると推察されます。



【全体（単純集計）】

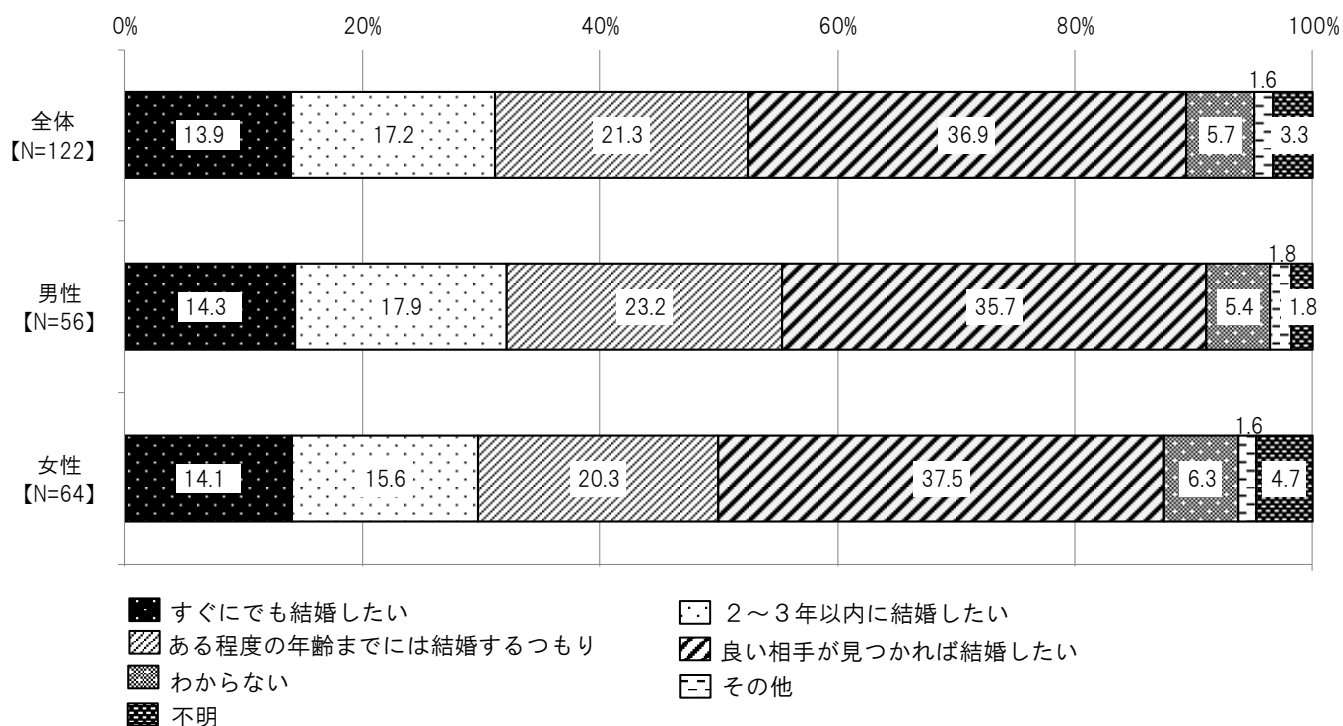
項目	件数	構成比（％）
全体	122	100.0
すぐにでも結婚したい	17	13.9
2～3年以内に結婚したい	21	17.2
ある程度の年齢までには結婚するつもり	26	21.3
良い相手が見つければ結婚したい	45	36.9
わからない	7	5.7
その他	2	1.6
不明	4	3.3



【結婚の時期×性別 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

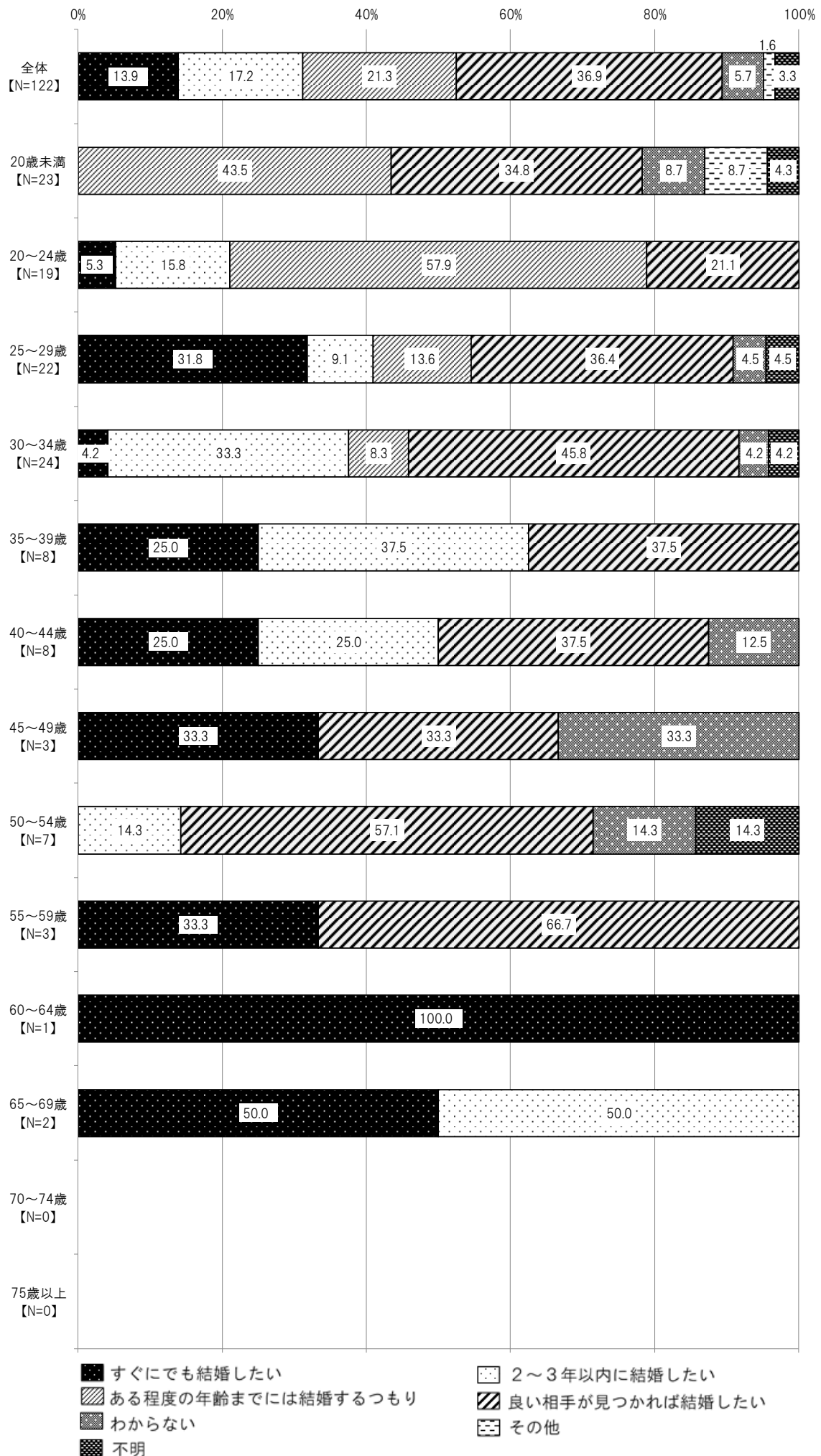
		結婚の時期							
		合計	すぐにも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	ある程度の年齢までには結婚するつもり	良い相手が見つければ結婚したい	わからない	その他	不明
性別	全体	122	17	21	26	45	7	2	4
		100.0%	13.9%	17.2%	21.3%	36.9%	5.7%	1.6%	3.3%
	男性	56	8	10	13	20	3	1	1
		100.0%	14.3%	17.9%	23.2%	35.7%	5.4%	1.8%	1.8%
	女性	64	9	10	13	24	4	1	3
		100.0%	14.1%	15.6%	20.3%	37.5%	6.3%	1.6%	4.7%



【結婚の時期×年齢 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

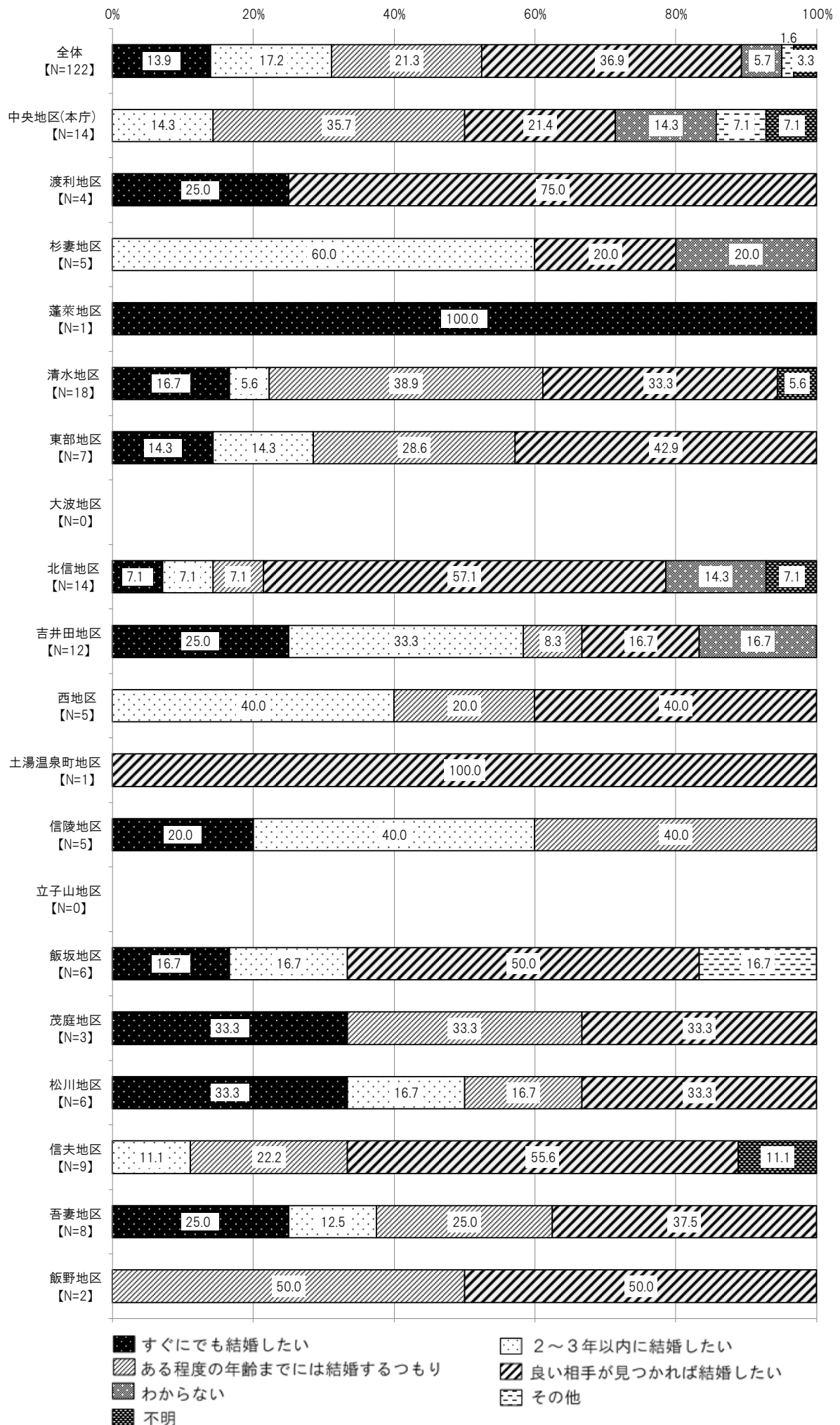
		結婚の時期							
		合計	すぐにも 結婚したい	2～3年 以内に 結婚したい	ある程度 の年齢ま でには結 婚する つもり	良い相手 が見つか れば結 婚したい	わからない	その他	不明
年齢	全体	122 100.0%	17 13.9%	21 17.2%	26 21.3%	45 36.9%	7 5.7%	2 1.6%	4 3.3%
	20歳未満	23 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 43.5%	8 34.8%	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%
	20～24歳	19 100.0%	1 5.3%	3 15.8%	11 57.9%	4 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	25～29歳	22 100.0%	7 31.8%	2 9.1%	3 13.6%	8 36.4%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%
	30～34歳	24 100.0%	1 4.2%	8 33.3%	2 8.3%	11 45.8%	1 4.2%	0 0.0%	1 4.2%
	35～39歳	8 100.0%	2 25.0%	3 37.5%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	40～44歳	8 100.0%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%
	45～49歳	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
	50～54歳	7 100.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	4 57.1%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%
	55～59歳	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	60～64歳	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	65～69歳	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	70～74歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	75歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%



【結婚の時期×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

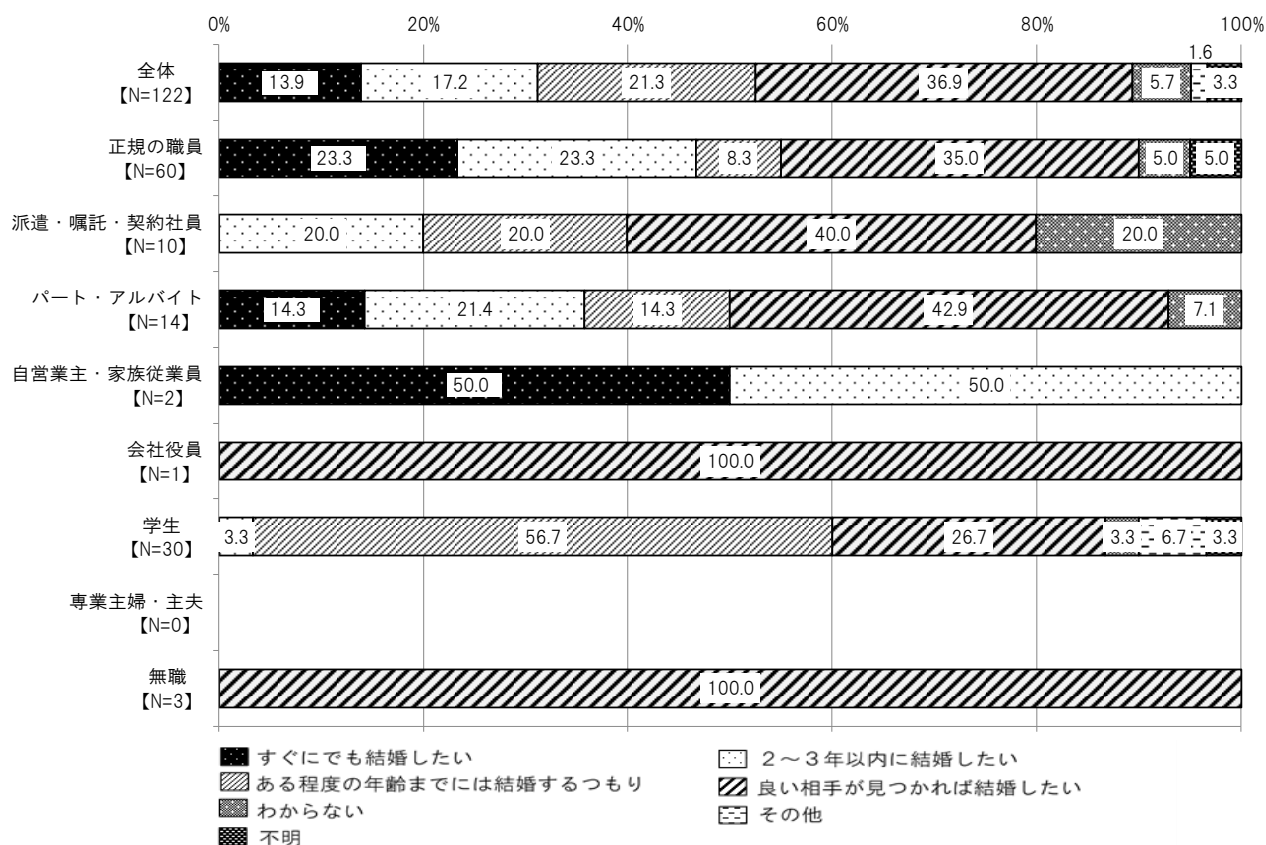
		結婚の時期							
		合計	すぐにも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	ある程度の年齢までには結婚するつもり	良い相手が見つければ結婚したい	わからない	その他	不明
居住地区	全体	122 100.0%	17 13.9%	21 17.2%	26 21.3%	45 36.9%	7 5.7%	2 1.6%	4 3.3%
	中央地区(本庁)	14 100.0%	0 0.0%	2 14.3%	5 35.7%	3 21.4%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%
	渡利地区	4 100.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	杉妻地区	5 100.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
	蓬萊地区	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	清水地区	18 100.0%	3 16.7%	1 5.6%	7 38.9%	6 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%
	東部地区	7 100.0%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	大波地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	14 100.0%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	8 57.1%	2 14.3%	0 0.0%	1 7.1%
	吉井田地区	12 100.0%	3 25.0%	4 33.3%	1 8.3%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
	西地区	5 100.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	土湯温泉町地区	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	5 100.0%	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	立子山地区	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯坂地区	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%
	茂庭地区	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信夫地区	9 100.0%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%
	吾妻地区	8 100.0%	2 25.0%	1 12.5%	2 25.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯野地区	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%



【結婚の時期×勤め状況 クロス集計】

1位 2位 3位 4位 5位 6位～

		結婚の時期							
		合計	すぐにも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	ある程度の年齢までには結婚するつもり	良い相手が見つければ結婚したい	わからない	その他	不明
勤め状況	全体	122	17	21	26	45	7	2	4
		100.0%	13.9%	17.2%	21.3%	36.9%	5.7%	1.6%	3.3%
	正規の職員	60	14	14	5	21	3	0	3
		100.0%	23.3%	23.3%	8.3%	35.0%	5.0%	0.0%	5.0%
	派遣・嘱託・契約社員	10	0	2	2	4	2	0	0
		100.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	パート・アルバイト	14	2	3	2	6	1	0	0
		100.0%	14.3%	21.4%	14.3%	42.9%	7.1%	0.0%	0.0%
	自営業主・家族従業員	2	1	1	0	0	0	0	0
		100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
会社役員	1	0	0	0	1	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
学生	30	0	1	17	8	1	2	1	
	100.0%	0.0%	3.3%	56.7%	26.7%	3.3%	6.7%	3.3%	
専業主婦・主夫	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無職	3	0	0	0	3	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	



## 3-8 子どもを持つために重視すること

問. あなたは、子どもを持つためにどのようなことを重視しますか（しましたか）。  
あてはまるもの5つまで選択してください。

### 【全体（単純集計）】

「雇用など収入が安定すること（64.0%）」が最も割合が高く、次いで「子育てや教育にかかる費用（54.1%）」、「働きながら子育てができる職場環境であること（53.9%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、「男性」は「雇用など収入が安定すること（69.7%）」が最も割合が高く、次いで「子育てや教育にかかる費用（56.5%）」が続いています。「女性」は「雇用など収入が安定すること（59.2%）」が最も割合が高く、次いで「働きながら子育てができる職場環境であること（54.4%）」が続いています。

### 【年齢別】

年齢別では、「30～34歳」を除く各年代で「雇用など収入が安定すること」が最も割合が高く、特に「20～24歳（78.4%）」、「25～29歳（73.1%）」で高い割合を示しています。

一方で、「25～29歳（73.1%）（同率）」は「地域の保育サービスが整うこと（保育所や一時預かりなど）」で、「30～34歳（63.4%）」は「働きながら子育てができる職場環境であること」で、「75歳以上（51.9%）（同率）」は「健康上の問題がないこと」でそれぞれ高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【勤め状況別】

勤め状況別では、各勤め状況共に全体の傾向と同様に「雇用など収入が安定すること」が最も高い割合を示しています。

一方で、「働きながら子育てができる職場環境であること」については、「正規の職員（62.7%）」、「派遣・嘱託・契約社員（63.4%）」、「学生（71.2%）」で他の勤め状況と比べて比較的高い割合を示しています。

### 【結婚の有無別】

結婚の有無別では、「未婚」は「雇用など収入が安定すること（66.3%）」が最も割合が高く、次いで「働きながら子育てができる職場環境であること（56.1%）」が続いています。「既婚（事実婚を含む）」は「雇用など収入が安定すること（65.9%）」が最も割合が高く、次いで「子育てや教育にかかる費用（58.3%）」が続いています。「結婚したが離別・死別」は「雇用など収入が安定すること（55.3%）」が最も割合が高く、次いで「健康上の問題がないこと（52.2%）」が続いています。

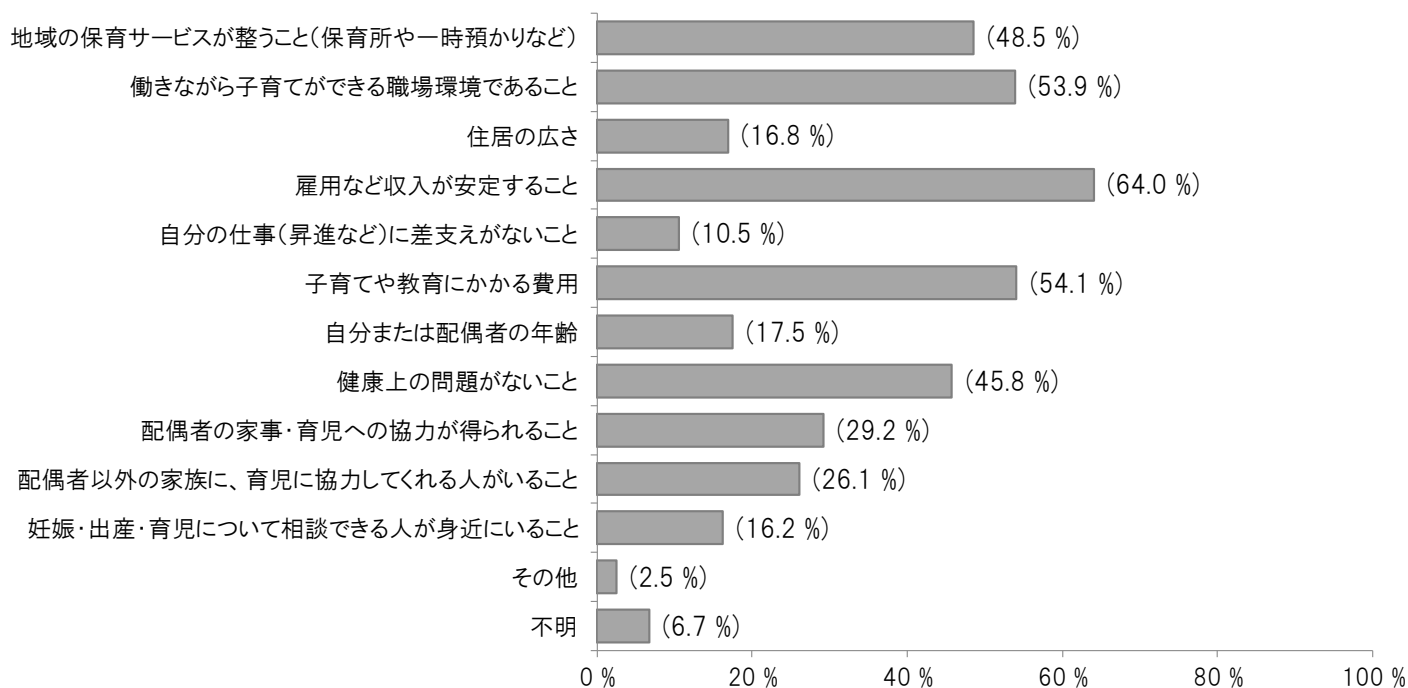
### 【まとめ】

子どもを持つために重視することについては、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「雇用など収入が安定すること」が高い割合を示しています。また、「子育てや教育にかかる費用」、「働きながら子育てができる職場環境であること」についても過半数を超える割合を示していることから、子どもを持つために重視することと雇用や働く環境は密接な関係にあり、双方が連携した施策を展開・拡充する必要があると推察されます。



【全体（単純集計）】

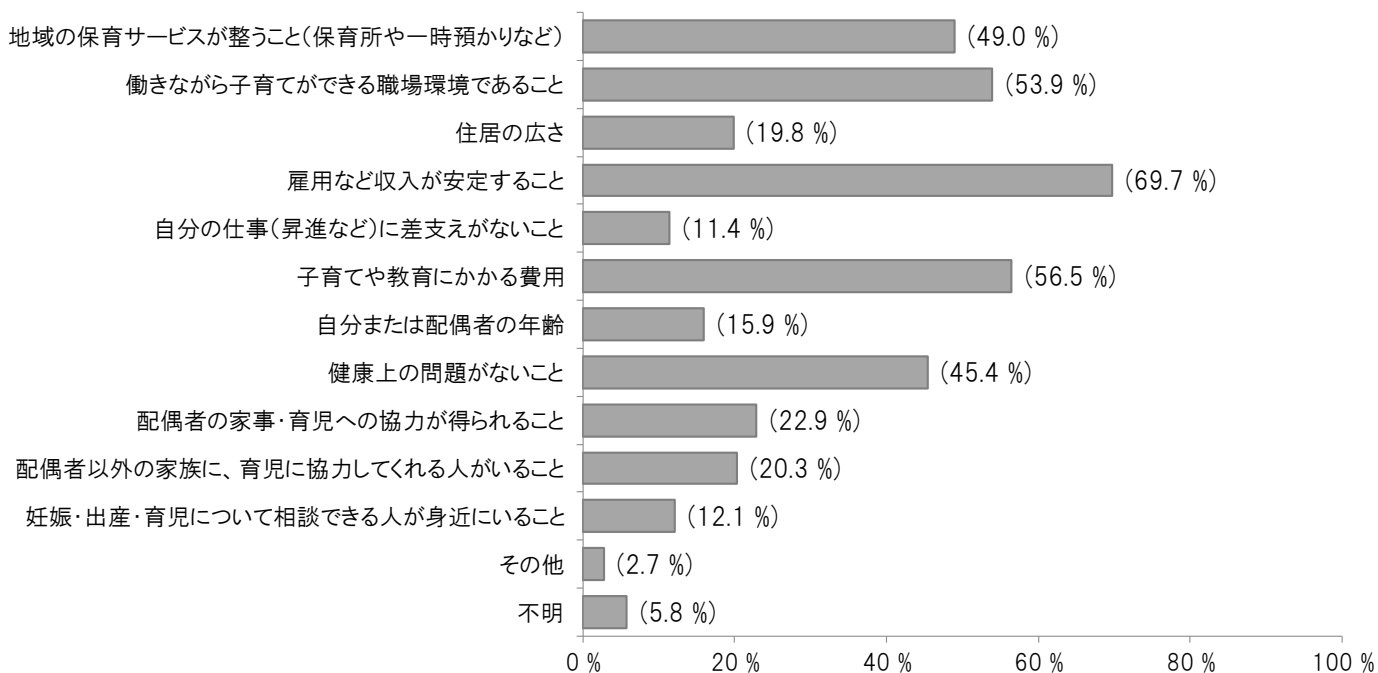
項目	件数	構成比（％）
全体	1,420	100.0
地域の保育サービスが整うこと（保育所や一時預かりなど）	689	48.5
働きながら子育てができる職場環境であること	765	53.9
住居の広さ	239	16.8
雇用など収入が安定すること	909	64.0
自分の仕事（昇進など）に差支えないこと	149	10.5
子育てや教育にかかる費用	768	54.1
自分または配偶者の年齢	248	17.5
健康上の問題がないこと	650	45.8
配偶者の家事・育児への協力が得られること	414	29.2
配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	370	26.1
妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	230	16.2
その他	35	2.5
不明	95	6.7



【子ども持つために重視すること×性別 クロス集計】

		子ども持つために					
		合計	地域の保育サービスが整うこと (保育所や一時預かりなど)	働きながら子育てができる職場環境であること	住居の広さ	雇用など収入が安定すること	自分の仕事(昇進など)に差支えないこと
性別	全体	1,420	<b>689</b>	<b>765</b>	239	<b>909</b>	149
		100.0%	<b>48.5%</b>	<b>53.9%</b>	16.8%	<b>64.0%</b>	10.5%
	男性	621	<b>304</b>	<b>335</b>	123	<b>433</b>	71
		100.0%	<b>49.0%</b>	<b>53.9%</b>	19.8%	<b>69.7%</b>	11.4%
	女性	774	<b>376</b>	<b>421</b>	111	<b>458</b>	72
		100.0%	<b>48.6%</b>	<b>54.4%</b>	14.3%	<b>59.2%</b>	9.3%

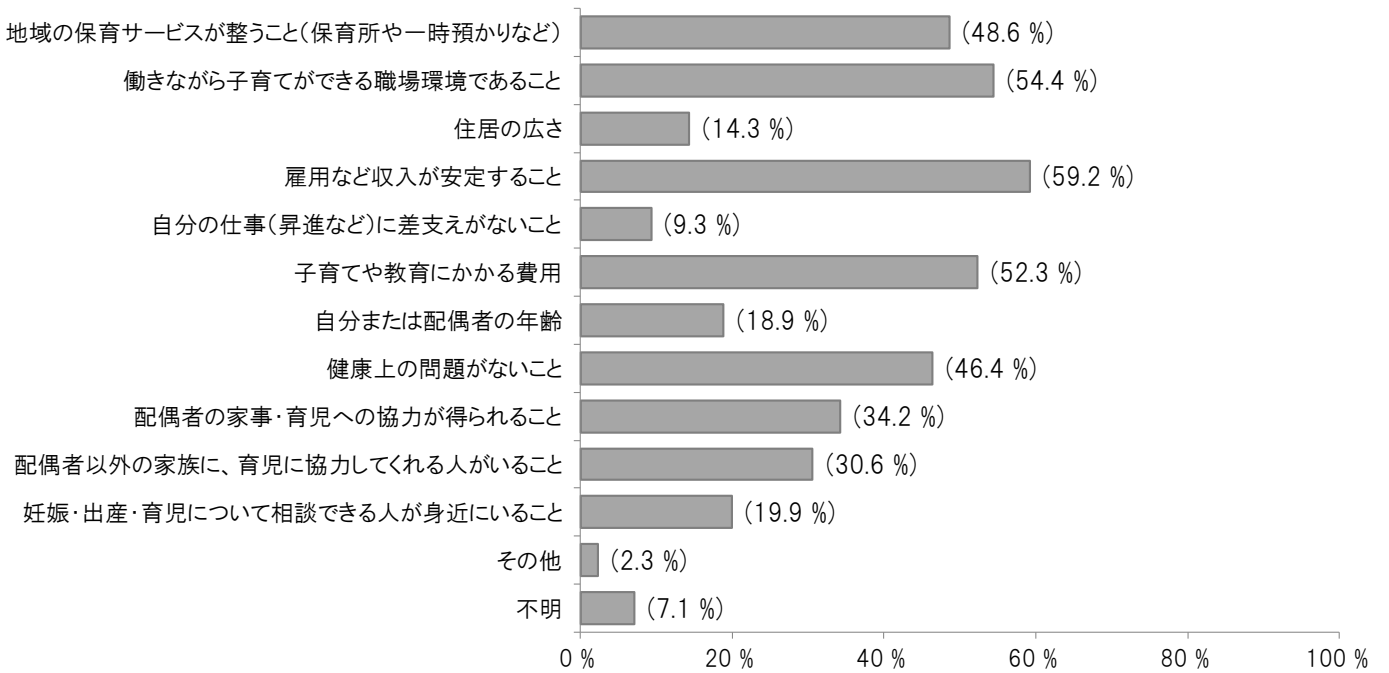
■男性



重視すること

子育てや教育にかかる費用	自分または配偶者の年齢	健康上の問題がないこと	配偶者の家事・育児への協力が得られること	配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	その他	不明
768	248	650	414	370	230	35	95
54.1%	17.5%	45.8%	29.2%	26.1%	16.2%	2.5%	6.7%
351	99	282	142	126	75	17	36
56.5%	15.9%	45.4%	22.9%	20.3%	12.1%	2.7%	5.8%
405	146	359	265	237	154	18	55
52.3%	18.9%	46.4%	34.2%	30.6%	19.9%	2.3%	7.1%

■女性



【子ども持つために重視すること×年齢 クロス集計】

		子ども持つために					
		合計	地域の保育サービスが整うこと (保育所や一時預かりなど)	働きながら子育てができる職場環境であること	住居の広さ	雇用など収入が安定すること	自分の仕事(昇進など)に差支えないこと
年齢	全体	1,420	<b>689</b>	<b>765</b>	239	<b>909</b>	149
		100.0%	<b>48.5%</b>	<b>53.9%</b>	16.8%	<b>64.0%</b>	10.5%
	20歳未満	50	<b>28</b>	<b>32</b>	5	<b>34</b>	10
		100.0%	<b>56.0%</b>	<b>64.0%</b>	10.0%	<b>68.0%</b>	20.0%
	20～24歳	37	<b>25</b>	<b>25</b>	5	<b>29</b>	7
		100.0%	<b>67.6%</b>	<b>67.6%</b>	13.5%	<b>78.4%</b>	18.9%
	25～29歳	52	<b>38</b>	<b>35</b>	6	<b>38</b>	7
		100.0%	<b>73.1%</b>	<b>67.3%</b>	11.5%	<b>73.1%</b>	13.5%
	30～34歳	71	<b>40</b>	<b>45</b>	10	<b>40</b>	5
		100.0%	<b>56.3%</b>	<b>63.4%</b>	14.1%	<b>56.3%</b>	7.0%
	35～39歳	74	<b>40</b>	<b>37</b>	12	<b>45</b>	5
		100.0%	<b>54.1%</b>	<b>50.0%</b>	16.2%	<b>60.8%</b>	6.8%
	40～44歳	92	<b>49</b>	<b>54</b>	14	<b>61</b>	17
		100.0%	<b>53.3%</b>	<b>58.7%</b>	15.2%	<b>66.3%</b>	18.5%
45～49歳	120	<b>64</b>	<b>62</b>	13	<b>78</b>	5	
	100.0%	<b>53.3%</b>	<b>51.7%</b>	10.8%	<b>65.0%</b>	4.2%	
50～54歳	116	<b>63</b>	<b>63</b>	16	<b>81</b>	11	
	100.0%	<b>54.3%</b>	<b>54.3%</b>	13.8%	<b>69.8%</b>	9.5%	
55～59歳	112	<b>61</b>	<b>61</b>	18	<b>70</b>	6	
	100.0%	<b>54.5%</b>	<b>54.5%</b>	16.1%	<b>62.5%</b>	5.4%	
60～64歳	134	<b>55</b>	<b>76</b>	24	<b>94</b>	15	
	100.0%	<b>41.0%</b>	<b>56.7%</b>	17.9%	<b>70.1%</b>	11.2%	
65～69歳	174	<b>76</b>	<b>83</b>	35	<b>109</b>	15	
	100.0%	<b>43.7%</b>	<b>47.7%</b>	20.1%	<b>62.6%</b>	8.6%	
70～74歳	136	<b>62</b>	<b>73</b>	32	<b>93</b>	15	
	100.0%	<b>45.6%</b>	<b>53.7%</b>	23.5%	<b>68.4%</b>	11.0%	
75歳以上	235	<b>82</b>	<b>112</b>	45	<b>122</b>	27	
	100.0%	<b>34.9%</b>	<b>47.7%</b>	19.1%	<b>51.9%</b>	11.5%	

重視すること

子育てや教育にかかる費用	自分または配偶者の年齢	健康上の問題がないこと	配偶者の家事・育児への協力が得られること	配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	その他	不明
768	248	650	414	370	230	35	95
54.1%	17.5%	45.8%	29.2%	26.1%	16.2%	2.5%	6.7%
30	7	17	17	9	9	2	1
60.0%	14.0%	34.0%	34.0%	18.0%	18.0%	4.0%	2.0%
25	3	15	13	8	9	0	0
67.6%	8.1%	40.5%	35.1%	21.6%	24.3%	0.0%	0.0%
36	5	16	22	16	15	1	2
69.2%	9.6%	30.8%	42.3%	30.8%	28.8%	1.9%	3.8%
36	8	29	25	18	13	1	8
50.7%	11.3%	40.8%	35.2%	25.4%	18.3%	1.4%	11.3%
43	18	27	26	20	17	2	3
58.1%	24.3%	36.5%	35.1%	27.0%	23.0%	2.7%	4.1%
50	30	41	23	23	14	5	3
54.3%	32.6%	44.6%	25.0%	25.0%	15.2%	5.4%	3.3%
72	30	52	36	29	19	4	7
60.0%	25.0%	43.3%	30.0%	24.2%	15.8%	3.3%	5.8%
71	20	42	28	33	17	2	4
61.2%	17.2%	36.2%	24.1%	28.4%	14.7%	1.7%	3.4%
67	24	51	35	32	22	0	5
59.8%	21.4%	45.5%	31.3%	28.6%	19.6%	0.0%	4.5%
75	30	62	30	47	19	4	2
56.0%	22.4%	46.3%	22.4%	35.1%	14.2%	3.0%	1.5%
85	30	96	53	50	31	2	11
48.9%	17.2%	55.2%	30.5%	28.7%	17.8%	1.1%	6.3%
73	20	72	43	39	21	3	6
53.7%	14.7%	52.9%	31.6%	28.7%	15.4%	2.2%	4.4%
94	21	122	58	41	23	9	42
40.0%	8.9%	51.9%	24.7%	17.4%	9.8%	3.8%	17.9%

【子ども持つために重視すること×居住地区 クロス集計】

		子ども持つために					
		合計	地域の保育サービスが整うこと (保育所や一時預かりなど)	働きながら子育てができる職場環境であること	住居の広さ	雇用など収入が安定すること	自分の仕事(昇進など)に差支えないこと
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>689</b> <b>48.5%</b>	<b>765</b> <b>53.9%</b>	239 16.8%	<b>909</b> <b>64.0%</b>	149 10.5%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>89</b> <b>48.9%</b>	<b>106</b> <b>58.2%</b>	34 18.7%	<b>119</b> <b>65.4%</b>	20 11.0%
	渡利地区	77 100.0%	<b>29</b> <b>37.7%</b>	<b>35</b> <b>45.5%</b>	17 22.1%	<b>51</b> <b>66.2%</b>	8 10.4%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>29</b> <b>50.9%</b>	<b>28</b> <b>49.1%</b>	9 15.8%	<b>35</b> <b>61.4%</b>	5 8.8%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>22</b> <b>38.6%</b>	<b>31</b> <b>54.4%</b>	9 15.8%	<b>31</b> <b>54.4%</b>	7 12.3%
	清水地区	184 100.0%	<b>95</b> <b>51.6%</b>	<b>101</b> <b>54.9%</b>	36 19.6%	<b>115</b> <b>62.5%</b>	18 9.8%
	東部地区	56 100.0%	<b>28</b> <b>50.0%</b>	<b>32</b> <b>57.1%</b>	9 16.1%	<b>37</b> <b>66.1%</b>	12 21.4%
	大波地区	6 100.0%	<b>3</b> <b>50.0%</b>	<b>4</b> <b>66.7%</b>	0 0.0%	<b>3</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	<b>64</b> <b>42.4%</b>	<b>78</b> <b>51.7%</b>	27 17.9%	<b>97</b> <b>64.2%</b>	22 14.6%
	吉井田地区	73 100.0%	<b>48</b> <b>65.8%</b>	<b>50</b> <b>68.5%</b>	6 8.2%	<b>49</b> <b>67.1%</b>	8 11.0%
	西地区	37 100.0%	<b>19</b> <b>51.4%</b>	<b>24</b> <b>64.9%</b>	4 10.8%	<b>30</b> <b>81.1%</b>	3 8.1%
	土湯温泉町地区	9 100.0%	2 22.2%	<b>3</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	<b>5</b> <b>55.6%</b>	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>41</b> <b>50.0%</b>	<b>42</b> <b>51.2%</b>	14 17.1%	<b>49</b> <b>59.8%</b>	6 7.3%
	立子山地区	7 100.0%	1 14.3%	<b>4</b> <b>57.1%</b>	2 28.6%	<b>4</b> <b>57.1%</b>	0 0.0%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>50</b> <b>48.5%</b>	<b>60</b> <b>58.3%</b>	18 17.5%	<b>68</b> <b>66.0%</b>	8 7.8%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>5</b> <b>55.6%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	1 11.1%	<b>5</b> <b>55.6%</b>	1 11.1%
	松川地区	58 100.0%	<b>31</b> <b>53.4%</b>	<b>36</b> <b>62.1%</b>	10 17.2%	<b>39</b> <b>67.2%</b>	7 12.1%
	信夫地区	116 100.0%	<b>59</b> <b>50.9%</b>	<b>55</b> <b>47.4%</b>	19 16.4%	<b>74</b> <b>63.8%</b>	8 6.9%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>57</b> <b>49.6%</b>	<b>55</b> <b>47.8%</b>	16 13.9%	<b>74</b> <b>64.3%</b>	11 9.6%
	飯野地区	23 100.0%	<b>11</b> <b>47.8%</b>	<b>12</b> <b>52.2%</b>	5 21.7%	<b>11</b> <b>47.8%</b>	1 4.3%

重視すること

子育てや教育にかかる費用	自分または配偶者の年齢	健康上の問題がないこと	配偶者の家事・育児への協力が得られること	配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	その他	不明
768	248	650	414	370	230	35	95
54.1%	17.5%	45.8%	29.2%	26.1%	16.2%	2.5%	6.7%
91	38	72	45	43	27	4	13
50.0%	20.9%	39.6%	24.7%	23.6%	14.8%	2.2%	7.1%
34	12	43	24	19	20	0	4
44.2%	15.6%	55.8%	31.2%	24.7%	26.0%	0.0%	5.2%
29	6	20	12	15	10	1	8
50.9%	10.5%	35.1%	21.1%	26.3%	17.5%	1.8%	14.0%
23	8	28	15	21	7	2	2
40.4%	14.0%	49.1%	26.3%	36.8%	12.3%	3.5%	3.5%
105	30	84	55	48	25	4	7
57.1%	16.3%	45.7%	29.9%	26.1%	13.6%	2.2%	3.8%
30	9	24	20	13	6	0	5
53.6%	16.1%	42.9%	35.7%	23.2%	10.7%	0.0%	8.9%
1	2	2	2	1	1	0	0
16.7%	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
87	34	66	44	36	24	3	13
57.6%	22.5%	43.7%	29.1%	23.8%	15.9%	2.0%	8.6%
47	8	33	30	14	13	2	4
64.4%	11.0%	45.2%	41.1%	19.2%	17.8%	2.7%	5.5%
19	8	16	11	10	4	3	3
51.4%	21.6%	43.2%	29.7%	27.0%	10.8%	8.1%	8.1%
4	2	5	1	5	3	1	0
44.4%	22.2%	55.6%	11.1%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%
48	11	43	33	16	13	3	4
58.5%	13.4%	52.4%	40.2%	19.5%	15.9%	3.7%	4.9%
4	2	3	3	4	1	2	0
57.1%	28.6%	42.9%	42.9%	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%
58	13	48	26	18	19	3	6
56.3%	12.6%	46.6%	25.2%	17.5%	18.4%	2.9%	5.8%
5	2	4	4	1	1	0	1
55.6%	22.2%	44.4%	44.4%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%
33	9	29	14	24	7	1	4
56.9%	15.5%	50.0%	24.1%	41.4%	12.1%	1.7%	6.9%
65	25	60	30	30	25	1	8
56.0%	21.6%	51.7%	25.9%	25.9%	21.6%	0.9%	6.9%
64	24	56	32	35	18	2	9
55.7%	20.9%	48.7%	27.8%	30.4%	15.7%	1.7%	7.8%
12	2	6	9	11	4	2	2
52.2%	8.7%	26.1%	39.1%	47.8%	17.4%	8.7%	8.7%

【子ども持つために重視すること×勤め状況 クロス集計】

		子ども持つために					
		合計	地域の保育サービスが整うこと (保育所や一時預かりなど)	働きながら子育てができる職場環境であること	住居の広さ	雇用など収入が安定すること	自分の仕事(昇進など)に差支えないこと
勤 め 状 況	全体	1,420	<b>689</b>	<b>765</b>	239	<b>909</b>	149
		100.0%	<b>48.5%</b>	<b>53.9%</b>	16.8%	<b>64.0%</b>	10.5%
	正規の職員	386	<b>239</b>	<b>242</b>	54	<b>264</b>	41
		100.0%	<b>61.9%</b>	<b>62.7%</b>	14.0%	<b>68.4%</b>	10.6%
	派遣・嘱託・契約社員	93	<b>42</b>	<b>59</b>	12	<b>69</b>	16
		100.0%	<b>45.2%</b>	<b>63.4%</b>	12.9%	<b>74.2%</b>	17.2%
	パート・アルバイト	166	<b>78</b>	<b>88</b>	27	<b>110</b>	11
		100.0%	<b>47.0%</b>	<b>53.0%</b>	16.3%	<b>66.3%</b>	6.6%
	自営業主・家族従業員	77	<b>35</b>	<b>33</b>	13	<b>44</b>	11
		100.0%	<b>45.5%</b>	<b>42.9%</b>	16.9%	<b>57.1%</b>	14.3%
会社役員	29	<b>18</b>	<b>15</b>	5	<b>23</b>	4	
	100.0%	<b>62.1%</b>	<b>51.7%</b>	17.2%	<b>79.3%</b>	13.8%	
学生	66	<b>41</b>	<b>47</b>	8	<b>49</b>	11	
	100.0%	<b>62.1%</b>	<b>71.2%</b>	12.1%	<b>74.2%</b>	16.7%	
専業主婦・主夫	185	<b>76</b>	<b>85</b>	38	<b>110</b>	12	
	100.0%	<b>41.1%</b>	<b>45.9%</b>	20.5%	<b>59.5%</b>	6.5%	
無職	400	<b>155</b>	<b>188</b>	81	<b>232</b>	42	
	100.0%	<b>38.8%</b>	<b>47.0%</b>	20.3%	<b>58.0%</b>	10.5%	



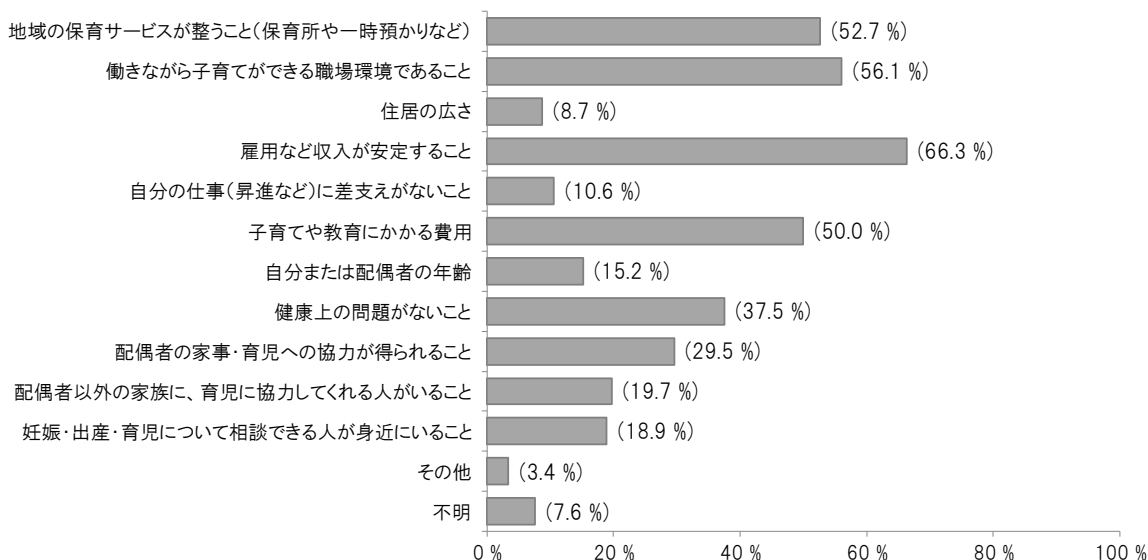
重視すること

子育てや教育にかかる費用	自分または配偶者の年齢	健康上の問題がないこと	配偶者の家事・育児への協力が得られること	配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	その他	不明
<b>768</b>	248	<b>650</b>	414	370	230	35	95
<b>54.1%</b>	17.5%	<b>45.8%</b>	29.2%	26.1%	16.2%	2.5%	6.7%
<b>224</b>	74	<b>135</b>	113	101	57	8	20
<b>58.0%</b>	19.2%	<b>35.0%</b>	29.3%	26.2%	14.8%	2.1%	5.2%
<b>55</b>	13	<b>42</b>	28	28	13	1	3
<b>59.1%</b>	14.0%	<b>45.2%</b>	30.1%	30.1%	14.0%	1.1%	3.2%
<b>99</b>	32	<b>79</b>	46	61	31	4	6
<b>59.6%</b>	19.3%	<b>47.6%</b>	27.7%	36.7%	18.7%	2.4%	3.6%
<b>37</b>	14	<b>43</b>	18	24	13	5	5
<b>48.1%</b>	18.2%	<b>55.8%</b>	23.4%	31.2%	16.9%	6.5%	6.5%
<b>19</b>	4	<b>12</b>	8	7	5	1	0
<b>65.5%</b>	13.8%	<b>41.4%</b>	27.6%	24.1%	17.2%	3.4%	0.0%
<b>39</b>	8	<b>24</b>	21	13	14	2	1
<b>59.1%</b>	12.1%	<b>36.4%</b>	31.8%	19.7%	21.2%	3.0%	1.5%
<b>109</b>	46	<b>98</b>	63	45	42	3	6
<b>58.9%</b>	24.9%	<b>53.0%</b>	34.1%	24.3%	22.7%	1.6%	3.2%
<b>179</b>	54	<b>209</b>	113	87	50	11	50
<b>44.8%</b>	13.5%	<b>52.3%</b>	28.3%	21.8%	12.5%	2.8%	12.5%

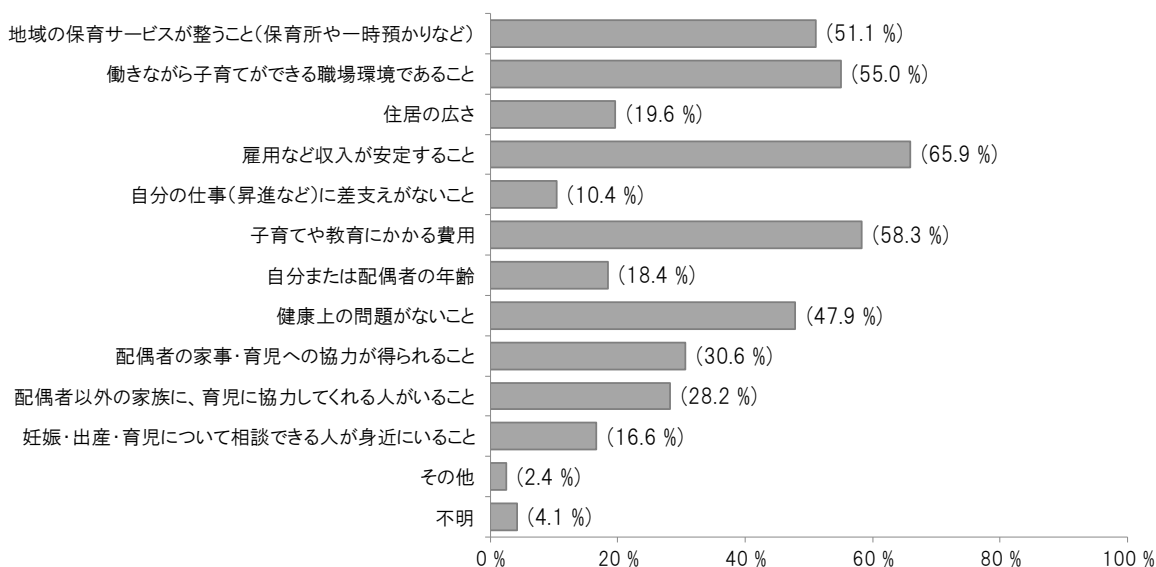
## 【子ども持つために重視すること×結婚の有無 クロス集計】

		子ども持つために					
		合計	地域の保育サービスが整うこと (保育所や一時預かりなど)	働きながら子育てができる職場環境であること	住居の広さ	雇用など収入が安定すること	自分の仕事(昇進など)に差支えないこと
結婚の有無	全体	1,420	<b>689</b>	<b>765</b>	239	<b>909</b>	149
		100.0%	<b>48.5%</b>	<b>53.9%</b>	16.8%	<b>64.0%</b>	10.5%
	未婚	264	<b>139</b>	<b>148</b>	23	<b>175</b>	28
		100.0%	<b>52.7%</b>	<b>56.1%</b>	8.7%	<b>66.3%</b>	10.6%
	既婚 (事実婚を含む)	944	<b>482</b>	<b>519</b>	185	<b>622</b>	98
		100.0%	<b>51.1%</b>	<b>55.0%</b>	19.6%	<b>65.9%</b>	10.4%
	結婚したが 離別・死別	161	<b>56</b>	<b>79</b>	24	<b>89</b>	20
		100.0%	<b>34.8%</b>	<b>49.1%</b>	14.9%	<b>55.3%</b>	12.4%

### ■未婚



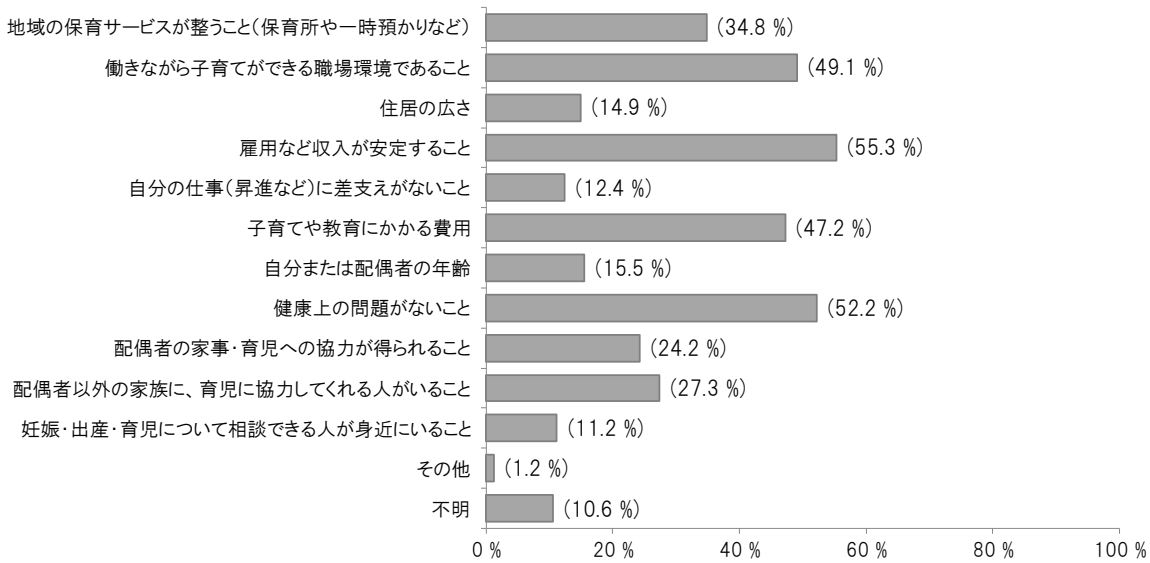
### ■既婚(事実婚を含む)



重視すること

子育てや教育にかかる費用	自分または配偶者の年齢	健康上の問題がないこと	配偶者の家事・育児への協力が得られること	配偶者以外の家族に、育児に協力してくれる人がいること	妊娠・出産・育児について相談できる人が身近にいること	その他	不明
768	248	650	414	370	230	35	95
54.1%	17.5%	45.8%	29.2%	26.1%	16.2%	2.5%	6.7%
132	40	99	78	52	50	9	20
50.0%	15.2%	37.5%	29.5%	19.7%	18.9%	3.4%	7.6%
550	174	452	289	266	157	23	39
58.3%	18.4%	47.9%	30.6%	28.2%	16.6%	2.4%	4.1%
76	25	84	39	44	18	2	17
47.2%	15.5%	52.2%	24.2%	27.3%	11.2%	1.2%	10.6%

■結婚したが離別・死別



### 3-9 結婚を決心した（決心する）状況

問. あなたは、どのような状況になれば結婚すると思いますか。  
結婚経験のある方はどのような状況で結婚を決心しましたか。  
あてはまるものすべてを選択してください。

#### 【全体（単純集計）】

「良い相手と出会う機会があること（69.1%）」が最も割合が高く、次いで「経済的に安定すること（56.9%）」が続いています。

#### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

#### 【年齢別】

年齢別では、「70～74歳」を除く各年代で全体の傾向と同様に「良い相手と出会う機会があること」が最も高い割合を示しています。

一方で、「70～74歳」については、「経済的に安定すること（66.9%）」が最も高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様の割合を示しています。

#### 【勤め状況別】

勤め状況別では、ほとんどの勤め状況で全体の傾向と同様の割合を示しています。

#### 【結婚の有無別】

結婚の有無別では、各状況共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

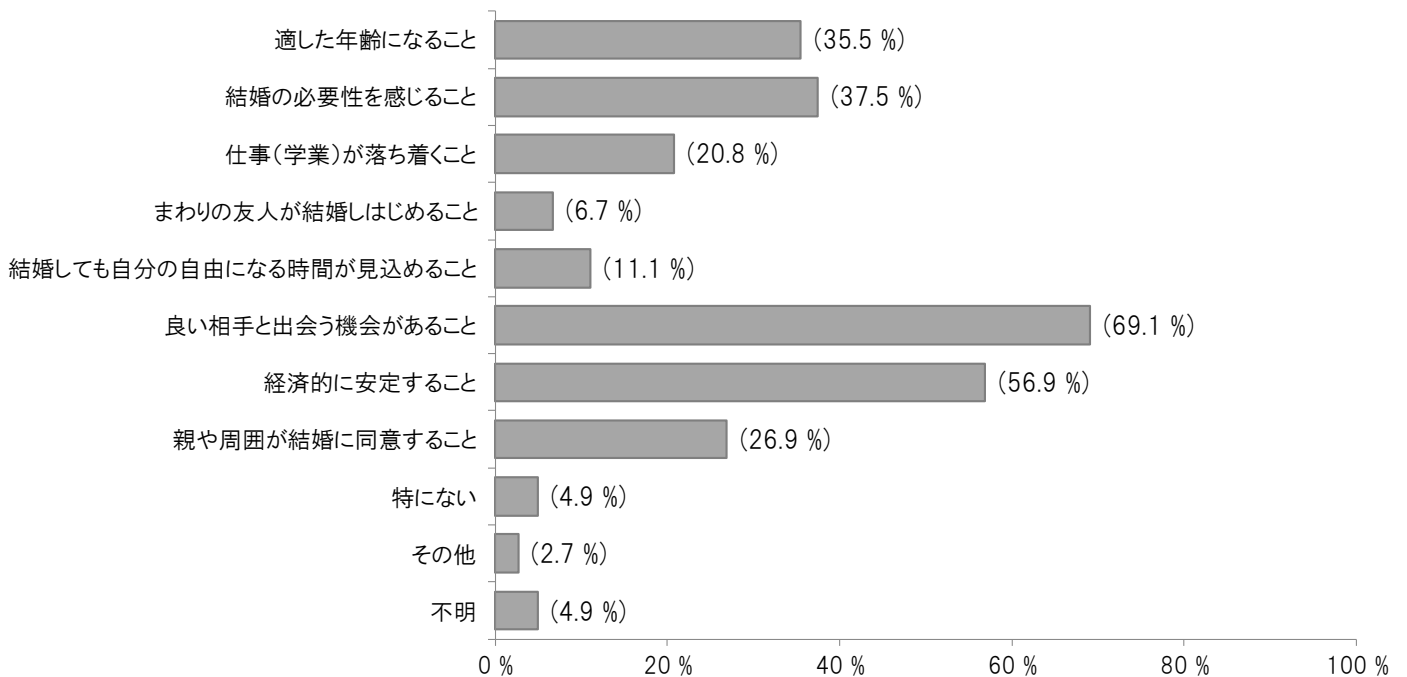
#### 【まとめ】

結婚を決心した（決心する）状況については、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「良い相手と出会う機会があること」、「経済的に安定すること」が過半数を超える割合を示しています。

「3-4結婚していない理由」や「3-8子どもを持つために重視すること」の結果を踏まえると、結婚を決心する状況になるためには、出会いの場創出と雇用や働く環境が密接な関係にあり、双方が連携した施策を展開・拡充する必要があると推察されます。

【全体（単純集計）】

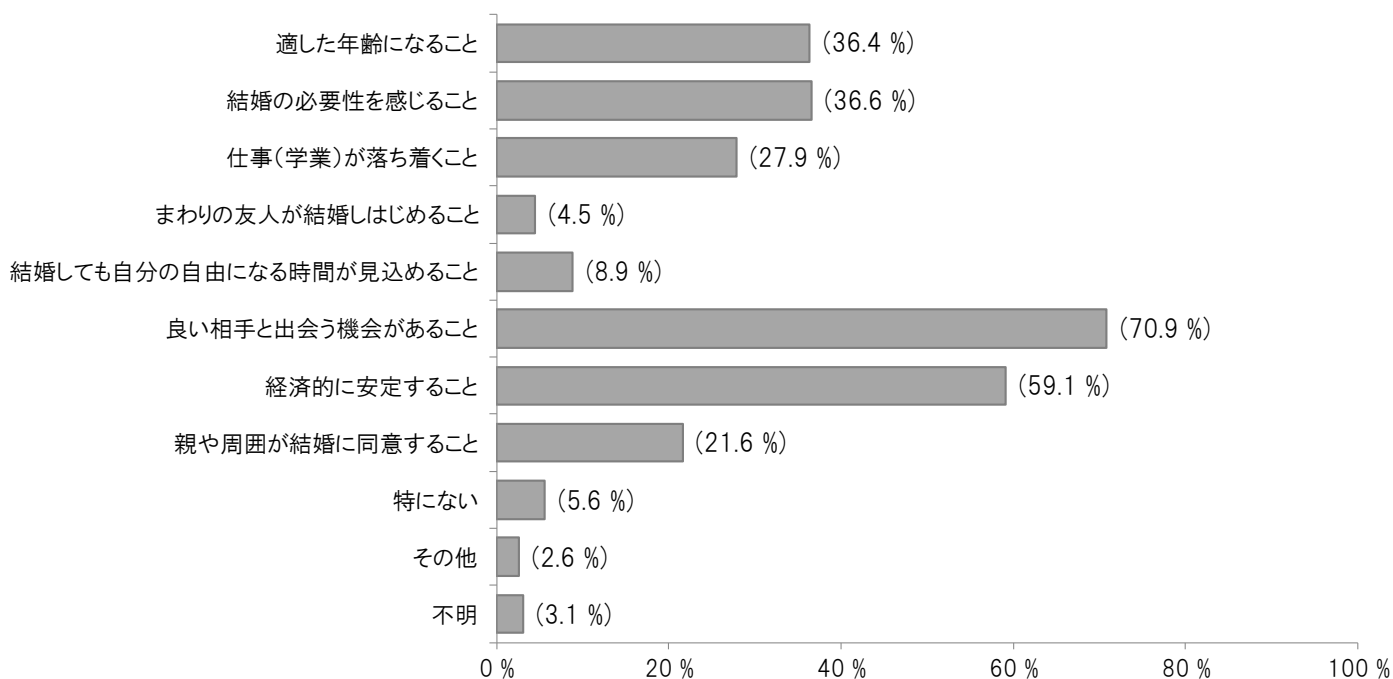
項目	件数	構成比（%）
全体	1,420	100.0
適した年齢になること	504	35.5
結婚の必要性を感じることに	532	37.5
仕事（学業）が落ち着くこと	295	20.8
まわりの友人が結婚しはじめること	95	6.7
結婚しても自分の自由になる時間が見込めること	157	11.1
良い相手と出会う機会があること	981	69.1
経済的に安定すること	808	56.9
親や周囲が結婚に同意すること	382	26.9
特になし	70	4.9
その他	38	2.7
不明	70	4.9



【結婚を決心した（決心する）状況×性別 クロス集計】

		結婚を					
		合計	適した年齢になること	結婚の必要性を感じることに	仕事(学業)が落ち着くこと	まわりの友人が結婚し始めること	結婚しても自分の自由になる時間が見込めること
性別	全体	1,420	<b>504</b>	<b>532</b>	295	95	157
		100.0%	<b>35.5%</b>	<b>37.5%</b>	20.8%	6.7%	11.1%
	男性	621	<b>226</b>	<b>227</b>	<b>173</b>	28	55
		100.0%	<b>36.4%</b>	<b>36.6%</b>	<b>27.9%</b>	4.5%	8.9%
	女性	774	<b>267</b>	<b>298</b>	117	66	101
		100.0%	<b>34.5%</b>	<b>38.5%</b>	15.1%	8.5%	13.0%

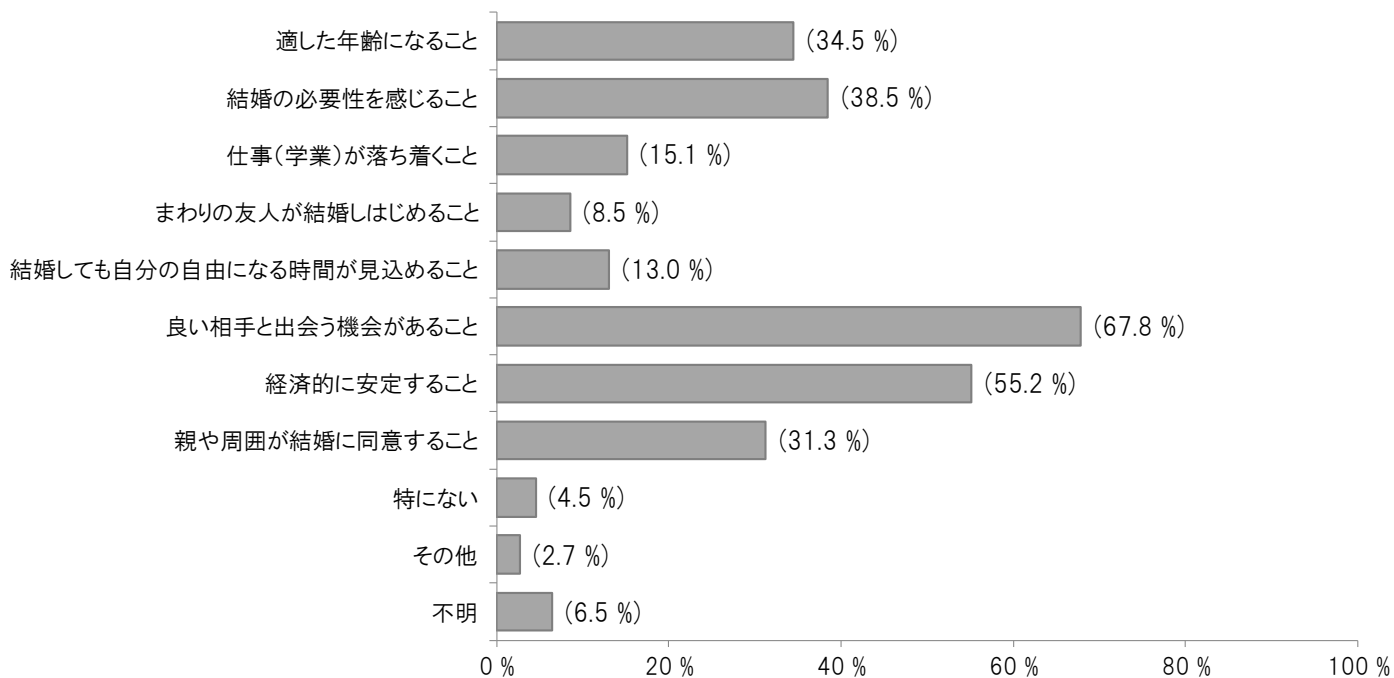
■ 男性



1位 2位 3位 4位 5位 6位～

決心した状況					
良い相手と 出会う機会が あること	経済的に 安定すること	親や周囲が 結婚に同意 すること	特にない	その他	不明
<b>981</b>	<b>808</b>	<b>382</b>	70	38	70
<b>69.1%</b>	<b>56.9%</b>	<b>26.9%</b>	4.9%	2.7%	4.9%
<b>440</b>	<b>367</b>	134	35	16	19
<b>70.9%</b>	<b>59.1%</b>	21.6%	5.6%	2.6%	3.1%
<b>525</b>	<b>427</b>	<b>242</b>	35	21	50
<b>67.8%</b>	<b>55.2%</b>	<b>31.3%</b>	4.5%	2.7%	6.5%

■女性



【結婚を決心した（決心する）状況×年齢 クロス集計】

		結婚を					結婚しても 自分の自由な 時間が見込めること
		合計	適した年齢に なること	結婚の必要性 を感じることに	仕事(学業)が 落ち着くこと	まわりの友人 が結婚しはじめること	
年齢	全体	1,420	<b>504</b>	<b>532</b>	295	95	157
		100.0%	<b>35.5%</b>	<b>37.5%</b>	20.8%	6.7%	11.1%
	20歳未満	50	<b>29</b>	<b>19</b>	<b>22</b>	3	12
		100.0%	<b>58.0%</b>	<b>38.0%</b>	<b>44.0%</b>	6.0%	24.0%
	20～24歳	37	<b>16</b>	<b>16</b>	<b>16</b>	2	12
		100.0%	<b>43.2%</b>	<b>43.2%</b>	<b>43.2%</b>	5.4%	32.4%
	25～29歳	52	<b>15</b>	<b>22</b>	12	7	13
		100.0%	<b>28.8%</b>	<b>42.3%</b>	23.1%	13.5%	25.0%
	30～34歳	71	<b>15</b>	<b>20</b>	12	5	11
		100.0%	<b>21.1%</b>	<b>28.2%</b>	16.9%	7.0%	15.5%
	35～39歳	74	<b>22</b>	<b>24</b>	13	3	9
		100.0%	<b>29.7%</b>	<b>32.4%</b>	17.6%	4.1%	12.2%
	40～44歳	92	<b>24</b>	<b>32</b>	14	6	7
		100.0%	<b>26.1%</b>	<b>34.8%</b>	15.2%	6.5%	7.6%
	45～49歳	120	<b>33</b>	<b>51</b>	17	8	9
100.0%		<b>27.5%</b>	<b>42.5%</b>	14.2%	6.7%	7.5%	
50～54歳	116	<b>36</b>	<b>47</b>	24	10	15	
	100.0%	<b>31.0%</b>	<b>40.5%</b>	20.7%	8.6%	12.9%	
55～59歳	112	<b>29</b>	<b>33</b>	<b>24</b>	13	7	
	100.0%	<b>25.9%</b>	<b>29.5%</b>	<b>21.4%</b>	11.6%	6.3%	
60～64歳	134	<b>51</b>	<b>59</b>	25	7	13	
	100.0%	<b>38.1%</b>	<b>44.0%</b>	18.7%	5.2%	9.7%	
65～69歳	174	<b>64</b>	<b>75</b>	35	10	14	
	100.0%	<b>36.8%</b>	<b>43.1%</b>	20.1%	5.7%	8.0%	
70～74歳	136	<b>61</b>	<b>53</b>	35	8	18	
	100.0%	<b>44.9%</b>	<b>39.0%</b>	25.7%	5.9%	13.2%	
75歳以上	235	<b>102</b>	<b>79</b>	43	12	16	
	100.0%	<b>43.4%</b>	<b>33.6%</b>	18.3%	5.1%	6.8%	



決心した状況					
良い相手と 出会う機会が あること	経済的に 安定すること	親や周囲が 結婚に同意 すること	特にない	その他	不明
<b>981</b>	<b>808</b>	<b>382</b>	70	38	70
<b>69.1%</b>	<b>56.9%</b>	<b>26.9%</b>	4.9%	2.7%	4.9%
<b>34</b>	<b>27</b>	11	2	1	0
<b>68.0%</b>	<b>54.0%</b>	22.0%	4.0%	2.0%	0.0%
<b>28</b>	<b>26</b>	12	2	0	0
<b>75.7%</b>	<b>70.3%</b>	32.4%	5.4%	0.0%	0.0%
<b>35</b>	<b>28</b>	<b>15</b>	0	3	0
<b>67.3%</b>	<b>53.8%</b>	<b>28.8%</b>	0.0%	5.8%	0.0%
<b>61</b>	<b>42</b>	<b>22</b>	2	1	0
<b>85.9%</b>	<b>59.2%</b>	<b>31.0%</b>	2.8%	1.4%	0.0%
<b>45</b>	<b>34</b>	<b>19</b>	2	5	2
<b>60.8%</b>	<b>45.9%</b>	<b>25.7%</b>	2.7%	6.8%	2.7%
<b>69</b>	<b>50</b>	<b>17</b>	4	5	4
<b>75.0%</b>	<b>54.3%</b>	<b>18.5%</b>	4.3%	5.4%	4.3%
<b>87</b>	<b>64</b>	<b>30</b>	7	7	2
<b>72.5%</b>	<b>53.3%</b>	<b>25.0%</b>	5.8%	5.8%	1.7%
<b>93</b>	<b>73</b>	<b>32</b>	8	0	0
<b>80.2%</b>	<b>62.9%</b>	<b>27.6%</b>	6.9%	0.0%	0.0%
<b>83</b>	<b>68</b>	<b>24</b>	6	3	6
<b>74.1%</b>	<b>60.7%</b>	<b>21.4%</b>	5.4%	2.7%	5.4%
<b>104</b>	<b>74</b>	<b>34</b>	8	1	2
<b>77.6%</b>	<b>55.2%</b>	<b>25.4%</b>	6.0%	0.7%	1.5%
<b>117</b>	<b>100</b>	<b>43</b>	11	4	9
<b>67.2%</b>	<b>57.5%</b>	<b>24.7%</b>	6.3%	2.3%	5.2%
<b>89</b>	<b>91</b>	<b>38</b>	8	1	8
<b>65.4%</b>	<b>66.9%</b>	<b>27.9%</b>	5.9%	0.7%	5.9%
<b>125</b>	<b>121</b>	<b>80</b>	10	7	36
<b>53.2%</b>	<b>51.5%</b>	<b>34.0%</b>	4.3%	3.0%	15.3%

【結婚を決心した（決心する）状況×居住地区 クロス集計】

							結婚を
		合計	適した年齢になること	結婚の必要性を感じることに	仕事(学業)が落ち着くこと	まわりの友人が結婚しはじめること	結婚しても自分の自由になる時間が見込めること
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>504</b> <b>35.5%</b>	<b>532</b> <b>37.5%</b>	295 20.8%	95 6.7%	157 11.1%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>64</b> <b>35.2%</b>	<b>70</b> <b>38.5%</b>	31 17.0%	7 3.8%	26 14.3%
	渡利地区	77 100.0%	<b>32</b> <b>41.6%</b>	<b>31</b> <b>40.3%</b>	20 26.0%	5 6.5%	9 11.7%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>15</b> <b>26.3%</b>	<b>17</b> <b>29.8%</b>	10 17.5%	2 3.5%	5 8.8%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>22</b> <b>38.6%</b>	<b>18</b> <b>31.6%</b>	10 17.5%	4 7.0%	4 7.0%
	清水地区	184 100.0%	<b>55</b> <b>29.9%</b>	<b>69</b> <b>37.5%</b>	44 23.9%	13 7.1%	28 15.2%
	東部地区	56 100.0%	<b>20</b> <b>35.7%</b>	<b>25</b> <b>44.6%</b>	13 23.2%	3 5.4%	8 14.3%
	大波地区	6 100.0%	<b>4</b> <b>66.7%</b>	<b>2</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>16.7%</b>	<b>1</b> <b>16.7%</b>
	北信地区	151 100.0%	<b>66</b> <b>43.7%</b>	<b>50</b> <b>33.1%</b>	42 27.8%	9 6.0%	20 13.2%
	吉井田地区	73 100.0%	<b>22</b> <b>30.1%</b>	<b>24</b> <b>32.9%</b>	12 16.4%	6 8.2%	8 11.0%
	西地区	37 100.0%	<b>15</b> <b>40.5%</b>	<b>15</b> <b>40.5%</b>	6 16.2%	2 5.4%	2 5.4%
	土湯温泉町地区	9 100.0%	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>3</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>25</b> <b>30.5%</b>	<b>34</b> <b>41.5%</b>	12 14.6%	5 6.1%	8 9.8%
	立子山地区	7 100.0%	1 14.3%	<b>2</b> <b>28.6%</b>	<b>5</b> <b>71.4%</b>	0 0.0%	<b>2</b> <b>28.6%</b>
	飯坂地区	103 100.0%	<b>27</b> <b>26.2%</b>	<b>34</b> <b>33.0%</b>	17 16.5%	9 8.7%	6 5.8%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>3</b> <b>33.3%</b>	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>2</b> <b>22.2%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	58 100.0%	<b>27</b> <b>46.6%</b>	<b>26</b> <b>44.8%</b>	<b>14</b> <b>24.1%</b>	6 10.3%	7 12.1%
	信夫地区	116 100.0%	<b>42</b> <b>36.2%</b>	<b>50</b> <b>43.1%</b>	24 20.7%	10 8.6%	12 10.3%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>46</b> <b>40.0%</b>	<b>49</b> <b>42.6%</b>	26 22.6%	9 7.8%	9 7.8%
	飯野地区	23 100.0%	<b>8</b> <b>34.8%</b>	<b>8</b> <b>34.8%</b>	4 17.4%	3 13.0%	1 4.3%

決心した状況

良い相手と 出会う機会が あること	経済的に 安定すること	親や周囲が 結婚に同意 すること	特にない	その他	不明
981	808	382	70	38	70
69.1%	56.9%	26.9%	4.9%	2.7%	4.9%
129	95	43	7	5	10
70.9%	52.2%	23.6%	3.8%	2.7%	5.5%
54	45	24	7	2	2
70.1%	58.4%	31.2%	9.1%	2.6%	2.6%
40	28	11	3	2	2
70.2%	49.1%	19.3%	5.3%	3.5%	3.5%
37	32	16	6	2	3
64.9%	56.1%	28.1%	10.5%	3.5%	5.3%
131	114	46	6	4	5
71.2%	62.0%	25.0%	3.3%	2.2%	2.7%
42	35	15	1	0	3
75.0%	62.5%	26.8%	1.8%	0.0%	5.4%
4	2	1	0	0	0
66.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
107	87	49	7	4	7
70.9%	57.6%	32.5%	4.6%	2.6%	4.6%
54	41	18	3	2	4
74.0%	56.2%	24.7%	4.1%	2.7%	5.5%
26	22	10	2	1	2
70.3%	59.5%	27.0%	5.4%	2.7%	5.4%
6	4	1	1	1	0
66.7%	44.4%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%
55	51	22	2	2	3
67.1%	62.2%	26.8%	2.4%	2.4%	3.7%
5	5	1	1	0	0
71.4%	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
62	61	26	6	2	5
60.2%	59.2%	25.2%	5.8%	1.9%	4.9%
5	3	2	2	0	1
55.6%	33.3%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%
41	38	13	1	5	3
70.7%	65.5%	22.4%	1.7%	8.6%	5.2%
78	64	38	5	2	8
67.2%	55.2%	32.8%	4.3%	1.7%	6.9%
80	62	33	6	3	7
69.6%	53.9%	28.7%	5.2%	2.6%	6.1%
15	8	7	3	1	3
65.2%	34.8%	30.4%	13.0%	4.3%	13.0%

【結婚を決心した（決心する）状況×勤め状況 クロス集計】

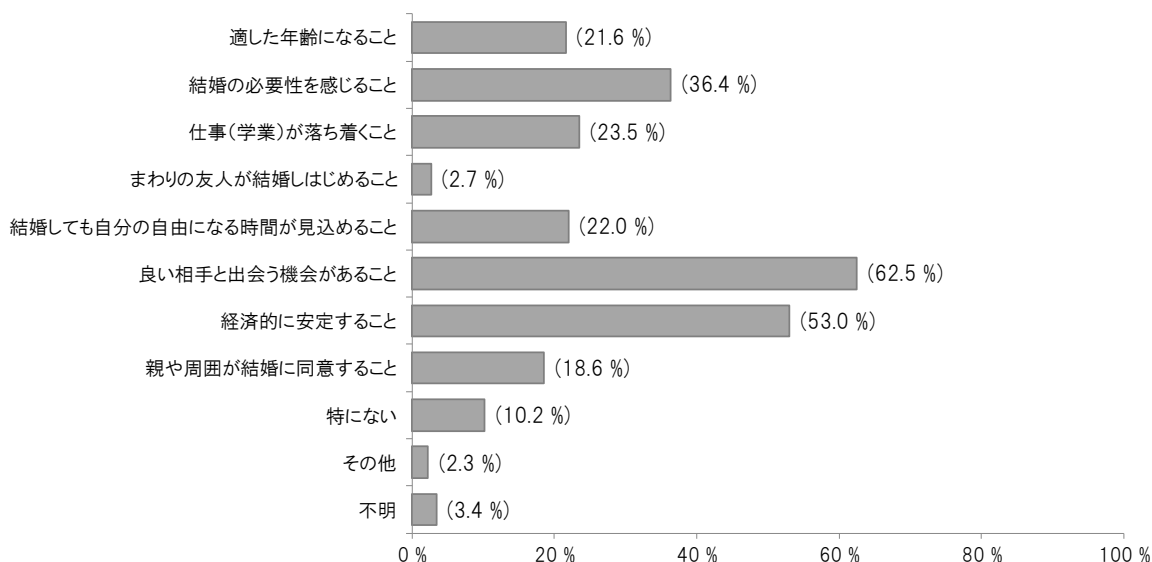
		結婚を					
		合計	適した年齢になること	結婚の必要性を感じること	仕事(学業)が落ち着くこと	まわりの友人が結婚し始めること	結婚しても自分の自由になる時間が見込めること
勤 め 状 況	全体	1,420	<b>504</b>	<b>532</b>	295	95	157
		100.0%	<b>35.5%</b>	<b>37.5%</b>	20.8%	6.7%	11.1%
	正規の職員	386	<b>126</b>	<b>140</b>	79	26	38
		100.0%	<b>32.6%</b>	<b>36.3%</b>	20.5%	6.7%	9.8%
	派遣・嘱託・ 契約社員	93	<b>24</b>	<b>45</b>	20	10	16
		100.0%	<b>25.8%</b>	<b>48.4%</b>	21.5%	10.8%	17.2%
	パート・ アルバイト	166	<b>53</b>	<b>64</b>	33	18	19
		100.0%	<b>31.9%</b>	<b>38.6%</b>	19.9%	10.8%	11.4%
	自営業主・ 家族従業員	77	<b>24</b>	<b>31</b>	<b>19</b>	2	11
		100.0%	<b>31.2%</b>	<b>40.3%</b>	<b>24.7%</b>	2.6%	14.3%
会社役員	29	<b>10</b>	<b>12</b>	<b>9</b>	1	3	
	100.0%	<b>34.5%</b>	<b>41.4%</b>	<b>31.0%</b>	3.4%	10.3%	
学生	66	<b>36</b>	<b>24</b>	<b>32</b>	3	16	
	100.0%	<b>54.5%</b>	<b>36.4%</b>	<b>48.5%</b>	4.5%	24.2%	
専業 主婦・主夫	185	<b>72</b>	<b>75</b>	23	17	20	
	100.0%	<b>38.9%</b>	<b>40.5%</b>	12.4%	9.2%	10.8%	
無職	400	<b>156</b>	<b>136</b>	77	17	32	
	100.0%	<b>39.0%</b>	<b>34.0%</b>	19.3%	4.3%	8.0%	

決心した状況					
良い相手と 出会う機会が あること	経済的に 安定すること	親や周囲が 結婚に同意 すること	特にない	その他	不明
<b>981</b>	<b>808</b>	<b>382</b>	70	38	70
<b>69.1%</b>	<b>56.9%</b>	<b>26.9%</b>	4.9%	2.7%	4.9%
<b>306</b>	<b>225</b>	<b>97</b>	14	11	5
<b>79.3%</b>	<b>58.3%</b>	<b>25.1%</b>	3.6%	2.8%	1.3%
<b>66</b>	<b>59</b>	<b>21</b>	2	5	1
<b>71.0%</b>	<b>63.4%</b>	<b>22.6%</b>	2.2%	5.4%	1.1%
<b>108</b>	<b>91</b>	<b>49</b>	10	3	9
<b>65.1%</b>	<b>54.8%</b>	<b>29.5%</b>	6.0%	1.8%	5.4%
<b>49</b>	<b>41</b>	16	4	3	5
<b>63.6%</b>	<b>53.2%</b>	20.8%	5.2%	3.9%	6.5%
<b>21</b>	<b>14</b>	7	2	1	0
<b>72.4%</b>	<b>48.3%</b>	24.1%	6.9%	3.4%	0.0%
<b>48</b>	<b>38</b>	16	3	1	0
<b>72.7%</b>	<b>57.6%</b>	24.2%	4.5%	1.5%	0.0%
<b>140</b>	<b>120</b>	<b>65</b>	3	4	7
<b>75.7%</b>	<b>64.9%</b>	<b>35.1%</b>	1.6%	2.2%	3.8%
<b>235</b>	<b>213</b>	<b>108</b>	31	9	41
<b>58.8%</b>	<b>53.3%</b>	<b>27.0%</b>	7.8%	2.3%	10.3%

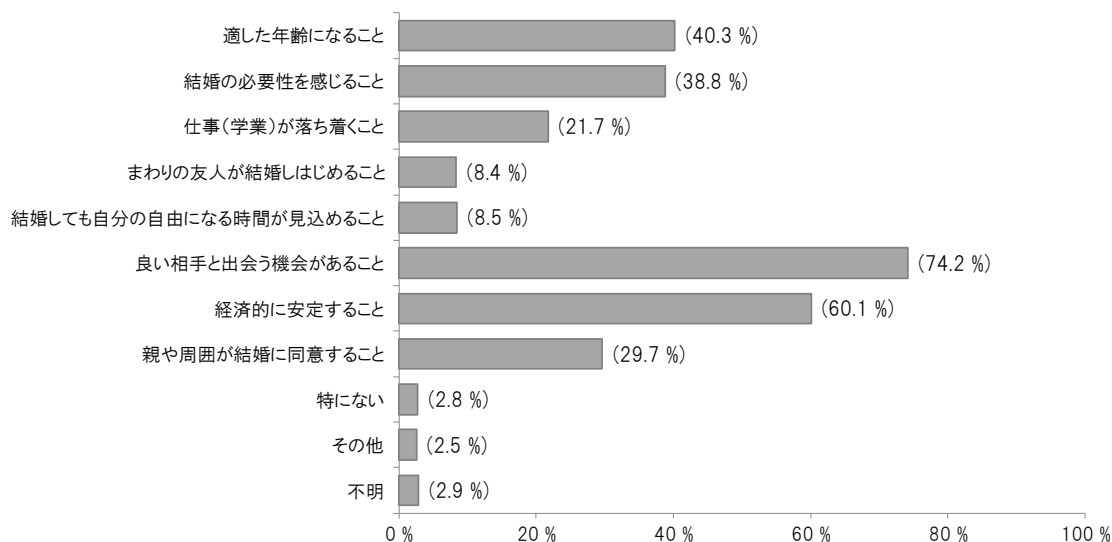
【結婚を決心した（決心する）状況×結婚の有無 クロス集計】

		結婚を					
		合計	適した年齢になること	結婚の必要性を感じることに	仕事(学業)が落ち着くこと	まわりの友人が結婚しはじめること	結婚しても自分の自由になる時間が見込めること
結婚の有無	全体	1,420	<b>504</b>	<b>532</b>	295	95	157
		100.0%	<b>35.5%</b>	<b>37.5%</b>	20.8%	6.7%	11.1%
	未婚	264	57	<b>96</b>	<b>62</b>	7	<b>58</b>
		100.0%	21.6%	<b>36.4%</b>	<b>23.5%</b>	2.7%	<b>22.0%</b>
	既婚 (事実婚を含む)	944	<b>380</b>	<b>366</b>	205	79	80
		100.0%	<b>40.3%</b>	<b>38.8%</b>	21.7%	8.4%	8.5%
	結婚したが 離別・死別	161	<b>54</b>	<b>59</b>	25	8	14
		100.0%	<b>33.5%</b>	<b>36.6%</b>	15.5%	5.0%	8.7%

■未婚



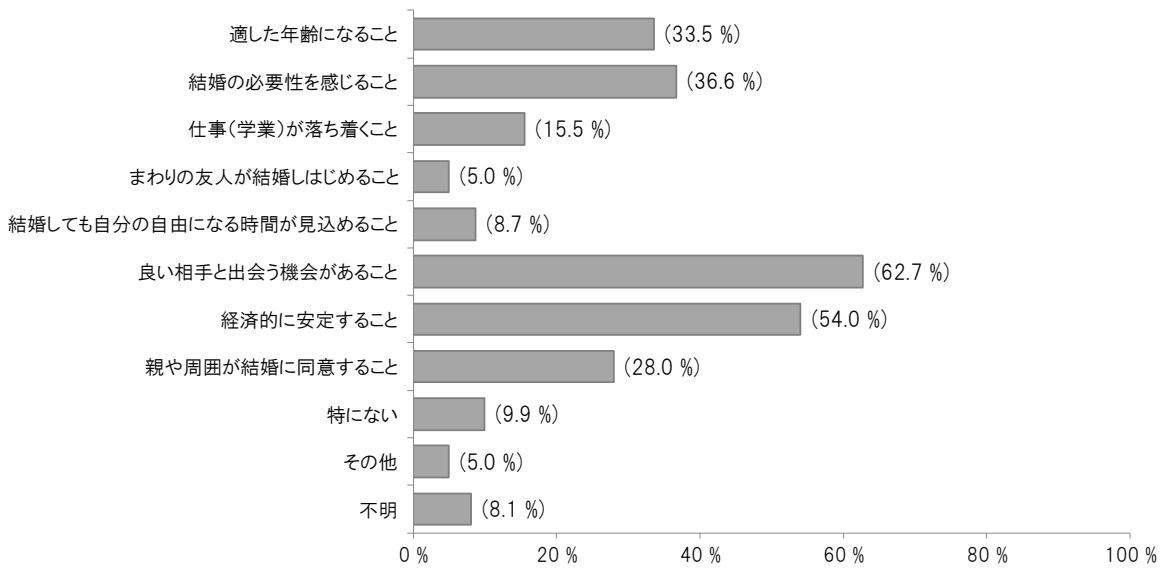
■既婚（事実婚を含む）



1位 2位 3位 4位 5位 6位～

決心した状況					
良い相手と 出会う機会が あること	経済的に 安定すること	親や周囲が 結婚に同意 すること	特にない	その他	不明
981	808	382	70	38	70
69.1%	56.9%	26.9%	4.9%	2.7%	4.9%
165	140	49	27	6	9
62.5%	53.0%	18.6%	10.2%	2.3%	3.4%
700	567	280	26	24	27
74.2%	60.1%	29.7%	2.8%	2.5%	2.9%
101	87	45	16	8	13
62.7%	54.0%	28.0%	9.9%	5.0%	8.1%

■結婚したが離別・死別







## 4. 暮らし

### 4-1 居住年数

問. あなたは、福島市に通算して何年住んでいますか。

#### 【全体（単純集計）】

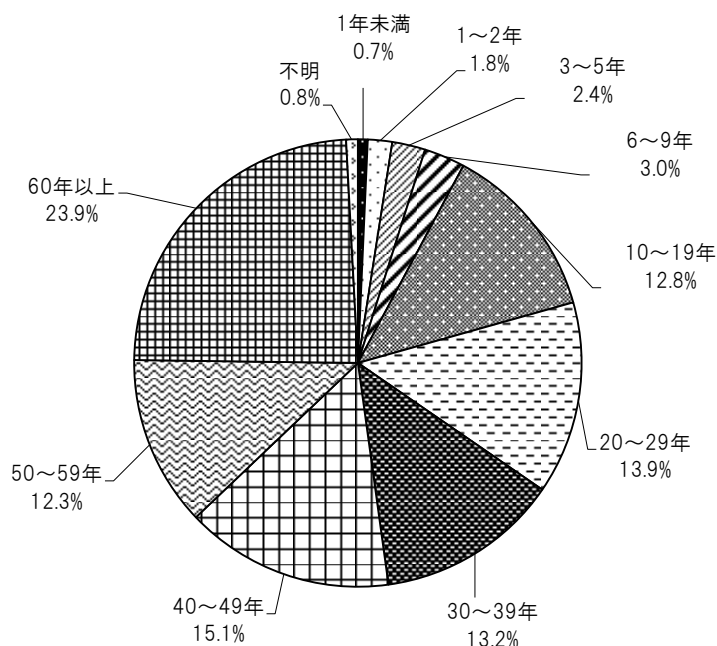
「60年以上（23.9%）」が最も割合が高く、次いで「40～49年（15.1%）」、「20～29年（13.9%）」、「30～39年（13.2%）」が続いています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「60年以上」が最も高い割合を示しています。一方で、「中央地区（本庁）」については、「10～19年（20.9%）」が最も高い割合を示しています。

#### 【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
1年未満	10	0.7
1～2年	25	1.8
3～5年	34	2.4
6～9年	42	3.0
10～19年	182	12.8
20～29年	198	13.9
30～39年	188	13.2
40～49年	214	15.1
50～59年	175	12.3
60年以上	340	23.9
不明	12	0.8



【居住年数×居住地区 クロス集計】

		居住				
		合計	1年未満	1～2年	3～5年	6～9年
居住地区	全体	1,420	10	25	34	42
		100.0%	0.7%	1.8%	2.4%	3.0%
	中央地区 (本庁)	182	2	5	3	7
		100.0%	1.1%	2.7%	1.6%	3.8%
	渡利地区	77	0	2	2	1
		100.0%	0.0%	2.6%	2.6%	1.3%
	杉妻地区	57	0	1	2	1
		100.0%	0.0%	1.8%	3.5%	1.8%
	蓬萊地区	57	0	0	3	1
		100.0%	0.0%	0.0%	5.3%	1.8%
	清水地区	184	2	2	6	4
		100.0%	1.1%	1.1%	3.3%	2.2%
	東部地区	56	0	0	1	2
		100.0%	0.0%	0.0%	1.8%	3.6%
	大波地区	6	0	0	0	<b>1</b>
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>
	北信地区	151	0	9	4	7
		100.0%	0.0%	6.0%	2.6%	4.6%
	吉井田地区	73	1	1	1	6
		100.0%	1.4%	1.4%	1.4%	8.2%
西地区	37	0	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
土湯温泉町地区	9	0	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
信陵地区	82	2	1	1	2	
	100.0%	2.4%	1.2%	1.2%	2.4%	
立子山地区	7	0	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
飯坂地区	103	0	0	3	4	
	100.0%	0.0%	0.0%	2.9%	3.9%	
茂庭地区	9	0	0	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
松川地区	58	0	1	0	0	
	100.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	
信夫地区	116	1	2	2	3	
	100.0%	0.9%	1.7%	1.7%	2.6%	
吾妻地区	115	2	0	3	2	
	100.0%	1.7%	0.0%	2.6%	1.7%	
飯野地区	23	0	0	1	1	
	100.0%	0.0%	0.0%	4.3%	4.3%	

							1位	2位	3位	4位	5位	6位～	
年数							10～19年	20～29年	30～39年	40～49年	50～59年	60年以上	不明
	<b>182</b>	<b>198</b>	<b>188</b>	<b>214</b>	175	<b>340</b>	12						
	<b>12.8%</b>	<b>13.9%</b>	<b>13.2%</b>	<b>15.1%</b>	12.3%	<b>23.9%</b>	0.8%						
	<b>38</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>23</b>	22	<b>33</b>	2						
	<b>20.9%</b>	<b>12.6%</b>	<b>13.2%</b>	<b>12.6%</b>	12.1%	<b>18.1%</b>	1.1%						
	<b>7</b>	<b>14</b>	<b>12</b>	<b>16</b>	6	<b>16</b>	1						
	<b>9.1%</b>	<b>18.2%</b>	<b>15.6%</b>	<b>20.8%</b>	7.8%	<b>20.8%</b>	1.3%						
	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	6	<b>15</b>	0						
	<b>14.0%</b>	<b>14.0%</b>	<b>14.0%</b>	<b>14.0%</b>	10.5%	<b>26.3%</b>	0.0%						
	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>12</b>	<b>14</b>	4	<b>12</b>	1						
	<b>8.8%</b>	<b>8.8%</b>	<b>21.1%</b>	<b>24.6%</b>	7.0%	<b>21.1%</b>	1.8%						
	<b>31</b>	<b>27</b>	<b>27</b>	<b>21</b>	<b>21</b>	<b>43</b>	0						
	<b>16.8%</b>	<b>14.7%</b>	<b>14.7%</b>	<b>11.4%</b>	<b>11.4%</b>	<b>23.4%</b>	0.0%						
	<b>8</b>	<b>7</b>	4	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>14</b>	0						
	<b>14.3%</b>	<b>12.5%</b>	7.1%	<b>17.9%</b>	<b>17.9%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%						
	<b>1</b>	0	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	0						
	<b>16.7%</b>	0.0%	<b>16.7%</b>	<b>16.7%</b>	<b>16.7%</b>	<b>16.7%</b>	0.0%						
	<b>19</b>	<b>18</b>	<b>24</b>	<b>17</b>	14	<b>37</b>	2						
	<b>12.6%</b>	<b>11.9%</b>	<b>15.9%</b>	<b>11.3%</b>	9.3%	<b>24.5%</b>	1.3%						
	<b>7</b>	<b>15</b>	5	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>16</b>	0						
	<b>9.6%</b>	<b>20.5%</b>	6.8%	<b>15.1%</b>	<b>13.7%</b>	<b>21.9%</b>	0.0%						
	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>11</b>	0						
	<b>8.1%</b>	<b>18.9%</b>	<b>16.2%</b>	<b>18.9%</b>	<b>8.1%</b>	<b>29.7%</b>	0.0%						
	<b>2</b>	0	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	0						
	<b>22.2%</b>	0.0%	<b>22.2%</b>	<b>11.1%</b>	<b>11.1%</b>	<b>33.3%</b>	0.0%						
	4	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>20</b>	<b>8</b>	<b>19</b>	0						
	4.9%	<b>14.6%</b>	<b>15.9%</b>	<b>24.4%</b>	<b>9.8%</b>	<b>23.2%</b>	0.0%						
	<b>2</b>	<b>1</b>	0	0	<b>3</b>	<b>1</b>	0						
	<b>28.6%</b>	<b>14.3%</b>	0.0%	0.0%	<b>42.9%</b>	<b>14.3%</b>	0.0%						
	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>12</b>	<b>16</b>	<b>18</b>	<b>29</b>	1						
	<b>9.7%</b>	<b>9.7%</b>	<b>11.7%</b>	<b>15.5%</b>	<b>17.5%</b>	<b>28.2%</b>	1.0%						
	0	<b>2</b>	<b>1</b>	0	<b>2</b>	<b>4</b>	0						
	0.0%	<b>22.2%</b>	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>22.2%</b>	<b>44.4%</b>	0.0%						
	<b>9</b>	6	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>18</b>	1						
	<b>15.5%</b>	10.3%	<b>13.8%</b>	<b>12.1%</b>	<b>13.8%</b>	<b>31.0%</b>	1.7%						
	<b>13</b>	<b>23</b>	12	<b>17</b>	<b>17</b>	<b>25</b>	1						
	<b>11.2%</b>	<b>19.8%</b>	10.3%	<b>14.7%</b>	<b>14.7%</b>	<b>21.6%</b>	0.9%						
	9	<b>17</b>	<b>13</b>	<b>21</b>	<b>17</b>	<b>31</b>	0						
	7.8%	<b>14.8%</b>	<b>11.3%</b>	<b>18.3%</b>	<b>14.8%</b>	<b>27.0%</b>	0.0%						
	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	1	<b>7</b>	1						
	<b>21.7%</b>	<b>8.7%</b>	<b>8.7%</b>	<b>13.0%</b>	4.3%	<b>30.4%</b>	4.3%						

## 4-2 住み続けたいか

問. 福島市にこのまま住み続けたいですか。

### 【全体（単純集計）】

「住み続けたい(72.7%)」が最も割合が高く、次いで「わからない(19.9%)」、「他の市町村に移りたい(5.9%)」が続いています。

また、「他の市町村に移りたい」理由として、「より活気があるところへ」や「より福祉施策が充実しているところへ」などがありました。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、「20歳未満」を除く各年代で全体の傾向と同様に「住み続けたい」が最も高い割合を示しています。

一方で、「20歳未満」は「わからない(48.0%)」が最も高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、全ての地区で全体の傾向と同様に「住み続けたい」が最も高い割合を示しています。

### 【結婚や子どもの有無別】

結婚の有無別では、全体の傾向と同様に「住み続けたい」が最も高い割合を示しています。

一方で、「未婚」については、「住み続けたい(55.7%)」が他の状況と比べて比較的低い割合を示し、「わからない(34.1%)」が比較的高い割合を示しています。

子どもの有無別では、全体の傾向と同様に「住み続けたい」が最も高い割合を示しています。

一方で、子どもが「いない」については、「住み続けたい(59.2%)」が他の状況と比べて比較的低い割合を示し、「わからない(31.6%)」が比較的高い割合を示しています。

### 【居住年数別】

居住年数別では、ほとんどの年数で全体の傾向と同様に「住み続けたい」が最も高い割合を示しています。

一方で、「わからない」については、「1年未満(60.0%)」、「1～2年(52.0%)」が最も高い割合を示しています。

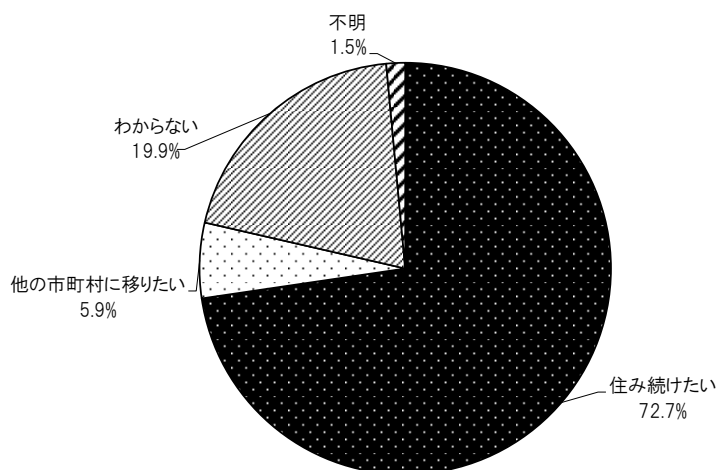
### 【まとめ】

住み続けたいかについては、性別や居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別や居住年数別で見ると、年齢や居住年数に比例して「住み続けたい」の割合も高くなる傾向にあります。

一方で、「わからない」については、年齢別で見ると、「20歳未満」が48.0%、「20～24歳」が37.8%、居住年数別では「1年未満」が60.0%、「1～2年」が52.0%、「3～5年」が35.3%、結婚や子どもの有無別で見ると、「未婚」が34.1%、子どもが「いない」が31.6%と他の項目と比べてそれぞれ比較的高い割合を示しており、居住年数が浅い転入者や未婚者などを対象にした定住施策などを展開・拡充することが効果的であると推察されます。

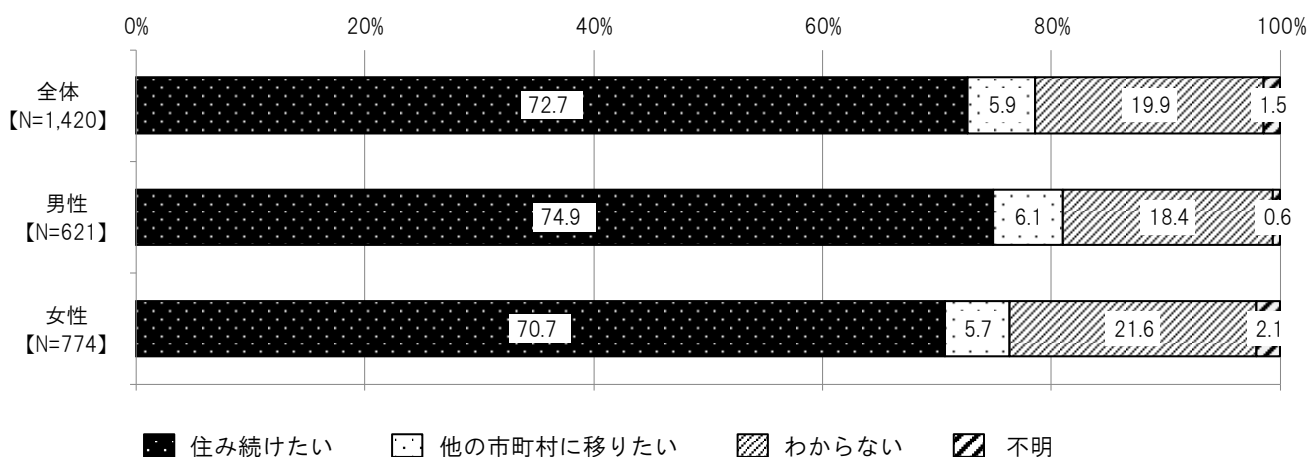
【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比（％）
全体	1,420	100.0
住み続けたい	1,032	72.7
他の市町村に移りたい	84	5.9
わからない	283	19.9
不明	21	1.5



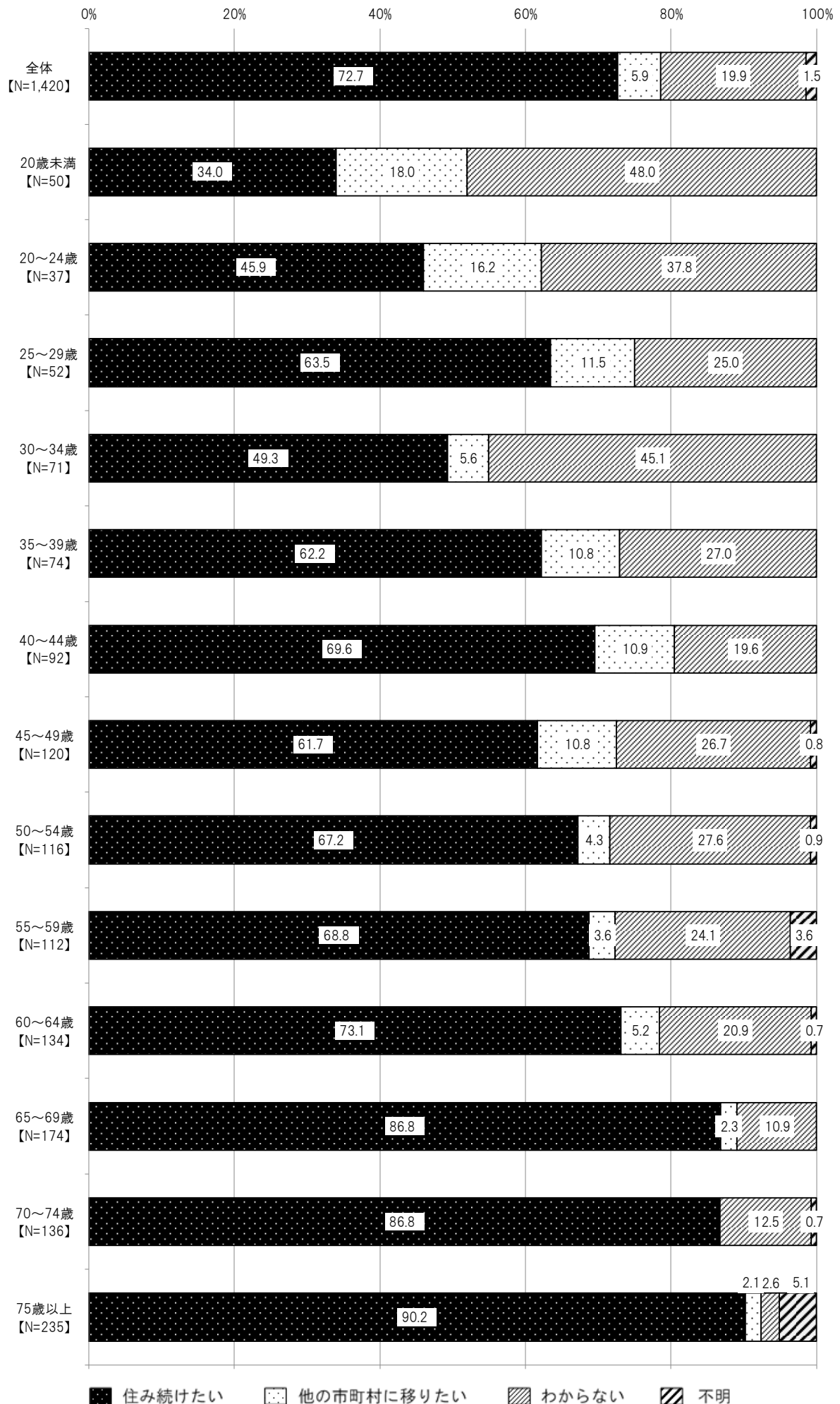
【住み続けたいか×性別 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		住み続けたいか				
		合計	住み続けたい	他の市町村 に移りたい	わからない	不明
性別	全体	1,420	<b>1,032</b>	<b>84</b>	<b>283</b>	21
		100.0%	<b>72.7%</b>	<b>5.9%</b>	<b>19.9%</b>	1.5%
	男性	621	<b>465</b>	<b>38</b>	<b>114</b>	4
		100.0%	<b>74.9%</b>	<b>6.1%</b>	<b>18.4%</b>	0.6%
	女性	774	<b>547</b>	<b>44</b>	<b>167</b>	16
		100.0%	<b>70.7%</b>	<b>5.7%</b>	<b>21.6%</b>	2.1%



【住み続けたいか×年齢 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

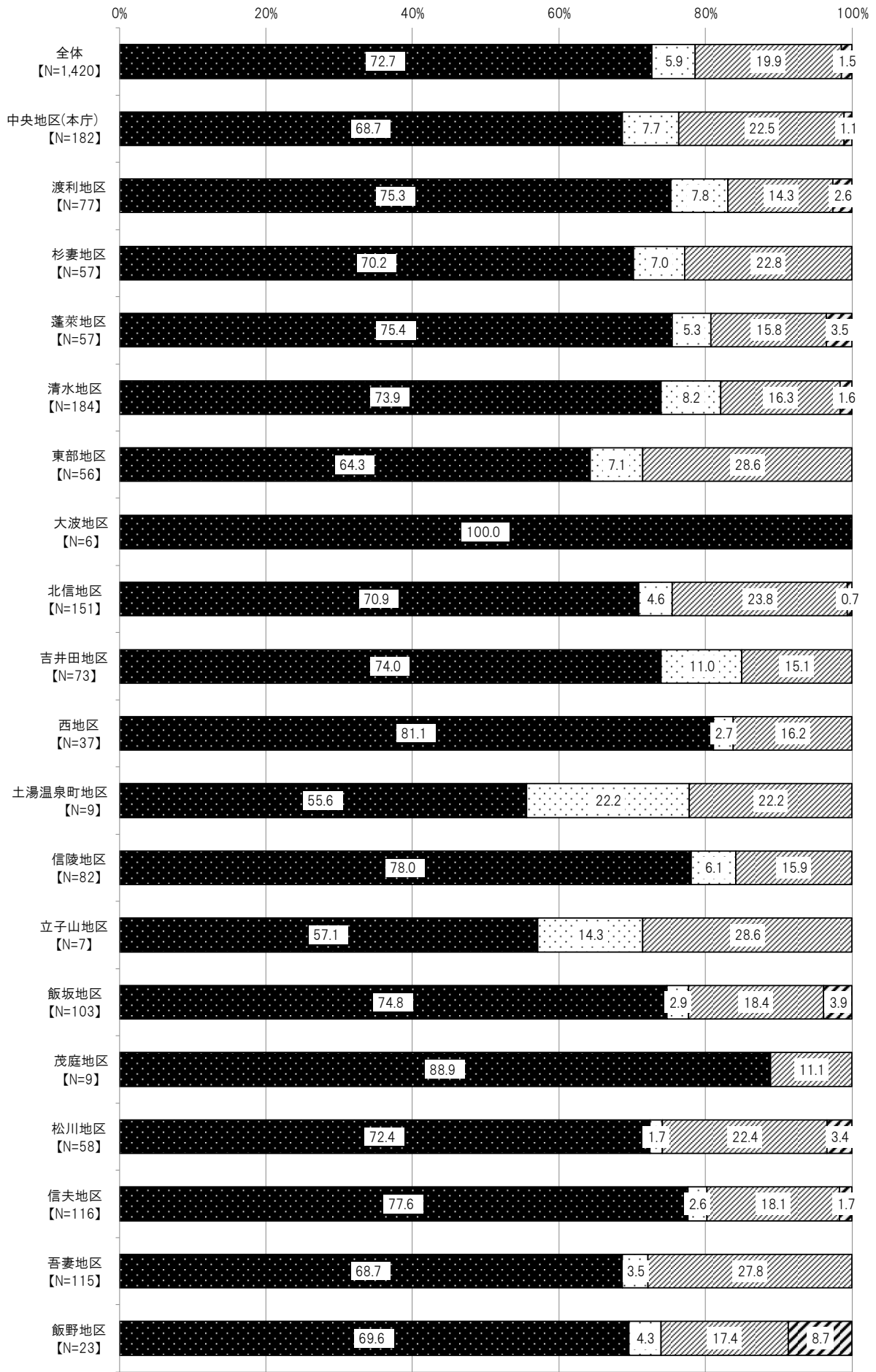
		住み続けたいか				
		合計	住み続けたい	他の市町村に移りたい	わからない	不明
年 齢	全体	1,420	<b>1,032</b>	<b>84</b>	<b>283</b>	21
		100.0%	<b>72.7%</b>	<b>5.9%</b>	<b>19.9%</b>	1.5%
	20歳未満	50	<b>17</b>	<b>9</b>	<b>24</b>	0
		100.0%	<b>34.0%</b>	<b>18.0%</b>	<b>48.0%</b>	0.0%
	20～24歳	37	<b>17</b>	<b>6</b>	<b>14</b>	0
		100.0%	<b>45.9%</b>	<b>16.2%</b>	<b>37.8%</b>	0.0%
	25～29歳	52	<b>33</b>	<b>6</b>	<b>13</b>	0
		100.0%	<b>63.5%</b>	<b>11.5%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%
	30～34歳	71	<b>35</b>	<b>4</b>	<b>32</b>	0
		100.0%	<b>49.3%</b>	<b>5.6%</b>	<b>45.1%</b>	0.0%
	35～39歳	74	<b>46</b>	<b>8</b>	<b>20</b>	0
		100.0%	<b>62.2%</b>	<b>10.8%</b>	<b>27.0%</b>	0.0%
	40～44歳	92	<b>64</b>	<b>10</b>	<b>18</b>	0
		100.0%	<b>69.6%</b>	<b>10.9%</b>	<b>19.6%</b>	0.0%
	45～49歳	120	<b>74</b>	<b>13</b>	<b>32</b>	1
		100.0%	<b>61.7%</b>	<b>10.8%</b>	<b>26.7%</b>	0.8%
50～54歳	116	<b>78</b>	<b>5</b>	<b>32</b>	1	
	100.0%	<b>67.2%</b>	<b>4.3%</b>	<b>27.6%</b>	0.9%	
55～59歳	112	<b>77</b>	<b>4</b>	<b>27</b>	4	
	100.0%	<b>68.8%</b>	<b>3.6%</b>	<b>24.1%</b>	3.6%	
60～64歳	134	<b>98</b>	<b>7</b>	<b>28</b>	1	
	100.0%	<b>73.1%</b>	<b>5.2%</b>	<b>20.9%</b>	0.7%	
65～69歳	174	<b>151</b>	<b>4</b>	<b>19</b>	0	
	100.0%	<b>86.8%</b>	<b>2.3%</b>	<b>10.9%</b>	0.0%	
70～74歳	136	<b>118</b>	0	<b>17</b>	1	
	100.0%	<b>86.8%</b>	0.0%	<b>12.5%</b>	0.7%	
75歳以上	235	<b>212</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	12	
	100.0%	<b>90.2%</b>	<b>2.1%</b>	<b>2.6%</b>	5.1%	



【住み続けたいか×居住地区 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		住み続けたいか				
		合計	住み続けたい	他の市町村に移りたい	わからない	不明
居住地区	全体	1,420	<b>1,032</b>	<b>84</b>	<b>283</b>	21
		100.0%	<b>72.7%</b>	<b>5.9%</b>	<b>19.9%</b>	1.5%
	中央地区 (本庁)	182	<b>125</b>	<b>14</b>	<b>41</b>	2
		100.0%	<b>68.7%</b>	<b>7.7%</b>	<b>22.5%</b>	1.1%
	渡利地区	77	<b>58</b>	<b>6</b>	<b>11</b>	2
		100.0%	<b>75.3%</b>	<b>7.8%</b>	<b>14.3%</b>	2.6%
	杉妻地区	57	<b>40</b>	<b>4</b>	<b>13</b>	0
		100.0%	<b>70.2%</b>	<b>7.0%</b>	<b>22.8%</b>	0.0%
	蓬萊地区	57	<b>43</b>	<b>3</b>	<b>9</b>	2
		100.0%	<b>75.4%</b>	<b>5.3%</b>	<b>15.8%</b>	3.5%
	清水地区	184	<b>136</b>	<b>15</b>	<b>30</b>	3
		100.0%	<b>73.9%</b>	<b>8.2%</b>	<b>16.3%</b>	1.6%
	東部地区	56	<b>36</b>	<b>4</b>	<b>16</b>	0
		100.0%	<b>64.3%</b>	<b>7.1%</b>	<b>28.6%</b>	0.0%
	大波地区	6	<b>6</b>	0	0	0
		100.0%	<b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%
	北信地区	151	<b>107</b>	<b>7</b>	<b>36</b>	1
		100.0%	<b>70.9%</b>	<b>4.6%</b>	<b>23.8%</b>	0.7%
	吉井田地区	73	<b>54</b>	<b>8</b>	<b>11</b>	0
		100.0%	<b>74.0%</b>	<b>11.0%</b>	<b>15.1%</b>	0.0%
西地区	37	<b>30</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	0	
	100.0%	<b>81.1%</b>	<b>2.7%</b>	<b>16.2%</b>	0.0%	
土湯温泉町地区	9	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	0	
	100.0%	<b>55.6%</b>	<b>22.2%</b>	<b>22.2%</b>	0.0%	
信陵地区	82	<b>64</b>	<b>5</b>	<b>13</b>	0	
	100.0%	<b>78.0%</b>	<b>6.1%</b>	<b>15.9%</b>	0.0%	
立子山地区	7	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	0	
	100.0%	<b>57.1%</b>	<b>14.3%</b>	<b>28.6%</b>	0.0%	
飯坂地区	103	<b>77</b>	<b>3</b>	<b>19</b>	4	
	100.0%	<b>74.8%</b>	<b>2.9%</b>	<b>18.4%</b>	3.9%	
茂庭地区	9	<b>8</b>	0	<b>1</b>	0	
	100.0%	<b>88.9%</b>	0.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	
松川地区	58	<b>42</b>	<b>1</b>	<b>13</b>	2	
	100.0%	<b>72.4%</b>	<b>1.7%</b>	<b>22.4%</b>	3.4%	
信夫地区	116	<b>90</b>	<b>3</b>	<b>21</b>	2	
	100.0%	<b>77.6%</b>	<b>2.6%</b>	<b>18.1%</b>	1.7%	
吾妻地区	115	<b>79</b>	<b>4</b>	<b>32</b>	0	
	100.0%	<b>68.7%</b>	<b>3.5%</b>	<b>27.8%</b>	0.0%	
飯野地区	23	<b>16</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	2	
	100.0%	<b>69.6%</b>	<b>4.3%</b>	<b>17.4%</b>	8.7%	

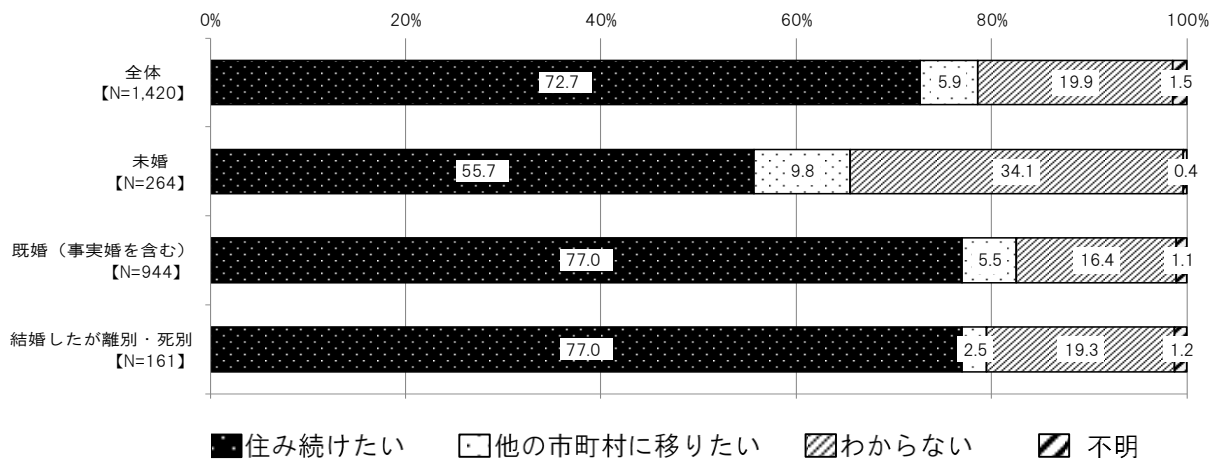




住み続けたい
  他の市町村に移りたい
  わからない
  不明

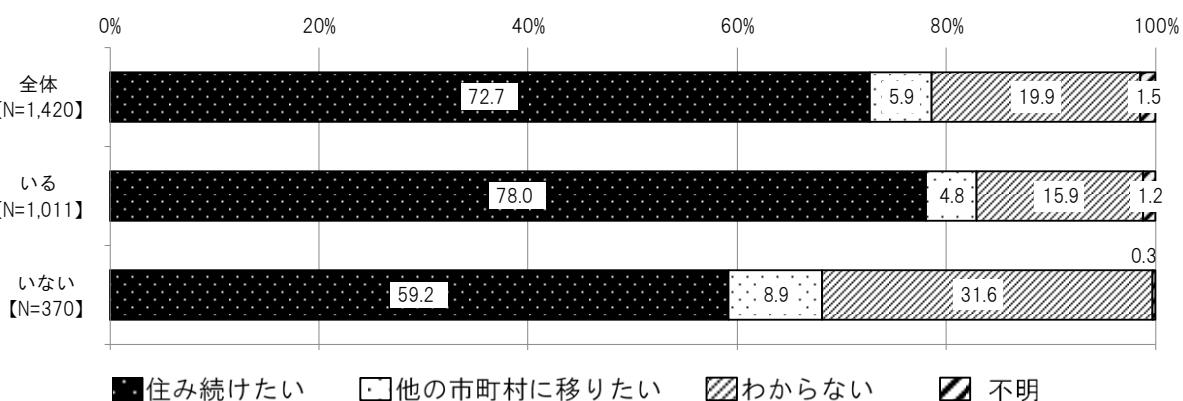
【住み続けたいか×結婚の有無 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		住み続けたいか				
		合計	住み続けたい	他の市町村に移りたい	わからない	不明
結婚の有無	全体	1,420	<b>1,032</b>	<b>84</b>	<b>283</b>	21
		100.0%	<b>72.7%</b>	<b>5.9%</b>	<b>19.9%</b>	1.5%
	未婚	264	<b>147</b>	<b>26</b>	<b>90</b>	1
		100.0%	<b>55.7%</b>	<b>9.8%</b>	<b>34.1%</b>	0.4%
	既婚 (事実婚を含む)	944	<b>727</b>	<b>52</b>	<b>155</b>	10
		100.0%	<b>77.0%</b>	<b>5.5%</b>	<b>16.4%</b>	1.1%
	結婚したが 離別・死別	161	<b>124</b>	<b>4</b>	<b>31</b>	2
		100.0%	<b>77.0%</b>	<b>2.5%</b>	<b>19.3%</b>	1.2%



【住み続けたいか×子どもの有無 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		住み続けたいか				
		合計	住み続けたい	他の市町村に移りたい	わからない	不明
子どもの有無	全体	1,420	<b>1,032</b>	<b>84</b>	<b>283</b>	21
		100.0%	<b>72.7%</b>	<b>5.9%</b>	<b>19.9%</b>	1.5%
	いる	1,011	<b>789</b>	<b>49</b>	<b>161</b>	12
		100.0%	<b>78.0%</b>	<b>4.8%</b>	<b>15.9%</b>	1.2%
	いない	370	<b>219</b>	<b>33</b>	<b>117</b>	1
		100.0%	<b>59.2%</b>	<b>8.9%</b>	<b>31.6%</b>	0.3%



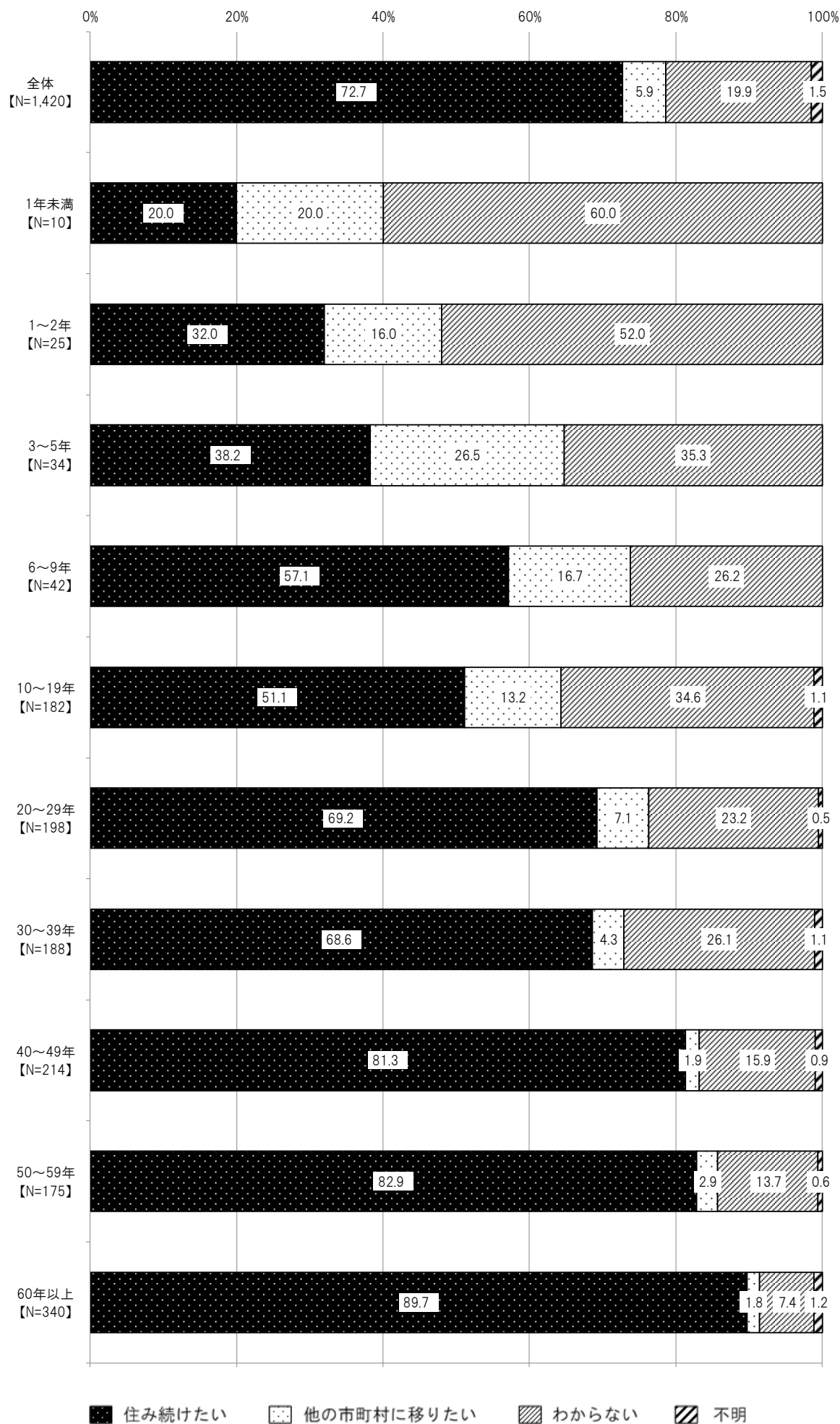
【住みたいか×居住年数 クロス集計】

1位

2位

3位

		住みたいか				
		合計	住みたい	他の市町村に移りたい	わからない	不明
居住年数	全体	1,420	<b>1,032</b>	<b>84</b>	<b>283</b>	21
		100.0%	<b>72.7%</b>	<b>5.9%</b>	<b>19.9%</b>	1.5%
	1年未満	10	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	0
		100.0%	<b>20.0%</b>	<b>20.0%</b>	<b>60.0%</b>	0.0%
	1～2年	25	<b>8</b>	<b>4</b>	<b>13</b>	0
		100.0%	<b>32.0%</b>	<b>16.0%</b>	<b>52.0%</b>	0.0%
	3～5年	34	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>12</b>	0
		100.0%	<b>38.2%</b>	<b>26.5%</b>	<b>35.3%</b>	0.0%
	6～9年	42	<b>24</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	0
		100.0%	<b>57.1%</b>	<b>16.7%</b>	<b>26.2%</b>	0.0%
	10～19年	182	<b>93</b>	<b>24</b>	<b>63</b>	2
		100.0%	<b>51.1%</b>	<b>13.2%</b>	<b>34.6%</b>	1.1%
20～29年	198	<b>137</b>	<b>14</b>	<b>46</b>	1	
	100.0%	<b>69.2%</b>	<b>7.1%</b>	<b>23.2%</b>	0.5%	
30～39年	188	<b>129</b>	<b>8</b>	<b>49</b>	2	
	100.0%	<b>68.6%</b>	<b>4.3%</b>	<b>26.1%</b>	1.1%	
40～49年	214	<b>174</b>	<b>4</b>	<b>34</b>	2	
	100.0%	<b>81.3%</b>	<b>1.9%</b>	<b>15.9%</b>	0.9%	
50～59年	175	<b>145</b>	<b>5</b>	<b>24</b>	1	
	100.0%	<b>82.9%</b>	<b>2.9%</b>	<b>13.7%</b>	0.6%	
60年以上	340	<b>305</b>	<b>6</b>	<b>25</b>	4	
	100.0%	<b>89.7%</b>	<b>1.8%</b>	<b>7.4%</b>	1.2%	





### 4-3 居住のきっかけ

問. 福島市に居住することになったきっかけは、何ですか。

#### 【全体（単純集計）】

「生まれたときから住んでいる（49.0%）」が最も割合が高く、次いで「自らの就職・転勤・転職（15.9%）」、「結婚・離婚（12.5%）」、「家族の引っ越し（11.7%）」が続いています。

#### 【年齢別】

年齢別では、全ての年代で全体の傾向と同様に「生まれたときから住んでいる」が最も割合が高く、特に「20歳未満（84.0%）」、「20～24歳（64.9%）」で高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「生まれたときから住んでいる」が最も高い割合を示しています。

一方で、「中央地区（本庁）（19.8%）」、「渡利地区（20.8%）」、「杉妻地区（22.8%）」、「北信地区（19.9%）」については、「自らの就職・転勤・転職」で、「蓬萊地区（21.1%）」については、「結婚・離婚」でそれぞれ他の地区と比べて比較的高い割合を示しています。

#### 【職業別】

職業別では、ほとんどの職業で全体の傾向と同様に「生まれたときから住んでいる」が最も割合が高く、特に「農林水産業（農業、林業、漁業など）（70.4%）」で高い割合を示しています。

一方で、「公務員、団体職員」については、「自らの就職・転勤・転職（39.0%）」で、「教育、学習支援業」については、「結婚・離婚（31.6%）」でそれぞれ最も高い割合を示しています。

#### 【居住年数別】

居住年数別では、10年未満で「自らの就職・転勤・転職」が最も高い割合を示しています。

一方で、10年以上については、「生まれたときから住んでいる」が最も割合が高く、特に「60年以上（86.8%）」で高い割合を示しています。

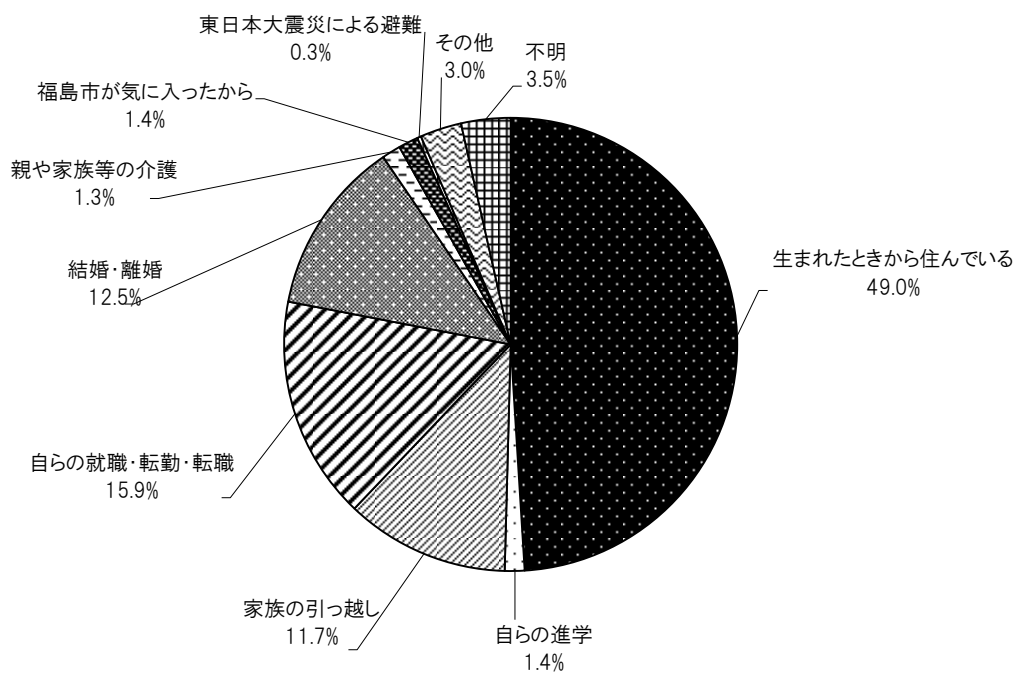
#### 【まとめ】

居住のきっかけについては、年齢別や居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「生まれたときから住んでいる」が高い割合を示しています。

一方で、「自らの就職・転勤・転職」、「結婚・離婚」、「福島市が気に入ったから」などを居住のきっかけとしている方も存在しており、今後も引き続き市外への情報発信や移住施策などを展開するとともに、より拡充することが必要であると推察されます。

【全体（単純集計）】

項目	件数	構成比（％）
全体	1,420	100.0
生まれたときから住んでいる	696	49.0
自らの進学	20	1.4
家族の引っ越し	166	11.7
自らの就職・転勤・転職	226	15.9
結婚・離婚	177	12.5
親や家族等の介護	19	1.3
福島市が気に入ったから	20	1.4
東日本大震災による避難	4	0.3
その他	42	3.0
不明	50	3.5



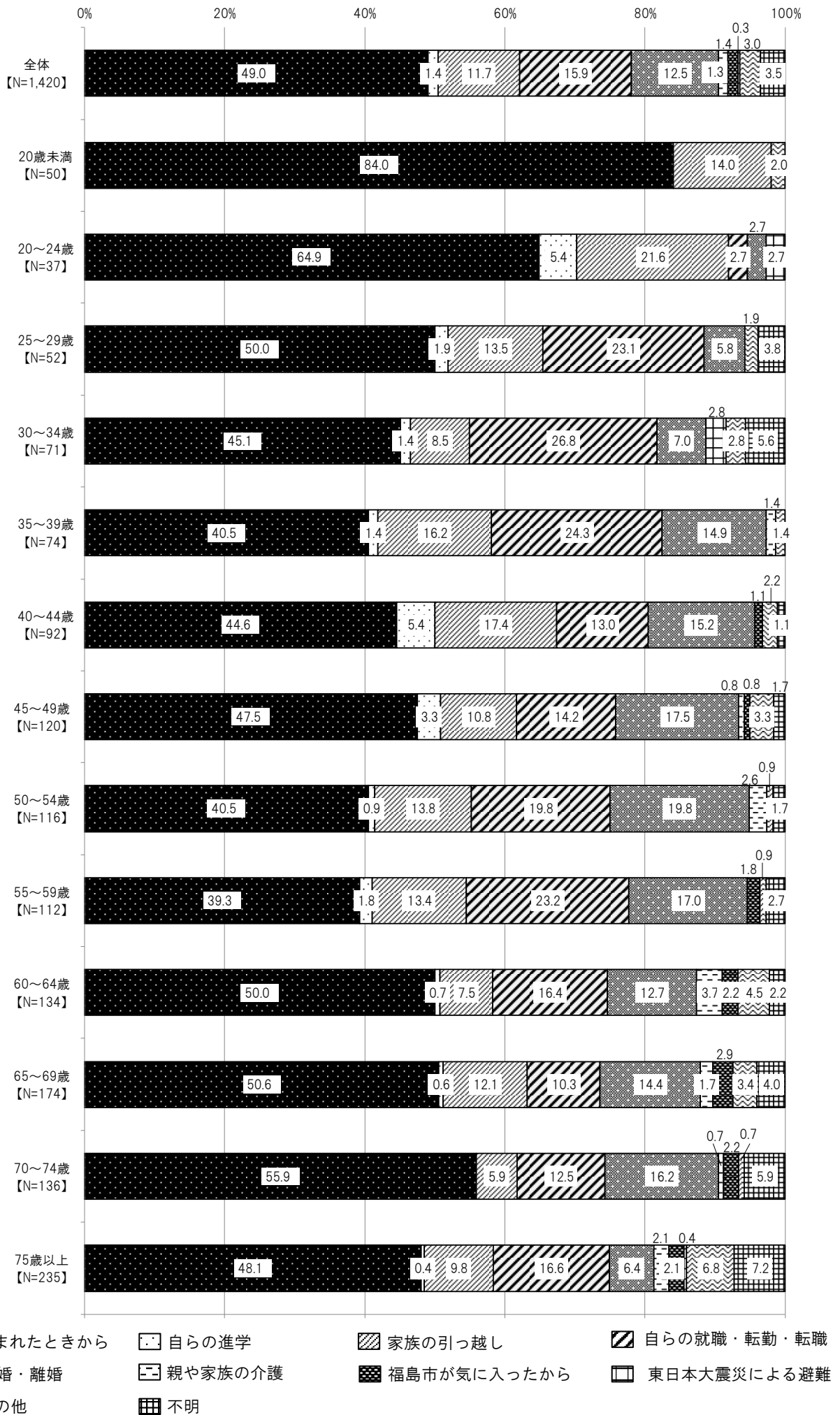
【居住のきっかけ×年齢 クロス集計】

		居住の				
		合計	生まれた ときから 住んでいる	自らの進学	家族の 引っ越し	自らの就職・ 転勤・転職
年齢	全体	1,420	<b>696</b>	20	<b>166</b>	<b>226</b>
		100.0%	<b>49.0%</b>	1.4%	<b>11.7%</b>	<b>15.9%</b>
	20歳未満	50	<b>42</b>	0	<b>7</b>	0
		100.0%	<b>84.0%</b>	0.0%	<b>14.0%</b>	0.0%
	20～24歳	37	<b>24</b>	<b>2</b>	<b>8</b>	<b>1</b>
		100.0%	<b>64.9%</b>	<b>5.4%</b>	<b>21.6%</b>	<b>2.7%</b>
	25～29歳	52	<b>26</b>	<b>1</b>	<b>7</b>	<b>12</b>
		100.0%	<b>50.0%</b>	<b>1.9%</b>	<b>13.5%</b>	<b>23.1%</b>
	30～34歳	71	<b>32</b>	1	<b>6</b>	<b>19</b>
		100.0%	<b>45.1%</b>	1.4%	<b>8.5%</b>	<b>26.8%</b>
	35～39歳	74	<b>30</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>18</b>
		100.0%	<b>40.5%</b>	<b>1.4%</b>	<b>16.2%</b>	<b>24.3%</b>
	40～44歳	92	<b>41</b>	<b>5</b>	<b>16</b>	<b>12</b>
		100.0%	<b>44.6%</b>	<b>5.4%</b>	<b>17.4%</b>	<b>13.0%</b>
	45～49歳	120	<b>57</b>	<b>4</b>	<b>13</b>	<b>17</b>
		100.0%	<b>47.5%</b>	<b>3.3%</b>	<b>10.8%</b>	<b>14.2%</b>
50～54歳	116	<b>47</b>	1	<b>16</b>	<b>23</b>	
	100.0%	<b>40.5%</b>	0.9%	<b>13.8%</b>	<b>19.8%</b>	
55～59歳	112	<b>44</b>	<b>2</b>	<b>15</b>	<b>26</b>	
	100.0%	<b>39.3%</b>	<b>1.8%</b>	<b>13.4%</b>	<b>23.2%</b>	
60～64歳	134	<b>67</b>	1	<b>10</b>	<b>22</b>	
	100.0%	<b>50.0%</b>	0.7%	<b>7.5%</b>	<b>16.4%</b>	
65～69歳	174	<b>88</b>	1	<b>21</b>	<b>18</b>	
	100.0%	<b>50.6%</b>	0.6%	<b>12.1%</b>	<b>10.3%</b>	
70～74歳	136	<b>76</b>	0	<b>8</b>	<b>17</b>	
	100.0%	<b>55.9%</b>	0.0%	<b>5.9%</b>	<b>12.5%</b>	
75歳以上	235	<b>113</b>	1	<b>23</b>	<b>39</b>	
	100.0%	<b>48.1%</b>	0.4%	<b>9.8%</b>	<b>16.6%</b>	



きっかけ

結婚・離婚	親や家族等の介護	福島市が気に入ったから	東日本大震災による避難	その他	不明
<b>177</b>	19	20	4	<b>42</b>	50
<b>12.5%</b>	1.3%	1.4%	0.3%	<b>3.0%</b>	3.5%
0	0	0	0	<b>1</b>	0
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>2.0%</b>	0.0%
<b>1</b>	0	0	<b>1</b>	0	0
<b>2.7%</b>	0.0%	0.0%	<b>2.7%</b>	0.0%	0.0%
<b>3</b>	0	0	0	<b>1</b>	2
<b>5.8%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>1.9%</b>	3.8%
<b>5</b>	0	0	<b>2</b>	<b>2</b>	4
<b>7.0%</b>	0.0%	0.0%	<b>2.8%</b>	<b>2.8%</b>	5.6%
<b>11</b>	<b>1</b>	0	0	<b>1</b>	0
<b>14.9%</b>	<b>1.4%</b>	0.0%	0.0%	<b>1.4%</b>	0.0%
<b>14</b>	0	1	0	2	1
<b>15.2%</b>	0.0%	1.1%	0.0%	2.2%	1.1%
<b>21</b>	1	1	0	<b>4</b>	2
<b>17.5%</b>	0.8%	0.8%	0.0%	<b>3.3%</b>	1.7%
<b>23</b>	<b>3</b>	0	0	1	2
<b>19.8%</b>	<b>2.6%</b>	0.0%	0.0%	0.9%	1.7%
<b>19</b>	0	<b>2</b>	0	1	3
<b>17.0%</b>	0.0%	<b>1.8%</b>	0.0%	0.9%	2.7%
<b>17</b>	5	3	0	<b>6</b>	3
<b>12.7%</b>	3.7%	2.2%	0.0%	<b>4.5%</b>	2.2%
<b>25</b>	3	5	0	<b>6</b>	7
<b>14.4%</b>	1.7%	2.9%	0.0%	<b>3.4%</b>	4.0%
<b>22</b>	1	<b>3</b>	0	1	8
<b>16.2%</b>	0.7%	<b>2.2%</b>	0.0%	0.7%	5.9%
<b>15</b>	5	5	1	<b>16</b>	17
<b>6.4%</b>	2.1%	2.1%	0.4%	<b>6.8%</b>	7.2%



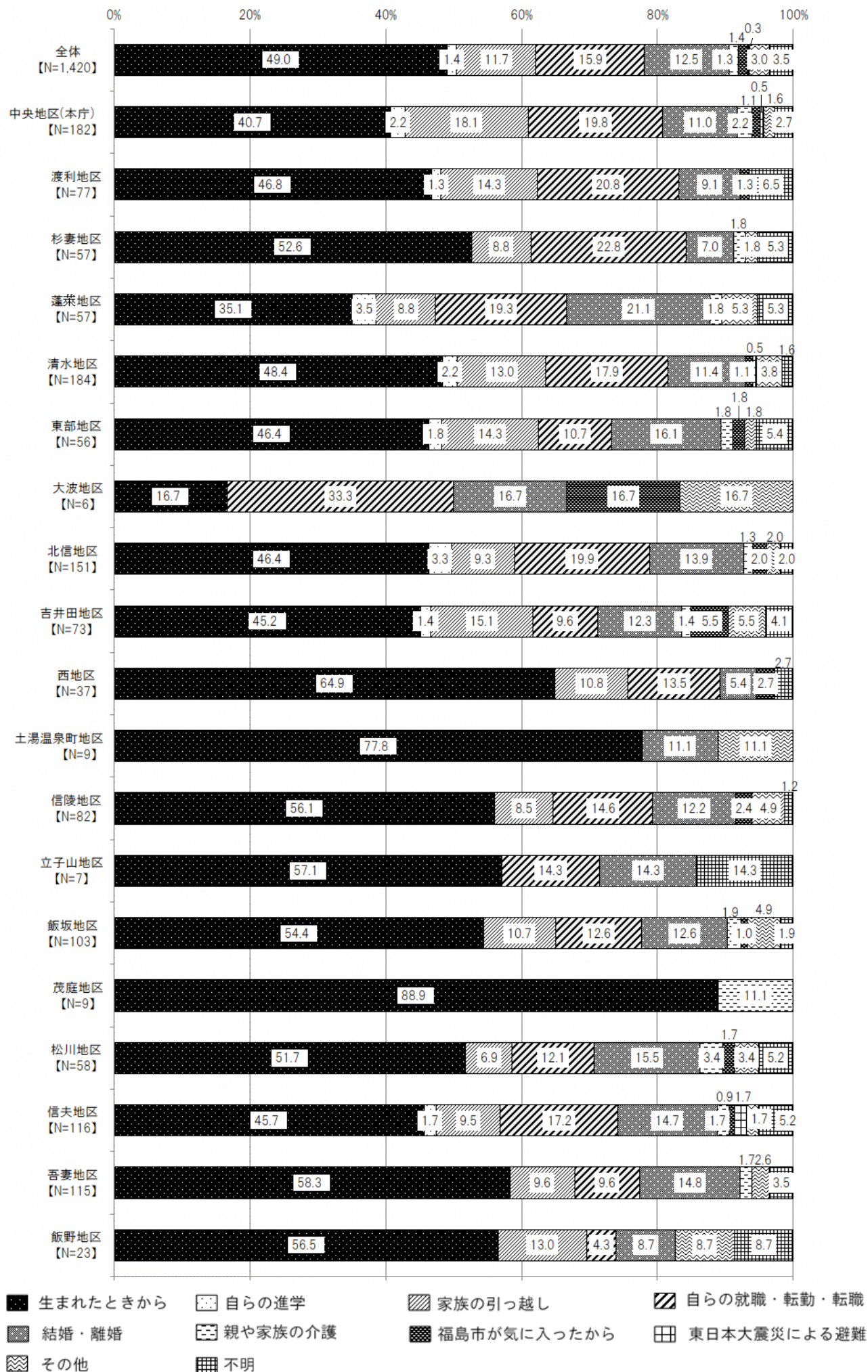


【居住のきっかけ×居住地区 クロス集計】

		居住の				
		合計	生まれた ときから 住んでいる	自らの進学	家族の 引っ越し	自らの就職・ 転勤・転職
居住 地区	全体	1,420 100.0%	<b>696</b> <b>49.0%</b>	20 1.4%	<b>166</b> <b>11.7%</b>	<b>226</b> <b>15.9%</b>
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>74</b> <b>40.7%</b>	<b>4</b> <b>2.2%</b>	<b>33</b> <b>18.1%</b>	<b>36</b> <b>19.8%</b>
	渡利地区	77 100.0%	<b>36</b> <b>46.8%</b>	<b>1</b> <b>1.3%</b>	<b>11</b> <b>14.3%</b>	<b>16</b> <b>20.8%</b>
	杉妻地区	57 100.0%	<b>30</b> <b>52.6%</b>	0 0.0%	<b>5</b> <b>8.8%</b>	<b>13</b> <b>22.8%</b>
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>20</b> <b>35.1%</b>	2 3.5%	<b>5</b> <b>8.8%</b>	<b>11</b> <b>19.3%</b>
	清水地区	184 100.0%	<b>89</b> <b>48.4%</b>	4 2.2%	<b>24</b> <b>13.0%</b>	<b>33</b> <b>17.9%</b>
	東部地区	56 100.0%	<b>26</b> <b>46.4%</b>	<b>1</b> <b>1.8%</b>	<b>8</b> <b>14.3%</b>	<b>6</b> <b>10.7%</b>
	大波地区	6 100.0%	<b>1</b> <b>16.7%</b>	0 0.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>33.3%</b>
	北信地区	151 100.0%	<b>70</b> <b>46.4%</b>	<b>5</b> <b>3.3%</b>	<b>14</b> <b>9.3%</b>	<b>30</b> <b>19.9%</b>
	吉井田 地区	73 100.0%	<b>33</b> <b>45.2%</b>	1 1.4%	<b>11</b> <b>15.1%</b>	<b>7</b> <b>9.6%</b>
	西地区	37 100.0%	<b>24</b> <b>64.9%</b>	0 0.0%	<b>4</b> <b>10.8%</b>	<b>5</b> <b>13.5%</b>
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	<b>7</b> <b>77.8%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>46</b> <b>56.1%</b>	0 0.0%	<b>7</b> <b>8.5%</b>	<b>12</b> <b>14.6%</b>
	立子山 地区	7 100.0%	<b>4</b> <b>57.1%</b>	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>14.3%</b>
	飯坂地区	103 100.0%	<b>56</b> <b>54.4%</b>	0 0.0%	<b>11</b> <b>10.7%</b>	<b>13</b> <b>12.6%</b>
	茂庭地区	9 100.0%	<b>8</b> <b>88.9%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	58 100.0%	<b>30</b> <b>51.7%</b>	0 0.0%	<b>4</b> <b>6.9%</b>	<b>7</b> <b>12.1%</b>
	信夫地区	116 100.0%	<b>53</b> <b>45.7%</b>	<b>2</b> <b>1.7%</b>	<b>11</b> <b>9.5%</b>	<b>20</b> <b>17.2%</b>
	吾妻地区	115 100.0%	<b>67</b> <b>58.3%</b>	0 0.0%	<b>11</b> <b>9.6%</b>	<b>11</b> <b>9.6%</b>
	飯野地区	23 100.0%	<b>13</b> <b>56.5%</b>	0 0.0%	<b>3</b> <b>13.0%</b>	<b>1</b> <b>4.3%</b>

きっかけ

結婚・離婚	親や家族等の介護	福島市が気に入ったから	東日本大震災による避難	その他	不明
177	19	20	4	42	50
12.5%	1.3%	1.4%	0.3%	3.0%	3.5%
20	4	2	1	3	5
11.0%	2.2%	1.1%	0.5%	1.6%	2.7%
7	0	1	0	0	5
9.1%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	6.5%
4	1	0	0	1	3
7.0%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	5.3%
12	1	0	0	3	3
21.1%	1.8%	0.0%	0.0%	5.3%	5.3%
21	0	2	1	7	3
11.4%	0.0%	1.1%	0.5%	3.8%	1.6%
9	1	1	0	1	3
16.1%	1.8%	1.8%	0.0%	1.8%	5.4%
1	0	1	0	1	0
16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
21	2	3	0	3	3
13.9%	1.3%	2.0%	0.0%	2.0%	2.0%
9	1	4	0	4	3
12.3%	1.4%	5.5%	0.0%	5.5%	4.1%
2	0	1	0	0	1
5.4%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%
1	0	0	0	1	0
11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
10	0	2	0	4	1
12.2%	0.0%	2.4%	0.0%	4.9%	1.2%
1	0	0	0	0	1
14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
13	2	1	0	5	2
12.6%	1.9%	1.0%	0.0%	4.9%	1.9%
0	1	0	0	0	0
0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	2	1	0	2	3
15.5%	3.4%	1.7%	0.0%	3.4%	5.2%
17	2	1	2	2	6
14.7%	1.7%	0.9%	1.7%	1.7%	5.2%
17	2	0	0	3	4
14.8%	1.7%	0.0%	0.0%	2.6%	3.5%
2	0	0	0	2	2
8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	8.7%



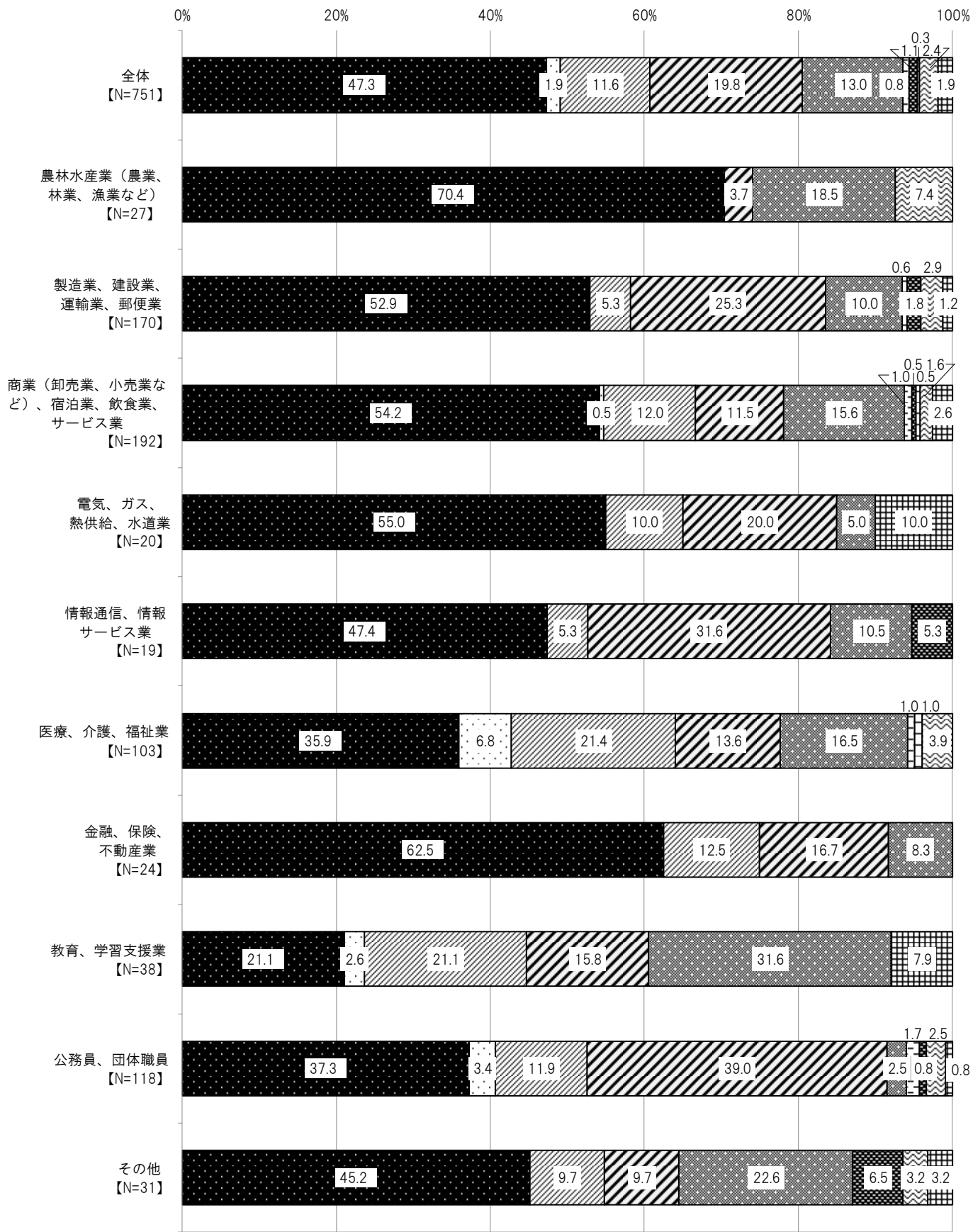


【居住のきっかけ×職業 クロス集計】

		居住の				
		合計	生まれた ときから 住んでいる	自らの進学	家族の 引っ越し	自らの就職・ 転勤・転職
職 業	全体	751	<b>355</b>	14	<b>87</b>	<b>149</b>
		100.0%	<b>47.3%</b>	1.9%	<b>11.6%</b>	<b>19.8%</b>
	農林水産業 (農業、林業、 漁業など)	27	<b>19</b>	0	0	<b>1</b>
		100.0%	<b>70.4%</b>	0.0%	0.0%	<b>3.7%</b>
	製造業、建設業、 運輸業、郵便業	170	<b>90</b>	0	<b>9</b>	<b>43</b>
		100.0%	<b>52.9%</b>	0.0%	<b>5.3%</b>	<b>25.3%</b>
	商業(卸売業、 小売業など)、 宿泊業、飲食業、 サービス業	192	<b>104</b>	1	<b>23</b>	<b>22</b>
		100.0%	<b>54.2%</b>	0.5%	<b>12.0%</b>	<b>11.5%</b>
	電気、ガス、 熱供給、水道業	20	<b>11</b>	0	<b>2</b>	<b>4</b>
		100.0%	<b>55.0%</b>	0.0%	<b>10.0%</b>	<b>20.0%</b>
	情報通信、 情報サービス業	19	<b>9</b>	0	<b>1</b>	<b>6</b>
		100.0%	<b>47.4%</b>	0.0%	<b>5.3%</b>	<b>31.6%</b>
医療、介護、 福祉業	103	<b>37</b>	<b>7</b>	<b>22</b>	<b>14</b>	
	100.0%	<b>35.9%</b>	<b>6.8%</b>	<b>21.4%</b>	<b>13.6%</b>	
金融、保険、 不動産業	24	<b>15</b>	0	<b>3</b>	<b>4</b>	
	100.0%	<b>62.5%</b>	0.0%	<b>12.5%</b>	<b>16.7%</b>	
教育、 学習支援業	38	<b>8</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	
	100.0%	<b>21.1%</b>	<b>2.6%</b>	<b>21.1%</b>	<b>15.8%</b>	
公務員、 団体職員	118	<b>44</b>	<b>4</b>	<b>14</b>	<b>46</b>	
	100.0%	<b>37.3%</b>	<b>3.4%</b>	<b>11.9%</b>	<b>39.0%</b>	
その他	31	<b>14</b>	0	<b>3</b>	<b>3</b>	
	100.0%	<b>45.2%</b>	0.0%	<b>9.7%</b>	<b>9.7%</b>	



きっかけ					
結婚・離婚	親や家族等の介護	福島市が気に入ったから	東日本大震災による避難	その他	不明
<b>98</b>	6	8	2	<b>18</b>	14
<b>13.0%</b>	0.8%	1.1%	0.3%	<b>2.4%</b>	1.9%
<b>5</b>	0	0	0	<b>2</b>	0
<b>18.5%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>7.4%</b>	0.0%
<b>17</b>	1	3	0	<b>5</b>	2
<b>10.0%</b>	0.6%	1.8%	0.0%	<b>2.9%</b>	1.2%
<b>30</b>	2	1	1	<b>3</b>	5
<b>15.6%</b>	1.0%	0.5%	0.5%	<b>1.6%</b>	2.6%
<b>1</b>	0	0	0	0	2
<b>5.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
<b>2</b>	0	<b>1</b>	0	0	0
<b>10.5%</b>	0.0%	<b>5.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%
<b>17</b>	1	0	1	4	0
<b>16.5%</b>	1.0%	0.0%	1.0%	3.9%	0.0%
<b>2</b>	0	0	0	0	0
<b>8.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<b>12</b>	0	0	0	0	3
<b>31.6%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%
<b>3</b>	2	1	0	<b>3</b>	1
<b>2.5%</b>	1.7%	0.8%	0.0%	<b>2.5%</b>	0.8%
<b>7</b>	0	<b>2</b>	0	1	1
<b>22.6%</b>	0.0%	<b>6.5%</b>	0.0%	3.2%	3.2%



- 生まれたときから
- ▨ 自らの進学
- ▧ 家族の引っ越し
- ▩ 自らの就職・転勤・転職
- ▤ 結婚・離婚
- ▥ 親や家族の介護
- ▦ 福島市が気に入ったから
- ▧ 東日本大震災による避難
- ▨ その他
- ▩ 不明

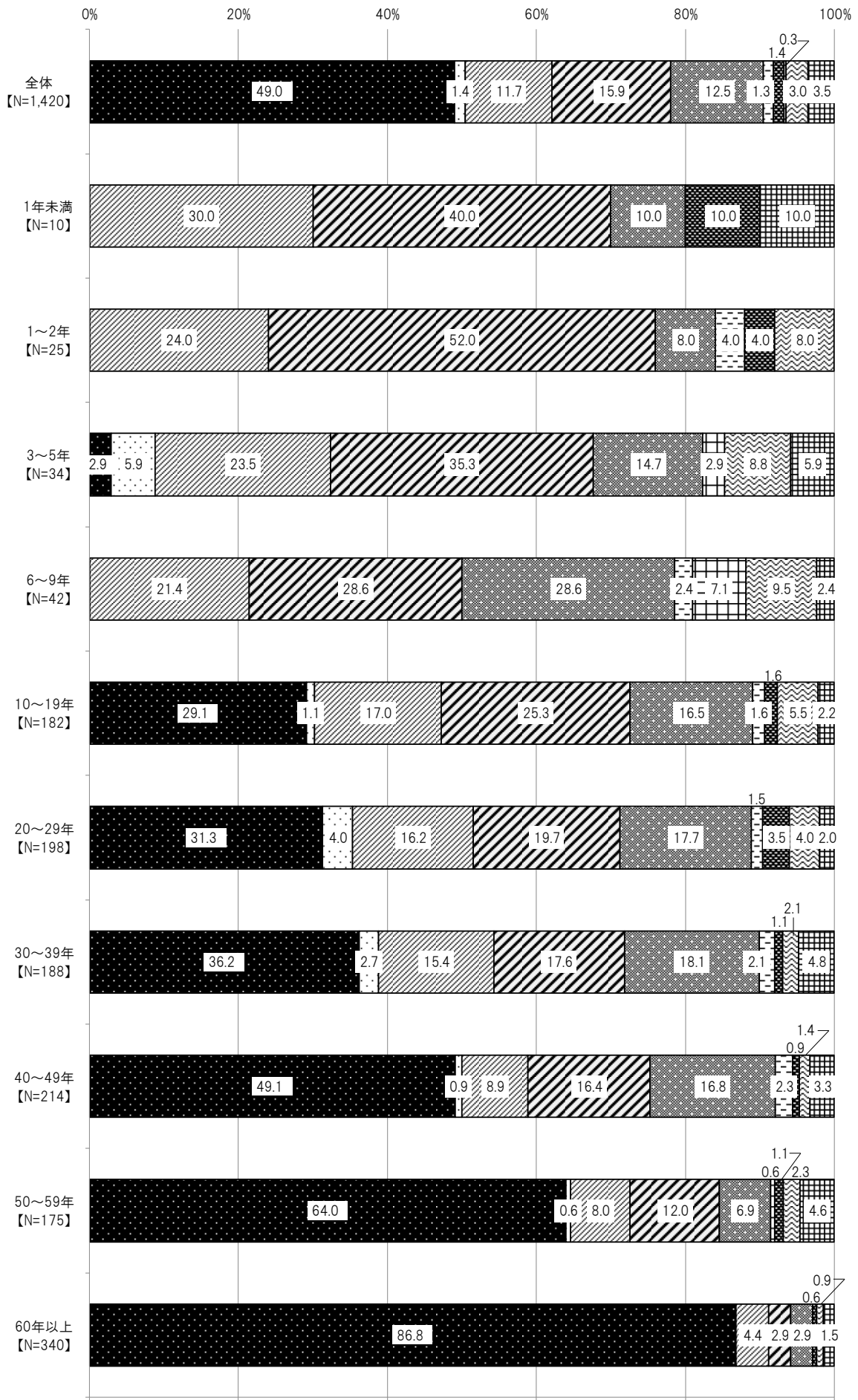


【居住のきっかけ×居住年数 クロス集計】

		居住の				
		合計	生まれた ときから 住んでいる	自らの進学	家族の 引っ越し	自らの就職・ 転勤・転職
居住 年数	全体	1,420	<b>696</b>	20	<b>166</b>	<b>226</b>
		100.0%	<b>49.0%</b>	1.4%	<b>11.7%</b>	<b>15.9%</b>
	1年未満	10	0	0	<b>3</b>	<b>4</b>
		100.0%	0.0%	0.0%	<b>30.0%</b>	<b>40.0%</b>
	1～2年	25	0	0	<b>6</b>	<b>13</b>
		100.0%	0.0%	0.0%	<b>24.0%</b>	<b>52.0%</b>
	3～5年	34	1	<b>2</b>	<b>8</b>	<b>12</b>
		100.0%	2.9%	<b>5.9%</b>	<b>23.5%</b>	<b>35.3%</b>
	6～9年	42	0	0	<b>9</b>	<b>12</b>
		100.0%	0.0%	0.0%	<b>21.4%</b>	<b>28.6%</b>
	10～19年	182	<b>53</b>	2	<b>31</b>	<b>46</b>
		100.0%	<b>29.1%</b>	1.1%	<b>17.0%</b>	<b>25.3%</b>
20～29年	198	<b>62</b>	<b>8</b>	<b>32</b>	<b>39</b>	
	100.0%	<b>31.3%</b>	<b>4.0%</b>	<b>16.2%</b>	<b>19.7%</b>	
30～39年	188	<b>68</b>	<b>5</b>	<b>29</b>	<b>33</b>	
	100.0%	<b>36.2%</b>	<b>2.7%</b>	<b>15.4%</b>	<b>17.6%</b>	
40～49年	214	<b>105</b>	2	<b>19</b>	<b>35</b>	
	100.0%	<b>49.1%</b>	0.9%	<b>8.9%</b>	<b>16.4%</b>	
50～59年	175	<b>112</b>	1	<b>14</b>	<b>21</b>	
	100.0%	<b>64.0%</b>	0.6%	<b>8.0%</b>	<b>12.0%</b>	
60年以上	340	<b>295</b>	0	<b>15</b>	<b>10</b>	
	100.0%	<b>86.8%</b>	0.0%	<b>4.4%</b>	<b>2.9%</b>	

きっかけ

結婚・離婚	親や家族等の介護	福島市が気に入ったから	東日本大震災による避難	その他	不明
177	19	20	4	42	50
12.5%	1.3%	1.4%	0.3%	3.0%	3.5%
1	0	1	0	0	1
10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
2	1	1	0	2	0
8.0%	4.0%	4.0%	0.0%	8.0%	0.0%
5	0	0	1	3	2
14.7%	0.0%	0.0%	2.9%	8.8%	5.9%
12	1	0	3	4	1
28.6%	2.4%	0.0%	7.1%	9.5%	2.4%
30	3	3	0	10	4
16.5%	1.6%	1.6%	0.0%	5.5%	2.2%
35	3	7	0	8	4
17.7%	1.5%	3.5%	0.0%	4.0%	2.0%
34	4	2	0	4	9
18.1%	2.1%	1.1%	0.0%	2.1%	4.8%
36	5	2	0	3	7
16.8%	2.3%	0.9%	0.0%	1.4%	3.3%
12	1	2	0	4	8
6.9%	0.6%	1.1%	0.0%	2.3%	4.6%
10	0	2	0	3	5
2.9%	0.0%	0.6%	0.0%	0.9%	1.5%



- 生れたときから
- 自らの進学
- 家族の引っ越し
- 自らの就職・転勤・転職
- 結婚・離婚
- 親や家族の介護
- 福島市が気に入ったから
- 東日本大震災による避難
- その他
- 不明

## 4-4 転入前の住所地

問. 福島市に転入する前の住所地は、どこですか。

(複数回の転入経歴がある方は、直近の住所地をお答えください。)

(「4-3 居住のきっかけ」で、「生まれたときから住んでいる」以外を回答した方に対する設問)

### 【全体（単純集計）】

「県内（53.6%）」が最も割合が高く、次いで「県外・海外（39.2%）」が続いています。

また、転入前の住所地が「県内」と回答した方については、伊達市をはじめとした県北地域が多く、次いで中通りの市町村（県北地域を除く）、会津の市町村、浜通りの市町村と続いています。「県外・海外」では宮城県をはじめとした東北地方が多く、次いで関東地方が続いており、関西地方や九州地方からの転入はほとんど見られませんでした。

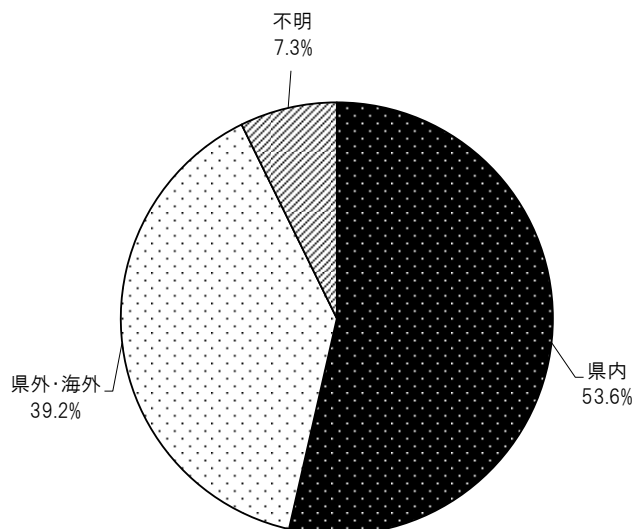
### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「県内」が最も割合が高く、特に「杉妻地区（66.7%）」、「東部地区（70.4%）」、「松川地区（76.0%）」で高い割合を示しています。

一方で、「信陵地区（51.4%）」、「蓬莱地区（50.0%）」などについては、「県外・海外」が最も高い割合を示しています。

### 【全体（単純集計）】

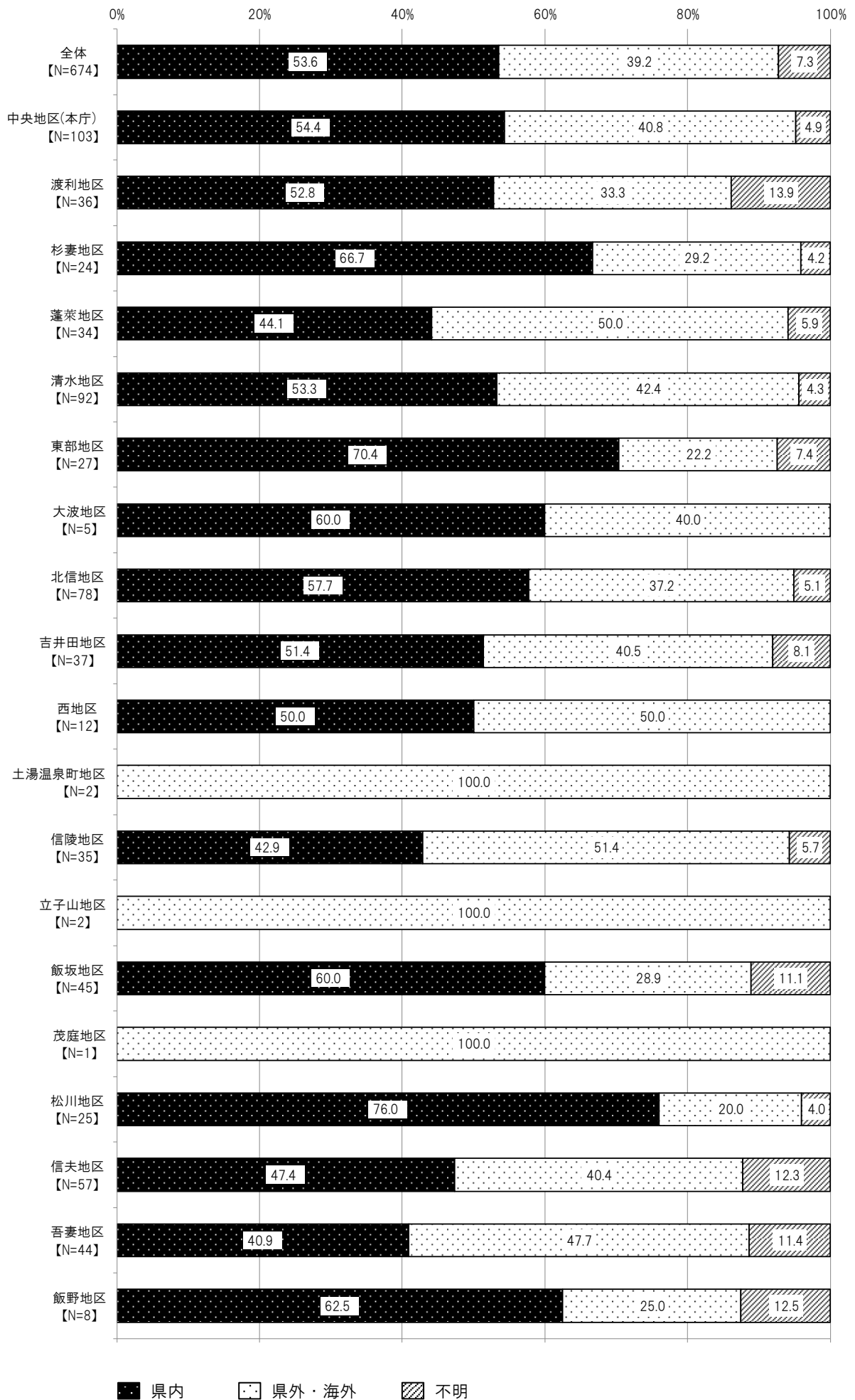
項目	件数	構成比 (%)
全体	674	100.0
県内	361	53.6
県外・海外	264	39.2
不明	49	7.3



【転入前の住所地×居住地区 クロス集計】 **1位** **2位**

		転入前の住所地			
		合計	県内	県外・海外	不明
居住地区	全体	674 100.0%	<b>361</b> <b>53.6%</b>	<b>264</b> <b>39.2%</b>	49 7.3%
	中央地区 (本庁)	103 100.0%	<b>56</b> <b>54.4%</b>	<b>42</b> <b>40.8%</b>	5 4.9%
	渡利地区	36 100.0%	<b>19</b> <b>52.8%</b>	<b>12</b> <b>33.3%</b>	5 13.9%
	杉妻地区	24 100.0%	<b>16</b> <b>66.7%</b>	<b>7</b> <b>29.2%</b>	1 4.2%
	蓬萊地区	34 100.0%	<b>15</b> <b>44.1%</b>	<b>17</b> <b>50.0%</b>	2 5.9%
	清水地区	92 100.0%	<b>49</b> <b>53.3%</b>	<b>39</b> <b>42.4%</b>	4 4.3%
	東部地区	27 100.0%	<b>19</b> <b>70.4%</b>	<b>6</b> <b>22.2%</b>	2 7.4%
	大波地区	5 100.0%	<b>3</b> <b>60.0%</b>	<b>2</b> <b>40.0%</b>	0 0.0%
	北信地区	78 100.0%	<b>45</b> <b>57.7%</b>	<b>29</b> <b>37.2%</b>	4 5.1%
	吉井田地区	37 100.0%	<b>19</b> <b>51.4%</b>	<b>15</b> <b>40.5%</b>	3 8.1%
	西地区	12 100.0%	<b>6</b> <b>50.0%</b>	<b>6</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%
	土湯温泉町地区	2 100.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%
	信陵地区	35 100.0%	<b>15</b> <b>42.9%</b>	<b>18</b> <b>51.4%</b>	2 5.7%
	立子山地区	2 100.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%
	飯坂地区	45 100.0%	<b>27</b> <b>60.0%</b>	<b>13</b> <b>28.9%</b>	5 11.1%
	茂庭地区	1 100.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>100.0%</b>	0 0.0%
	松川地区	25 100.0%	<b>19</b> <b>76.0%</b>	<b>5</b> <b>20.0%</b>	1 4.0%
	信夫地区	57 100.0%	<b>27</b> <b>47.4%</b>	<b>23</b> <b>40.4%</b>	7 12.3%
	吾妻地区	44 100.0%	<b>18</b> <b>40.9%</b>	<b>21</b> <b>47.7%</b>	5 11.4%
	飯野地区	8 100.0%	<b>5</b> <b>62.5%</b>	<b>2</b> <b>25.0%</b>	1 12.5%







## 4-5 魅力

問. あなたは、福島市で暮らしていて、どのような点に”魅力”を感じますか。  
あてはまるもの5つまで選択してください。

### 【全体（単純集計）】

「自然の豊かさ（70.2%）」が最も割合が高く、次いで「豊富な農産物（64.2%）」、「温かい市民性（28.2%）」、「交通の利便性（26.5%）」が続いています。

また、その他として、「災害が少ない」などの意見がありました。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、各年代共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、各地区共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

一方で、「飯野地区」については、「交通の利便性（8.7%）」が他の地区と比べて比較的低い割合を示しています。

### 【居住年数別】

居住年数別では、ほとんどの年数で全体の傾向と同様に「自然の豊かさ」が最も高い割合を示しています。

一方で、「1～2年（60.0%）」、「6～9年（61.9%）」については、「豊富な農産物」が最も高い割合を示しています。

## 【まとめ】

魅力については、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「自然の豊かさ」、「豊富な農産物」が高い割合を示しています。

一方で、「3. 結婚や子育て」で尋ねた「子どもを持つために重視すること」や「結婚を決心した（決心する）状況」などの結果で必要性が見えてきた「子育てのしやすさ（13.7%）」、「多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすい、仕事が多いなど）（3.0%）」が低い割合を示しています。

「2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」の満足している施策においても、子育てや雇用に関する施策が下位にきており、本市が有する自然の豊かさや豊富な農産物を保ちつつ、子育てや雇用に関する施策を充実させる必要があると推察されます。

なお、本設問のほか、「6. 自由記述」で「福島市の“誇り”や“自慢”できること」を記入していただき、その結果、順位の違いはあるものの、多い意見はほぼ共通しており、多くの市民が、「自然の豊かさや豊富な農産物、温かい市民性が魅力なまち」と感じていることが分かりました。

### ◆4-5 魅力

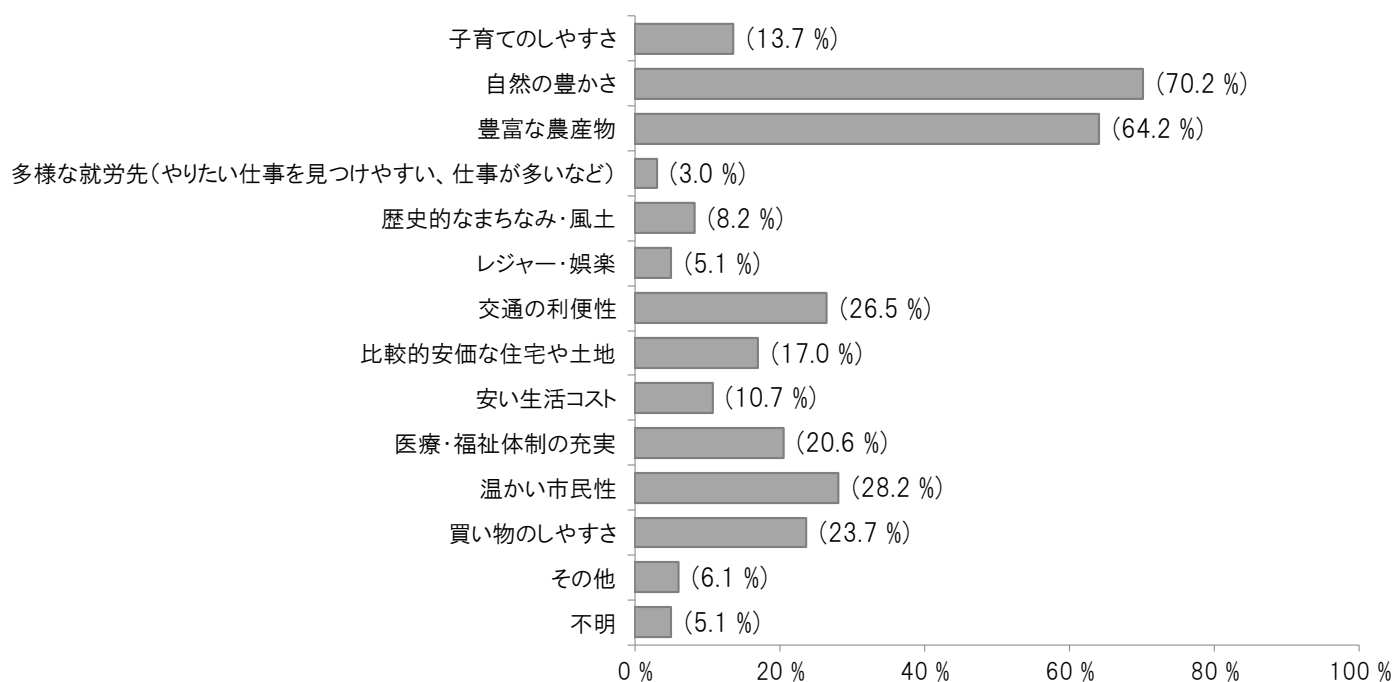
1位：自然の豊かさ	70.2%
2位：豊富な農産物	64.2%
3位：温かい市民性	28.2%
4位：交通の利便性	26.5%
5位：買い物のしやすさ	23.7%

### ◆6-1 “誇り”や“自慢”できること

1位：山や川などの自然が豊かである	246件
2位：くだものなどの農産物が豊富である	206件
3位：温泉が豊富である	99件
4位：人柄が良い・温かい市民性	40件
5位：公共施設が充実している	31件

【全体（単純集計）】

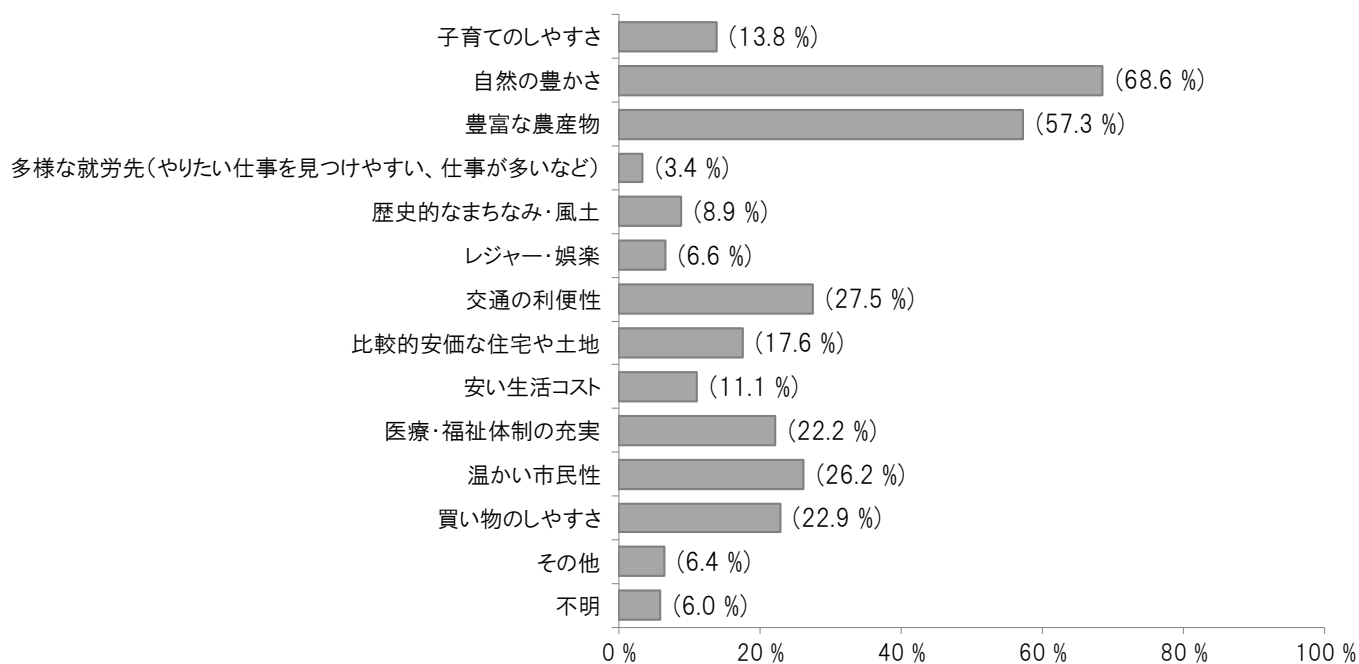
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
子育てのしやすさ	194	13.7
自然の豊かさ	997	70.2
豊富な農産物	911	64.2
多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすい、仕事が多いなど）	43	3.0
歴史的なまちなみ・風土	117	8.2
レジャー・娯楽	72	5.1
交通の利便性	377	26.5
比較的安価な住宅や土地	242	17.0
安い生活コスト	152	10.7
医療・福祉体制の充実	292	20.6
温かい市民性	400	28.2
買い物のしやすさ	336	23.7
その他	86	6.1
不明	72	5.1



【魅力×性別 クロス集計】

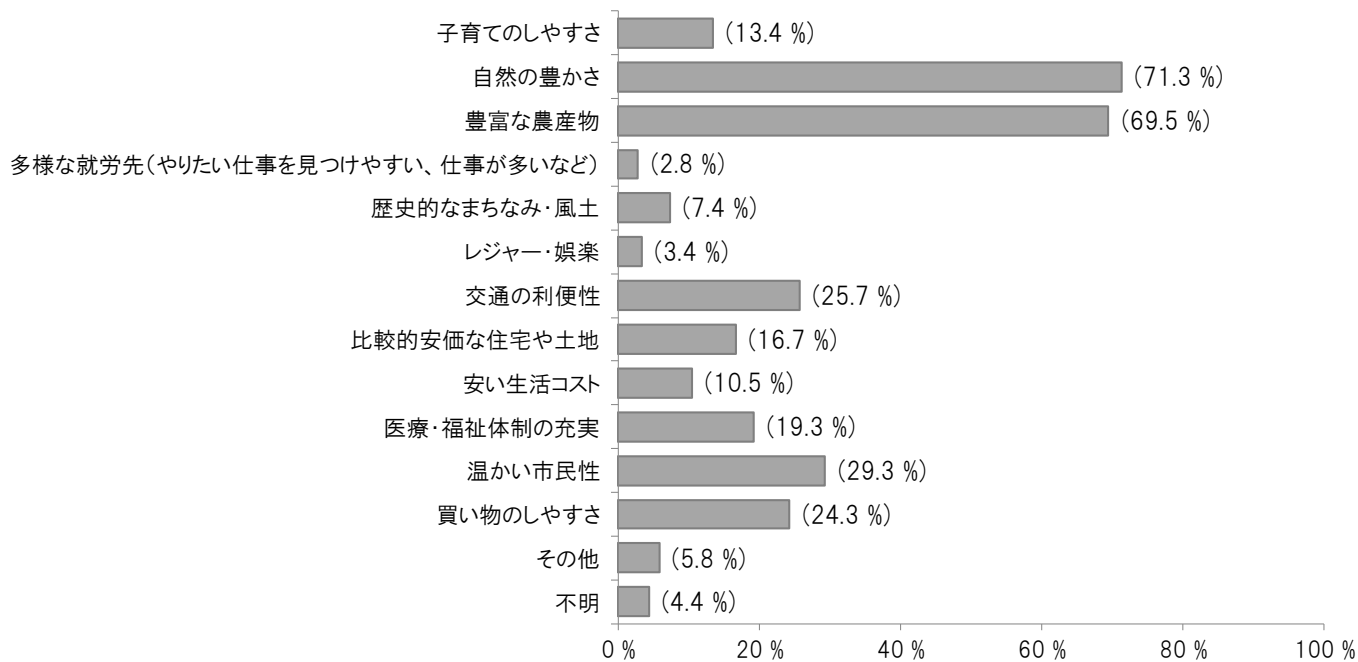
		魅						
		合計	子育てのしやすさ	自然の豊かさ	豊富な農産物	多様な就労先（やりたい仕事を見つけやすい、仕事が多いなど）	歴史的なまちなみ・風土	レジャー・娯楽
性別	全体	1,420	194	<b>997</b>	<b>911</b>	43	117	72
		100.0%	13.7%	<b>70.2%</b>	<b>64.2%</b>	3.0%	8.2%	5.1%
	男性	621	86	<b>426</b>	<b>356</b>	21	55	41
		100.0%	13.8%	<b>68.6%</b>	<b>57.3%</b>	3.4%	8.9%	6.6%
	女性	774	104	<b>552</b>	<b>538</b>	22	57	26
		100.0%	13.4%	<b>71.3%</b>	<b>69.5%</b>	2.8%	7.4%	3.4%

■男性



力							
交通の 利便性	比較的安価 な住宅や 土地	安い生活 コスト	医療・福祉 体制の充実	温かい 市民性	買い物の しやすさ	その他	不明
<b>377</b>	242	152	292	<b>400</b>	<b>336</b>	86	72
<b>26.5%</b>	17.0%	10.7%	20.6%	<b>28.2%</b>	<b>23.7%</b>	6.1%	5.1%
<b>171</b>	109	69	138	<b>163</b>	<b>142</b>	40	37
<b>27.5%</b>	17.6%	11.1%	22.2%	<b>26.2%</b>	<b>22.9%</b>	6.4%	6.0%
<b>199</b>	129	81	149	<b>227</b>	<b>188</b>	45	34
<b>25.7%</b>	16.7%	10.5%	19.3%	<b>29.3%</b>	<b>24.3%</b>	5.8%	4.4%

■女性



【魅力×年齢 クロス集計】

		魅						
		合計	子育ての しやすさ	自然の 豊かさ	豊富な 農産物	多様な就労 先（やりたい 仕事を見つけ やすい、仕事 が多いなど）	歴史的な まちなみ・ 風土	レジャー・ 娯楽
年 齢	全体	1,420	194	<b>997</b>	<b>911</b>	43	117	72
		100.0%	13.7%	<b>70.2%</b>	<b>64.2%</b>	3.0%	8.2%	5.1%
	20歳未満	50	0	<b>29</b>	<b>27</b>	0	4	3
		100.0%	0.0%	<b>58.0%</b>	<b>54.0%</b>	0.0%	8.0%	6.0%
	20～24歳	37	1	<b>27</b>	<b>22</b>	0	<b>4</b>	3
		100.0%	2.7%	<b>73.0%</b>	<b>59.5%</b>	0.0%	<b>10.8%</b>	8.1%
	25～29歳	52	5	<b>35</b>	<b>30</b>	6	3	4
		100.0%	9.6%	<b>67.3%</b>	<b>57.7%</b>	11.5%	5.8%	7.7%
	30～34歳	71	10	<b>42</b>	<b>34</b>	4	7	4
		100.0%	14.1%	<b>59.2%</b>	<b>47.9%</b>	5.6%	9.9%	5.6%
	35～39歳	74	11	<b>43</b>	<b>41</b>	2	3	6
		100.0%	14.9%	<b>58.1%</b>	<b>55.4%</b>	2.7%	4.1%	8.1%
	40～44歳	92	16	<b>60</b>	<b>47</b>	2	5	2
		100.0%	17.4%	<b>65.2%</b>	<b>51.1%</b>	2.2%	5.4%	2.2%
	45～49歳	120	23	<b>82</b>	<b>67</b>	1	5	3
		100.0%	19.2%	<b>68.3%</b>	<b>55.8%</b>	0.8%	4.2%	2.5%
50～54歳	116	<b>20</b>	<b>76</b>	<b>76</b>	5	9	4	
	100.0%	<b>17.2%</b>	<b>65.5%</b>	<b>65.5%</b>	4.3%	7.8%	3.4%	
55～59歳	112	15	<b>77</b>	<b>68</b>	5	8	9	
	100.0%	13.4%	<b>68.8%</b>	<b>60.7%</b>	4.5%	7.1%	8.0%	
60～64歳	134	10	<b>101</b>	<b>90</b>	3	6	9	
	100.0%	7.5%	<b>75.4%</b>	<b>67.2%</b>	2.2%	4.5%	6.7%	
65～69歳	174	26	<b>137</b>	<b>134</b>	8	19	4	
	100.0%	14.9%	<b>78.7%</b>	<b>77.0%</b>	4.6%	10.9%	2.3%	
70～74歳	136	19	<b>109</b>	<b>107</b>	3	19	9	
	100.0%	14.0%	<b>80.1%</b>	<b>78.7%</b>	2.2%	14.0%	6.6%	
75歳以上	235	37	<b>167</b>	<b>156</b>	4	23	8	
	100.0%	15.7%	<b>71.1%</b>	<b>66.4%</b>	1.7%	9.8%	3.4%	



力							
交通の 利便性	比較的安価 な住宅や 土地	安い生活 コスト	医療・福祉 体制の充実	温かい 市民性	買い物の しやすさ	その他	不明
<b>377</b>	242	152	292	<b>400</b>	<b>336</b>	86	72
<b>26.5%</b>	17.0%	10.7%	20.6%	<b>28.2%</b>	<b>23.7%</b>	6.1%	5.1%
5	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	4	2
10.0%	<b>16.0%</b>	<b>14.0%</b>	<b>14.0%</b>	<b>22.0%</b>	<b>14.0%</b>	8.0%	4.0%
<b>6</b>	<b>4</b>	3	3	<b>10</b>	<b>4</b>	3	0
<b>16.2%</b>	<b>10.8%</b>	8.1%	8.1%	<b>27.0%</b>	<b>10.8%</b>	8.1%	0.0%
<b>18</b>	10	9	<b>12</b>	6	<b>15</b>	4	0
<b>34.6%</b>	19.2%	17.3%	<b>23.1%</b>	11.5%	<b>28.8%</b>	7.7%	0.0%
<b>17</b>	13	11	14	<b>16</b>	<b>24</b>	8	3
<b>23.9%</b>	18.3%	15.5%	19.7%	<b>22.5%</b>	<b>33.8%</b>	11.3%	4.2%
<b>20</b>	10	4	<b>14</b>	<b>19</b>	10	8	6
<b>27.0%</b>	13.5%	5.4%	<b>18.9%</b>	<b>25.7%</b>	13.5%	10.8%	8.1%
<b>22</b>	14	10	14	<b>29</b>	<b>17</b>	6	3
<b>23.9%</b>	15.2%	10.9%	15.2%	<b>31.5%</b>	<b>18.5%</b>	6.5%	3.3%
<b>26</b>	15	8	<b>25</b>	<b>32</b>	23	8	4
<b>21.7%</b>	12.5%	6.7%	<b>20.8%</b>	<b>26.7%</b>	19.2%	6.7%	3.3%
19	<b>20</b>	14	16	<b>29</b>	18	5	3
16.4%	<b>17.2%</b>	12.1%	13.8%	<b>25.0%</b>	15.5%	4.3%	2.6%
<b>27</b>	19	15	22	<b>40</b>	<b>25</b>	4	6
<b>24.1%</b>	17.0%	13.4%	19.6%	<b>35.7%</b>	<b>22.3%</b>	3.6%	5.4%
<b>34</b>	18	12	18	<b>35</b>	<b>42</b>	13	4
<b>25.4%</b>	13.4%	9.0%	13.4%	<b>26.1%</b>	<b>31.3%</b>	9.7%	3.0%
<b>62</b>	37	21	34	<b>54</b>	<b>42</b>	8	10
<b>35.6%</b>	21.3%	12.1%	19.5%	<b>31.0%</b>	<b>24.1%</b>	4.6%	5.7%
<b>43</b>	26	16	36	<b>47</b>	<b>45</b>	6	5
<b>31.6%</b>	19.1%	11.8%	26.5%	<b>34.6%</b>	<b>33.1%</b>	4.4%	3.7%
<b>74</b>	46	21	<b>73</b>	<b>69</b>	59	9	25
<b>31.5%</b>	19.6%	8.9%	<b>31.1%</b>	<b>29.4%</b>	25.1%	3.8%	10.6%

【魅力×居住地区 クロス集計】

		魅						
		合計	子育ての しやすさ	自然の 豊かさ	豊富な 農産物	多様な就労 先(やりたい 仕事を見つ けやすい、 仕事が多い など)	歴史的な まちなみ・ 風土	レジャー・ 娯楽
居住地区	全体	1,420 100.0%	194 13.7%	<b>997</b> <b>70.2%</b>	<b>911</b> <b>64.2%</b>	43 3.0%	117 8.2%	72 5.1%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	30 16.5%	<b>118</b> <b>64.8%</b>	<b>106</b> <b>58.2%</b>	7 3.8%	15 8.2%	5 2.7%
	渡利地区	77 100.0%	12 15.6%	<b>60</b> <b>77.9%</b>	<b>55</b> <b>71.4%</b>	2 2.6%	6 7.8%	5 6.5%
	杉妻地区	57 100.0%	5 8.8%	<b>36</b> <b>63.2%</b>	<b>28</b> <b>49.1%</b>	0 0.0%	1 1.8%	7 12.3%
	蓬萊地区	57 100.0%	7 12.3%	<b>36</b> <b>63.2%</b>	<b>36</b> <b>63.2%</b>	3 5.3%	5 8.8%	1 1.8%
	清水地区	184 100.0%	20 10.9%	<b>129</b> <b>70.1%</b>	<b>122</b> <b>66.3%</b>	3 1.6%	14 7.6%	7 3.8%
	東部地区	56 100.0%	10 17.9%	<b>37</b> <b>66.1%</b>	<b>36</b> <b>64.3%</b>	2 3.6%	6 10.7%	5 8.9%
	大波地区	6 100.0%	1 16.7%	<b>5</b> <b>83.3%</b>	<b>5</b> <b>83.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	21 13.9%	<b>102</b> <b>67.5%</b>	<b>102</b> <b>67.5%</b>	2 1.3%	10 6.6%	4 2.6%
	吉井田 地区	73 100.0%	7 9.6%	<b>55</b> <b>75.3%</b>	<b>52</b> <b>71.2%</b>	5 6.8%	8 11.0%	9 12.3%
	西地区	37 100.0%	<b>9</b> <b>24.3%</b>	<b>31</b> <b>83.8%</b>	<b>24</b> <b>64.9%</b>	2 5.4%	1 2.7%	1 2.7%
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	0 0.0%	<b>7</b> <b>77.8%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	0 0.0%	0 0.0%	<b>1</b> <b>11.1%</b>
	信陵地区	82 100.0%	11 13.4%	<b>62</b> <b>75.6%</b>	<b>51</b> <b>62.2%</b>	2 2.4%	10 12.2%	4 4.9%
	立子山 地区	7 100.0%	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>4</b> <b>57.1%</b>	<b>3</b> <b>42.9%</b>	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	飯坂地区	103 100.0%	10 9.7%	<b>73</b> <b>70.9%</b>	<b>73</b> <b>70.9%</b>	3 2.9%	12 11.7%	7 6.8%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>11.1%</b>
	松川地区	58 100.0%	6 10.3%	<b>40</b> <b>69.0%</b>	<b>40</b> <b>69.0%</b>	2 3.4%	6 10.3%	4 6.9%
	信夫地区	116 100.0%	19 16.4%	<b>81</b> <b>69.8%</b>	<b>66</b> <b>56.9%</b>	5 4.3%	6 5.2%	4 3.4%
	吾妻地区	115 100.0%	19 16.5%	<b>90</b> <b>78.3%</b>	<b>80</b> <b>69.6%</b>	2 1.7%	13 11.3%	2 1.7%
	飯野地区	23 100.0%	<b>4</b> <b>17.4%</b>	<b>14</b> <b>60.9%</b>	<b>13</b> <b>56.5%</b>	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%

力							
交通の 利便性	比較的安価 な住宅や 土地	安い生活 コスト	医療・福祉 体制の充実	温かい 市民性	買い物の しやすさ	その他	不明
377	242	152	292	400	336	86	72
26.5%	17.0%	10.7%	20.6%	28.2%	23.7%	6.1%	5.1%
62	21	15	45	52	41	11	10
34.1%	11.5%	8.2%	24.7%	28.6%	22.5%	6.0%	5.5%
25	18	9	16	15	17	5	4
32.5%	23.4%	11.7%	20.8%	19.5%	22.1%	6.5%	5.2%
19	10	4	16	14	20	5	1
33.3%	17.5%	7.0%	28.1%	24.6%	35.1%	8.8%	1.8%
12	10	6	13	14	10	4	5
21.1%	17.5%	10.5%	22.8%	24.6%	17.5%	7.0%	8.8%
58	31	19	40	49	53	12	9
31.5%	16.8%	10.3%	21.7%	26.6%	28.8%	6.5%	4.9%
13	8	6	12	20	13	2	3
23.2%	14.3%	10.7%	21.4%	35.7%	23.2%	3.6%	5.4%
1	3	2	2	1	0	0	0
16.7%	50.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
49	32	14	27	44	46	6	5
32.5%	21.2%	9.3%	17.9%	29.1%	30.5%	4.0%	3.3%
24	13	8	14	27	23	5	2
32.9%	17.8%	11.0%	19.2%	37.0%	31.5%	6.8%	2.7%
6	13	8	9	15	6	1	0
16.2%	35.1%	21.6%	24.3%	40.5%	16.2%	2.7%	0.0%
0	0	1	1	3	3	0	0
0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
20	13	15	17	22	22	4	5
24.4%	15.9%	18.3%	20.7%	26.8%	26.8%	4.9%	6.1%
0	2	0	1	2	0	1	1
0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%
29	14	10	20	25	15	2	8
28.2%	13.6%	9.7%	19.4%	24.3%	14.6%	1.9%	7.8%
0	0	1	0	4	0	1	2
0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	44.4%	0.0%	11.1%	22.2%
11	8	6	9	17	8	7	3
19.0%	13.8%	10.3%	15.5%	29.3%	13.8%	12.1%	5.2%
21	21	11	24	33	29	8	5
18.1%	18.1%	9.5%	20.7%	28.4%	25.0%	6.9%	4.3%
20	18	14	19	33	24	7	5
17.4%	15.7%	12.2%	16.5%	28.7%	20.9%	6.1%	4.3%
2	6	2	2	7	1	4	2
8.7%	26.1%	8.7%	8.7%	30.4%	4.3%	17.4%	8.7%

【魅力×居住年数 クロス集計】

		魅						
		合計	子育ての しやすさ	自然の 豊かさ	豊富な 農産物	多様な就労 先（やりたい 仕事を見つけ やすい、 仕事が多い など）	歴史的な まちなみ・ 風土	レジャー・ 娯楽
居 住 年 数	全体	1,420	194	<b>997</b>	<b>911</b>	43	117	72
		100.0%	13.7%	<b>70.2%</b>	<b>64.2%</b>	3.0%	8.2%	5.1%
	1年未満	10	0	<b>7</b>	<b>5</b>	1	0	1
		100.0%	0.0%	<b>70.0%</b>	<b>50.0%</b>	10.0%	0.0%	10.0%
	1～2年	25	1	<b>14</b>	<b>15</b>	2	2	2
		100.0%	4.0%	<b>56.0%</b>	<b>60.0%</b>	8.0%	8.0%	8.0%
	3～5年	34	1	<b>19</b>	<b>15</b>	2	3	<b>6</b>
		100.0%	2.9%	<b>55.9%</b>	<b>44.1%</b>	5.9%	8.8%	<b>17.6%</b>
	6～9年	42	5	<b>23</b>	<b>26</b>	3	0	3
		100.0%	11.9%	<b>54.8%</b>	<b>61.9%</b>	7.1%	0.0%	7.1%
	10～19年	182	18	<b>103</b>	<b>90</b>	6	15	6
		100.0%	9.9%	<b>56.6%</b>	<b>49.5%</b>	3.3%	8.2%	3.3%
	20～29年	198	30	<b>136</b>	<b>122</b>	10	9	9
100.0%		15.2%	<b>68.7%</b>	<b>61.6%</b>	5.1%	4.5%	4.5%	
30～39年	188	29	<b>138</b>	<b>118</b>	4	14	6	
	100.0%	15.4%	<b>73.4%</b>	<b>62.8%</b>	2.1%	7.4%	3.2%	
40～49年	214	37	<b>154</b>	<b>141</b>	5	17	8	
	100.0%	17.3%	<b>72.0%</b>	<b>65.9%</b>	2.3%	7.9%	3.7%	
50～59年	175	20	<b>140</b>	<b>121</b>	4	23	15	
	100.0%	11.4%	<b>80.0%</b>	<b>69.1%</b>	2.3%	13.1%	8.6%	
60年以上	340	52	<b>260</b>	<b>254</b>	6	34	16	
	100.0%	15.3%	<b>76.5%</b>	<b>74.7%</b>	1.8%	10.0%	4.7%	

力							
交通の 利便性	比較的安価 な住宅や 土地	安い生活 コスト	医療・福祉 体制の充実	温かい 市民性	買い物の しやすさ	その他	不明
<b>377</b>	242	152	292	<b>400</b>	<b>336</b>	86	72
<b>26.5%</b>	17.0%	10.7%	20.6%	<b>28.2%</b>	<b>23.7%</b>	6.1%	5.1%
1	<b>2</b>	<b>2</b>	0	0	<b>3</b>	0	0
10.0%	<b>20.0%</b>	<b>20.0%</b>	0.0%	0.0%	<b>30.0%</b>	0.0%	0.0%
<b>10</b>	<b>4</b>	2	2	<b>4</b>	<b>9</b>	1	0
<b>40.0%</b>	<b>16.0%</b>	8.0%	8.0%	<b>16.0%</b>	<b>36.0%</b>	4.0%	0.0%
<b>12</b>	2	1	3	5	<b>7</b>	3	2
<b>35.3%</b>	5.9%	2.9%	8.8%	14.7%	<b>20.6%</b>	8.8%	5.9%
<b>16</b>	3	4	<b>11</b>	10	<b>12</b>	3	3
<b>38.1%</b>	7.1%	9.5%	<b>26.2%</b>	23.8%	<b>28.6%</b>	7.1%	7.1%
<b>40</b>	25	22	30	<b>35</b>	<b>33</b>	11	8
<b>22.0%</b>	13.7%	12.1%	16.5%	<b>19.2%</b>	<b>18.1%</b>	6.0%	4.4%
<b>48</b>	40	23	40	<b>58</b>	<b>46</b>	20	6
<b>24.2%</b>	20.2%	11.6%	20.2%	<b>29.3%</b>	<b>23.2%</b>	10.1%	3.0%
<b>46</b>	31	20	37	<b>50</b>	<b>43</b>	15	8
<b>24.5%</b>	16.5%	10.6%	19.7%	<b>26.6%</b>	<b>22.9%</b>	8.0%	4.3%
<b>72</b>	41	22	58	<b>62</b>	<b>60</b>	12	8
<b>33.6%</b>	19.2%	10.3%	27.1%	<b>29.0%</b>	<b>28.0%</b>	5.6%	3.7%
<b>41</b>	33	19	36	<b>63</b>	<b>38</b>	3	10
<b>23.4%</b>	18.9%	10.9%	20.6%	<b>36.0%</b>	<b>21.7%</b>	1.7%	5.7%
<b>89</b>	61	37	74	<b>112</b>	<b>84</b>	18	19
<b>26.2%</b>	17.9%	10.9%	21.8%	<b>32.9%</b>	<b>24.7%</b>	5.3%	5.6%

## 5. まちづくり

### 5-1 東日本大震災からの復興や放射線に関する意識について

#### 5-1-1 放射線による健康不安

問. 東日本大震災（原発事故）から7年が経過しました。

あなたは、福島市で暮らしていて、放射線による健康不安はありますか。

##### 【全体（単純集計）】

「あまり不安ではない（33.3%）」が最も割合が高く、次いで「不安ではない（31.1%）」が続いています。

##### 【性別】

性別では、「男性」は「不安ではない（38.3%）」が最も割合が高く、次いで「あまり不安ではない（30.9%）」、「やや不安である（21.1%）」が続いています。「女性」は「あまり不安ではない（35.1%）」が最も割合が高く、次いで「やや不安である（28.7%）」、「不安ではない（25.5%）」が続いています。

##### 【年齢別】

年齢別では、「不安ではない」は「20歳未満（46.0%）」、「20～24歳（51.4%）」、「30～34歳（39.4%）」、「40～44歳（39.1%）」、「50～54歳（31.0%）」、「60～64歳（34.3%）」で最も高い割合を示しており、他の年代では「あまり不安ではない」が最も高い割合を示しています。

一方で、「やや不安である」については、「35～39歳（33.8%）」、「70～74歳（33.1%）」が他の年代と比べて比較的高い割合を示しています。

##### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で「不安ではない」、「あまり不安ではない」が最も高い割合を示しています。一方で、「やや不安である」については、「渡利地区（35.1%）」、「東部地区（32.1%）」、「大波地区（50.0%）」、「吾妻地区（32.2%）」が最も高い割合を示しています。

##### 【結婚や子どもの有無別】

結婚の有無別では、「未婚」は「不安ではない（42.0%）」が最も割合が高く、次いで「あまり不安ではない（30.7%）」が続いています。「既婚（事実婚を含む）」は「あまり不安ではない（34.0%）」が最も割合が高く、次いで「不安ではない（29.0%）」が続いています。「結婚したが離別・死別」は「あまり不安ではない（36.6%）」が最も割合が高く、次いで「不安ではない（28.6%）」が続いています。

子どもの有無別では、「いる」は「あまり不安ではない（33.2%）」が最も割合が高く、次いで「やや不安である（28.2%）」が続いています。「いない」は「不安ではない（39.2%）」が最も割合が高く、次いで「あまり不安ではない（34.3%）」が続いています。

## 【まとめ】

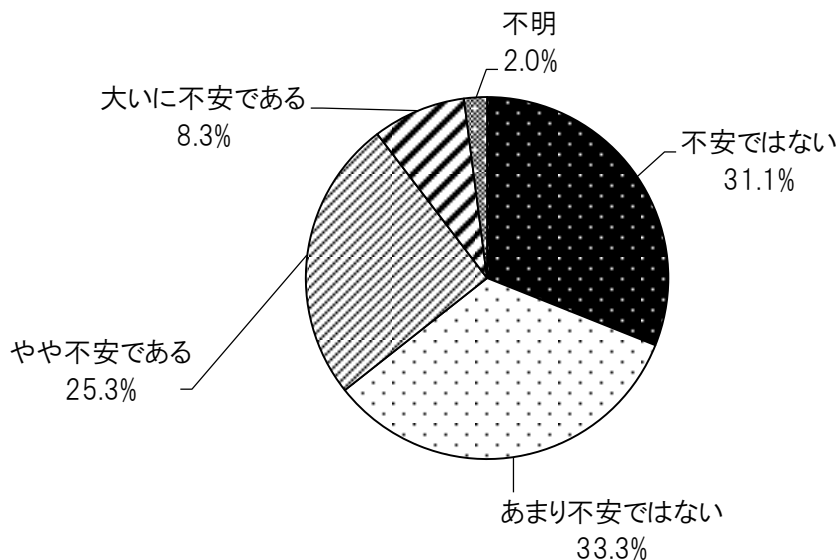
放射線による健康不安については、性別や居住地区別による特質した違いは見られませんが、全体を通して「不安ではない（31.1%）」、「あまり不安ではない（33.3%）」が高い割合であり、相対的に不安ではないと回答した方が過半数（64.4%）を超える割合を示しています。

一方で、「やや不安である（25.3%）」、「大いに不安である（8.3%）」についても一定割合の割合（33.6%）があり、少なからず不安を抱える方が存在します。特に結婚や子どもの有無別で「既婚（事実婚を含む）」や子どもが「いる」と回答した方が比較的高い割合を示す傾向にあります。

また、年齢別に見ると、「30～34歳」以下の年齢で相対的に不安ではない割合が高く、これより高い年齢で不安を抱える割合が高くなる傾向にあり、「3. 結婚や子育て」で尋ねた子どもがいる年代（35歳以上の年齢で子どもがいると回答した方が過半数以上）と相対的に不安を抱える年代の相関関係があると推察されます。

【全体（単純集計）】

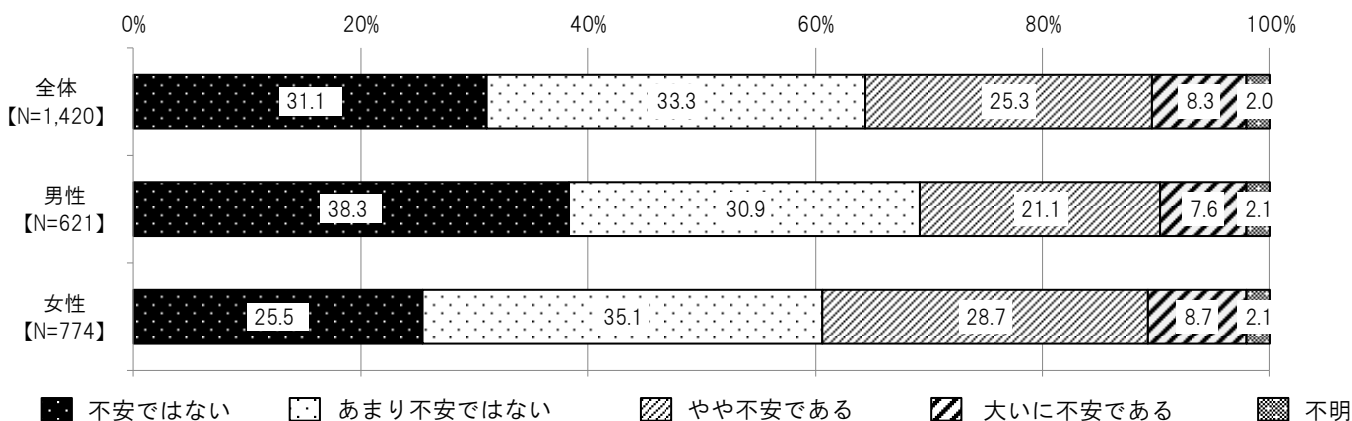
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
不安ではない	441	31.1
あまり不安ではない	473	33.3
やや不安である	359	25.3
大いに不安である	118	8.3
不明	29	2.0



【放射線による健康不安×性別 クロス集計】

1位 2位 3位

		放射線による健康不安					
		合計	不安ではない	あまり不安ではない	やや不安である	大いに不安である	不明
性別	全体	1,420	441	473	359	118	29
		100.0%	31.1%	33.3%	25.3%	8.3%	2.0%
	男性	621	238	192	131	47	13
		100.0%	38.3%	30.9%	21.1%	7.6%	2.1%
	女性	774	197	272	222	67	16
		100.0%	25.5%	35.1%	28.7%	8.7%	2.1%

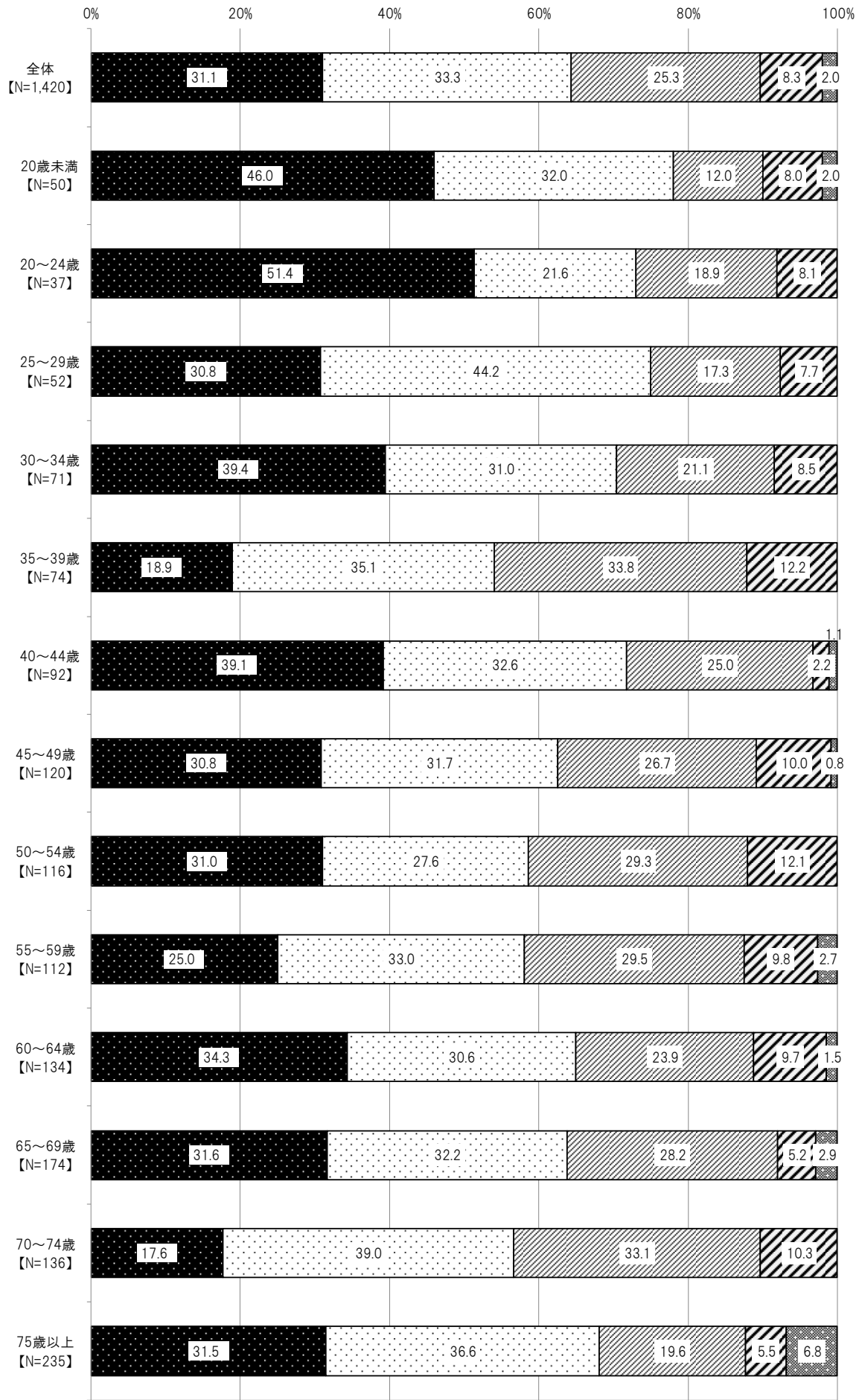




【放射線による健康不安×年齢 クロス集計】

**1位** **2位** **3位**

		放射線による健康不安					
		合計	不安ではない	あまり不安ではない	やや不安である	大いに不安である	不明
年齢	全体	1,420	<b>441</b>	<b>473</b>	<b>359</b>	118	29
		100.0%	<b>31.1%</b>	<b>33.3%</b>	<b>25.3%</b>	8.3%	2.0%
	20歳未満	50	<b>23</b>	<b>16</b>	<b>6</b>	4	1
		100.0%	<b>46.0%</b>	<b>32.0%</b>	<b>12.0%</b>	8.0%	2.0%
	20～24歳	37	<b>19</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	3	0
		100.0%	<b>51.4%</b>	<b>21.6%</b>	<b>18.9%</b>	8.1%	0.0%
	25～29歳	52	<b>16</b>	<b>23</b>	<b>9</b>	4	0
		100.0%	<b>30.8%</b>	<b>44.2%</b>	<b>17.3%</b>	7.7%	0.0%
	30～34歳	71	<b>28</b>	<b>22</b>	<b>15</b>	6	0
		100.0%	<b>39.4%</b>	<b>31.0%</b>	<b>21.1%</b>	8.5%	0.0%
	35～39歳	74	<b>14</b>	<b>26</b>	<b>25</b>	9	0
		100.0%	<b>18.9%</b>	<b>35.1%</b>	<b>33.8%</b>	12.2%	0.0%
	40～44歳	92	<b>36</b>	<b>30</b>	<b>23</b>	2	1
		100.0%	<b>39.1%</b>	<b>32.6%</b>	<b>25.0%</b>	2.2%	1.1%
45～49歳	120	<b>37</b>	<b>38</b>	<b>32</b>	12	1	
	100.0%	<b>30.8%</b>	<b>31.7%</b>	<b>26.7%</b>	10.0%	0.8%	
50～54歳	116	<b>36</b>	<b>32</b>	<b>34</b>	14	0	
	100.0%	<b>31.0%</b>	<b>27.6%</b>	<b>29.3%</b>	12.1%	0.0%	
55～59歳	112	<b>28</b>	<b>37</b>	<b>33</b>	11	3	
	100.0%	<b>25.0%</b>	<b>33.0%</b>	<b>29.5%</b>	9.8%	2.7%	
60～64歳	134	<b>46</b>	<b>41</b>	<b>32</b>	13	2	
	100.0%	<b>34.3%</b>	<b>30.6%</b>	<b>23.9%</b>	9.7%	1.5%	
65～69歳	174	<b>55</b>	<b>56</b>	<b>49</b>	9	5	
	100.0%	<b>31.6%</b>	<b>32.2%</b>	<b>28.2%</b>	5.2%	2.9%	
70～74歳	136	<b>24</b>	<b>53</b>	<b>45</b>	14	0	
	100.0%	<b>17.6%</b>	<b>39.0%</b>	<b>33.1%</b>	10.3%	0.0%	
75歳以上	235	<b>74</b>	<b>86</b>	<b>46</b>	13	16	
	100.0%	<b>31.5%</b>	<b>36.6%</b>	<b>19.6%</b>	5.5%	6.8%	



不安ではない
  あまり不安ではない
  やや不安である
  大いに不安である
  不明

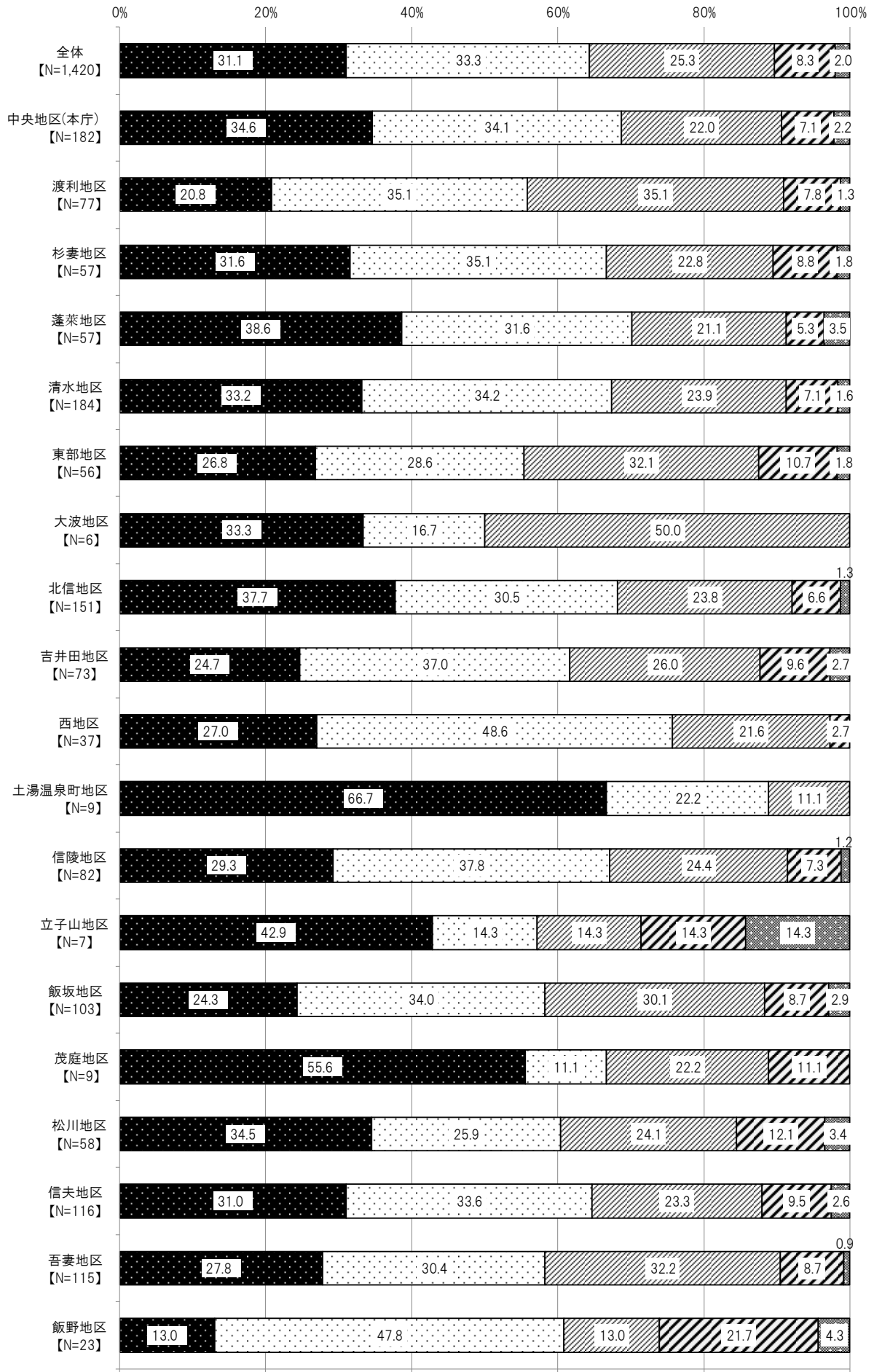
【放射線による健康不安×居住地区 クロス集計】

1位

2位

3位

		放射線による健康不安					
		合計	不安ではない	あまり不安ではない	やや不安である	大いに不安である	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>441</b> <b>31.1%</b>	<b>473</b> <b>33.3%</b>	<b>359</b> <b>25.3%</b>	118 8.3%	29 2.0%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>63</b> <b>34.6%</b>	<b>62</b> <b>34.1%</b>	<b>40</b> <b>22.0%</b>	13 7.1%	4 2.2%
	渡利地区	77 100.0%	<b>16</b> <b>20.8%</b>	<b>27</b> <b>35.1%</b>	<b>27</b> <b>35.1%</b>	6 7.8%	1 1.3%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>18</b> <b>31.6%</b>	<b>20</b> <b>35.1%</b>	<b>13</b> <b>22.8%</b>	5 8.8%	1 1.8%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>22</b> <b>38.6%</b>	<b>18</b> <b>31.6%</b>	<b>12</b> <b>21.1%</b>	3 5.3%	2 3.5%
	清水地区	184 100.0%	<b>61</b> <b>33.2%</b>	<b>63</b> <b>34.2%</b>	<b>44</b> <b>23.9%</b>	13 7.1%	3 1.6%
	東部地区	56 100.0%	<b>15</b> <b>26.8%</b>	<b>16</b> <b>28.6%</b>	<b>18</b> <b>32.1%</b>	6 10.7%	1 1.8%
	大波地区	6 100.0%	<b>2</b> <b>33.3%</b>	<b>1</b> <b>16.7%</b>	<b>3</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	<b>57</b> <b>37.7%</b>	<b>46</b> <b>30.5%</b>	<b>36</b> <b>23.8%</b>	10 6.6%	2 1.3%
	吉井田地区	73 100.0%	<b>18</b> <b>24.7%</b>	<b>27</b> <b>37.0%</b>	<b>19</b> <b>26.0%</b>	7 9.6%	2 2.7%
	西地区	37 100.0%	<b>10</b> <b>27.0%</b>	<b>18</b> <b>48.6%</b>	<b>8</b> <b>21.6%</b>	1 2.7%	0 0.0%
	土湯温泉町地区	9 100.0%	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>24</b> <b>29.3%</b>	<b>31</b> <b>37.8%</b>	<b>20</b> <b>24.4%</b>	6 7.3%	1 1.2%
	立子山地区	7 100.0%	<b>3</b> <b>42.9%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	1 14.3%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>25</b> <b>24.3%</b>	<b>35</b> <b>34.0%</b>	<b>31</b> <b>30.1%</b>	9 8.7%	3 2.9%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>5</b> <b>55.6%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%
	松川地区	58 100.0%	<b>20</b> <b>34.5%</b>	<b>15</b> <b>25.9%</b>	<b>14</b> <b>24.1%</b>	7 12.1%	2 3.4%
	信夫地区	116 100.0%	<b>36</b> <b>31.0%</b>	<b>39</b> <b>33.6%</b>	<b>27</b> <b>23.3%</b>	11 9.5%	3 2.6%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>32</b> <b>27.8%</b>	<b>35</b> <b>30.4%</b>	<b>37</b> <b>32.2%</b>	10 8.7%	1 0.9%
	飯野地区	23 100.0%	<b>3</b> <b>13.0%</b>	<b>11</b> <b>47.8%</b>	<b>3</b> <b>13.0%</b>	<b>5</b> <b>21.7%</b>	1 4.3%

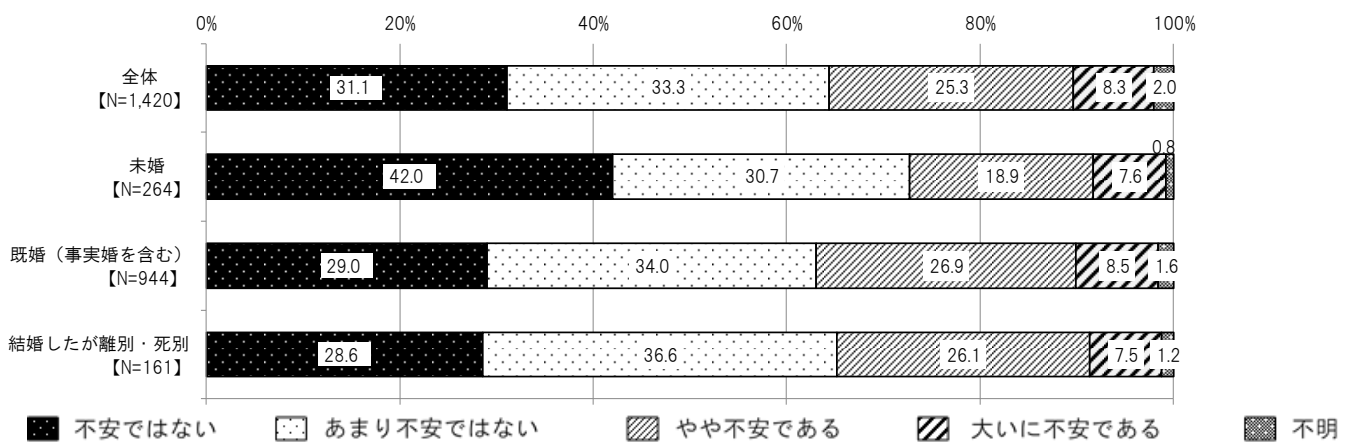


不安ではない
  あまり不安ではない
  やや不安である
  大いに不安である
  不明

【放射線による健康不安×結婚の有無 クロス集計】

1位 2位 3位

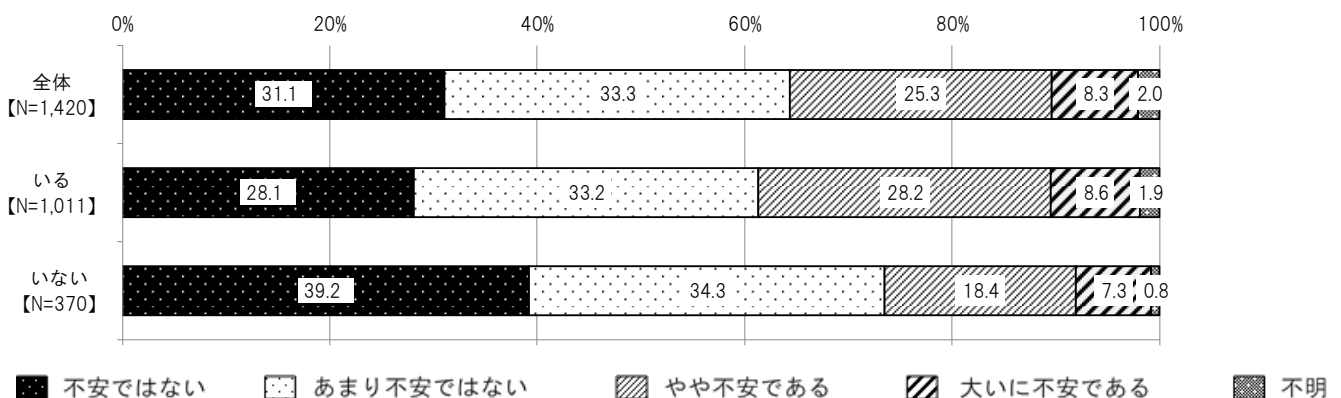
		放射線による健康不安					
		合計	不安ではない	あまり不安ではない	やや不安である	大いに不安である	不明
結婚の有無	全体	1,420	441	473	359	118	29
		100.0%	31.1%	33.3%	25.3%	8.3%	2.0%
	未婚	264	111	81	50	20	2
		100.0%	42.0%	30.7%	18.9%	7.6%	0.8%
	既婚 (事実婚を含む)	944	274	321	254	80	15
		100.0%	29.0%	34.0%	26.9%	8.5%	1.6%
	結婚したが 離別・死別	161	46	59	42	12	2
		100.0%	28.6%	36.6%	26.1%	7.5%	1.2%



【放射線による健康不安×子どもの有無 クロス集計】

1位 2位 3位

		放射線による健康不安					
		合計	不安ではない	あまり不安ではない	やや不安である	大いに不安である	不明
子どもの有無	全体	1,420	441	473	359	118	29
		100.0%	31.1%	33.3%	25.3%	8.3%	2.0%
	いる	1,011	284	336	285	87	19
		100.0%	28.1%	33.2%	28.2%	8.6%	1.9%
	いない	370	145	127	68	27	3
		100.0%	39.2%	34.3%	18.4%	7.3%	0.8%



## 5-1-2 放射線による健康不安の変化

問. あなたの放射線による健康不安は、この7年で変化はありましたか。

### 【全体（単純集計）】

「かわらない（54.7%）」が最も割合が高く、次いで「小さくなった（39.2%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様に「かわらない」が最も割合が高く、次いで「小さくなった」が続いています。

一方で、「女性」の「小さくなった（43.3%）」の割合は「男性」の「小さくなった（34.0%）」の割合を10ポイント程度上回っています。

### 【年齢別】

年齢別では、各年代共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で「かわらない」が最も高い割合を示しています。

一方で、「小さくなった」については、「西地区（54.1%）」、「立子山地区（57.1%）」が最も高い割合を示しています。

### 【結婚や子どもの有無別】

結婚や子どもの有無別では、各状況共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【放射線による健康不安別】

放射線による健康不安別では、全体の傾向と同様に「かわらない」が最も高い割合を示しています。

一方で、「大きくなった」については、「大いに不安がある（32.2%）」で他の状況と比べて比較的高い割合を示しています。

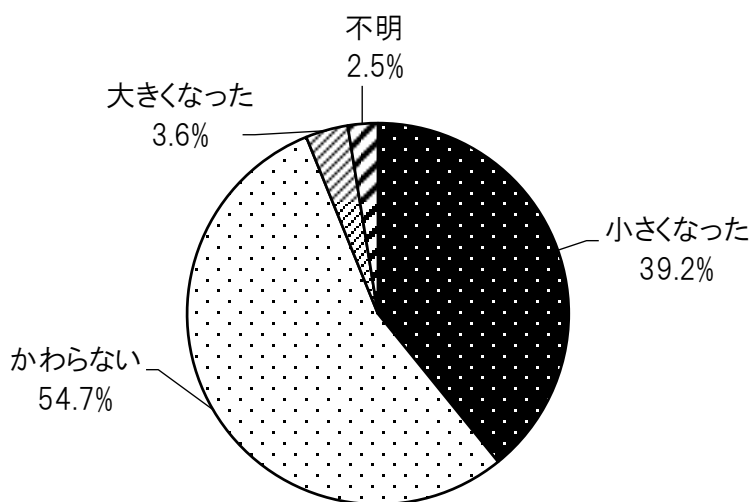
### 【まとめ】

放射線による健康不安の変化については、年齢別や居住地区別などによる特質した違いは見られませんが、放射線による健康不安別で見ると、「不安ではない」、「あまり不安ではない」、「やや不安である」と回答した方で健康不安が「小さくなった」、「かわらない」と回答した方が概ね100%の割合を示しています。

一方で、「大いに不安である」と回答した方については、健康不安が「かわらない（58.5%）」、「大きくなった（32.2%）」と回答した方が90.7%の割合を示しており、性別や結婚の有無などの個人差はあるものの、対象者の状況に合わせた不安解消や心のケアなどの放射線対策に関する施策の方向性や今後の展開を検討する必要があると推察されます。

【全体（単純集計）】

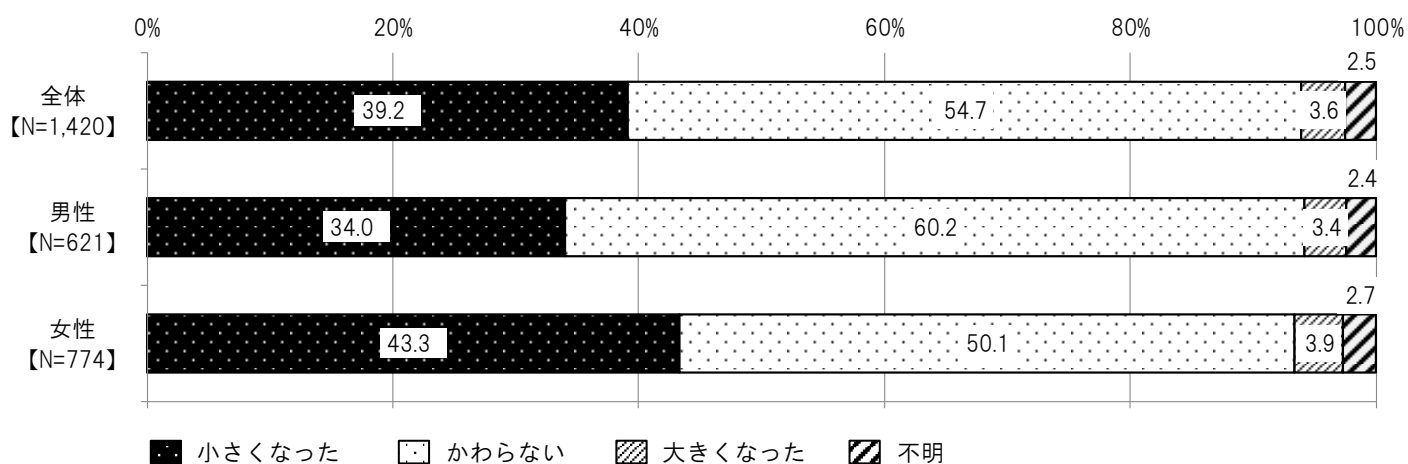
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
小さくなった	556	39.2
かわらない	777	54.7
大きくなった	51	3.6
不明	36	2.5



【放射線による健康不安の変化×性別 クロス集計】

1位 2位 3位

		放射線による健康不安の変化				
		合計	小さくなった	かわらない	大きくなった	不明
性別	全体	1,420	556	777	51	36
		100.0%	39.2%	54.7%	3.6%	2.5%
	男性	621	211	374	21	15
		100.0%	34.0%	60.2%	3.4%	2.4%
	女性	774	335	388	30	21
		100.0%	43.3%	50.1%	3.9%	2.7%



## 【放射線による健康不安の変化×年齢 クロス集計】

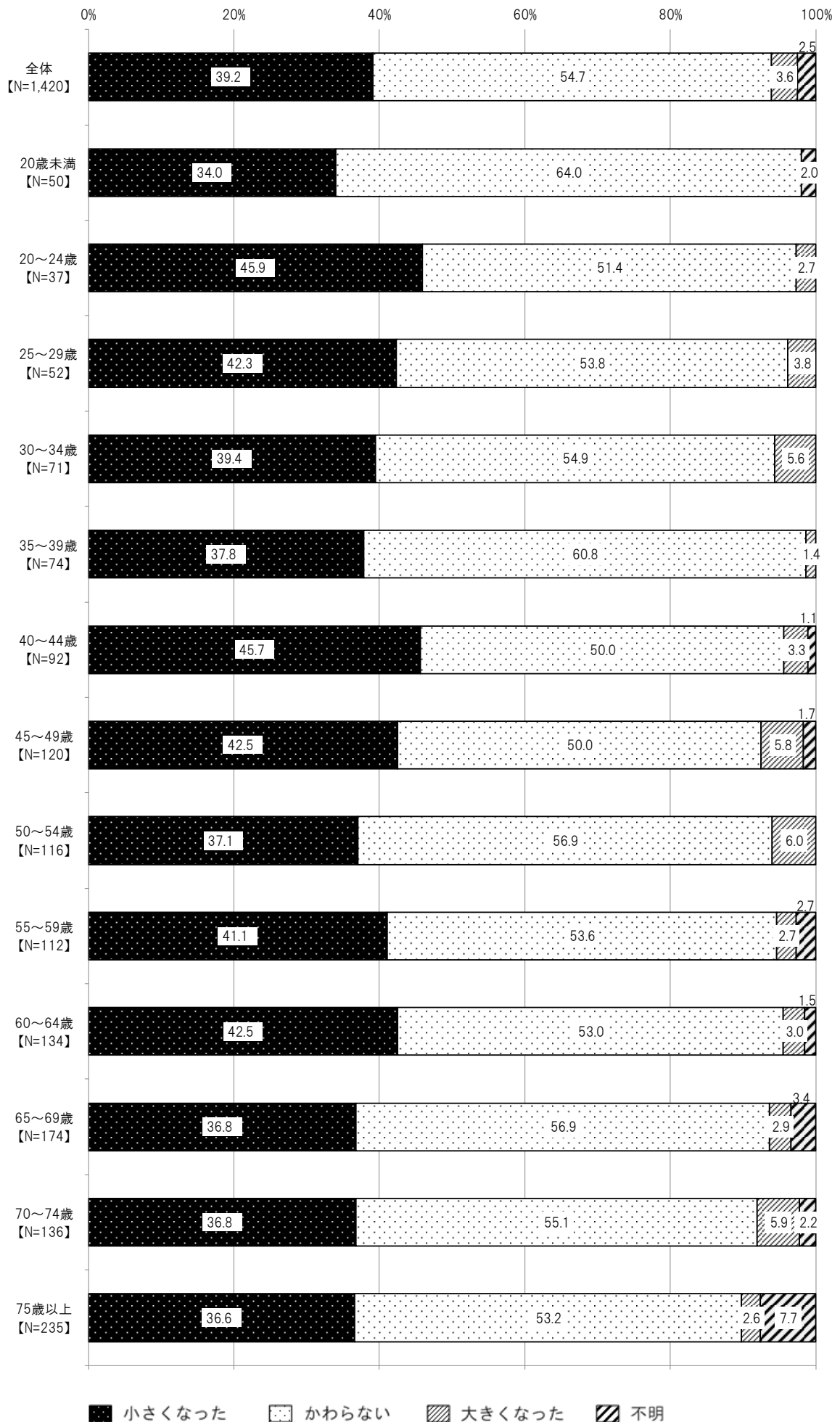
1位

2位

3位

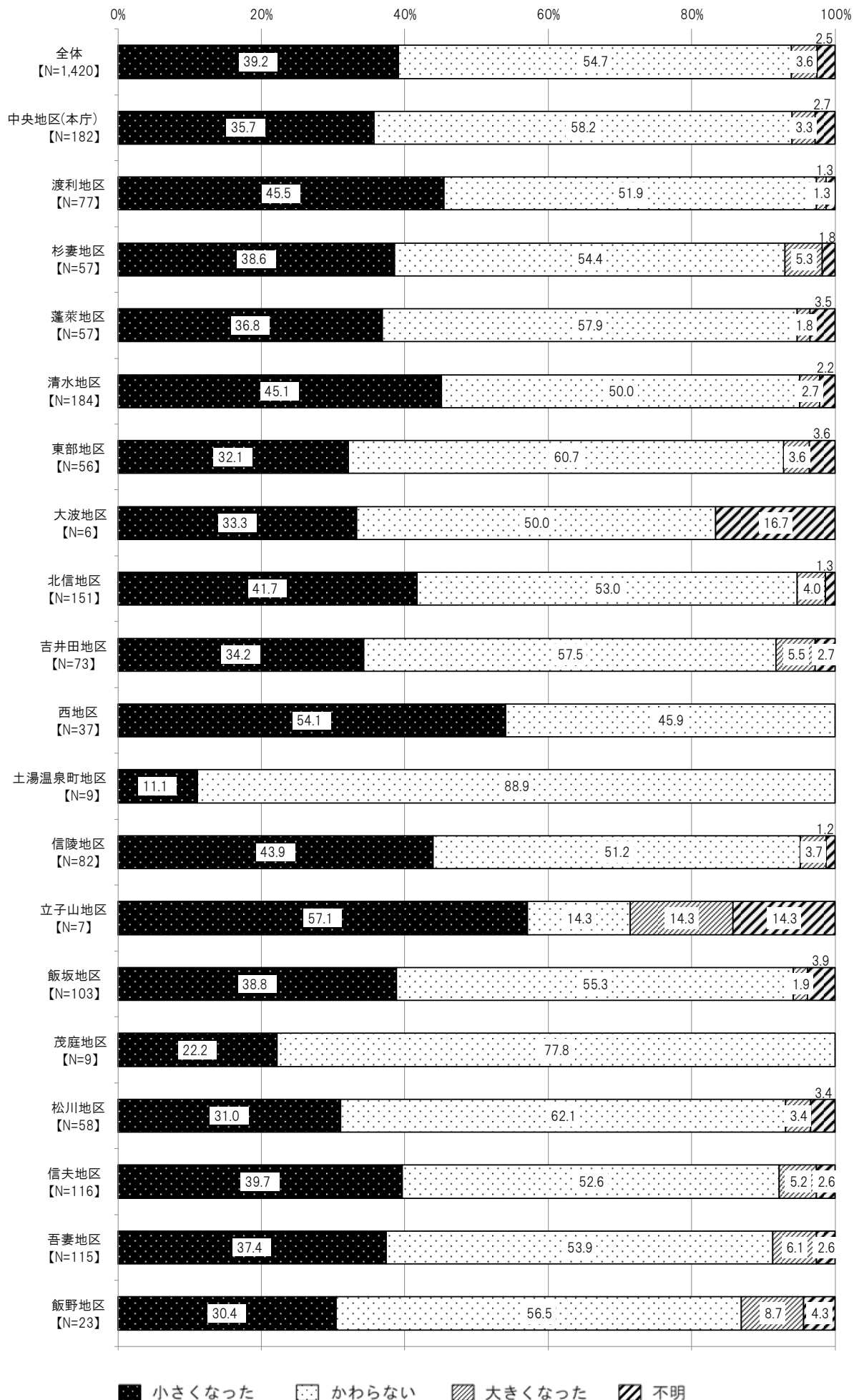
		放射線による健康不安の変化				
		合計	小さく なった	かわら ない	大きく なった	不明
年 齢	全体	1,420	556	777	51	36
		100.0%	39.2%	54.7%	3.6%	2.5%
	20歳未満	50	17	32	0	1
		100.0%	34.0%	64.0%	0.0%	2.0%
	20～24歳	37	17	19	1	0
		100.0%	45.9%	51.4%	2.7%	0.0%
	25～29歳	52	22	28	2	0
		100.0%	42.3%	53.8%	3.8%	0.0%
	30～34歳	71	28	39	4	0
		100.0%	39.4%	54.9%	5.6%	0.0%
	35～39歳	74	28	45	1	0
		100.0%	37.8%	60.8%	1.4%	0.0%
	40～44歳	92	42	46	3	1
		100.0%	45.7%	50.0%	3.3%	1.1%
	45～49歳	120	51	60	7	2
		100.0%	42.5%	50.0%	5.8%	1.7%
50～54歳	116	43	66	7	0	
	100.0%	37.1%	56.9%	6.0%	0.0%	
55～59歳	112	46	60	3	3	
	100.0%	41.1%	53.6%	2.7%	2.7%	
60～64歳	134	57	71	4	2	
	100.0%	42.5%	53.0%	3.0%	1.5%	
65～69歳	174	64	99	5	6	
	100.0%	36.8%	56.9%	2.9%	3.4%	
70～74歳	136	50	75	8	3	
	100.0%	36.8%	55.1%	5.9%	2.2%	
75歳以上	235	86	125	6	18	
	100.0%	36.6%	53.2%	2.6%	7.7%	





【放射線による健康不安の変化×居住地区 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

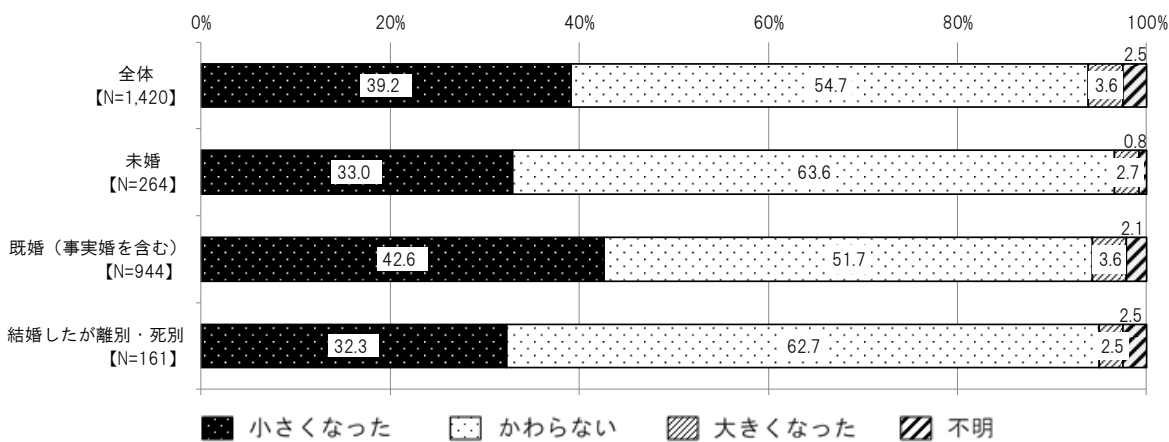
		放射線による健康不安の変化				
		合計	小さくなった	かわらない	大きくなった	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>556</b> <b>39.2%</b>	<b>777</b> <b>54.7%</b>	<b>51</b> <b>3.6%</b>	36 2.5%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>65</b> <b>35.7%</b>	<b>106</b> <b>58.2%</b>	<b>6</b> <b>3.3%</b>	5 2.7%
	渡利地区	77 100.0%	<b>35</b> <b>45.5%</b>	<b>40</b> <b>51.9%</b>	<b>1</b> <b>1.3%</b>	1 1.3%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>22</b> <b>38.6%</b>	<b>31</b> <b>54.4%</b>	<b>3</b> <b>5.3%</b>	1 1.8%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>21</b> <b>36.8%</b>	<b>33</b> <b>57.9%</b>	<b>1</b> <b>1.8%</b>	2 3.5%
	清水地区	184 100.0%	<b>83</b> <b>45.1%</b>	<b>92</b> <b>50.0%</b>	<b>5</b> <b>2.7%</b>	4 2.2%
	東部地区	56 100.0%	<b>18</b> <b>32.1%</b>	<b>34</b> <b>60.7%</b>	<b>2</b> <b>3.6%</b>	2 3.6%
	大波地区	6 100.0%	<b>2</b> <b>33.3%</b>	<b>3</b> <b>50.0%</b>	0 0.0%	1 16.7%
	北信地区	151 100.0%	<b>63</b> <b>41.7%</b>	<b>80</b> <b>53.0%</b>	<b>6</b> <b>4.0%</b>	2 1.3%
	吉井田地区	73 100.0%	<b>25</b> <b>34.2%</b>	<b>42</b> <b>57.5%</b>	<b>4</b> <b>5.5%</b>	2 2.7%
	西地区	37 100.0%	<b>20</b> <b>54.1%</b>	<b>17</b> <b>45.9%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	土湯温泉町地区	9 100.0%	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>8</b> <b>88.9%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>36</b> <b>43.9%</b>	<b>42</b> <b>51.2%</b>	<b>3</b> <b>3.7%</b>	1 1.2%
	立子山地区	7 100.0%	<b>4</b> <b>57.1%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	1 14.3%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>40</b> <b>38.8%</b>	<b>57</b> <b>55.3%</b>	<b>2</b> <b>1.9%</b>	4 3.9%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>7</b> <b>77.8%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	松川地区	58 100.0%	<b>18</b> <b>31.0%</b>	<b>36</b> <b>62.1%</b>	<b>2</b> <b>3.4%</b>	2 3.4%
	信夫地区	116 100.0%	<b>46</b> <b>39.7%</b>	<b>61</b> <b>52.6%</b>	<b>6</b> <b>5.2%</b>	3 2.6%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>43</b> <b>37.4%</b>	<b>62</b> <b>53.9%</b>	<b>7</b> <b>6.1%</b>	3 2.6%
	飯野地区	23 100.0%	<b>7</b> <b>30.4%</b>	<b>13</b> <b>56.5%</b>	<b>2</b> <b>8.7%</b>	1 4.3%



【放射線による健康不安の変化×結婚の有無 クロス集計】

1位 2位 3位

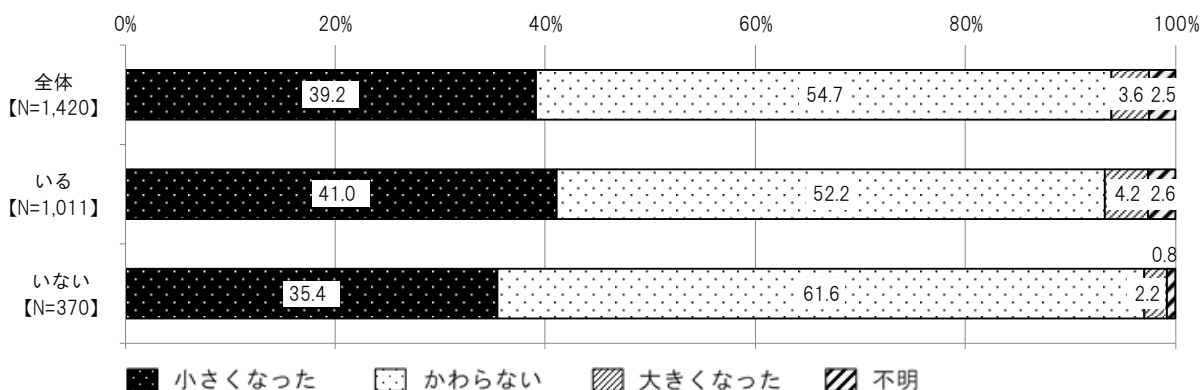
		放射線による健康不安の変化				
		合計	小さくなった	かわらない	大きくなった	不明
結婚の有無	全体	1,420	556	777	51	36
		100.0%	39.2%	54.7%	3.6%	2.5%
	未婚	264	87	168	7	2
		100.0%	33.0%	63.6%	2.7%	0.8%
	既婚 (事実婚を含む)	944	402	488	34	20
		100.0%	42.6%	51.7%	3.6%	2.1%
	結婚したが 離別・死別	161	52	101	4	4
		100.0%	32.3%	62.7%	2.5%	2.5%



【放射線による健康不安の変化×子どもの有無 クロス集計】

1位 2位 3位

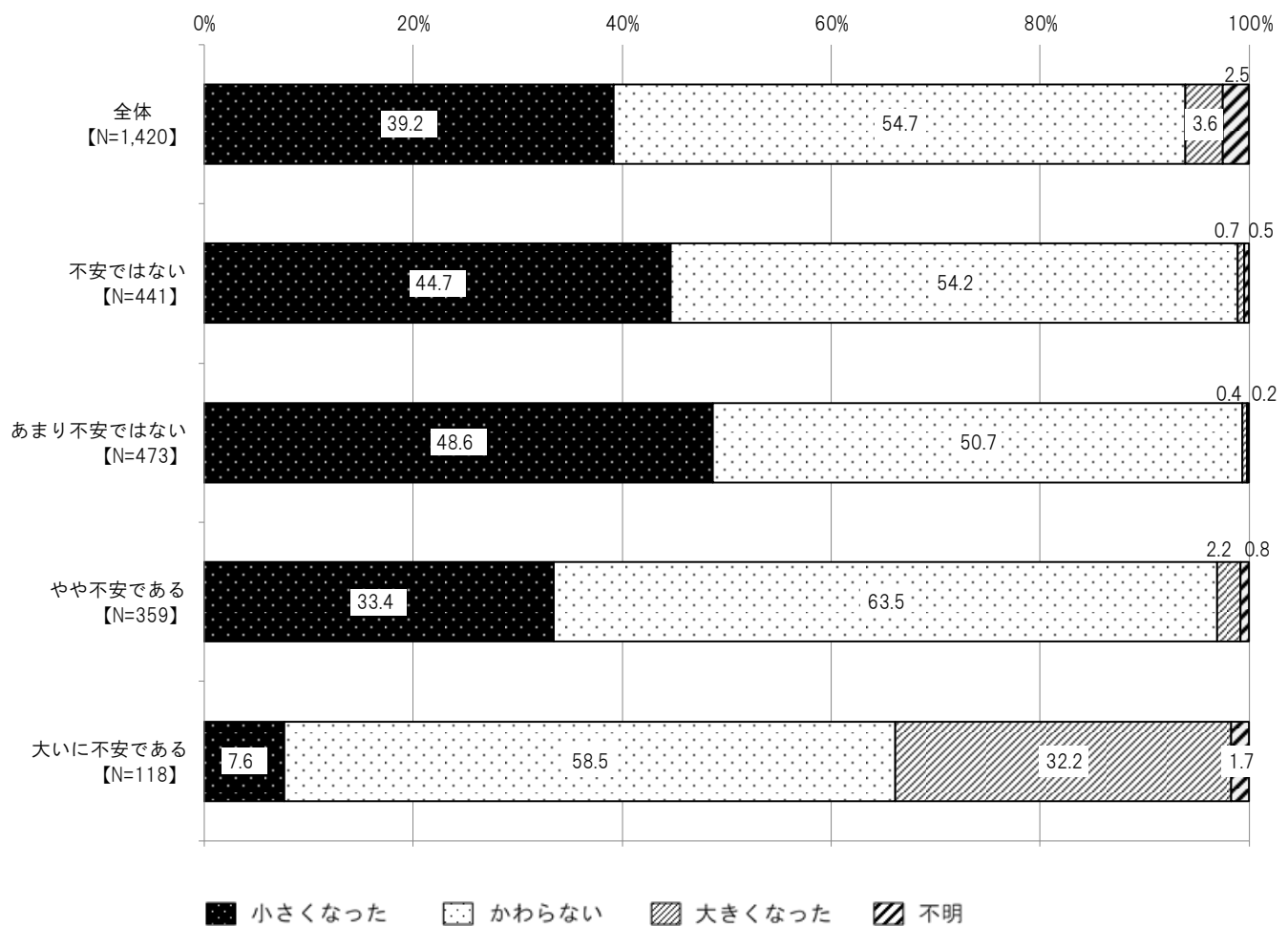
		放射線による健康不安の変化				
		合計	小さくなった	かわらない	大きくなった	不明
子どもの有無	全体	1,420	556	777	51	36
		100.0%	39.2%	54.7%	3.6%	2.5%
	いる	1,011	415	528	42	26
		100.0%	41.0%	52.2%	4.2%	2.6%
	いない	370	131	228	8	3
		100.0%	35.4%	61.6%	2.2%	0.8%



【放射線による健康不安の変化×放射線による健康不安 クロス集計】

1位 2位 3位

		放射線による健康不安の変化				
		合計	小さくなった	かわらない	大きくなった	不明
放射線による健康不安	全体	1,420	556	777	51	36
		100.0%	39.2%	54.7%	3.6%	2.5%
	不安ではない	441	197	239	3	2
		100.0%	44.7%	54.2%	0.7%	0.5%
	あまり不安ではない	473	230	240	2	1
		100.0%	48.6%	50.7%	0.4%	0.2%
	やや不安である	359	120	228	8	3
		100.0%	33.4%	63.5%	2.2%	0.8%
	大いに不安である	118	9	69	38	2
		100.0%	7.6%	58.5%	32.2%	1.7%



## 5-1-3 復興の状況

問. あなたは、福島市の復興の状況について、どのように感じていますか。

### 【全体（単純集計）】

「やや進んだ（43.4%）」が最も割合が高く、次いで「あまり進んでいない（21.7%）」、「大いに進んだ（15.5%）」が続いています。

また、「大いに進んだ」、「やや進んだ」理由として、「除染による放射線量の低下」や「震災前の生活に戻っている」などがあり、「あまり進んでいない」、「進んでない」理由としては、「除染土の搬出が進んでいない」などがありました。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、各年代共に全体の傾向と同様に「やや進んだ」が最も高い割合を示しています。

一方で、20～44歳までは「大いに進んだ」が、20歳未満及び45歳～75歳以上までは「あまり進んでいない」がそれぞれ続いています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「やや進んだ」が最も高い割合を示しています。

### 【結婚や子どもの有無別】

結婚や子どもの有無別では、各状況共に全体の傾向と同様に「やや進んだ」が最も高い割合を示しています。

### 【まとめ】

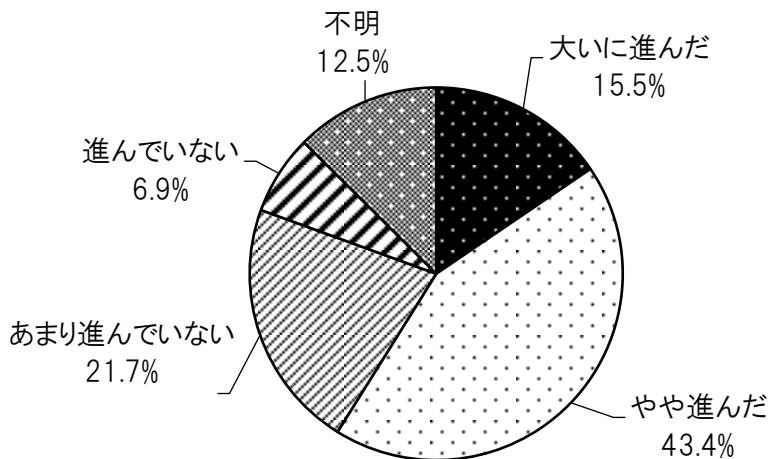
復興の状況については、性別や居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「大いに進んだ（15.5%）」、「やや進んだ（43.4%）」が高い割合であり、相対的に復興が進んだと回答した方が過半数（58.9%）を超える割合を示しています。

一方で、「あまり進んでいない（21.7%）」、「進んでいない（6.9%）」についても一定程度の割合（28.6%）があり、少なからず復興が進んでいないと感じる方が存在します。

また、年齢別に見ると、「40～44歳」以下の年齢で相対的に復興が進んでいないと回答した方の割合が20%前後であるのに対して、これより高い年齢では40%を超える年代も含め30%前後という割合を示しており、復興の感じ方に個人差はあるものの、復興に関する施策の方向性や今後の展開を検討する必要があると推察されます。

【全体（単純集計）】

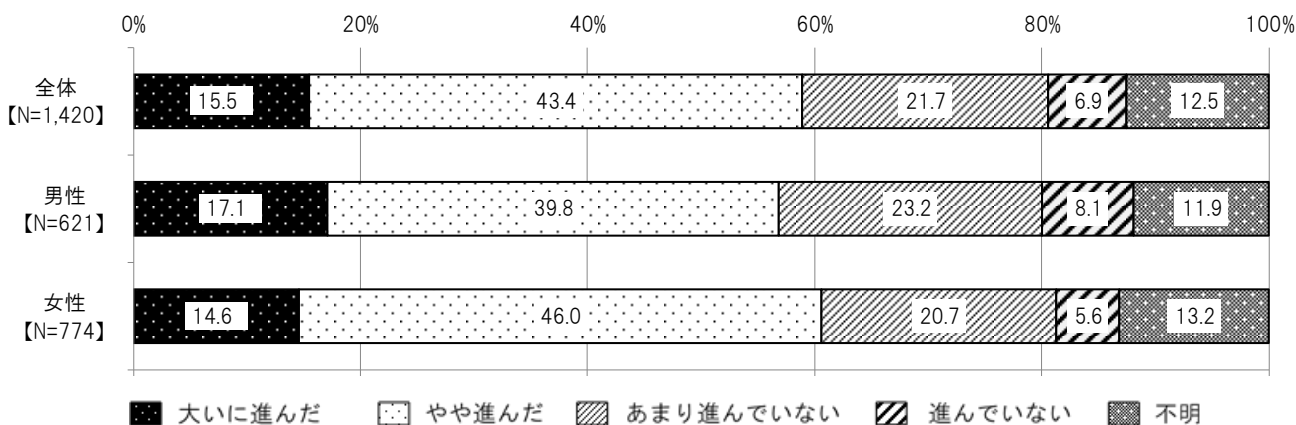
項目	件数	構成比（％）
全体	1,420	100.0
大いに進んだ	220	15.5
やや進んだ	616	43.4
あまり進んでいない	308	21.7
進んでいない	98	6.9
不明	178	12.5



【復興の状況×性別 クロス集計】

1位 2位 3位

		復興の状況					
		合計	大いに進んだ	やや進んだ	あまり進んでいない	進んでいない	不明
性別	全体	1,420	<b>220</b>	<b>616</b>	<b>308</b>	98	178
		100.0%	<b>15.5%</b>	<b>43.4%</b>	<b>21.7%</b>	6.9%	12.5%
	男性	621	<b>106</b>	<b>247</b>	<b>144</b>	50	74
		100.0%	<b>17.1%</b>	<b>39.8%</b>	<b>23.2%</b>	8.1%	11.9%
	女性	774	<b>113</b>	<b>356</b>	<b>160</b>	43	102
		100.0%	<b>14.6%</b>	<b>46.0%</b>	<b>20.7%</b>	5.6%	13.2%

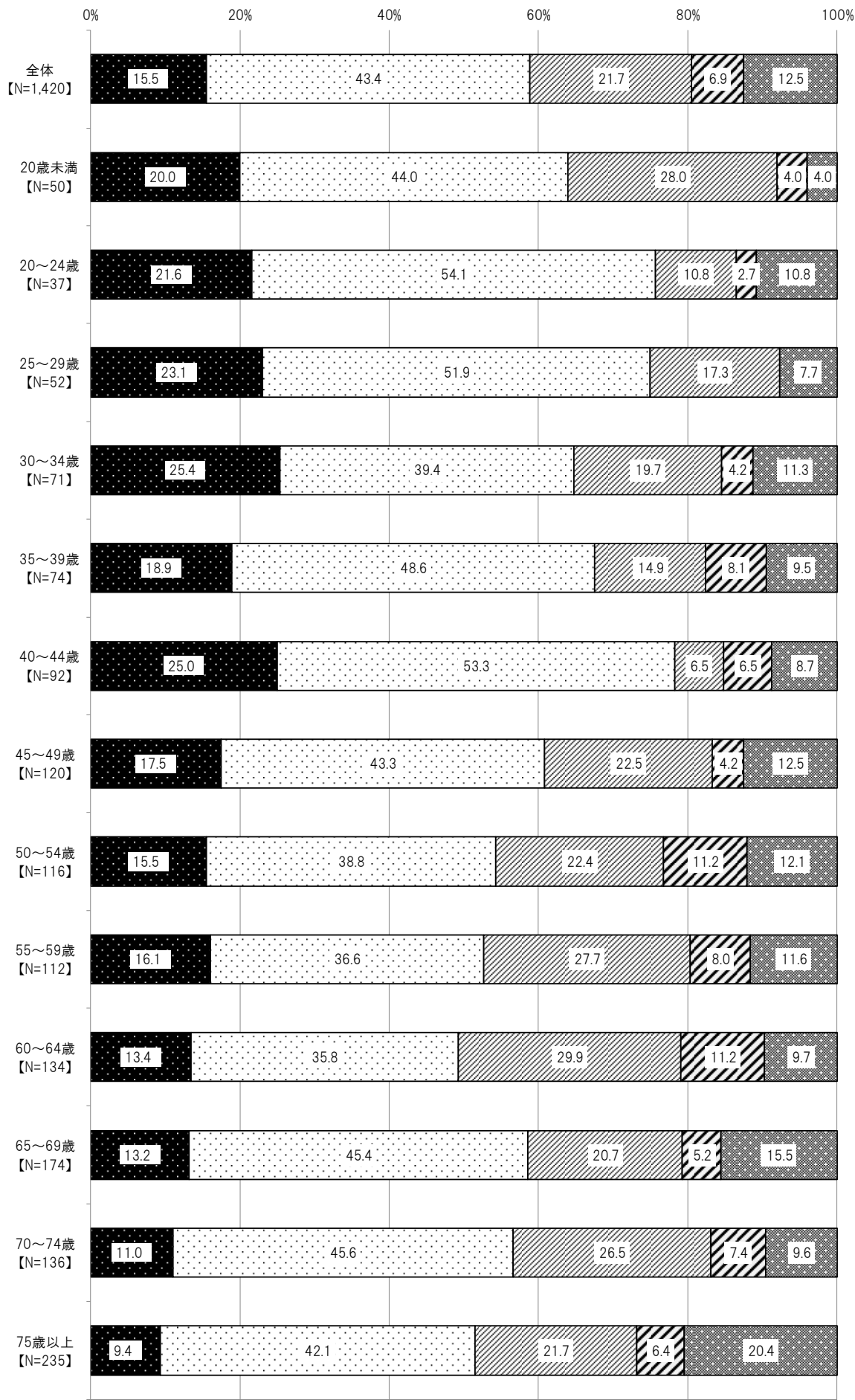


【復興の状況×年齢 クロス集計】

**1位** **2位** **3位**

		復興の状況					
		合計	大いに進んだ	やや進んだ	あまり進んでいない	進んでいない	不明
年齢	全体	1,420	<b>220</b>	<b>616</b>	<b>308</b>	98	178
		100.0%	<b>15.5%</b>	<b>43.4%</b>	<b>21.7%</b>	6.9%	12.5%
	20歳未満	50	<b>10</b>	<b>22</b>	<b>14</b>	2	2
		100.0%	<b>20.0%</b>	<b>44.0%</b>	<b>28.0%</b>	4.0%	4.0%
	20～24歳	37	<b>8</b>	<b>20</b>	<b>4</b>	1	4
		100.0%	<b>21.6%</b>	<b>54.1%</b>	<b>10.8%</b>	2.7%	10.8%
	25～29歳	52	<b>12</b>	<b>27</b>	<b>9</b>	0	4
		100.0%	<b>23.1%</b>	<b>51.9%</b>	<b>17.3%</b>	0.0%	7.7%
	30～34歳	71	<b>18</b>	<b>28</b>	<b>14</b>	3	8
		100.0%	<b>25.4%</b>	<b>39.4%</b>	<b>19.7%</b>	4.2%	11.3%
	35～39歳	74	<b>14</b>	<b>36</b>	<b>11</b>	6	7
		100.0%	<b>18.9%</b>	<b>48.6%</b>	<b>14.9%</b>	8.1%	9.5%
	40～44歳	92	<b>23</b>	<b>49</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	8
		100.0%	<b>25.0%</b>	<b>53.3%</b>	<b>6.5%</b>	<b>6.5%</b>	8.7%
	45～49歳	120	<b>21</b>	<b>52</b>	<b>27</b>	5	15
100.0%		<b>17.5%</b>	<b>43.3%</b>	<b>22.5%</b>	4.2%	12.5%	
50～54歳	116	<b>18</b>	<b>45</b>	<b>26</b>	13	14	
	100.0%	<b>15.5%</b>	<b>38.8%</b>	<b>22.4%</b>	11.2%	12.1%	
55～59歳	112	<b>18</b>	<b>41</b>	<b>31</b>	9	13	
	100.0%	<b>16.1%</b>	<b>36.6%</b>	<b>27.7%</b>	8.0%	11.6%	
60～64歳	134	<b>18</b>	<b>48</b>	<b>40</b>	15	13	
	100.0%	<b>13.4%</b>	<b>35.8%</b>	<b>29.9%</b>	11.2%	9.7%	
65～69歳	174	<b>23</b>	<b>79</b>	<b>36</b>	9	27	
	100.0%	<b>13.2%</b>	<b>45.4%</b>	<b>20.7%</b>	5.2%	15.5%	
70～74歳	136	<b>15</b>	<b>62</b>	<b>36</b>	10	13	
	100.0%	<b>11.0%</b>	<b>45.6%</b>	<b>26.5%</b>	7.4%	9.6%	
75歳以上	235	<b>22</b>	<b>99</b>	<b>51</b>	15	48	
	100.0%	<b>9.4%</b>	<b>42.1%</b>	<b>21.7%</b>	6.4%	20.4%	



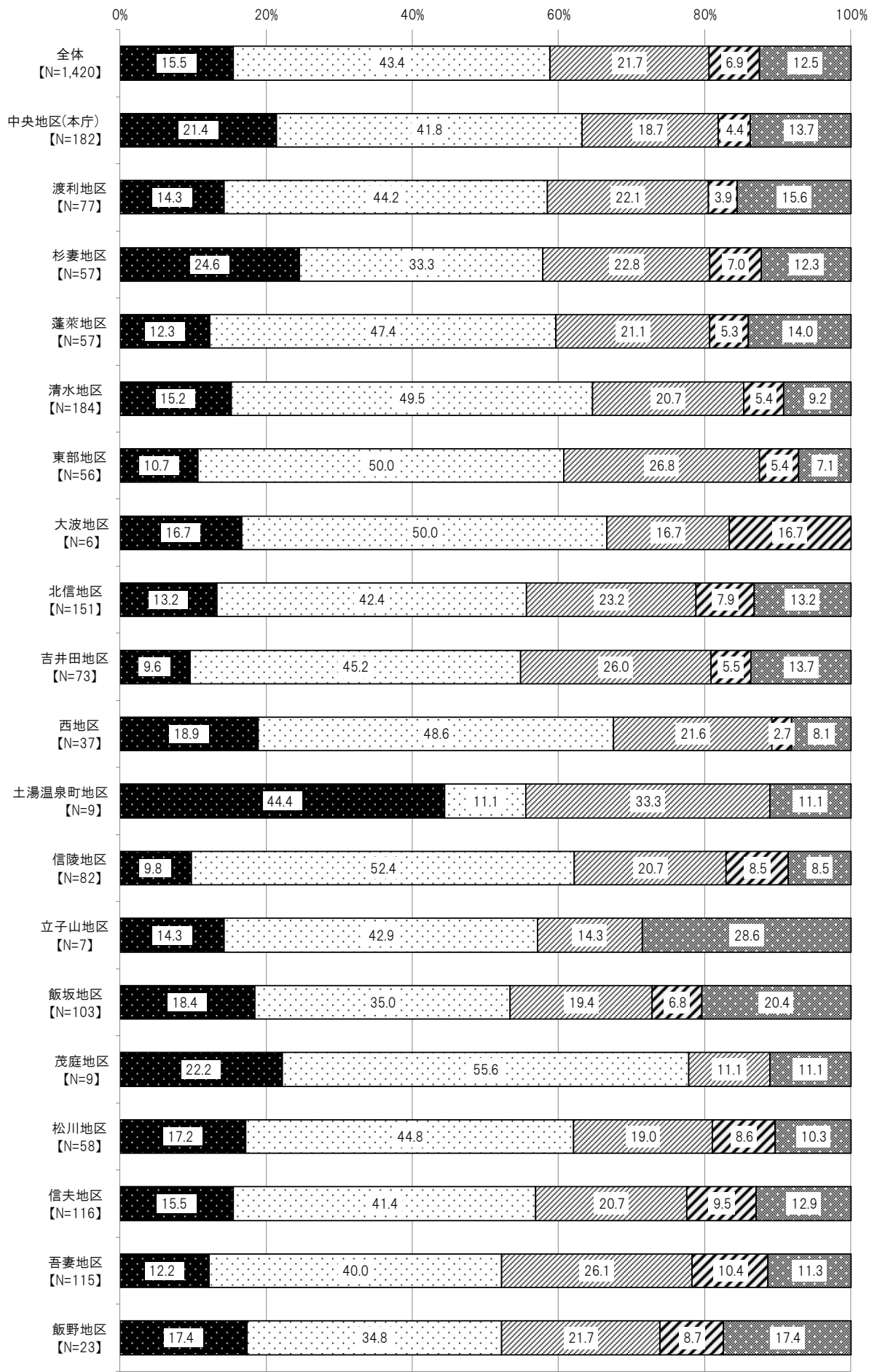


大いに進んだ
  やや進んだ
  あまり進んでいない
  進んでいない
  不明

【復興の状況×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位

		復興の状況					
		合計	大いに進んだ	やや進んだ	あまり進んでいない	進んでいない	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>220</b> <b>15.5%</b>	<b>616</b> <b>43.4%</b>	<b>308</b> <b>21.7%</b>	98 6.9%	178 12.5%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>39</b> <b>21.4%</b>	<b>76</b> <b>41.8%</b>	<b>34</b> <b>18.7%</b>	8 4.4%	25 13.7%
	渡利地区	77 100.0%	<b>11</b> <b>14.3%</b>	<b>34</b> <b>44.2%</b>	<b>17</b> <b>22.1%</b>	3 3.9%	12 15.6%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>14</b> <b>24.6%</b>	<b>19</b> <b>33.3%</b>	<b>13</b> <b>22.8%</b>	4 7.0%	7 12.3%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>7</b> <b>12.3%</b>	<b>27</b> <b>47.4%</b>	<b>12</b> <b>21.1%</b>	3 5.3%	8 14.0%
	清水地区	184 100.0%	<b>28</b> <b>15.2%</b>	<b>91</b> <b>49.5%</b>	<b>38</b> <b>20.7%</b>	10 5.4%	17 9.2%
	東部地区	56 100.0%	<b>6</b> <b>10.7%</b>	<b>28</b> <b>50.0%</b>	<b>15</b> <b>26.8%</b>	3 5.4%	4 7.1%
	大波地区	6 100.0%	<b>1</b> <b>16.7%</b>	<b>3</b> <b>50.0%</b>	<b>1</b> <b>16.7%</b>	<b>1</b> <b>16.7%</b>	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	<b>20</b> <b>13.2%</b>	<b>64</b> <b>42.4%</b>	<b>35</b> <b>23.2%</b>	12 7.9%	20 13.2%
	吉井田地区	73 100.0%	<b>7</b> <b>9.6%</b>	<b>33</b> <b>45.2%</b>	<b>19</b> <b>26.0%</b>	4 5.5%	10 13.7%
	西地区	37 100.0%	<b>7</b> <b>18.9%</b>	<b>18</b> <b>48.6%</b>	<b>8</b> <b>21.6%</b>	1 2.7%	3 8.1%
	土湯温泉町地区	9 100.0%	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>3</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	1 11.1%
	信陵地区	82 100.0%	<b>8</b> <b>9.8%</b>	<b>43</b> <b>52.4%</b>	<b>17</b> <b>20.7%</b>	7 8.5%	7 8.5%
	立子山地区	7 100.0%	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>3</b> <b>42.9%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	0 0.0%	2 28.6%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>19</b> <b>18.4%</b>	<b>36</b> <b>35.0%</b>	<b>20</b> <b>19.4%</b>	7 6.8%	21 20.4%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>5</b> <b>55.6%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%	1 11.1%
	松川地区	58 100.0%	<b>10</b> <b>17.2%</b>	<b>26</b> <b>44.8%</b>	<b>11</b> <b>19.0%</b>	5 8.6%	6 10.3%
	信夫地区	116 100.0%	<b>18</b> <b>15.5%</b>	<b>48</b> <b>41.4%</b>	<b>24</b> <b>20.7%</b>	11 9.5%	15 12.9%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>14</b> <b>12.2%</b>	<b>46</b> <b>40.0%</b>	<b>30</b> <b>26.1%</b>	12 10.4%	13 11.3%
	飯野地区	23 100.0%	<b>4</b> <b>17.4%</b>	<b>8</b> <b>34.8%</b>	<b>5</b> <b>21.7%</b>	2 8.7%	4 17.4%

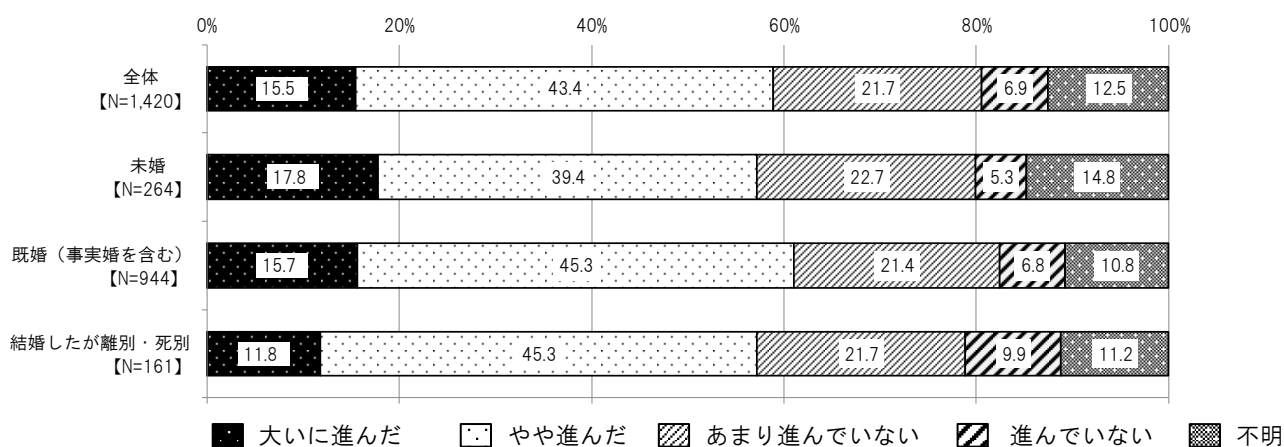


大いに進んだ
  やや進んだ
  あまり進んでいない
  進んでいない
  不明

【復興の状況×結婚の有無 クロス集計】

1位 2位 3位

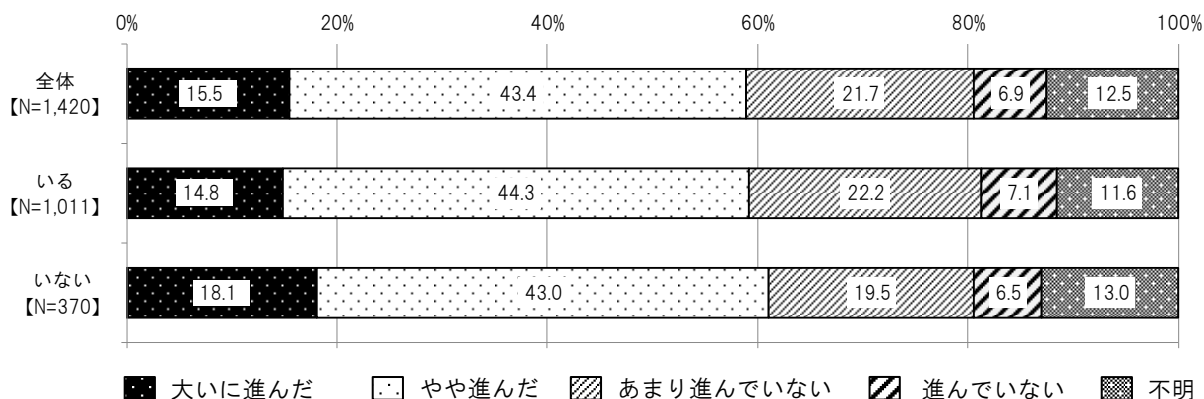
		復興の状況					
		合計	大いに進んだ	やや進んだ	あまり進んでいない	進んでいない	不明
結婚の有無	全体	1,420	220	616	308	98	178
		100.0%	15.5%	43.4%	21.7%	6.9%	12.5%
	未婚	264	47	104	60	14	39
		100.0%	17.8%	39.4%	22.7%	5.3%	14.8%
	既婚 (事実婚を含む)	944	148	428	202	64	102
		100.0%	15.7%	45.3%	21.4%	6.8%	10.8%
	結婚したが 離別・死別	161	19	73	35	16	18
		100.0%	11.8%	45.3%	21.7%	9.9%	11.2%



【復興の状況×子どもの有無 クロス集計】

1位 2位 3位

		復興の状況					
		合計	大いに進んだ	やや進んだ	あまり進んでいない	進んでいない	不明
子どもの有無	全体	1,420	220	616	308	98	178
		100.0%	15.5%	43.4%	21.7%	6.9%	12.5%
	いる	1,011	150	448	224	72	117
		100.0%	14.8%	44.3%	22.2%	7.1%	11.6%
	いない	370	67	159	72	24	48
		100.0%	18.1%	43.0%	19.5%	6.5%	13.0%



## 【復興の状況の理由】

復興の状況の理由について、理由欄を設けて任意に記述していただいた結果、のべ914件の回答がありました（1人で複数の理由を記述している場合を含む）。これらの一覧を以下の表に示します。

### 【復興の状況の理由×性別 クロス集計】

理由	合計	男性	女性	不明
<b>（１）大いに進んだ</b>	<b>182</b>	<b>93</b>	<b>88</b>	<b>1</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	63	34	29	0
2. 震災前の生活や意識に戻っている	40	19	20	1
3. 風評被害の払拭が進んでいる	25	5	20	0
4. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	18	11	7	0
5. 観光客やイベントへの参加者が増えている	12	5	7	0
6. 避難者や仮設住宅が減少している	8	6	2	0
7. その他	16	13	3	0
<b>（２）やや進んだ</b>	<b>413</b>	<b>155</b>	<b>249</b>	<b>9</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	184	73	107	4
2. 震災前の生活や意識に戻っている	46	17	29	0
3. 風評被害の払拭が進んでいる	40	10	29	1
4. 避難者や仮設住宅が減少している	27	7	20	0
5. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	24	15	7	2
6. 観光客やイベントへの参加者が増えている	14	4	10	0
7. その他	78	29	47	2
<b>（３）あまり進んでいない</b>	<b>242</b>	<b>109</b>	<b>131</b>	<b>2</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	95	42	52	1
2. 風評被害が未だに残っている	27	13	14	0
3. 生活や意識に変化を感じない	26	11	14	1
4. 中心市街地をはじめとした地域が衰退している・若者が流出している	26	7	19	0
5. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	17	5	12	0
6. その他	51	31	20	0
<b>（４）進んでいない</b>	<b>77</b>	<b>44</b>	<b>31</b>	<b>2</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	31	16	14	1
2. 生活や意識に変化を感じない	9	4	5	0
3. 風評被害が未だに残っている	4	3	1	0
4. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	4	3	1	0
5. その他	29	18	10	1
<b>合計</b>	<b>914</b>	<b>401</b>	<b>499</b>	<b>14</b>

【復興の状況の理由×年齢 クロス集計】

理由	合計	20歳未満	20～24歳
<b>(1) 大いに進んだ</b>	<b>182</b>	<b>10</b>	<b>3</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	63	3	1
2. 震災前の生活や意識に戻っている	40	4	0
3. 風評被害の払拭が進んでいる	25	0	1
4. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	18	2	0
5. 観光客やイベントへの参加者が増えている	12	1	0
6. 避難者や仮設住宅が減少している	8	0	1
7. その他	16	0	0
<b>(2) やや進んだ</b>	<b>413</b>	<b>18</b>	<b>13</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	184	2	4
2. 震災前の生活や意識に戻っている	46	4	1
3. 風評被害の払拭が進んでいる	40	1	1
4. 避難者や仮設住宅が減少している	27	2	2
5. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	24	0	0
6. 観光客やイベントへの参加者が増えている	14	0	1
7. その他	78	9	4
<b>(3) あまり進んでいない</b>	<b>242</b>	<b>9</b>	<b>3</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	95	0	1
2. 風評被害が未だに残っている	27	0	0
3. 生活や意識に変化を感じない	26	1	2
4. 中心市街地をはじめとした地域が衰退している・若者が流出している	26	1	0
5. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	17	3	0
6. その他	51	4	0
<b>(4) 進んでいない</b>	<b>77</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	31	0	0
2. 生活や意識に変化を感じない	9	0	0
3. 風評被害が未だに残っている	4	0	0
4. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	4	0	0
5. その他	29	2	1
<b>合計</b>	<b>914</b>	<b>39</b>	<b>20</b>

25～ 29 歳	30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75 歳 以上	不明
<b>12</b>	<b>17</b>	<b>16</b>	<b>23</b>	<b>18</b>	<b>13</b>	<b>10</b>	<b>12</b>	<b>25</b>	<b>6</b>	<b>17</b>	<b>0</b>
3	5	6	6	7	6	6	3	7	3	7	0
2	1	2	6	4	4	2	4	6	1	4	0
2	6	1	4	1	1	1	3	3	0	2	0
4	1	0	3	2	0	1	0	3	1	1	0
0	3	3	2	1	0	0	0	2	0	0	0
0	0	1	0	2	1	0	0	3	0	0	0
1	1	3	2	1	1	0	2	1	1	3	0
<b>16</b>	<b>23</b>	<b>32</b>	<b>26</b>	<b>32</b>	<b>32</b>	<b>33</b>	<b>41</b>	<b>54</b>	<b>40</b>	<b>47</b>	<b>6</b>
7	6	10	8	13	15	13	15	34	29	25	3
2	1	7	6	3	4	4	6	2	1	5	0
3	1	4	1	2	5	4	6	6	3	3	0
1	1	3	2	2	3	2	2	3	1	3	0
0	8	1	1	3	1	2	2	0	0	4	2
1	1	2	1	2	0	2	2	1	0	1	0
2	5	5	7	7	4	6	8	8	6	6	1
<b>8</b>	<b>13</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>23</b>	<b>19</b>	<b>28</b>	<b>30</b>	<b>29</b>	<b>31</b>	<b>33</b>	<b>1</b>
2	4	3	3	9	7	15	12	15	13	10	1
0	2	1	0	3	2	6	4	3	4	2	0
2	2	1	0	3	4	2	3	3	2	1	0
0	0	2	0	1	1	2	5	2	5	7	0
2	2	1	0	3	1	0	2	0	2	1	0
2	3	2	2	4	4	3	4	6	5	12	0
<b>0</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>1</b>
0	1	1	0	2	3	4	3	2	6	8	1
0	1	1	0	1	2	1	1	0	2	0	0
0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0
0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0
0	0	2	4	1	2	2	7	3	3	2	0
<b>36</b>	<b>55</b>	<b>63</b>	<b>59</b>	<b>78</b>	<b>72</b>	<b>79</b>	<b>94</b>	<b>115</b>	<b>88</b>	<b>108</b>	<b>8</b>

【復興の状況の理由×居住地区 クロス集計】

理由	合計	中央地区 (本庁)	渡利地区	杉妻地区	蓬萊地区
<b>(1) 大いに進んだ</b>	<b>182</b>	<b>30</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>5</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	63	11	2	5	2
2. 震災前の生活や意識に戻っている	40	10	2	1	1
3. 風評被害の払拭が進んでいる	25	3	1	0	1
4. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	18	3	0	1	0
5. 観光客やイベントへの参加者が増えている	12	1	1	2	0
6. 避難者や仮設住宅が減少している	8	0	0	0	0
7. その他	16	2	2	0	1
<b>(2) やや進んだ</b>	<b>413</b>	<b>50</b>	<b>22</b>	<b>14</b>	<b>12</b>
1. 除染が進んでいる・放射線量が低下している	184	24	13	6	4
2. 震災前の生活や意識に戻っている	46	5	2	3	0
3. 風評被害の払拭が進んでいる	40	3	1	0	4
4. 避難者や仮設住宅が減少している	27	2	2	0	0
5. 店舗・施設やインフラが整備（復旧）されている	24	5	0	4	1
6. 観光客やイベントへの参加者が増えている	14	1	1	0	0
7. その他	78	10	3	1	3
<b>(3) あまり進んでいない</b>	<b>242</b>	<b>27</b>	<b>14</b>	<b>10</b>	<b>10</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	95	10	7	6	3
2. 風評被害が未だに残っている	27	2	0	1	1
3. 生活や意識に変化を感じない	26	5	3	0	0
4. 中心市街地をはじめとした地域が衰退している・若者が流出している	26	5	0	1	2
5. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	17	3	0	0	1
6. その他	51	2	4	2	3
<b>(4) 進んでいない</b>	<b>77</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
1. 除染土の搬出などが進んでいない・放射線に不安がある	31	2	0	1	0
2. 生活や意識に変化を感じない	9	1	0	0	0
3. 風評被害が未だに残っている	4	1	0	0	0
4. 避難者や仮設住宅が未だに残っている	4	0	0	0	0
5. その他	29	3	2	1	2
<b>合計</b>	<b>914</b>	<b>114</b>	<b>46</b>	<b>35</b>	<b>29</b>



清水地区	東部地区	大波地区	北信地区	吉井田地区	西地区	土湯温泉町地区	信陵地区	立子山地区	飯坂地区	茂庭地区	松川地区	信夫地区	吾妻地区	飯野地区	不明
<b>25</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>16</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>18</b>	<b>1</b>	<b>11</b>	<b>16</b>	<b>12</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
6	3	0	4	2	2	1	3	1	7	0	2	8	4	0	0
6	0	0	2	1	1	1	1	0	3	0	5	1	4	1	0
4	0	0	3	1	0	0	1	0	4	1	1	3	2	0	0
1	0	1	4	1	0	1	1	0	0	0	1	2	2	0	0
1	1	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0
3	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0
4	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
<b>65</b>	<b>19</b>	<b>1</b>	<b>38</b>	<b>23</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>28</b>	<b>2</b>	<b>26</b>	<b>3</b>	<b>19</b>	<b>36</b>	<b>29</b>	<b>5</b>	<b>5</b>
23	10	0	18	14	7	0	12	0	9	2	9	18	11	1	3
6	2	0	4	4	2	0	3	1	2	0	4	3	4	1	0
9	0	0	3	0	2	0	3	0	4	0	1	4	5	1	0
8	2	0	1	0	0	0	2	0	4	0	2	2	1	1	0
2	2	1	3	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2
1	1	0	2	0	2	0	1	0	3	0	0	0	2	0	0
16	2	0	7	4	3	0	7	1	2	0	3	9	6	1	0
<b>34</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>30</b>	<b>12</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>12</b>	<b>1</b>	<b>14</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>19</b>	<b>27</b>	<b>4</b>	<b>2</b>
11	4	0	20	2	0	1	2	0	8	0	1	5	12	1	2
4	1	0	1	4	1	1	2	0	1	0	2	1	4	1	0
2	1	0	1	1	0	0	4	0	1	1	1	5	0	1	0
3	0	0	3	1	0	1	0	0	2	0	1	1	6	0	0
6	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0
8	2	0	3	4	4	1	2	1	2	0	2	6	4	1	0
<b>8</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
3	2	0	4	2	0	0	2	0	4	0	1	4	4	1	1
1	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
3	0	0	4	2	0	0	2	0	0	0	2	4	2	1	1
<b>132</b>	<b>35</b>	<b>2</b>	<b>95</b>	<b>45</b>	<b>26</b>	<b>8</b>	<b>53</b>	<b>4</b>	<b>63</b>	<b>5</b>	<b>43</b>	<b>80</b>	<b>77</b>	<b>13</b>	<b>9</b>



## 5-2 これからの「まちづくり」について

### 5-2-1 将来の目指すまち

問. あなたは、福島市がグレードアップするために将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思いますか。あてはまるもの5つまで選択してください。

#### 【全体（単純集計）】

「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち（54.5%）」が最も割合が高く、次いで「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち（51.2%）」、「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（46.3%）」、「緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち（44.6%）」、「各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち（41.0%）」が続いています。

また、その他として「若者が住みたい・働きたいと思うまち」や「福島駅前の活性化」などの意見がありました。

#### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様に「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち」が最も割合が高く、次いで「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち」が続いています。

一方で、「男性」は次順が「各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち（44.3%）」であるのに対し、「女性」は「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（49.7%）」が続いています。

#### 【年齢別】

年齢別では、20～59歳で「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち」が、60歳以上で「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち」が、「20歳未満」で「緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち」で最も高い割合を示しています。

#### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち」、「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち」、「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち」が高い割合を示しています。

## 【結婚や子どもの有無別】

結婚の有無別では、「未婚」は「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち（46.2%）」、「緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち（46.2%）」が同率で最も割合が高く、次いで「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（43.6%）」が続いています。「既婚（事実婚を含む）」は「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち（60.2%）」が最も割合が高く、次いで「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち（54.3%）」、「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（46.8%）」が続いています。「結婚したが離別・死別」は「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち（53.4%）」が最も割合が高く、次いで「緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち（49.1%）」、「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（47.8%）」が続いています。

子どもの有無別では、「いる」は「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち（59.2%）」で最も割合が高く、次いで「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち（53.9%）」、「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち（48.0%）」が続いています。「いない」は「緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち（47.6%）」で最も割合が高く、次いで「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち（45.1%）」、「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち（44.3%）」が続いています。

## 【まとめ】

将来の目指すまちについては、性別や居住地区別による特質した違いは見られませんが、年齢別では「55～59歳」以下の年齢で「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち」（最大 81.1%）、これより高い年齢で「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち」（最大 70.6%）と回答した方が各年代で高い割合を示しています。

全体を通して、1位「子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち」、2位「健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち」、3位「防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち」となっており、「2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」の今後優先すべき施策においても、これらに関する施策が上位にきており、少子高齢化の進行や震災の経験など、近年の社会情勢を踏まえた市民意識が表れていると推察されます。

なお、本設問のほか、「6. 自由記述」で「市政に関する意見」を記入していただいております。その結果、順位の違いはあるものの、多い意見はほぼ共通しており、多くの市民が、「子育て支援や高齢者施策」に関心があることが分かりました。

### ◆5-2-1 将来の目指すまち

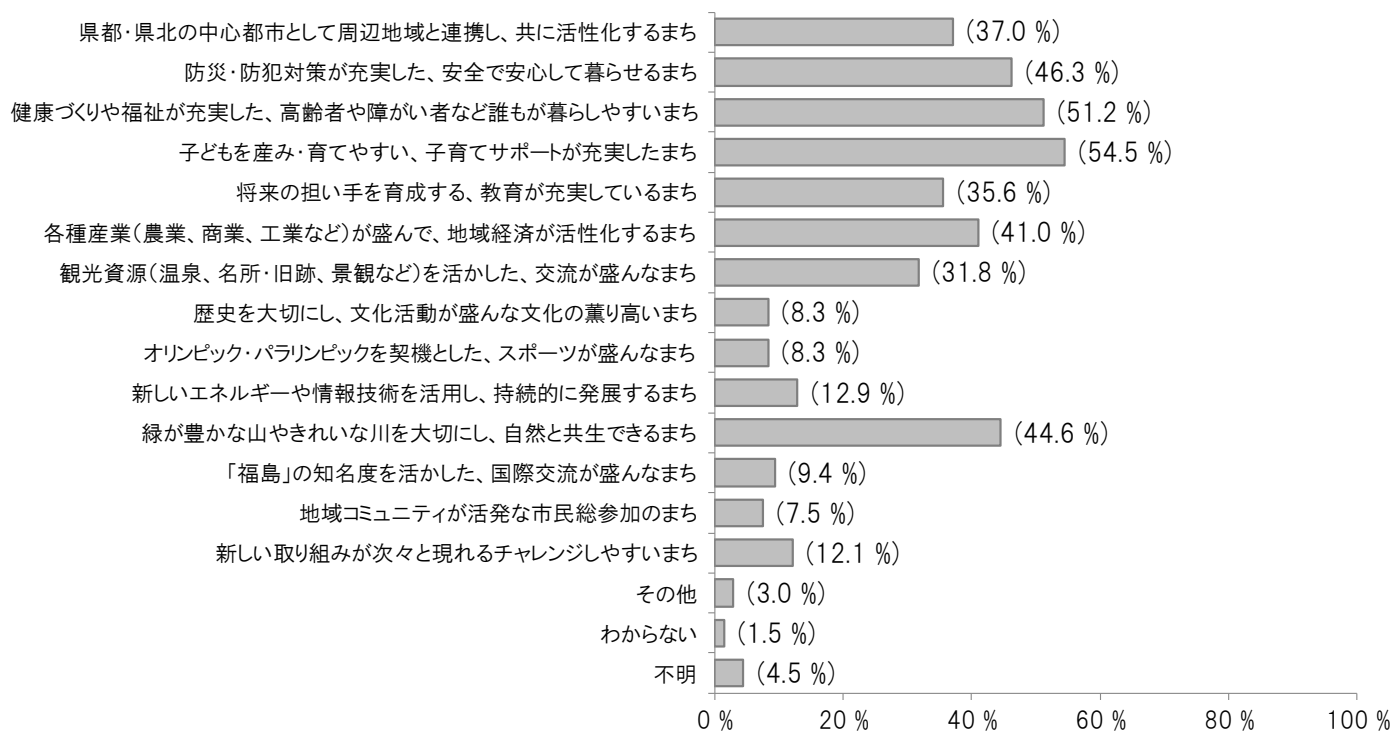
1位：子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち	54.5%
2位：健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち	51.2%
3位：防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	46.3%
4位：緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち	44.6%
5位：各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち	41.0%

### ◆6-2 市政に関する意見

1位：子育て支援の充実	76件
2位：中心市街地の活性化	64件
3位：高齢者施策の充実	55件
4位：総合交通網の整備	53件
5位：安心できる生活環境の向上（放射線対策）	44件

【全体（単純集計）】

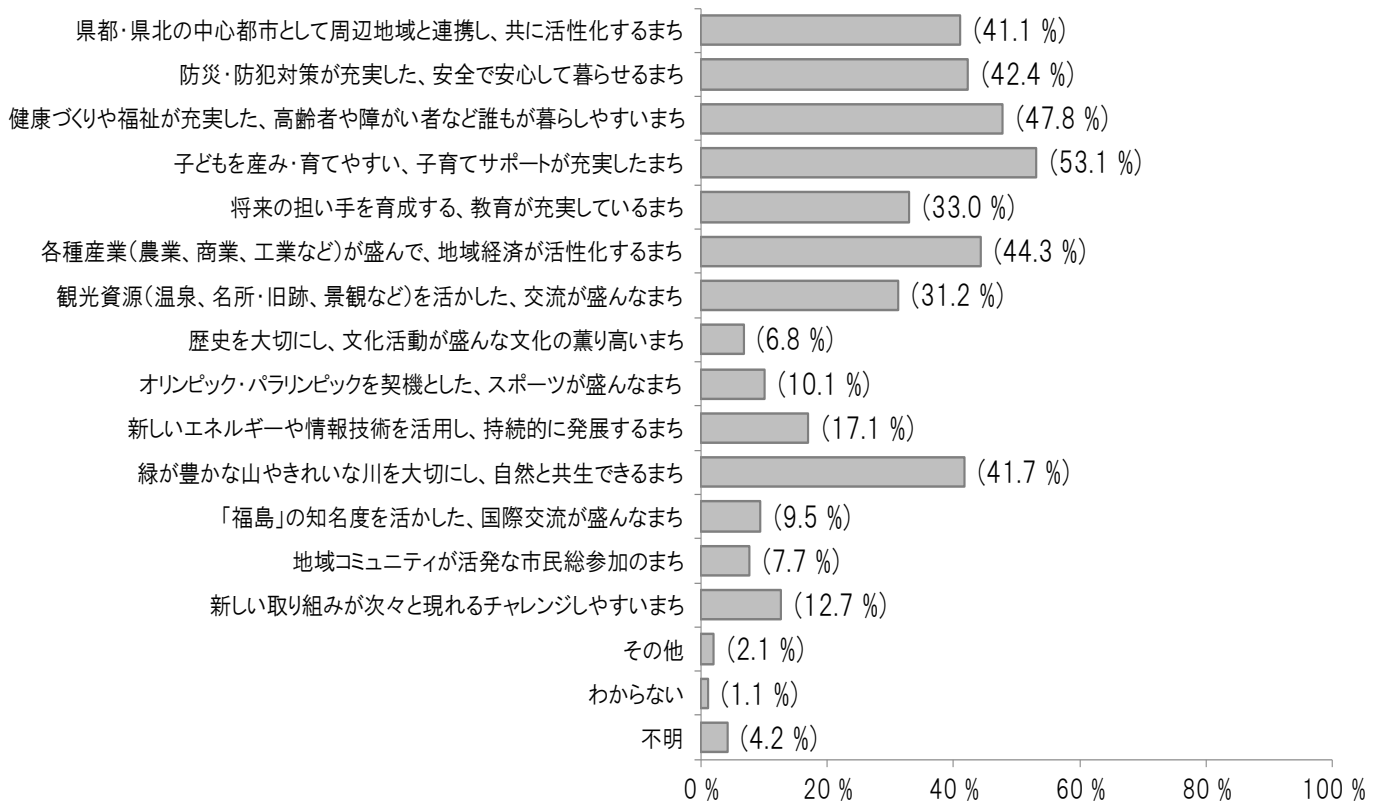
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
県都・県北の中心都市として周辺地域と連携し、共に活性化するまち	526	37.0
防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	657	46.3
健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち	727	51.2
子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち	774	54.5
将来の担い手を育成する、教育が充実しているまち	506	35.6
各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち	582	41.0
観光資源（温泉、名所・旧跡、景観など）を活かした、交流が盛んなまち	451	31.8
歴史を大切にし、文化活動が盛んな文化の薫り高いまち	118	8.3
オリンピック・パラリンピックを契機とした、スポーツが盛んなまち	118	8.3
新しいエネルギーや情報技術（AI(人工知能)など）を活用し、持続的に発展するまち	183	12.9
緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち	633	44.6
「福島」の知名度を活かした、国際交流が盛んなまち	133	9.4
地域コミュニティが活発な市民総参加のまち	107	7.5
新しい取り組みが次々と現れるチャレンジしやすいまち	172	12.1
その他	42	3.0
わからない	21	1.5
不明	64	4.5



【将来の目指すまち×性別 クロス集計】

		将来の							
		合計	県都・県北の中心都市として周辺地域と連携し、共に活性化するまち	防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち	子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち	将来の担い手を育成する、教育が充実しているまち	各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち	観光資源（温泉、名所・旧跡、景観など）を活かした、交流が盛んなまち
性別	全体	1,420	526	<b>657</b>	<b>727</b>	<b>774</b>	506	<b>582</b>	451
		100.0%	37.0%	<b>46.3%</b>	<b>51.2%</b>	<b>54.5%</b>	35.6%	<b>41.0%</b>	31.8%
	男性	621	255	<b>263</b>	<b>297</b>	<b>330</b>	205	<b>275</b>	194
		100.0%	41.1%	<b>42.4%</b>	<b>47.8%</b>	<b>53.1%</b>	33.0%	<b>44.3%</b>	31.2%
	女性	774	263	<b>385</b>	<b>418</b>	<b>434</b>	288	<b>300</b>	250
		100.0%	34.0%	<b>49.7%</b>	<b>54.0%</b>	<b>56.1%</b>	37.2%	<b>38.8%</b>	32.3%

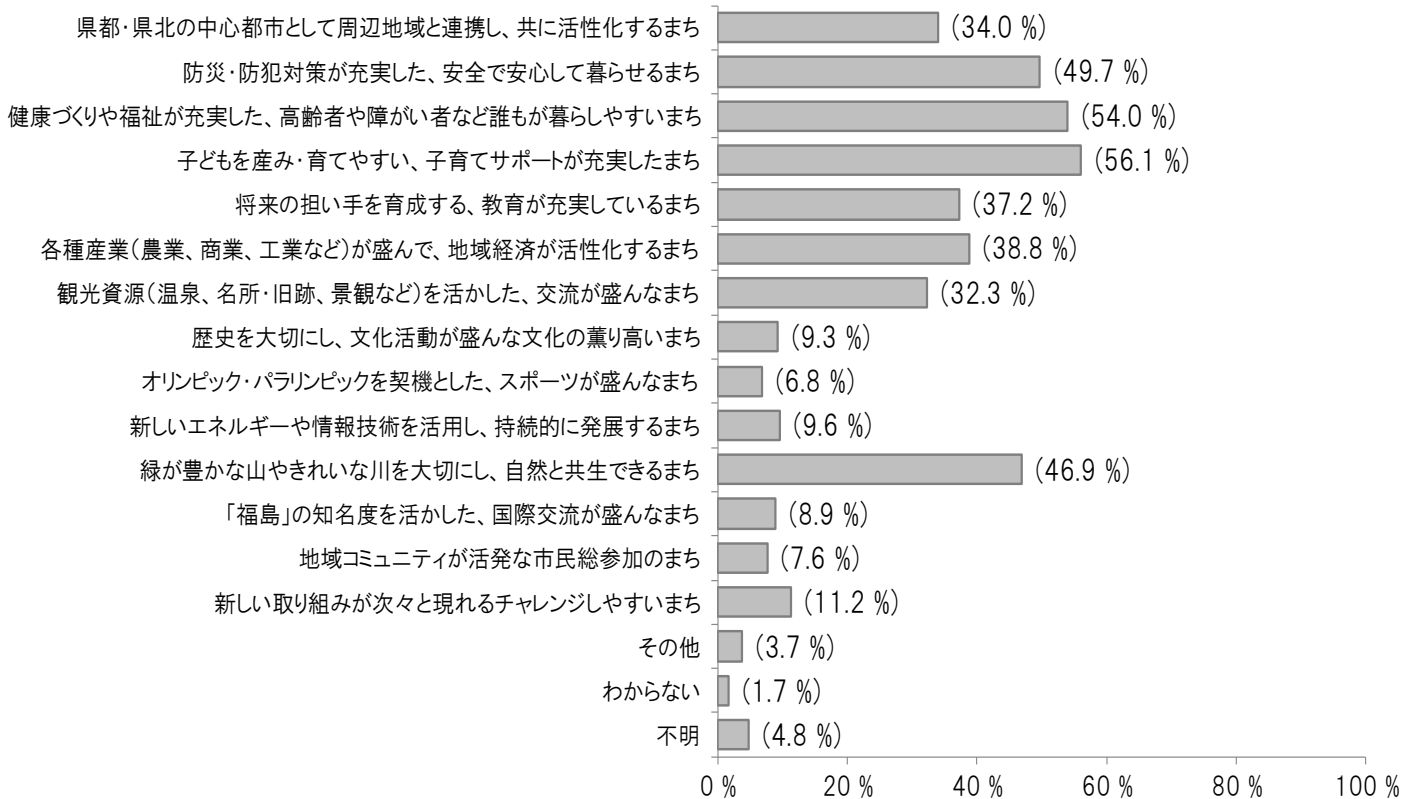
■ 男性



目指すまち

歴史を大切に し、文化 活動が盛ん な文化の 薫り高い まち	オリンピッ ク・パラリ ンピックを 契機とした、 スポーツが 盛んなまち	新しいエネ ルギーや 情報技術 (AI(人工知 能)など)を活用 し、持続的 に発展する まち	緑が豊かな 山やきれい な川を大切 にし、自然 と共生でき るまち	「福島」の 知名度を活 かした、 国際交流が 盛んなまち	地域コミュ ニティが 活発な市民 総参加の まち	新しい取り 組みが次々 と現れる チャレンジ しやすい まち	その他	わからない	不明
118	118	183	<b>633</b>	133	107	172	42	21	64
8.3%	8.3%	12.9%	<b>44.6%</b>	9.4%	7.5%	12.1%	3.0%	1.5%	4.5%
42	63	106	<b>259</b>	59	48	79	13	7	26
6.8%	10.1%	17.1%	<b>41.7%</b>	9.5%	7.7%	12.7%	2.1%	1.1%	4.2%
72	53	74	<b>363</b>	69	59	87	29	13	37
9.3%	6.8%	9.6%	<b>46.9%</b>	8.9%	7.6%	11.2%	3.7%	1.7%	4.8%

■女性



【将来の目指すまち×年齢 クロス集計】

		将来の							
		合計	県都・県北 の中心都市 として周辺 地域と連携 し、共に 活性化する まち	防災・防犯 対策が充実 した、安全 で安心して 暮らせる まち	健康づくり や福祉が 充実した、 高齢者や 障がい者 など誰もが 暮らし やすいまち	子どもを 産み・育て やすい、 子育てサポ ートが充実 したまち	将来の担い 手を育成 する、教育 が充実して いるまち	各種産業 (農業、商業、工業 など)が盛ん で、地域経 済が活性化 するまち	観光資源 (温泉、名所・旧跡、 景観など)を 活かした、 交流が盛ん なまち
年 齢	全体	1,420	526	<b>657</b>	<b>727</b>	<b>774</b>	506	<b>582</b>	451
		100.0%	37.0%	<b>46.3%</b>	<b>51.2%</b>	<b>54.5%</b>	35.6%	<b>41.0%</b>	31.8%
	20歳未満	50	15	<b>19</b>	13	<b>24</b>	<b>17</b>	<b>19</b>	<b>17</b>
		100.0%	30.0%	<b>38.0%</b>	26.0%	<b>48.0%</b>	<b>34.0%</b>	<b>38.0%</b>	<b>34.0%</b>
	20～24歳	37	9	<b>18</b>	9	<b>24</b>	10	<b>13</b>	<b>11</b>
		100.0%	24.3%	<b>48.6%</b>	24.3%	<b>64.9%</b>	27.0%	<b>35.1%</b>	<b>29.7%</b>
	25～29歳	52	16	17	<b>21</b>	<b>39</b>	13	<b>23</b>	<b>18</b>
		100.0%	30.8%	32.7%	<b>40.4%</b>	<b>75.0%</b>	25.0%	<b>44.2%</b>	<b>34.6%</b>
	30～34歳	71	21	<b>31</b>	<b>31</b>	<b>52</b>	25	<b>27</b>	20
		100.0%	29.6%	<b>43.7%</b>	<b>43.7%</b>	<b>73.2%</b>	35.2%	<b>38.0%</b>	28.2%
	35～39歳	74	12	<b>28</b>	<b>28</b>	<b>60</b>	<b>32</b>	<b>30</b>	27
		100.0%	16.2%	<b>37.8%</b>	<b>37.8%</b>	<b>81.1%</b>	<b>43.2%</b>	<b>40.5%</b>	36.5%
	40～44歳	92	<b>37</b>	<b>35</b>	34	<b>67</b>	<b>37</b>	<b>36</b>	<b>35</b>
		100.0%	<b>40.2%</b>	<b>38.0%</b>	37.0%	<b>72.8%</b>	<b>40.2%</b>	<b>39.1%</b>	<b>38.0%</b>
45～49歳	120	45	<b>53</b>	<b>53</b>	<b>71</b>	44	<b>50</b>	41	
	100.0%	37.5%	<b>44.2%</b>	<b>44.2%</b>	<b>59.2%</b>	36.7%	<b>41.7%</b>	34.2%	
50～54歳	116	34	<b>47</b>	<b>57</b>	<b>62</b>	<b>52</b>	<b>58</b>	46	
	100.0%	29.3%	<b>40.5%</b>	<b>49.1%</b>	<b>53.4%</b>	<b>44.8%</b>	<b>50.0%</b>	39.7%	
55～59歳	112	39	47	<b>53</b>	<b>66</b>	<b>48</b>	<b>49</b>	30	
	100.0%	34.8%	42.0%	<b>47.3%</b>	<b>58.9%</b>	<b>42.9%</b>	<b>43.8%</b>	26.8%	
60～64歳	134	47	<b>59</b>	<b>78</b>	<b>64</b>	43	<b>57</b>	33	
	100.0%	35.1%	<b>44.0%</b>	<b>58.2%</b>	<b>47.8%</b>	32.1%	<b>42.5%</b>	24.6%	
65～69歳	174	<b>78</b>	<b>93</b>	<b>110</b>	<b>94</b>	49	<b>79</b>	62	
	100.0%	<b>44.8%</b>	<b>53.4%</b>	<b>63.2%</b>	<b>54.0%</b>	28.2%	<b>45.4%</b>	35.6%	
70～74歳	136	55	<b>80</b>	<b>96</b>	<b>61</b>	<b>58</b>	56	39	
	100.0%	40.4%	<b>58.8%</b>	<b>70.6%</b>	<b>44.9%</b>	<b>42.6%</b>	41.2%	28.7%	
75歳以上	235	<b>113</b>	<b>122</b>	<b>135</b>	<b>84</b>	71	80	68	
	100.0%	<b>48.1%</b>	<b>51.9%</b>	<b>57.4%</b>	<b>35.7%</b>	30.2%	34.0%	28.9%	



目指すまち

歴史を大切にし、文化活動が盛んな文化の薫り高いまち	オリンピック・パラリンピックを契機とした、スポーツが盛んなまち	新しいエネルギーや情報技術(AI(人工知能)など)を活用し、持続的に発展するまち	緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち	「福島」の知名度を活かした、国際交流が盛んなまち	地域コミュニティが活発な市民総参加のまち	新しい取り組みが次々と現れるチャレンジしやすいまち	その他	わからない	不明
118	118	183	<b>633</b>	133	107	172	42	21	64
8.3%	8.3%	12.9%	<b>44.6%</b>	9.4%	7.5%	12.1%	3.0%	1.5%	4.5%
2	6	12	<b>29</b>	4	2	6	2	1	0
4.0%	12.0%	24.0%	<b>58.0%</b>	8.0%	4.0%	12.0%	4.0%	2.0%	0.0%
3	4	5	<b>14</b>	4	4	8	2	0	1
8.1%	10.8%	13.5%	<b>37.8%</b>	10.8%	10.8%	21.6%	5.4%	0.0%	2.7%
5	4	5	<b>18</b>	7	3	10	3	1	1
9.6%	7.7%	9.6%	<b>34.6%</b>	13.5%	5.8%	19.2%	5.8%	1.9%	1.9%
6	6	8	<b>31</b>	8	3	12	4	0	4
8.5%	8.5%	11.3%	<b>43.7%</b>	11.3%	4.2%	16.9%	5.6%	0.0%	5.6%
4	6	5	27	7	5	16	4	0	3
5.4%	8.1%	6.8%	36.5%	9.5%	6.8%	21.6%	5.4%	0.0%	4.1%
7	10	10	<b>35</b>	9	8	8	5	2	1
7.6%	10.9%	10.9%	<b>38.0%</b>	9.8%	8.7%	8.7%	5.4%	2.2%	1.1%
8	14	12	<b>51</b>	12	7	27	3	1	1
6.7%	11.7%	10.0%	<b>42.5%</b>	10.0%	5.8%	22.5%	2.5%	0.8%	0.8%
6	13	21	46	11	3	11	2	1	3
5.2%	11.2%	18.1%	39.7%	9.5%	2.6%	9.5%	1.7%	0.9%	2.6%
8	8	19	<b>48</b>	9	9	16	1	2	4
7.1%	7.1%	17.0%	<b>42.9%</b>	8.0%	8.0%	14.3%	0.9%	1.8%	3.6%
10	12	19	<b>72</b>	10	11	20	8	1	7
7.5%	9.0%	14.2%	<b>53.7%</b>	7.5%	8.2%	14.9%	6.0%	0.7%	5.2%
15	12	21	77	15	20	13	2	2	6
8.6%	6.9%	12.1%	44.3%	8.6%	11.5%	7.5%	1.1%	1.1%	3.4%
16	5	20	<b>63</b>	14	17	7	3	0	6
11.8%	3.7%	14.7%	<b>46.3%</b>	10.3%	12.5%	5.1%	2.2%	0.0%	4.4%
26	16	24	<b>116</b>	20	15	13	3	9	26
11.1%	6.8%	10.2%	<b>49.4%</b>	8.5%	6.4%	5.5%	1.3%	3.8%	11.1%

【将来の目指すまち×居住地区 クロス集計】

		将来の							
		合計	県都・県北 の中心都市 として周辺 地域と連携 し、共に 活性化する まち	防災・防犯 対策が充実 した、安全 で安心して 暮らせる まち	健康づくり や福祉が 充実した、 高齢者や 障がい者 など誰もが 暮らし やすいまち	子どもを 産み・育て やすい、 子育てサポ ートが充実 したまち	将来の担い 手を育成 する、教育 が充実して いるまち	各種産業 (農業、商業、工業 など)が盛ん で、地域経 済が活性化 するまち	観光資源 (温泉、名所・旧跡、 景観など)を 活かした、 交流が盛ん なまち
居住地区	全体	1,420 100.0%	526 37.0%	<b>657</b> <b>46.3%</b>	<b>727</b> <b>51.2%</b>	<b>774</b> <b>54.5%</b>	506 35.6%	<b>582</b> <b>41.0%</b>	451 31.8%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>80</b> <b>44.0%</b>	<b>79</b> <b>43.4%</b>	<b>83</b> <b>45.6%</b>	<b>94</b> <b>51.6%</b>	67 36.8%	<b>82</b> <b>45.1%</b>	55 30.2%
	渡利地区	77 100.0%	24 31.2%	<b>38</b> <b>49.4%</b>	<b>39</b> <b>50.6%</b>	<b>46</b> <b>59.7%</b>	32 41.6%	<b>35</b> <b>45.5%</b>	22 28.6%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>25</b> <b>43.9%</b>	<b>27</b> <b>47.4%</b>	<b>29</b> <b>50.9%</b>	<b>38</b> <b>66.7%</b>	19 33.3%	17 29.8%	14 24.6%
	蓬萊地区	57 100.0%	14 24.6%	<b>22</b> <b>38.6%</b>	<b>32</b> <b>56.1%</b>	<b>32</b> <b>56.1%</b>	<b>16</b> <b>28.1%</b>	<b>16</b> <b>28.1%</b>	10 17.5%
	清水地区	184 100.0%	<b>74</b> <b>40.2%</b>	<b>90</b> <b>48.9%</b>	<b>102</b> <b>55.4%</b>	<b>100</b> <b>54.3%</b>	72 39.1%	66 35.9%	64 34.8%
	東部地区	56 100.0%	17 30.4%	<b>23</b> <b>41.1%</b>	<b>30</b> <b>53.6%</b>	<b>25</b> <b>44.6%</b>	<b>23</b> <b>41.1%</b>	<b>23</b> <b>41.1%</b>	19 33.9%
	大波地区	6 100.0%	<b>6</b> <b>100.0%</b>	<b>3</b> <b>50.0%</b>	<b>4</b> <b>66.7%</b>	<b>4</b> <b>66.7%</b>	2 33.3%	2 33.3%	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	57 37.7%	<b>72</b> <b>47.7%</b>	<b>71</b> <b>47.0%</b>	<b>94</b> <b>62.3%</b>	<b>64</b> <b>42.4%</b>	63 41.7%	59 39.1%
	吉井田 地区	73 100.0%	<b>33</b> <b>45.2%</b>	<b>32</b> <b>43.8%</b>	<b>38</b> <b>52.1%</b>	<b>49</b> <b>67.1%</b>	28 38.4%	30 41.1%	20 27.4%
	西地区	37 100.0%	15 40.5%	<b>21</b> <b>56.8%</b>	<b>20</b> <b>54.1%</b>	<b>20</b> <b>54.1%</b>	9 24.3%	<b>16</b> <b>43.2%</b>	10 27.0%
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	1 11.1%	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>3</b> <b>33.3%</b>	<b>3</b> <b>33.3%</b>	2 22.2%
	信陵地区	82 100.0%	<b>33</b> <b>40.2%</b>	27 32.9%	<b>40</b> <b>48.8%</b>	<b>43</b> <b>52.4%</b>	<b>33</b> <b>40.2%</b>	27 32.9%	<b>33</b> <b>40.2%</b>
	立子山 地区	7 100.0%	1 14.3%	<b>3</b> <b>42.9%</b>	1 14.3%	<b>4</b> <b>57.1%</b>	<b>4</b> <b>57.1%</b>	<b>3</b> <b>42.9%</b>	2 28.6%
	飯坂地区	103 100.0%	35 34.0%	<b>49</b> <b>47.6%</b>	<b>54</b> <b>52.4%</b>	<b>56</b> <b>54.4%</b>	24 23.3%	<b>51</b> <b>49.5%</b>	42 40.8%
	茂庭地区	9 100.0%	3 33.3%	2 22.2%	<b>5</b> <b>55.6%</b>	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>
	松川地区	58 100.0%	23 39.7%	<b>26</b> <b>44.8%</b>	<b>28</b> <b>48.3%</b>	<b>28</b> <b>48.3%</b>	16 27.6%	<b>28</b> <b>48.3%</b>	15 25.9%
	信夫地区	116 100.0%	32 27.6%	<b>51</b> <b>44.0%</b>	<b>56</b> <b>48.3%</b>	<b>54</b> <b>46.6%</b>	35 30.2%	<b>51</b> <b>44.0%</b>	39 33.6%
	吾妻地区	115 100.0%	40 34.8%	<b>67</b> <b>58.3%</b>	<b>68</b> <b>59.1%</b>	<b>61</b> <b>53.0%</b>	42 36.5%	<b>45</b> <b>39.1%</b>	33 28.7%
	飯野地区	23 100.0%	<b>9</b> <b>39.1%</b>	<b>14</b> <b>60.9%</b>	<b>13</b> <b>56.5%</b>	<b>11</b> <b>47.8%</b>	6 26.1%	<b>13</b> <b>56.5%</b>	2 8.7%

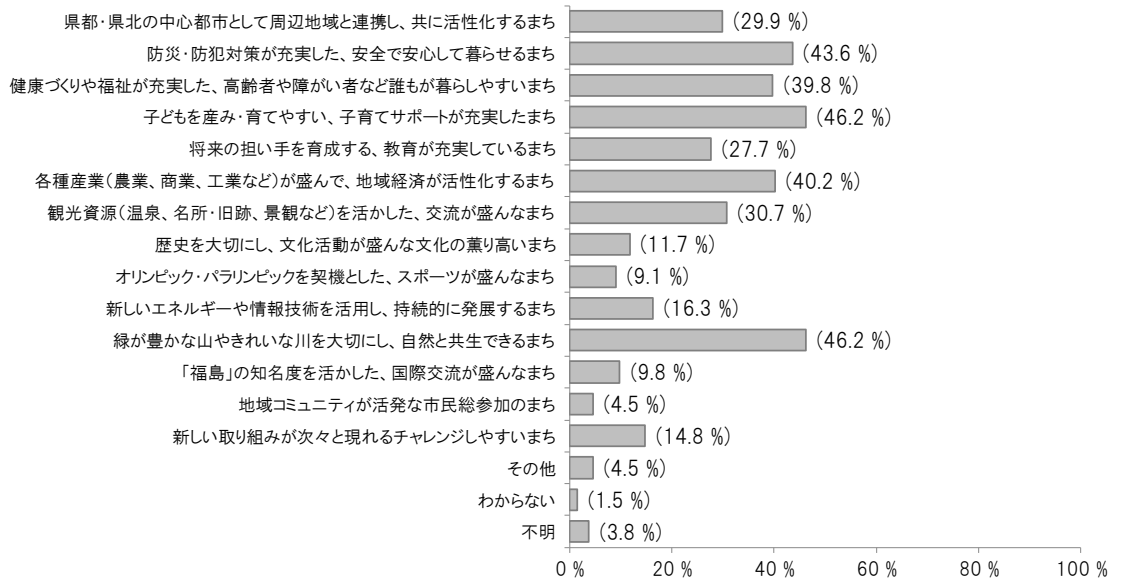
目指すまち

歴史を大切に し、文化 活動が盛ん な文化の 薫り高い まち	オリンピッ ク・パラリ ンピックを 契機とした、 スポーツが 盛んなまち	新しいエネ ルギーや 情報技術 (AI(人工知 能)など)を活用 し、持続的 に発展する まち	緑が豊かな 山やきれい な川を大切 にし、自然 と共生でき るまち	「福島」の 知名度を活 かした、 国際交流が 盛んなまち	地域コミュ ニティが 活発な市民 総参加の まち	新しい取り 組みが次々 と現れる チャレンジ しやすい まち	その他	わからない	不明
118	118	183	<b>633</b>	133	107	172	42	21	64
8.3%	8.3%	12.9%	<b>44.6%</b>	9.4%	7.5%	12.1%	3.0%	1.5%	4.5%
17	9	26	75	14	14	19	4	3	12
9.3%	4.9%	14.3%	41.2%	7.7%	7.7%	10.4%	2.2%	1.6%	6.6%
3	4	6	<b>40</b>	6	6	8	0	2	2
3.9%	5.2%	7.8%	<b>51.9%</b>	7.8%	7.8%	10.4%	0.0%	2.6%	2.6%
1	1	13	<b>26</b>	3	9	8	3	1	4
1.8%	1.8%	22.8%	<b>45.6%</b>	5.3%	15.8%	14.0%	5.3%	1.8%	7.0%
7	3	10	<b>24</b>	3	3	9	1	1	6
12.3%	5.3%	17.5%	<b>42.1%</b>	5.3%	5.3%	15.8%	1.8%	1.8%	10.5%
11	24	23	<b>83</b>	15	12	16	8	0	6
6.0%	13.0%	12.5%	<b>45.1%</b>	8.2%	6.5%	8.7%	4.3%	0.0%	3.3%
6	0	10	<b>23</b>	7	5	8	3	2	1
10.7%	0.0%	17.9%	<b>41.1%</b>	12.5%	8.9%	14.3%	5.4%	3.6%	1.8%
0	0	0	<b>4</b>	0	2	1	0	0	0
0.0%	0.0%	0.0%	<b>66.7%</b>	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
10	17	20	<b>67</b>	10	7	22	3	0	5
6.6%	11.3%	13.2%	<b>44.4%</b>	6.6%	4.6%	14.6%	2.0%	0.0%	3.3%
9	7	6	<b>33</b>	11	8	11	4	0	1
12.3%	9.6%	8.2%	<b>45.2%</b>	15.1%	11.0%	15.1%	5.5%	0.0%	1.4%
3	5	4	<b>16</b>	1	5	1	2	0	3
8.1%	13.5%	10.8%	<b>43.2%</b>	2.7%	13.5%	2.7%	5.4%	0.0%	8.1%
1	1	1	<b>5</b>	1	2	1	0	0	0
11.1%	11.1%	11.1%	<b>55.6%</b>	11.1%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
8	6	10	<b>36</b>	12	3	7	1	1	5
9.8%	7.3%	12.2%	<b>43.9%</b>	14.6%	3.7%	8.5%	1.2%	1.2%	6.1%
0	1	1	<b>3</b>	1	0	2	0	1	0
0.0%	14.3%	14.3%	<b>42.9%</b>	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%
10	8	7	<b>46</b>	13	6	13	1	3	3
9.7%	7.8%	6.8%	<b>44.7%</b>	12.6%	5.8%	12.6%	1.0%	2.9%	2.9%
0	1	0	3	1	0	3	0	0	1
0.0%	11.1%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%
9	3	7	<b>26</b>	5	5	7	2	3	2
15.5%	5.2%	12.1%	<b>44.8%</b>	8.6%	8.6%	12.1%	3.4%	5.2%	3.4%
5	10	19	<b>53</b>	13	5	14	2	2	8
4.3%	8.6%	16.4%	<b>45.7%</b>	11.2%	4.3%	12.1%	1.7%	1.7%	6.9%
15	13	16	<b>54</b>	13	13	13	6	1	2
13.0%	11.3%	13.9%	<b>47.0%</b>	11.3%	11.3%	11.3%	5.2%	0.9%	1.7%
0	3	2	<b>9</b>	1	2	4	2	0	1
0.0%	13.0%	8.7%	<b>39.1%</b>	4.3%	8.7%	17.4%	8.7%	0.0%	4.3%

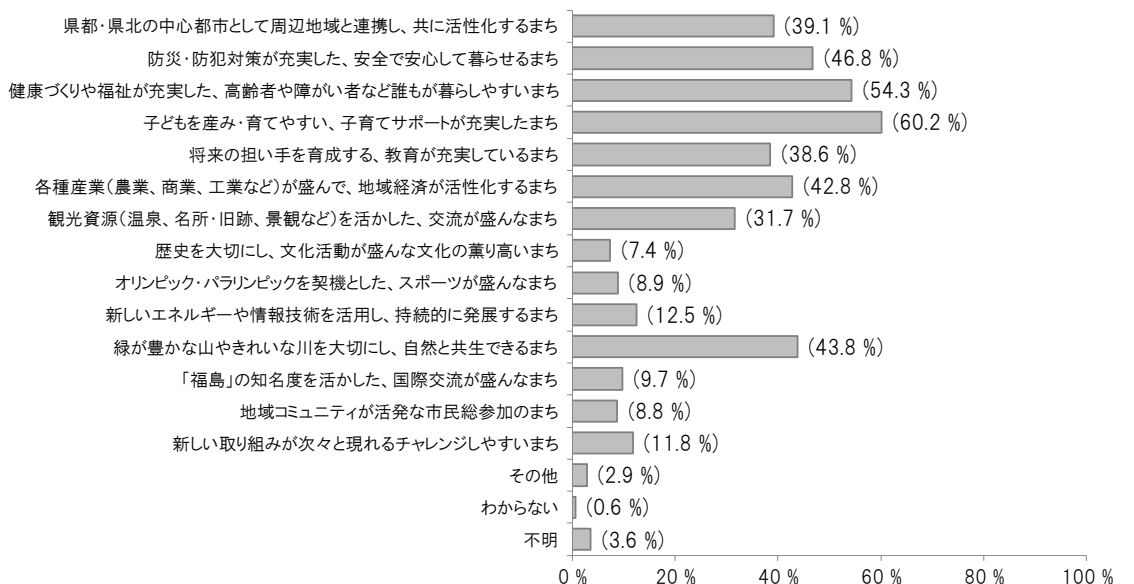
【将来の目指すまち×結婚の有無 クロス集計】

		将来の							
		合計	県都・県北の中心都市として周辺地域と連携し、共に活性化するまち	防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち	子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち	将来の担い手を育成する、教育が充実しているまち	各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち	観光資源（温泉、名所・旧跡、景観など）を活かした、交流が盛んなまち
結婚の有無	全体	1,420	526	657	727	774	506	582	451
		100.0%	37.0%	46.3%	51.2%	54.5%	35.6%	41.0%	31.8%
	未婚	264	79	115	105	122	73	106	81
		100.0%	29.9%	43.6%	39.8%	46.2%	27.7%	40.2%	30.7%
既婚 (事実婚を含む)	944	369	442	513	568	364	404	299	
	100.0%	39.1%	46.8%	54.3%	60.2%	38.6%	42.8%	31.7%	
結婚したが 離別・死別	161	60	77	86	67	56	63	63	
	100.0%	37.3%	47.8%	53.4%	41.6%	34.8%	39.1%	39.1%	

■未婚



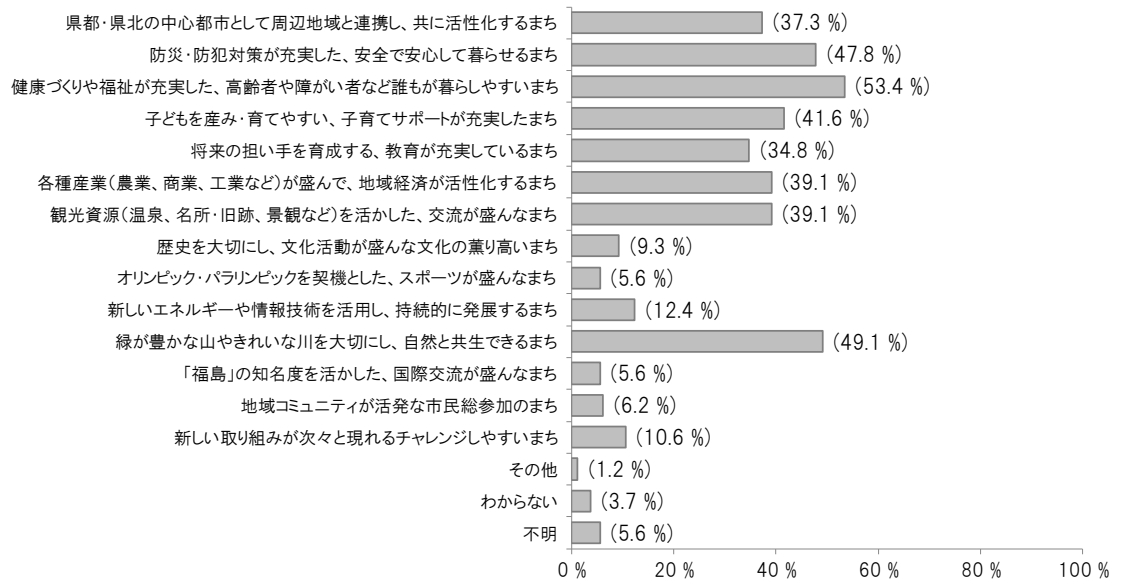
■既婚（事実婚を含む）



目指すまち

歴史を大切にし、文化活動が盛んな文化の薫り高いまち	オリンピック・パラリンピックを契機とした、スポーツが盛んなまち	新しいエネルギーや情報技術(AI(人工知能)など)を活用し、持続的に発展するまち	緑が豊かな山やきれいな川を大切にし、自然と共生できるまち	「福島」の知名度を活かした、国際交流が盛んなまち	地域コミュニティが活発な市民総参加のまち	新しい取り組みが次々と現れるチャレンジしやすいまち	その他	わからない	不明
118	118	183	<b>633</b>	133	107	172	42	21	64
8.3%	8.3%	12.9%	<b>44.6%</b>	9.4%	7.5%	12.1%	3.0%	1.5%	4.5%
31	24	43	<b>122</b>	26	12	39	12	4	10
11.7%	9.1%	16.3%	<b>46.2%</b>	9.8%	4.5%	14.8%	4.5%	1.5%	3.8%
70	84	118	<b>413</b>	92	83	111	27	6	34
7.4%	8.9%	12.5%	<b>43.8%</b>	9.7%	8.8%	11.8%	2.9%	0.6%	3.6%
15	9	20	<b>79</b>	9	10	17	2	6	9
9.3%	5.6%	12.4%	<b>49.1%</b>	5.6%	6.2%	10.6%	1.2%	3.7%	5.6%

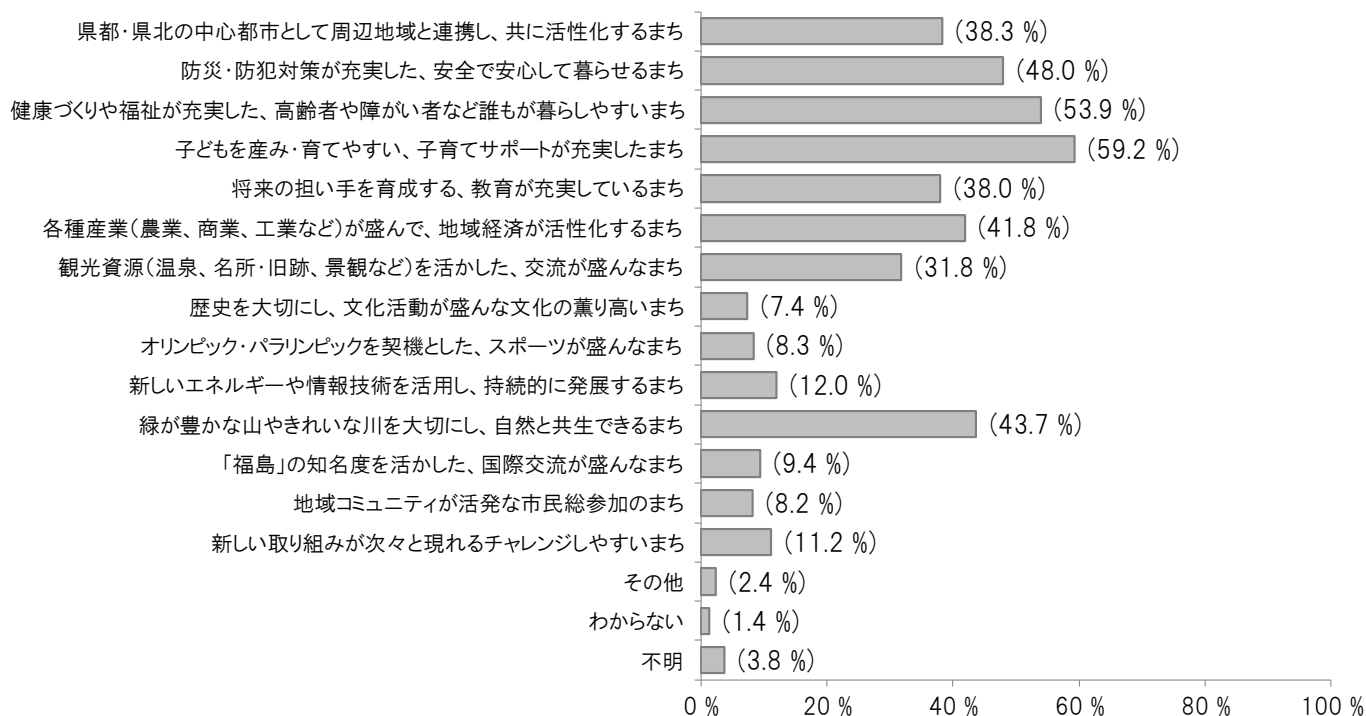
■結婚したが離別・死別



## 【将来の目指すまち×子どもの有無 クロス集計】

		将来の							
		合計	県都・県北の中心都市として周辺地域と連携し、共に活性化するまち	防災・防犯対策が充実した、安全で安心して暮らせるまち	健康づくりや福祉が充実した、高齢者や障がい者など誰もが暮らしやすいまち	子どもを産み・育てやすい、子育てサポートが充実したまち	将来の担い手を育成する、教育が充実しているまち	各種産業（農業、商業、工業など）が盛んで、地域経済が活性化するまち	観光資源（温泉、名所・旧跡、景観など）を活かした、交流が盛んなまち
子どもの有無	全体	1,420	526	<b>657</b>	<b>727</b>	<b>774</b>	506	<b>582</b>	451
		100.0%	37.0%	<b>46.3%</b>	<b>51.2%</b>	<b>54.5%</b>	35.6%	<b>41.0%</b>	31.8%
	いる	1,011	387	<b>485</b>	<b>545</b>	<b>599</b>	384	<b>423</b>	322
		100.0%	38.3%	<b>48.0%</b>	<b>53.9%</b>	<b>59.2%</b>	38.0%	<b>41.8%</b>	31.8%
	いない	370	126	<b>157</b>	<b>167</b>	<b>164</b>	109	<b>151</b>	123
		100.0%	34.1%	<b>42.4%</b>	<b>45.1%</b>	<b>44.3%</b>	29.5%	<b>40.8%</b>	33.2%

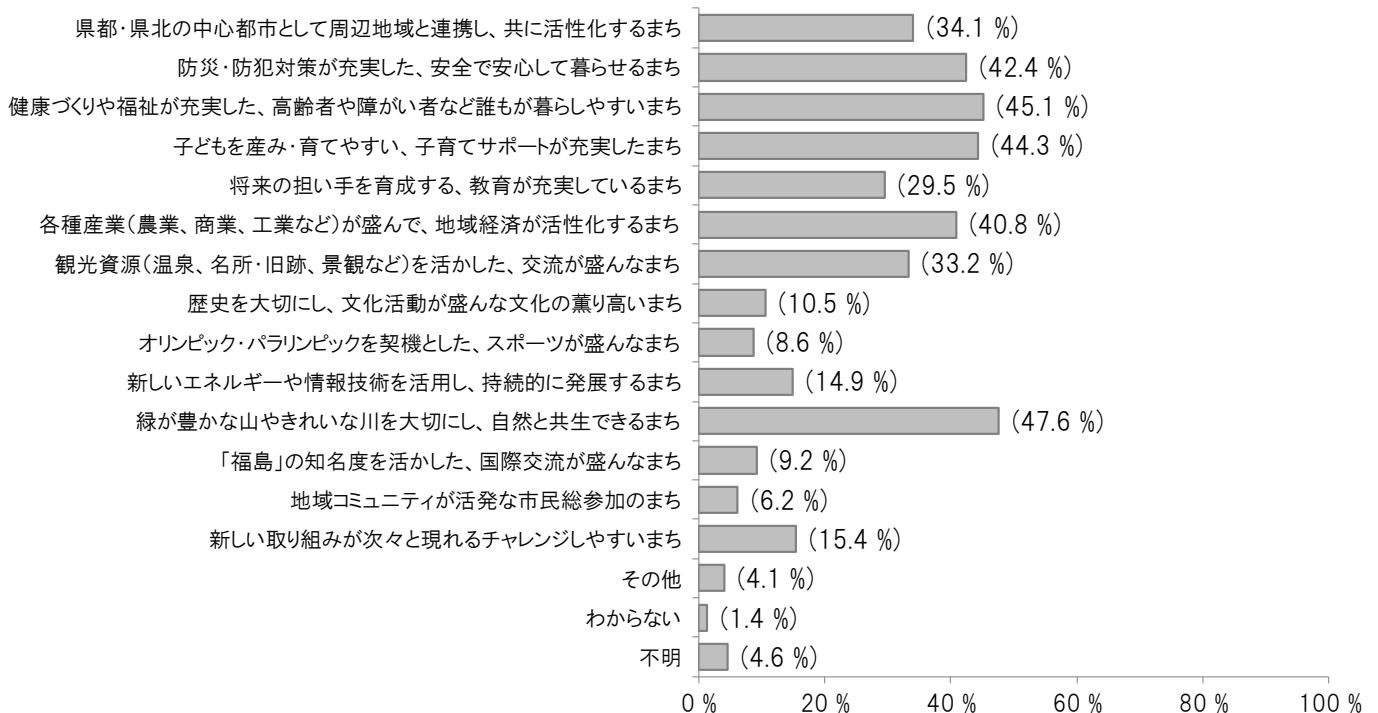
### ■子どもがいる



目指すまち

歴史を大切に し、文化 活動が盛ん な文化の 薫り高い まち	オリンピッ ク・パラリ ンピックを 契機とした、 スポーツが 盛んなまち	新しいエネ ルギーや 情報技術 (AI(人工知能) など)を活用 し、持続的 に発展する まち	緑が豊かな 山やきれい な川を大切 にし、自然 と共生でき るまち	「福島」の 知名度を活 かした、 国際交流が 盛んなまち	地域コミュ ニティが 活発な市民 総参加の まち	新しい取り 組みが次々 と現れる チャレンジ しやすい まち	その他	わからない	不明
118	118	183	<b>633</b>	133	107	172	42	21	64
8.3%	8.3%	12.9%	<b>44.6%</b>	9.4%	7.5%	12.1%	3.0%	1.5%	4.5%
75	84	121	<b>442</b>	95	83	113	24	14	38
7.4%	8.3%	12.0%	<b>43.7%</b>	9.4%	8.2%	11.2%	2.4%	1.4%	3.8%
39	32	55	<b>176</b>	34	23	57	15	5	17
10.5%	8.6%	14.9%	<b>47.6%</b>	9.2%	6.2%	15.4%	4.1%	1.4%	4.6%

■子どもがいない



## 5-2-2 市民と行政の関係

問. あなたは、「まちづくり」について、市民と行政の関係は、どうあるべきだと思いますか。

### 【全体（単純集計）】

「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める（66.8%）」が最も割合が高く、次いで「市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める（15.1%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、各年代共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、各地区共に全体の傾向と同様に「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める」が最も高い割合を示しています。

一方で、「飯野地区（21.7%）」、「信陵地区（18.3%）」については、「行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める」が他の地区と比べて比較的高い割合を示しています。

### 【結婚や子どもの有無別】

結婚や子どもの有無別では、各状況共に全体の傾向と同様に「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める」が最も高い割合を示しています。

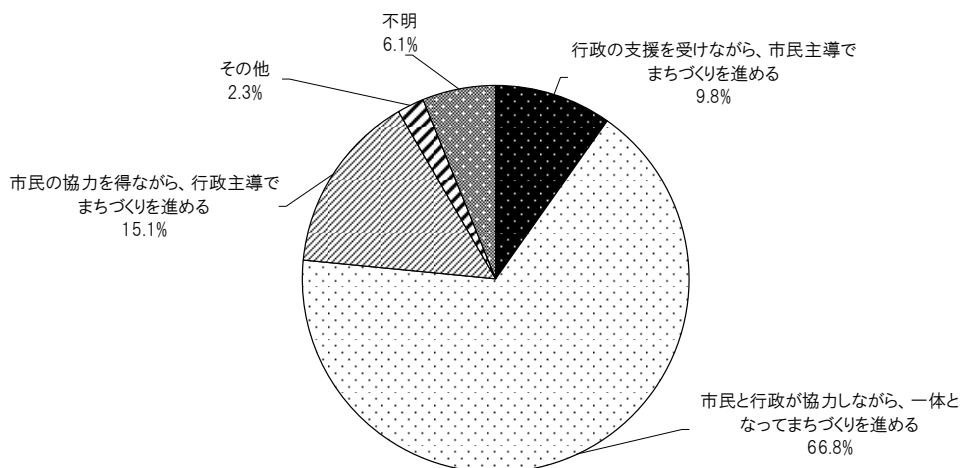
### 【まとめ】

市民と行政の関係については、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める（66.8%）」が過半数を超える割合を示しています。



### 【全体（単純集計）】

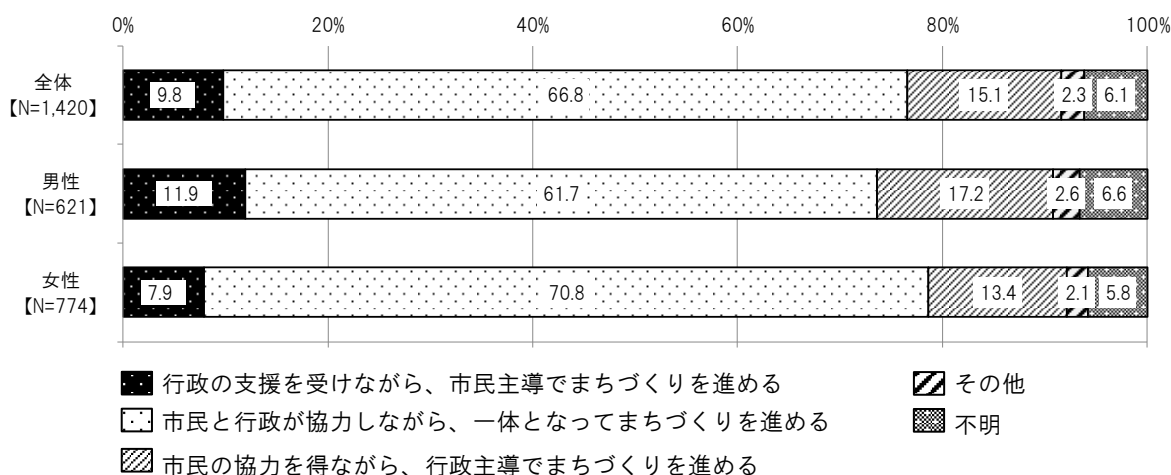
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	139	9.8
市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	948	66.8
市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	214	15.1
その他	32	2.3
不明	87	6.1



### 【市民と行政の関係×性別 クロス集計】

**1位** **2位** **3位**

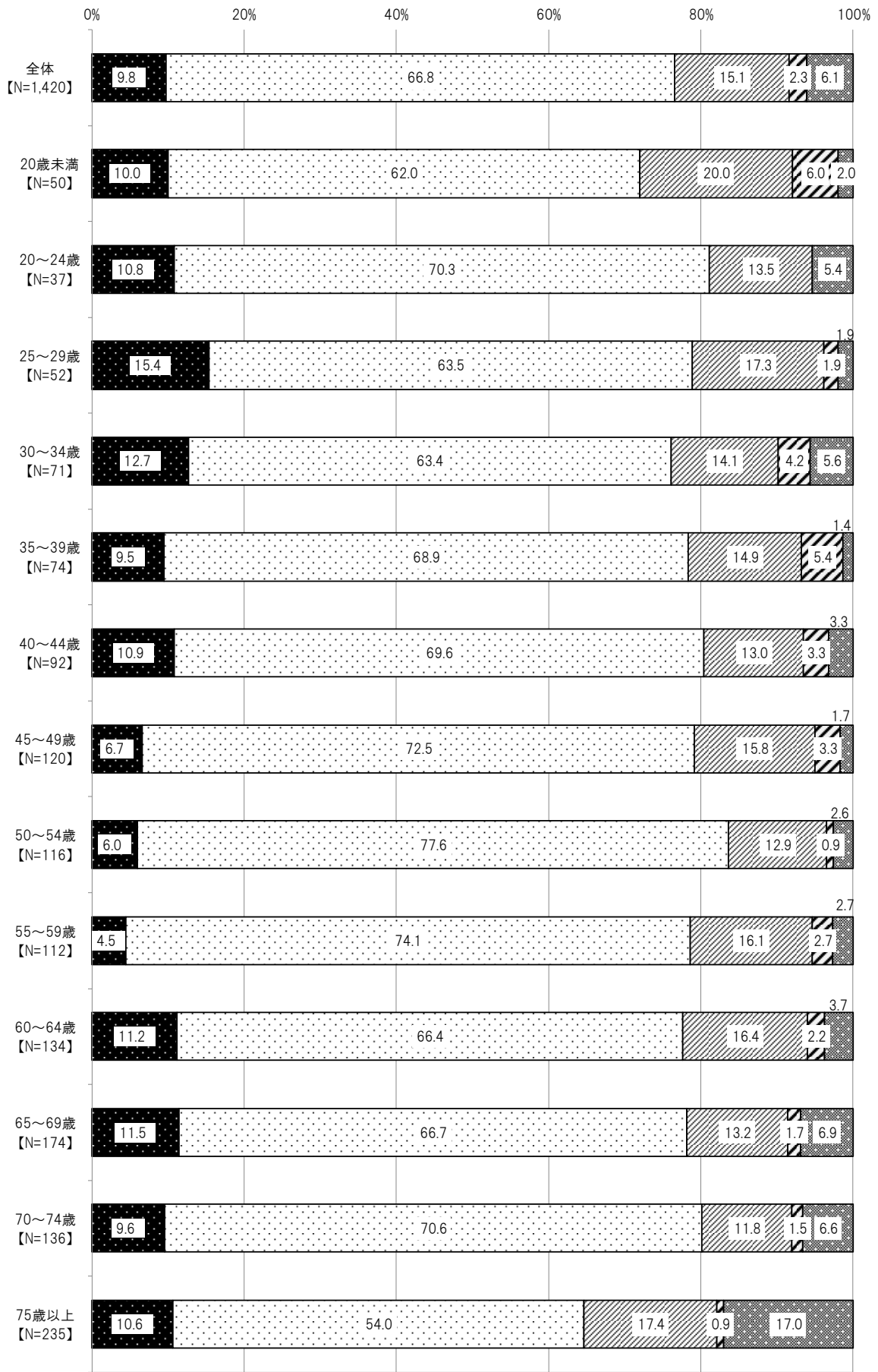
		市民と行政の関係					
		合計	行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	その他	不明
性別	全体	1,420	<b>139</b>	<b>948</b>	<b>214</b>	32	87
		100.0%	<b>9.8%</b>	<b>66.8%</b>	<b>15.1%</b>	2.3%	6.1%
	男性	621	<b>74</b>	<b>383</b>	<b>107</b>	16	41
		100.0%	<b>11.9%</b>	<b>61.7%</b>	<b>17.2%</b>	2.6%	6.6%
	女性	774	<b>61</b>	<b>548</b>	<b>104</b>	16	45
		100.0%	<b>7.9%</b>	<b>70.8%</b>	<b>13.4%</b>	2.1%	5.8%



【市民と行政の関係×年齢 クロス集計】

1位 2位 3位

		市民と行政の関係					
		合計	行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	その他	不明
年齢	全体	1,420	<b>139</b>	<b>948</b>	<b>214</b>	32	87
		100.0%	<b>9.8%</b>	<b>66.8%</b>	<b>15.1%</b>	2.3%	6.1%
	20歳未満	50	<b>5</b>	<b>31</b>	<b>10</b>	3	1
		100.0%	<b>10.0%</b>	<b>62.0%</b>	<b>20.0%</b>	6.0%	2.0%
	20～24歳	37	<b>4</b>	<b>26</b>	<b>5</b>	0	2
		100.0%	<b>10.8%</b>	<b>70.3%</b>	<b>13.5%</b>	0.0%	5.4%
	25～29歳	52	<b>8</b>	<b>33</b>	<b>9</b>	1	1
		100.0%	<b>15.4%</b>	<b>63.5%</b>	<b>17.3%</b>	1.9%	1.9%
	30～34歳	71	<b>9</b>	<b>45</b>	<b>10</b>	3	4
		100.0%	<b>12.7%</b>	<b>63.4%</b>	<b>14.1%</b>	4.2%	5.6%
	35～39歳	74	<b>7</b>	<b>51</b>	<b>11</b>	4	1
		100.0%	<b>9.5%</b>	<b>68.9%</b>	<b>14.9%</b>	5.4%	1.4%
	40～44歳	92	<b>10</b>	<b>64</b>	<b>12</b>	3	3
		100.0%	<b>10.9%</b>	<b>69.6%</b>	<b>13.0%</b>	3.3%	3.3%
	45～49歳	120	<b>8</b>	<b>87</b>	<b>19</b>	4	2
100.0%		<b>6.7%</b>	<b>72.5%</b>	<b>15.8%</b>	3.3%	1.7%	
50～54歳	116	<b>7</b>	<b>90</b>	<b>15</b>	1	3	
	100.0%	<b>6.0%</b>	<b>77.6%</b>	<b>12.9%</b>	0.9%	2.6%	
55～59歳	112	<b>5</b>	<b>83</b>	<b>18</b>	3	3	
	100.0%	<b>4.5%</b>	<b>74.1%</b>	<b>16.1%</b>	2.7%	2.7%	
60～64歳	134	<b>15</b>	<b>89</b>	<b>22</b>	3	5	
	100.0%	<b>11.2%</b>	<b>66.4%</b>	<b>16.4%</b>	2.2%	3.7%	
65～69歳	174	<b>20</b>	<b>116</b>	<b>23</b>	3	12	
	100.0%	<b>11.5%</b>	<b>66.7%</b>	<b>13.2%</b>	1.7%	6.9%	
70～74歳	136	<b>13</b>	<b>96</b>	<b>16</b>	2	9	
	100.0%	<b>9.6%</b>	<b>70.6%</b>	<b>11.8%</b>	1.5%	6.6%	
75歳以上	235	<b>25</b>	<b>127</b>	<b>41</b>	2	40	
	100.0%	<b>10.6%</b>	<b>54.0%</b>	<b>17.4%</b>	0.9%	17.0%	



行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める
  その他

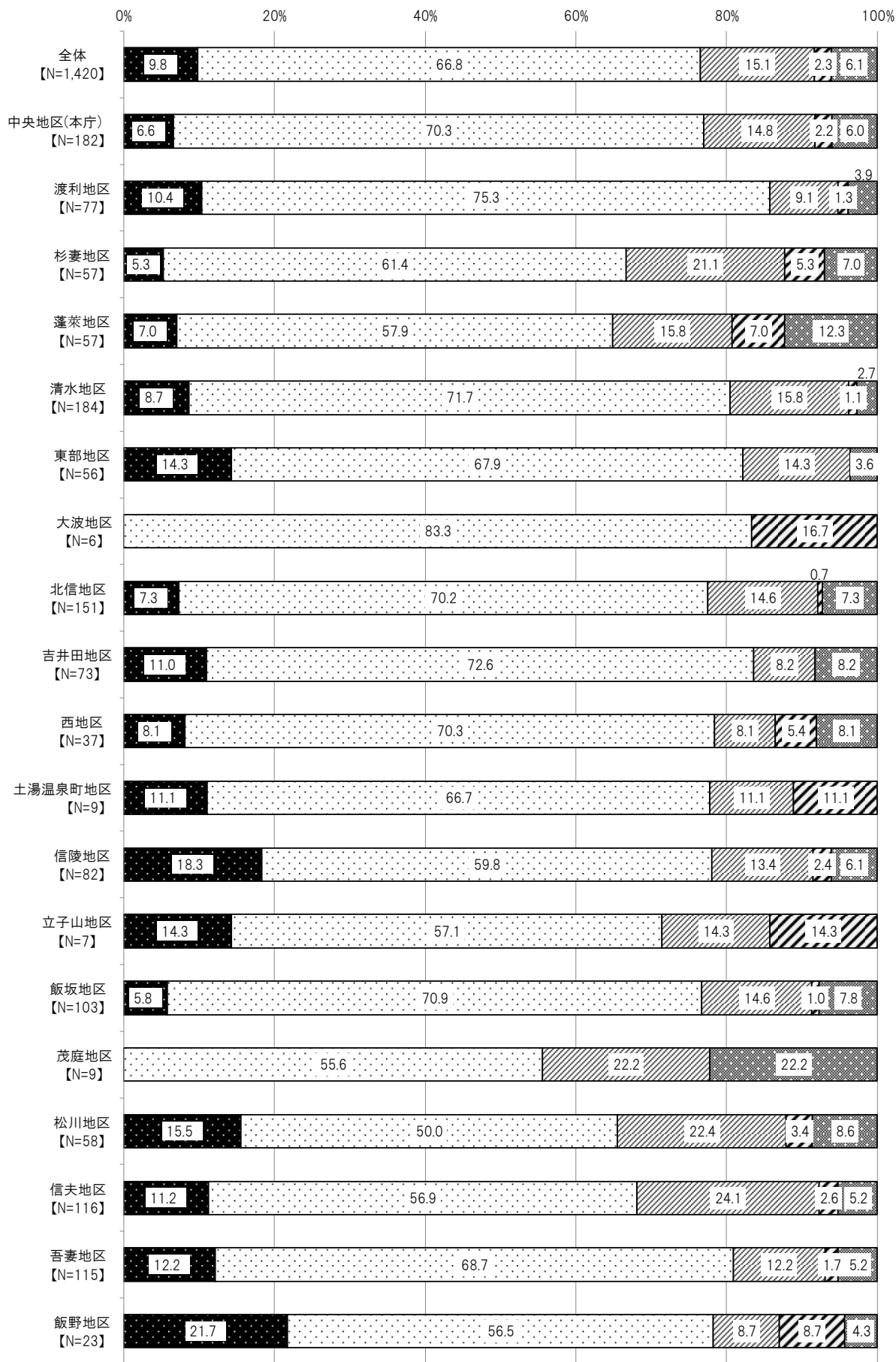
市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める
  不明

市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める

【市民と行政の関係×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位

		市民と行政の関係					
		合計	行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	その他	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>139</b> <b>9.8%</b>	<b>948</b> <b>66.8%</b>	<b>214</b> <b>15.1%</b>	32 2.3%	87 6.1%
	中央地区 (本庁)	182 100.0%	<b>12</b> <b>6.6%</b>	<b>128</b> <b>70.3%</b>	<b>27</b> <b>14.8%</b>	4 2.2%	11 6.0%
	渡利地区	77 100.0%	<b>8</b> <b>10.4%</b>	<b>58</b> <b>75.3%</b>	<b>7</b> <b>9.1%</b>	1 1.3%	3 3.9%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>3</b> <b>5.3%</b>	<b>35</b> <b>61.4%</b>	<b>12</b> <b>21.1%</b>	<b>3</b> <b>5.3%</b>	4 7.0%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>4</b> <b>7.0%</b>	<b>33</b> <b>57.9%</b>	<b>9</b> <b>15.8%</b>	<b>4</b> <b>7.0%</b>	7 12.3%
	清水地区	184 100.0%	<b>16</b> <b>8.7%</b>	<b>132</b> <b>71.7%</b>	<b>29</b> <b>15.8%</b>	2 1.1%	5 2.7%
	東部地区	56 100.0%	<b>8</b> <b>14.3%</b>	<b>38</b> <b>67.9%</b>	<b>8</b> <b>14.3%</b>	0 0.0%	2 3.6%
	大波地区	6 100.0%	0 0.0%	<b>5</b> <b>83.3%</b>	0 0.0%	<b>1</b> <b>16.7%</b>	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	<b>11</b> <b>7.3%</b>	<b>106</b> <b>70.2%</b>	<b>22</b> <b>14.6%</b>	1 0.7%	11 7.3%
	吉井田地区	73 100.0%	<b>8</b> <b>11.0%</b>	<b>53</b> <b>72.6%</b>	<b>6</b> <b>8.2%</b>	0 0.0%	6 8.2%
	西地区	37 100.0%	<b>3</b> <b>8.1%</b>	<b>26</b> <b>70.3%</b>	<b>3</b> <b>8.1%</b>	2 5.4%	3 8.1%
	土湯温泉町地区	9 100.0%	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>6</b> <b>66.7%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>15</b> <b>18.3%</b>	<b>49</b> <b>59.8%</b>	<b>11</b> <b>13.4%</b>	2 2.4%	5 6.1%
	立子山地区	7 100.0%	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>4</b> <b>57.1%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	0 0.0%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>6</b> <b>5.8%</b>	<b>73</b> <b>70.9%</b>	<b>15</b> <b>14.6%</b>	1 1.0%	8 7.8%
	茂庭地区	9 100.0%	0 0.0%	<b>5</b> <b>55.6%</b>	<b>2</b> <b>22.2%</b>	0 0.0%	2 22.2%
	松川地区	58 100.0%	<b>9</b> <b>15.5%</b>	<b>29</b> <b>50.0%</b>	<b>13</b> <b>22.4%</b>	2 3.4%	5 8.6%
	信夫地区	116 100.0%	<b>13</b> <b>11.2%</b>	<b>66</b> <b>56.9%</b>	<b>28</b> <b>24.1%</b>	3 2.6%	6 5.2%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>14</b> <b>12.2%</b>	<b>79</b> <b>68.7%</b>	<b>14</b> <b>12.2%</b>	2 1.7%	6 5.2%
	飯野地区	23 100.0%	<b>5</b> <b>21.7%</b>	<b>13</b> <b>56.5%</b>	<b>2</b> <b>8.7%</b>	<b>2</b> <b>8.7%</b>	1 4.3%

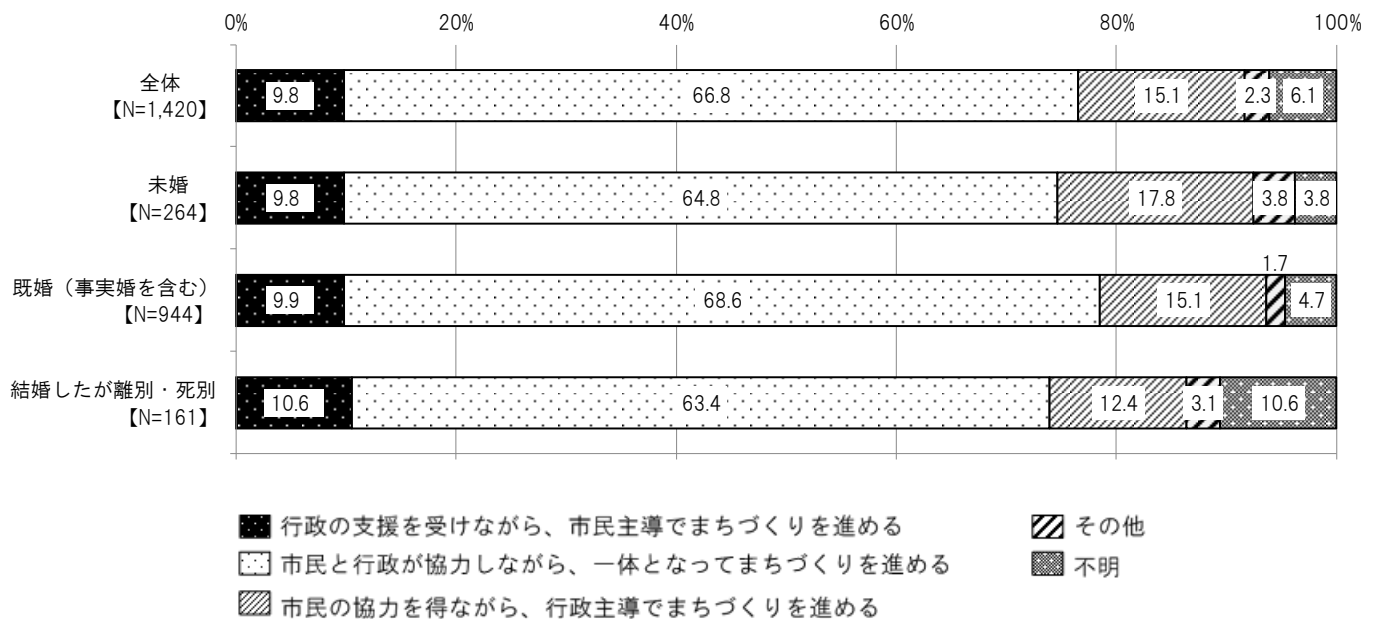


行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める
  市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める
  市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める
  その他
  不明

【市民と行政の関係×結婚の有無 クロス集計】

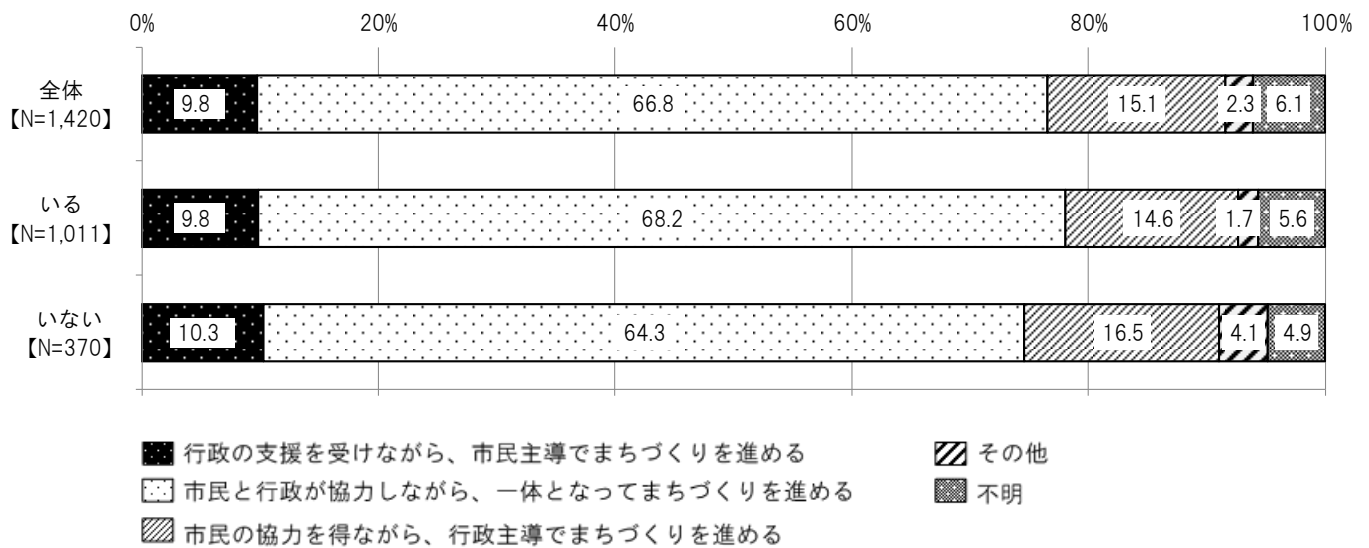
1位 2位 3位

		市民と行政の関係					
		合計	行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	その他	不明
結婚の有無	全体	1,420	139	948	214	32	87
		100.0%	9.8%	66.8%	15.1%	2.3%	6.1%
	未婚	264	26	171	47	10	10
		100.0%	9.8%	64.8%	17.8%	3.8%	3.8%
	既婚 (事実婚を含む)	944	93	648	143	16	44
		100.0%	9.9%	68.6%	15.1%	1.7%	4.7%
	結婚したが 離別・死別	161	17	102	20	5	17
		100.0%	10.6%	63.4%	12.4%	3.1%	10.6%



【市民と行政の関係×子どもの有無 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		市民と行政の関係					
		合計	行政の支援を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	その他	不明
子どもの有無	全体	1,420	<b>139</b>	<b>948</b>	<b>214</b>	32	87
		100.0%	<b>9.8%</b>	<b>66.8%</b>	<b>15.1%</b>	2.3%	6.1%
	いる	1,011	<b>99</b>	<b>690</b>	<b>148</b>	17	57
		100.0%	<b>9.8%</b>	<b>68.2%</b>	<b>14.6%</b>	1.7%	5.6%
	いない	370	<b>38</b>	<b>238</b>	<b>61</b>	15	18
		100.0%	<b>10.3%</b>	<b>64.3%</b>	<b>16.5%</b>	4.1%	4.9%



## 5-2-3 行政サービスと負担の関係

問. あなたは、行政サービスと負担の関係について、どうあるべきだと思いますか。

### 【全体（単純集計）】

「市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい（46.1%）」が最も割合が高く、次いで「負担が増えない範囲の行政サービスがよい（37.2%）」、「費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい（9.6%）」が続いています。

また、その他として、「NPOや企業、団体などの協力も必要」などの意見がありました。

### 【性別】

性別では、男女共に全体の傾向と同様の割合を示しています。

### 【年齢別】

年齢別では、ほとんどの年代で全体の傾向と同様に「市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい」が最も高い割合を示しています。

一方で、「負担が増えない範囲の行政サービスがよい」については、「25～29歳（44.2%）」、「70～74歳（45.6%）」、「75歳以上（40.0%）」が最も高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい」が最も高い割合を示しています。

一方で、「負担が増えない範囲の行政サービスがよい」については、「東部地区（50.0%）」、「吾妻地区（46.1%）」、「信夫地区（41.4%）（同率）」などが最も高い割合を示しています。

### 【結婚や子どもの有無別】

結婚や子どもの有無別では、各状況共に全体の傾向と同様に「市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい」が最も高い割合を示しています。

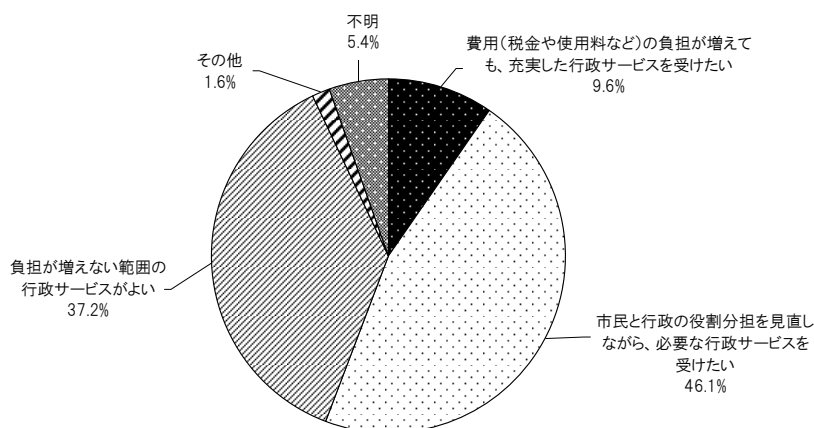
### 【まとめ】

行政サービスと負担の関係については、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「市民と行政の役割分担をしながら、必要な行政サービスを受けたい（46.1%）」が最も高い割合でしたが、次順の「負担が増えない範囲の行政サービスがよい（37.2%）」についても一定程度の割合があり、新たな市民負担を望まない傾向があることが推察されます。



## 【全体（単純集計）】

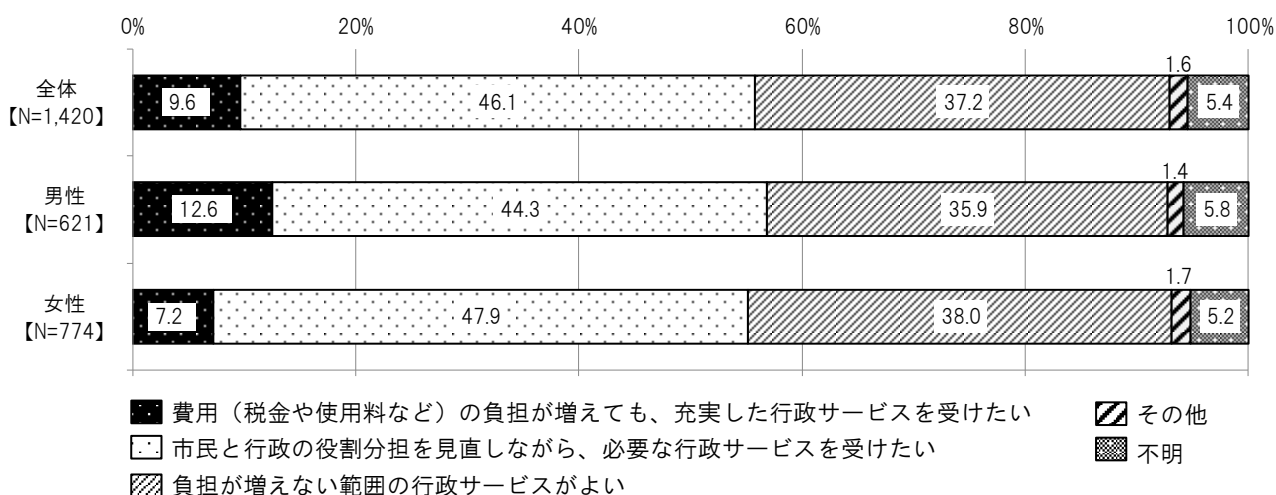
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい	137	9.6
市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい	655	46.1
負担が増えない範囲の行政サービスがよい	528	37.2
その他	23	1.6
不明	77	5.4



## 【行政サービスと負担の関係×性別 クロス集計】

1位 2位 3位

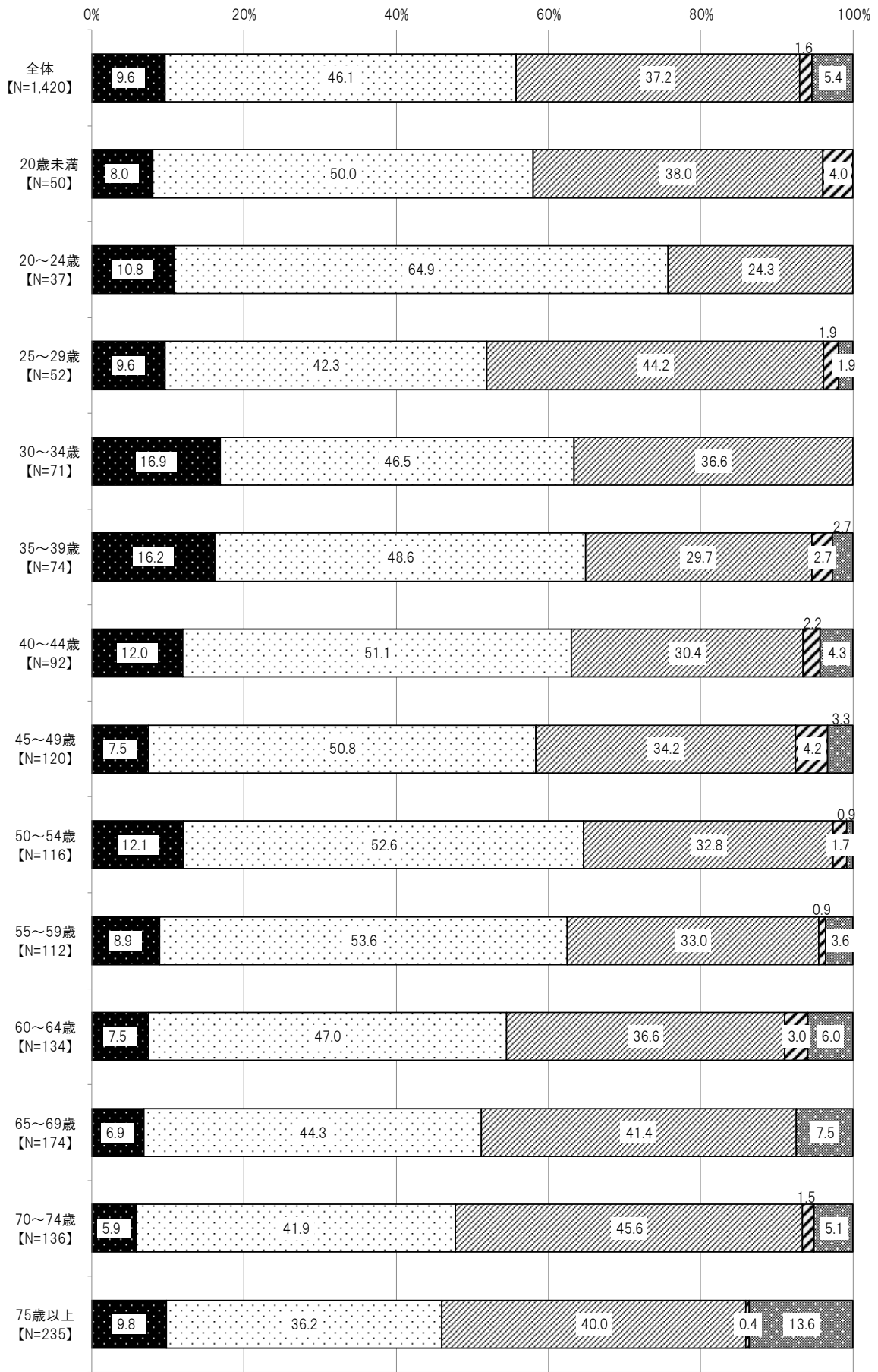
		行政サービスと負担の関係					
		合計	費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい	市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい	負担が増えない範囲の行政サービスがよい	その他	不明
性別	全体	1,420	<b>137</b>	<b>655</b>	<b>528</b>	23	77
		100.0%	<b>9.6%</b>	<b>46.1%</b>	<b>37.2%</b>	1.6%	5.4%
	男性	621	<b>78</b>	<b>275</b>	<b>223</b>	9	36
		100.0%	<b>12.6%</b>	<b>44.3%</b>	<b>35.9%</b>	1.4%	5.8%
	女性	774	<b>56</b>	<b>371</b>	<b>294</b>	13	40
		100.0%	<b>7.2%</b>	<b>47.9%</b>	<b>38.0%</b>	1.7%	5.2%



【行政サービスと負担の関係×年齢 クロス集計】

**1位** **2位** **3位**

		行政サービスと負担の関係					
		合計	費用（税金や 使用料など） の負担が増えても、充実した 行政サービスを受けたい	市民と行政の 役割分担を 見直しながら、 必要な行政 サービスを受けたい	負担が増え ない範囲の 行政サービス がよい	その他	不明
年齢	全体	1,420	<b>137</b>	<b>655</b>	<b>528</b>	23	77
		100.0%	<b>9.6%</b>	<b>46.1%</b>	<b>37.2%</b>	1.6%	5.4%
	20歳未満	50	<b>4</b>	<b>25</b>	<b>19</b>	2	0
		100.0%	<b>8.0%</b>	<b>50.0%</b>	<b>38.0%</b>	4.0%	0.0%
	20～24歳	37	<b>4</b>	<b>24</b>	<b>9</b>	0	0
		100.0%	<b>10.8%</b>	<b>64.9%</b>	<b>24.3%</b>	0.0%	0.0%
	25～29歳	52	<b>5</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	1	1
		100.0%	<b>9.6%</b>	<b>42.3%</b>	<b>44.2%</b>	1.9%	1.9%
	30～34歳	71	<b>12</b>	<b>33</b>	<b>26</b>	0	0
		100.0%	<b>16.9%</b>	<b>46.5%</b>	<b>36.6%</b>	0.0%	0.0%
	35～39歳	74	<b>12</b>	<b>36</b>	<b>22</b>	2	2
		100.0%	<b>16.2%</b>	<b>48.6%</b>	<b>29.7%</b>	2.7%	2.7%
	40～44歳	92	<b>11</b>	<b>47</b>	<b>28</b>	2	4
		100.0%	<b>12.0%</b>	<b>51.1%</b>	<b>30.4%</b>	2.2%	4.3%
	45～49歳	120	<b>9</b>	<b>61</b>	<b>41</b>	5	4
		100.0%	<b>7.5%</b>	<b>50.8%</b>	<b>34.2%</b>	4.2%	3.3%
50～54歳	116	<b>14</b>	<b>61</b>	<b>38</b>	2	1	
	100.0%	<b>12.1%</b>	<b>52.6%</b>	<b>32.8%</b>	1.7%	0.9%	
55～59歳	112	<b>10</b>	<b>60</b>	<b>37</b>	1	4	
	100.0%	<b>8.9%</b>	<b>53.6%</b>	<b>33.0%</b>	0.9%	3.6%	
60～64歳	134	<b>10</b>	<b>63</b>	<b>49</b>	4	8	
	100.0%	<b>7.5%</b>	<b>47.0%</b>	<b>36.6%</b>	3.0%	6.0%	
65～69歳	174	<b>12</b>	<b>77</b>	<b>72</b>	0	13	
	100.0%	<b>6.9%</b>	<b>44.3%</b>	<b>41.4%</b>	0.0%	7.5%	
70～74歳	136	<b>8</b>	<b>57</b>	<b>62</b>	2	7	
	100.0%	<b>5.9%</b>	<b>41.9%</b>	<b>45.6%</b>	1.5%	5.1%	
75歳以上	235	<b>23</b>	<b>85</b>	<b>94</b>	1	32	
	100.0%	<b>9.8%</b>	<b>36.2%</b>	<b>40.0%</b>	0.4%	13.6%	

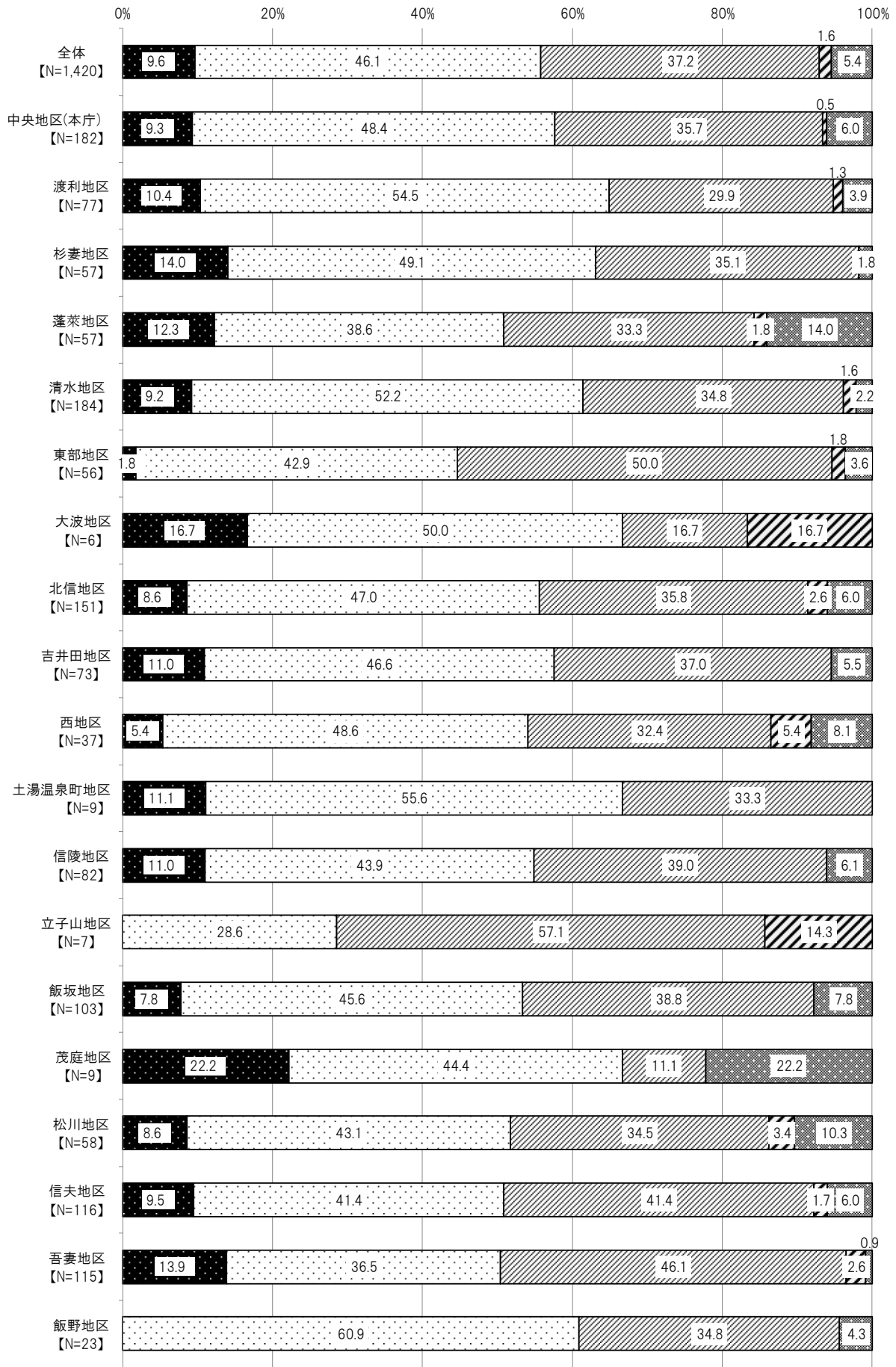


費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい
  市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい
  負担が増えない範囲の行政サービスがよい
  その他
  不明

【行政サービスと負担の関係×居住地区 クロス集計】

**1位** **2位** **3位**

		行政サービスと負担の関係					
		合計	費用（税金や 使用料など） の負担が増えても、充実した 行政サービスを受けたい	市民と行政の 役割分担を 見直しながら、 必要な行政 サービスを受けたい	負担が増え ない範囲の 行政サービス がよい	その他	不明
居住地区	全体	1,420 100.0%	<b>137</b> <b>9.6%</b>	<b>655</b> <b>46.1%</b>	<b>528</b> <b>37.2%</b>	23 1.6%	77 5.4%
	中央地区 （本庁）	182 100.0%	<b>17</b> <b>9.3%</b>	<b>88</b> <b>48.4%</b>	<b>65</b> <b>35.7%</b>	1 0.5%	11 6.0%
	渡利地区	77 100.0%	<b>8</b> <b>10.4%</b>	<b>42</b> <b>54.5%</b>	<b>23</b> <b>29.9%</b>	1 1.3%	3 3.9%
	杉妻地区	57 100.0%	<b>8</b> <b>14.0%</b>	<b>28</b> <b>49.1%</b>	<b>20</b> <b>35.1%</b>	0 0.0%	1 1.8%
	蓬萊地区	57 100.0%	<b>7</b> <b>12.3%</b>	<b>22</b> <b>38.6%</b>	<b>19</b> <b>33.3%</b>	1 1.8%	8 14.0%
	清水地区	184 100.0%	<b>17</b> <b>9.2%</b>	<b>96</b> <b>52.2%</b>	<b>64</b> <b>34.8%</b>	3 1.6%	4 2.2%
	東部地区	56 100.0%	<b>1</b> <b>1.8%</b>	<b>24</b> <b>42.9%</b>	<b>28</b> <b>50.0%</b>	<b>1</b> <b>1.8%</b>	2 3.6%
	大波地区	6 100.0%	<b>1</b> <b>16.7%</b>	<b>3</b> <b>50.0%</b>	<b>1</b> <b>16.7%</b>	<b>1</b> <b>16.7%</b>	0 0.0%
	北信地区	151 100.0%	<b>13</b> <b>8.6%</b>	<b>71</b> <b>47.0%</b>	<b>54</b> <b>35.8%</b>	4 2.6%	9 6.0%
	吉井田 地区	73 100.0%	<b>8</b> <b>11.0%</b>	<b>34</b> <b>46.6%</b>	<b>27</b> <b>37.0%</b>	0 0.0%	4 5.5%
	西地区	37 100.0%	<b>2</b> <b>5.4%</b>	<b>18</b> <b>48.6%</b>	<b>12</b> <b>32.4%</b>	<b>2</b> <b>5.4%</b>	3 8.1%
	土湯温泉町 地区	9 100.0%	<b>1</b> <b>11.1%</b>	<b>5</b> <b>55.6%</b>	<b>3</b> <b>33.3%</b>	0 0.0%	0 0.0%
	信陵地区	82 100.0%	<b>9</b> <b>11.0%</b>	<b>36</b> <b>43.9%</b>	<b>32</b> <b>39.0%</b>	0 0.0%	5 6.1%
	立子山 地区	7 100.0%	0 0.0%	<b>2</b> <b>28.6%</b>	<b>4</b> <b>57.1%</b>	<b>1</b> <b>14.3%</b>	0 0.0%
	飯坂地区	103 100.0%	<b>8</b> <b>7.8%</b>	<b>47</b> <b>45.6%</b>	<b>40</b> <b>38.8%</b>	0 0.0%	8 7.8%
	茂庭地区	9 100.0%	<b>2</b> <b>22.2%</b>	<b>4</b> <b>44.4%</b>	<b>1</b> <b>11.1%</b>	0 0.0%	2 22.2%
	松川地区	58 100.0%	<b>5</b> <b>8.6%</b>	<b>25</b> <b>43.1%</b>	<b>20</b> <b>34.5%</b>	2 3.4%	6 10.3%
	信夫地区	116 100.0%	<b>11</b> <b>9.5%</b>	<b>48</b> <b>41.4%</b>	<b>48</b> <b>41.4%</b>	2 1.7%	7 6.0%
	吾妻地区	115 100.0%	<b>16</b> <b>13.9%</b>	<b>42</b> <b>36.5%</b>	<b>53</b> <b>46.1%</b>	3 2.6%	1 0.9%
	飯野地区	23 100.0%	0 0.0%	<b>14</b> <b>60.9%</b>	<b>8</b> <b>34.8%</b>	0 0.0%	1 4.3%

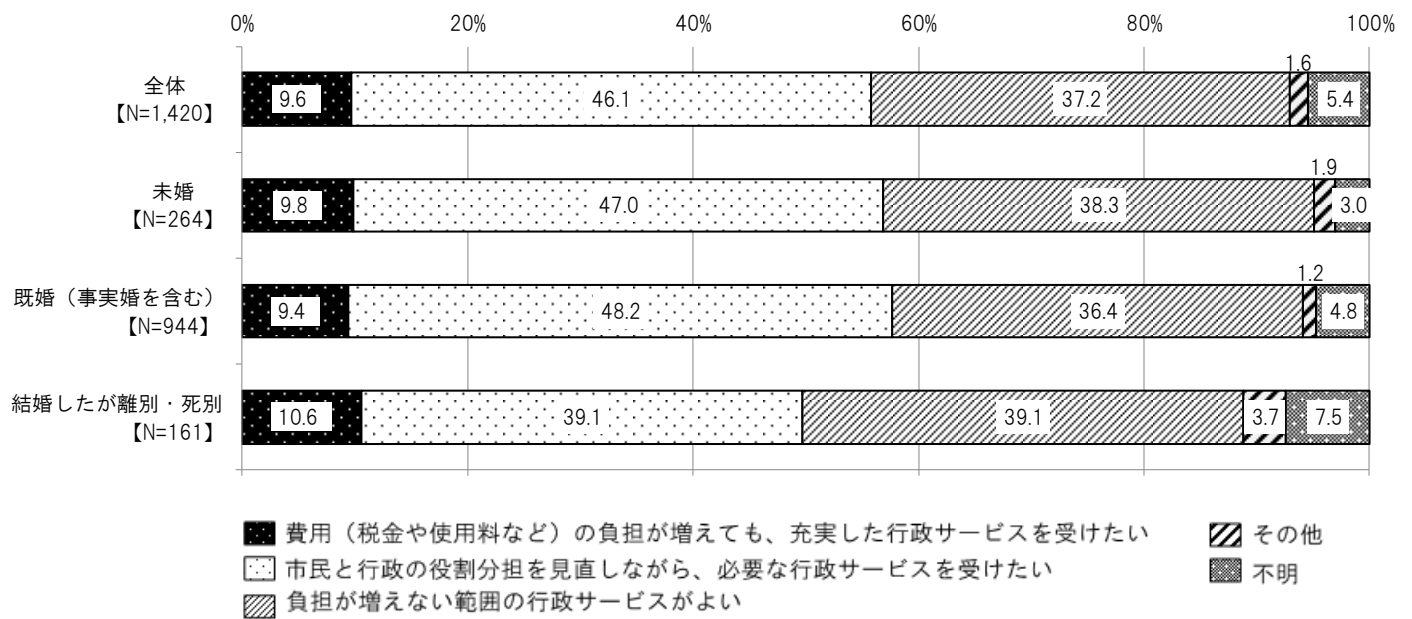


費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい
  市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい
  負担が増えない範囲の行政サービスがよい
  その他
  不明

【行政サービスと負担の関係×結婚の有無 クロス集計】

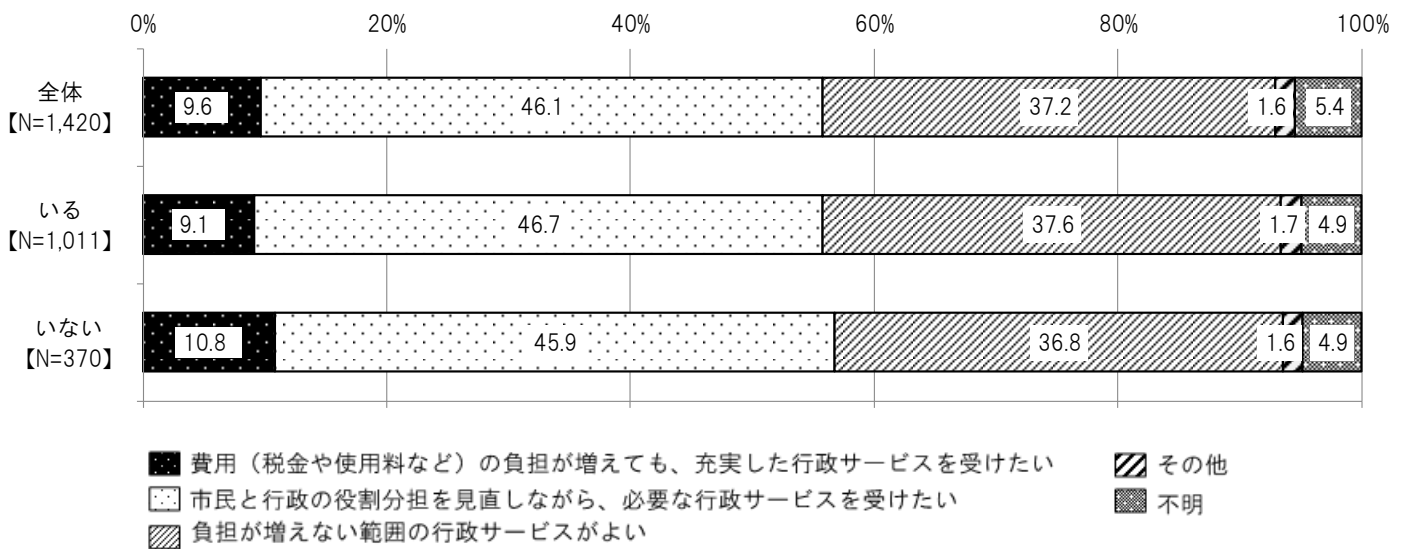
1位 2位 3位

		行政サービスと負担の関係					
		合計	費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい	市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい	負担が増えない範囲の行政サービスがよい	その他	不明
結婚の有無	全体	1,420	137	655	528	23	77
		100.0%	9.6%	46.1%	37.2%	1.6%	5.4%
	未婚	264	26	124	101	5	8
		100.0%	9.8%	47.0%	38.3%	1.9%	3.0%
	既婚 (事実婚を含む)	944	89	455	344	11	45
		100.0%	9.4%	48.2%	36.4%	1.2%	4.8%
	結婚したが 離別・死別	161	17	63	63	6	12
		100.0%	10.6%	39.1%	39.1%	3.7%	7.5%



【行政サービスと負担の関係×子どもの有無 クロス集計】 **1位** **2位** **3位**

		行政サービスと負担の関係					
		合計	費用（税金や使用料など）の負担が増えても、充実した行政サービスを受けたい	市民と行政の役割分担を見直しながら、必要な行政サービスを受けたい	負担が増えない範囲の行政サービスがよい	その他	不明
子どもの有無	全体	1,420	<b>137</b>	<b>655</b>	<b>528</b>	23	77
		100.0%	<b>9.6%</b>	<b>46.1%</b>	<b>37.2%</b>	1.6%	5.4%
	いる	1,011	<b>92</b>	<b>472</b>	<b>380</b>	17	50
		100.0%	<b>9.1%</b>	<b>46.7%</b>	<b>37.6%</b>	1.7%	4.9%
	いない	370	<b>40</b>	<b>170</b>	<b>136</b>	6	18
		100.0%	<b>10.8%</b>	<b>45.9%</b>	<b>36.8%</b>	1.6%	4.9%



## 5-2-4 まちづくりへの参加

問. あなたは、「まちづくり」の取り組みや活動などに、参加したいと思いますか。

### 【全体（単純集計）】

「求められれば参加したい（31.5%）」が最も割合が高く、次いで「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない（27.5%）」、「特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない（20.9%）」が続いています。

### 【性別】

性別では、「男性」は「求められれば参加したい（30.4%）」が最も割合が高く、次いで「特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない（23.2%）」が続いています。「女性」は「求められれば参加したい（32.7%）」が最も割合が高く、次いで「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない（31.7%）」が続いています。

### 【年齢別】

年齢別では、ほとんどの年代で全体の傾向と同様に「求められれば参加したい」が最も高い割合を示しています。

一方で、「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない」については、「20～24歳（37.8%）」、「25～29歳（30.8%）（同率）」、「35～39歳（31.1%）」、「40～44歳（34.8%）」が、「特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない」については、「75歳以上（30.6%）」がそれぞれ最も高い割合を示しています。

### 【居住地区別】

居住地区別では、ほとんどの地区で全体の傾向と同様に「求められれば参加したい」、「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない」が高い割合を示しています。

一方で、「特に必要がなければあえて参加したいとは思わない」については、「蓬萊地区（26.3%）」、「信夫地区（29.3%）」などの地区が最も高い割合を示しています。

### 【結婚や子どもの有無別】

結婚の有無別では、「未婚」は「求められれば参加したい（32.2%）」が最も割合が高く、次いで「特に必要がなければあえて参加したいとは思わない（26.1%）」、「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない（25.8%）」が続いています。「既婚（事実婚を含む）」は「求められれば参加したい（32.8%）」が最も割合が高く、次いで「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない（28.3%）」、「特に必要がなければあえて参加したいとは思わない（18.0%）」が続いています。「結婚したが離別・死別」は「特に必要がなければあえて参加したいとは思わない（29.8%）」が最も割合が高く、次いで「求められれば参加したい（29.2%）」、「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない（23.6%）」が続いています。

子どもの有無別では、各状況共に全体の傾向と同様の割合を示しています。



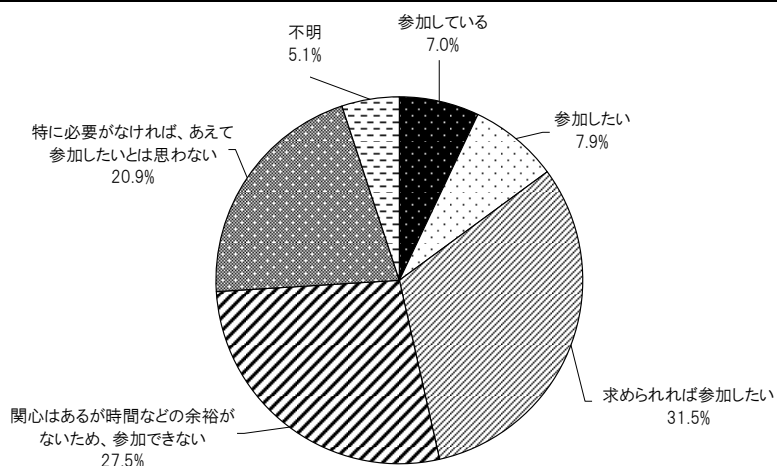
## 【まとめ】

まちづくりへの参加については、性別や年齢別、居住地区別などによる特質した違いは見られず、全体を通して「特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない」と回答した方が 20.9%という割合を示していますが、残りの概ね 80%の方については、時間的な制約はあるものの、まちづくりに参加したい、関心があるという考えであることが分かりました。

市民参画の機会の提供や情報共有などをはじめとした市民協働による施策を積極的に進め、これまで関わりが少なかった方も巻き込んだまちづくりが必要であると推察されます。

### 【全体（単純集計）】

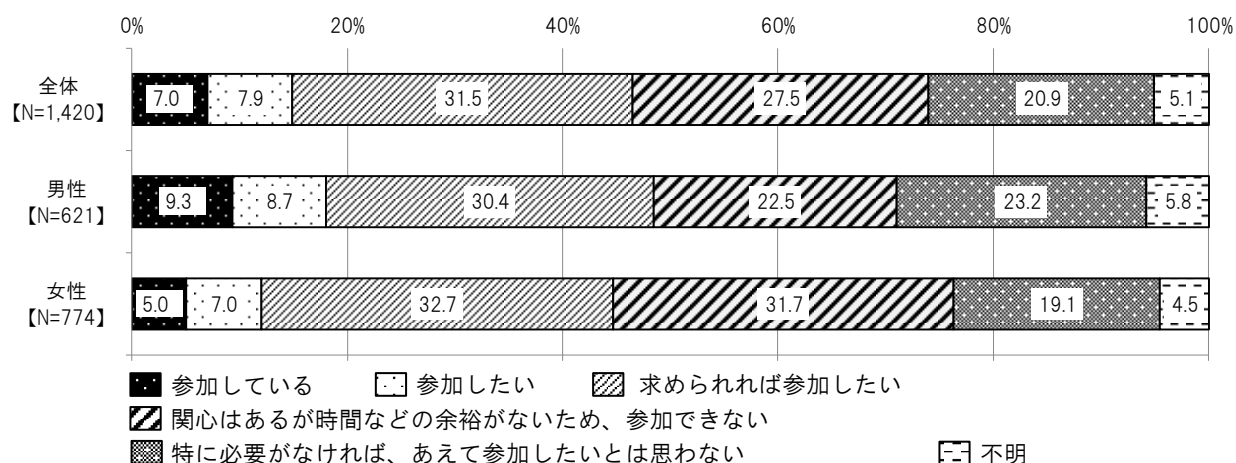
項目	件数	構成比 (%)
全体	1,420	100.0
参加している	100	7.0
参加したい	112	7.9
求められれば参加したい	448	31.5
関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	391	27.5
特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	297	20.9
不明	72	5.1



### 【まちづくりへの参加×性別 クロス集計】

**1位 2位 3位**

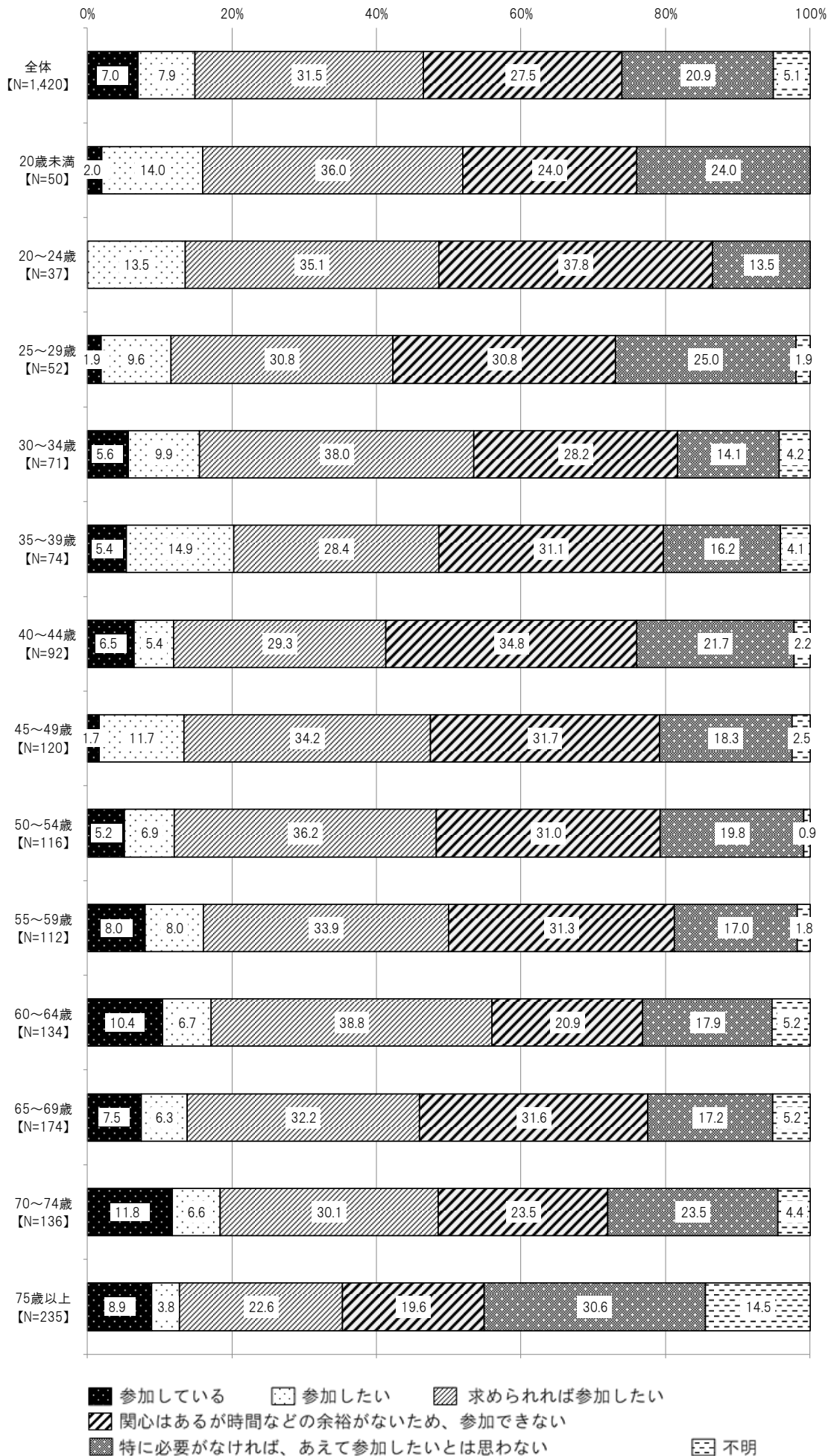
		まちづくりへの参加						
		合計	参加している	参加したい	求められれば参加したい	関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	不明
性別	全体	1,420	100	112	<b>448</b>	<b>391</b>	<b>297</b>	72
		100.0%	7.0%	7.9%	<b>31.5%</b>	<b>27.5%</b>	<b>20.9%</b>	5.1%
	男性	621	58	54	<b>189</b>	<b>140</b>	<b>144</b>	36
		100.0%	9.3%	8.7%	<b>30.4%</b>	<b>22.5%</b>	<b>23.2%</b>	5.8%
	女性	774	39	54	<b>253</b>	<b>245</b>	<b>148</b>	35
		100.0%	5.0%	7.0%	<b>32.7%</b>	<b>31.7%</b>	<b>19.1%</b>	4.5%



【まちづくりへの参加×年齢 クロス集計】

**1位** **2位** **3位**

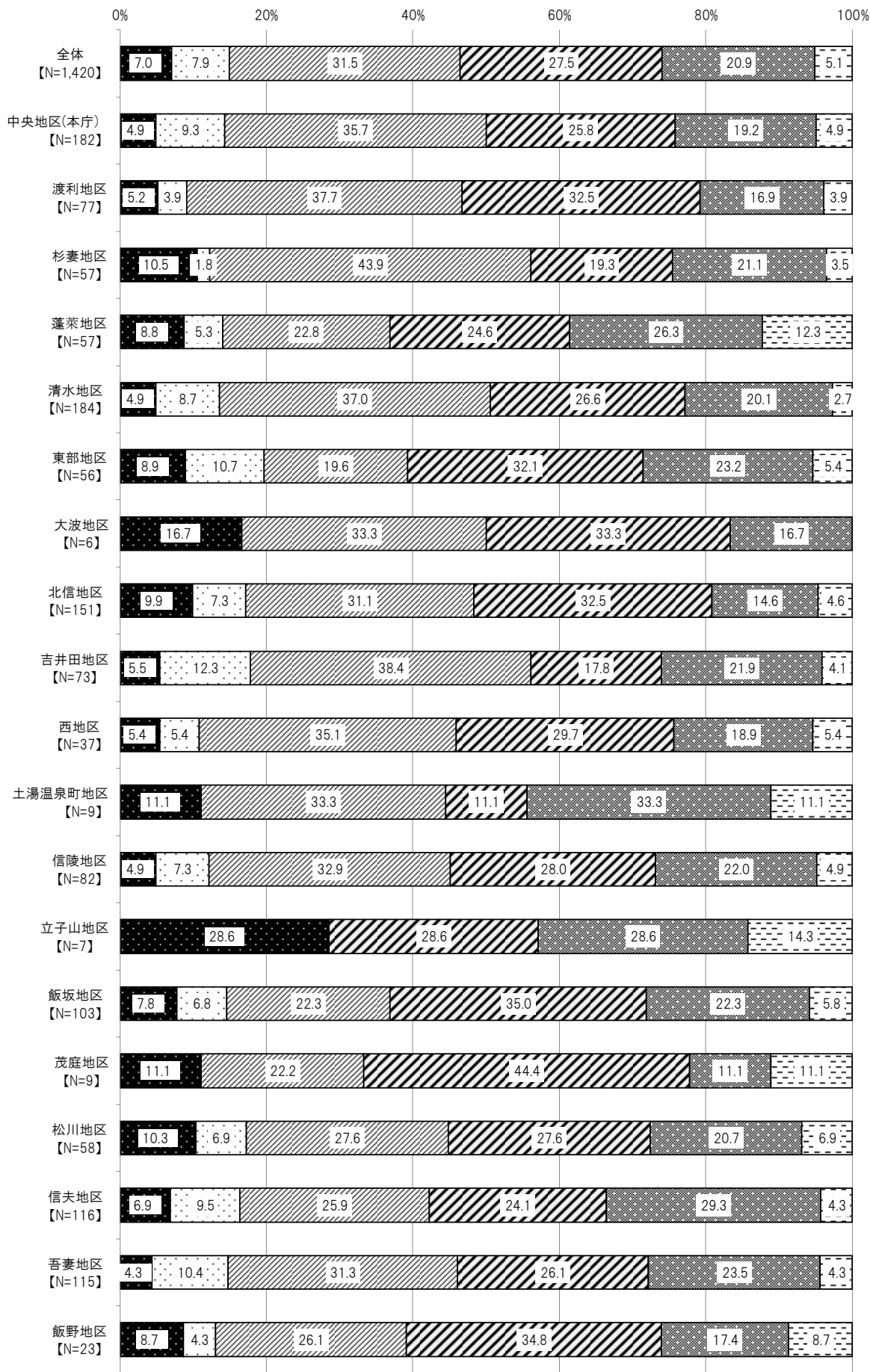
		まちづくりへの参加						
		合計	参加している	参加したい	求められれば参加したい	関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	不明
年齢	全体	1,420	100	112	<b>448</b>	<b>391</b>	<b>297</b>	72
		100.0%	7.0%	7.9%	<b>31.5%</b>	<b>27.5%</b>	<b>20.9%</b>	5.1%
	20歳未満	50	1	7	<b>18</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	0
		100.0%	2.0%	14.0%	<b>36.0%</b>	<b>24.0%</b>	<b>24.0%</b>	0.0%
	20～24歳	37	0	<b>5</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	0
		100.0%	0.0%	<b>13.5%</b>	<b>35.1%</b>	<b>37.8%</b>	<b>13.5%</b>	0.0%
	25～29歳	52	1	5	<b>16</b>	<b>16</b>	<b>13</b>	1
		100.0%	1.9%	9.6%	<b>30.8%</b>	<b>30.8%</b>	<b>25.0%</b>	1.9%
	30～34歳	71	4	7	<b>27</b>	<b>20</b>	<b>10</b>	3
		100.0%	5.6%	9.9%	<b>38.0%</b>	<b>28.2%</b>	<b>14.1%</b>	4.2%
	35～39歳	74	4	11	<b>21</b>	<b>23</b>	<b>12</b>	3
		100.0%	5.4%	14.9%	<b>28.4%</b>	<b>31.1%</b>	<b>16.2%</b>	4.1%
	40～44歳	92	6	5	<b>27</b>	<b>32</b>	<b>20</b>	2
		100.0%	6.5%	5.4%	<b>29.3%</b>	<b>34.8%</b>	<b>21.7%</b>	2.2%
	45～49歳	120	2	14	<b>41</b>	<b>38</b>	<b>22</b>	3
	100.0%	1.7%	11.7%	<b>34.2%</b>	<b>31.7%</b>	<b>18.3%</b>	2.5%	
50～54歳	116	6	8	<b>42</b>	<b>36</b>	<b>23</b>	1	
	100.0%	5.2%	6.9%	<b>36.2%</b>	<b>31.0%</b>	<b>19.8%</b>	0.9%	
55～59歳	112	9	9	<b>38</b>	<b>35</b>	<b>19</b>	2	
	100.0%	8.0%	8.0%	<b>33.9%</b>	<b>31.3%</b>	<b>17.0%</b>	1.8%	
60～64歳	134	14	9	<b>52</b>	<b>28</b>	<b>24</b>	7	
	100.0%	10.4%	6.7%	<b>38.8%</b>	<b>20.9%</b>	<b>17.9%</b>	5.2%	
65～69歳	174	13	11	<b>56</b>	<b>55</b>	<b>30</b>	9	
	100.0%	7.5%	6.3%	<b>32.2%</b>	<b>31.6%</b>	<b>17.2%</b>	5.2%	
70～74歳	136	16	9	<b>41</b>	<b>32</b>	<b>32</b>	6	
	100.0%	11.8%	6.6%	<b>30.1%</b>	<b>23.5%</b>	<b>23.5%</b>	4.4%	
75歳以上	235	21	9	<b>53</b>	<b>46</b>	<b>72</b>	34	
	100.0%	8.9%	3.8%	<b>22.6%</b>	<b>19.6%</b>	<b>30.6%</b>	14.5%	



【まちづくりへの参加×居住地区 クロス集計】

1位 2位 3位

		まちづくりへの参加						不明
		合計	参加して いる	参加したい	求められれば 参加したい	関心はある が時間など の余裕が ないため、 参加できない	特に必要が なければ、 あえて参加 したいとは思 わない	
居 住 地 区	全体	1,420	100	112	<b>448</b>	<b>391</b>	<b>297</b>	72
		100.0%	7.0%	7.9%	<b>31.5%</b>	<b>27.5%</b>	<b>20.9%</b>	5.1%
	中央地区 (本庁)	182	9	17	<b>65</b>	<b>47</b>	<b>35</b>	9
		100.0%	4.9%	9.3%	<b>35.7%</b>	<b>25.8%</b>	<b>19.2%</b>	4.9%
	渡利地区	77	4	3	<b>29</b>	<b>25</b>	<b>13</b>	3
		100.0%	5.2%	3.9%	<b>37.7%</b>	<b>32.5%</b>	<b>16.9%</b>	3.9%
	杉妻地区	57	6	1	<b>25</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	2
		100.0%	10.5%	1.8%	<b>43.9%</b>	<b>19.3%</b>	<b>21.1%</b>	3.5%
	蓬萊地区	57	5	3	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	7
		100.0%	8.8%	5.3%	<b>22.8%</b>	<b>24.6%</b>	<b>26.3%</b>	12.3%
	清水地区	184	9	16	<b>68</b>	<b>49</b>	<b>37</b>	5
		100.0%	4.9%	8.7%	<b>37.0%</b>	<b>26.6%</b>	<b>20.1%</b>	2.7%
	東部地区	56	5	6	<b>11</b>	<b>18</b>	<b>13</b>	3
		100.0%	8.9%	10.7%	<b>19.6%</b>	<b>32.1%</b>	<b>23.2%</b>	5.4%
	大波地区	6	<b>1</b>	0	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	0
		100.0%	<b>16.7%</b>	0.0%	<b>33.3%</b>	<b>33.3%</b>	<b>16.7%</b>	0.0%
	北信地区	151	15	11	<b>47</b>	<b>49</b>	<b>22</b>	7
		100.0%	9.9%	7.3%	<b>31.1%</b>	<b>32.5%</b>	<b>14.6%</b>	4.6%
	吉井田 地区	73	4	9	<b>28</b>	<b>13</b>	<b>16</b>	3
		100.0%	5.5%	12.3%	<b>38.4%</b>	<b>17.8%</b>	<b>21.9%</b>	4.1%
西地区	37	2	2	<b>13</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	2	
	100.0%	5.4%	5.4%	<b>35.1%</b>	<b>29.7%</b>	<b>18.9%</b>	5.4%	
土湯温泉町 地区	9	<b>1</b>	0	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	1	
	100.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>33.3%</b>	<b>11.1%</b>	<b>33.3%</b>	11.1%	
信陵地区	82	4	6	<b>27</b>	<b>23</b>	<b>18</b>	4	
	100.0%	4.9%	7.3%	<b>32.9%</b>	<b>28.0%</b>	<b>22.0%</b>	4.9%	
立子山地 区	7	<b>2</b>	0	0	<b>2</b>	<b>2</b>	1	
	100.0%	<b>28.6%</b>	0.0%	0.0%	<b>28.6%</b>	<b>28.6%</b>	14.3%	
飯坂地区	103	8	7	<b>23</b>	<b>36</b>	<b>23</b>	6	
	100.0%	7.8%	6.8%	<b>22.3%</b>	<b>35.0%</b>	<b>22.3%</b>	5.8%	
茂庭地区	9	<b>1</b>	0	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	1	
	100.0%	<b>11.1%</b>	0.0%	<b>22.2%</b>	<b>44.4%</b>	<b>11.1%</b>	11.1%	
松川地区	58	6	4	<b>16</b>	<b>16</b>	<b>12</b>	4	
	100.0%	10.3%	6.9%	<b>27.6%</b>	<b>27.6%</b>	<b>20.7%</b>	6.9%	
信夫地区	116	8	11	<b>30</b>	<b>28</b>	<b>34</b>	5	
	100.0%	6.9%	9.5%	<b>25.9%</b>	<b>24.1%</b>	<b>29.3%</b>	4.3%	
吾妻地区	115	5	12	<b>36</b>	<b>30</b>	<b>27</b>	5	
	100.0%	4.3%	10.4%	<b>31.3%</b>	<b>26.1%</b>	<b>23.5%</b>	4.3%	
飯野地区	23	2	1	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>4</b>	2	
	100.0%	8.7%	4.3%	<b>26.1%</b>	<b>34.8%</b>	<b>17.4%</b>	8.7%	

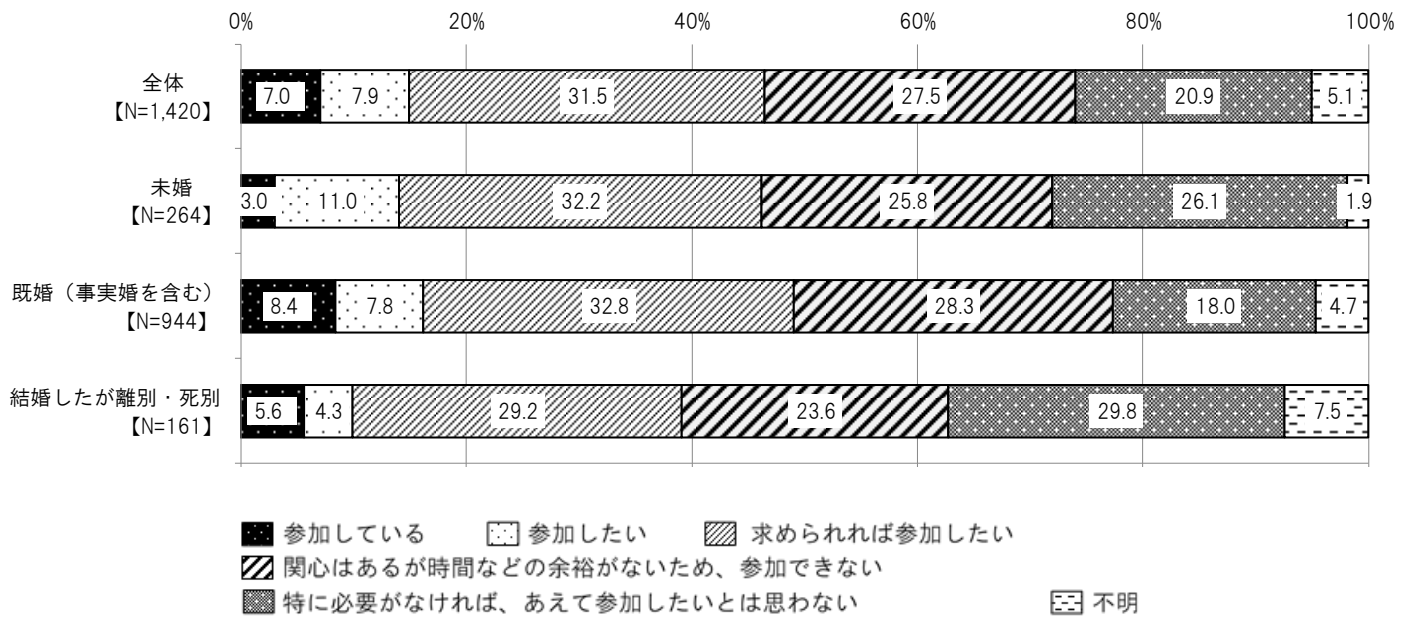


■ 参加している    □ (点線) 参加したい    ▨ 求められれば参加したい  
 ▩ 関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない  
 ▒ 特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない    □ (格子) 不明

【まちづくりへの参加×結婚の有無 クロス集計】

1位 2位 3位

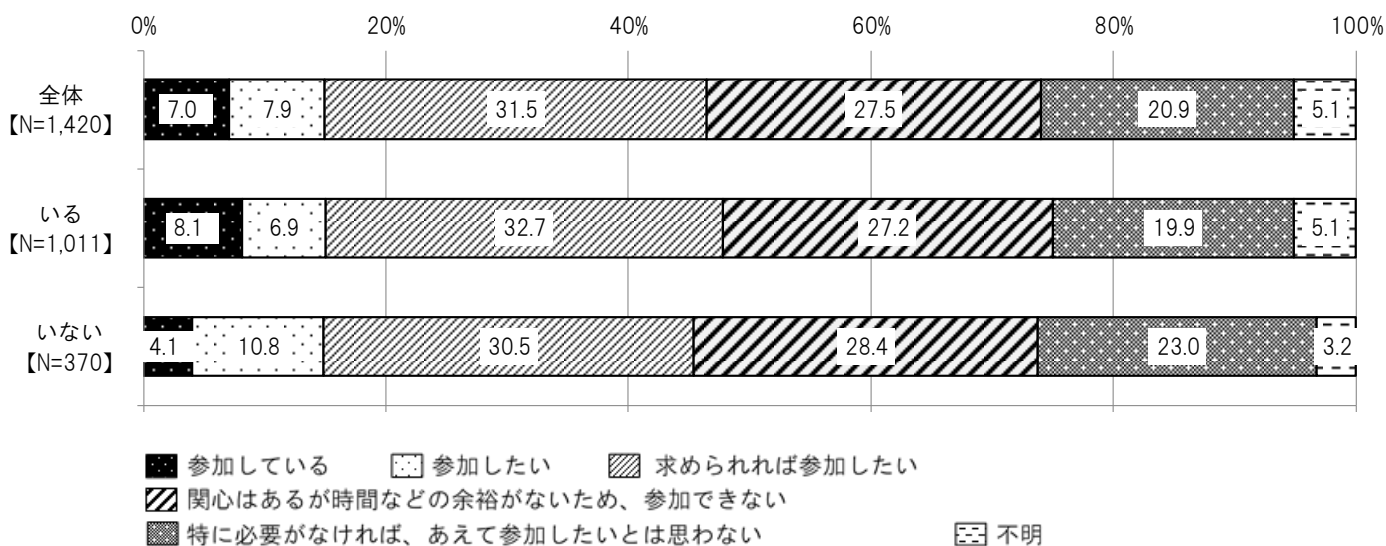
		まちづくりへの参加						
		合計	参加している	参加したい	求められれば参加したい	関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	不明
結婚の有無	全体	1,420	100	112	<b>448</b>	<b>391</b>	<b>297</b>	72
		100.0%	7.0%	7.9%	<b>31.5%</b>	<b>27.5%</b>	<b>20.9%</b>	5.1%
	未婚	264	8	29	<b>85</b>	<b>68</b>	<b>69</b>	5
		100.0%	3.0%	11.0%	<b>32.2%</b>	<b>25.8%</b>	<b>26.1%</b>	1.9%
	既婚 (事実婚を含む)	944	79	74	<b>310</b>	<b>267</b>	<b>170</b>	44
		100.0%	8.4%	7.8%	<b>32.8%</b>	<b>28.3%</b>	<b>18.0%</b>	4.7%
	結婚したが 離別・死別	161	9	7	<b>47</b>	<b>38</b>	<b>48</b>	12
		100.0%	5.6%	4.3%	<b>29.2%</b>	<b>23.6%</b>	<b>29.8%</b>	7.5%



【まちづくりへの参加×子どもの有無 クロス集計】

1位 2位 3位

		まちづくりへの参加						
		合計	参加している	参加したい	求められれば参加したい	関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	不明
子どもの有無	全体	1,420	100	112	<b>448</b>	<b>391</b>	<b>297</b>	72
		100.0%	7.0%	7.9%	<b>31.5%</b>	<b>27.5%</b>	<b>20.9%</b>	5.1%
	いる	1,011	82	70	<b>331</b>	<b>275</b>	<b>201</b>	52
		100.0%	8.1%	6.9%	<b>32.7%</b>	<b>27.2%</b>	<b>19.9%</b>	5.1%
	いない	370	15	40	<b>113</b>	<b>105</b>	<b>85</b>	12
		100.0%	4.1%	10.8%	<b>30.5%</b>	<b>28.4%</b>	<b>23.0%</b>	3.2%





## 6. 自由記述

### 6-1 福島市の“誇り”や“自慢”できること

福島市の誇りや自慢できることについて、自由記入欄を設けて任意に記述していただいた結果、のべ 864 件の回答がありました（1人で複数を書いている場合を含む）。これらの一覧を以下の表に示します。

なお、“誇り”や“自慢”できることに直接関係のない意見については、後述する「市政に関する意見」とみなし、そちらに加えて集計しました。

#### 【誇りや自慢×性別 クロス集計】

NO	コメント	合計	男性	女性	不明
1	山や川などの自然が豊かである	246	85	158	3
2	くだものなどの農産物が豊富である	206	74	132	0
3	温泉が豊富である	99	43	55	1
4	人柄がよい・温かい市民性	40	13	25	2
5	公共施設が充実している	31	10	21	0
6	暮らしやすい	25	12	13	0
7	史跡や神社などの歴史	25	11	14	0
8	水がおいしい	24	8	16	0
9	わらじ祭りや花火大会などのお祭りやイベント	22	10	12	0
10	食べ物やお酒が美味しい	22	7	14	1
11	古閑裕而記念館や美術館などの芸術や文化	18	7	10	1
12	市政や復興への取り組み	17	4	13	0
13	競馬場や公園などのレジャー施設	17	8	9	0
14	子育てがしやすい	12	5	7	0
15	県庁所在地である	11	6	4	1
16	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	11	2	8	1
17	医療施設や制度が充実している	11	5	6	0
18	自然災害が少ない	5	1	4	0
19	犯罪が少ない	4	2	2	0
20	まちがきれい	4	1	3	0
21	教育施設（大学など）が充実している	3	0	3	0
22	その他（ももりんなど）	11	2	9	0
<b>合計</b>		<b>864</b>	<b>316</b>	<b>538</b>	<b>10</b>

【誇りや自慢×年齢 クロス集計】

NO	コメント	合計	20歳未満	20～24歳	25～29歳
1	山や川などの自然が豊かである	246	11	13	12
2	くだものなどの農産物が豊富である	206	9	13	10
3	温泉が豊富である	99	1	3	7
4	人柄がよい・温かい市民性	40	1	5	2
5	公共施設が充実している	31	1	0	1
6	暮らしやすい	25	0	1	1
7	史跡や神社などの歴史	25	2	1	0
8	水がおいしい	24	1	0	1
9	わらじ祭りや花火大会などのお祭りやイベント	22	4	2	0
10	食べ物やお酒が美味しい	22	0	1	4
11	古閑裕而記念館や美術館などの芸術や文化	18	3	0	0
12	市政や復興への取り組み	17	1	0	1
13	競馬場や公園などのレジャー施設	17	0	2	2
14	子育てがしやすい	12	0	1	3
15	県庁所在地である	11	0	0	2
16	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	11	0	0	0
17	医療施設や制度が充実している	11	1	1	0
18	自然災害が少ない	5	0	0	0
19	犯罪が少ない	4	0	0	0
20	まちがきれい	4	0	0	0
21	教育施設（大学など）が充実している	3	0	0	0
22	その他（ももりんなど）	11	1	0	1
<b>合計</b>		<b>864</b>	<b>36</b>	<b>43</b>	<b>47</b>

30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75 歳 以上	不明
12	13	18	16	14	18	19	39	26	34	1
10	26	17	16	17	12	16	31	14	15	0
9	10	8	8	10	3	5	17	8	10	0
1	5	2	7	5	3	4	2	2	0	1
0	4	1	0	1	2	5	4	5	7	0
2	0	4	2	4	0	6	2	1	2	0
1	0	0	0	0	2	6	5	3	5	0
2	1	2	3	0	1	5	3	4	1	0
0	1	2	3	1	2	2	2	0	3	0
1	1	3	3	2	2	0	2	0	2	1
0	0	1	1	1	1	2	2	3	4	0
1	1	3	0	1	2	1	2	2	2	0
2	2	0	1	0	1	1	3	1	2	0
1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0
0	1	0	0	1	0	1	2	1	2	1
0	0	3	2	2	1	1	0	0	1	1
1	1	0	1	3	0	1	0	1	1	0
1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0
0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0
1	1	1	1	1	1	0	0	1	2	0
<b>46</b>	<b>69</b>	<b>68</b>	<b>67</b>	<b>66</b>	<b>53</b>	<b>78</b>	<b>118</b>	<b>75</b>	<b>93</b>	<b>5</b>

【誇りや自慢×居住地区 クロス集計】

NO	コメント	合計	中央地区 (本庁)	渡利地区	杉妻地区	蓬萊地区	清水地区
1	山や川などの自然が豊かである	246	38	16	8	13	32
2	くだものなどの農産物が豊富である	206	27	10	6	7	29
3	温泉が豊富である	99	15	3	3	2	17
4	人柄がよい・温かい市民性	40	3	1	3	1	3
5	公共施設が充実している	31	7	0	0	2	6
6	暮らしやすい	25	4	0	0	0	4
7	史跡や神社などの歴史	25	4	1	0	0	4
8	水がおいしい	24	4	1	1	2	5
9	わらじ祭りや花火大会などのお祭りやイベント	22	2	0	2	0	3
10	食べ物やお酒が美味しい	22	4	0	0	1	3
11	古関裕而記念館や美術館などの芸術や文化	18	4	0	0	1	4
12	市政や復興への取り組み	17	2	0	0	2	3
13	競馬場や公園などのレジャー施設	17	3	1	1	0	4
14	子育てがしやすい	12	1	1	0	0	0
15	県庁所在地である	11	1	1	1	0	0
16	首都圏などへのアクセスがよい・交通機関が充実している	11	2	1	0	1	1
17	医療施設や制度が充実している	11	2	1	0	0	0
18	自然災害が少ない	5	1	0	0	0	0
19	犯罪が少ない	4	0	1	0	0	0
20	まちがきれい	4	1	1	0	0	0
21	教育施設（大学など）が充実している	3	0	0	0	0	0
22	その他（ももりんなど）	11	0	0	0	2	1
<b>合計</b>		<b>864</b>	<b>125</b>	<b>39</b>	<b>25</b>	<b>34</b>	<b>119</b>

東部地区	大波地区	北信地区	吉井田地区	西地区	土湯温泉町地区	信陵地区	立子山地区	飯坂地区	茂庭地区	松川地区	信夫地区	吾妻地区	飯野地区	不明
8	0	25	15	7	0	20	3	13	2	6	18	19	1	2
9	0	24	11	5	1	15	0	14	2	7	17	20	1	1
3	0	19	5	2	0	5	1	8	0	2	5	8	1	0
2	0	4	1	3	0	4	0	3	2	0	4	4	1	1
1	0	5	2	1	0	2	1	2	0	0	0	1	0	1
0	0	4	1	0	0	1	0	2	0	1	6	2	0	0
1	0	2	3	1	0	0	0	2	1	2	3	1	0	0
1	0	2	2	0	0	0	0	3	0	1	2	0	0	0
1	1	5	0	1	0	0	0	3	0	1	2	1	0	0
2	0	0	2	0	0	1	1	1	1	1	2	2	0	1
0	0	4	0	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0
2	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3	1	0
1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0
0	0	3	1	0	0	1	1	1	0	1	0	2	0	0
0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0	1
1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1
1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1
<b>33</b>	<b>1</b>	<b>105</b>	<b>49</b>	<b>27</b>	<b>1</b>	<b>52</b>	<b>8</b>	<b>55</b>	<b>9</b>	<b>25</b>	<b>65</b>	<b>78</b>	<b>5</b>	<b>9</b>



## 6-2 市政に関する意見

市政に関する意見について、自由記入欄を設けて任意に記述していただいた結果、のべ1,075件の回答がありました（1人で複数を書いている場合を含む）。これらの一覧を以下の表に示します。

他の設問（「2. 福島市の取り組みに対する「満足度・優先度」や「3. 結婚や子育て」、「4. 暮らし」、「5. まちづくり」）と関連付けられるよう、福島市総合計画後期基本計画の施策体系に沿って分類しました。

なお、市政全般に渡る意見など、上記による分類が困難な意見については、「その他の意見」として任意の項目によって分類・整理しました。

### 【市政に関する意見（施策別）×性別 クロス集計】

意見内容（分類）	合計	男性	女性	不明
<b>第1章 いのちを大切にすまち</b>	<b>134</b>	<b>47</b>	<b>86</b>	<b>1</b>
（1）安心できる生活環境の向上（放射線対策） ＜震災からの復興や除染などに対する意見＞	44	18	26	0
（2）安全な生活の確保 ＜街灯や歩道、防犯などに対する意見＞	34	15	19	0
（3）生涯健康と保健医療の充実 ＜健康づくりや検診、医療費などに対する意見＞	15	4	11	0
（4）地域福祉と障がい者福祉の充実 ＜障がい者への支援や生活保護などに対する意見＞	30	7	22	1
（5）人権尊重の推進 ＜虐待防止などに対する意見＞	4	0	4	0
（6）避難者支援の充実 ＜避難者への支援などに対する意見＞	7	3	4	0
<b>第2章 女性が活躍できるまち</b>	<b>9</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>0</b>
（1）女性の就労支援の充実（子育て支援） ＜女性（母親）の働く環境などに対する意見＞	6	1	5	0
（2）男女共同参画社会の推進 ＜男女共同を学ぶ機会などに対する意見＞	3	0	3	0
<b>第3章 こどもと高齢者を大切にすまち</b>	<b>162</b>	<b>54</b>	<b>104</b>	<b>4</b>
（1）子育て支援の充実 ＜少子化や保育施設、遊び場などに対する意見＞	76	25	50	1
（2）学校教育の充実 ＜子どもたちへの教育や学校の設備などに対する意見＞	31	14	16	1
（3）高齢者施策の充実 ＜路線バス等の無料化や活躍の場などに対する意見＞	55	15	38	2

意見内容（分類）	合計	男性	女性	不明
<b>第4章 活力あふれるまち</b>	<b>305</b>	<b>136</b>	<b>164</b>	<b>5</b>
(1) 農林業の振興 ＜農業後継者の確保などに対する意見＞	17	10	7	0
(2) 工業の振興 ＜企業誘致などに対する意見＞	9	7	2	0
(3) 商業の振興 ＜買い物をする場の充実などに対する意見＞	42	19	23	0
(4) 観光の振興 ＜観光名所のPRや観光客への案内表示などに対する意見＞	34	17	16	1
(5) 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上 ＜働く場の確保や賃金などに対する意見＞	39	17	21	1
(6) 総合交通網の整備 ＜公共交通機関の充実や道路の整備などに対する意見＞	53	21	31	1
(7) 中心市街地の活性化 ＜福島駅前の活性化や再整備などに対する意見＞	64	20	42	2
(8) 交流・定住の促進 ＜若者の定住や出会いの場などに対する意見＞	7	4	3	0
(9) 市民文化の振興 ＜音楽や歴史を生かした活動などに対する意見＞	23	10	13	0
(10) スポーツ・レクリエーションの振興 ＜運動施設の充実やスポーツの振興などに対する意見＞	17	11	6	0
<b>第5章 「次世代の環境」の住みよいまち</b>	<b>86</b>	<b>37</b>	<b>49</b>	<b>0</b>
(1) 再生可能エネルギーの推進 ＜再生可能エネルギー（水素・太陽光など）に対する意見＞	4	3	1	0
(2) 住みよい環境の形成 ＜公園の整備や景観などに対する意見＞	24	9	15	0
(3) 地球環境への負荷の低減 ＜リサイクルなどに対する意見＞	5	2	3	0
(4) 環境衛生の向上 ＜ごみの減量化や下水道などに対する意見＞	17	5	12	0
(5) 情報通信技術の活用 ＜ホームページやAIの導入などに対する意見＞	4	2	2	0
(6) 安定的な水道水の供給 ＜水道料金などに対する意見＞	23	13	10	0
(7) 生涯を通じた学びの推進 ＜学習の場の提供などに対する意見＞	4	1	3	0
(8) 地域における国際化の促進 ＜外国人との交流の場などに対する意見＞	5	2	3	0



【市政に関する意見（その他の意見）×性別 クロス集計】

意見内容（分類）	合計	男性	女性	不明
<b>1. 市政運営</b>	<b>106</b>	<b>58</b>	<b>47</b>	<b>1</b>
（1）市政に対する期待	46	26	19	1
（2）市民協働・市民目線による市政運営の推進	27	18	9	0
（3）市役所の窓口や手続きなどに対する意見	12	3	9	0
（4）地域の活性化に対する意見	15	7	8	0
（5）その他の意見や提案など	6	4	2	0
<b>2. 市民との情報共有</b>	<b>73</b>	<b>20</b>	<b>52</b>	<b>1</b>
（1）市民の声を聴く機会の充実	19	3	15	1
（2）情報発信やPRの充実	54	17	37	0
<b>3. 公共施設</b>	<b>38</b>	<b>15</b>	<b>23</b>	<b>0</b>
（1）公共施設の老朽化や建替えに対する意見	17	7	10	0
（2）公共施設の管理や利用、案内表示などへの意見	21	8	13	0
<b>4. 行財政</b>	<b>58</b>	<b>32</b>	<b>26</b>	<b>0</b>
（1）予算の使い方への意見	16	10	6	0
（2）税金や公共料金への意見	42	22	20	0
<b>5. 市職員・市議会</b>	<b>49</b>	<b>18</b>	<b>29</b>	<b>2</b>
（1）市職員への意見	44	17	26	1
（2）市議会への意見	5	1	3	1
<b>6. 本アンケート</b>	<b>23</b>	<b>8</b>	<b>13</b>	<b>2</b>
（1）本アンケートへの意見	23	8	13	2
<b>7. その他</b>	<b>32</b>	<b>15</b>	<b>17</b>	<b>0</b>

【市政に関する意見（施策別）×年齢 クロス集計】

意見内容（分類）	合計	20歳未満	20～24歳	25～29歳
<b>第1章 いのちを大切にすまち</b>	<b>134</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>3</b>
（1）安心できる生活環境の向上（放射線対策） ＜震災からの復興や除染などに対する意見＞	44	0	1	1
（2）安全な生活の確保 ＜街灯や歩道、防犯などに対する意見＞	34	0	3	0
（3）生涯健康と保健医療の充実 ＜健康づくりや検診、医療費などに対する意見＞	15	0	0	0
（4）地域福祉と障がい者福祉の充実 ＜障がい者への支援や生活保護などに対する意見＞	30	1	0	2
（5）人権尊重の推進 ＜虐待防止などに対する意見＞	4	0	0	0
（6）避難者支援の充実 ＜避難者への支援などに対する意見＞	7	0	0	0
<b>第2章 女性が活躍できるまち</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
（1）女性の就労支援の充実（子育て支援） ＜女性（母親）の働く環境などに対する意見＞	6	0	0	1
（2）男女共同参画社会の推進 ＜男女共同を学ぶ機会などに対する意見＞	3	0	0	0
<b>第3章 こどもと高齢者を大切にすまち</b>	<b>162</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>7</b>
（1）子育て支援の充実 ＜少子化や保育施設、遊び場などに対する意見＞	76	0	2	5
（2）学校教育の充実 ＜子どもたちへの教育や学校の設備などに対する意見＞	31	0	1	1
（3）高齢者施策の充実 ＜路線バス等の無料化や活躍の場などに対する意見＞	55	0	2	1

30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75 歳 以上	不明
<b>11</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>16</b>	<b>4</b>	<b>13</b>	<b>16</b>	<b>22</b>	<b>12</b>	<b>18</b>	<b>1</b>
1	3	2	5	2	4	5	8	5	7	0
4	1	2	3	0	3	5	7	2	4	0
3	2	0	0	0	2	3	1	0	4	0
2	1	1	5	2	2	3	5	3	2	1
1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
0	0	1	3	0	1	0	1	1	0	0
<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0
2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>14</b>	<b>12</b>	<b>10</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>16</b>	<b>22</b>	<b>13</b>	<b>23</b>	<b>20</b>	<b>2</b>
12	10	6	4	7	6	9	4	9	1	1
1	1	3	3	1	7	4	2	1	6	0
1	1	1	0	3	3	9	7	13	13	1

意見内容（分類）	合計	20歳未満	20～24歳	25～29歳
<b>第4章 活力あふれるまち</b>	<b>305</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>12</b>
(1) 農林業の振興 ＜農業後継者の確保などに対する意見＞	17	0	0	0
(2) 工業の振興 ＜企業誘致などに対する意見＞	9	0	0	0
(3) 商業の振興 ＜買い物をする場の充実などに対する意見＞	42	1	1	4
(4) 観光の振興 ＜観光名所のPRや観光客への案内表示などに対する意見＞	34	0	1	1
(5) 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上 ＜働く場の確保や賃金などに対する意見＞	39	1	1	4
(6) 総合交通網の整備 ＜公共交通機関の充実や道路の整備などに対する意見＞	53	0	2	1
(7) 中心市街地の活性化 ＜福島駅前の活性化や再整備などに対する意見＞	64	2	1	1
(8) 交流・定住の促進 ＜若者の定住や出会いの場などに対する意見＞	7	0	0	1
(9) 市民文化の振興 ＜音楽や歴史を生かした活動などに対する意見＞	23	0	1	0
(10) スポーツ・レクリエーションの振興 ＜運動施設の充実やスポーツの振興などに対する意見＞	17	1	0	0
<b>第5章 「次世代の環境」の住みよいまち</b>	<b>86</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>4</b>
(1) 再生可能エネルギーの推進 ＜再生可能エネルギー（水素・太陽光など）に対する意見＞	4	0	0	0
(2) 住みよい環境の形成 ＜公園の整備や景観などに対する意見＞	24	1	0	1
(3) 地球環境への負荷の低減 ＜リサイクルなどに対する意見＞	5	0	0	0
(4) 環境衛生の向上 ＜ごみの減量化や下水道などに対する意見＞	17	0	1	1
(5) 情報通信技術の活用 ＜ホームページやAIの導入などに対する意見＞	4	1	0	0
(6) 安定的な水道水の供給 ＜水道料金などに対する意見＞	23	0	0	2
(7) 生涯を通じた学びの推進 ＜学習の場の提供などに対する意見＞	4	0	1	0
(8) 地域における国際化の促進 ＜外国人との交流の場などに対する意見＞	5	0	0	0

30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75 歳 以上	不明
<b>15</b>	<b>17</b>	<b>16</b>	<b>29</b>	<b>29</b>	<b>35</b>	<b>34</b>	<b>35</b>	<b>18</b>	<b>49</b>	<b>4</b>
2	2	0	1	1	1	3	4	1	2	0
1	1	0	1	0	0	3	0	1	2	0
3	4	2	2	4	6	5	4	1	5	0
2	2	2	3	3	6	5	3	1	4	1
2	1	2	3	5	5	7	3	1	4	0
1	2	3	5	3	5	4	8	7	12	0
1	3	2	9	7	7	3	7	3	15	3
1	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0
1	1	0	2	4	2	2	5	2	3	0
1	1	3	2	2	2	2	1	0	2	0
<b>3</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>3</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>13</b>	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>0</b>
0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0
0	2	2	1	0	2	3	6	2	4	0
0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0
1	0	1	3	1	3	3	1	1	1	0
0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0
1	1	2	2	2	2	2	3	4	2	0
1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
0	0	0	1	0	2	1	0	1	0	0

【市政に関する意見（その他の意見）×年齢 クロス集計】

意見内容（分類）	合計	20歳未満	20～24歳	25～29歳
<b>1. 市政運営</b>	<b>106</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>3</b>
（1）市政に対する期待	46	2	2	1
（2）市民協働・市民目線による市政運営の推進	27	0	1	0
（3）市役所の窓口や手続きなどに対する意見	12	0	1	1
（4）地域の活性化に対する意見	15	0	0	1
（5）その他の意見や提案など	6	0	1	0
<b>2. 市民との情報共有</b>	<b>73</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
（1）市民の声を聴く機会の充実	19	0	0	0
（2）情報発信やPRの充実	54	1	1	0
<b>3. 公共施設</b>	<b>38</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>3</b>
（1）公共施設の老朽化や建替えに対する意見	17	0	1	1
（2）公共施設の管理や利用、案内表示などへの意見	21	0	0	2
<b>4. 行財政</b>	<b>58</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>0</b>
（1）予算の使い方への意見	16	0	1	0
（2）税金や公共料金への意見	42	0	3	0
<b>5. 市職員・市議会</b>	<b>49</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
（1）市職員への意見	44	0	2	0
（2）市議会への意見	5	0	0	0
<b>6. 本アンケート</b>	<b>23</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>
（1）本アンケートへの意見	23	1	3	0
<b>7. その他</b>	<b>32</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>

30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75 歳 以上	不明
<b>3</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>9</b>	<b>13</b>	<b>17</b>	<b>1</b>
1	4	3	0	3	7	3	5	8	6	1
0	1	4	2	4	4	3	0	3	5	0
0	1	1	4	1	0	1	1	0	1	0
1	0	0	2	0	1	4	2	2	2	0
1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
<b>3</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>9</b>	<b>3</b>	<b>0</b>
0	2	2	2	3	3	2	1	4	0	0
3	4	3	8	3	5	8	10	5	3	0
<b>3</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
1	0	0	0	4	1	2	2	3	2	0
2	1	4	1	2	2	4	1	2	0	0
<b>4</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>8</b>	<b>5</b>	<b>0</b>
1	0	0	2	2	0	4	2	2	2	0
3	1	3	4	3	3	6	7	6	3	0
<b>1</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>11</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>9</b>	<b>2</b>
1	1	5	4	2	3	10	3	5	7	1
0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1
<b>0</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>1</b>
0	2	2	2	3	1	2	2	0	4	1
<b>3</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>10</b>	<b>0</b>

【市政に関する意見（施策別）×居住地区 クロス集計】

意見内容（分類）	合計	中央地区 (本庁)	渡利地区	杉妻地区	蓬萊地区	清水地区
<b>第 1 章 いのちを大切にすまち</b>	<b>134</b>	<b>19</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>21</b>
(1) 安心できる生活環境の向上（放射線対策） ＜震災からの復興や除染などに対する意見＞	44	4	1	1	1	7
(2) 安全な生活の確保 ＜街灯や歩道、防犯などに対する意見＞	34	7	0	2	0	7
(3) 生涯健康と保健医療の充実 ＜健康づくりや検診、医療費などに対する意見＞	15	1	0	1	2	3
(4) 地域福祉と障がい者福祉の充実 ＜障がい者への支援や生活保護などに対する意見＞	30	4	0	1	1	2
(5) 人権尊重の推進 ＜虐待防止などに対する意見＞	4	1	0	0	0	0
(6) 避難者支援の充実 ＜避難者への支援などに対する意見＞	7	2	0	0	0	2
<b>第 2 章 女性が活躍できるまち</b>	<b>9</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>2</b>
(1) 女性の就労支援の充実（子育て支援） ＜女性（母親）の働く環境などに対する意見＞	6	1	1	1	0	2
(2) 男女共同参画社会の推進 ＜男女共同を学ぶ機会などに対する意見＞	3	2	0	1	0	0
<b>第 3 章 こどもと高齢者を大切にすまち</b>	<b>162</b>	<b>13</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>19</b>
(1) 子育て支援の充実 ＜少子化や保育施設、遊び場などに対する意見＞	76	8	4	5	2	10
(2) 学校教育の充実 ＜子どもたちへの教育や学校の設備などに対する意見＞	31	1	1	1	1	6
(3) 高齢者施策の充実 ＜路線バス等の無料化や活躍の場などに対する意見＞	55	4	1	1	2	3



東部地区	大波地区	北信地区	吉井田地区	西地区	土湯温泉町地区	信陵地区	立子山地区	飯坂地区	茂庭地区	松川地区	信夫地区	吾妻地区	飯野地区	不明
<b>9</b>	<b>0</b>	<b>22</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
2	0	9	4	0	0	1	0	6	0	1	1	6	0	0
3	0	4	0	3	1	1	0	2	0	0	2	1	1	0
0	0	3	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
4	0	5	0	0	0	1	0	3	0	0	6	2	0	1
0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>6</b>	<b>0</b>	<b>30</b>	<b>12</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>13</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>19</b>	<b>9</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
1	0	15	4	0	1	6	1	2	2	1	6	6	1	1
2	0	4	5	2	0	1	1	0	0	1	4	1	0	0
3	0	11	3	1	0	6	0	2	1	5	9	2	0	1

意見内容（分類）	合計	中央地区 （本庁）	渡利地区	杉妻地区	蓬萊地区	清水地区
<b>第4章 活力あふれるまち</b>	<b>305</b>	<b>54</b>	<b>16</b>	<b>7</b>	<b>10</b>	<b>47</b>
（1）農林業の振興 ＜農業後継者の確保などに対する意見＞	17	1	0	0	0	2
（2）工業の振興 ＜企業誘致などに対する意見＞	9	1	1	1	1	1
（3）商業の振興 ＜買い物をする場の充実などに対する意見＞	42	7	2	2	1	6
（4）観光の振興 ＜観光名所のPRや観光客への案内表示などに対する意見＞	34	6	1	1	0	6
（5）雇用機会の創出と勤労者福祉の向上 ＜働く場の確保や賃金などに対する意見＞	39	2	3	2	1	3
（6）総合交通網の整備 ＜公共交通機関の充実や道路の整備などに対する意見＞	53	8	4	0	1	8
（7）中心市街地の活性化 ＜福島駅前の活性化や再整備などに対する意見＞	64	17	3	1	3	9
（8）交流・定住の促進 ＜若者の定住や出会いの場などに対する意見＞	7	1	1	0	0	1
（9）市民文化の振興 ＜音楽や歴史を生かした活動などに対する意見＞	23	8	0	0	3	4
（10）スポーツ・レクリエーションの振興 ＜運動施設の充実やスポーツの振興などに対する意見＞	17	3	1	0	0	7
<b>第5章 「次世代の環境」の住みよいまち</b>	<b>86</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>14</b>
（1）再生可能エネルギーの推進 ＜再生可能エネルギー（水素・太陽光など）に対する意見＞	4	0	0	0	1	1
（2）住みよい環境の形成 ＜公園の整備や景観などに対する意見＞	24	6	2	0	0	4
（3）地球環境への負荷の低減 ＜リサイクルなどに対する意見＞	5	0	1	0	0	2
（4）環境衛生の向上 ＜ごみの減量化や下水道などに対する意見＞	17	3	0	0	2	3
（5）情報通信技術の活用 ＜ホームページやAIの導入などに対する意見＞	4	0	0	0	1	0
（6）安定的な水道水の供給 ＜水道料金などに対する意見＞	23	2	2	2	3	2
（7）生涯を通じた学びの推進 ＜学習の場の提供などに対する意見＞	4	1	0	0	0	1
（8）地域における国際化の促進 ＜外国人との交流の場などに対する意見＞	5	0	2	0	0	1

東部地区	大波地区	北信地区	吉井田地区	西地区	土湯温泉町地区	信陵地区	立子山地区	飯坂地区	茂庭地区	松川地区	信夫地区	吾妻地区	飯野地区	不明
<b>13</b>	<b>0</b>	<b>41</b>	<b>14</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	<b>21</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>3</b>	<b>3</b>
1	0	3	2	2	0	1	0	2	0	2	1	0	0	0
0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
2	0	6	3	0	0	1	2	1	1	2	2	3	1	0
1	0	8	0	1	0	3	1	3	0	0	0	2	0	1
3	0	8	2	1	0	0	0	0	0	4	6	3	1	0
3	0	7	4	1	0	4	0	0	0	4	5	4	0	0
3	0	6	2	1	0	2	1	3	0	4	3	4	0	2
0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	3	1	0
0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	1	0	0	0
<b>4</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1	0	2	1	1	0	0	1	2	0	0	1	3	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	2	1	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
1	0	3	4	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

【市政に関する意見（その他の意見）×居住地区 クロス集計】

意見内容（分類）	合計	中央地区 （本庁）	渡利地区	杉妻地区	蓬萊地区	清水地区
<b>1. 市政運営</b>	<b>106</b>	<b>11</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>17</b>
（1）市政に対する期待	46	4	2	2	3	8
（2）市民協働・市民目線による市政運営の推進	27	3	1	0	0	4
（3）市役所の窓口や手続きなどに対する意見	12	3	0	0	0	3
（4）地域の活性化に対する意見	15	0	0	0	1	1
（5）その他の意見や提案など	6	1	0	0	0	1
<b>2. 市民との情報共有</b>	<b>73</b>	<b>11</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>14</b>
（1）市民の声を聴く機会の充実	19	2	1	0	0	3
（2）情報発信やPRの充実	54	9	2	2	2	11
<b>3. 公共施設</b>	<b>38</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>5</b>
（1）公共施設の老朽化や建替えに対する意見	17	5	0	0	1	3
（2）公共施設の管理や利用、案内表示などへの意見	21	2	1	0	0	2
<b>4. 行財政</b>	<b>58</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>8</b>
（1）予算の使い方への意見	16	3	0	1	1	3
（2）税金や公共料金への意見	42	4	4	2	2	5
<b>5. 市職員・市議会</b>	<b>49</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>5</b>
（1）市職員への意見	44	3	2	1	3	4
（2）市議会への意見	5	1	0	0	0	1
<b>6. 本アンケート</b>	<b>23</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
（1）本アンケートへの意見	23	3	1	3	0	0
<b>7. その他</b>	<b>32</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>4</b>

東部地区	大波地区	北信地区	吉井田地区	西地区	土湯温泉町地区	信陵地区	立子山地区	飯坂地区	茂庭地区	松川地区	信夫地区	吾妻地区	飯野地区	不明
<b>2</b>	<b>1</b>	<b>14</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>9</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>2</b>
1	0	6	2	3	1	4	0	1	0	0	4	2	1	2
0	1	4	1	2	0	2	0	1	0	1	3	1	3	0
0	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
0	0	1	0	0	0	3	1	1	1	1	1	2	2	0
1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>3</b>	<b>0</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
1	0	4	0	1	0	2	0	1	0	0	3	1	0	0
2	0	6	1	2	0	2	0	8	0	2	1	3	1	0
<b>3</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
1	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0
2	0	2	2	1	0	0	1	2	0	1	2	3	0	0
<b>3</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0
3	1	4	6	0	0	0	1	2	0	0	4	4	0	0
<b>1</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
1	0	5	2	1	1	3	2	3	0	3	4	4	1	1
0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
0	0	4	2	0	0	2	0	2	0	0	2	2	1	1
<b>1</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

---

## **[3] 参考資料 市民アンケート調査票**

---



## 新しい福島市総合計画策定のための 『市民アンケート調査』ご協力をお願い

日頃より、福島市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
います。

本市は、中核市への移行により、未来へ向けて新たなスタートを切り  
ました。市民サービスの更なる充実、地域の実情を十分に反映した  
福島らしいまちづくりを推進し、風格ある県都を目指していく考えです。

さて、本市では、市政運営の指針となる新しい『福島市総合計画』  
の策定に取り組んでいます。

そこで、市民の皆さまからご意見をいただき、新しい計画づくりに役立  
てるため、アンケート調査を実施いたします。

ぜひ、このアンケートを通して、皆さまが想う未来の福島市の姿を  
私にお伝えください。

一緒に「元気あふれるふくしまの新ステージ」を目指していきましょう。

平成30年7月

福島市長 木幡 浩

※ 結果は統計的に処理し、他の目的に用いることはありません。

日頃感じていることをありのままにご記入ください。

※ 今回のアンケート調査にご協力いただく方は、市内にご住所のある  
15歳以上の方の中から3,000人を無作為に選ばせていただき  
ました。

※ 分かりにくい箇所につきましては、分かる範囲でお答えください。

### 【ご回答にあたっての留意事項】

1. 封筒のあて名のご本人にご回答願います。  
(お名前を記入する必要はありません。)
2. ご回答は、直接この調査票にご記入ください。
3. ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒(水色・切手不要)に入れて、  
**8月7日(火)まで**にポストへ投函してください。



### 【お問合せ先】

福島市役所 政策調整部 政策調整課 総合計画係

☎024-525-3788

✉seichou@mail.city.fukushima.fukushima.jp



📄 ふくしまウェブ案内人 翻訳サービス (The "Fukushima Web Guide" translation service.)

English (英語) ・ 한국어 (韓国語) ・ 簡体字 (簡体字中国語) ・ 繁体字 (繁体字中国語)

Scan the QR Code.

**1. 現在のあなた自身のことについてお伺いします。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。**

**1 あなたの性別は、どちらですか。**

- 1) 男性
- 2) 女性
- 3) どちらにもあてはまらない

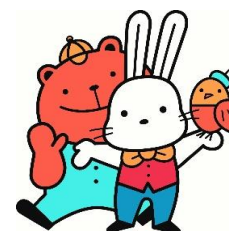
**2 あなたの年齢は、何歳ですか。**

- 1) 20歳未満
- 2) 20～24歳
- 3) 25～29歳
- 4) 30～34歳
- 5) 35～39歳
- 6) 40～44歳
- 7) 45～49歳
- 8) 50～54歳
- 9) 55～59歳
- 10) 60～64歳
- 11) 65～69歳
- 12) 70～74歳
- 13) 75歳以上

**3 あなたのお住まいの地区は、どちらですか。**

(お住まいの地区は、次のページの表を参考にしてください。)

- 1) 中央地区 (本庁)
- 2) 渡利地区
- 3) 杉妻地区
- 4) 蓬菜地区
- 5) 清水地区
- 6) 東部地区
- 7) 大波地区
- 8) 北信地区
- 9) 吉井田地区
- 10) 西地区
- 11) 土湯温泉町地区
- 12) 信陵地区
- 13) 立子山地区
- 14) 飯坂地区
- 15) 茂庭地区
- 16) 松川地区
- 17) 信夫地区
- 18) 吾妻地区
- 19) 飯野地区





### 【設問3のお住まいの地区の参考資料】

No.	地区名	お住まいの住所
1	中央地区（本庁）	旧市内・五十辺・信夫山・野田町・ 東中央一丁目・南中央一丁目・南中央四丁目(吾妻地区を除く)
2	渡利地区	渡利（南向台を含む）・小倉寺
3	杉妻地区	郷野目・鳥谷野・太平寺・黒岩・伏拝
4	蓬萊地区	蓬萊町・清水町・田沢
5	清水地区	森合・泉・御山・南沢又・北沢又・ 野田町の一部（上谷地、上高野、高野、谷地）
6	東部地区	岡部・山口・岡島・本内の一部（阿武隈川以東の地域）・ 鎌田の一部（阿武隈川以東の地域）
7	大波地区	大波
8	北信地区	本内・丸子・鎌田・瀬上町・宮代・下飯坂・沖高・ 北矢野目・南矢野目
9	吉井田地区	方木田・吉倉・八木田・仁井田
10	西地区	佐倉下・上名倉（さくらを含む）・佐原・ 荒井（荒井北を含む）
11	土湯温泉町地区	土湯温泉町
12	信陵地区	笹谷・大笹生
13	立子山地区	立子山
14	飯坂地区	飯坂町・飯坂町平野・飯坂町中野・飯坂町湯野・ 飯坂町東湯野・大笹生の一部（中沢、中沢西、中道、釜平）
15	茂庭地区	飯坂町茂庭
16	松川地区	松川町（松川町美郷を含む）・松川町関谷・ 松川町金沢・松川町浅川（光が丘、金谷川を含む）・ 松川町水原・松川町沼袋・松川町下川崎
17	信夫地区	永井川・大森・成川・下鳥渡・上鳥渡・山田・ 小田・平石
18	吾妻地区	笹木野・上野寺・下野寺・八島田・李平・町庭坂・ 二子塚・在庭坂・土船・庄野・桜本・ 東中央二丁目～三丁目・西中央一丁目～五丁目 南中央一丁目～四丁目・北中央一丁目～三丁目
19	飯野地区	飯野町・飯野町青木・飯野町大久保・飯野町明治







## 2. 福島市の取り組みについて、「満足度」と「優先度」をお伺いします。

福島市は、福島市総合計画後期基本計画（計画期間：平成28年度～平成32年度）に基づいて、まちづくりに関する取り組みを進めています。

あなたは、これらの取り組みに、

どの程度満足されていますか。

また、これらの取り組みは、

今後、どの程度優先すべきだと思いますか。

福島市観光PRキャラクター  
「ももりん」



7ページから18ページのそれぞれの項目ごとに、

「満足度」と「優先度」のそれぞれについて○を1つずつつけてください。

### 【質問の目的】

- (1) 福島市のこれまでの主な取り組みについて、市民の皆さんに評価をいただくこと。
- (2) 福島市の今後の市政運営について、市民の皆さんが優先的に行なって欲しいと考えていることを把握すること。

### 【記入例】

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
○	<p>【○○○○】</p> <p>*****を推進しています。</p> <p>(例) ①△△△△△事業</p> <p>②□□□□□□□事業</p> <p>③◇◇◇◇の補助</p>	5	4	③	2	1	0	○A	B	C	D	E	F

あなたが思う「満足度」と「優先度」に、それぞれ○を1つずつつけてください。

## 第1章 いのちを大切にすまち

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【安心できる生活環境の向上(放射線対策)】</b></p> <p>放射線から市民の心と健康を守る対策を進め、正確な情報を発信し、全ての市民が安心して住める施策を進めています。</p> <p>(例) ①住宅や道路、農地などの除染 ②食品や農産物、施設などの放射線量測定 ③健康管理のための内部・外部被ばく検査 ④小・中学校における放射線教育の推進 ⑤スクールカウンセラーによる子どもや保護者の心のケア ⑥正確な情報の発信による風評対策</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【安全な生活の確保】</b></p> <p>防災対策や防犯対策、消費生活の安定向上により、全ての市民が安全に生活できるまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①各避難所への誘導標識などの設置 ②自主防災組織の育成や支援などによる活性化 ③中・高校生向けの自転車安全利用の啓発活動 ④なりすまし詐欺や悪徳商法などの未然防止のための講座や広報</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【生涯健康と保健医療の充実】</b></p> <p>生涯にわたって健康で安心して暮らすため、健康づくりに取り組む意識の醸成や社会全体で支援する環境整備、救急医療の確保などによる地域医療体制の充実に努めています。</p> <p>(例) ①健康づくりに関するイベントなどの実施 ②乳児の口内感染と先天性風しん症候群発症予防のためのワクチン接種費用の助成 ③市内の病院で臨床研修を行う医師の確保</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
4	<p><b>【地域福祉と障がい者福祉の充実】</b></p> <p>全ての市民が支え合い、安心して生活できるよう、セーフティネット機能の強化や社会参加を支援する環境づくりなど、総合的な福祉を推進する体制の充実に努めています。</p> <p>(例) ①社会福祉協議会や民生委員などによる地域福祉活動への支援 ②避難行動要支援者（避難に支援を必要とする方）への適切かつ円滑な支援を実施するための地域づくり</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
5	<p><b>【人権尊重の推進】</b></p> <p>一人一人の基本的な人権がお互いに尊重される社会づくりに努めています。</p> <p>(例) ①子どもや高齢者、障がい者の虐待防止事業 ②人権相談、人権尊重に関する学習・啓発・広報活動</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
6	<p><b>【避難者支援の充実】</b></p> <p>原子力災害により市外へ避難している市民の帰還に向けた環境整備や情報発信などを推進しています。</p> <p>本市への避難者に対する行政サービスの提供やコミュニティ形成などの取り組みを進めています。</p> <p>(例) ①自主避難者に対する市政だよりなどの送付による情報提供 ②本市への避難者と周辺住民が交流を行う事業への助成</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

## 第2章 女性が活躍できるまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【女性の就労支援の充実（子育て支援）】</b></p> <p>子どもを持つ女性も働きやすい環境の整備や子育てと仕事の両立、家庭や地域による子育ての支援を進めています。</p> <p>(例) ①働く女性の能力・意欲を十分に生かした職場環境づくりの推進と再就職の支援 ②育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方の相互の調整 ③求職者と企業とのマッチング ④預かり保育や延長保育などの実施</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【男女共同参画社会の推進】</b></p> <p>男女がお互いに人権を尊重し、平等に責任を負いながら、良きパートナーとして、あらゆる分野で個人の持つ能力が発揮できる社会づくりを推進しています。</p> <p>(例) ①男女共同参画意識の醸成と啓発 ②女性の人材育成を目的とした講座の開催 ③ワーク・ライフ・バランスの推進</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F





### 第3章 こどもと高齢者を大切にすまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【子育て支援の充実】</b></p> <p>安心して子どもを産み育てることができ、 全ての子どもが心身共に健やかに成長できる 社会づくりに努めています。</p> <p>(例) ①認定こども園の整備などによる保育の受け皿の確保 ②病児や病後児に対する保育の確保 ③18歳以下の医療費を助成 ④乳児がいる家庭に対する訪問相談 ⑤放課後の適切な遊びや生活の場の提供</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【学校教育の充実】</b></p> <p>確かな学力と豊かな人間性・社会性を身に 付け、共生の精神にあふれた子どもの育成に 努めています。</p> <p>学校の耐震化など、教育環境の整備充実に 努めています。</p> <p>(例) ①小・中学校での地域の特色をいかした教育 活動や職場体験などの体験活動の推進 ②小・中学校などの耐震補強やトイレ洋式化</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【高齢者施策の充実】</b></p> <p>高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる まちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①認知症に対する正しい知識の普及と啓発、 適切な医療や福祉サービスなどによる支援 ②75歳以上の市民を対象としたバスと飯坂 電車の乗車料金無料化 ③介護職員不足の解消と定着を図るため、介護 職員のキャリアアップの支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

## 第4章 活力あふれるまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【農林業の振興】</b></p> <p>生産性の向上や農産物の安全確保、商業・観光との連携、農産加工品の研究開発などにより農業の振興を図っています。</p> <p>計画的な造林・保育事業の推進や森林資源の保全・育成を図っています。</p> <p>(例) ①農業の中心となる担い手の育成・確保 ②サルやイノシシなどの有害鳥獣による被害防止対策の実施 ③農産品加工を行う農業者の人材育成、商品開発支援、PR支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【工業の振興】</b></p> <p>企業誘致の積極的な推進と地場産業の振興、新たな産業創出の支援に努めています。</p> <p>(例) ①企業訪問や首都圏などでのセミナーによる企業誘致活動 ②福島大笹生IC周辺における工業団地の整備 ③新製品や新技術開発を目指した中小企業や大学などの連携による共同研究への支援 ④高度で創造的な人材育成(研修)に対する中小企業への支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F



あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
3	<p><b>【商業の振興】</b></p> <p>商業環境の変化や消費者ニーズの多様化に対応するとともに、各地域の特性に合った商業機能の充実や魅力ある中心商店街の形成などを促進しています。</p> <p>(例) ①空き店舗への出店誘導や経営指導などによる新規創業者などへの支援 ②小・中規模商店の商売力向上のためのマーケティングや接客などの講座の開催</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
4	<p><b>【観光の振興】</b></p> <p>本市らしい資源（花・くだもの・温泉）をいかして、市民・民間事業者・行政が連携を図りながら、地域や組織の垣根を越えて観光振興に取り組んでいます。</p> <p>(例) ①花見山でのおもてなしなどによる観光客誘致 ②他市町村との連携による観光キャンペーンの実施 ③本市産品のブランド化や物産展などによる販売促進 ④コンベンションの誘致と開催支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
5	<p><b>【雇用機会の創出と勤労者福祉の向上】</b></p> <p>新たな雇用機会の創出に努め、あらゆる人々の雇用促進と安定を図るとともに、勤労者福祉制度の充実を推進しています。</p> <p>(例) ①相談員による個別相談や求人情報などの提供、企業への啓発活動などによる求職者と企業のマッチング ②大学生を対象に卒業後の本市への定住と定着の意識を向上させるフィールドワークの実施</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
6	<p><b>【総合交通網の整備】</b></p> <p>市民生活、産業活動や地域間の交流、非常時の緊急輸送・搬送など、多様な都市活動を支える総合交通体系の形成を図っています。</p> <p>(例) ①都市計画道路や市道などの整備 ②自転車の利便性や回遊性を向上させるための走行レーンなどの環境整備 ③市民生活に密着したバス路線の維持確保 ④地域振興施設「道の駅」の整備</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
7	<p><b>【中心市街地の活性化】</b></p> <p>都市機能の郊外拡散を抑え、中心市街地の活性化を推進し、コンパクトで効率的なまちづくりとにぎわいの回復を図っています。</p> <p>(例) ①大原総合病院や福島赤十字病院の新築移転への支援 ②市内循環100円バスの運行支援 ③福島駅前通りのリニューアル整備などへの支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
8	<p><b>【交流・定住の促進】</b></p> <p>民間と行政が一体となり、交流人口を拡大するとともに、本市の魅力の発信と受け入れ体制を整備し、定住・二地域居住を促進しています。</p> <p>(例) ①福島ユナイテッドFCへの支援をとおした観戦者の誘客やにぎわいの創出 ②移住セミナーや体験ツアーなどの実施による本市への移住・定住の促進 ③結婚のきっかけとなる出会いの場づくり</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
9	<p><b>【市民文化の振興】</b></p> <p>芸術文化活動の促進、文化遺産などの保護や活用を図り、風土に根ざした地域性豊かで独創的な市民文化の創造を目指しています。</p> <p>(例) ①古閑裕而メロディの継承を目的とした音楽祭の開催 ②宮畑遺跡を活用した「じょーもびあ宮畑」のガイドやワークショップなどの開催</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
10	<p><b>【スポーツ・レクリエーションの振興】</b></p> <p>生涯にわたり、市民が日常生活の一環としてスポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の拡充に努めています。</p> <p>(例) ①福島体育館の再整備 ②十六沼公園サッカー場の整備 ③東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツのまちづくり推進</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F



## 第5章 「次世代の環境」の住みよいまち

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【再生可能エネルギーの推進】</b></p> <p>再生可能エネルギーの導入推進により、原子力に依存しない社会づくりに貢献しています。</p> <p>(例) ①住宅用太陽光発電システム設置費の一部助成 ②再生可能エネルギー推進へ向けた情報発信と普及啓発</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【住みよい環境の形成】</b></p> <p>豊かな環境や景観、住まいなどを良好な状態に保持することで、健康を保護し、生活環境や自然環境を適正に保全しています。</p> <p>(例) ①地球温暖化防止に対する市民意識の高揚を図るための取り組み ②福島らしさのある自然景観、眺望景観などの保全 ③空き家所有者などへの管理意識の啓発、空き家の市場流通とその発生の抑制 ④民間建築物の耐震診断などに対する助成</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【地球環境への負荷の低減】</b></p> <p>市民一人一人の地球環境を守り続ける意識の高揚を図り、市民・民間事業者・行政が協働し、地球環境への負荷を低減するまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①消費電力の低減と灯具の長寿命化を図るための街路灯のLED化の推進 ②ごみ減量化やリサイクルに関する広報・啓発</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

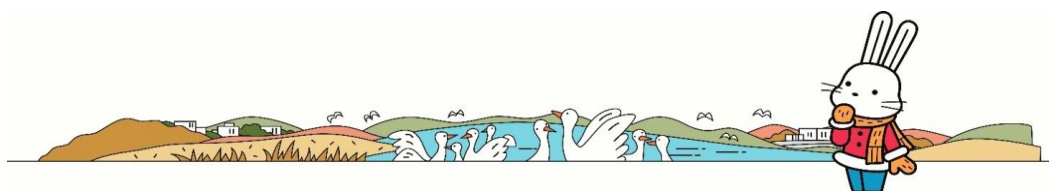
No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
4	<p><b>【環境衛生の向上】</b></p> <p>清潔で快適な都市環境を守るため、環境衛生の向上に努めています。</p> <p>(例) ①生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るための下水道施設の整備及び合併処理浄化槽の設置 ②市民との協働によるごみのない美しい環境づくりの推進 ③新最終処分場や新斎場の整備</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
5	<p><b>【情報通信技術の活用】</b></p> <p>市民生活をより豊かにし、本市の魅力を発信する手段として、企業・団体などと連携を図りながら情報化を総合的に推進しています。</p> <p>(例) ①市ホームページを使いやすくリニューアルすることによる情報発信力の強化 ②市が保有する公共データなどを公開(オープンデータ化)</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
6	<p><b>【安定的な水道水の供給】</b></p> <p>将来にわたって安全で良質な水を安定して供給するために、水質管理体制の強化や老朽施設の計画的な更新、維持管理などの整備を推進しています。</p> <p>(例) ①安全でおいしい水道水を安定して供給するための老朽化した水道管の更新 ②災害時でも安定した供給体制を確立するための水道施設の耐震化 ③「エト・レクソン」(世界的な品質評価コンテスト) 最高金賞を受賞したペットボトル「ふくしまの水」の活用</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F

あなたが思う

「満足度」と「優先度」に、

それぞれ○を1つずつつけてください。

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度					優先度						
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
7	<p><b>【生涯を通じた学びの推進】</b></p> <p>市民一人一人が生涯を通じて学び、その成果をいかすことのできる学習体制の充実と学習環境の整備、指導者の育成などに努めています。</p> <p>(例) ①シニア世代を中心とした生涯学習、市民の交流、イベントなどを市民ボランティアと協働で実施 ②地域住民のボランティアによる小・中学校における学習支援・環境整備などの活動支援</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
8	<p><b>【地域における国際化の促進】</b></p> <p>国際性豊かな人材を育成するために、市内に住む外国人との交流やボランティア活動などにより、地域における国際化を促進しています。</p> <p>市内に住む外国人が安心して暮らせるまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①市民、市民団体、在住外国人とのネットワークづくりや中学生海外派遣事業などの実施</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F





## 地域経営、効率的な行財政運営、近隣自治体との連携の推進

あなたが思う

**「満足度」と「優先度」に、**

**それぞれ○を1つずつつけてください。**

No.	取り組みの内容と事業の例	満足度						優先度					
		非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満	わからない	特に優先すべき	優先すべき	どちらでもない	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
1	<p><b>【地域経営の推進】</b></p> <p>住民が互いに連携・協力し、市民と行政との協働による、地域の個性を生かしたまちづくりを進めています。</p> <p>(例) ①地域課題の解決や地域コミュニティの活性化を図る取り組みへの支援 ②町内会の集会所建設や改修などに対する助成 ③市民活動団体（NPOなど）の自立や活性化を支援するための助成</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
2	<p><b>【効率的な行財政運営の推進】</b></p> <p>市民サービスの向上と行財政運営の効率化を進めています。</p> <p>(例) ①老朽化した公共施設の再編整備の検討・推進 ②公共施設や未利用財産の有効活用 ③マイナンバー（マイナンバーカード）を活用した市民サービスや利便性の向上</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F
3	<p><b>【近隣自治体との連携の推進】</b></p> <p>近隣の自治体との相互連携により、それぞれの強みである豊富な地域資源をいかした多様な連携・交流を進めています。</p> <p>(例) ①近隣の市町村と相互の特色をいかし、観光や定住・移住などの連携事業を推進</p>	5	4	3	2	1	0	A	B	C	D	E	F



5 設問1で、「1) 未婚」に○をつけた方にお伺いします。

将来的に持ちたい子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

- 1) 0人
- 2) 1人
- 3) 2人
- 4) 3人
- 5) 4人
- 6) 5人以上

6 設問1で、「1) 未婚」以外に○をつけた方にお伺いします。

理想の子どもの数は、何人ですか。

(お子さんをお持ちの方は、現在のお子さんを含めた全体人数をお答えください。)

- 1) 0人
- 2) 1人
- 3) 2人
- 4) 3人
- 5) 4人
- 6) 5人以上

7 設問3で、「1) 結婚したい。する考えがある」に○をつけた方にお伺いします。

結婚の時期はいつ頃を考えていますか。

- 1) すぐにでも結婚したい
- 2) 2～3年以内に結婚したい
- 3) ある程度の年齢までには結婚するつもり
- 4) 良い相手が見つければ結婚したい
- 5) わからない
- 6) その他 ( )





**4. 福島市の暮らしについて、あなたのお考えをお伺いします。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。**

1 あなたは、福島市に通算して何年住んでいますか。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1) 1年未満   | 6) 20～29年 |
| 2) 1～2年   | 7) 30～39年 |
| 3) 3～5年   | 8) 40～49年 |
| 4) 6～9年   | 9) 50～59年 |
| 5) 10～19年 | 10) 60年以上 |

2 福島市にこのまま住み続けたいですか。

- 1) 住み続けたい
- 2) 他の市町村に移りたい（理由： \_\_\_\_\_ ）
- 3) わからない

3 福島市に居住することになったきっかけは、何ですか。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1) 生まれたときから住んでいる | 6) 親や家族等の介護     |
| 2) 自らの進学         | 7) 福島市が気に入ったから  |
| 3) 家族の引っ越し       | 8) 東日本大震災による避難  |
| 4) 自らの就職・転勤・転職   | 9) その他（ _____ ） |
| 5) 結婚・離婚         |                 |

4 設問3で、「1) 生まれたときから住んでいる」以外に○をつけた方にお伺いします。福島市に転入する前の住所地は、どこですか。  
（複数回の転入経歴がある方は、直近の住所地をお答えください。）

- 1) 県内（ \_\_\_\_\_ 市町村）
- 2) 県外・海外（ \_\_\_\_\_ 都道府県・ \_\_\_\_\_ 国）





5. 東日本大震災から7年が経過し、また、人口減少社会の到来やそれに伴う税収の減少などにより、今後も生活環境の変化やニーズの多様化などが予想され、これまで以上に市民が市政へ参画することが期待されています。  
福島市のこれからの「まちづくり」について、あなたのお考えをお伺いします。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

### 5-1 東日本大震災からの復興や放射線に関する意識について

1 東日本大震災（原発事故）から7年が経過しました。  
あなたは、福島市で暮らしていて、放射線による健康不安はありますか。

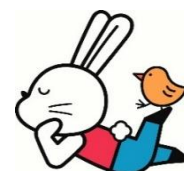
- 1) 不安ではない
- 2) あまり不安ではない
- 3) やや不安である
- 4) 大いに不安である

2 あなたの放射線による健康不安は、この7年で変化はありましたか。

- 1) 小さくなった
- 2) かわらない
- 3) 大きくなった

3 あなたは、福島市の復興の状況について、どのように感じていますか。

- 1) 大いに進んだ  
(理由: )
- 2) やや進んだ  
(理由: )
- 3) あまり進んでいない  
(理由: )
- 4) 進んでいない  
(理由: )









## 6. 自由記入欄

- 1 福島市の“誇り”や“自慢”できること（例えば「福島市を訪れた方に見てほしいもの」や「子どもたちや未来に伝えていきたいもの」など）について、あなたのお考えをお聞かせください。

.....

.....


.....

.....

.....

.....

.....



- 2 市政に関するご意見などがありましたら、ご記入ください。

.....

.....

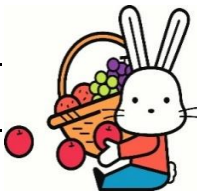
.....

.....

.....

.....

.....



以上でアンケートは終了です。

**ご協力、誠にありがとうございました。**

**8月7日（火）までに**

同封の返信用封筒（水色）に入れて、ポストへ投函してください。



## 新しい福島市総合計画の策定に向けた市民アンケート調査報告書

---

平成30年（2018年）12月

編集：福島市 政策調整部 政策調整課

発行：福島市

〒960-8601 福島市五老内町3番1号

☎（024）525-3788 FAX（024）536-9828

✉ seichou@mail.city.fukushima.fukushima.jp